2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	現代の国語ａ	単位数：　２単位	小寺理恵（1G・２G）喜多志津子（３G・4G） 小山俊夫（5G）一ノ瀬晃子（6G）

指導目標
学習単元：論理的な文章、実用的な文章
（１）実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力を育成する。
（２）文章の構成・図表などに含まれている情報を解釈する。
（３）根拠の示し方、説明の仕方を学び、自分の考えを深める。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新編現代の国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：２時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 新編現代の国語準拠ワーク 第一学習社 新版五訂カラー版新国語便覧 カラー版新国語便覧2024
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		1G:4/23(火)Ⅲ限　5G.4/19（金）Ⅲ限 2G:4/17(水)Ⅰ限　6G.4/22（月）Ⅰ限 3G:4/18(木)Ⅲ限 4G:4/19(金)Ⅰ限 書き手の意図をつかむ。「目指す世界の地図を作る」鴻上尚史等　①地図を作るという比喩に込められた筆者のメッセージを読み取る。②表現について筆者の意図や効果を考える。	1G:5/7(火)Ⅲ限　5G.4/26（金）Ⅲ限 2G:4/24(水)Ⅰ限　6G.5/13(月）Ⅰ限 3G:4/25(木)Ⅲ限 4G:4/26(金)Ⅰ限 ①知識：技能：漢字の書き取り・語句の意味　②思考・判断・表現：評論の読み方を学ぶ　③主体的に学習に取り組む態度：〇〇になるために、何をすればいいのか、という思考を学ぶ 文章の展開を把握する。	第1・2回 1G:5/7(火) 2G:4/24(水) 3G:4/25(木) 4G:4/26(金) 5G.4/26（金） 6G.5/13（月）
2		1G:4/23(火)Ⅳ限　5G.4/19（金）Ⅳ限 2G:4/17(水)Ⅱ限　6G4/22（月）Ⅱ限 3G:4/18(木)Ⅳ限 4G:4/19(金)Ⅱ限 文章の展開を把握する。「時間とは何か」池内了 等　①具体例を手がかりに、人間は時間をどのようにとらえているかを読み解く。②論の展開を整理して、本文の要点をつかむ。	1G:5/7(火)Ⅳ限　5G.4/26（金）Ⅳ限 2G:4/24(水)Ⅱ限　6G.5/13(月）Ⅱ限 3G:4/25(木)Ⅳ限 4G:4/26(金)Ⅱ限 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句の意味・按分作り　②思考・判断・表現：形式段落と意味段落、例と筆者の考えを分けて読み、要旨をまとめる。③自分の考えを持つ。	第3・4回 １G:5/14(火) ２G:5/8(水) 3G:5/9(木) 4G:5/10(金) ５G.5/10（金） 6G.5/20（月）
3		1G:5/14(火)Ⅲ限　5G.5/10（金）Ⅲ限 2G:5/8(水)Ⅰ限　6G.5/20（月）Ⅰ限 3G:5/9(木)Ⅲ限 4G:5/10(金)１限 対比を読み取る「水の東西」山崎正和 等　①二つの文化の比較を通じて、それぞれの特長を浮き彫りにしようとする筆者の思考をたどる。②日本と西洋の違いをみつけ、考察する。	1G:5/21(火)Ⅲ限　5G.5/17（金）Ⅲ限 2G:5/15(水)Ⅰ限　6G.5/27（月）Ⅰ限 3G:5/16(木)Ⅲ限 4G:5/17(金)１限 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句の意味・按分作り　②思考・判断・表現：形式段落と意味段落、例と筆者の考えを分けて読み、要旨をまとめる。③自分の考えを持つ。	第5・6回 1G:5/21(火) 2G:5/15(水) 3G:5/16(木) 4G:5/17(金) 5G.5/17（金） 6G.6/3（月）
4		1G:5/14(火)Ⅳ限　5G.5/10（金）Ⅳ限 2G:5/8(水)Ⅱ限　6G.5/20（月）Ⅱ限 3G:5/9(木)Ⅳ限 4G:5/10(金)Ⅱ限 言葉の働きをとらえる 「コインは円形か」佐藤信夫 ①具体例を読み解きレトリックの意義を理解 ②筆者の意見を踏まえ、自分の認識のしかたを振り返る。	1G:5/21(火)Ⅳ限　5G.5/17（金）Ⅳ限 2G:5/15(水)Ⅱ限　6G.5/27（月）Ⅱ限 3G:5/16(木)Ⅳ限 4G:5/17(金)Ⅱ限 実用文の読み方 表現の工夫を読みとる 指示語の特訓　接続語の練習　対義語を覚える	
5		1G:5/28(火)Ⅲ限 2G:5/22(水)Ⅰ限 3G:5/23(木)Ⅲ限　総復習 4G:5/24(金)Ⅰ限 5G:5/24(金)Ⅲ限 6G:6/3(月)Ⅰ限	1G:5/28(火)Ⅳ限　5G.5/24（金）Ⅳ限 2G:5/22(水)Ⅱ限　6G.6/3（月）Ⅱ限 3G:5/23(木)Ⅳ限 4G:5/24(金)Ⅱ限 単位認定試験：試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	古典探究ａ	単位数：　2　単位	川畑馨子

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	第一学習社 標準 古典探究
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　２時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	第一学習社 新国語便覧
レポート	全　６　回	合格数　６　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		１Ｇ：4月18日（木）3限 ２Ｇ：4月19日（金）1限 ・古典探究を学習するにあたって ・古文編Ⅰ　和歌・俳諧	１Ｇ：4月25日（木）3限 ２Ｇ：4月26日（金）1限 ・平安時代の文学背景 ・中古の文学	第１・２回 １Ｇ：4月25日（木） ２Ｇ：4月26日（金）
2		１Ｇ：4月18日（木）4限 ２Ｇ：4月19日（金）2限 ・古文編Ⅰ　和歌・俳諧 古今和歌集仮名序 古今和歌集 新古今和歌集	１Ｇ：4月25日（木）4限 ２Ｇ：4月26日（金）2限 ・随筆 枕草子 ・漢詩文	第３・４回 １Ｇ：5月 9日（木） ２Ｇ：5月10日（金）
3		１Ｇ：5月 9日（木）3限 ２Ｇ：5月10日（金）1限 ・古文編２　物語（二） 源氏物語	１Ｇ：5月16日（木）3限 ２Ｇ：5月17日（金）1限 ・源氏物語～若紫	第５・６回 １Ｇ：5月16日（木） ２Ｇ：5月17日（金）
4		１Ｇ：5月 9日（木）4限 ２Ｇ：5月10日（金）2限 ・古文編２　物語（二） 源氏物語 ・漢文編Ⅰ 白居易	１Ｇ：5月16日（木）4限 ２Ｇ：5月17日（金）2限 ・故事・寓話	
5		１Ｇ：5月23日（木）3限 ２Ｇ：5月24日（金）1限 ・総復習 ・試験ポイント学習	単位認定試験 １Ｇ：5月23日（木）4限 ２Ｇ：5月24日（金）2限 試験範囲は　レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回 学習支援授業第1回～第5回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	文学国語ｂ	単位数：２単位	北浦安典(1･2G)・小山俊夫(3G･4G)

指導目標

（1）韻文（俳句・短歌・詩）に関する基礎知識を身につけさせる。

（2）さまざまな作品について触れ、その面白さを味わわせる。

（3）作品を通じて、さまざまな視点を身につけさせ、多角的な視点から物事を判断できる力を身につけさせる。

（4）その他にも多くの作品を紹介し、自主的に、かつ能動的にそうしたものに触れる力を養わせる。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館 文学国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　２時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全6回	合格枚数6回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		1G：4月17日(水)Ⅲ限 2G：4月18日(木)Ⅰ限 3G：4月18日(木)Ⅲ限 4G：4月22日(月)Ⅰ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 「短歌十三首」俵万智他	1G：4月24日(水)Ⅲ限 2G：4月25日(木)Ⅰ限 3G：4月25日(木)Ⅲ限 4G：5月13日(月)Ⅰ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 ■短歌についての基礎知識■さまざまな短歌に触れる■短歌の構造を知る■気に入った短歌を取り上げ、それについての鑑賞	1G：4月24日(水) 2G：4月25日(木) 3G：4月25日(木) 4G：5月13日(月)
2		1G：4月17日(水)Ⅳ限 2G：4月18日(木)Ⅱ限 3G：4月18日(木)Ⅳ限 4G：4月22日(月)Ⅱ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 「俳句十五句」尾崎放哉他	1G：4月24日(水)Ⅳ限 2G：4月25日(木)Ⅱ限 3G：4月25日(木)Ⅳ限 4G：5月13日(月)Ⅱ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 ■俳句についての基礎知識■さまざまな俳句に触れる■俳句の構造を知る■気に入った俳句を取り上げ、それについての鑑賞	1G：5月8日(水) 2G：5月9日(木) 3G：5月9日(木) 4G：5月20日(月)
3		1G：5月8日(水)Ⅲ限 2G：5月9日(木)Ⅰ限 3G：5月9日(木)Ⅲ限 4G：5月20日(月)Ⅰ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 「永訣の朝」宮沢賢治	1G：5月15日(水)Ⅲ限 2G：5月16日(木)Ⅰ限 3G：5月16日(木)Ⅲ限 4G：5月27日(月)Ⅰ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 ■文学史、詩人について知る■詩についての基礎知識■詩の構造について■詩的表現から作者の気持ちを推し量る	1G：5月15日(水) 2G：5月16日(木) 3G：5月16日(木) 4G：5月27日(月)
4		1G：5月8日(水)Ⅳ限 2G：5月9日(木)Ⅱ限 3G：5月9日(木)Ⅳ限 4G：5月20日(月)Ⅱ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 展開　穂村弘「共感と驚異」	1G：5月15日(水)Ⅳ限 2G：5月16日(木)Ⅱ限 3G：5月16日(木)Ⅳ限 4G：5月27日(月)Ⅱ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 ■さまざまな韻文を読む	
5		1G：5月22日(水)Ⅲ限 2G：5月23日(木)Ⅰ限 3G：5月23日(木)Ⅲ限 4G：6月3日(月)Ⅰ限 レポート復習　質問等の受付	単位認定試験 1G：5月22日(水)　2G：5月23日(木) 3G：5月23日(木)　4G：6月3日(月) 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2023年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	論理国語a	単位数：2単位	小寺理恵(02G・04G)　小山俊夫(52G)　安藤真依子(01G・03G)

指導目標

(1)生涯にわたり自ら学び生きる力を身に付けるため、さまざまな文章やデータ・資料に対する理解力を養う。自己の考えを深め表現できるようにする。

(2)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館書店 論理国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全6回	合格数6回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		01G：4/17(水)３限 02G：4/18(木)３限 03G：4/19(金)３限 04G：4/22(月)３限 52G：4/22(月)３限 ■共同体のいま～社会において価値あるものとは何か？ 「家族化するペット」評論文の読解	01G：4/24(水)３限 02G：4/25(木)３限 03G：4/26(金)３限 04G：5/13(月)３限 52G：5/7(火)３限 データ・図表を活用して展開された主張を理解する	第1・2回 01G：4/24(水) 02G：4/25(木) 03G：4/26(金) 04G：5/13(月) 52G：5/7(火)
2		01G：4/17(水)４限 02G：4/18(木)４限 03G：4/19(金)４限 04G：4/22(月)４限 52G：4/23(火)３限 ■共同体のいま～社会において価値あるものとは何か？ 「統計資料から分析したことを書く」	01G：4/24(水)４限 02G：4/25(木)４限 03G：4/26(金)４限 04G：5/13(月)４限 52G：5/13(月)３限 主張や根拠の妥当性・信頼性などを検討・吟味する	第3・4回 01G：5/8(水) 02G：5/9(木) 03G：5/10(金) 04G：5/20(月) 52G：5/14(火)
3		01G：5/8(水)３限 02G：5/9(木)３限 03G：5/10(金)３限 04G：5/20(月)３限 52G：5/14(火)３限 ■自己と他者～自己を規定するものは何か？ 「贈り物としてのノブレス・オブリージュ」筆者の主張を理解し、整理する中で自分の世界を広げ考えを深める。	01G：5/15(水)３限 02G：5/16(木)３限 03G：5/17(金)３限 04G：5/27(月)３限 52G：5/21(火)３限 評価・賛否・提案など、自分の考えを述べる。	第5・6回 01G：5/15(水) 02G：5/16(木) 03G：5/17(金) 04G：5/27(月) 52G：第5回 5/21(火) 第6回 5/27(月)
4		01G：5/8(水)４限 02G：5/9(木)４限 03G：5/10(金)４限 04G：5/20(月)４限 52G：5/20(月)３限 ■自己と他者～自己を規定するものは何か？ 「相手を意識して書く」	01G：5/15(水)４限 02G：5/16(木)４限 03G：5/17(金)４限 04G：5/27(月)４限 52G：5/27(月)３限 相手を意識してやさしい日本語で書くことの意義を理解する	
5		01G：5/22(水)３限 02G：5/23(木)３限 03G：5/24(金)３限 04G：6/3(月)３限 52G：5/28(火)３限 総復習	単位認定試験　01G：5/22(水)４限 02G：5/23(木)４限 03G：5/24(金)４限 04G：6/3(月)４限 52G：6/3(月)３限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第５回 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習a漢字	単位数：　2単位	一ノ瀬晃子

指導目標

国語を適切に表現し、的確に理解するための基礎力を育成する。
・常用漢字をきちんと読み、正しく書けるようになる。
・漢字の成り立ち、歴史を知ることにより、国際的視野から日本文化を考える契機とする。
・漢字能力検定３級合格を目指し、漢字検定対策問題に取り組む。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	自主教材
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：　2　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	新国語便覧 第一学習社
レポート	全　6　回	合格枚数　6　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月19日（金）Ⅲ限 漢字能力検定の説明 漢字の成り立ちについてのDVD鑑賞 部首の役割を理解する	4月26日（金）Ⅲ限 漢字の音読み・訓読み	第1・2回　4月26日
2		4月19日（金）Ⅳ限 漢字の部首を見極める 漢字の成り立ち 六書の理解 漢字の正しい読み	4月26日（金）Ⅳ限 漢字の正しい筆順 漢字の正しい筆画	第3・4回　5月10日
3		5月10日（金）Ⅲ限 熟語の構成 漢字一つ一つの持つ意味を考える 同音異義語・同訓異字語	5月17日（金）Ⅲ限 対義語・類義語	第5・6回　5月17日
4		5月10日（金）Ⅳ限 熟語の構成 漢字一つ一つの持つ意味を考える 同音異義語・同訓異字語	5月17日（金）Ⅳ限 四字熟語・漢字だけではなく、その意味を理解する	
5		5月24日（金）Ⅲ限 漢字検定3級過去問題に挑戦	単位認定試験：5月24日（金）Ⅳ限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習ｅ日本語	単位数：　2　単位	吉浦　隆司

指導目標

(1)我々が日常，読み・書き・聞き・話ししている日本語というものを，母語だからという甘えを捨て，改めて見直し正しく適切に使えるようにする。

(2)文化庁の調査では，日本語の運用に不安を抱く人の約８割が敬語についてのそれを訴えている。この現状をふまえ，特に正しい敬語の修得に時間を割き，社会に出て恥ずかしくない人材を育成する。

(3)日本語検定３級/４級受検者(任意)にも対応できるように，本試験で出題される 敬語・文法・語彙・言葉の意味・表記・漢字 の六つの分野について対策問題集を中心に演習と解説を繰り返しながら修得する。

学習支援授業	あ　り	授業数：全５回	教科書・学習図書	な　し
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	な　し	な　し	副教材	東京書籍 「日本語」中級 東京書籍 ステップアップ日本語講座中級
レポート	全　6　回 (ステップアップ全１冊＋プリント１枚)	合格枚数　全６回分		
単位認定試験	あ り	単位認定試験	評定	5段階評価

回	日　時	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1	4/22(月)Ⅲ・Ⅳ限	・敬 語	・敬語とは・敬語の三種類と五分類・状況に合わせた敬語の使い分け・第三者を交えた敬語・電話や手紙における敬語・誤った敬語の使い方・さまざまな敬意表現・敬語学習のまとめ	第１回・第２回 (5/7(火)〆切)
2	5/13(月)Ⅲ・Ⅳ限	・文 法 ・語 彙 ・言葉の意味	・用言の活用と接続・可能動詞/受身と使役・文のねじれ・接続語・助動詞・助詞 ・言葉と言葉の関係・類義語・対義語 ・多義語・言葉の使い方・慣用句	第３回・第４回 (5/20(月)〆切)
3	5/20(月)Ⅲ・Ⅳ限	・表 記 ・漢 字	・漢字/送り仮名/仮名遣いの誤り ・熟語の構成・形の似た漢字・同音異義語・同音異字・同訓異字・四字熟語とその適切な使い方	第５回 (5/27(月)〆切)
4	5/27(月)Ⅲ・Ⅳ限	・総復習・総合問題	・総復習 ・総まとめ ・質疑応答	第６回 (6/3(月)〆切)
5	6/3(月)Ⅲ限	・総復習	単位認定試験：（6/3（月）Ⅳ限） 試験範囲は　レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回 学習支援授業第1回～第5回	

2024年度 通信教育指導計画 向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習S入試古典α	単位数：１ 単位	北浦安典

指導目標
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
(4)古文の基礎的な知識や文法事項を中心に、共通テストおよび一般入試レベルに対応できる読解力の定着を目指し、演習形式で学習する。

学習支援授業	あり	授業数：全5回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	１単位時間×4	合格時間数：１ 時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	いいずな書店①「三訂版プログレス古文総演習 完成編」②「四訂版わかる・読める・解けるKey&Point古文単語330」 第一学習社③「新国語便覧」 啓隆社⑤「新修古典文法二訂版」③「新修古典文法二訂版ドリル編」
レポート	全 8 回	合格枚数 3 枚		
定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月23日(火)Ⅰ限 説話 「十訓抄」 「古本説話集」	5月7日(火)Ⅰ限 ①関西学院大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。用言の確認。②立命館大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「る・らる・す・さす」の確認。	第1回、第2回 5月14日(火)
2		4月23日(火)Ⅱ限 随筆 「徒然草」 日記 「讃岐典侍日記」	5月7日(火)Ⅱ限 ①京都産業大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「き・けり・つ・ぬ・たり・り」の確認。②同志社大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「む・むず・らむ・けむ」の確認。	第3回、第4回 5月14日(火)
3		5月14日(火)Ⅰ限 物語 「大鏡」 評論 「俊頼髄脳」	5月21日(火)Ⅰ限 ①神戸女学院大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「べし・まし・らし・めり・なり」の確認。②駒澤大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。格助詞・接続助詞・係助詞の確認。	第5回、第6回 5月28日(火)
4		5月14日(火)Ⅱ限 物語 「浜松中納言物語」 説話 「古今著聞集」	5月21日(火)Ⅱ限 ①神戸学院大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。呼応の副詞、品詞分解の確認。②佛教大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。敬意の対象の確認。	第7回、第8回 5月28日(火)
5		5月28日(火)Ⅰ限 説話・随筆・日記・物語・評論 総復習	単位認定試験：5月28日(火)Ⅱ限 試験範囲は 学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第8回 スクーリング第1回～第4回	

2023年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	現代の国語Ｓａｔ	単位数：１単位	安藤真依子(1G・2G)

指導目標
学習単元：論理的な文章、実用的な文章
　学習の仕方を学び、基礎を固める。
（１）実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力を育成する。
（２）文章の構成・図表などに含まれている情報を解釈する。
（３）根拠の示し方、説明の仕方を学び、自分の考えを深める。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新編現代の国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 新編現代の国語準拠ワーク 第一学習社 新版五訂カラー版新国語便覧
レポート	全　３　回	合格枚数　３　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		1G：4/18(木)1限 2G：4/15(月)1限 書き手の意図をつかむ。 「目指す世界の地図を作る」鴻上尚史 ①地図を作るという比喩に込められた筆者のメッセージを読み取る。 ②表現について筆者の意図や効果を考える。	1G：4/25(木)1限 2G：4/22(月)1限 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句の意味 ②思考・判断・表現：評論の読み方を学ぶ。 ③主体的に学習に取り組む態度：〇〇になるために、何をすればいいのか、という思考を学ぶ。	第１回①②③ 1G・2G 4/30（火）
2		1G：4/23(火)2限 2G：4/17(水)2限 文章の展開を把握する。 「時間とは何か」池内了 ①具体例を手がかりに、人間は時間をどのようにとらえているかを読み解く。 ②論の展開を整理して、本文の要点をつかむ。	1G：5/7(火)2限 2G：4/24(水)2限 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句の意味・按分作り ②思考・判断・表現：形式段落と意味段落、例やたとえと筆者の考えを分けて読み、要旨をまとめる。 ③自分の考えを持つ。	第２回①② 1G・2G 5/17（金）
3		1G：5/9(木)1限 2G：5/8(水)2限 対比を読み取る 「水の東西」山崎正和 ①二つの文化の比較を通じて、それぞれの特長を浮き彫りにしようとする筆者の思考をたどる。 ②日本と西洋の違いをみつけ、考察する。	1G：5/16(木)1限 2G：5/15(水)2限 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句・接続詞・副詞 ②思考・判断・表現：東西の対比を読み取る。 ③主体的に学習に取り組む態度：四字熟語の意味から搭載の考え方を理解し、自分の考えを持つ。	第３回①② 1G・2G 5/24（金）
4		1G：5/14(火)2限 2G：5/13(月)1限 書き言葉の技術 文章トレーニング ①文章構造を理解する。 ②要約する。 ③比較する。 ④意見文を書く。１００次要約の練習をする。	1G：5/21(火)2限 2G：5/20(月)1限 日常の中の文章 実用文の読み方、写真を文章で説明する。 広告コピーを書く、表現の工夫を読み取る。	
5		総復習 1G：5/23(木)1限・5/28(火)2限 2G：5/22(水)2限・5/27(月)1限	1・2G 単位認定試験：1G・2G（5/30（木）1限）→ 同じ日 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第3回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	論理国語Sat	単位数：1単位	吉浦隆司

指導目標

(1)生涯にわたり自ら学び生きる力を身に付けるため、さまざまな文章やデータ・資料に対する理解力を養う。自己の考えを深め表現できるようにする。

(2)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館書店 論理国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全３回	合格数３回		
単　認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/17(水)２限 ■共同体のいま～社会において価値あるものとは何か？ 「家族化するペット」評論文の読解	4/23(火)１限 データ・図表を活用して展開された主張を理解する	第１回 5/8（水）
2		5/7(火)１限 ■共同体のいま～現代における家族の姿、ペットの位置 「家族化するペット」評論文の読解	4/24(水)２限 主張や根拠の妥当性・信頼性などを検討・吟味する	第２回 5/15（水）
3		5/8(水)２限 ■自己と他者～自己を規定するものは何か？ 「贈り物としてのノブレス・オブリージュ」筆者の主張を理解し、整理する中で自分の世界を広げ考えを深める。	5/14(火)１限 筆者の主張を丁寧にたどる	第３回 5/22（水）
4		5/21(火)１限 ■自己と他者～自己を規定するものは何か？ 「贈り物としてのノブレス・オブリージュ」筆者の主張を理解し、整理する中で自分の世界を広げ考えを深める。	5/15(水)２限 筆者の論理の筋道を正確にたどり、自分にとっての「ノブレス・オブリージュ」を考える	
5		5/22(水)２限　総復習	単位認定試験　　5/28(火)１限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第５回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	新国語表現Sat	単位数　：　１単位	吉浦隆司

指導目標
文章表現への興味・関心を持たせつつ，志望理由書を完成させる。
相手に効果的に伝わる文章とは？を意識する。
自己と真剣に対峙し，冷静に自己分析し，将来を真摯に見据え，現在の自己とリンクさせる。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	大修館書店 国語表現
スクーリング	1単位時間×２	合格時間数：１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全　３　回	合格数　３　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/19(金)１限 ■文章表現の基礎 表記の仕方 語句の用法と文のくぎり方 分かりやすい説明の方法	4/26(金)１限 志望理由書とは何か	第１回 4/26(金)
2		5/10(金)１限 ■原稿用紙の使い方 ■相手に伝わる文章とは	5/17(金)１限 志望先を考える 情報収集 伝わりやすい文章の基本要素	第２回 5/24(金)
3		5/24(金)１限 ■ワークブックを完成する 好きなことを掘り下げる 自分史を書き出す 小・中・高を振り返って(最も打ち込んだこと) 自己分析・他己分析 将来やりたいことと志望先のつながりを考える		第３回 5/24(金)
4			単位認定試験：志望理由書(800字)の提出 学習支援授業第1回～第3回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第2回 をふまえて	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	現代の国語Ｓａ新	単位数：　　１単位	一ノ瀬晃子(11G・14G)・安藤真依子(12G)・喜多志津子(13G) 小寺理恵（15G）

指導目標
学習単元：論理的な文章、実用的な文章
　学習の仕方を学び、基礎を固める。
（１）実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力を育成する。
（２）文章の構成・図表などに含まれている情報を解釈する。
（３）根拠の示し方、説明の仕方を学び、自分の考えを深める。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新編現代の国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 新編現代の国語準拠ワーク 第一学習社 カラー版新国語便覧2024
レポート	全　３　回	合格枚数　３　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11G:4/18(木) 2限 12G:4/18(木) 3限 13G:4/19(金) 4限 14G:4/19(金)1 限 15G:4/19(金) 3限 書き手の意図をつかむ。 「目指す世界の地図を作る」鴻上尚史 ①地図を作るという比喩に込められた筆者のメッセージを読み取る。②表現について筆者の意図や効果を考える。	11G:4/25(木) 2限 12G:4/25(木) 3限 13G:4/26(金) 4限 14G:4/26(金) 1限 15G:4/26(金) 3限 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句の意味②思考・判断・表現：評論の読み方を学ぶ　③主体的に学習に取り組む態度：〇〇になるために、何をすればいいのか、という思考を学ぶ	第１回①②③ 5/10（金）
2		11G:4/23(火) 5限 12G:4/22(月) 4限 13G:4/23(火) 1限 14G:4/23(火) 3限 15G:4/23(火) 2限 文章の展開を把握する。 「時間とは何か」池内了 ①具体例を手がかりに、人間は時間をどのようにとらえているかを読み解く。②論の展開を整理して、本文の要点をつかむ。	11G:5/7(火) 5限 12G:5/9(木) 3限 13G:5/7(火) 1限 14G:5/7(火) 3限 15G:5/7(火) 2限 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句・接続詞・副詞②思考・判断・表現：東西の対比を読み取る。③主体的に学習に取り組む態度：四字熟語の意味から搭載の考え方理解し、自分の考えを持つ。	第２回①② 5/17（金）
3		11G:5/9(木) 2限 12G:5/13(月) 4限 13G:5/10(金) 4限 14G:5/10(金) 1限 15G:5/10(金) 3限 対比を読み取る 「水の東西」山崎正和 ①二つの文化の比較を通じて、それぞれの特長を浮き彫りにしようとする筆者の思考をたどる。②日本と西洋の違いをみつけ、考察する。	11G:5/16(火) 5限 12G:5/20(月) 4限 13G:5/17(金) 4限 14G:5/17(金) 1限 15G:5/17(金) 3限 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句・接続詞・副詞②思考・判断・表現：東西の対比を読み取る。③主体的に学習に取り組む態度：四字熟語の意味から搭載の考え方理解し、自分の考えを持つ。	第３回①② 5/24（金）
4		11G:5/14(火) 5限 12G:5/16(木) 3限 13G:5/14(火) 1限 14G:5/14(火) 3限 15G:5/14(火) 2限 書き言葉の技術 文章トレーニング①文章構造を理解する。②要約する。③比較する。④意見文を書く。１００字要約の練習。	11G:5/21(火) 5限 12G:5/23(木) 3限 13G:5/21(火) 1限 14G:5/21(火) 3限 15G:5/21(火) 2限 日常の中の文章 実用文の読み方、写真を文章で説明する、広告コピーを書く、表現の工夫を読みとる	
5		11G:5/23(木) 2限 12G:5/27(月) 4限 13G:5/24(金) 4限 14G:5/24(金) 1限 15G:5/24(金) 3限 総復習	単位認定試験： 11G:5/28(火) 5限 12G:5/30(木) 3限 13G:5/28(火) 1限 14G:5/28(火) 3限 15G:5/28(火) 3限 2 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第３回 スクーリング第1回～第３回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	論理国語Ｓａアド	単位数：　1　単位	山口登

指導目標
(1)生涯にわたり自ら学び生きる力を身に付けるため、さまざまな文章やデータ・資料に対する理解力を養う。自己の考えを深め表現できるようにする。
(2)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)受験に対応できる国語力を高める。実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館 論理国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　1　時間以上		
メディア視聴			副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧 いいずな書店 大学入試漢字TOP2000
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4 /18（木）2限 データ・図表を活用して展開された主張を理解する	4/25（木）2限 芸術と文化 「ミロのヴィーナス」	
2		4 /23（火）2限 評価・賛否・提案など、自分の考えを述べる。	5/ 7（火）2限 共同体のいま 「家族化するペット」	4月25日(木) レポート 第1回
3		5/9（木）2限 前景や前提、含意を補い、教材文の理解を深める	5/16（木）2限 自己と他者 「贈り物としてのノブレス・オブリージュ」	5月14日(火) レポート 第2回
4		5/14（火）2限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	5/21（火）2限 「敬語への自覚･他者への自覚」	5月23日(木) レポート 第3回
5		5/23（木）2限 評論文の読解　筆者の主張を理解し、主張の背景を調べる中で自分の世界を広げ考えを深める。	単位認定試験：（5/28（火）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	論理国語Sdアド	単位数：　1　単位	山口登

指導目標
(1)生涯にわたり自ら学び生きる力を身に付けるため、さまざまな文章やデータ・資料に対する理解力を養う。自己の考えを深め表現できるようにする。
(2)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)受験に対応できる国語力を高める。実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館 論理国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　1　時間以上		
メディア視聴			副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18（木）４限 ほかの教材文や参考文、資料と比較し考えを深める	4/25（木）４限 日本語の多様性 「方言コスプレ」現象	
2		４/23（火）４限 わからないことや知りたいことなどを調べる	５/７（火）４限 コミュニケーションの手段 「記号メディアと物理的メディア」	4月25日(木) レポート 第１回
3		5/９（木）４限 主張や根拠の妥当性・信頼性などを検討・吟味する	5/16（木）４限 メディアの変容 「消費されるスポーツ」	5月9日(木) レポート 第２回
4		5/14（火）４限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	5/21（火）４限 存在への問い 「日常に走る亀裂」	5月23日(木) レポート 第３回
5		5/23（木）４限 復習 評論文の読解　筆者の主張を理解し、主張の背景を調べる中で自分の世界を広げ考えを深める。	単位認定試験：（5/28（火）４限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度 通信教育指導計画 向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	古典探究Saアド	単位数：1 単位	北浦 安典

指導目標
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
(4)文法事項の整理を通して、受験に対応できる力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全5回	教科書・学習図書	第一学習社 標準 古典探究
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1 時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	第一学習社①「カラー版新国語便覧2024」 京都書房②「新修古典文法ニ訂版」③「新修古典文法ニ訂版ドリル編」 いいずな書店④「四訂版わかる・読める・解ける Key&Point古文単語330」
レポート	全 7 回	合格枚数 3 枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月17日(水)Ⅱ限 「古本説話集」 平中が事 「十訓抄」 文字一つの返し	4月19日(金)Ⅱ限 ①古文に親しみを持ち、話のおもしろさを理解する。②話の構成や展開を理解し、登場人物の行動や心情を味わう。	第1回・第2回 4月24日(水)
2		4月24日(水)Ⅱ限 「古今著聞集」 小式部内侍が大江山の歌の事 「伊勢物語」 初冠	4月26日(金)Ⅱ限 ①説話文学の多様性とおもしろさを知り、古典への興味を養う。②登場人物たちの言動や心の動きが、どのように描写されているかを理解する。	第3回・第4回 5月8日(水)
3		5月8日(水) 「伊勢物語」 通ひ路の関守 小野の雪	5月10日(金)Ⅱ限 ①登場人物たちの言動や心の動きが、どのように描写されているかを理解する。②物語の中で和歌が果たす役割について理解する。	第5回・第6回 5月15日(水)
4		5月15日(水)Ⅱ限 「竹取物語」 かぐや姫の昇天	5月17日(金) ①登場人物たちの言動や心の動きが、どのように描写されているかを理解する。②物語の中で和歌が果たす役割について理解する。	第7回 5月22日(水)
5		5月22日(水)説話・物語 総復習	単位認定試験：5月24日(金)Ⅱ限 試験範囲は 学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第7回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	言語文化o	単位数：　2　単位	川畑馨子

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習支援授業	なし	なし	教科書・学習図書	東京書籍 新編言語文化
スクーリング	1単位時間×1	合格時間数：　1時間以上		
メディア視聴	あり	合格枚数　1　回	副教材	東京書籍 新編言語文化学習課題ノート 第一学習社 新国語便覧
レポート	全　7　回	合格枚数　6　回	メディア視聴教材	東京書籍 教科書授業インターネット講座
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	スクーリング	学習内容	レポート
1	現代文編 古文編 漢文編		小説：小説の読み方を学ぶ、登場人物の感情を読み取る。 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句の意味　②思考・判断・表現：題名が持つ意味を考える。③主体的に学習に取り組む態度：登場人物の心情や生き方を考え、主題について文章を書く。	第１～４回
2			古文：古文に親しもう ①知識・技能：歴史的仮名遣いの読み方・古語の意味。歴史的背景　②思考・判断・表現：有名作品に触れる。③主体的に学習に取り組む態度：冒頭部分を暗唱する。	第５～６回
3			漢文：日本語の中に生きる漢文 ①知識・技能：訓読の決まりを覚え、書き下し文にする。②思考・判断・表現：格言の意味を覚える。③格言を使えるようにする。	第７回
4		7/29（月）４限 ・言語文化とは ・美しい日本の言葉 ・古文入門 ・短歌と俳句	単位認定試験：８/２（金）２限 試験範囲は　レポート第1回～第７回 メディア視聴報告書	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	古典探究ao	単位数：　2　単位	川畑馨子

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習支援授業	なし	なし	教科書・学習図書	東京書籍 新編古典探究
スクーリング	1単位時間×1	合格時間数：　1時間		
メディア視聴	あり	合格回数　1　回	副教材	東京書籍 新編古典探究学習課題ノート 第一学習社 新国語便覧
レポート	全　7　回	合格回数　6　回	メディア視聴教材	東京書籍 教科書授業インターネット講座
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	スクーリング	学習内容	レポート （締切期日）
	古文編 ・和歌の世界 百人一首の世界 ・古文の窓 勅撰和歌集の歴史 ・軍記物語を味わう 平家物語 ・歌物語を楽しむ 伊勢物語 大和物語	7/19（金）4限 ・中世の文学	①古典文学の多様性とおもしろさを知り、古典への興味を養う。 ②登場人物たちの言動や心の動きが、どのように描写されているかを理解する。 ③和歌の鑑賞と作品での効果を考える。	第1回～第３回 ７月１日（月） ・古文学習の基礎 ・和歌の世界
				第４回～第５回 ７月１日（月） ・軍記物語
				第６回～第7回 ７月１日（月） ・歌物語
			単位認定試験：（8/7（水）2限） 試験範囲は　レポート第1回～第7回 メディア視聴報告書	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	論理国語ao	単位数：　2　単位	川畑馨子

指導目標

(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。

(2)論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	なし	なし	教科書・学習図書	東京書籍 新編論理国語
スクーリング	1単位時間×1	合格時間数：　1時間以上		
メディア視聴	あり	合格枚数　1　枚	副教材	東京書籍 新編論理国語学習課題ノート 第一学習社 新国語便覧
レポート	全　6　回	合格枚数　6　回	メディア視聴教材	東京書籍 教科書授業インターネット講座
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	スクーリング	学習内容	レポート （締切期日）
	Ⅰ部 ・広がる風景 ・考える手がかり ・人間と知性 ・現実の中で ・ものの見方 ・働くよろこび ・論理の力		①知識・技能：漢字の読み書き、語句の意味と使い方の理解　②思考・判・表現：論理的な文章を読み筆者の主張を理する　③主体的に学習に取り組む態度：文章の要約に取り組む　論理的に表現する。	第1回～第4回 7月1日（月）
				第5回～第6回 7月1日（月）
		7月18日（木）4限 論理的な文章に触れ自分に引き寄せて思考する ・「ふしぎ」ということ ・楽に働くこと、楽しく働くこと	単位認定試験：（8/5（月）3限） 試験範囲は　レポート第1回～第6回 メディア視聴報告書	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	新国語表現ｂ	単位数：２単位	吉浦隆司

指導目標
文章表現への興味・関心を持たせつつ，志望理由書を完成させる。
相手に効果的に伝わる文章とは？を意識する。
自己と真剣に対峙し，冷静に自己分析し，将来を真摯に見据え，現在の自己とリンクさせる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館書店 国語表現
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　２　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全　６　回	合格数　６　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/23(火)3限 ■文章表現の基礎① 表記の仕方 語句の用法	5/7(火)3限 志望理由書とは何か①	
2		4/23(火)4限 ■文章表現の基礎② 文のくぎり方 分かりやすい説明の方法	5/7(火)4限 志望理由書とは何か②	第１回 4/26(金) 第２・３回 5/10(金)
3		5/14(火)3限 ■原稿用紙の使い方	5/21(火)3限 志望先を考える 情報収集①	
4		5/14(火)4限 ■相手に伝わる文章とは	5/21(火)4限 情報収集② 伝わりやすい文章の基本要素	第４～６回 5/24(金)
5		5/28(火)3限 ■ワークブックを完成する 好きなことを掘り下げる 自分史を書き出す 小・中・高を振り返って 自己分析・他己分析 将来やりたいことと志望先のつながりを考える	単位認定試験：① 志望理由書(800字)の提出 ② 5/28(火)4限 自分を売り込む文章(400字)作成 学習支援授業第1回～第3回 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第４回 をふまえて	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	地理総合①グループ	単位数：２単位	友次康至（ともつぐ　やすし）

【指導目標】

地理に関わる諸事象に関して、現在世界的な課題となっている地球環境問題と資源・エネルギー問題を取り上げる。概念の説明から現状を多面的・多角的に考察し、地理的な課題の解決に向けての力を養う。また、日本の地形と自然災害の関連を地球の構造を切り口に、双方の特色と因果関係を解説し、防災に向けて主体的な意識と追究の態度を養う。

【重要】①定められた5回（２ｈで1回）のスクーリングと学習支援授業すべてに出席してください。補講はありません。ただし、1回目に休んだ場合の配慮はあります。　②配布されたレポートはすべて期限内に提出してください。　③2回目以降のスクーリング・学習支援授業を休んだ場合のレポートの郵送はありませんので、6号棟1階の事務所側職員室の友次の所まで取りに来てください。ただし、友次は木・土・日・祝は出勤していません。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	東京書籍 地理総合 帝国書院 新詳高等地図
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	なし
レポート	全8回	合格枚数6枚以上		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月19日（金）　3限 地球環境問題Ⅰ ・地球温暖化 ・プラスチックごみ ・熱帯林の減少	4月26日（金）　3限 資源・エネルギー問題Ⅰ ・エネルギー資源の種類 ・エネルギー利用の変遷	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内
2		4月19日（金）　4限 地球環境問題Ⅱ ・砂漠化 ・生物多様性の喪失 ・国際会議	4月26日（金）　4限 資源・エネルギー問題Ⅱ ・再生可能エネルギー ・日本の発電の変遷	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内
3		5月10日（金）　3限 世界の大地形 ・地球の地形 ・変動帯と安定陸塊	5月17日（金）　3限 自然災害と防災Ⅰ ・断層と地震 ・地震の種類と津波	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内（5月17日を除く）
4		5月10日（金）　4限 日本の地形 ・日本列島の地形 ・日本の河川と海岸	5月17日（金）　4限 自然災害と防災Ⅱ ・火山と火山災害 ・防災・減災	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内（5月17日を除く）
5		5月24日（金）　3限　自習	5月24日（金）　4限　単位認定テスト	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	地理総合②グループ	単位数：２単位	友次康至（ともつぐ　やすし）

【指導目標】

地理に関わる諸事象に関して、現在世界的な課題となっている地球環境問題と資源・エネルギー問題を取り上げる。概念の説明から現状を多面的・多角的に考察し、地理的な課題の解決に向けての力を養う。また、日本の地形と自然災害の関連を地球の構造を切り口に、双方の特色と因果関係を解説し、防災に向けて主体的な意識と追究の態度を養う。

【重要】①定められた5回（２ｈで1回）のスクーリングと学習支援授業すべてに出席してください。補講はありません。ただし、1回目に休んだ場合の配慮はあります。　②配布されたレポートはすべて期限内に提出してください。　③2回目以降のスクーリング・学習支援授業を休んだ場合のレポートの郵送はありませんので、6号棟1階の事務所側職員室の友次の所まで取りに来てください。ただし、友次は木・土・日・祝は出勤していません。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	東京書籍 地理総合 帝国書院 新詳高等地図
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	なし
レポート	全8回	合格枚数6枚以上		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月22日（月）　1限 地球環境問題Ⅰ ・地球温暖化 ・プラスチックごみ ・熱帯林の減少	5月13日（月）　1限 資源・エネルギー問題Ⅰ ・エネルギー資源の種類 ・エネルギー利用の変遷	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内
2		4月22日（月）　2限 地球環境問題Ⅱ ・砂漠化 ・生物多様性の喪失 ・国際会議	5月13日（月）　2限 資源・エネルギー問題Ⅱ ・再生可能エネルギー ・日本の発電の変遷	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内
3		5月20日（月）　1限 世界の大地形 ・地球の地形 ・変動帯と安定陸塊	5月27日（月）　1限 自然災害と防災Ⅰ ・断層と地震 ・地震の種類と津波	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内（5月27日を除く）
4		5月20日（月）　2限 日本の地形 ・日本列島の地形 ・日本の河川と海岸	5月27日（月）　2限 自然災害と防災Ⅱ ・火山と火山災害 ・防災・減災	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内（5月27日を除く）
5		6月3日（月）　1限　自習	6月3日（月）　2限　単位認定テスト	

教科	科目		担当者
地理歴史	歴史総合(01)	単位数:2単位	髙木 雅文

指導目標
(1)社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
(2)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(3)近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
(4)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

学数支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	第一学習社 新歴史総合
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数:2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4月23日(火)Ⅲ限 ■ガイダンス 「歴史総合」を学習するにあたって ■18世紀のアジアの繁栄	5月7日(火)Ⅲ限 ■結び付く世界と日本の開国	No.1・2 5月7日(火)
2		4月23日(火)Ⅳ限 ■工業化の進展と国民国家の建設	5月7日(火)Ⅳ限 ■帝国主義とアジア諸国の変容	No.3・4 5月14日(火)
3		5月14日(火)Ⅲ限 ■第一次世界大戦と大衆社会	5月21日(火)Ⅲ限 ■経済危機と第二次世界大戦② ■第二次世界大戦後の世界と日本	No.5・6 5月21日(火)
4		5月14日(火)Ⅳ限 ■経済危機と第二次世界大戦①	5月21日(火)Ⅳ限 ■冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭	
5		5月28日(火)Ⅲ限 ■世界秩序の変容と日本 ■総復習	単位認定試験:(5月28日(火)Ⅳ限) 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

教科	科目		担当者
地理歴史	歴史総合(02)	単位数:2単位	髙木 雅文

指導目標
(1)社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
(2)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(3)近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
(4)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

学数支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	第一学習社 新歴史総合
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数:2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4月18日(木)Ⅲ限 ■ガイダンス 「歴史総合」を学習するにあたって ■18世紀のアジアの繁栄	4月25日(木)Ⅲ限 ■結び付く世界と日本の開国	No.1・2 4月25日(木)
2		4月18日(木)Ⅳ限 ■工業化の進展と国民国家の建設	4月25日(木)Ⅳ限 ■帝国主義とアジア諸国の変容	No.3・4 5月9日(木)
3		5月9日(木)Ⅲ限 ■第一次世界大戦と大衆社会	5月16日(木)Ⅲ限 ■経済危機と第二次世界大戦② ■第二次世界大戦後の世界と日本	No.5・6 5月16日(木)
4		5月9日(木)Ⅳ限 ■経済危機と第二次世界大戦①	5月16日(木)Ⅳ限 ■冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭	
5		5月23日(木)Ⅲ限 ■世界秩序の変容と日本 ■総復習	単位認定試験:(5月23日(木)Ⅳ限) 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

教科	科目		担当者
地理歴史	歴史総合(03)	単位数:2単位	髙木 雅文

指導目標
(1)社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
(2)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(3)近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
(4)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

学数支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	第一学習社 新歴史総合
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数:2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4月19日(金)Ⅲ限 ■ガイダンス 「歴史総合」を学習するにあたって ■18世紀のアジアの繁栄	4月26日(金)Ⅲ限 ■結び付く世界と日本の開国	No.1・2 4月26日(金)
2		4月19日(金)Ⅳ限 ■工業化の進展と国民国家の建設	4月26日(金)Ⅳ限 ■帝国主義とアジア諸国の変容	No.3・4 5月10日(金)
3		5月10日(金)Ⅲ限 ■第一次世界大戦と大衆社会	5月17日(金)Ⅲ限 ■経済危機と第二次世界大戦② ■第二次世界大戦後の世界と日本	No.5・6 5月17日(金)
4		5月10日(金)Ⅳ限 ■経済危機と第二次世界大戦①	5月17日(金)Ⅳ限 ■冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭	
5		5月24日(金)Ⅲ限 ■世界秩序の変容と日本 ■総復習	単位認定試験:(5月24日(金)Ⅳ限) 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	世界史探究Sa01	単位数：1単位	澤田晃治

指導目標

(1)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や 現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

(3)「イラン諸国家の興亡とイラン文明」～「キリスト教の成立と発展」等について基本的な知識を学ぶとともに、これらの歴史的意義について考えさせる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説世界史 (世界史探究)
スクーリン	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視			副教材	詳説世界史ノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/23（火）Ⅰ限 ■「世界史探究Sa」を学習するにあたって ■イラン諸国家の興亡とイラン文明 ■アケメネス朝の興亡・パルティアとササン朝・イラン文明	5/7（火）Ⅰ限 ■ペルシア戦争とアテネ民主政・ポリス社会の変容	Ｎｏ．１　5/7（火）
2		4/23（火）Ⅱ限 ■ギリシア人の都市国家ー ■ポリスの成立と発展・市民と奴隷・アテネとスパルタ・民主政への歩み	5/7（火）Ⅱ限 ■ヘレニズム時代	Ｎｏ．２　5/14（火）
3		5/14（火）Ⅰ限 ■ギリシアの生活と文化	5/21（火）Ⅰ限 ■ローマ帝国・帝国の変容・西ローマ帝国の滅亡・ローマの生活と文化	Ｎｏ．３　5/21（火）
4		5/14（火）Ⅱ限 ■ローマと地中海世界 ■ローマ共和政・地中海征服とその影響・内乱の1世紀	5/21（火）Ⅱ限 ■キリスト教の成立と発展 ■キリスト教の成立・迫害から国教へ	
5		5/28（火）Ⅰ限 総復習	単位認定試験：（5/28（火）Ⅱ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	世界史探究Sb01	単位数：1単位	澤田晃治

指導目標

(1)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や 現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

(3)「東アジアの勢力交替」～「清代中国の社会と文化」までの基本的な知識を学ぶとともに、これらを学ぶ意義について考えさせる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説世界史 (世界史探究)
スクーリン	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	詳説世界史ノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18（木）Ⅰ限 ■「世界史探究Sb」を学習するにあたって ■東アジアの勢力交替 ■宋と金	4/25（木）Ⅰ限 ■モンゴル帝国の形成 ■元の東アジア支配 ■モンゴル帝国時代の東西交流	Ｎｏ．１　4/25（木）
2		4/18（木）Ⅱ限 ■唐末から宋代の社会と経済 ■宋の文化	4/25（木）Ⅱ限 ■モンゴル帝国の解体 ■ティムールの興亡	Ｎｏ．２　5/9（木）
3		5/9（木）Ⅰ限 ■モンゴル帝国解体後のアジア ■明初の政治 ■明朝の朝貢世界	5/16（木）Ⅰ限 ■多民族国家・清朝	Ｎｏ．３　5/16（木）
4		5/9（木）Ⅱ限 ■交易の活発化 ■明代後期の社会と文化 ■東南アジアの動向 ■東アジアの新興勢力 ■明朝の朝貢世界	5/16（木）Ⅱ限 ■清と東アジア・東南アジア ■清代中国の社会と文化	
5		5/23（木）Ⅰ限 総復習	単位認定試験：（5/23（木）Ⅱ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	世界史探究Sc01	単位数：1単位	澤田晃治

指導目標

(1)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や 現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

(3)「バルカン半島の危機」～「独ソ戦」等について基本的な知識を学ぶとともに、これらの歴史的意義について考えさせる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説世界史 (世界史探究)
スクーリン	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視			副教材	詳説世界史ノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/22（月）Ⅲ限 ■「世界史探究Ｓｄ」を学習するにあたって ■バルカン半島の危機 ■第一次世界大戦の勃発 ■戦時外交と総力戦	5/13（月）Ⅲ限 ■西欧諸国の模索 ■国際協調と軍縮の進展 ■イタリアのファシズム ■東欧・バルカン諸国の動揺 ■ソ連の成立 ■アメリカ合衆国の繁栄	Ｎｏ．１　5/13（月）
2		4/22（月）Ⅳ限 ■対戦の結果 ■ロシア革命 ■ヴェルサイユ体制とワシントン体制	5/13（月）Ⅳ限 ■第一次世界大戦と東アジア ■日本の進出と東アジアの民族運動 ■南京国民政府の成立と共産党	Ｎｏ．２　5/20（月）
3		5/20（月）Ⅲ限 ■インドにおける民族運動の展開 ■東南アジアにおける民族運動の展開 ■西アジアの民族運動 ■アフリカの民族運動	5/27（月）Ⅲ限 ■ソ連の計画経済とスターリン体制 ■満州事変と日中戦争 ■ファシズム諸国の攻勢と枢軸の形成	Ｎｏ．３　5/27（月）
4		5/20（月）Ⅳ限 ■世界恐慌とその影響 ■アメリカのニューディール政策 ■ブロック経済 ■ナチス＝ドイツ	5/27（月）Ⅳ限 ■ナチス＝ドイツの侵略と開戦 ■ヨーロッパの戦争 ■独ソ戦	
5		6/3（月）Ⅲ限 総復習	単位認定試験：（6/3（月）Ⅳ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者	
地理歴史	日本史探究Sa1	単位数：1単位	山本直弘	
指導目標 (1)我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。 (2)「原始・古代」では、旧石器時代から平安時代までを扱い、原始社会の特色及び古代国家と社会や文化の特色について、東アジア世界の動向と関連付けて考察させる。 (3)「中世」では、中世国家と社会や文化の特色について、東アジア世界の動向と関連付けて考察させる。				
学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説日本史 (日本史探究)
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4/23（火）Ⅲ限 ■「日本史探求Sa」を学習するにあたって ■文化の始まり ■農耕社会の成立 ■古墳文化の展開 ■飛鳥の朝廷	5/7（火）Ⅲ限 日本文化のあけぼの 古墳とヤマト政権	5/7（火）
2		4/23（火）Ⅳ限 ■律令国家への道 ■平城京の時代 ■律令国家の文化 ■律令国家の変容 ■摂関政治 ■国風文化 ■地方政治の展開と武士	5/7（火）Ⅳ限 律令国家の形成 貴族政治の展開	5/14（火）
3		5/14（火）Ⅲ限 ■院政の始まり ■院政と平氏政権 ■鎌倉幕府の成立 ■武士の社会 ■モンゴル襲来と幕府の衰退 ■鎌倉文化	5/21（火）Ⅲ限 院政と武士の躍進 武家政権の成立	5/21（火）
4		5/14（火）Ⅳ限 ■室町幕府の成立 ■幕府の衰退と庶民の台頭 ■室町文化 ■戦国大名の登場	5/21（火）Ⅳ限 武家社会の成長	
5		5/28（火）Ⅲ限 総復習	単位認定試験：（5/28（火）Ⅳ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	日本史探究Sa2	単位数：1単位	山本直弘

指導目標

(1)我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

(2)「原始・古代」では、旧石器時代から平安時代までを扱い、原始社会の特色及び古代国家と社会や文化の特色について、東アジア世界の動向と関連付けて考察させる。

(3)「中世」では、中世国家と社会や文化の特色について、東アジア世界の動向と関連付けて考察させる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説日本史 (日本史探究)
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4/17（水）Ⅰ限 ■「日本史探求Sa」を学習するにあたって ■文化の始まり ■農耕社会の成立 ■古墳文化の展開 ■飛鳥の朝廷	4/24（水）Ⅰ限 日本文化のあけぼの 古墳とヤマト政権	4/24（水）
2		4/17（水）Ⅱ限 ■律令国家への道 ■平城京の時代 ■律令国家の文化 ■律令国家の変容 ■摂関政治 ■国風文化 ■地方政治の展開と武士	4/24（水）Ⅱ限 律令国家の形成 貴族政治の展開	5/8（水）
3		5/8（水）Ⅰ限 ■院政の始まり ■院政と平氏政権 ■鎌倉幕府の成立 ■武士の社会 ■モンゴル襲来と幕府の衰退 ■鎌倉文化	5/15（水）Ⅰ限 院政と武士の躍進 武家政権の成立	5/15（水）
4		5/8（水）Ⅱ限 ■室町幕府の成立 ■幕府の衰退と庶民の台頭 ■室町文化 ■戦国大名の登場	5/15（水）Ⅱ限 武家社会の成長	
5		5/22（水）Ⅰ限 総復習	単位認定試験：（5/22（水）Ⅱ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	日本史探究Sb1	単位数：1単位	山本直弘

指導目標
(1)我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。
(2)「近世」では、近世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連づけて考察させる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説日本史 (日本史探究)
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/19（金）Ⅰ限 ■「日本史探求Sb」を学習するにあたって ■織豊政権 ■桃山文化 ■幕藩体制の成立 ■幕藩社会の構造	4/26（金）Ⅰ限 近世の幕開け 幕藩体制の成立と展開①	4/26（金）
2		4/19（金）Ⅱ限 ■幕政の安定 ■経済の発展 ■元禄文化	4/26（金）Ⅱ限 幕藩体制の成立と展開②	5/10（金）
3		5/10（金）Ⅰ限 ■藩政の改革 ■宝暦・天明期の文化	5/17（金）Ⅰ限 幕藩体制の動揺①	5/17（金）
4		5/10（金）Ⅱ限 ■幕府の衰退と近代への道 ■化政文化	5/17（金）Ⅱ限 幕藩体制の動揺②	
5		5/24（金）Ⅰ限 総復習	単位認定試験：（5/24（金）Ⅱ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	日本史探究Sb2	単位数：1単位	山本直弘

指導目標
(1)我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。
(2)「近世」では、近世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連づけて考察させる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説日本史 (日本史探究)
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4/22（月）Ⅰ限 ■「日本史探求Sb」を学習するにあたって ■織豊政権 ■桃山文化 ■幕藩体制の成立 ■幕藩社会の構造	5/13（月）Ⅰ限 近世の幕開け 幕藩体制の成立と展開①	5/13（月）
2		4/22（月）Ⅱ限 ■幕政の安定 ■経済の発展 ■元禄文化	5/13（月）Ⅱ限 幕藩体制の成立と展開②	5/20（月）
3		5/20（月）Ⅰ限 ■藩政の改革 ■宝暦・天明期の文化	5/27（月）Ⅰ限 幕藩体制の動揺①	5/27（月）
4		5/20（月）Ⅱ限 ■幕府の衰退と近代への道 ■化政文化	5/27（月）Ⅱ限 幕藩体制の動揺②	
5		6/3（月）Ⅰ限 総復習	単位認定試験：（6/3（月）Ⅱ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

教科	科目		担当者
地理歴史	日本史探究Sc(01)	単位数:1単位	髙木 雅文

指導目標
(1)我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。
(2)「近代」では、近代国家の形成と社会や文化の特色について、国際環境と関連づけて考察させたり、近代国家の展開と社会や文化の特色について、国際環境と関連づけて考察させる。

学数支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説日本史
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数:1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4月17日(水)Ⅲ限 ■ガイダンス 「日本史探究Sc」を学習するにあたって ■開国と幕末の動乱	4月24日(水)Ⅲ限 ■明治維新と富国強兵	No.1 4月24日(水)
2		4月17日(水)Ⅳ限 ■幕府の滅亡と新政府の発足	4月24日(水)Ⅳ限 ■立憲国家の成立	No.2 5月8日(水)
3		5月8日(水)Ⅲ限 ■日清・日露戦争と国際関係	5月15日(水)Ⅲ限 ■恐慌の時代	No.3 5月15日(水)
4		5月8日(水)Ⅳ限 ■第一次世界大戦と日本 ■ワシントン体制	5月15日(水)Ⅳ限 ■軍部の台頭	
5		5月22日(水)Ⅲ限 ■第二次世界大戦 ■総復習	単位認定試験:(5月22日(水)Ⅳ限) 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度前期1ターム 通信教育指導計画 向陽台高等学校　　確定版　2024年5月29日

教科	科目		担当者
地理歴史	日本史探究Sc(02)	単位数:1単位	髙木 雅文

指導目標
(1)我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。
(2)「近代」では、近代国家の形成と社会や文化の特色について、国際環境と関連づけて考察させたり、近代国家の展開と社会や文化の特色について、国際環境と関連づけて考察させる。

学数支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説日本史
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数:1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4月22日(月)Ⅲ限 ■ガイダンス 「日本史探究Sc」を学習するにあたって ■開国と幕末の動乱	5月13日(月)Ⅲ限 ■明治維新と富国強兵	No.1 5月13日(月)
2		4月22日(月)Ⅳ限 ■幕府の滅亡と新政府の発足	5月13日(月)Ⅳ限 ■立憲国家の成立	No.2 5月20日(月)
3		5月20日(月)Ⅲ限 ■日清・日露戦争と国際関係	5月27日(月)Ⅲ限 ■恐慌の時代	No.3 5月27日(月)
4		5月20日(月)Ⅳ限 ■第一次世界大戦と日本 ■ワシントン体制	5月27日(月)Ⅳ限 ■軍部の台頭	
5		6月3日(月)Ⅲ限 ■第二次世界大戦 ■総復習	単位認定試験:(6月3日(木)Ⅳ限) 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	受験用世界史Sa01	単位数：1単位	澤田晃治

指導目標

(1)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や 現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

(3)「自然環境と人類の進化」～「東アジア文化圏の形成」等について基本的な知識を学ぶとともに、これらの歴史的意義について考えさせる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説世界史 (世界史探究)
スクーリン	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視			副教材	詳説世界史ノート　詳説世界史図録　世界史用語集　山川一問一答世界史
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4/17（水）Ⅲ限 ■「受験用世界史Sa」を学習するにあたって ■自然環境と人類の進化 ■文明の誕生	4/24（水）Ⅲ限 ■南アジアの古代文明	Ｎｏ．１　4/24（水）
2		4/17（水）Ⅳ限 ■社会とその展開	4/24（水）Ⅳ限 中国の古代文明 南北アメリカ文明	Ｎｏ．２　5/8（水）
3		5/8（水）Ⅲ限 ■中央ユーラシア ■草原とオアシスの世界	5/15（水）Ⅲ限 ■中国の動乱と変容	Ｎｏ．３　5/15（水）
4		5/8（水）Ⅳ限 ■秦・漢帝国	5/15（水）Ⅳ限 ■東アジア文化圏の形成	
5		5/22（水）Ⅲ限 ■総復習	単位認定試験：（5/22（水）Ⅳ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	地理総合t(01・02)	単位数：2単位	友次康至（ともつぐ　やすし）

指導目標

地球に関わる諸事象に関して、現在世界的な課題となっている地球環境問題と資源・エネルギー問題を取り上げる。概念の説明から現状を多面的・多角的に考察し、地理的な課題の解決に向けての力を養う。また、世界の気候を切り口に、世界の地形から日本の地形に触れ、現在日本で頻繁に起こる自然災害とそれに対する防災について主体的な意識と追究の態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全5回	教科書・学習図書	東京書籍 地理総合 帝国書院 新詳高等地図
スクーリング	1単位時間×5	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	なし
レポート	全10回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
		4月23日・地球環境問題Ⅰ	5月14日・資源・エネルギー問題Ⅰ	配布日から1週間以内
		5月7日・地球環境問題Ⅱ	5月21日・資源・エネルギー問題Ⅱ	配布日から1週間以内
		5月28日・世界の気候と人々のくらしⅠ	7月2日・世界の大地形	配布日から1週間以内
		6月25日・世界の気候と人々のくらしⅡ	7月9日・日本の地形	配布日から1週間以内
		7月16日・自然災害と防災Ⅰ	7月23日・自然災害と防災Ⅱ	配布日から1週間以内

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	歴史総合ｔ01	単位数：2単位	澤田晃治

指導目標

①近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

②近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

③近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

学数支援授業	あり	授業数：全12回	教科書・学習図書	高等学校　新歴史総合 過去との対話、つなぐ未来
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴			副教材	第一学習社 新歴史総合ノート
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/16（金）Ⅰ限 ■「歴史総合ｔ」を学習するにあたって ■清が東アジアに君臨した ■東アジアは成熟期をむかえた	4/19（金）Ⅰ限 ■砂糖入り紅茶とキャラコに魅せられて ■国産化が世界をつくり変える	Ｎｏ．１・２　5/10（金）
2		4/26（金）Ⅰ限 ■人びとの政府を自らつくる ■政治は国民のために	5/10（金）Ⅰ限 ■自由主義とナショナリズムが広まった ■イギリスの影響力が世界におよんだ	Ｎｏ．３・４　6/14（金）
3		5/17（金）Ⅰ限 ■イギリスに追いつき、追いこせ ■アメリカは内乱を経て国民統合をはたした	5/24（金）Ⅰ限 ■ヨーロッパがもたらした衝撃 ■南アジア・東南アジアの落日	Ｎｏ．５・６　7/5（金）
4		6/14（金）Ⅰ限 ■清と日本が開港をせまられた ■清と日本は外圧に対応した	6/21（金）Ⅰ限 ■日本の国境・領土が定まった	
5		6/28（金）Ⅰ限 ■「可能なら、惑星をも併合したい」 ■日本は、初の大規模な対外戦争をおこした	7/5（金）Ⅰ限 ■日露戦争に世界が注目した ■韓国は植民地となり、清は倒れた	
6		7/12（金）Ⅰ限 ■糸がささえた産業革命 ■何のために学ぶのか	7/19（金）Ⅰ限 ■総復習 試験範囲は学習支援授業1回～6回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第6回	
7			7/24（水）Ⅲ限　単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	歴史総合o	単位数：2単位	友次康至（ともつぐ　やすし）

指導目標

近代の歴史において、日清戦争から第一次世界大戦後の協調外交までを扱う。各事象の意味や意義また特色などを時期や年代、日本内外の歴史的背景などに着目して、論理的かつ効果的に説明することで、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉える力を養う。

学数支援授業	なし		教科書・学習図書	第一学習社 新歴史総合
スクーリング	1単位×1時間	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	全3回	合格枚数3枚	副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	メディアレポート ・ＮＨＫ高校講座（第６回）		7/23(火) ・日清戦争～日露戦争 ・韓国併合～ロシア革命 ・ヴェルサイユ体制	7/2(火) （メディアレポートを含む）
2	メディアレポート ・ＮＨＫ高校講座（第８回）			7/2(火) （メディアレポートを含む）
3	メディアレポート ・ＮＨＫ高校講座（第９回）			7/2(火) （メディアレポートを含む）
4			8/5(月)　単位認定テスト	
5				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	日本史探究ao(前期)	単位数：２単位	上田裕史

指導目標

(1)我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

(2)「原始・古代」では、旧石器時代から平安時代までを扱い、原始社会の特色及び古代国家と社会や文化の特色について、東アジア世界の動向と関連付けて考察させる。

(3)「中世」では、中世国家と社会や文化の特色について、東アジア世界の動向と関連付けて考察させる。

学習支援授業	なし	なし	教科書・学習図書	山川出版社 詳説日本史
スクーリング	1単位時間×1	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	全１回	合格回数：１回以上	副教材	なし
レポート	全６回	合格枚数６枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 ％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	ＮＨＫ高校講座「日本史」 第７回「貴族社会と摂関政治」 ＮＨＫ高校講座「日本史」 第10回「平氏政権の誕生」 ＮＨＫ高校講座「日本史」 第13回「モンゴル襲来と社会の変貌」		7月23日(火)3限 「日本史演習ao」を学習するにあたって 飛鳥の朝廷　教科書P33～ 律令国家への道　教科書P37～	No１～No６ 7月1日(月)
2				
3				
4				
5			単位認定試験：（8/6（火）２限） 試験範囲はレポート第1回～第6回、 スクーリング第1回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
公民	公共01G(前期1ターム)	単位数：2単位	上田裕史

指導目標

(1)現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

(3)よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に行き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 高等学校公共　これからの社会について考える
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月23日(火)１限目 ■「公共」を学ぶにあたって ■お互いを理解し尊重するために ■生命をめぐる問題	5月7日(火)１限目 ■国会のしくみと役割 ■内閣のしくみと行政機構	Ｎｏ．１～Ｎｏ．２ 5月7日(火)
2		4月23日(火)２限目 ■情報をめぐる問題 ■契約と消費者の権利	5月7日(火)２限目 ■世界の政治制度 ■司法権と日本の裁判制度	Ｎｏ．３～Ｎｏ．４ 5月14日(火)
3		5月14日(火)１限目 ■選挙の役割と意義、政党の役割 ■国際社会と国際法	5月21日(火)１限目 ■金融の役割と金融政策 ■国際経済のしくみ	Ｎｏ．５～Ｎｏ．６ 5月21日(火)
4		5月14日(火)２限目 ■戦後経済のあゆみ ■市場経済のしくみと物価	5月21日(火)２限目 ■少子高齢社会における社会保障	
5		5月28日(火)１限目 総復習	単位認定試験：5月28日(火)２限目 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
公民	公共02G（前期1ターム）	単位数：2単位	上田裕史

指導目標

(1)現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

(3)よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に行き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 高等学校公共　これからの社会について考える
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月17日(水)１限目 ■「公共」を学ぶにあたって ■お互いを理解し尊重するために ■生命をめぐる問題	4月24日(水)１限目 ■国会のしくみと役割 ■内閣のしくみと行政機構	Ｎｏ．１～Ｎｏ．２ 4月24日(水)
2		4月17日(水)２限目 ■情報をめぐる問題 ■契約と消費者の権利	4月24日(水)２限目 ■世界の政治制度 ■司法権と日本の裁判制度	Ｎｏ．３～Ｎｏ．４ 5月8日(水)
3		5月8日(水)１限目 ■選挙の役割と意義、政党の役割 ■国際社会と国際法	5月15日(水)１限目 ■金融の役割と金融政策 ■国際経済のしくみ	Ｎｏ．５～Ｎｏ．６ 5月15日(水)
4		5月8日(水)２限目 ■戦後経済のあゆみ ■市場経済のしくみと物価	5月15日(水)２限目 ■少子高齢社会における社会保障	
5		5月22日(水)１限目 総復習	単位認定試験：5月22日(水)２限目 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
公民	公共03G（前期１ターム）	単位数：2単位	上田裕史

指導目標

(1)現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

(3)よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に行き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 高等学校公共　これからの社会について考える
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月19日(金)１限目 ■「公共」を学ぶにあたって ■お互いを理解し尊重するために ■生命をめぐる問題	4月26日(金)１限目 ■国会のしくみと役割 ■内閣のしくみと行政機構	Ｎｏ．１～Ｎｏ．２ 4月25日(水)
2		4月19日(金)２限目 ■情報をめぐる問題 ■契約と消費者の権利	4月26日(金)２限目 ■世界の政治制度 ■司法権と日本の裁判制度	Ｎｏ．３～Ｎｏ．４ 5月8日(水)
3		5月10日(金)１限目 ■選挙の役割と意義、政党の役割 ■国際社会と国際法	5月17日(金)１限目 ■金融の役割と金融政策 ■国際経済のしくみ	Ｎｏ．５～Ｎｏ．６ 5月15日(水)
4		5月10日(金)２限目 ■戦後経済のあゆみ ■市場経済のしくみと物価	5月17日(金)２限目 ■少子高齢社会における社会保障	
5		5月24日(金)１限目 総復習	単位認定試験：5月24日(金)２限目 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
公民	公共04G（前期1ターム）	単位数：2単位	上田裕史

指導目標

(1)現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

(3)よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に行き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 高等学校公共　これからの社会について考える
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月22日(月)３限目 ■「公共」を学ぶにあたって ■お互いを理解し尊重するために ■生命をめぐる問題	5月13日(月)３限目 ■国会のしくみと役割 ■内閣のしくみと行政機構	Ｎｏ．１～Ｎｏ．２ 5月13日(月)
2		4月22日(月)４限目 ■情報をめぐる問題 ■契約と消費者の権利	5月13日(月)４限目 ■世界の政治制度 ■司法権と日本の裁判制度	Ｎｏ．３～Ｎｏ．４ 5月20日(月)
3		5月20日(月)３限目 ■選挙の役割と意義、政党の役割 ■国際社会と国際法	5月27日(月)３限目 ■金融の役割と金融政策 ■国際経済のしくみ	Ｎｏ．５～Ｎｏ．６ 5月27日(月)
4		5月20日(月)４限目 ■戦後経済のあゆみ ■市場経済のしくみと物価	5月27日(月)４限目 ■少子高齢社会における社会保障	
5		6月3日(月)３限目 総復習	単位認定試験：6月3日(月)４限目 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版2022/12/08

教科	科目		担当者
公民	倫理①	単位数：2単位	岸大資

指導目標

(1)歴史や文化を通じて、人間の様々な考え方や宗教、心のありかたを学習する。

(2)古代から現代の政治体制やイデオロギーの変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の政治や利害関係を理解するとともに，諸資料から政治に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(3)身近に起こる様々な社会現象に対する自己の倫理観を考察・表現できるようになる。
様々なテーマを通じて、自己と他者では観点や倫理観が異なることを理解できるようになる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	東京書籍 政治・経済
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月23日(火)　Ⅰ・Ⅱ限 ■倫理とは ■異なる価値観の発見		
2			5月7日(火)　Ⅰ・Ⅱ限 ■宗教とは	第１・２・３回 5月14日(火)
3			5月14日(火)　Ⅰ・Ⅱ限 ■愛とは ■正義とは	第4・５・６回 5月28日(火)
4		5月21日(火)　Ⅰ・Ⅱ限 ■自分とは		
5		5月28日(火)　Ⅰ限 ■要点整理とまとめ	単位認定試験：5月28日(火)　Ⅱ限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版2022/12/08

教科	科目		担当者
公民	倫理②	単位数：2単位	岸大資

指導目標

(1)歴史や文化を通じて、人間の様々な考え方や宗教、心のありかたを学習する。

(2)古代から現代の政治体制やイデオロギーの変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の政治や利害関係を理解するとともに，諸資料から政治に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(3)身近に起こる様々な社会現象に対する自己の倫理観を考察・表現できるようになる。
様々なテーマを通じて、自己と他者では観点や倫理観が異なることを理解できるようになる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	東京書籍 政治・経済
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月22日(月)　Ⅰ・Ⅱ限 ■倫理とは ■異なる価値観の発見		
2			5月13日(月)　Ⅰ・Ⅱ限 ■宗教とは	第１・２・３回 5月20日(月)
3			5月20日(月)　Ⅰ・Ⅱ限 ■愛とは ■正義とは	第4・５・６回 5月27日(月)
4		5月27日(月)　Ⅰ・Ⅱ限 ■自分とは		
5		6月3日(月)　Ⅰ限 ■要点整理とまとめ	単位認定試験：6月3日(月)　Ⅱ限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度前期１ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
公民	政治・経済（１グループ）	単位数：　２単位	小笠原　理雄

指導目標
社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追及、解決に向けて構想する等の活動を通じ、広い視野で社会に主体的かつ平和で民主的な社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	東京書籍「政治・経済」
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　２時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　６　回	合格枚数　６　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 ５０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4 /23 政治・経済の概要について 第１編　第１章　現代日本の政治 第１節民主政治の基本理念 第２節日本国憲法の基本原理		
2				
3			5/7 日本の政治機構	第１，２回 5/7
4			5/7 現代政治の特質	
5		5/14 第１編　第２章　現代日本の経済 第１節現代の資本主義経済 第２節現代経済のしくみ		第３、４回 5/13
6				
7			5/21 現代の国際政治	第５，６回 5/20
8			5/21 国際政治と日本	
9		5/28 第２編　第３章国際社会の課題 グローバル化にともなう社会変容		最終締切 5/27
10		単位認定試験　5/28 試験範囲　学習支援授業第1回～第5回、レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回		

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
公民	公民演習ao	単位数：２単位	岸　大資

指導目標

(1)近現代の社会問題などを通じて，様々な倫理観や観念形態に関する知識を追究したり理解し，一人の人間として広い視野に立ち，グローバル化する国際社会の中で主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

(2)諸資料から少子高齢化に関する様々な課題を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	（メディア視聴）	（メディア視聴）	教科書・学習図書	なし
スクーリング	２単位時間×1	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	あり		副教材	なし
レポート	全６回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	動画「少子高齢化問題」	（メディア視聴）	7/18（木）３限 少子高齢化問題について	7/1（月）
2			単位認定試験：（8/7（水）３限） 試験範囲はレポート第1回～6回、 スクーリング第1回	
3				
4				
5				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ＩＳａ	単位数：1単位	大谷　友貫

指導目標

(1) 数と式

①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。

②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。

③二次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深める。

④不等式の解の意味や不等式の性質について理解し，一次不等式の解を求める。

(2) データの分析

①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。

②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。

③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ｉ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	データの分析ノート
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4/17（水）　1限 ・「数学ＩＳａ」を学習するにあたって ・指数法則、式の計算 ・式の展開と因数分解	4/24（水）　1限 ・平方根の計算 ・分母の有理化	4/25（木）
2		4/17（水）　2限 ・一次方程式 ・一次不等式	4/24（水）　2限 ・数と集合 ・集合の表し方	5/9（木）
3		5/8（水）　1限 ・数と集合、共通部分、和集合 ・全体集合、空集合、補集合	5/15（水）　1限 ・集合と命題 ・データの散らばり	5/15（水）
4		5/8（水）　2限 ・度数、ヒストグラム ・平均値、中央値	5/15（水）　2限 ・四分位数 ・箱ひげ図	
5		5/22（水）　1限 ・総復習	単位認定試験：　(5/22（水）2限) 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ＩＳａ	単位数：1単位	上賀　朗正

指導目標

（1）数と式

①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。

②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。

③二次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深める。

④不等式の解の意味や不等式の性質について理解し，一次不等式の解を求める。

（2）データの分析

①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。

②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。

③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18（木）　３限 ・「数学ＩＳａ」を学習するにあたって ・指数法則、式の計算 ・式の展開と因数分解	4/18（木）　４限 ・平方根の計算 ・分母の有理化	4/25（木）
2		4/25（木）　３限 ・一次方程式 ・一次不等式	4/25（木）　４限 ・数と集合 ・集合の表し方	5/9（木）
3		5/9（木）　３限 ・数と集合、共通部分、和集合 ・全体集合、空集合、補集合	5/9（木）　４限 ・集合と命題 ・データの散らばり	5/16（木）
4		5/16（木）　３限 ・度数、ヒストグラム ・平均値、中央値	5/16（木）　４限 ・四分位数 ・箱ひげ図	
5		5/23（木）　３限 ・総復習	単位認定試験：　5/23（木）4限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ＩＳｂ	単位数：1単位	佐藤　晃希

指導目標

（1）二次関数

①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。

②二次関数の最大値や最小値を求める。

③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		４月/１９日（金）１限 ・「数学ＩＳｂ」を学習するにあたって ・関数 ・1次関数のグラフ	４月/２６日（金）１限 二次関数とそのグラフ①	４月/２７日（土）
2		４月/１９日（金）２限 ・二次関数のグラフ	４月/２６日（金）２限 二次関数とそのグラフ②	５月/１１日（土）
3		５月/１０日（金）１限 ・二次関数の最大値・最小値	５月/１７日（金）１限 二次関数の最大・最小	５月/２０日（月）
4		５月/１０日（金）２限 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	５月/１７日（金）２限 二次関数と二次方程式、二次不等式	
5		５月/２４日（金）１限 ・総復習	単位認定試験：（５月/２４日（金）２限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、９回分の授業の内容	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ＩＳｃ	単位数：1単位	馬渕　孝浩

指導目標

（1）図形と計量

①鋭角の三角比の意味と相互関係について理解する。

②三角比を鈍角まで拡張する意義を理解し，鋭角の三角比の値を用いて鈍角の三角比の値を求める方法を理解する。

③正弦定理や余弦定理について三角形の決定条件や三平方の定理と関連付けて理解し，三角形の辺の長さや角の大きさなどを求める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ｉ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/23（火）　1限 ・「数学ＩＳｃ」を学習するにあたって ・三平方の定理 ・３０度４５度の直角三角形 ・正弦、余弦、正接の定義	5/7（火）　1限 ・鋭角の三角比の値 ・三角関数の表の利用	4/26（金）
2		4/23（火）　2限 ・三角比の利用 ・三角比から辺の長さを求める	5/7（火）　2限 ・鈍角の三角比 ・三角比の定義の拡張	5/10（金）
3		5/14（火）　1限 ・三角比の相互関係 ・正弦定理	5/21（火）　1限 ・三角形への応用①	5/17（金）
4		5/14（火）　2限 ・余弦定理 ・三角形の面積	5/21（火）　2限 三角形への応用②	
5		5/28（火）　1限 ・総復習	単位認定試験：　（5/28（火）2限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳｃ	単位数：1単位	藤井　敏

指導目標

（1）図形と計量

①鋭角の三角比の意味と相互関係について理解する。

②三角比を鈍角まで拡張する意義を理解し，鋭角の三角比の値を用いて鈍角の三角比の値を求める方法を理解する。

③正弦定理や余弦定理について三角形の決定条件や三平方の定理と関連付けて理解し，三角形の辺の長さや角の大きさなどを求める。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/22（月）1限 ・「数学ⅠＳｃ」を学習するにあたって ・直角三角形 ・三角比	5/13（月）1限 三角比①	5/13（月）
2		4/22（月）２限 ・三角比の利用 ・三角比の相互関係	5/13（月）２限 三角比②	5/20（月）
3		5/20（月）1限 ・鈍角の三角比 ・正弦定理	5/27（月）1限 三角形への応用①	5/27（月）
4		5/20（月）2限 ・余弦定理 ・三角形の面積	5/27（月）2限 三角形への応用①	
5		6/3（月）1限 ・総復習	単位認定試験：6/3（月）2限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

確定版

教科	科目		担当者
数学	数学ⅡＳａ	単位数：1単位	佐藤　晃希

指導目標

（1）複素数と方程式

式の計算、複素数と方程式、式と証明を学習する。

２次方程式の理解を深め、高次方程式が理解でき、解けるようになること。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅱ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/23（火）3限　【第１回目】 ・「数学ⅡSaｱﾄﾞ」を学習するにあたって ・式の展開と因数分解 ・二項定理 ・分数式の計算	5/7（火）3限【第3回目】 式の計算	5/9（木）
2		4/23（火）4限【第2回目】 ・複素数 ・２次方程式の解と判別式 ・解と係数の関係	5/7（火）4限【第4回目】 複素数と方程式	5/16（木）
3		5/14（火）3限【第5回目】 ・多項式のわり算 ・因数定理	5/21（火）3限【第7回目】 剰余の定理・因数定理	5/23（木）
4		5/14（火）4限【第6回目】 ・高次方程式 ・等式の証明 ・不等式の証明	5/21（火）4限【第8回目】 高次方程式・式と証明	
5		5/28（火）3限【第9回目】 ・総復習	単位認定試験：（5/28（火）4限）【第10回目】 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版2024/4/19

教科	科目		担当者
数学	数学ⅡＳｂ	単位数：1単位	藤井　敏

さ指導目標
（２）図形と方程式
点と直線、円を学習する。
直線、円という代表的な図形について方程式で表すことおよび領域について学習する。
解析幾何の発想を学習し、図形の状況を文字式で考え、その式を解き調べるという見方を身につけさせる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅱ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/19（金）1限 ・「数学ⅡＳｂ」を学習するにあたって ・直線上の点 ・平面上の点	4/26（金）1限 点について	4/26（金）
2		4/19（金）2限 ・直線の方程式 ・２直線の関係	4/26（金）2限 直線について	5/10（金）
3		5/10（金）1限 ・円の方程式 ・円と直線	5/17（金）1限 円について	5/17（金）
4		5/10（金）2限 ・軌跡 ・不等式と領域	5/17（金）2限 軌跡・領域	
5		5/24（金）1限 ・総復習	単位認定試験：5/24（金）2限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版2022/12/27

教科	科目		担当者
数学	数学ⅡＳｃ	単位数：1単位	大谷

指導目標
（３）三角関数
　三角関数の基本をもとに、その特長を考え、活用することができるようにする。
（４）指数関数・対数関数
　指数関数・対数関数の基本をもとに、その特長を考え、活用することができるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅱ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
ポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/22（月）3限 ・「数学ⅡＳｃ」を学習するにあたって ・一般角と三角関数 ・三角関数の相互関係	5/13（月）3限 ・加法定理 ・いろいろな公式	№1 4/23（火） №2 5/14（火）
2		4/22（月）4限 ・三角関数の性質 ・三角関数のグラフ	5/13（月）4限 ・いろいろな公式 ・弧度法	5/21（火）
3		5/20（月）3限 ・指数の拡張 ・累乗根	5/27（月）3限 ・対数 ・対数の性質	5/28（火）
4		5/20（月）4限 ・累乗根 ・指数関数のグラフ	5/27（月）4限 ・対数関数のグラフ ・常用対数	
5		6/3（月）3限 ・総復習	単位認定試験：（6/3（月）4限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

確定版2022/12/27

教科	科目		担当者
数学	数学ⅡＳｄ	単位数：1単位	佐藤　晃希

指導目標

（５）微分法と積分法

１．微分法

微分法という方法により関数の値の変化を調べるということを理解させる。

２．積分法

面積が積分法によって求められることを理解させる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅱ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18（木）１限【第１回授業】 ・「数学ⅡＳｄ」を学習するにあたって ・微分係数 ・導関数 ・接線	4/25（木）１限【第３回授業】 ・微分法の応用	４/26（金）
2		4/18（月）2限【第２回授業】 ・微分法の基本	4/25（木）2限【第４回授業】 ・関数の増減 ・関数の極大値、極小値 ・関数の最大値、最小値	５/１０（金）
3		５/９（木）1限【第５回授業】 ・不定積分 ・定積分	５/16（木）1限【第７回授業】 積分法の応用	５/17（金）
4		５/９（木）2限【第６回授業】 積分法の基本	５/16（木）2限【第８回授業】 ・定積分と面積	
5		５/23（木）1限【第９回授業】 ・総復習	単位認定試験：（５/23（木）2限）【第１０回授業】 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、第９回までの授業の内容	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ASa	単位数：　１単位	上賀朗正

指導目標

(1)場合の数と確率（場合の数）

①集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則について理解する。

②具体的な事象の考察などを通して，順列・いろいろな順列・組合せの意味について理解し，その総数を求める。

(2)場合の数と確率（確率）

①確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，事象の確率を求める。

②不確定な事象を数量的にとらえ，事象を数学的に考察し処理できるようにする。

③余事象の意味を理解し，確率の求め方を理解する。

④独立な試行の確率や反復試行の確率の求め方を理解する。

⑤条件付き確率の意味を理解し，簡単な場合について条件付き確率を求める。

⑥物事を判断する場合に，起こりうる期待を数値で表すことの有意義性を理解し，その値を確率の考えを利用して表す。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学A
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全３回	合格回数　３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/17（水）３限 ・「数学A」を学習するにあたって ・集合 ・集合の要素の個数 ・和の法則と積の法則	4/17（水）４限 場合の数①	4/24（水） 第1回
2		4/24（水）３限 ・順列 ・組合せ	4/24（水）４限 場合の数②	5/8（水） 第2回
3		5/8（水）３限 ・事象と確率 ・確率の計算	5/8（水）４限 確率①	5/15（水） 第3回
4		5/15（水）３限 ・独立な試行と確率 ・条件つき確率 ・期待値	5/15（水）４限 確率②	
5		5/22（水）３限 ・総復習	単位認定試験：5/22（水）４限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ASb	単位数：　１単位	馬渕　孝浩

指導目標
(1)図形の性質（平面図形）
①平面図形の性質についての理解を深め，活用できるようにする。
②三角形に関する基本的な性質について，それらが成り立つことを証明し，具体的に問題が解ける。
③円に関する基本的な性質について，それらが成り立つことを証明し，具体的に問題が解ける。
(2)数学と人間の生活（整数の性質）
①素因数分解を用いた公約数や公倍数の求め方を理解し，整数に関連した事象を論理的に考察する。
②ユークリッドの互除法の仕組みを理解し，二つの整数の最大公約数を求める。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学A
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全３回	合格回数　３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/19(金)3限 ・「数学A」を学習するにあたって ・図形の基本 ・角の二等分線と線分の比	4/26(金)3限 図形の性質①	4/27(土) 第1回
2		4/19(金)4限 ・三角形の外心，内心，重心 ・円周角の定理	4/26(金)4限 図形の性質②	5/10(金) 第2回
3		5/10(金)3限 ・図形の性質③	5/17(金)3限 ・約数と倍数 ・ユークリッドの互除法	5/17(金) 第3回
4		5/10(金)4限 ・円に内接する四角形 ・円の接線 ・方べきの定理	5/17(金)4限 数学と人間の活動	
5		5/24(金)3限 ・総復習	単位認定試験：（5/24（金）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学BSa	単位数：　1単位	馬渕　孝浩

指導目標

1. 数列とその和・・・・・・・・・(1)等差数列と等比数列
　① 等差数列と等比数列について理解し、それらの一般項及び和を求めること。
　② いろいろな数列の一般項や和について、その求め方を理解し事象の考察に活用すること。

2. 漸化式と数学的帰納法・・・　(1) 漸化式と数列
　漸化式について理解し、簡単な漸化式で表される数列について、一般項を求めること、また、漸化式の考察に活用すること。
　(2) 数学的帰納法
　数学的帰納法について理解し、それを用いて簡単な命題を証明するとともに、事象の考察に活用すること、

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	新　高校数学Ｂ（数研出版）
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
ポート	全　3　回	合格回数　3　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		4/17（水）3限 (1)数列 (2)等差数列	4/24（水）3限 数列とその和(1)	4/23（火）
2		4/17（水）4限 (1)等比数列 (2)複利法と等比数列	4/24（水）4限 数列とその和(2)	5/10（金）
3		5/8（水）3限 (1)階差数列 (2)和の記号Σ	5/15（水）3限 数列とその和(3)	5/17（金）
4		5/8（水）4限 (1)漸化式 (2)数学的帰納法	5/15（水）4限 漸化式と数学的帰納法	
5		5/22（水）3限 総復習	単位認定試験：5/22（水）4限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学C Sa	単位数：1単位	大谷　友貴

指導目標

ベクトル

①平面上のベクトルの意味，相等，和，差，実数倍，位置ベクトル，ベクトルの成分表示について理解すること。

②ベクトルの内積及びその基本的な性質について理解すること。　③座標及びベクトルの考えが平面から空間に拡張できることを理解すること。

④実数などの演算の法則と関連付けて，ベクトルの演算法則を考察すること。

⑤ベクトルやその内積の基本的な性質などを用いて，平面図形や空間図形の性質を見いだしたり，多面的に考察したりすること。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 最新数学C
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/19(金)　1限 ・「数学C Sa」を学習するにあたって ・ベクトル ・ベクトルの和・差 ・ベクトルの実数倍 ・ベクトルの成分と演算	4/26(金)　1限 平面上のベクトル（1）	4/27（土） 第1回NO.1 NO.2
2		4/19(金)　2限 ・ベクトルの内積 ・位置ベクトル	4/26(金)　2限 平面上のベクトル（2）	5/11（土） 第2回NO.1 NO.2
3		5/10(金)　1限 ・ベクトルと平面図形 ・ベクトル方程式	5/17(金)　1限 ベクトルと平面図形	5/18（土） 第3回NO.1 NO.2
4		5/10(金)　2限 ・空間の座標 ・空間ベクトル	5/17(金)　2限 空間ベクトル	
5		5/17(金)　1限 ・総復習	単位認定試験：　（5/17（金）2限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学入門Ｓａｔ（1組）	単位数：1単位	上賀朗正

指導目標
中学の復習から，正の数・負の数の加減乗除，文字式の表し方・決まりを学習し，整式の加法・減法・乗法，展開の公式を学習する。
計算の基本と文字式の計算について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/15（月） ・「数学入門Sat」を学習するにあたって ・正の数、負の数 ・分数計算	4/19（金） 計算の基本	5/1（水）
2		4/22（月） ・文字を使った式 ・単項式と多項式	4/26（金） 文字式	5/8（水）
3		5/10（金） ・多項式の加法・減法 ・多項式の乗法	5/13（月） 多項式の計算	5/15（水）
4		5/17（金） ・展開の公式	5/20（月） 整式の展開	
5		5/24（金） ・総復習	単位認定試験：（5/27（月）） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学入門Ｓａｔ（2組）	単位数：1単位	上賀朗正

指導目標
中学の復習から，正の数・負の数の加減乗除，文字式の表し方・決まりを学習し，整式の加法・減法・乗法，展開の公式を学習する。
計算の基本と文字式の計算について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/15（月） ・「数学入門Sat」を学習するにあたって ・正の数、負の数 ・分数計算	4/18（木） 計算の基本	5/1（水）
2		4/22（月） ・文字を使った式 ・単項式と多項式	4/25（木） 文字式	5/8（水）
3		5/9（木） ・多項式の加法・減法 ・多項式の乗法	5/13（月） 多項式の計算	5/15（水）
4		5/16（木） ・展開の公式	5/20（月） 整式の展開	
5		5/23（木） ・総復習	単位認定試験：（5/27（月）） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ASat	単位数：　１単位	馬渕　孝浩

指導目標

(1)場合の数と確率（場合の数）

①集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則について理解する。

②具体的な事象の考察などを通して，順列・いろいろな順列・組合せの意味について理解し，その総数を求める。

(2)場合の数と確率（確率）

①確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，事象の確率を求める。

②不確定な事象を数量的にとらえ，事象を数学的に考察し処理できるようにする。

③余事象の意味を理解し，確率の求め方を理解する。

④独立な試行の確率や反復試行の確率の求め方を理解する。

⑤条件付き確率の意味を理解し，簡単な場合について条件付き確率を求める。

⑥物事を判断する場合に，起こりうる期待を数値で表すことの有意義性を理解し，その値を確率の考えを利用して表す。

学数支援授業	あり	授業数：全5回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学A
クーリング	1単位時間×4	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全３回	合格回数　３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/15(月)1限 ・「数学A」を学習するにあたって ・集合 ・集合の要素の個数 ・和の法則と積の法則	4/22(月)1限 ・場合の数①	第1回NO.1 4/22(月)
2		4/18(木)1限 ・樹形図 ・順列	4/25(木)1限 ・場合の数②	第1回NO.2 4/26(金)
3		5/9(木)１限 ・事象と確率 ・確率の計算	5/16(木)1限 ・確率①	第2回 5/10(金)
4		5/13(月)1限 ・独立な試行と確率 ・条件つき確率 ・期待値	5/20(月)1限 ・確率②	第3回 5/17(金)
5		5/23(木)1限 ・総復習	5/27(月)1限 ・総復習	
6		単位認定試験：（5/30（木）1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回 レポート第1回~第3回 スクーリング第1回～第5回		

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学入門Ｓａ新 11G	単位数：1単位	大谷　友貴

指導目標
中学の復習から，正の数・負の数の加減乗除，文字式の表し方・決まりを学習し，整式の加法・減法・乗法，展開の公式を学習する。
計算の基本と文字式の計算について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18（木）3限 ・「数学入門Sa新」を学習するにあたって ・正の数、負の数 ・分数計算	4 /25（木）3限 ・文字を使った式 ・単項式と多項式	4/24（金） 第1回
2		4/23（火）3限 ・計算の基本	5/7（火）3限 文字式	4/26（金） 第2回No.1 5/10（金） 第2回NO.2
3		5/ 9（木）3限 ・多項式の加法・減法 ・多項式の乗法	5/16（木）3限 ・整式の展開	5/17（金） 第3回NO.1 5/22(水) 第3回NO.2
4		5/14（火）3限 ・多項式の計算	5/21（火）3限 ・展開の公式	
5		5/23（木）3限 ・総復習	単位認定試験：（5/28（火）3限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、 レポート第1回～第3回（計５枚分） スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

確定版2022/12/27

教科	科目		担当者
数学	数学入門Ｓａ新	単位数：1単位	

指導目標
中学の復習から，正の数・負の数の加減乗除，文字式の表し方・決まりを学習し，整式の加法・減法・乗法，展開の公式を学習する。
計算の基本と文字式の計算について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18（木）4限　【第１回授業日】 ・「数学入門Sa新」を学習するにあたって ・正の数、負の数 ・分数計算	4 /25（木）4限【第３回授業日】 ・文字を使った式 ・単項式と多項式	4/26（金） 第1回，第2回NO.1
2		4/22（月）3限　【第２回授業日】 ・計算の基本	5/9（木）4限【第４回授業日】 文字式	5/12（金） 第2回NO.2
3		5/13（月）3限　【第５回授業日】 ・多項式の加法・減法 ・多項式の乗法	5/20（月）3限　【第７回授業日】 ・整式の展開	5/17（金） 第3回NO.1 5/22(水) 第3回NO.2
4		5/16（木）4限　【第６回授業日】 ・多項式の計算	5/23（木）4限　【第８回授業日】 ・展開の公式	
5		5/27（月）3限【第９回授業日】 ・総復習	単位認定試験：（5/30（木）4限）【第１０回授業日】 試験範囲は学習支援授業1回～5回、 レポート第1回～第3回（計５枚分） スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版2022/12/27

教科	科目		担当者
数学	数学入門Ｓａ 新13G	単位数：1単位	佐藤　晃希

指導目標
中学の復習から，正の数・負の数の加減乗除，文字式の表し方・決まりを学習し，整式の加法・減法・乗法，展開の公式を学習する。
計算の基本と文字式の計算について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/17（水）4限【第１回授業日】 ・「数学入門Sa新」を学習するにあたって ・正の数、負の数 ・分数計算	4 /24（水）4限【第３回授業日】 ・文字を使った式 ・単項式と多項式	4/26（金） 第1回，第2回NO.1
2		4/23（火）2限【第２回授業日】 ・計算の基本	5/7（火）2限【第４回授業日】 文字式	5/10（金） 第2回NO.2
3		5/8（水）4限【第５回授業日】 ・多項式の加法・減法 ・多項式の乗法	5/15（水）4限【第７回授業日】 ・展開の公式	5/17（金） 第3回NO.1 5/22(水) 第3回NO.2
4		5/14（火）2限【第６回授業日】 ・多項式の計算	5/21（火）2限【第８回授業日】 整式の展開	
5		5/22（水）4限【第９回授業日】 ・総復習	単位認定試験：（5/28（火）2限）【第１０回授業日】 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学入門Ｓａ新 14G	単位数：1単位	大谷　友貴

指導目標
中学の復習から，正の数・負の数の加減乗除，文字式の表し方・決まりを学習し，整式の加法・減法・乗法，展開の公式を学習する。
計算の基本と文字式の計算について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18（木）1限 ・「数学入門Sa新」を学習するにあたって ・正の数、負の数 ・分数計算	4/25（木）1限 ・文字を使った式 ・単項式と多項式	4/24（金） 第1回
2		4/23（火）4限 ・計算の基本	5/7（火）4限 文字式	4/26（金） 第2回No.1 5/10（金） 第2回NO.2
3		5/9（木）1限 ・多項式の加法・減法 ・多項式の乗法	5/16（木）1限 ・整式の展開	5/17（金） 第3回NO.1 5/22(水) 第3回NO.2
4		5/14（火）4限 ・多項式の計算	5/21（火）4限 ・展開の公式	
5		5/23（木）1限 ・総復習	単位認定試験：（5/28（火）4限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、 レポート第1回～第3回（計５枚分） スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版2024/4/17

教科	科目		担当者
数学	数学入門Ｓａ新　15	単位数：1単位	藤井　敏

指導目標
中学の復習から，正の数・負の数の加減乗除，文字式の表し方・決まりを学習し，整式の加法・減法・乗法，展開の公式を学習する。
計算の基本と文字式の計算について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/17（水）2限 ・「数学入門Sa新」を学習するにあたって ・正の数、負の数 ・分数計算	4 /24（水）2限 計算の基本	4/24（水） 第1回，第2回NO.1
2		4/19（金）4限 ・文字を使った式 ・単項式と多項式	4/26（金）4限 文字式	5/8（水） 第2回NO.2
3		5/8（水）2限 ・多項式の加法・減法 ・多項式の乗法	5/15（水）2限 多項式の計算	5/15（水） 第3回NO.1 5/17（金） 第3回NO.2
4		5/10（金）4限 ・展開の公式	5/17（金）4限 整式の展開	
5		5/22（水）2限 ・総復習	単位認定試験：5/24（金）4限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅡＳａアド	単位数：1単位	上賀朗正

指導目標
（1）複素数と方程式
式の計算、複素数と方程式、式と証明を学習する。
２次方程式の理解を深め、高次方程式が理解でき、解けるようになること。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅱ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
ﾚﾎﾟｰﾄ	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/23（火）３限 ・「数学ⅡSaｱﾄﾞ」を学習するにあたって ・式の展開と因数分解 ・二項定理 ・分数式の計算	4/23（火）4限 式の計算	5/8（水）
2		5/7（火）３限 ・複素数 ・２次方程式の解と判別式 ・解と係数の関係	5/7（火）４限 複素数と方程式	5/15（水）
3		5/14（火）３限 ・多項式のわり算 ・因数定理	5/14（火）４限 剰余の定理・因数定理	5/22（水）
4		5/21（火）３限 ・高次方程式 ・等式の証明 ・不等式の証明	5/21（火）4限 高次方程式・式と証明	
5		5/28（火）３限 ・総復習	単位認定試験：（5/28（火）４限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ASaアド	単位数：　１単位	馬渕　孝浩

指導目標

(1)場合の数と確率（場合の数）

①集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則について理解する。

②具体的な事象の考察などを通して，順列・いろいろな順列・組合せの意味について理解し，その総数を求める。

(2)場合の数と確率（確率）

①確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，事象の確率を求める。

②不確定な事象を数量的にとらえ，事象を数学的に考察し処理できるようにする。

③余事象の意味を理解し，確率の求め方を理解する。

④独立な試行の確率や反復試行の確率の求め方を理解する。

⑤条件付き確率の意味を理解し，簡単な場合について条件付き確率を求める。

⑥物事を判断する場合に，起こりうる期待を数値で表すことの有意義性を理解し，その値を確率の考えを利用して表す。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学A
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全３回	合格回数　３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18(木)3限 ・「数学A」を学習するにあたって ・集合 ・集合の要素の個数 ・和の法則と積の法則	4/25(木)3限 場合の数①	4/26(金) 第1回
2		4/18(木)4限 ・順列 ・組合せ	4/25(木)4限 場合の数②	5/10(金) 第2回
3		5/9(木)3限 ・事象と確率 ・確率の計算	5/16(木)3限 確率①	5/17(金) 第3回
4		5/9(木)4限 ・独立な試行と確率 ・条件つき確率 ・期待値	5/16(木)4限 確率②	
5		5/23(木)3限 ・総復習	単位認定試験：（5/23（木）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学Ⅰａｏ	単位数：2単位	大谷　友貴

指導目標

（1）数と式

①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。

②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。

③二次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深める。

④不等式の解の意味や不等式の性質について理解し，一次不等式の解を求める。

（2）データの分析

①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。

②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。

③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学数支援授業	なし		教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×1	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	全4回	合格回数 2回以上	副教材	なし
レポート	全6回	合格回数 6回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	ＮＨＫ高校講座 〈数と式〉 ・式の展開 ・因数分解 ・ルートの基本計算 ・有理化 ・１次不等式を解く ・１次方程式不等式の応用 〈データの分析〉 ・平均 ・分散、標準偏差 最終締め切り 7/1（月）		7/29（月）3限 数と式 データの分析	7/1（月）
2				7/1（月）
3				7/1（月）
4				7/1（月）
5				7/1（月）
6				7/1（月）
	単位認定試験：8/2(金)３限 試験範囲はレポート第1回～第6回			

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学Ao	単位数：2単位	藤井　敏

指導目標
(1)集合
①集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則について理解する。
②具体的な事象の考察などを通して，順列・いろいろな順列・組合せの意味について理解し，その総数を求める。
(2)確率
①確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，事象の確率を求める。
②不確定な事象を数量的にとらえ，事象を数学的に考察し処理できるようにする。
③余事象の意味を理解し，確率の求め方を理解する。④独立な試行の確率や反復試行の確率の求め方を理解する。
⑤条件付き確率の意味を理解し，簡単な場合について条件付き確率を求める。
⑥物事を判断する場合に，起こりうる期待を数値で表すことの有意義性を理解し，その値を確率の考えを利用して表す。

学数支援授業	なし	授業数：0回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学A
スクーリング	1時間	合格時間数：１時間		
メディア視聴	あり	１回以上提出	副教材	なし
レポート	６回	合格回数　6回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	スクーリング （学習内容）	学習支援授業 （単元・学習内容）	レポート （締切期日）
1	ＮＨＫ高校講座　数学A 視聴報告書　１回提出 ・チャプター１　**集合** オープニング映画派それとも源作派 ・チャプター2 部分集合、全体集合と補集合			5/10(金) 第1回
2	・チャプター3 共通部分と和集合 ・チャプター4 文字と記号で表した集合を ベン図にする。			5/17(金) 第2回
3	・チャプター5 数学トリビア「ベン図の由来」 ・チャプター6 要素の個数の表し方			5/24(金) 第3回
4	・チャプター７ 和集合の要素の個数 ・チャプター８ まとめ			6/7(金) 第4回
5	・チャプター１　**確率** どっちのライブに行けばよい ・チャプター2 試行と事象			6/21(金) 第5回
6	・チャプター3 事象・全事象をベン図で表す ・チャプター4 確率とは ・チャプター5 確率の計算	7/19(金)３限目 ・集合の基本概念から集合全般にわたっ　て ・確率の基本概念から確率全般にわたって		6/28(金) 第6回
7	・チャプター6 推しメン２人のポスターが当たる確率 ・チャプター7 まとめ	単位認定試験：8/5(月)4限 ・受験資格条件レポート６回分を期日までに提出して合格すること ・スクーリング１時間、必ず出席のこと。　・メディア視聴報告書1回以上提出のこと。		

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学Ⅱａｏ	単位数：2単位	大谷　友貴

指導目標

（1）複素数と方程式

式の計算、複素数と方程式、式と証明を学習する。

２次方程式の理解を深め、高次方程式が理解でき、解けるようになること。

（2）図形と方程式

点と直線、円を学習する。

直線、円という代表的な図形について方程式で表すことおよび領域について学習する。

解析幾何の発想を学習し、図形の状況を文字式で考え、その式を解き調べるという見方を身につけさせる。

学数支援授業	なし		教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×1	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	全4回	合格回数 2回以上	副教材	なし
レポート	全6回	合格回数 6回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	ＮＨＫ高校講座 〈方程式・式と証明〉 ・3次の因数分解とパスカルの三角形 ・複素数 ・整式の除法と因数定理 ・高次方程式 〈図形と方程式〉 ・平面上の点の座標 ・直線の方程式 ・円の方程式 ・不等式を表す領域 最終締め切り 7/1（月）		7/17（水）5限 数と式 データの分析	7/1（月）
2				7/1（月）
3				7/1（月）
4				7/1（月）
5				7/1（月）
6				7/1（月）
	単位認定試験：8/7(水)1限 試験範囲はレポート第1回～第6回			

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　01G　　前期1ターム

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sa	単位数：1単位	八鍬　大地

指導目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

<物質の科学> 身近な材料に関する観察，実験などを行い，金属やプラスチックの種類，性質及び用途と資源の再利用について，日常生活と関連付けて理解させる。

<生命の科学>微生物に関する観察，実験などを行い，微生物の働きを人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合　50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月17日（水）　3限 ガイダンス ・金属と人間生活	4月24日（水）　3限 ・プラスチックとその性質 ・プラスチックの成りたち	4月29日（月） No.1
2		4月17日（水）　4限 ・身のまわりの金属と製錬 ・金属のさびとその防止	4月24日（水）　3限 ・さまざまなプラスチック ・資源の再利用	5月20日（月） No.2
3		5月22日（水）　3限 総復習	5月8日（水）　3限 ・身のまわりの微生物 ・微生物とその発見の歴史	5月20日（月） No.3
4			5月8日（水）　4限 ・発酵食品への微生物の利用 ・乳酸発酵とアルコール発酵	
5			5月15日（水）　3限 ・医薬品への微生物の利用 ・生態系における微生物①	
6			5月15日（水）　4限 ・生態系における微生物② ・環境の浄化と微生物	
			5月22日（水）　4限 単位認定試験：試験範囲 ・学習支援授業、スクーリング、レポート	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　01G　　前期1ターム

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sb	単位数：1単位	八鍬　大地

指導目標

自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について，身近な事物・現象に関する観察・シミュレーションなどを通して理解させ，科学的な見方や考え方を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。

<光や熱の科学 ― 熱の性質とその利用>

熱の性質とその利用熱の性質，エネルギーの変換と保存及び有効利用について理解させる。

<宇宙や地球の科学 ― 自然景観と自然災害>

自然景観と自然災害に関する観察，実験の活動を行い，身近な自然景観の成り立ちと自然災害について，人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合　50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月19日（金）　1限 ガイダンス ・温度と熱運動	4月26日（金）　1限 ・仕事や電流と熱の発生 ・エネルギーの移り変わり	4月30日（火） No.1
2		4月19日（金）　2限 ・熱容量・比熱 ・熱の伝わり方	4月26日（金）　2限 ・熱エネルギーの利用 ・エネルギー資源の利用	5月21日（火） No.2
3		5月24日（金）　1限 総復習	5月10日（金）　1限 ・日本列島とプレート ・地震のしくみと地震活動①	5月21日（火） No.3
4			5月10日（金）　2限 ・地震のしくみと地震活動② ・地震による災害	
5			5月17日（金）　1限 ・マグマがつくる火山と景観 ・火山がもたらす恵みと災害	
6			5月17日（金）　2限 ・水のはたらきと自然景観 ・土砂災害と洪水	
			5月24日（金）　2限 単位認定試験：試験範囲 ・学習支援授業、スクーリング、レポート	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	物理基礎Sa	単位数：　1　単位	住田 靖弘

指導目標

日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め，目的意識をもって観察，実験などを行い，物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに，物理学の基本的な概念や原理・法則を理解させ，科学的な見方や考え方を養う。

(1)【物体の運動とエネルギー】日常に起こる物体の運動を観察等を通して探究し，それらの基本的な概念や法則を理解させ，運動とエネルギーについての基礎的な見方や考え方を身に付けさせる。

<ア。運動の表し方>

(ア) 身近な物理現象について，物理量の測定と表し方，分析の手法を理解させる。　(イ) 物体の運動の基本的な表し方について，直線運動を中心に理解させる。

(ウ) 物体が直線上を運動する場合の加速度を理解させる

<イ。様々な力とその働き>

(ア) 物体に様々な力が働くことを理解させる。(イ) 物体に働く力のつり合いを理解させる。　(ウ) 運動の三法則を理解させる。

(エ) 物体が落下する際の運動の特徴及び物体に働く力と運動の関係について理解させる。

<ウ。力学的エネルギー>

(ア) 運動エネルギーと位置エネルギーについて，仕事と関連付けて理解させる。　(イ) 力学的エネルギー保存の法則を仕事と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　物理基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4/19(金) 3限目 物理基礎を学ぶにあたって ・諸注意 ・Google Classroom 関連 ・レポート提出方法	4/26(金) 3限目 運動の表し方 ・物理量の測定と扱い方 ・運動の表し方	知識・技能課題 (5/3[金])
2		4/19(金) 4限目 学習内容全体の俯瞰	4/26(金) 4限目 運動の表し方 ・直線運動の加速度	知識・技能課題 (5/10[金])
3		5/24(金) 3限目 総復習	5/10(金) 3限目 様々な力とその働き ・様々な力 ・力のつり合い	思考・判断・表現課題 (5/17[金])
4			5/10(金) 4限目 様々な力とその働き ・運動の法則	
5			5/17(金) 3限目 様々な力とその働き ・物体の落体運動	
6			5/17(金) 4限目 力学的エネルギー ・運動エネルギーと位置エネルギー ・力学的エネルギー	
			単位認定試験：（5/24(金) 4限目） 試験範囲は　学習支援授業 第1回～第3回、 レポート 第1回～第6回 スクーリング 第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	化学基礎Sa	単位数：　1単位	辻本 雅哉

指導目標

化学基礎では、物質とその変化に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験(動画)を行うことなどを通して，物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・ 能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 日常生活や社会との関連を図りながら，物質とその変化について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験(動画)などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

(2) 観察，実験(動画)などを行い，科学的に探究する力を養う。

(3) 物質とその変化に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

化学基礎S1では、物質の構成について，次の事項を身に付けることができることを目指す。

ア　物質の構成粒子について，次のことを理解すること。また，物質と化学結合についての観察，実験(動画)などを通して，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。

イ　物質の構成について，観察，実験(動画)などを通して探究し，物質の構成における規則性や関係性を見いだして表現すること。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　化学基礎 (第１編 物質の構成と化学結合)
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4/23（火）1限　① ・「化学基礎S1」を受講するにあたっての注意事項 ・物質の構成1	5/7（火）1限　③ ・物質の構成粒子1	5/7（火）
2		4/23（火）2限　② ・物質の構成2	5/7（火）2限　④ ・物質の構成粒子2	5/14（火）
3		5/28（火）1限　⑨ ・総復習	5/14（火）1限　⑤ ・粒子の結合1	5/21（火）
4			5/14（火）2限　⑥ ・粒子の結合2	
5			5/21（火）1限　⑦ ・物質の構成と化学結合1	
6			5/21（火）2限　⑧ ・物質の構成と化学結合2	
			単位認定試験：（5/28（火）2限）　⑩ 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	化学基礎Sb	単位数：　1単位	辻本 雅哉

指導目標

化学基礎では、物質とその変化に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験(動画)を行うことなどを通して，物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・ 能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 日常生活や社会との関連を図りながら，物質とその変化について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験(動画)などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

(2) 観察，実験(動画)などを行い，科学的に探究する力を養う。

(3) 物質とその変化に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

化学基礎S2では、物質の変化とその利用についての観察，実験(動画)などを通して，次の事項を身に付ける ことができることを目指す。

ア　物質量と化学反応式，化学反応，化学がひらく世界について，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。

イ　物質の変化とその利用について，観察，実験(動画)などを通して探究し，物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現すること。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　化学基礎 (第2編　物質の変化)
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4/22（月）3限　① ・「化学基礎S2」を受講するにあたっての注意事項 ・物質量と化学反応式1	5/13（月）3限　③ ・酸と塩基の反応1	第１回レポート 5/13（月）
2		4/22（月）4限　② ・物質量と化学反応式2	5/13（月）4限　④ ・酸と塩基の反応2	第２回レポート 5/20（月）
3		6/3（月）3限　⑨ ・総復習	5/20（月）3限　⑤ ・酸化還元反応1	第３回レポート 5/27（月）
4			5/20（月）4限　⑥ ・酸化還元反応2	
5			5/27（月）3限　⑦ ・物質の変化1	
6			5/27（月）4限　⑧ ・物質の変化2	
			単位認定試験：（6/3（月）4限）　⑩ 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物基礎Sa	単位数：　1単位	鶴田 智也

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。。

(1)【生物と遺伝子】生物と遺伝子について観察，実験などを通して探究し，細胞の働き及びＤＮＡの構造と機能の概要を理解させ，生物についての共通性と多様性の視点を身に付けさせる。

<ア. 生物の特徴>

(ｱ) 生物の共通性と多様性生物は多様でありながら共通性をもっていることを理解させる。

(ｲ) 細胞とエネルギー生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解させる。

<イ. 遺伝子とその働き>

(ｱ) 遺伝情報とＤＮＡ遺伝情報を担う物質としてのＤＮＡの特徴について理解させる。

(ｲ) 遺伝情報の分配ＤＮＡが複製され分配されることにより，遺伝情報が伝えられることを理解させる。

(ｳ) 遺伝情報とタンパク質の合成ＤＮＡの情報に基づいてタンパク質が合成されることを理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　生物基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/22（月）1限 ・ガイダンス ・生物の多様性と共通性	5/13（月）1限 ・呼吸と光合成	第1回レポート 5/20（月）
2		4/22（月）2限 ・生命活動とエネルギー	5/13（月）2限 ・遺伝情報とDNA	第2回レポート 5/27（月）
3		6/3（月）1限 ・総復習	5/20（月）1限 ・遺伝情報とDNA	第3回レポート 5/27（月）
4			5/20（月）2限 ・遺伝情報の複製と分配	
5			5/27（月）1限 ・レポート復習	
6			5/27（月）2限 ・レポート復習	
			6/3（月）単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	地学基礎Sa	単位数：　1単位	住田 靖弘

指導目標
地球や地球を取り巻く環境に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，地球や地球を取り巻く環境を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)【地球のすがた】地球のすがたについての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
<ア。惑星としての地球>
(ｱ) 地球の形や大きさに関する観察・実習などを行い，地球の形の特徴と大きさを見いだして理解させる。
(ｲ) 地球内部の層構造とその状態を理解させる。
<イ。活動する地球>
(ｱ) プレートの分布と運動について理解させるとともに，大地形の形成と地質構造をプレートの運動と関連付けて理解させる。
(ｲ) 火山活動や地震に関する資料に基づいて，火山活動と地震の発生の仕組みをプレートの運動と関連付けて理解させる。
<ウ。大気と海洋>
(ｱ) 気圧や気温の鉛直方向の変化などについての資料に基づいて，大気の構造の特徴を見いだして理解させるとともに，太陽放射の受熱量と地球放射の放熱量がつり合っていることを理解させる。
(ｲ) 大気と海水の運動に関する資料に基づいて，大気と海洋の大循環について理解させるとともに，緯度により太陽放射の受熱量が異なることなどから，地球規模で熱が輸送されていることを見いだして理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	啓林館 高等学校　地学基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4/17(水) 1 限 ・「地学基礎Sa」を受講するにあたっての注意事項の説明 ・【地球】 【活動する地球】 の学習の前提になる小中学校理科単元の学び直しと発展	4/24(水) 1 限 【地球】 ・地球の概観 ・地球の内部構造	【地球】【活動する地球】に関する 知識・技能課題 (5/1[水])
2		4/17(水) 2 限 ・【大気の構造】 【太陽放射と大気・海水の運動】 【日本の天気】 の学習の前提になる小中学校理科単元の学び直しと発展	4/24(水) 2 限 【活動する地球】 ・プレートテクトニクスと地球の活動	【大気の構造】 【太陽放射と大気・海水の運動】 【日本の天気】に関する 知識・技能課題 (5/8[水])
3		5/22(水) 1 限 ・総復習	5/8(水) 1 限 【活動する地球】 ・地震	全単元についての 思考・判断・表現課題 (5/15[水])
4			5/8(水) 2 限 【活動する地球】 ・火山活動と火成岩の形成	
5			5/15(水) 1 限 【大気の構造】 ・大気圏　　・水と気象 【太陽放射と大気・海水の運動】 ・地球のエネルギー収支 ・大気の大循環	
6			5/15(水) 2 限 【太陽放射と大気・海水の運動】 ・海水の循環 【日本の天気】 ・日本の位置 ・冬から春の天気　・夏から秋の天気	
			単位認定試験 5/22(水) 2 限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	物理Sa	単位数：　1　単位	

指導目標

物理的な事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，物理的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。

【様々な運動】物体の運動についての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

<ア. 平面内の運動と剛体のつり合い>

㋐ 曲線運動の速度と加速度 —— 平面内を運動する物体の運動について理解させる。

㋑ 放物運動 —— 水平投射及び斜方投射された物体の運動を直線運動と関連付けて理解させる。

㋒ 剛体のつり合い —— 大きさのある物体のつり合いに関する観察を通して，剛体のつり合う条件を見いだして理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 物理
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18(木) 1限 ・物理Sa を受講するに当たっての諸注意 ・Google Classroom を使ったレポート提出/補助資料学習のやり方の説明	4/25(木) 1 限 平面内の運動 ・平面運動の速度・加速度	知識・技能課題 (5/2[木])
2		4/18(木) 2限 物理 Sa を学ぶに当たって必要となる地学基礎の既習事項についての復習	4/25(木) 2 限 平面内の運動 ・落体の運動①	知識・技能課題 (5/9[木])
3		5/23(木) 1限 総復習	5/9(木) 1 限 平面内の運動 ・落体の運動②	思考・判断・表現課題 (5/16[木])
4			5/9(木) 2 限 剛体 ・剛体にはたらく力のつり合い	
5			5/16(木) 1 限 剛体 ・剛体にはたらく力の合力と重心①	
6			5/16(木) 2 限 剛体 ・剛体にはたらく力の合力と重心②	
			単位認定試験：（5/23 [木] 2 限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	化学Sa	単位数：　1単位	辻本 雅哉

指導目標

化学では、化学的な事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験(動画)を行うことなどを通して，化学的な事物・現象を科学的に探究するために必要な 資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)　化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に探究するために必要な 観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けるようにする。

(2)　観察，実験(動画)などを行い，科学的に探究する力を養う。

(3)　化学的な事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

化学Saでは、物質の状態と平衡についての観察，実験(動画)などを通して，次の事項を身に付けることができることを目指す。

ア　物質の状態とその変化，溶液と平衡について，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。

イ　物質の状態と平衡について，観察，実験(動画)などを通して探究し，物質の状態とその変化，溶液と平衡における規則性や関係性を見いだして表現すること。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　化学 (第１編　物質の状態)
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4/18（木）3限　① ・「化学Sa」を受講するにあたっての注意事項 ・個体の構造	4/25（木）3限　③ ・気体1	4/25（木）
2		4/18（木）4限　② ・物質の状態変化	4/25（木）4限　④ ・気体2	5/9（木）
3		5/23（木）3限　⑨ ・総復習	5/9（木）3限　⑤ ・溶液1	5/16（木）
4			5/9（木）4限　⑥ ・溶液2	
5			5/16（木）3限　⑦ ・物質の状態1	
6			5/16（木）4限　⑧ ・物質の状態2	
			単位認定試験：（5/23（木）4限）　⑩ 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物Sa	単位数：　1単位	鶴田　智也

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(2) 【生命現象と物質】生命現象と物質についての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

<ア. 細胞と分子>

(ア) 生体物質と細胞に関する資料に基づいて，細胞を構成する物質を細胞の機能と関連付けて理解させる。

(イ) 生命現象とタンパク質に関する観察等の活動を行い，タンパク質の機能を生命現象と関連付けて理解させる。

<イ. 代謝>

(ア) 呼吸に関する資料に基づいて，呼吸をエネルギーの流れと関連付けて理解させる。

(イ) 光合成に関する資料に基づいて，光合成をエネルギーの流れと関連付けて理解させる。

(ウ) 遺伝情報とタンパク質の合成ＤＮＡの情報に基づいてタンパク質が合成されることを理解させる。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版　生物
スクーリング	1単位時間×6	法定時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/23（火） ・ガイダンス ・細胞と分子１	5/7（火） ・細胞と分子３	第1回レポート 5/14（火）
2		4/23（火） ・細胞と分子２	5/7（火） ・代謝１	第2回レポート 5/21（火）
3		5/28（火） ・総復習	5/14（火） ・代謝２	第3回レポート 5/21（火）
4			5/14（火） ・代謝３	
5			5/21（火） ・レポート復習	
6			5/21（火） ・レポート復習	
			5/28（火）単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sat（01G）	単位数：　1単位	鶴田　智也

指導目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【人間生活の中の科学】身近な自然の事物・現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ，それらについての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるように指導する。

<ア. 物質の科学>

(ア) 身近な材料に関する観察，実験などを行い，金属やプラスチックの種類，性質及び用途と資源の再利用について，日常生活と関連付けて理解させる。

<イ. 生命の科学>

(イ) 微生物に関する観察，実験などを行い，微生物の働きを人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	法定時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/17（水）2限 ・ガイダンス ・第１章 材料とその再利用	4/24（水）2限 ・第２章 微生物とその利用	第1回レポート 4/25（木）
2		4/18（木）2限 ・第１章 材料とその再利用	4/25（木）2限 ・第２章 微生物とその利用	第2回レポート 4/25（木）
3		5/22（水）2限 ・まとめと振り返り	5/8（水）2限 ・第１章 材料とその再利用 演習	第3回レポート 5/9（木）
4		5/23（木）2限 ・まとめと振り返り	5/9（木）2限 ・第１章 材料とその再利用 演習	
5			5/15（水）2限 ・第２章 微生物とその利用 演習	
6			5/16（木）2限 ・第２章 微生物とその利用 演習	
			5/30（木）2限　単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sat（02G）	単位数：　1単位	鶴田　智也

指導目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【人間生活の中の科学】身近な自然の事物・現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ，それらについての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるように指導する。

<ア. 物質の科学>

(ｱ) 身近な材料に関する観察，実験などを行い，金属やプラスチックの種類，性質及び用途と資源の再利用について，日常生活と関連付けて理解させる。

<イ. 生命の科学>

(ｲ) 微生物に関する観察，実験などを行い，微生物の働きを人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	法定時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/17（水）1限 ・ガイダンス ・第１章 材料とその再利用	4/24（水）1限 ・第２章 微生物とその利用	第1回レポート 4/25（木）
2		4/18（木）1限 ・第１章 材料とその再利用	4/25（木）1限 ・第２章 微生物とその利用	第2回レポート 4/25（木）
3		5/22（水）1限 ・まとめと振り返り	5/8（水）1限 ・第１章 材料とその再利用 演習	第3回レポート 5/9（木）
4		5/23（木）1限 ・まとめと振り返り	5/9（木）1限 ・第１章 材料とその再利用 演習	
5			5/15（水）1限 ・第２章 微生物とその利用 演習	
6			5/16（木）1限 ・第２章 微生物とその利用 演習	
			5/30（木）2限　単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	化学基礎	単位数：　2単位	辻本 雅哉

指導目標
化学基礎では，物質とその変化に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験(動画)を行うことなどを通して，物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 日常生活や社会との関連を図りながら，物質とその変化について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験(動画)などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
(2) 観察，実験(動画)などを行い，科学的に探究する力を養う。
(3) 物質とその変化に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。
「物質の構成と化学結合」について，次の事項を身に付けることができることを目指す。
ア 物質の構成粒子について，次のことを理解すること。また，物質と化学結合についての観察，実験(動画)などを通して，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。
イ 物質の構成について，観察，実験(動画)などを通して探究し，物質の構成における規則性や関係性を見いだして表現すること。
「物質の変化」とその利用についての観察，実験(動画)などを通して，次の事項を身に付けることができることを目指す。
ア 物質量と化学反応式，化学反応，化学がひらく世界について，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。
イ 物質の変化とその利用について，観察，実験(動画)などを通して探究し，物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現すること。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	数研出版 新編 化学基礎
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：　4時間以上		
メディア視聴	全4枚	合格枚数：　4枚	副教材	なし
レポート	全6枚	合格枚数　6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1	・単体と化合物 ・電子殻と電子配置 ・元素の周期表		7/24(水)3限 ・物質の構成と化学結合①	第1回レポート 第1回メディア視聴報告書 5/20(月)
2	・イオン結合とイオン結晶 ・分子と共有結合 ・金属と金属結合		7/24(水)4限 ・物質の構成と化学結合②	第2回レポート 第2回メディア視聴報告書 5/27(月)
3	・原子量・分子量・式量 ・物質量 ・物質量と気体の体積		7/30(火)5限 ・物質の変化①	第3回レポート 第3回メディア視聴報告書 6/3(月)
4	・化学反応式と量的関係 ・酸と塩基 ・酸化・還元と酸化数		7/30(火)6限 ・物質の変化②	第4回レポート 第4回メディア視聴報告書 6/10(月)
5				第5回レポート 6/17(月)
6				第6回レポート 6/24(月)
7				
8				
			単位認定試験:(8/1 (水) 4 限) 試験範囲は レポート第1回～第6回 メディア視聴報告書第1回～第4回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	地学基礎ｏ(オンライン学習コース)	単位数：　2単位	住田 靖弘

【指導目標】

地球や地球を取り巻く環境に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，地球や地球を取り巻く環境を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)【地球のすがた】地球のすがたについての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

<ア．惑星としての地球> / <イ．活動する地球> / <ウ．大気と海洋>

(2)【変動する地球】変動する地球についての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

<ア．地球の変遷> / <イ．地球の環境>

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	啓林館 高等学校　地学基礎
スクーリング	1単位時間×8	法定時間数：　8時間		
メディア視聴	あり NHK 高校講座「地学基礎」	枚数　4枚	副教材	なし
レポート	全　6回	合格枚数　6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第20回放送分 「地球内部の動き」 ・第22回放送分 「地震のメカニズム」 ・第22回放送分 「火山活動の多様性」		7/26（金）5限　① ・大気と海洋 ペットボトル内に圧縮した空気の断熱膨張による温度低下と水蒸気凝結実験を導入題材として、熱と仕事の相互可変性を論ずる。	「固体地球とその活動」 （教科書 p. 6 ～ p. 67 相当） 知識・技能 課題 7/1(月)
2	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第28回放送分 「地球の熱収支」 ・第29回放送分 「大気の大循環」 ・第31回放送分 「雲と降水のメカニズム」		7/26（金）6限　② ・教科書内容全般についての コンピューターシミュレーション https://javalab.org/ に基づいた 各種地学系シミュレーションに触れる。	「大気と海洋」 （教科書 p. 68 ～ p. 117 相当） 知識・技能 課題 7/1(月)
3	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第1回放送分 「ビッグバンと宇宙の誕生」 ・第5回放送分 「太陽系の誕生」 ・第6回放送分 「太陽系天体の特徴」		7/31（水）3限　③ ・レポート課題で誤答の多かった単元と内容についての詳細な解説と復習	「固体地球とその活動」 「大気と海洋」 思考・判断・表現 課題 7/1(月)
4	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第13回放送分 「地球史の最初期」 ・第14回放送分 「先カンブリア時代」 ・第15回放送分 「古生代」		7/31（水）4限　④ ・高等学校卒業程度認定試験の過去問を用いた総合演習と復習	「移り変わる地球」 【地球の誕生】 【地球と生命の進化】 （教科書 p. 118 ～ p. 165 相当） 知識・技能 課題 7/1(月)
5				「移り変わる地球」 【地球史の読み方】 （教科書 p. 166 ～ p. 187 相当） 知識・技能 課題 7/1(月)
6				「移り変わる地球」 「自然との共生」 思考・判断・表現 課題 7/1(月)
7				
8				
			単位認定試験：（8/6（火）2限） 試験範囲は スクーリング　第1回～第4回 レポート　第1回～第6回 メディア視聴報告書　第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSa	単位数：　1単位	山本　みずほ

指導目標

中学での既習事項を補完しつつ、身近なトピックを用いて高校英語の語彙、構文等を学習する。
学習した知識を用いて、自分の考えを表現したり、相手の意見をできる限り理解できるような能力を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/22(月)1限 Lesson2 When Do You Feel Happy?	5/13(月)1限 Lesson 3 Onigiri Goes Overseas	5/13(月)
2		4/22(月)2限 進行形 ・現在進行形 ・過去進行形	5/13(月)2限 助動詞 ・can ・may ・must	5/20(月)
3		6/3（月）1限 総復習③ 各自練習問題を解く	5/20(月)1限 Lesson4 Pictograms	5/24(金)
4			5/20(月)2限 不定詞 ・名詞的用法 ・形容詞的用法 ・副詞的用法	
5			5/27(月)1限 総復習① 各自練習問題を解く	
6			5/27(月)2限 総復習② 各自練習問題を解く	
			単位認定試験：（6/3（月）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSc	単位数：　1単位	河合　良祐

指導目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 70%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18（木）3限 動名詞	4/25(木) 3限 Lesson 8 Smart Farming Part 1	4/25(木)
2		4/18(木) 4限 that節	4/25(木) 4限 Lesson 8 Smart Farming Part 2	5/9（木）
3		5/23（木）3限 総復習	5/9(木) 3限 Lesson 9 Food Waste Part 1	5/16(木)
4			5/9 (木) 4限 Lesson 9 Food Waste Part 2	
5			5/16(木) 3限 Lesson 10 William and His Windmill Part 1	
6			5/16(木) 4限 Lesson 10 William and His Windmill Part 2	
			単位認定試験：（5/23（木）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡSb	単位数：１単位	井上智寛

指導目標

コミュニケーション英語Ⅰ習得後の積み上げ科目として、英文内容を読み取る力を養い、表現方法を理解する。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/19(金)Ⅰ限 単位認定条件　学習計画 Lesson 4 Degital Detox 本文	4/26(金)Ⅰ限 Lesson5 Goal Setting 本文	4/25(木)
2		4/19(金)Ⅱ限 Lesson 4 Degital Detox 本文 文法	4/26(金)Ⅱ限 Lesson5 Goal Setting 本文　文法	5/9(木)
3		5/24(金)Ⅰ限 L4～6　スクーリング　2~4 レポート 1～3　総復習	5/10(金)Ⅰ限 Lesson6 The High School Hair Salon 本文	5/16(木)
4			5/10(金) Ⅱ限 Lesson6 The High School Hair Salon 本文　文法	
5			5/17(金)Ⅰ限 Lesson4 ～ 6 のふりかえり	
6			5/17(金)Ⅱ限 Lesson4 ～ 6 のふりかえり	
			単位認定試験：（5/24（金）Ⅱ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡSd	単位数：１単位	井上智寛

指導目標
コミュニケーション英語Ⅰ習得後の積み上げ科目として、英文内容を読み取る力を養い、表現方法を理解する。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication II
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 ７０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18(木)Ⅲ限 単位認定条件　学習計画 Lesson 10　Do We　Need That？　本文	4/25(木)Ⅲ限 Lesson11 The Vancouver Asahi 本文	4/24(水)
2		4/18(水)Ⅳ限 Lesson 10　Do We　Need That？　本文　文法	4/25(木)Ⅳ限 Lesson11 The Vancouver Asahi 本文　文法	5/1(水)
3		5/23(木)Ⅲ限 L10～L12　スクーリング　レッスン　レポート総復習	5/9(木)Ⅲ限 Lesson12 From Small Companies to the World 本文	5/15(水)
4			5/9(木)Ⅳ限 Lesson12 From Small Companies to the World 本文　文法	
5			5/16(木)Ⅲ限 L10~12 ふりかえり	
6			5/16(木)Ⅳ限 L10~12 ふりかえり	
			単位認定試験：（5/23(木)Ⅳ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理・表現Ⅰ Sa	単位数：　1単位	井上智寛

指導目標

英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英作文や英会話の技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、論理表現Ⅱにつなげていく。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月23日(火)Ⅰ限 英語論理表現Ⅰ Saを学習するにあたって Lesson 4　文の種類 Lesson 5　現在時制	5月7日(火)Ⅰ限 Lesson 7　完了形	No.1 5月7日(火)
2		4月23日(火)Ⅱ限 Lesson 5　現在時制・過去時制 Lesson 6　未来表現	5月7日(火)Ⅱ限 Lesson 8　助動詞(1) Lesson 9　助動詞(2)	No.2 5月14日(火)
3		5月28日(火)Ⅰ限 総復習	5月14日(火)Ⅰ限 Lesson 10　文の型	No.3 5月21日(火)
4			5月14日(火)Ⅱ限 Lesson 11　受動態	
5			5月21日(火)Ⅰ限 Lesson 1　主語の確定 Lesson 2　動詞の選択 Lesson 3　名詞の数と冠詞	
6			5月21日(火)Ⅱ限 Lesson 2　動詞の選択 Lesson 3　名詞の数と冠詞	
			単位認定試験：5月28日(火)Ⅱ限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理表現Ⅰ Sb	単位数：　1単位	河合　良祐

指導目標

英文を通じて様々な文化に触れつつ、英作文などの表現能力を高めていく。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅰ (数研出版)
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元；学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		4/19(金) 3限 ■英語論理表現 Sbを学習するにあたって ■Lesson 12 to-不定詞 (名詞,形容詞的用法) Lesson 13 to-不定詞 (副詞的用法) Lesson 14 動名詞	4/26(金) 3限 ■Lesson 15 分詞 Lesson 16 比較 Lesson 17 最上級	4/25(火)
2		4/19(金) 4限 ■英語論理表現 Sbを学習するにあたって ■Lesson 12 to-不定詞 (名詞,形容詞的用法) Lesson 13 to-不定詞 (副詞的用法) Lesson 14 動名詞	4/26(金) 4限 ■Lesson 15 分詞 Lesson 16 比較 Lesson 17 最上級	5/9(火)
3		5/24 (金) 3限 総復習	5/10(金) 3限 ■Lesson 18 who, which 関係代名詞 Lesson 19 what 関係代名詞 関係副詞 Lesson 20 仮定法	5/16(火)
4			5/10(金) 4限 ■Lesson 18 who, which 関係代名詞 Lesson 19 what 関係代名詞 関係副詞 Lesson 20 仮定法	
5			5/17(金) 3限 ■Lesson 12～20のふりかえり	
6			5/17 (金) 4限 ■Lesson 12～20のふりかえり	
			単位認定試験：5/24 (金) 4限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理表現ⅡSa	単位数：　1単位	長山　大志

指導目標
英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英作文や英会話の技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、より高度な表現を目指す。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/19(金)1限 Lesson1 進行形 / 時制 / 動詞	4/26(金)1限 Lesson3 現在完了形	4/26(金)
2		4/19(金)2限 Lesson2 進行形 / 時制	4/26(金)2限 Lesson4 助動詞 / 助動詞＋完了形	5/10(金)
3		5/24(金)1限 総復習	5/10(金)1限 Lesson5 受動態	5/17(金)
4			5/10(金)2限 Lesson6 不定詞	
5			5/17(金)1限 Lesson7 完了形不定詞	
6			5/17(金)2限 Lesson8 動名詞	
			単位認定試験：（5/24（金）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英会話(入門)Sa	単位数：　２単位	Jonney Miller/井上智寛

指導目標

Learn basic conversation tools using the textbook Timezones 1 WORKBOOK ONLY

学数支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	Hello there! English conversation （東京書籍）
スクーリング	1単位時間×8	合格時間数：8時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Time Zone 1 Workbook （第3版）
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評定

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4 /23(火) 3 限 Introduce/ talk about yourself and your family① TZ1 Unit 1, Unit2	5 / 7 (火) 3 限 Introduce/ talk about yourself and your family③ TZ1 Unit 1, Unit2	5/14(火) 1st report 2nd report
2		4 /23(火) 4 限 Introduce/ talk about yourself and your family② TZ1 Unit 1, Unit2	5 / 7 (火) 4 限 Introduce/ talk about yourself and your family④ TZ1 Unit 1, Unit2	5/21(火) 3rd report 4th report
3			5/14(火) 3 限 Talk about your room and habits TZ1 Unit 3, Unit4	5 /28(火) 5th report 6th report
4			5/14(火) 4 限 Talk about your people and things TZ1 Unit 5, Unit6	
5			5 /21(火) 3 限 Talk about favorite things to do and foof TZ1 Unit 7, Unit8	
6			5 /21(火) 4 限 Talk about hobbies and locations TZ1 Unit 9, Unit10	
7			5/28(火) 3 限 Review	
8			5/28(火) 4 限 Review	
			レポート第1回～第６回 スクーリング第1回～第8回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	ベーシック英語 Sat 01	単位数：　1　単位	長山大志

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどをできるだけ理解したり、伝えたりする能力を学習していく。また、英語コミュニケーションⅠの履修へと繋げていくステップとする。
英語コミュニケーションⅠaで扱われる語彙、提携表現、構文などを学習していき、徐々にそれらを用いて、自らの考えを表現したり、相手の意見をできる限り理解できるような能力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全5回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/15(月)2限 Introduction①	4/24(水)1限 Lesson1①	4/24(水)
2		4/16(火)1限 Introduction②	5/8(水)1限 Lesson1②	5/15(水)
3		4/17(水)1限 Get Ready①	5/13(月)2限 Lesson1③	5/22(水)
4		4/22(月)2限 Get Ready②	5/15(水)1限 Lesson2①	
5		5/27(月)2限 総復習	5/20(月)2限 Lesson2②	
6			5/22(水)1限 Lesson2③	
			単位認定試験：（5/29（水）1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	ベーシック英語Sat(02)	単位数：　1　単位	河合 良祐

指導目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどをできるだけ理解したり、伝えたりする能力を学習していく。また、英語コミュニケーションⅠの履修へと繋げていくステップとする。

英語コミュニケーションⅠaで扱われる語彙、提携表現、構文などを学習していき、徐々にそれらを用いて、自らの考えを表現したり、相手の意見をできる限り理解できるような能力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/16(火)1限 be動詞 一般動詞	4/23(火)1限 Get Ready①	4/26(金)
2		4/19(金)1限 過去形 進行形	4/26(金)1限 Get Ready②	5/14(火)
3		5/21(火)1限 スクーリングの総復習	5/7(火)1限 Get Ready③	5/24(金)
4			5/10(金)1限 Get Ready④	
5			5/14(火)1限 Lesson1 What Did You Do in Japan?	
6			5/17(金)1限 Lesson2 When Do You Feel Happy?	
			単位認定試験：（5/28（火）1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理・表現Ⅰ Sat	単位数：１単位	阪口善亮

指導目標
基本英文法と様々な英語表現を身につける。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 BIG DIPPER Ebglish Logic and Expression I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18(木)2限 現在形/現在進行形 過去形/過去進行形 現在完了形/現在完了進行形 過去完了形/過去完了進行形	4/25(木)2限 Lesson5 My Family	4/25(木)
2		4/23(火)2限 助動詞 can/may/must/can't should/have to 助動詞＋have＋過去分詞	5/7(火)2限 Lesson7 My Town	5/9(木)
3		5/23（木）2限 文型/受動態 第２～５文型 助動詞を含む受動態 群動詞の受動態	5/9(木)2限 Lesson8 Our Teachers	5/21(火)
4			5/14(火)2限 Lesson9 Visiting a Museum	
5			5/16(木)1限 Lesson10 Famous People	
6			5/21(火)1限 Lesson11 Reading	
			単位認定試験：（5/28（火）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語演習Sat	単位数：　　１単位	河合　良祐

指導目標

高校英語中級レベルの英文を学習する。

L1 トピック：行ってみたい場所　　文法：want/ask/tell＋(人) ＋to-不定詞
L2　とピック：動物写真家　岩合光昭　　文法：疑問詞＋to-不定詞

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	COMET English Communication Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	プリント
レポート	全３回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/15(月２限 Lesson1 ①	4/17（水）1限 Lesson1 ②	第１回、2回 4/24(水)
2		5/20（月）2限 Lesson1 ②	4/22（月）2限 Lesson1 want/ask/tell＋(人)＋to-不定詞 について	第３回 5 /27(月)
3		5/22（水）1限 総復習	4/24（水）1限 Lesson２①	
4			5/8（水)1限 Lesson2②	
5			5/13（月）2限 Lesson２ 疑問詞＋to-不定詞について	
6			5/15（水）1限 Lesson1、２の振り返り	
			単位認定試験：（5/27（月)２限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第３回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	ベーシック英語Sa新	単位数：　1単位	11G　長山　大志

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18(木)4限 Get Ready①	4/25(木)4限 Lesson1①	4/25(木)
2		4/23(月)4限 Get Ready②	5/7(火)4限 Lesson1②	5/14(火)
3		5/23（木）4限 総復習	5/9(木)4限 Lesson1③	5/21(火)
4			5/14(火)4限 Lesson2①	
5			5/16(木)4限 Lesson2②	
6			5/21(火)4限 Lesson2③	
			単位認定試験：（5/28（火）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	ベーシック英語Sa新	単位数：　1単位	12G　阪口　善亮

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18(木)5限 Get Ready①	4/25(木)5限 Lesson1①	4/25(木)
2		4/22(月)5限 Get Ready②	5/9(木)5限 Lesson1②	5/16(木)
3		5/27（月）5限 総復習	5/13(月)5限 Lesson1③	5/23(木)
4			5/16(木)5限 Lesson2①	
5			5/20(月)5限 Lesson2②	
6			5/23(木)5限 Lesson2③	
			単位認定試験：（5/30（木）5限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	ベーシック英語Sa新	単位数：　1単位	13G　長山　大志

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/17(水)3限 Get Ready①	4/24(水)3限 Lesson1①	4/24(水)
2		4/19(金)3限 Get Ready②	4/26(金)3限 Lesson1②	5/10(金)
3		5/22（水）3限 総復習	5/8(水)3限 Lesson1③	5/17(金)
4			5/10(金)3限 Lesson2①	
5			5/15(水)3限 Lesson2②	
6			5/17(金)3限 Lesson2③	
			単位認定試験：（5/24（金）3限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回、 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者	
外国語	ベーシック英語Sa新	単位数：　1単位	14G	山本　みずほ

指導目標

中学での既習事項を補完しつつ、身近なトピックを用いて高校英語の語句、構文などを学習する。

学習した知識を用いて、自分の考えを表現したり、相手の意見をできる限り理解できるような能力を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18(木)2限 be動詞の肯定文・否定文 疑問文	4/25(木)2限 自己紹介と会話 人称代名詞の説明	4/26(金)
2		4 /19(金)2限 一般動詞の肯定文・否定文 疑問文	4/26(金)2限 be動詞の過去形	5/16(木)
3		5/23（木）2限 総復習	5/9(木)2限 一般動詞の過去形	5/18(土)
4			5/10(金)2限 Lesson1 What Did You Do in Japan?	
5			5/16(木)2限 進行形	
6			5/17(木) 2 限 Lesson2 What Do You Feel Happy?	
			単位認定試験：（5/24（金）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	ベーシック英語Sa新	単位数：　1単位	15G　阪口　善亮

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/22(月)3限 Get Ready①	5/7(火)1限 Lesson1①	5/7(火)
2		4/23(火)1限 Get Ready②	5/13(月)3限 Lesson1②	5/20(月)
3		5/28（火）1限 総復習	5/14(火)1限 Lesson1③	5/27(月)
4			5/20(月)3限 Lesson2①	
5			5/21(火)1限 Lesson2②	
6			5/27(月)3限 Lesson2③	
			単位認定試験：（5/31（金）3限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校(前期１ターム)

教科	科目		担当者
外国語	英語演習（読解）Sアド	単位数：　1　単位	大澤　規之

指導目標
英語の短文・中文を通じて、英文の構造・文法・語彙・熟語を中心に英文の読解力を身につけていくことを目標とする。また、リスニングも取り入れ、英語コミュニケーションでの表現も扱っていくいくことにより、英語の４技能をバランス良く育成していく。短文・中文は、大学入試で出題された英文を扱っていく。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	①数研出版 View point (Standard) ②駿台文庫 システム英単語（５訂版）
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/17(水)　Ⅰ限 名詞（句）を説明する表現① （前置詞句/関係代名詞①）	4/24(水)　Ⅰ限 Lesson１①	4/21（金）
2		4/19(金)　Ⅰ限 名詞を説明する表現② （現在・過去分詞/関係代名詞②）	4/26（金）Ⅰ限 Lesson１②	4/26(水)
3		5/22(水)　Ⅰ限 １）and/but/orの接続詞の働き ２）総復習＋Lesson4	5/8（水）　Ⅰ限 Lesson２①	4/28(金)
4			5/10(金) Ⅰ限 Lesson２②	
5			5/15(水)　Ⅰ限 Lesson３①	
6			5/17(金)　Ⅰ限 Lesson３②	
			単位認定試験：（5/24(金)　Ⅰ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語演習Ⅰ(文法)Sアド	単位数：　1単位	長山　大志

指導目標
英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英作文の技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、より高度な表現を目指す。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 総合英語be English Grammar26
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	システム英単語 総合英語be Next Stage
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18(木)1限 Lesson1 英語の語順（1）	4/25(木)1限 Lesson3 文の種類	4/25(木)
2		4/23(火)1限 Lesson2 英語の語順（2）	5/7(火)1限 Supplement1 否定文と疑問文	5/9(木)
3		5/23(木)1限 Supplement2 時制と動詞の形	5/9(木)1限 Lesson4 時制（1）	5/16(木)
4			5/14(火)1限 Lesson5 時制（2）	
5			5/16(木)1限 Lesson6 完了形（1）	
6			5/21(火)1限 Lesson7 完了形（2）	
			単位認定試験：（5/28（火）1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第7回 学習支援授業第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校（前期１ターム）

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅢSaアド	単位数：　1　単位	大澤　規之

指導目標
英語の中・長文を通じて、英文の構造・文法・語彙・熟語を中心に英文の読解力を身につけていくことを目標とする。また、リスニングも取り入れ、英語コミュニケーションでの表現も扱っていくいくことにより、英語の４技能をバランス良く育成していく。短文・中文は、大学入試で出題された英文を扱っていく。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	啓林館　New One World Communication Ⅲ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	①数研出版 Skillbuilder(入試標準編) ②駿台文庫 システム英単語（５訂版）
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/17(水) Ⅲ限 ①SV構造の把握 ②Lesson1～３の内容把握 ③設問	4/24(水) Ⅲ限 Lesson１①	4/21（金）
2		4/19(金)　Ⅲ限 ①文法（名詞・代名詞・that節（名詞節）・関係代名詞・同格）の用法 ②パラグラフ毎の内容把握	4/26（金）Ⅲ限 Lesson１②	4/26(水)
3		5/２２(水)Ⅲ限 総復習	5/８（水)Ⅲ限 Lesson２①	4/28(金)
4			5/１０(金)Ⅲ限 Lesson２②	
5			5/１５(水)Ⅲ限 Lesson３①	
6			5/１７(金)Ⅲ限 Lesson３②	
			単位認定試験：（5/２４(金) Ⅲ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理・表現Ⅲ Sa アド	単位数：　1単位	阪口　善亮

指導目標
幅広いジャンルのさまざまな入試長文に取り組むことで、語彙力、文法力だけでなく、英文全体の展開や流れ、背景知識などを身につけることを目標とする。継続的に長文を読むことにより、入試長文に慣れさせる。スクーリングでは、英文の構造や内容が十分理解できるように、基礎項目から詳しく解説する。予習よりも復習に重点を置いて取り組ませる。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	New ONE WORLD Expressions Ⅱ（教育出版）
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	SPOTLIGHT BOOK3（数研出版）
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		5/16(木)3限 Lesson 4-1 長文読解問題（不定詞）	4/18(木)3限 Lesson 1-1 長文読解問題（時制）	5/7(火)
2		5/21(火)3限 Lesson 4-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	4/23(火)3限 Lesson 1-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	5 /14(火)
3		5/23（木）3限 総復習	4/25(木)3限 Lesson 2-1 長文読解問題（助動詞）	5/21(火)
4			5/7(火)3限 Lesson 2-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	
5			5/9(木)3限 Lesson 3-1 長文読解問題（受動態）	
6			5/14(火)3限 Lesson 3-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	
			単位認定試験：（5/28（火）3限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡSc	単位数：　1単位	河合　良祐

指導目標

高校英語中級レベルの英文を学習する。

L7 トピック：パリのレジ袋撤廃運動　　文法：過去完了形
L8 トピック：小さな工夫で人を動かす　　文法：関係代名詞what

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	COMET English Communication Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	COMET English Communication Ⅱ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		4/22(月) 4限 Lesson7①	5/7(火) 4限 Lesson7③	第1回、2回 5/14(火)
2		4/23(火) 4限 Lesson7②	5/13(月) 4限 Grammar	第3回 5/27(月)
3		5/28（火）4限 総復習	5/14(火) 4限 Lesson8①	
4			5/20 (月)4限 Lesson8②	
5			5/21(火) 4限 Lesson8③	
6			5/27(月) 4限 Grammar	
			単位認定試験：（6/3（月）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	総合英語（英検）S	単位数：　1単位	長山大志

指導目標
英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英作文や英会話の技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得する。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	旺文社 英検総合トレーニング
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全３回	合格枚数３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上		5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/22(月)3限 語彙	5/13(月)3限 語彙 読解	5/13(月)
2		4/22(月)4限 語彙	5/13(月)4限 語彙 読解	5/20(月)
3		6/3(月)3限 総復習	5/20(月)3限 語彙 読解	5/27(月)
4			5/20(月)4限 語彙 読解	
5			5/27(月)3限 語彙 読解	
6			5/27(月)4限 語彙 読解	
			単位認定試験：（6/3（月）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2023年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英会話（中級）Sb	単位数：　1単位	Stephan Edmunds/山本みずほ

指導目標

Learn basic conversation tools using the textbook ：English Firsthand Access and Success（第5版）

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	Hello there! English conversation （東京書籍）
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	English Firsthand Access and Success （第5版）
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評定

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18(木)3限 Use adjectives EFA Unit 1	4/25(木)3限 Introductions; Talk about your habits EFA Unit 4	5/9(木) 1st report
2		4/18(木)4限 Use adjectives EFA Uinit 1	4/25(木)4限 Talk about your habits EFA Unit 4	5/16(木) 2nd report
3		5/23(木)3限 Review	5/9(木)3限 Talk about your habits EFA Unit 4	5/23(木) 3rd report
4			5/9(木)4限 Talk about people EFA Unit 5	
5			5/16(木)3限 Talk about people EFA Unit 5	
6			5/16(木)4限 Talk about people EFA Unit 5	
7			5/23(木)4限 Tests	
			レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英会話（上級）Sc	単位数：　1単位	Michael Brooks/大澤　規之

指導目標

Learn basic conversation tools using the textbook ：English Firsthand Access and Success（第5版）

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	Hello there! English conversation （東京書籍）
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	English Firsthand Access and Success （第5版）
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評定

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/18(木)3限 Talk about locatios EFA Unit 10	4/25(木)3限 Introduction: Talk about the past EFS Unit 7	5/9(木) 1st report
2		4/18(木)4限 Talk about locatios EFA Unit 10	4/25(木)4限 Talk about the past EFS Unit 7	5/9(木) 2nd report
3		5/23(木)3限 Review	5/9(木)3限 Talk about the past EFS Unit 7	5/16(木) 3rd report
4			5/9(木)4限 Describe nature EFS Unit 8 D18:D19	
5			5/16(木)3限 Describe nature EFS Unit 8	
6			5/16(木)4限 Describe nature EFS Unit 8	
7			5/23(木)4限 Tests	
			レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションIao	単位数：　2単位	阪口善亮

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学数支援授業	なし	なし	教科書・学習図書	東京書籍 All Aboard!
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全4回		副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 割合70%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	Lesson1 Breakfast around the world 本文の理解と単語・文法に関するレポート		7/25(木)5限 Lesson1 Breakfast around the world	7/1(月)
2	Lesson2 Australia's Cute Quokkas 本文の理解と単語・文法に関するレポート		7/25(木)6限 Lesson2 Australia'Cute Quokkas	7/1(月)
3	Lesson3 A Train Driver in Sanriku 本文の理解と単語・文法に関するレnポート		7/29(月)5限 Lesson3 A Train Driver in Sanriku	7/1(月)
4	Lesson4 A Miracle Mirror 本文の理解と単語・文法に関するレポート		7/29(月)6限 Lesson4 A Miracle Mirrror	7/1(月)
5				7/1(月)
6				7/1(月)
	単位認定試験(8/5(月)１限) レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回			

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡao	単位数：　2単位	阪口善亮

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学数支援授業	なし	なし	教科書・学習図書	東京書籍 All Aboard!
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全4回		副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 割合70%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	Lesson1 A Colorful Island 本文の理解と単語・文法に関するレポート		7/26(金)3限 Lesson1 A Colorful Island	7/1(月)
2	Lesson2 With the Beatles 本文の理解と単語・文法に関するレポート		7/26(金)4限 Lesson2 With the Beatles	7/1(月)
3	Lesson3 Wild Men 本文の理解と単語・文法に関するレnポート		7/30(火)3限 Lesson3 Wild Men	7/1(月)
4	Lesson4 Little Hero 本文の理解と単語・文法に関するレポート		7/30(火)4限 Lesson4 Little Hero	7/1(月)
5				7/1(月)
6				7/1(月)
	単位認定試験(8/6(火) 4 限) レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回			

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育s理論b	単位数：１単位	柳光　真輔（グループ01）

指導目標

スポーツは，人類の歴史とともに始まり，その理念が時代に応じて多様に変容してきていること。また，我が国から世界に普及し，発展しているスポーツがあることを理解する。また，現代のスポーツは，オリンピックやパラリンピック等の国際大会を通して，国際親善や世界平和に大きな役割を果たし，共生社会の実現にも寄与していることやスポーツの文化的価値を失わせることを理解する。その他にも現代のスポーツは，経済的な波及効果があり，スポーツ産業が経済の中で大きな影響を及ぼしていることを理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	アクティブスポーツ
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		・「体育s理論b」を学習するにあたって （4月18日）	「スポーツの始まりと変遷」 ・スポーツの始まりについて ・スポーツの世界的な広がりについて （4月25日）	レポートNo1 （4月25日）
2		・スポーツの文化的特性や 現代のスポーツの発展について （4月18日）	「文化としてのスポーツ」 ・文化としてのスポーツの特徴 ・スポーツ文化の変容 （4月25日）	
3			「オリンピックと パラリンピックの意義」 ・オリンピズムとオリンピックの価値 ・パラリンピックの価値と意義 （5月9日）	
4			「スポーツが経済に及ぼす効果」 ・経済活動におけるスポーツの役割 ・スポーツにかかわる業種 （5月9日）	
5			「スポーツの高潔さとドーピング」 ・スポーツの高潔さを脅かす要因 ・ドーピング行為がもたらすもの （5月16日）	
6			「スポーツと環境」 ・スポーツにおける環境問題 ・スポーツと環境の調和について （5月16日）	
7			・総復習 （5月23日）	・確認レポート （5月23日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育乗馬　73G	単位数：　2　単位	北條 吉穂

指導目標

○体育の単位修得が７単位未満の生徒を対象に実施。乗馬指導料など約１万円ほど必要。
　実施場所には、現地集合＝現地解散となる

○基本の馬術（乗馬・下馬・常歩・軽速歩）を体感する。

学習支援授業	あり	授業数：全　1　回	教科書・学習図書	LETS ENJOY RIDING
スクーリング	1単位時間×１０	合格時間数：１０時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ （大修館）
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		【乗馬に関する説明】 ○出欠確認 ○馬について ○乗馬に必要な道具の説明 ○馬の手入れ方法 （4月23日）	○初めて馬を前にして乗馬・下馬の方法を修得 ○手綱の正しい持ち方 ○基本となる事をマスターする （4月30日）	○レポートNo.１について馬の品種＝毛色・特徴馬体の名称など （5月7日）
2			○初めて馬を前にして乗馬・下馬の方法を修得 ○手綱の正しい持ち方 ○基本となる事をマスターする （4月30日）	○レポートNo.２について乗馬を経験した感想と今後の自分の健康について （5月28日）
3			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○正しい騎乗姿勢を学ぶ ○常歩歩法 （5月7日）	
4			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○正しい騎乗姿勢を学ぶ ○常歩歩法 （5月7日）	
5			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法 （5月14日）	
6			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法 （5月14日）	
7			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法から軽速歩歩法 （5月21日）	
8			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法から軽速歩歩法 （5月21日）	
9			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法から軽速歩歩法 ○実技テスト （常歩歩法から軽速歩歩法） （5月28日）	
10			○総復習 （5月28日）	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育乗馬　74G	単位数：　2　単位	柳光　真輔

指導目標

○体育の単位修得が７単位未満の生徒を対象に実施。乗馬指導料など別途1万円ほど必要。
　実施場所には、現地集合・現地解散となる

○基本の馬術（乗馬・下馬・常歩・軽速歩）を体感する。

学習支援授業	あり	授業数：全　1　回	教科書・学習図書	LETS ENJOY RIDING
スクーリング	1単位時間×１０	合格時間数：１０時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ （大修館）
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		【乗馬に関する説明】 ○出欠確認 ○馬について ○乗馬に必要な道具の説明 ○馬の手入れ方法 （4月23日）	○初めて馬を前にして乗馬・下馬の方法を修得 ○手綱の正しい持ち方 ○基本となる事をマスターする （4月30日）	○レポートNo.１について 馬の品種・毛色・特徴 馬体の名称など （5月7日）
2			○初めて馬を前にして乗馬・下馬の方法を修得 ○手綱の正しい持ち方 ○基本となる事をマスターする （4月30日）	○レポートNo.２について 乗馬を経験した感想と今後の自分の健康について （5月28日）
3			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○正しい騎乗姿勢を学ぶ ○常歩歩法 （5月7日）	
4			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○正しい騎乗姿勢を学ぶ ○常歩歩法 （5月7日）	
5			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法 （5月14日）	
6			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法 （5月14日）	
7			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法から軽速歩歩法 （5月21日）	
8			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法から軽速歩歩法 （5月21日）	
9			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法から軽速歩歩法 ○実技テスト （常歩歩法から軽速歩歩法） （5月28日）	
10			○総復習 （5月28日）	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Sソフトバレー(女子)	単位数：　1　単位	小島　由希也(グループ41)

指導目標
〇ソフトバレーボールの基礎から簡易ゲームが楽しめるまでを体感する。
〇生涯スポーツの観点で、様々な人とソフトバレーボールを楽しめる技術・ルールを覚える。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育 （大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ （大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （4月23日）	【パス】 〇出席確認・ランニング・体操 〇オーバーハンドパス 〇アンダーハンドパス （形を気にしながら直上パス） （5月7日）	レポートNo.1 〇バレーの歴史 〇ルールについて 〇コートについて 〇ゲームについて （5月7日）
2		【学習支援】 〇ソフトバレーの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （4月23日）	【パス】 〇出席確認 〇対人でのパス練習 ・アンダーハンドパス ・オーバーハンドパス （手投げでの練習）（5月7日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇４人・６人での円陣パス （人数を増やしていきパス練習） 〇ネットを挟んでラリー （5月14日）	
4			【基本技術の習得】 〇出席確認 〇サーブ練習 （主にアンダーハンドパス） （5月14日）	
5			【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （5月21日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （5月21日）	
7			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （5月28日）	【実技テスト】 〇出席確認・ランニング・体操 〇直上パステスト （アンダー・オーバー） 〇サーブテスト

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバウンドテニス女子	単位数：　1　単位	柳光　真輔（グループ42）

指導目標
〇スポーツとしてバウンドテニスを楽しみながら、生涯スポーツとして身体に身につかせる。
　体の調子を整えたり、仲間と交流したりする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （4月17日）	【卓球に親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （4月24日）	レポート№.1 〇テニスの歴史 〇ラケットについて 〇コートについて 〇ゲームについて （4月24日）
2		【ガイダンス】 〇テニスの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （4月17日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （4月24日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ラリー・サーブができているか確認） （5月8日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （5月8日）	
5			【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （5月15日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （5月15日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （5月22日）	【実技テスト】 〇出席確認・ランニング体操 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （5月22日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバドミントン女子	単位数：　1　単位	岡野　拳大（グループ43）

指導目標
〇バドミントンの基礎から、互いにラリーができ簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇スポーツとしてのバドミントンを理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （4月18日）	【バドミントンに親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （4月25日）	レポートNo.1 〇バドミントンの歴史 〇ラケットの名称 〇コートについて 〇ゲームについて （4月25日）
2		【説明】 〇バドミントンの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （4月18日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （4月25日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （5月9日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （5月9日）	
5			【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （5月16日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （5月16日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （5月23日）	【実技テスト】 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （5月23日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	卓球Ｓ卓球女子	単位数：　1　単位	柳光　真輔（グループ44）

指導目標
○卓球の基礎から簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
○卓球を理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （4月19日）	【卓球に親しむ】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （4月26日）	レポートNo.1 ○卓球の歴史 ○ラケットの持ち方 ○コートについて ○ゲームについて （4月26日）
2		【説明】 ○卓球の歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （4月19日）	【ネットを挟んでラリー】 ○出席確認 ○ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （卓球台１台に４人で乱打） （4月26日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （5月10日）	
4			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （5月10日）	
5			【乱打】 ○出席確認・ランニング・体操 ○感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （5月17日）	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （5月17日）	
7			【総復習】 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う。 （5月24日）	【実技テスト】 ○出席確認 ランニング・体操 ○サーブテスト ○ラリーテスト （5月24日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバスケットボール女子	単位数：　1　単位	岡野　拳大（グループ45）

指導目標
〇バスケットボールの歴史を理解し、楽しくゲームができるようにする。
〇バスケットボールの基本的な技術を身に着け、ゲームを楽しめるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （4月22日）	【ドリブル】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ドリブル （コーン間をドリブルで走る） （5月13日）	レポートNo.1 〇バスケの歴史 〇ルールについて 〇コートについて 〇ゲームについて （5月13日）
2		【説明】 〇バスケットボールの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （4月22日）	【パス】 〇出席確認 〇二人一組でのパス練習 （チェストパス練習） （5月13日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ドリブルシュート （レイアップシュート） （5月20日）	
4			【基本技術の習得】 〇出席確認 〇フリースロー 〇ロングシュート シュートを行う上での留意点の説明 （5月20日）	
5			【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （5月27日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （5月27日）	
7			【総復習】 〇出席確認・ランニング・体操 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （6月3日）	【実技テスト】 〇出席確認・ランニング体操 〇レイアップシュート 〇フリースロー （6月3日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Sソフトバレー(男子)	単位数：　1　単位	下野　友稜(グループ01)

指導目標
○ソフトバレーボールの基礎から簡易ゲームが楽しめるまでを体感する。
○生涯スポーツの観点で、様々な人とソフトバレーボールを楽しめる技術・ルールを覚える。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育 （大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ （大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （4月23日）	【パス】 ○出席確認・ランニング・体操 ○オーバーハンドパス ○アンダーハンドパス （形を気にしながら直上パス） （5月7日）	レポートNo１ ○バレーの歴史 ○ルールについて ○コートについて ○ゲームについて （5月7日）
2		【学習支援】 ○ソフトバレーの歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （4月23日）	【パス】 ○出席確認 ○対人でのパス練習 ・アンダーハンドパス ・オーバーハンドパス （手投げでの練習）（5月7日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○４人・６人での円陣パス （人数を増やしていきパス練習） ○ネットを挟んでラリー （5月14日）	
4			【基本技術の習得】 ○出席確認 ○サーブ練習 （主にアンダーハンドパス） （5月14日）	
5			【簡易ゲーム】 ○出席確認・ランニング・体操 ○チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （5月21日）	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （5月21日）	
7			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （5月28日）	【実技テスト】 ○出席確認 ○直上パステスト （アンダー・オーバー） ○サーブテスト （5月28日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバウンドテニス男子	単位数：　1　単位	下野　友稜（グループ02）

指導目標
〇スポーツとしてバウンドテニスを楽しみながら、生涯スポーツとして身体に身につかせる。
　体の調子を整えたり、仲間と交流したりする。

学数支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育 （大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ （大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （4月17日）	【卓球に親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （4月24日）	レポート№1 〇テニスの歴史 〇ラケットについて 〇コートについて 〇ゲームについて （4月24日）
2		【ガイダンス】 〇テニスの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて 説明を進めていく。 （4月17日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴み つつラリーを繋げる。 （4月24日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ラリー・サーブができているか 確認） （5月8日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （5月8日）	
5			【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟み ラリー練習。 （5月15日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （5月15日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （5月22日）	【実技テスト】 〇出席確認・ランニング 体操 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （5月22日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバドミントン男子	単位数：　1　単位	小島　由希也（グループ03）

指導目標
〇バドミントンの基礎から、互いにラリーができ簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇スポーツとしてのバドミントンを理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項（服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （4月18日）	【バドミントンに親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （4月25日）	レポートNo.1 〇バドミントンの歴史 〇ラケットの名称 〇コートについて 〇ゲームについて （4月25日）
2		【説明】 〇バドミントンの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （4月18日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （4月25日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー（ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （5月9日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （5月9日）	
5			【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （5月16日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （5月16日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （5月23日）	【実技テスト】 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （5月23日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓ卓球男子	単位数：　1　単位	岡野　拳大（グループ04）

指導目標
○卓球の基礎から簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
○卓球を理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （4月19日）	【卓球に親しむ】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （4月26日）	レポートNo.1 ○卓球の歴史 ○ラケットの持ち方 ○コートについて ○ゲームについて （4月26日）
2		【説明】 ○卓球の歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （4月19日）	【ネットを挟んでラリー】 ○出席確認 ○ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （卓球台１台に４人で乱打） （4月26日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （5月10日）	
4			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （5月10日）	
5			【乱打】 ○出席確認・ランニング・体操 ○感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （5月17日）	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （5月17日）	
7			【総復習】 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う。 （5月24日）	【実技テスト】 ○出席確認 ランニング・体操 ○サーブテスト ○ラリーテスト （5月24日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバスケットボール男子	単位数：　1　単位	小島　由希也（グループ05）

指導目標
○バスケットボールの歴史を理解し、楽しくゲームができるようにする。
○バスケットボールの基本的な技術を身に着け、ゲームを楽しめるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （4月22日）	【ドリブル】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ドリブル （コーン間をドリブルで走る） （5月13日）	レポート№１ ○バスケの歴史 ○ルールについて ○コートについて ○ゲームについて （5月13日）
2		【説明】 ○バスケットボールの歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （4月22日）	【パス】 ○出席確認 ○二人一組でのパス練習 （チェストパス練習） （5月13日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ドリブルシュート （レイアップシュート） （5月20日）	
4			【基本技術の習得】 ○出席確認 ○フリースロー ○ロングシュート シュートを行う上での留意点の説明 （5月20日）	
5			【簡易ゲーム】 ○出席確認・ランニング・体操 ○１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （5月27日）	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認・ランニング・体操 ○１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （5月27日）	
7			【総復習】 ○出席確認・ランニング・体操 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う。 （6月3日）	【実技テスト】 ○出席確認 ランニング・体操 ○レイアップシュート ○フリースロー （6月3日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Ｓａ	単位数：１単位	岡野　拳大（グループ01）

指導目標

・生活習慣病などの予防と回復

健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には，運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見，及び社会的な対策が必要であることなどを理解できるようにする。

・喫煙，飲酒，薬物乱用と健康

喫煙と飲酒は，生活習慣病などの要因になること。また，薬物乱用は，心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこ　と。それらの対策には，個人や社会環境への対策が必要であることなどを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　５　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　３　回	合格枚数　３　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/17（水） ・「保健a」を学習するにあたって ・生活習慣病の種類と要因 ・生活習慣病の予防方法	4/24（水） ・喫煙者やその周囲の人に起こる害 ・喫煙対策	レポートNO.1 4/24（水）
2		4/17（水） 「生活習慣病の予防と回復」	4/24（水） 「喫煙と健康」	レポートNO.2 5/8（水）
3		5/8（水） ・飲酒による健康への影響 ・飲酒対策	5/15（水） ・薬物乱用が及ぼす影響 ・薬物乱用防止のための対策	レポートNO.3 5/15（水）
4		5/8（水） 「飲酒と健康」	5/15（水） 「薬物乱用と健康」	
5		5/22（水） ・総復習	単位認定試験：5/22（水） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Ｓａ	単位数：１単位	下野　友稜（グループ02）

指導目標

・生活習慣病などの予防と回復

健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には，運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見，及び社会的な対策が必要であることなどを理解できるようにする。

・喫煙，飲酒，薬物乱用と健康

喫煙と飲酒は，生活習慣病などの要因になること。また，薬物乱用は，心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には，個人や社会環境への対策が必要であることなどを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　5　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/22（月） ・「保健a」を学習するにあたって ・生活習慣病の種類と要因 ・生活習慣病の予防方法	5/13（月） ・喫煙者やその周囲の人に起こる害 ・喫煙対策	レポートNO.1 4/29（月）
2		4/22（月） 「生活習慣病の予防と回復」	5/13（月） 「喫煙と健康」	レポートNO.2 5/20（月）
3		5/20（月） ・飲酒による健康への影響 ・飲酒対策	5/27（月） ・薬物乱用が及ぼす影響 ・薬物乱用防止のための対策	レポートNO.3 5/27（月）
4		5/20（月） 「飲酒と健康」	5/27（月） 「薬物乱用と健康」	
5		6/3（月） ・総復習	単位認定試験：6/3（月） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Ｓｂ	単位数：１単位	小島　由希也（グループ01）

指導目標

・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面，心理面，行動面などの変化に関わり，健康課題が生じることがあることを理解できるようにする。その際，これらの変化に対応して，自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること，及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることを理解できるようにする。

・結婚生活について，心身の発達や健康の保持増進の観点から理解できるようにする。その際，受精，妊娠，出産とそれに伴う健康課題について理解できるようにするとともに，健康課題には年齢や生活習慣などが関わることについて理解できるようにする。また，家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについても理解できるようにする。また，結婚生活を健康に過ごすには，自他の健康に対する責任感，良好な人間関係や家族や周りの人からの支援，及び母子の健康診査の利用や保健相談などの様々な保健・医療サービスの活用が必要であることを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　5　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/19（金） ・「保健」を学習するにあたって ・男女の思春期における体の変化 ・心の発達にかかわって起こる問題	4/26（金） ・性意識の男女差について ・性情報が性行動の選択に及ぼす影響	レポートNO.1 4/26（金）
2		4/19（金） 「思春期と健康」	4/26（金） 「性意識と性行動の選択」	レポートNO.2 5/3（金）
3		5/10（金） ・妊娠と出産の過程における健康問題 ・母子保健サービス	5/17（金） ・家族計画の意義と適切な避妊法 ・人工妊娠中絶が心身及ぼす影響	レポートNO.3① 5/10（金）
4		5/10（金） 「妊娠・出産と健康」	5/17（金） 「避妊法と人工妊娠中絶」	レポートNO.3② 5/17（金）
5		5/24（金） ・総復習	単位認定試験：5/24（金） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回〜第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育St	単位数：　1　単位	北條 吉穂（11G）

指導目標（4月22日～6月3日）
○バスケットボールの歴史を理解し、楽しくゲームができるようにする。
○バスケットボールの基本的な技術を身に着け、ゲームを楽しめるようにする。
指導目標（6月18日～7月22日）
○卓球の基礎から簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
○卓球を理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　1　回	教科書・学習図書	LETS ENJOY RIDING
スクーリング	1単位時間×8	合格時間数：5時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ （大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （4月22日）	【ドリブル】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ドリブル （コーン間をドリブルで走る） （5月13日）	○レポート№1について 馬の品種・毛色・特徴 馬体の名称など （5月27日）
2			【パス】 ○出席確認 ○二人一組でのパス練習 （チェストパス練習） （5月20日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ドリブルシュート （レイアップシュート） （5月27日）	
4			【基本技術の習得】 ○出席確認 ○フリースロー ○ロングシュート シュートを行う上での留意点の説明 （6月3日）	
5			【卓球に親しむ】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （6月18日）	
6			【ネットを挟んでラリー】 ○出席確認 ○ネットを挟み、距離感を掴み つつラリーを繋げる。 （卓球台1台に4人で乱打） （6月24日）	
7			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ ロブ） （7月1日）	
8			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （7月8日）	
9				【実技テスト】 ○出席確認 ランニング・体操 ○サーブテスト ○ラリーテスト （7月22日）
10				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育St	単位数：　1　単位	岡野　拳大（12G）

指導目標（4月23日～5月28日）
○ソフトバレーボールの基礎から簡易ゲームが楽しめるまでを体感する。
○生涯スポーツの観点で、様々な人とソフトバレーボールを楽しめる技術・ルールを覚える。
指導目標（6月20日～7月18日）
○バドミントンの基礎から、互いにラリーができ簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
○スポーツとしてのバドミントンを理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　1　回	教科書・学習図書	LETS ENJOY RIDING
スクーリング	1単位時間×8	合格時間数：5時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ （大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （4月23日）	【パス】 ○出席確認・ランニング・体操 ○オーバーハンドパス ○アンダーハンドパス （形を気にしながら直上パス） （5月7日）	レポートNo.1 ○バドミントンの歴史 ○ラケットの名称 ○コートについて ○ゲームについて （5月27日）
2			【パス】 ○出席確認 ○対人でのパス練習 ・アンダーハンドパス ・オーバーハンドパス （手投げでの練習）（5月14日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○4人・6人での円陣パス （人数を増やしていきパス練習） ○ネットを挟んでラリー （5月21日）	
4			【基本技術の習得】 ○出席確認 ○サーブ練習 （主にアンダーハンドパス） （5月28日）	
5			【バドミントンに親しむ】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （6月20日）	
6			【ネットを挟んでラリー】 ○出席確認 ○ネットを挟み、距離感を掴み つつラリーを繋げる。 （6月27日）	
7			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ ロブ） （7月4日）	
8			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （7月11日）	
9				【実技テスト】 ○出席確認・ランニング 体操 ○サーブテスト ○ラリーテスト （7月18日）
10				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育St	単位数：　1　単位	小島　由希也（21G）

指導目標（4月17日～5月22日）
〇スポーツとしてバウンドテニスを楽しみながら、生涯スポーツとして身体に身につかせる。
　体の調子を整えたり、仲間と交流したりする。
指導目標（6月19日～7月17日）
〇ソフトバレーボールの基礎から簡易ゲームが楽しめるまでを体感する。
〇生涯スポーツの観点で、様々な人とソフトバレーボールを楽しめる技術・ルールを覚える。

学習支援授業	あり	授業数：全　1　回	教科書・学習図書	LETS ENJOY RIDING
スクーリング	1単位時間×8	合格時間数：５時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ （大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （4月17日）	【テニスに親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （4月24日）	レポート№１ 〇テニスの歴史 〇ラケットについて 〇コートについて 〇ゲームについて （5月8日）
2			【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴み つつラリーを繋げる。 （5月8日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ラリー・サーブができているか 確認） （5月15日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （5月22日）	
5			【パス】 〇出席確認・ランニング・体操 〇オーバーハンドパス 〇アンダーハンドパス （形を気にしながら直上パス） （6月19日）	
6			【パス】 〇出席確認 〇対人でのパス練習 ・アンダーハンドパス ・オーバーハンドパス （手投げでの練習）（6月26日）	
7			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇４人・６人での円陣パス （人数を増やしていきパス練習） 〇ネットを挟んでラリー （7月3日）	
8			【基本技術の習得】 〇出席確認 〇サーブ練習 （主にアンダーハンドパス） （7月10日）	
9				【実技テスト】 〇出席確認・ランニング 体操 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （7月17日）
10				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育St	単位数：　1　単位	下野 友稜（31G）

指導目標（4月18日～5月23日）
○バドミントンの基礎から、互いにラリーができ簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
○スポーツとしてのバドミントンを理解し、体感することを目的とする。
指導目標（6月21日～7月19日）
○バスケットボールの歴史を理解し、楽しくゲームができるようにする。
○バスケットボールの基本的な技術を身に着け、ゲームを楽しめるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　1　回	教科書・学習図書	LETS ENJOY RIDING
スクーリング	1単位時間×8	合格時間数：5時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ （大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （4月18日）	【バドミントンに親しむ】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （4月25日）	○レポートNo.1について 馬の品種・毛色・特徴 馬体の名称など （4月25日）
2			【ネットを挟んでラリー】 ○出席確認 ○ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （5月9日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （5月16日）	
4			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （5月23日）	
5			【ドリブル】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ドリブル （コーン間をドリブルで走る） （6月21日）	
6			【パス】 ○出席確認 ○二人一組でのパス練習 （チェストパス練習） （6月28日）	
7			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ドリブルシュート （レイアップシュート） （7月5日）	
8			【基本技術の習得】 ○出席確認 ○フリースロー ○ロングシュート シュートを行う上での留意点の説明 （7月12日）	
9				【実技テスト】 ○出席確認・ランニング体操 ○レイアップシュートテスト （7月19日）
10				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓ新卓球	単位数：　1　単位	下野　友稜（グループ15）

指導目標
○卓球の基礎から簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
○卓球を理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （4月19日）	【卓球に親しむ】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （4月26日）	レポートNo.1 ○卓球の歴史 ○ラケットの持ち方 ○コートについて ○ゲームについて （4月26日）
2		【説明】 ○卓球の歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （4月19日）	【ネットを挟んでラリー】 ○出席確認 ○ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （卓球台１台に４人で乱打） （4月26日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （5月10日）	
4			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （5月10日）	
5			【乱打】 ○出席確認・ランニング・体操 ○感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （5月17日）	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （5月17日）	
7			【総復習】 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う （5月24日）	【実技テスト】 ○出席確認 ランニング・体操 ○サーブテスト ○ラリーテスト （5月24日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓｏバウンドテニス	単位数：　1　単位	北條　吉穂（グループ91）

指導目標
〇バウンドテニスの基礎から、互いにラリーができ簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇スポーツとしてのバウンドテニスを理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	現代高等保健体育 （大修館）
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：　2　時間以上		
メディア視聴	全　3　回	合格枚数　3　枚	副教材	Active　sports アクティブスポーツ （大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	東京書籍教科書授業 インターネット講座 【体育実技編】 ・バウンドテニス 【体育実技映像集】 ・バウンドテニス （最終〆切7月31日）		【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 〇サーブ・レシーブ・ラリー （7月31日）	レポートNo.1 〇バウンドテニスの歴史 〇ラケットの名称 〇コートについて 〇ゲームについて （7月1日）
2			【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ラリーゲーム 〇シングルス・ダブルスゲーム （7月31日）	
3				
4				
5				
6				
7				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Ｓao	単位数：１単位	柳光　真輔（グループ91）

指導目標

・生活習慣病などの予防と回復

健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には，運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見，及び社会的な対策が必要であることなどを理解できるようにする。

・喫煙，飲酒，薬物乱用と健康

喫煙と飲酒は，生活習慣病などの要因になること。また，薬物乱用は，心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には，個人や社会環境への対策が必要であることなどを理解できるようにする。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×1	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　３　回	合格枚数　３　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			7/17（水）6限目 「喫煙と健康」 ・喫煙者や周囲の人に起こる害 ・喫煙対策	レポートNO.1 7/1（月）
2				レポートNO.2 7/1（月）
3				レポートNO.3 7/1（月）
4				
5			単位認定試験：（８/２（金）１限） 試験範囲は、 レポート第1回～第３回 スクーリング第１回	

令和6年度　普通教科（必修科目）統一形式

教科	科目		担当者
芸術	音楽Ⅰ Sa（01G）	単位数：1単位	黒木　理沙

指導目標（1）演奏活動に必要な音楽の基礎的な知識を身に付ける。
（2） 幅広い音楽活動を通して、個性を生かしながら思いや意図をもって味わい、表現をし、音楽を愛好する心情を育てる。
（3）音や音楽が醸し出すよさや美しさを感じ取り、そこから価値を見いだそうとする感性を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	教育出版　トゥッティプラス
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	SUZUKI トレモロ カリンバキット
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	知識・技能　2割 思考・判断・表現　1割	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業	スクーリング	レポート
1		4/17　3時間目　授業① 楽典基礎１ 音楽の授業を受講するにあたっての注意事項の確認。 次の題材である演奏活動の前段階として、音楽を形づくっている要素について様々な角度から学習する。	4/24　3時間目　授業③ 楽器制作とチューニングの仕方 カリンバの構造、歴史的背景、文化を知る。カリンバの音色や奏法の特徴と表現上の効果との関わり方を理解する。	音程レポート （次の授業の前日まで）
2		4/17　4時間目　授業② 楽典基礎２ 次の題材である演奏活動の前段階として、音楽を形づくっている要素について様々な角度から学習する。	4/24　4時間目　授業④ 楽器制作とチューニングの仕方 制作を行い、チューニング方法を学び、正しい音程感覚を身に付ける。	
3		5/22　3時間目 授業⑨ 単位認定試験	5/8　3時間目　授業⑤ 楽典基礎3 楽典基礎1,2で学んだ「音楽を形づくっている要素」を活用し、理解を深める。	リズムレポート （次の授業の前日まで）
4		5/22　4時間目 授業⑩ 実技演奏	5/8　4時間目　授業⑥ 楽器活動 カリンバで演奏できる音階の特徴を生かした曲を選び、音楽を形づくっている要素の働き方や構成を工夫して、自己のイメージに合った音楽をする。	
5			5/15　3時間目　授業⑦ 授業のまとめ 単位認定試験について	リズム、拍子、強弱、奏法レポート （次の授業の前日まで）
6			5/15　4時間目　授業⑧ 楽器演奏 楽器の奏法を身に付けるとともに、技能の習熟度に応じた楽曲の音楽表現を創意工夫し、演奏活動の楽しさを味わう。	

令和6年度　普通教科（必修科目）統一形式

教科	科目		担当者
芸術	音楽Ⅰ Sb	単位数：1単位	黒木　理沙

指導目標
（1）オーケストラの裏側やオーケストラで扱う楽器について理解する。
（2）ヨーロッパで誕生したオーケストラと日本の伝統楽器によるオーケストラの楽器の編成、音色、速度、旋律、強弱を意識し、それらの働きを感じ取りながら、意識したことと感じ取ったことを結びつける。
（3）ヨーロッパで誕生したオーケストラと日本の伝統楽器によるオーケストラの楽器の共通性や固有性、音意識、美意識、音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりから育まれてきたことを理解し、そのよさや美しさを自ら味わう。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	教育出版 Tutti（トゥッティ）トゥッティプラス
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	知識・技能　2割	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		4/18 授業①②オーケストラ 音楽の授業を受講するにあたっての注意事項の確認。次回学習する前段階として、オーケストラの裏側や楽器について学び、表現の可能性を知る。	4/25 授業③④ヨーロッパで誕生したオーケストラ ラヴェル作曲「ボレロ」 オーケストラの様々な楽器の音色や響きと、リズムの繰り返しに乗った二つの旋律が、様々な楽器やその組み合わせによって展開されるという表現上の効果を理解する。そのよさや美しさを自ら味わって聴く。	オーケストラレポート（次回の授業の前日まで）
2				
3		5/23 授業⑨単位認定試験 授業⑩鑑賞 （映画音楽：ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」）	5/9 授業⑤⑥日本の伝統楽器によるオーケストラ 雅楽「平調　越天楽」 雅楽の楽器の音色や奏法、楽器の構造、管弦の響きに関心をもつ。雅楽固有の特徴が日本人の音感覚や美意識、他文化・歴史と関わりながら育まれたことを理解し、そのよさや美しさを自ら味わう。	ラヴェル作曲「ボレロ」（次回の授業の前日まで）
4				
5			5/16 授業⑦⑧ 授業のまとめ 演習問題 単位認定試験について	レポート雅楽「越天楽」 表現レポート（次回の授業の前日まで）
6				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
芸術	美術ⅠSa	単位数：　単位1	谷川　竜次

指導目標
芸術に親しみ、理解を深めるため、世界の美術を鑑賞し、作家のエピソードや美術作品の鑑賞を行う。遠近法を知る。奥行きのある絵を描き着色する。
美術の幅広い創造活動を通じて、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現活動と
鑑賞の能力を伸ばす

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	光村図書 美術Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	日本文教出版 表現と技法
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習内容		レポート （締切期日）
1～2 学習支援 4/22		第1回スクーリング オリエンテーション 鑑賞	受講内容の説明と美術作品の鑑賞及び作家の歴史、使用技法を説明する。	第1回レポート配布 授業最終日まで
3～4 スクーリング 5/13		第2回スクーリング 遠近法基礎1	遠近法の技術を知る。 1点透視図法の基礎を学ぶ	第2回レポート配布 授業最終日まで
5～6 スクーリング 5/20		第3回スクーリング 遠近法基礎2	遠近法の技術を知る。 1点透視図法の基礎を学ぶ 2点透視図法の基礎を学ぶ 3点透視図法の基礎を学ぶ	第3回レポート配布 授業最終日まで
7～8 スクーリング 5/27		第4回スクーリング 遠近法応用	学んだ技術を使って身の回りにある 環境を遠近法を使って描く	レポートについての質疑応答
9～10 学習支援 6/3		総復習	遠近法の応用 消失点の考え方と数について	第1回～第3回 レポートの回収

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者	
芸術	美術ⅠSb	単位数：　単位1	谷川　竜次	
指導目標 芸術に親しみ、理解を深めるため、世界の美術を鑑賞し、作家のエピソードや美術作品の鑑賞を行う。鉛筆デッサンをする。明暗を考えた絵を描き着色する。 美術の幅広い創造活動を通じて、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現活動と 鑑賞の能力を伸ばす。				
学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	光村図書 美術Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	日本文教出版 表現と技法
レポート	全　3　回	合格枚数　　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習内容		レポート （締切期日）
1～2 学習支援 4/23		第1回スクーリング オリエンテーション 明暗のスケール	美術Ⅰ受講上の心得と第1～５回までの内容を説明する。美術実習制作の楽しさを理解させる。 グラデーション演習 明度による色彩基礎 遠近法について	第1回レポート配布 授業最終日まで
3～4 スクーリング 5/7		第2回スクーリング デッサン　植木鉢 前半	目の前にある植木鉢を写実的に形をとらえる。 進学入試での心構えと対策 合格作品の鑑賞 デッサン　鉛筆画　制作	第2回レポート配布 授業最終日まで
5～6 スクーリング 5/14		第3回スクーリング デッサン　植木鉢 後半 色彩基礎演習 基本的な色彩理論	モノトーンの効果を理解しデッサンの技法を修得し平面の紙であるが立体的に表現する。 デッサン　鉛筆画　制作 色彩・配色の基礎知識を身につける。 （色の三要素・三原色・補色・トーンなど） 色彩・配色によるグラデーション	第3回レポート配布 授業最終日まで
7～8 スクーリング 5/21		第4回スクーリング トランスペアレンシー構成 色彩＋線の構成	形体が重なることによって新しい形を生み出し色彩によって美しく表現する。 トランスペアレンシー構成 色彩＋線の構成からの可能性	レポートについての質疑応答
9～10 学習支援 5/28		総復習	着色の応用 制作案の組み立て方 表現方法と素材の選択	第1回～第3回 レポートの回収

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者	
芸術	美術ⅡSa	単位数：　　単位1	谷川　竜次	
指導目標 デザイン・絵画の重要な要素でもある色彩の基礎力・構成力を身に付け、色彩感覚を育てる。また、受験の対応・準備に備えるとともに身近な生活に活用できるデザイン力を養う。				
学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	光村図書 美術Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	日本文教出版 表現と技法
レポート	全　3　回	合格枚数　　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習内容		レポート （締切期日）
1～2 学習支援 4/17		第1回スクーリング オリエンテーション 制作活動とは オリジナルすごろく コンセプト	美術Ⅱ受講上の心得と第1～５回までの内容を説明する。美術Ⅰの発展と応用について理解し色彩構成し制作に臨む。 進学するまで、進学後についての心得 オリジナルすごろくの作成 コンセプト作成	第1回レポート配布 授業最終日まで
3～4 スクーリング 4/24		第2回スクーリング 動物の擬人化	人間以外のものに人間が持つ特長、特性を加えて進化させること。 コンセプト作成	第2回レポート配布 授業最終日まで
5～6 スクーリング 5/8		第3回スクーリング 空想の世界 コンセプト	現実にはありえない事。実在しないもの。 私達が住む世界ではない新たな世界を作成。 コンセプト作成	第3回レポート配布 授業最終日まで
7～8 スクーリング 5/15		第4回スクーリング 〇〇のデザイン	〇〇の中は自分で決め、この世界に存在しない新しいデザインのモノをつくる。 コンセプト作成	レポートについての質疑応答
9～10 学習支援 5/22		総復習	合評会	第1回～第3回 レポートの回収

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期　１ターム

教科	科目		担当者
芸術	書道Ⅰsa/1G	単位数：　1単位	木村　光彦

指導目標　書道の多様な書体を学ぶ中に、篆書体を理解し、篆刻の文化を学習し、篆書体を石に刻むことを目標とする。
①篆書体を学ぶ。
②篆刻の歴史と文化を学ぶ。
③印材(石)に篆書を写し印刀で刻む。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	書Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月23日　1限目 オリエンテーション 篆刻について学ぶ。 篆刻に必要な用具の説明。 篆刻に使われる篆書体を学ぶ。	5月7日　1限目 白文か朱文で彫るかを決め、篆書体を書く。	第一回レポート 『篆刻を学ぼう』 5/14(火)締め切り
2		4月23日　2限目 篆書体を学ぶ。篆書体を書き印材に写し印刀で彫る。	5月7日　2限目 篆書体を書き印材に写す。	第二回レポート 「篆書体を書く」 5/21(火)締め切り
3		5月28日　1限目 印泥と印箋の説明。	5月14日　1限目 印刀の使い方と彫り方を学ぶ。	第三回レポート 「印箋に完成印を押す」 5/30(木)締め切り
4		5月28日　2限目 印箋に篆刻を押す。	5月14日　2限目 印刀で篆刻を彫る。	
5			5月21日　1限目 篆刻を試し押しする。	
6			5月21日　2限目 補刀をする。	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期　１ターム

教科	科目		担当者
芸術	書道Ⅰsb　1G	単位数：　1　単位	木村　光彦

指導目標　　書道の幅広き活動をとおして、書に関する見方、考え方をはたらかせ、質、能力を育成することを目標とする。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	書Ⅰ
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全　3　　回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月18日　１限目 オリエンテーション。 書写から書道へ。 書の古典の学び方。書体の変遷について学ぶ。	4月25日　　１限目 古典における唐の四大家の楷書を学ぶ。	第一回レポート 「書写から書道へ」 「唐の四大家」 5/9(木)締め切り
2		4月18日　２限目 書写と書道の共通性と相違点、用具用材の使い方をりかいする。書の古典について学ぶ。	4月25日　　２限目 唐の四大家の楷書の特徴、書風を学ぶ。欧陽詢の楷書を臨書する。	第二回レポート 「九成宮醴泉銘」の臨書 「顔氏家廟碑」の臨書 5/16(木)締め切り
3		５月２３日　　１限目 創作作品を学ぶ。	5月９日　1限目 顔真卿と楮遂良の楷書の理論を学ぶ。	第三回レポート 「蘭亭序」の臨書 「風信帖」の臨書 5/23(木)締め切り
4		５月23日　　2限目 創作作品を書く。	5月９日　2限目 顔真卿の楷書を臨書する。楮遂良の楷書を臨書する。	
5			5月16日　　１限目 王羲之の「蘭亭序」を臨書する。	
6			5月16日　　２限目 空海の「風信帖」を臨書する。	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期　１ターム

教科	科目		担当者
芸術	書道Ⅰsb　2G	単位数：　1　単位	木村　光彦

指導目標　　書道の幅広き活動をとおして、書に関する見方、考え方をはたらかせ、質、能力を育成することを目標とする。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	書Ⅰ
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全　3　回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月22日　１限目 オリエンテーション。 書写から書道へ。 書の古典の学び方。書体の変遷について学ぶ。	5月１３日　　１限目 古典における唐の四大家の楷書を学ぶ。	第一回レポート 「書写から書道へ」 「唐の四大家」 5/20(月)締め切り
2		4月22日　２限目 書写と書道の共通性と相違点、用具用材の使い方をりかいする。書の古典について学ぶ。	5月13日　　２限目 唐の四大家の楷書の特徴、書風を学ぶ。欧陽詢の楷書を臨書する。	第二回レポート 「九成宮醴泉銘」の臨書 「顔氏家廟碑」の臨書 5/27(月)締め切り
3		6月3日　　１限目 創作作品を学ぶ。	5月20日　1限目 顔真卿と楮遂良の楷書の理論を学ぶ。	第三回レポート 「蘭亭序」の臨書 「風信帖」の臨書 6/3(月)締め切り
4		6月3日　　2限目 創作作品を書く。	5月20日　2限目 顔真卿の楷書を臨書する。楮遂良の楷書を臨書する。	
5			5月27日　　１限目 王義之の「蘭亭序」を臨書する。	
6			5月27日　　２限目 空海の「風信帖」を臨書する。	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　前期１ターム・2ターム

教科	科目		担当者
芸術	書道1o	単位数：　2単位	木村　光彦

指導目標　書道の幅広き活動をとおして、書に関する見方、考え方をはたらかせ、生活や社旗の中の文字や書、書の伝統文化と幅広く関わる資質、能力を育成することを目標とする。

学数支援授業	なし		教科書・学習図書	書Ⅰ
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	あり	合格枚数４　枚	副教材	なし
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	第3回 【はじめは臨書から～漢字の入門～】 第四回 【書の表現いろいろ～書風を比べてみよう～】 第6回 【手書きだから伝わること～生活の中の書～】 第9回 【書聖・王義之の世界～行書を始めよう～】		7月24日　5限目 オリエンテーション 書写から書道へ。書の古典の学び方。書体の変遷について学び臨書する。書写と書道の共通性と相違点、用具用材の使い方を理解する。	第一回レポート 『書写から書道へ』 「唐の四大家」について 7/1(月)締め切り
2			7月２4日　6限目 唐の四大家の楷書の特徴、書風を学ぶ。欧陽詢の楷書を臨書する。 顔真卿の「顔氏家廟碑」の書風、特徴を学び臨書する。	第二回レポート 「九成宮醴泉銘」の臨書 7/1(月)締め切り
3			7月２5日　3限目 王義之の書「蘭亭序」の特徴と書風を捉え臨書する　空海の書「風信帖」の特徴と書風を捉え臨書する。	第三回レポート 『顔氏家廟碑』の臨書 7//1(月)締め切り
4			7月２5日　4限目 古典の臨書から創作作品制作。	第四回レポート 『蘭亭序』の臨書 7//1(月)締め切り
5				第五回レポート 『風信帖』の臨書 7//1(月)締め切り
6				第六回レポート 「創作作品」 7//1(月)締め切り
7				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者	
美術	総合造形a	単位数：　単位2	谷川　竜次	

指導目標
素材の性質を活かし造形することにより、素材の価値や造形美に触れる。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習内容		レポート（締切期日）
1～2 学習支援 4/18		第1回スクーリング オリエンテーション 制作の流れ	総合造形a受講上の心得と第1～５回までの内容を説明する。実習制作の楽しさを理解させる。 土の性質 菊練りについて 道具の説明・手び練り実演	第1～4回レポート配布 授業最終日まで
3～4 スクーリング 4/25		第2回スクーリング 手び練り練習 鑑賞 デザイン案作成/制作	実演を見て技法を理解し、実際に簡単な円柱をつくる。 焼き物で何を作ることが可能か陶芸家の作品を鑑賞する。 デザインを考え制作に入る。	レポートについての質疑応答
5～6 スクーリング 5/9		第3回スクーリング デザイン案作成/制作	８割程度まで作業を進め、次週削りとヤスリの工程だけにする。制作途中、強度や空気が混入しそう等、判断したら案を見直し、無理のないデザインに変更する。	レポートについての質疑応答
7～8 スクーリング 5/16		第4回スクーリング 制作		レポートについての質疑応答
9～10 学習支援 5/23		総復習	着色の応用 制作案の組み立て方 表現方法と素材の選択	第1回～第4回 レポートの回収

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　前期1ターム

教科	科目		担当者
書道	ペン字演習　1G	単位数：　２単位	木村　光彦

指導目標　自ら書く喜びを知り、硬筆書写技能検定３級合格を目指して取り組む意欲を育成する。日常生活の様々な場面で、目的に応じたペン字表現があることを学ぶ。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：　4　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	硬筆書写技能検定合格のポイント　日本習字普及協会
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月23日　3限目 ・漢字の部首の名称 ・漢字(楷書)の筆順	5月7日　3限目 速書きで文書を書く。	第一回レポート 「技能検定第７問・第８問」 5/１４(火)締め切り
2		4月23日　4限目 ・漢字を構成している部首の名称を学ぶ。 ・教育漢字と常用漢字の筆順を学ぶ。	5月7日　4限目 漢字を楷書、行書で書く。	第二回レポート 「技能検定第３問・第４問」 5/21(火)締め切り
3		5月28日　3限目 ・はがきの宛名書きを学ぶ.	5月14日　3限目 正しい漢字を学ぶ	第三回レポート 「技能検定第5問・第６問」 5/28(火)締め切り
4		5月28日　4限目 ・掲示物を書く	5月14日　４限目 ・横書きの漢字仮名交じり文を、字の大きさや行間、全体の構成に注意して書く。	
5			5月21日　3限目 縦書きの漢字仮名交じり文を、字の大きさや行間、全体の構成に注意して書く。	
6			5月21日　4限目 草書を学ぶ	

2024年度前期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　目		担当者
家庭	家庭基礎01	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	東京書籍 「家庭基礎 自立・共生・創造」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/17（月）3限 ■「家庭基礎」を学習するにあたって ■第１章　生涯を見通す	4/24（水）3限 ■第３章　子どもと共に育つ	第１回目レポート 4/20（土）
2		4/17（水）4限 ■第２章　人生をつくる	4/24（水）4限 ■第４章　超高齢社会を共に生きる ■第５章　共に生き、共に支える	第２回目レポート 4 /27（土）
3		5/22（水）3限 ■総復習	5/8（水）3限 ■第６章　食生活を通る ■第７章　衣生活をつくる	第３回目レポート 5/11（土）
4			5/8（水）4限 ■第８章　住生活をつくる	第４回目レポート 5/18(土)
5			5/15（水）3限 ■第９章　経済生活を営む	
6			5/15（水）4限 ■第10章　持続可能な生活を営む ■第11章　これからの生活を創造する ■レポート支援	
			単位認定試験：5/22（水）4限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　1～4回 スクーリング 1～3回	

2024年度前期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	家庭基礎02	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	東京書籍 「家庭基礎 自立・共生・創造」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/19（金）1限 ■「家庭基礎」を学習するにあたって ■第１章　生涯を見通す	4/26（金）1限 ■第３章　子どもと共に育つ	第１回目レポート 4/23（火）
2		4/19（金）2限 ■第２章　人生をつくる	4/26（金）2限 ■第４章　超高齢社会を共に生きる ■第５章　共に生き、共に支える	第２回目レポート 4 /30（火）
3		5/24（金）1限 ■総復習	5/10（金）1限 ■第６章　食生活を通る ■第７章　衣生活をつくる	第３回目レポート 5/14（火）
4			5/10（金）2限 ■第８章　住生活をつくる	第４回目レポート 5/21(火)
5			5/17（金）1限 ■第９章　経済生活を営む	
6			5/17（金）2限 ■第10章　持続可能な生活を営む ■第11章　これからの生活を創造する ■レポート支援	
			単位認定試験：5/24（金）2限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　1～4回 スクーリング 1～3回	

2024年度前期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
家庭	家庭基礎03	単位数：２単位	長嶋　香里

指導目標
(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	東京書籍 家庭基礎　自立・共生・創造
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験３０％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/22（月）1限 ■「家庭基礎」を学習するにあたって ■第１章　生涯を見通す	5/13（月）1限 ■第３章　子どもと共に育つ	第１回目レポート4/24
2		4/22（月）2限 ■第２章　人生をつくる	5/13（月）2限 ■第４章　超高齢社会を共に生きる	第２回目レポート5/15
3		6/3（月）1限 総復習	5/20（月）1限 ■第７章　衣生活をつくる ■第８章　住生活をつくる	第３回目レポート5/22
4			5/20（月）2限 ■第６章　食生活を通る	第４回目レポート5/29
5			5/27（月）1限 ■第９章　経済生活を営む	
6			5/27（月）2限 ■第５章　共に生き、共に支える ■レポート支援	
			単位認定試験：（6/3（月）　2限） 試験範囲は学習支援授業1回～3回、レポート第1回～第4回、スクーリング第1回～第6回、その際のノート全て	

2024年度前期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	フードデザイン01	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
(2)食生活の現状から食生活全般に関する課題を発見し、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)食生活の充実向上を目指して自ら学び、食生活の総合的なデザインと食育の推進に主体的かつ共同的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	教育図書「フードデザイン」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		4/23（火）1限 ■「フードデザイン」を学習するにあたって ■第１章　健康と食生活①	5/7（火）1限 ■第２章　栄養素と食品①	第１回目レポート 4/27（土）
2		4/23（火）2限 ■第１章　健康と食生活②	5/7（火）2限 ■第２章　栄養素と食品②	第２回目レポート 5/11（土）
3		5/28（火）1限 ■総復習	5/14（火）1限 ■第３章　食品の選択と取扱い	第３回目レポート 5/18（土）
4			5/14（火）2限 ■第４章　調理してみよう	第４回目レポート 5/25(土)
5			5/21（火）1限 ■第５章　各国料理とコーディネート	
6			5/21（火）2限 ■第６章　食育と食育推進活動 ■レポート支援	
			単位認定試験：5/28（火）2限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　1～4回 スクーリング 1～3回	

2024年度前期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	フードデザイン02	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
(2)食生活の現状から食生活全般に関する課題を発見し、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)食生活の充実向上を目指して自ら学び、食生活の総合的なデザインと食育の推進に主体的かつ共同的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	教育図書「フードデザイン」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		4/18（木）3限 ■「フードデザイン」を学習するにあたって ■第１章　健康と食生活①	4/25（木）3限 ■第２章　栄養素と食品①	第１回目レポート 4/22（月）
2		4/18（木）4限 ■第１章　健康と食生活②	4/25（木）4限 ■第２章　栄養素と食品②	第２回目レポート 4 /30（火）
3		5/23（木）3限 ■総復習	5/9（木）3限 ■第３章　食品の選択と取扱い	第３回目レポート 5/13（月）
4			5/9（木）4限 ■第４章　調理してみよう	第４回目レポート 5/20(月)
5			5/16（木）3限 ■第５章　各国料理とコーディネート	
6			5/16（木）4限 ■第６章　食育と食育推進活動 ■レポート支援	
			単位認定試験：5/23（木）4限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　1～4回 スクーリング 1～3回	

2024年度前期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	フードデザイン03	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
(2)食生活の現状から食生活全般に関する課題を発見し、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)食生活の充実向上を目指して自ら学び、食生活の総合的なデザインと食育の推進に主体的かつ共同的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	教育図書「フードデザイン」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		4/22（月）3限 ■「フードデザイン」を学習するにあたって ■第１章　健康と食生活①	5/13（月）3限 ■第２章　栄養素と食品①	第１回目レポート 4/26（金）
2		4/22（月）4限 ■第１章　健康と食生活②	5/13（月）4限 ■第２章　栄養素と食品②	第２回目レポート 5/17（金）
3		6/3（月）3限 ■総復習	5/20（月）3限 ■第３章　食品の選択と取扱い	第３回目レポート 5/24（金）
4			5/20（月）4限 ■第４章　調理してみよう	第４回目レポート 5/31(金)
5			5/27（月）3限 ■第５章　各国料理とコーディネート	
6			5/27（月）4限 ■第６章　食育と食育推進活動 ■レポート支援	
			単位認定試験：6/3（月）4限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　1～4回 スクーリング 1～3回	

2024年度前期１ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
家庭	保育基礎０１	単位数：２単位	長嶋　香里

指導目標
(1)保育の意義や方法、子どもの発達や生活の特徴及び子どもの福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
(2)子どもを取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)子どもの健やかな発達を目指して自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	教育図書 保育基礎　ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全４回	合格枚数４枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 30％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/23(火）3限 ■「保育基礎」を学習するにあたって ■１章　保育の環境 ■２章　乳幼児の発育と環境 １，乳幼児の発育 ２，乳幼児の生理的特徴	５/７（火）3限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	第1回レポート4/25
2		4/23（火）4限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	５/７（火）4限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	第2回レポート5/9
3		５/２８（火）３限 総復習	５/１４（火）3限 ■３章　子どもの生活 １、子どもの食事 ２，子どもの衣服と寝具 ３，子どもの健康と安全	第3回レポート5/16
4			５/１４（火）4限 ■３章　子どもの生活 １、子どもの食事 ２，子どもの衣服と寝具 ３，子どもの健康と安全	第4回レポート5/23
5			５/２１（火）3限 ■１章　子どもの保育 ■４章　子どもの福祉 ■５章　子どもの文化	
6			５/２１（火）4限 ■１章　子どもの保育 ■４章　子どもの福祉 ■５章　子どもの文化	
			単位認定試験：（５/２８（火）4限） 試験範囲は学習支援授業1回～3回、 レポート第1回～第4回、 スクーリング第1回～第6回のノート	

2024年度前期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
家庭	保育基礎02	単位数：２単位	長嶋　香里

指導目標
(1)保育の意義や方法、子どもの発達や生活の特徴及び子どもの福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
(2)子どもを取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)子どもの健やかな発達を目指して自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	教育図書 保育基礎　ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全４回	合格枚数４枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 30%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		４/１７（水）１限 ■「保育基礎」を学習するにあたって ■１章　保育の環境 ■２章　乳幼児の発育と環境 １，乳幼児の発育 ２，乳幼児の生理的特徴	４/２４（水）１限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	第1回レポート4/19
2		４/１７（水）２限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	４/２４（水）２限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	第2回レポート4/26
3		５/２２（水）１限 総復習	５/８（水）１限 ■３章　子どもの生活 １、子どもの食事 ２，子どもの衣服と寝具 ３，子どもの健康と安全	第3回レポート5/10
4			５/８（水）２限 ■３章　子どもの生活 １、子どもの食事 ２，子どもの衣服と寝具 ３，子どもの健康と安全	第4回レポート5/17
5			５/１５（水）１限 ■１章　子どもの保育 ■４章　子どもの福祉 ■５章　子どもの文化	
6			５/１５（水）２限 ■１章　子どもの保育 ■４章　子どもの福祉 ■５章　子どもの文化	
			単位認定試験：（５/２２（水）２限） 試験範囲は学習支援授業1回～3回、 レポート第1回～第4回、 スクーリング第1回～第6回のノート	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
福祉	介護実習	2単位	立川久美子

指導目標
（1）介護及び支援の実践について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
（2）介護及び支援の実践に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	ガイドヘルパー研修 テキスト 全身性障がい編
レポート	全6回	合格枚数　6		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合40 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		実習オリエンテーション 6月27日（木）5限	介護技術の基本① 移動介助の基礎知識6月20日（木） 1,2限	7／18（木）
2		実習報告会および 修了証書授与 7月18日（木）1限	介護技術の実践① 移動介助の基本技術6月27日（木） 1,2限	7／18（木）
3			介護技術の実践② 移動介助の基本技術②6月27日(木) 3,4限	7／18（木）
4			個人的な介護技術の実践① 交通機関利用の介助演習7月4日 （木）2,3限	7／18（木）
5			個人的な介護技術の実践② 交通機関利用の介助演習7月4日 （木）4,5限	7／18（木）
6			個人的な介護技術の実践③ 交通機関利用の介助演習7月11日 （木）2～5限	7／18（木）
			単位認定試験7/18(木)　2限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第2回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回 資格取得のため原則全出席	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
福祉	生活支援技術	2単位	立川　久美子

指導目標
（1）自立生活の支援について体系的・系統的に理解するとともに関連する技術を身に付けるようにする。
（2）自立生活の支援の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	実教出版 生活支援技術
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	ガイドヘルパー研修 テキスト 全身性障がい編
レポート	全６回	合格枚数　6		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合40 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴		スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4／18（木）１限 生活支援の考え方	4／25（木）１限 生活支援の理解① 障がい者（児）福祉制度と移動支援事業	5／16（木）
2		4／18（木）2限 他の職種の役割と協働	4／25（木）2限 生活支援の理解② 障がい者（児）の心理	5／16（木）
3		5／23（木）１限 総復習	5／9（木）１限 生活の理解① 障がい者の人権	5／16（木）
4			5／9（木）2限 生活の理解① 障がい者の人権	5／16（木）
5			5／16（木）１限 自立に向けた生活支援 障がいの理解	5／16（木）
6			5／16（木）2限 自立に向けた生活支援 障がいの理解	5／16（木）
			単位認定試験：（5/23（木）２限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回 資格取得のため原則全出席	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
福祉	介護福祉基礎	2単位	立川　久美子

指導目標
（1）介護について体系的・系統的に理解するとともに関連する技術を身に付けるようにする。
（2）介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	実教出版 介護福祉基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	事例で学ぶ知的障害者 ガイドヘルパー入門
レポート	全６回	合格枚数　6		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合40 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4 /22（月）1,2限 介護福祉の担い手	5／13（月）1,2限 介護の意義と役割 障がい者（児）福祉制度と移動支援事業	5／27（月）
2		4／22（月）3、4限 介護従業者の倫理	5／13（月）3,4限 介護を必要とする人の理解と介護① 障がい者（児）の心理	5／27（月）
3		6／3（月）1限 実習オリエンテーション	5／20（月）1限 介護を必要とする人の理解と介護② 障がい者の人権	5／27（月）
4			5／20（月）2限 介護を必要とする人の理解と介護③ 障がいの理解（知的障がい）	5／27（月）
5			5／27（月）1限 介護における安全確保と危機管理① 移動介助の基礎知識	5／27（月）
6			5／27（月）2限 介護における安全確保と危機管理② 移動介助の基礎知識	5／27（月）
			単位認定試験：（6/3（月）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回 資格取得のため原則全出席	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
福祉	こころとからだの理解	単位数：2単位	立川　久美子

指導目標
(1) 自立生活の支援に必要なこころとからだについて体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
(2) 自立生活の支援に必要なこころとからだに関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
(3) 健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び，こころとからだに基づいた自立生活の支援に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	実教出版 こころとからだの理解
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合40 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4/19（金）3限 ・「こころとからだの理解」を学習するにあたって ・こころとからだの理解 （概論）	4/26（金）3限 こころとからだの基礎的理解①	4/26（金）
2		4/19（金）4限 ・高齢者の理解（概論） ・障がい者の理解（概論）	4/26（金）4限 こころとからだの基礎的理解②	4/26（金）
3		5/24（金）3限 総復習	5/10（金）3限 生活支援に必要なこころとからだのしくみの理解	5/10（金）
4			5/10（金）4限 発達と老化の理解	5/10（金）
5			5/17（金）3限 認知症の理解	5/17（金）
6			5/17（金）4限 障害の理解	5/17（金）
			単位認定試験：（5/24（金）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
福祉	介護総合演習	2単位	立川　久美子

指導目標

（1）地域福祉や福祉社会について体系的・系統的に理解するとともに関連する技術を身に付けるようにする。

（2）地域福祉や福祉社会に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全２回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	事例で学ぶ知的障害者ガイドヘルパー入門
レポート	全６回	合格枚数　6		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合40 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		7/29（月）１限 実習報告会	6/22～7/22 介護演習① コミュニケーション実習	7/29（月）
2		7/29（月）2限 修了証書授与	6/22～7/22 介護演習② コミュニケーション実習	7/29（月）
3			6/22～7/22 介護演習③ 外出介助実習	7/29（月）
4			6/22～7/22 介護演習④ 外出介助実習	7/29（月）
5			6/19～7/22 介護演習⑤ 外出介助実習	7/29（月）
6			6/22～7/22 介護演習⑥ 外出介助実習	7/29（月）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
福祉	社会福祉基礎　o	単位数：　2　単位	立川　久美子

（1）多様化する時代のライフスタイルを理解するとともに社会福祉及び関連の制度が自らの生活と深く関わっていることを理解する。
（2）社会福祉に関する基礎的な知識を習得し現代社会における社会福祉の意義や役割を理解するとともに、人間としての尊厳の認識を深める。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	実教出版社会福祉基礎
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	全2回	報告書2枚	副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合40 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	視聴教材、ユーチューブ 〈社会福祉の理念〉 ユニバーサルデザイン 〈高齢者福祉〉 介護保険		社会福祉基礎の基礎的理解① 高齢者福祉と介護保険制度 7/19（金）5限	7/1(月)
2	視聴教材、ユーチューブ 〈障がい者福祉〉 身体障がい　発達障がい 〈コミュニケーション〉 傾聴　共感		障がい者福祉 人間関係とコミュニケーション 7/19（金）6限	7/1（月）
3				7/1（月）
4				7/1（月）
5				7/1(月)
6				7/1（月）
			単位認定試験：（8/6（火）3限） **試験範囲は** レポート第1回～第6回　メディア視聴の内容 スクーリングの授業内容	

2024年度　前期１ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報Ⅰ　01G	単位数：　2　単位	川口

指導目標

⑴情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や，情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響，情報に関する法律やマナーについて情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し，情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付ける。

⑵様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

⑶情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与しようとする態度を深める。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 情報Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①4/23（火）１限 情報とメディア	③５/７（火）1限 ・情報のデジタル表現	第1回レポート課題 4/23（火） →4/25（木）
2		②４/23（火）2限 ・情報社会における法とセキュリティ ・情報技術が社会に及ぼす影響	④５/７（火）2限 ・コミュニケーション手段の発展と特徴 ・情報デザイン ・プレゼンテーション	第2回レポート課題 5/7（火） →5/9（木）
3		⑨5/28（火）1限 ・総復習	⑤５/14（火）1限 ・コンピュータのしくみ	第３回レポート課題 5/14（火） →5/16（木）
4			⑥5/14（火）2限 ・プログラミング ・モデル化とシミュレーション	第4回レポート課題 5/21（火） →5/23（木）
5			⑦5/21（火）１限 ・ネットワークのしくみ	
6			⑧5/21（火）２限 ・データベース ・データの分析	レポート課題最終締切日 5/27（月）16時まで
			単位認定試験：（⑩5/28（火）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　前期１ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報Ⅰ　02G	単位数：　2　単位	川口

指導目標

(1)情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や，情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響，情報に関する法律やマナーについて情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し，情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付ける。

(2)様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

(3)情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与しようとする態度を深める。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 情報Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①4/19（金）３限 情報とメディア	③4/26（金）3限 ・情報のデジタル表現	第1回レポート課題 4/19（金） →4/22（月）
2		②4 /19（金）４限 ・情報社会における法とセキュリティ ・情報技術が社会に及ぼす影響	④4/26（金）4限 ・コミュニケーション手段の発展と特徴 ・情報デザイン ・プレゼンテーション	第2回レポート課題 4/26（金） →5/7（火）
3		⑨5/24（金）3限 ・総復習	⑤5 / 10（金）3限 ・コンピュータのしくみ	第３回レポート課題 5/10（金） →5/13（月）
4			⑥5/ 10（金）4限 ・プログラミング ・モデル化とシミュレーション	第4回レポート課題 5/17（金） →5/20（月）
5			⑦5/17（金）3限 ・ネットワークのしくみ	
6			⑧5/17（金）4限 ・データベース ・データの分析	レポート課題最終締切日 5/23（木）16時まで
			単位認定試験：（⑩5/24（金）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　前期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報演習aワード　01G	単位数：　2　単位	片山

指導目標
（1）情報の文書処理について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
（2）情報産業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
（3）職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指して自ら学び，情報産業の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①4/23（火）3限 コンピュータの基本的な操作と文書処理	③5/7（火）3限 ホームポジションを意識しながら長文の速度入力 文字の装飾	第1回レポート課題 4/23（火）→4/25（木）
2		②4/23（火）4限 タイピング練習	④5/7（火）4限 社外文書	第2回レポート課題 5/7（火）→5/9（木）
3		⑨5/28（火）3限 総まとめ	⑤5/14（火）3限 表を含んだ文書の作成	第3回レポート課題 5/14（火）→5/16（木）
4			⑥5/14（火）4限 ワープロ検定で行われた過去の問題の文章入力	第4回レポート課題 5/21（火）→5/23（木）
5			⑦5/21（火）3限 文書処理ソフトウェアでポスターを制作する。	
6			⑧5/21（火）4限 文書処理ソフトウェアでポスターを制作する。	レポート課題最終締切日 5/27（月）16時まで
			単位認定試験：（⑩5/28（火）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　前期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報演習aワード　02G	単位数：　2　単位	片山

指導目標
（1）情報の文書処理について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
（2）情報産業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
（3）職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指して自ら学び，情報産業の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①4/18（木）3限 コンピュータの基本的な操作と文書処理	③4/25（木）3限 ホームポジションを意識しながら長文の速度入力 文字の装飾	第１回レポート課題 4/18（木）→4/20（土）
2		②4/18（木）4限 タイピング練習	④4/25（木）4限 社外文書	第２回レポート課題 4/25（木）→4/27（土）
3		⑨5/23（木）３限 総まとめ	⑤5/9（木）3限 表を含んだ文書の作成	第３回レポート課題 5/9（木）→5/11（土）
4			⑥5/9（木）4限 ワープロ検定で行われた過去の問題の文章入力	第４回レポート課題 5/16（木）→5/18（土）
5			⑦5/16（木）３限 文書処理ソフトウェアでポスターを制作する。	
6			⑧5/16（木）４限 文書処理ソフトウェアでポスターを制作する。	レポート課題最終締切日 5/22（水）16時まで
			単位認定試験：（⑩5/23（木）４限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　前期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報演習aワード　03G	単位数：　2　単位	片山

指導目標
（1）情報の文書処理について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
（2）情報産業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
（3）職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指して自ら学び，情報産業の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①4/19（金）1限 コンピュータの基本的な操作と文書処理	③4/26（金）1限 ホームポジションを意識しながら長文の速度入力 文字の装飾	第1回レポート課題 4/19（金）→4/22（月）
2		②4/19（金）2限 タイピング練習	④4/26（金）2限 社外文書	第2回レポート課題 4/26（金）→5/7（月）
3		⑨5/24（金）1限 総まとめ	⑤5/10（金）1限 表を含んだ文書の作成	第3回レポート課題 5/10（金）→5/13（月）
4			⑥5/10（金）2限 ワープロ検定で行われた過去の問題の文章入力	第4回レポート課題 5/17（金）→5/20（月）
5			⑦5/17（金）1限 文書処理ソフトウェアでポスターを制作する。	
6			⑧5/17（金）2限 文書処理ソフトウェアでポスターを制作する。	レポート課題最終締切日 5/23（木）16時まで
			単位認定試験：（⑩5/24（金）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報演習cプログラミング入門　01G	単位数：　2　単位	片山

指導目標

（1）コンピュータや情報システムの仕組みについて理解し，情報社会を支えているアルゴリズムやプログラミングに関する基礎的な知識と技術を身に付ける。

（2）コンピュータやプログラミングに関する課題を発見し，情報技術を活用することで創造的に解決する。

（3）コンピュータや情報セキュリティについて自ら学び，情報社会の安全で持続的な発展のために主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①4/17（水）1限 アルゴリズムとプログラム	③4/24（水）1限 プログラミング（python） 順次構造・分岐構造	第１回レポート課題 4/17(水)→4/19(金)
2		②4/17（水）2限 プログラムの基本構造 プログラミング（Scrtch）	④4/24（水）2限 プログラミング（python） 順次構造・分岐構造	第２回レポート課題 4/24(水)→4/26(金)
3		⑨5/22（水）1限 総復習	⑤5/8（水）1限 プログラミング（python） 配列	第3回レポート課題 5/8(水)→5/10(金)
4			⑥5/8（水）2限 プログラミング（python） 関数	第４回レポート課題 5/15(水)→5/17(金)
5			⑦5/15（水）1限 プログラミング（python）	
6			⑧5/15（水）2限 プログラミング（python）	レポート課題最終締切日 5/21（火）16時まで
			単位認定試験：（⑩5/22（水）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報演習cプログラミング入門　02G	単位数：　2　単位	片山

指導目標

（1）コンピュータや情報システムの仕組みについて理解し，情報社会を支えているアルゴリズムやプログラミングに関する基礎的な知識と技術を身に付ける。

（2）コンピュータやプログラミングに関する課題を発見し，情報技術を活用することで創造的に解決する。

（3）コンピュータや情報セキュリティについて自ら学び，情報社会の安全で持続的な発展のために主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①4/22（月）3限 アルゴリズムとプログラム	③5/13（月）3限 プログラミング（python） 順次構造・分岐構造	第１回レポート課題 4/22(月)→4/24(水)
2		②4/22（月）4限 プログラムの基本構造 プログラミング（Scrtch）	④5/13（月）4限 プログラミング（python） 順次構造・分岐構造	第２回レポート課題 5/13(月)→5/15(水)
3		⑨6/3（水）３限 総復習	⑤5/20（月）３限 プログラミング（python） 配列	第3回レポート課題 5/20(月)→5/22(水)
4			⑥5/20（月）４限 プログラミング（python） 関数	第4回レポート課題 5/27(月)→5/29(水)
5			⑦5/27（月）3限 プログラミング（python）	
6			⑧5/27（月）４限 プログラミング（python）	レポート課題最終締切日 6/1（火）16時まで
			単位認定試験：（⑩6/3（月）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　前期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報Ⅰo　91G	単位数：　2　単位	片山

指導目標

(1)情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や，情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響，情報に関する法律やマナーについて情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し，情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付ける。

(2)様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

(3)情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与しようとする態度を深める。

学数支援授業	なし	授業数：全0回	教科書・学習図書	数研出版 情報Ⅰ
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全2回		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	【NHK高校講座】 第5回　ICTが創る未来とは？ 第8回　ディジタルデータで表現しよう！ 第12回　本当に賢い？コンピュータ		7/23（火）5限 ・通信とその発展	7/1（木）
2	【NHK高校講座】 第13回　プログラミングの基本をマスター！ 第16回　コンピュータはなぜつながる？ 第19回　データが社会を動かす！		7/23（火）6限 ・情報デザイン	7/1（木）
3				7/1（木）
4				7/1（木）
5				
6				
			単位認定試験：（8/2（金）4限） 試験範囲は　メディア視聴第1回～第2回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第2回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
商業	ビジネス基礎	単位数：　２単位	堀川　健児

指導目標
(1) ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
(2) ビジネスに関する課題を発見し，ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
(3) ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び，ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	実教出版 ビジネス基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		商業を学ぶ重要性と学び方，ビジネスの概要について学ぶ。 商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について考える。 ビジネスの基礎的な事項について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組む。 第１日　１限目(4/17)	経済の仕組みと流通の必要性について学ぶ。 経済と流通に関する課題を発見し，その解決方法を考える。 経済の基本概念を踏まえ，流通と流通を支える組織の一員として主体的かつ協働的に取り組む。 第２日　１限目(4/24)	レポート1,2 (4/24)
2		商業を学ぶ重要性と学び方，ビジネスの概要について学ぶ。 商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について考える。 ビジネスの基礎的な事項について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組む。 第１日　２限目(4/17)	経済の仕組みと流通の必要性について学ぶ。経済と流通に関する課題を発見し，その解決方法を考える。 経済の基本概念を踏まえ，流通と流通を支える組織の一員として主体的かつ協働的に取り組む。 第２日　２限目(4/24)	レポート3,4 (5/8)
3		身近な地域のビジネスについて学ぶ。 身近な地域の抱える課題や振興策について考える。 ビジネスの振興による地域の発展に主体的かつ協働的に取り組む。 第５日　１限目(5/22)	企業の形態と組織，マーケティングの重要性と流れなど企業活動に関する知識を学ぶ。 企業活動に関する課題を発見し，その対応策を考える。 企業活動について主体的かつ協働的に取り組む。 第３日　１限目(5/8)	レポート5.6 (5/15)
4			企業の形態と組織，マーケティングの重要性と流れなど企業活動に関する知識を学ぶ。 企業活動に関する課題を発見し，その対応策を考える。 企業活動について主体的かつ協働的に取り組む。 第３日　２限目(5/8)	
5			ビジネス計算に関する技術を身に付ける。 ビジネス計算について，主体的かつ協働的に取り組む。 第４日　１限目(5/15)	
6			ビジネス計算に関する技術を身に付ける。 ビジネス計算について，主体的かつ協働的に取り組む。 第４日　２限目(5/15)	
7			単位認定試験。　第５日　２限目(5/22)	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
商業	ビジネス・マネジメント	単位数：　２単位	堀川　健児

指導目標
(1)ビジネスにおけるマネジメントについて実務に即して体系的・系統的に理解するようにする。
(2)ビジネスにおけるマネジメントに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
(3)ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスにおけるマネジメントに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	実教出版 ビジネス・マネジメント
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		『ビジネス・マネジメント』は，新しいビジネスの創造という活動を軸にして，様々な科目と相互に関連する総合的な科目であることを理解する。 第１日　1限目(4/18)	組織のマネジメントについて企業における事例と関連付けて理解する。 組織のマネジメントに関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，組織の管理と活性化の方策を考案して実施し，評価・改善をおこなう。 第２日　１限目(4/25)	レポート1,2 (4/25)
2		マネジメントの意義と課題について自らの考えをもち，ビジネスの適切な展開と関連付けて学ぶ。 第１日　2限目(4/18)	組織のマネジメントについて自ら学び，組織の一員として組織の適切な管理と活性化について，他者と協働する力を身に付ける。 ビジネスの組織化について理解する。 第２日　２限目(4/25)	レポート3,4 (5/9)
3		企業の秩序と責任について企業における事例と関連付けて理解する。 企業の秩序と責任に関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，企業の秩序の維持と責任を果たす方策を考案して実施し，評価・改善をおこなう。 第５日　１限目(5/23)	ビジネスの創造と展開について企業における事例と関連付けて理解する。 ビジネスの創造と展開に関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，ビジネスの創造と展開に関する計画を立案して実施し，評価・改善をおこなう。 第３日　１限目(5/9)	レポート5,6 (5/16)
4			ビジネスの創造と展開について自ら学び，プロジェクトを適切に管理し，ビジネスの創造と展開について，他者と協働する力を身に付ける。 ビジネスの変革について理解する。 第３日　２限目(5/9)	
5			ビジネスの創造と展開について企業における事例と関連付けて理解する。 ビジネスの創造と展開に関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，ビジネスの創造と展開に関する計画を立案して実施し，評価・改善をおこなう。 第４日　１限目(5/16)	
6			ビジネスの創造と展開について自ら学び，プロジェクトを適切に管理し，ビジネスの創造と展開について，他者と協働する力を身に付ける。 ビジネスの変革について理解する。 第４日　２限目(5/16)	
7			単位認定試験。 第５日　２限目(5/23)	

2024 年度　前期　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
商業	ビジネス基礎O	単位数：2 単位	堀川　健児

指導目標

(1)ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
(2)ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
(3)ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	実務出版 ビジネス基礎
スクーリング	1 単位時間 × 2	合格時間数： 2 時間以上		
メディア視聴	あり	視聴レポート2枚	副教材	なし
レポート	全 6 回	合格回数 6 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	第1回視聴教材 NHK講座「ビジネス基礎」 第1・3・4回 第2回視聴教材 NHK講座「ビジネス基礎」 第12・13・14・15・16回		経済の仕組みと流通の必要性について学ぶ。 経済と流通に関する課題を発見し、その解決方法を考える。 経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える組織の一員として主体的かつ協働的に取り組む。 7/18　5限　（第1限目）	レポート1 （〆切7/1）
2			企業の形態と組織、マーケティングの重要性と流れなど企業活動に関する知識を学ぶ。 企業活動に関する課題を発見し、その対応策を考える。 企業活動について主体的かつ協働的に取り組む。 身近な地域のビジネスについて学ぶ。 身近な地域の抱える課題や振興策について考える。 ビジネスの振興による地域の発展に主体的かつ協働的に取り組む。	レポート2 （〆切7/1）
3				レポート3 （〆切7/1）
4				レポート4 （〆切7/1）
5				レポート5 （〆切7/1）
6				レポート6 （〆切7/1）
			単位認定試験：8月1日（木）3限目	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期Ｉターム　（国語）

教科	科目		担当者
教養	進学国語　現代文a	単位数：　2　単位	平田匠・佐野安俊

指導目標

大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する。評論文の読解の仕方をマスターする。小説の3要素（場面・人物・出来事）を意識し、心情を正確に読み解きを行う事を目標とする。

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月18日(木)1時間目 ①ガイダンス・評論文①（現代文）	4月25日(木)1時間目 ③評論文２（現代文）	第１回 4月25日(木)
2		4月18日(木)2時間目 ②評論文１（現代文）	4月25日(木)2時間目 ④評論文２（現代文）	第２回 5月9日(木)
3			5月9日(木)1時間目 ⑤物語文（現代文）	第３回 5月16日(木)
4			5月9日(木)2時間目 ⑥物語文（現代文）	
5			5月16日(木)1時間目 ⑦評論文３（現代文）	
6			5月16日(木)2時間目 ⑧評論文３（現代文）	
7		5月23日(木)1時間目 ⑨まとめ（現代文）	5月23日(木)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期Ｉターム　（国語）

教科	科目		担当者
教養	進学国語　古文ａ	単位数：　２　単位	青野ハル・佐野安俊

指導目標
大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する。文法知識の用言をマスターする。文章を読解できる方法を講義する。

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月19日(金)1時間目 ①ガイダンス・文法知識	4月26日(金)1時間目 ③文法知識・動詞	第１回 4月26日(金)
2		4月19日(金)2時間目 ②文章読解「方丈記」１	4月26日(金)2時間目 ④文章読解「方丈記」２	第２回 5月10日(金)
3			5月10日(金)1時間目 ⑤文法知識・動詞	第３回 5月17日(金)
4			5月10日(金)2時間目 ⑥文章読解「宇治拾遺物語」１	
5			5月17日(金)1時間目 ⑦文法知識・動詞	
6			5月17日(金)2時間目 ⑧文章読解「宇治拾遺物語」２	
7		5月24日(金)1時間目 ⑨文法・動詞のまとめ	5月24日(金)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期Ｉターム

教科	科目		担当者
教養	進学数学ａ	単位数：　２　単位	吉田輝・佐野安俊

指導目標

大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する

前期Ｉタームのスクーリングは、数と式、集合と命題、2次関数、図形と計量、データの分析を学習して、共通テストや私立大学の問題の読み方、解き方を少しでもマスターできる事を目標とする。

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 ％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月17日(水)1時間目 ①ガイダンス	4月24日(水)1時間目 ③2次関数	第１回 4月24日(水)
2		4月17日(水)2時間目 ②数と式・集合と命題	4月24日(水)2時間目 ④2次関数	第２回 5月８日(水)
3			5月8日(水)1時間目 ⑤図形と計量	第３回 5月15日(水)
4			5月8日(水)2時間目 ⑥図形と数量	
5			5月15日(水)1時間目 ⑦データの分析	
6			5月15日(水)2時間目 ⑧データの分析	
7		5月22日(水)1時間目 ⑨まとめ	5月22日(水)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期Ⅰターム

教科	科目		担当者
教養	進学英語a	単位数：　2　単位	山崎繁・佐野安俊

指導目標
大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する。
前期Ⅰタームでは、５文型と文構造、動詞、時制をしっかり定着できる事を目標とする。

学習支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月23日(火)1時間目 ①ガイダンス	5月7日(火)１時間目 ③動詞	第１回 ５月7日(火)
2		4月23日(火)2時間目 ②５文型と文構造	5月7日(火)２時間目 ④動詞	第2回 5月14日(火)
3			5月14日(火)1時間目 ⑤時制①	第3回 5月21日(火)
4			5月14日(火)2時間目 ⑥時制①	
5			5月21日(火)1時間目 ⑦時制②	
6			5月21日(火)2時間目 ⑧時制②	
7		5月28日(火)1時間目 ⑨まとめ	5月28日(火)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
キャリア	e-スポーツFPS講座	単位数：　２単位	

指導目標
・プロゲーマーという職業について定義から学び、具体的な活動内容を理解する。
・ｅスポーツ特にFPSにおいてのチームコミュニケーションを理解する。
・プロゲーマーという職業を理解した上でプレイヤーとして集団の中での立ち回りや連携力を身につける。

【実施場所：向陽台高等学校・ｅスポーツ施設エキチカ】

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	独自教材使用
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合30％以上	評定	認定

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1 2		4/17(水)１、２限 ｅスポーツの市場の拡大と実際の競技シーンについて学ぶ。 プロゲーマーという職業について定義から学ぶと同時に実際の活動を見て、日本や世界のチームの活動について学ぶ。		1回・2回 ４/２３(火)
3 4		４/２４(水)１，２限 グループに分かれ、コミュニケーションについて学ぶ。 実際にｅスポーツについて体験する。		３回 ５/７(火)
5 6 7 8			５/８(水)１～４限 ｅスポーツ施設を使い模擬的なチーム対抗の大会を行う。 大会前にチーム内で戦略会議をし大会に望む。 大会終了後に大会について振り返る。	第４回　5/14(火)

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
キャリア	ドローン演習	単位数：2単位	浅田・柳山

指導目標

・ドローンを飛行させる上での航空法等法的ルールを学ぶと共に、ドローンの遠隔操作技術の修得を目指す。
・ドローンの将来の可能性を考察することで、社会的・職業的自立の道を模倣する。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	自作教材
レポート	全４回	合格枚数８枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 40 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業	スクーリング	レポート
1		4/23（火）1限 ■ドローンの基礎的知識 ・ドローンの定義 ・社会におけるドローンの活用例	5/7（火）1限 ■ドローンの実際と機能・目的の理解 ・ドローンの仕組み ・ドローンに関わる科学技術 ・ドローンによる事業例	5/7(火）締切 （第1回）
2		4/23（火）2限 ■ドローン操縦の基礎的知識① ・ドローン操縦準備 ・ドローン操縦基礎	5/7（火）2限 ■ドローン操縦の基礎的理解② ・ドローン操縦実習	5/7(火）締切 （第2回）
3		5/14（火）1限 ■ドローン操縦の応用 ・空撮用ドローンの操縦 ・多角的なドローンの操縦	5/21（火）1限 ■総復習	5/14（火）締切 （第3回）
4		5/14（火）2限 ■ドローン実習 ・飛行経路の設定と実践	5/21（火）2限 ■単位認定試験	5/14（火）締切 （第4回）
5			単位認定試験（5/21（火）２限）： 試験範囲は学習支援授業1回～4回、レポート第1回～第4回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　前期1ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
キャリア	パーソナルカラー検定	単位数：2単位	乾　宏子

指導目標

（1）持って生まれた色素を知ることで自分らしさに気づくことは自己肯定につながる。また自分に似合うファッションの色やデザイン、素材などを身に着けることで自分らしさを表現することができる。
（2）受験の有無にかかわらず自身のアイデンティティを見出す手掛かりにもなり、自己形成の一助にもなると考えられる。そして、何より楽しく学べることができると考える。

学習支援授業	あり	授業数：8回	教科書・学習図書	色彩活用パーソナルカラー検定公式テキスト3級
スクーリング	1単位時間 × 8	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	色彩活用パーソナルカラー検定3級・2級公式問題集 新配色カード（日本色研） 配布プリント
レポート	全6回	合格回数6回		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月17日（水）3限 色の三属性概要、色相環（実習）	4月26日（金）3限 トーンとは　トーンマップとは	No.1
2		4月17日（水）4限 三属性（色相、明度、彩度）トーン	4月26日（金）4限 カラーパレットの実習　コラージュの作成	No.2
3		4月24日（水）3限 三属性（色相、明度、彩度）トーン 色相明度のカラーカード実習	5月8日（水）3限 色素チェック　色素による三属性の特徴	No.3
4		4月24日（水）4限 パーソナルカラーの4つのグループ	5月8日（水）4限 肌、髪、眼の色素傾向について各自でチェック	No.4
5		5月22日（水）3限 これまでのまとめ テキストの重要ポイント確認	5月15日（水）3限 ドレーピング（実習）で似合う色の傾向を知る	No.5
6		5月22日（水）4限 4シーズンのイメージ実習　パステルアート	5月15日（水）4限 似合う柄、素材、メイク 似合う色を取り入れたファッションコーディネート（実習）	No.6
7		5月24日（金）3限 過去問題による模擬テスト	5月17日（金）3限 光とは、人工照明の影響、慣用色名	
8		5月24日（金）4限 総まとめ　科目認定試験	5月17日（金）4限 色相対比　明度対比　彩度対比　色の吸収・反射	

2024年度　前期１ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
キャリア	ロボット演習初級	単位数：　2単位	新川　哲也、小笠原　理雄

センサー、プログラミングなどを学びながら、未来のスポーツについて必要なものを創造する。

学数支援授業	あり	授業数：全４回	教科書・学習図書	独自教材作成
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　４枚		
単位認定試験	なし		評定	認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		４/２３（火）１，２限 ■ロボットが活躍する社会について考える。基本的な操作及びカラーセンサーによる往復競技		５/６(月)
2				
3			５/　７（火）１，２限 ■条件分岐・カラーセンサーで往復競技。カラーセンサーのみを使用した相撲。	５/１３(月)
4				
5			５/１４（火）１，２限 ■超音波センサーによる障害物判断。超音波センサー、カラーセンサーの二つを使用した相撲。	５/１３(月)
6				
7		５/２１（火）１，２限 ■総合課題・改良を加えたロボットによる相撲。理解度チェック、総復習。		５/２７(月)
8				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
キャリア	保育検定	単位数：　２単位	山口登

指導目標

保育検定における音楽・リズム表現、言語表現、造形表現、家庭看護を学ぶ。保育検定４級合格を目指す。

学修支援授業	あり	授業数：全10回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×8	合格時間数：　8時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	プリント 保育検定過去問題
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	5段階

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1、2		4/22(月) １・２限 乳幼児全般について 保育検定について	5/20(月) １・２限 童話等短文の読み聞かせについて 折り紙の折り方について	
3、4		5/13(月) １・２限 乳幼児の世話について 歌唱とリズムを養う	5/27(月) １・２限 家庭看護について 音楽･リズム表現について	5/27 レポート① レポート②
5、6		6/3(月) １・２限 言語表現について 造形表現について	6/24(月) １・２限 保育見学(校外実習)	7/1 レポート③ レポート④
7、8		7/1(月) １・２限 家庭看護について② 音楽･リズム表現について②	7/8(月) １・２限 言語表現について② 造形表現について②	7/8 レポート⑤ レポート⑥
9、10		7/22 (月) １・２限 保育検定４級について		

7/29(月)　1、2限　が三人元にあります。

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
キャリア	保育検定	単位数：　２単位	山口登

指導目標

保育検定における音楽・リズム表現、言語表現、造形表現、家庭看護を学ぶ。保育検定４級合格を目指す。

学修支援授業	あり	授業数：全10回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×8	合格時間数：　8時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	プリント 保育検定過去問題
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	5段階

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1･2		4/22(月) １・２限 乳幼児全般について 保育検定について	5/20(月) １・２限 童話等短文の読み聞かせについて 折り紙の折り方について	
3･4		5/13(月) １・２限 乳幼児の世話について 歌唱とリズムを養う	5/27(月) １・２限 家庭看護について 音楽･リズム表現について	5/27 レポート① レポート②
5･6		6/3(月) １・２限 言語表現について 造形表現について	6/24(月) １・２限 保育見学(校外実習)	7/1 レポート③ レポート④
7･8		7/1(月) １・２限 家庭看護について② 音楽･リズム表現について②	7/8(月) １・２限 言語表現について② 造形表現について②	7/8 レポート⑤ レポート⑥
9･10		7/22 (月) １・２限 保育検定４級について		

7/29 (月)は 検定日です。
1･2限

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
美容	エステ・メイク実習	単位数：　２単位	丸山梨紗子・堀川健児・川畑馨子

指導目標
キレイのコツを知って、自分のキレイを発見しよう。
メディカルエステ専門学校へ実習に行き、メイクやエステの基礎を学ぶ。

学数支援授業	あり	授業数：全2時間	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：6時間		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　6　枚	合格回数　6　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月27日（土）１限 【肌の基礎知識】 実習を行うための予備知識	5月11日（土）1限 【エステ講義】 ・アロマテラピーって何だろう	4月27日（土）
2		4月27日（土）２限 【肌の基礎知識】 ターンオーバーとは何かを知る	5月11日（土）2限 【エステ実習】 アロマトリートメントとマッサージ①	
3			5月11日（土）3限 【エステ実習】 アロマトリートメントとマッサージ②	5月11日（土）
4			5月18日（土）1限 【メイク講義】 初めてのメイク講座～ベースメイク～	
5			5月18日（土）2限 【メイク実習】 メイクアップ実習～セルフメイク～1	5月18日（土）
6			5月18日（土）3限 【メイク実習】 メイクアップ実習～セルフメイク～2	5月24日（金）
			評価は出席（全回）、受講態度、レポート内容による	

2024 年度　前期１ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
美容	アロマテラピー	単位数：1 単位	藤原　陽子

指導目標

アロマテラピーは、植物の香りを使い、心身と整えていく自然療法で、本スクーリングでは安全性を高め、より快適な香りの役割について学ぶ。また、アロマテラピーの心理的な効果を利用した香りづかいを実践していくための心理的な効果やイメージについても学ぶ。
生活の「衣食住」に大変深く関わっている香りを理解し、活かしていくことで「心」を豊かにし、生活の質を高めていくこと。さらには、社会福祉にも役立てる。

学習支援授業	なし	授業数：０回	教科書・学習図書	プリント
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数：1 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 4 回	合格回数 4 回		
単位認定試験	なし	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			5月21日（火） 3限 (1)アロマテラピーとは (2)精油とは	No.1
2			5月21日（火） 4限 (3)心身への働き (4)精油の選び方 (5)アロマテラピーを安全に使う	No.2
3			5月21日（火） 5限 (6)アロマテラピーを実践する	No.3
4			5月21日（火） 6限 (7)アロマテラピープランニング 総まとめ	No.4

2024 年度　前期1ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
美容	トリマー技能	単位数：2 単位	木村　浩一郎 / 田中　彰一

指導目標

家庭で出来るグルーミング（家庭内で人も犬も衛生的に又、快適に過ごす為のケア）を学ぶ。

学習支援授業	あり	授業数：全 1 回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1 単位時間 × 6	合格時間数： 6 時間以上		
ディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 4 回	合格回数 4 回		
単位認定試験	なし	単位認定試験	評定	認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		5月8日（水） 4限 ■トリマーとは 動物に関わる仕事の内容、資格、就職状況について	5月15日（水） 2限 ■実習 ①犬の取扱い方、体調チェックの方法（トリミング可能かどうかの判断） ②爪切り、耳掃除、ブラッシング方法、シャンプー、ドライングの方法など	No.1
2			5月15日（水） 3限 ■実習 ①犬の取扱い方、体調チェックの方法（トリミング可能かどうかの判断） ②爪切り、耳掃除、ブラッシング方法、シャンプー、ドライングの方法など	No.2
3			5月15日（水） 4限 ■実習 ①犬の取扱い方、体調チェックの方法（トリミング可能かどうかの判断） ②爪切り、耳掃除、ブラッシング方法、シャンプー、ドライングの方法など	No.3
4			5月22日（水） 2限 ■実習 ①前回の復習 ②リボンつけ、訓練実習の見学	No.4
5			5月22日（水） 3限 ■実習 ①前回の復習 ②リボンつけ、訓練実習の見学	
6			5月22日（水） 4限 ■実習 ①前回の復習 ②リボンつけ、訓練実習の見学	

2024 年度　前期1ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
アート	ゲーム制作	単位数：2 単位	藤田　信吾 / 住田　靖弘

指導目標

ゲーム制作についての基本的流れを理解し、実習を通じてゲームプログラミングの楽しさを体感する。

学習支援授業	あり	授業数：全 2 回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1 単位時間 × 6	合格時間数： 6 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 4 回	合格回数 4 回		
単位認定試験	なし	単位認定試験	評定	認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月27日（土） 1限 ■企画・デザイン・プログラミングの主に３つの専門分野から成り立つゲーム制作の流れを説明します。また、ゲーム業界で使わている最新技術と流行を紹介します。	5月11日（土） 1限 ■ゲーム画面の座標系とプレイヤーの操作方法、ショット発射、敵移動、	No.1
2		4月27日（土） 2限 ■企画・デザイン・プログラミングの主に３つの専門分野から成り立つゲーム制作の流れを説明します。また、ゲーム業界で使わている最新技術と流行を紹介します。	5月11日（土） 2限 ■ゲーム画面の座標系とプレイヤーの操作方法、ショット発射、敵移動、	No.2
3			5月11日（土） 3限 ■ゲーム画面の座標系とプレイヤーの操作方法、ショット発射、敵移動、	No.3
4			5月18日（土） 1限 ■３Dアクションゲームの基礎を実習を通して体験し、PS3やXBox360の	No.4
5			5月18日（土） 2限 ■３Dアクションゲームの基礎を実習を通して体験し、PS3やXBox360の	
6			5月18日（土） 3限 ■３Dアクションゲームの基礎を実習を通して体験し、PS3やXBox360の	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
ウェルネス	音楽療法（福祉領域）	単位数：2　単位	佃誉子・山口

音楽療法を通して音楽の持つ作用について学び、福祉分野（主に高齢者領域）の音楽療法を演習を通して知る。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×3	合格時間数：3時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	プリント
レポート	全　3　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	なし		評定	単位認定のみ

レポート　1回につき
2枚です。

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		5/8（水） ・音楽療法とは ・介護予防、フレイル予防と音楽療法	5/15（水） ・高齢者への音楽療法 ・プログラムの構成①（歌唱活動） ・プログラムの構成②（身体活動）	第１回（5月15日）
2		5/8（水）＜講義と演習＞ ・音楽療法とは ・音楽が心や身体に与える影響について ・介護予防とは ・フレイル予防とは	5/15（水） ＜講義と演習＞ ・実践場所、形態について ・心肺機能の活性化、回想について ・身体機能維持、促進について	第２回（5月22日）
3		5/22（水） ・プログラムの構成③（楽器活動） ・プログラムの構成④（まとめ）	5/22（水） ＜講義と演習＞ ・他者意識、協調性について ・総まとめ	第３回（5月22日）
4				
5				
6				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S1進路学習基本	単位数：　1単位	(1G)=大澤　規之

指導目標

進路について、進学編と就職編の基本的な動き、流れの話を聞き各自の進路について考えることを目標とする。また、寸劇鑑賞では、「フリーターと正社員の違い」「進路を考えるきっかけについて」をテーマに進路情報を提供していく。
70Gは、前期２タームのみの開講となる。

学数支援授業	なし	授業数：なし	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	ー

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			①進路について ②進学の種類～大学・短大・専門学校～ ③入試日程 ④入試の内容 ⑤入試の注意点 ⑥就職とは ⑦求人票の見方 ⑧職種について 前期1ターム：4月18日(木)1.2限 前期2ターム：6月24日(月)3.4限	
2				レポート第1回 前期1ターム：4月25日(木)1.2限 前期2ターム：7月1日(月)3.4限
3			観劇 「フリーターと正社員の違い」 「進路を考えるきっかけ」 前期1ターム：4月25日(木)1.2限 前期2ターム：7月1日(月)3.4限	
4				レポート第2回 前期1ターム：5月9日(木)1.2限 前期2ターム：7月8日(月)3.4限
5				
6				
			評価はレポートと学習成果 レポート第1回・第2回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　前1

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間s（2）いじめ考	単位数：　1　単位	坂本　英樹

指導目標
（1）「いじめ」の具体的な事例を通して、いじめを許さない豊かな人間関係を考える。
（2）被害者心理、加害者心理とそのメカニズムを学ぶことを通して、いじめを加害の問題として考察する。

学数支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：　2時間以上		
メディア視聴			副教材	プリント教材
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	認定のみ

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		5/20（月）3限 ・定義と言葉の意味からの考察 ・いじめ防止対策推進法	5/27（月）3限 ・中井久夫「いじめの政治学」 ①　孤立化 ②　無力化	レポートNo.1.2 （5/27）
2		5/20（月）4限 ・いじめの事例研究 ・中井久夫「いじめの政治学」	5/27（月）4限 ・中井久夫「いじめの政治学」 ③　透明化 ・いじめ体験を考えることの意味	レポートNo.3.4 （6/3）
3				
4				
5				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S8 進路学習 就職	単位数：　1単位	阪口　善亮

指導目標

就職を考えている生徒に対して、就職活動の流れ・求人票の見方、７月の求人票公表までにしておくことについて把握する。また、自分のしたいことは何なのかを考える。

学数支援授業	なし	なし	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	ー

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			5/8(水) 3 限 ①就職とは ②前年度の就職実績 ③就職活動の流れ	
2			5/8(水) 4 限 自己分析	レポート① 5/15(水)
3			5/15(水) 3 限 VRTカードを用いた 適職探し	
4			5/15(水) 4 限 VRTカードを用いた 適職探し	レポート② 5/22(水)
5				
6				
			評価はレポートと学習成果 レポート第1回・第2回 スクーリング第1回～第4回	

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S9 ～はじめての選挙～ 01G	単位数：1単位	岸　大資

指導目標

(1)選挙年齢の引き下げに伴う有権者としての自覚を持たせ，日本の政治や選挙に関する課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

(2)近現代の政党や政治体制の変化に関わる諸事象について，他国と比較しつつ、選挙制度を理解するとともに，諸資料から選挙に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	総務省 わたしたちが拓く日本の未来
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全３回	合格枚数2枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	単位認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		5/8（水）1限 ■政党とは ■選挙の種類	5/15（水）1限 模擬選挙	第１・２回 5/15（水）
2		5/8（水）2限 ■海外の選挙制度 ■選挙権年齢引き下げの意義	5/15（水）2限 日本の選挙制度の課題	第３回 5/29（水）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版2022/12/08

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S9 ②～はじめての選挙～	単位数：1単位	岸　大資

指導目標

(1)選挙年齢の引き下げに伴う有権者としての自覚を持たせ，日本の政治や選挙に関する課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

(2)近現代の政党や政治体制の変化に関わる諸事象について，他国と比較しつつ、選挙制度を理解するとともに，諸資料から選挙に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	総務省 わたしたちが拓く日本の未来
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全３回	合格枚数2枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	単位認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		5/9（木）3限 ■政党とは ■選挙の種類	5/23（木）3限 模擬選挙	第１・２回 5/23（木）
2		5/9（木）4限 ■海外の選挙制度 ■選挙権年齢引き下げの意義	5/23（木）4限 日本の選挙制度の課題	第３回 5/30（木）

2024年度　前期1ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S（10）＜フードカラー＞	単位数：1単位	乾　宏子

指導目標

（1）食材の色から食の安全や栄養素、美味しく食べる器やテーブルコーディネート、照明の色などについて学ぶ。また、食材の色からバランスの良い食事、油のポイントについても学ぶ。

（2）生活の「衣・食・住」に大変深く関わっている色を理解し、活かしていくことで「心」を豊かにし、生活の質を高めていくこと。さらには社会福祉にも役立てる。

学習支援授業	あり	授業数：2回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間 × 2	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全4回	合格回数4回		
単位認定試験	なし	単位認定試験	評定	認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		4月17日（水）1限 フードカラーについて ①食欲を喚起する色 ②色から栄養バランスを考える	4月24日（水）1限 食育について ①食育とは ②現代の色の現状	No.1
2		4月17日（水）2限 フードカラーについて ③盛り付け ④テーブルコーディネート ⑤照明	4月24日（水）2限 食育について ③大切な代謝 ④今後の課題	No.2
3				No.3
4				No.4

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間s(2) o いじめ考	単位数：　1　単位	坂本　英樹

指導目標
(1) 「いじめ」の具体的な事例を通して、いじめを許さない豊かな人間関係を考える。
(2) 被害者心理、加害者心理とそのメカニズムを学ぶことを通して、いじめを加害の問題として考察する。

学数支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：　2時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	プリント教材
レポート	全　4　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	認定のみ

	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		7/17（水）3限 ・定義と言葉の意味からの考察 ・いじめ防止対策推進法	7/22（月）5限 ・中井久夫「いじめの政治学」 ①　孤立化　②　無力化	レポートNo.1.2 (7/24)
2		7/17（水）4限 ・いじめを支える土壌 ノリという「同調圧力」について	7/22（月）6限 ・中井久夫「いじめの政治学」 ③　透明化 ・いじめを考えることの意味について	レポートNo.3.4 (7/31)
3				
4				
5				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	現代の国語ａ	単位数：　２単位	小寺理恵（2G・4G）喜多志津子（1G・3G）

指導目標
学習単元：論理的な文章、実用的な文章
（１）実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力を育成する。
（２）文章の構成・図表などに含まれている情報を解釈する。
（３）根拠の示し方、説明の仕方を学び、自分の考えを深める。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新編現代の国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：２時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 新編現代の国語準拠ワーク 第一学習社 新版五訂カラー版新国語便覧 カラー版新国語便覧2024
レポート	全　６　回	合格枚数　６　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		1G:6/25(火)Ⅲ限　3G.6/21（金）1限 2G:6/19(水)Ⅰ限　4G.6/24（月）1限 書き手の意図をつかむ。「目指す世界の地図を作る」鴻上尚史等　①地図を作るという比喩に込められた筆者のメッセージを読み取る。②表現について筆者の意図や効果を考える。	1G:7/2(火)Ⅲ限　3G.6/28（金）1限 2G:6/26(水)Ⅰ限　4G.7/1（月）1限 ①知識：技能：漢字の書き取り・語句の意味 ②思考・判断・表現：評論の読み方を学ぶ　③主体的に学習に取り組む態度：〇〇になるために、何をすればいいのか、という思考を学ぶ 文章の展開を把握する。	第1・2回 1G:7/2(火) 2G:6/26(水) 3G.6/28（金） 4G.7/1（月）
2		1G:6/25(火)Ⅳ限　3G.6/21（金）Ⅱ限 2G:6/19(水)Ⅱ限　4G.6/24（月）Ⅱ限 文章の展開を把握する。「時間とは何か」池内了 等　①具体例を手がかりに、人間は時間をどのようにとらえているかを読み解く。②論の展開を整理して、本文の要点をつかむ。	1G:7/2(火)Ⅳ限　3G.6/28（金）Ⅱ限 2G:6/26(水)Ⅱ限　4G.7/1（月）Ⅱ限 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句の意味・按分作り　②思考・判断・表現：形式段落と意味段落、例と筆者の考えを分けて読み、要旨をまとめる。③自分の考えを持つ。	第3・4回 1G:7/9(火) 2G:7/3(水) 3G.7/5（金） 4G.7/8（月）
3		1G:7/9(火)Ⅲ限　3G.7/5（金）1限 2G:7/3(水)Ⅰ限　4G.7/8(月)1限 対比を読み取る「水の東西」山崎正和 等　①二つの文化の比較を通じて、それぞれの特長を浮き彫りにしようとする筆者の思考をたどる。②日本と西洋の違いをみつけ、考察する。	1G:7/16(火)Ⅲ限　3G.7/12（金）Ⅰ限 2G:7/10(水)Ⅰ限　4G.7/22（月）Ⅰ限 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句の意味・按分作り　②思考・判断・表現：形式段落と意味段落、例と筆者の考えを分けて読み、要旨をまとめる。③自分の考えを持つ。	第5回 1G:7/16(火) 2G:7/10水) 3G.7/12（金） 4G.7/22（月）
4		1G:7/9(火)Ⅳ限　3G.7/5（金）Ⅱ限 2G:7/3(水)Ⅱ限　4G.7/8(月)Ⅱ限 言葉の働きをとらえる 「コインは円形か」佐藤信夫 ①具体例を読み解きレトリックの意義を理解 ②筆者の意見を踏まえ、自分の認識のしかたを振り返る。	1G:7/16(火)Ⅳ限　3G.7/12（金）Ⅱ限 2G:7/10(水)Ⅱ限　4G.7/22（月）Ⅱ限 実用文の読み方 表現の工夫を読みとる 指示語の特訓　接続語の練習　対義語を覚える	第6回 1G:7/23(火) 2G:7/17(水) 3G.7/19（金） 4G.7/29（月）
5		1G:7/２３(火)Ⅲ限　3G.7/１９（金）Ⅰ限 2G:7/１７(水)Ⅰ限　4G.7/２９（月）Ⅰ限 総復習	1G:7/23(火)Ⅳ限　3G.7/19（金）Ⅱ限 2G:7/17(水)Ⅱ限　4G.7/29（月）Ⅱ限 単位認定試験：試験範囲は　学習支援授業第1回～第４回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	古典探究ａ	単位数：　2　単位	川畑馨子

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	第一学習社 標準 古典探究
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　２時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	第一学習社 新国語便覧
レポート	全　6　回	合格数　6　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		１Ｇ：6月25日（火）3限 ２Ｇ：6月21日（金）1限 ・古典探究を学習するにあたって ・古文編Ⅰ　和歌・俳諧	１Ｇ：7月2日（火）3限 ２Ｇ：6月28日（金）1限 ・平安時代の文学背景 ・中古の文学	第１・２回 １Ｇ：7月2日（火）16時 ２Ｇ：6月28日（金）16時
2		１Ｇ：6月25日（火）4限 ２Ｇ：6月21日（金）2限 ・古文編Ⅰ　和歌・俳諧 古今和歌集仮名序 古今和歌集 新古今和歌集	１Ｇ：7月2日（火）4限 ２Ｇ：6月28日（金）2限 ・随筆 枕草子 ・漢詩文	第３・４回 １Ｇ：7月 9日（火）16時 ２Ｇ：7月 5日（金）16時
3		１Ｇ：7月 9日（火）3限 ２Ｇ：7月 5日（金）1限 ・古文編２　物語（二） 源氏物語	１Ｇ：7月16日（火）3限 ２Ｇ：7月12日（金）1限 ・源氏物語～若紫	第５・６回 １Ｇ：7月16日（火）16時 ２Ｇ：7月12日（金）16時
4		１Ｇ：7月 9日（火）4限 ２Ｇ：7月 5日（金）2限 ・古文編２　物語（二） 源氏物語 ・漢文編Ⅰ 白居易	１Ｇ：7月16日（火）4限 ２Ｇ：7月12日（金）2限 ・故事・寓話	
5		１Ｇ：7月23日（火）3限 ２Ｇ：7月19日（金）1限 ・総復習 ・試験ポイント学習	単位認定試験 １Ｇ：7月23日（火）4限 ２Ｇ：7月19日（金）2限 試験範囲は　レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回 学習支援授業第1回～第5回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	文学国語ｂ	単位数：２単位	北浦安典(1･2G)・小山俊夫(3G･52G)

指導目標

（1）韻文（俳句・短歌・詩）に関する基礎知識を身につけさせる。

（2）さまざまな作品について触れ、その面白さを味わわせる。

（3）作品を通じて、さまざまな視点を身につけさせ、多角的な視点から物事を判断できる力を身につけさせる。

（4）その他にも多くの作品を紹介し、自主的に、かつ能動的にそうしたものに触れる力を養わせる。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館 文学国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　２時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全6回	合格枚数6回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		1G：6月19日(水)Ⅲ限 2G：6月20日(木)Ⅲ限 3G：6月24日(月)Ⅰ限 52G：6月21日(金)Ⅲ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 「短歌十三首」俵万智他	1G：6月26(水)Ⅲ限 2G：6月27日(木)Ⅲ限 3G：7月1日(月)Ⅰ限 52G：6月28日(金)Ⅲ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 ■短歌についての基礎知識■さまざまな短歌に触れる■短歌の構造を知る■気に入った短歌を取り上げ、それについての鑑賞	1G：6月26日(水) 2G：6月27日(木) 3G：7月1日(月) 52G：7月2日(火)
2		1G：6月19日(水)Ⅳ限 2G：6月20日(木)Ⅳ限 3G：6月24日(月)Ⅱ限 52G：6月25日(火)Ⅲ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 「俳句十五句」尾崎放哉他	1G：6月26日(水)Ⅳ限 2G：6月27日(木)Ⅳ限 3G：7月1日(月)Ⅱ限 52G：7月2日(火)Ⅲ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 ■俳句についての基礎知識■さまざまな俳句に触れる■俳句の構造を知る■気に入った俳句を取り上げ、それについての鑑賞	1G：7月3日(水) 2G：7月4日(木) 3G：7月8日(月) 52G：7月9日(火)
3		1G：7月3日(水)Ⅲ限 2G：7月4日(木)Ⅲ限 3G：7月8日(月)Ⅰ限 52G：7月5日(金)Ⅲ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 「永訣の朝」宮沢賢治	1G：7月10日(水)Ⅲ限 2G：7月11日(木)Ⅲ限 3G：7月22日(月)Ⅰ限 52G：7月12日(金)Ⅲ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 ■文学史、詩人について知る■詩についての基礎知識■詩の構造について■詩的表現から作者の気持ちを推し量る	1G：7月10日(水) 2G：7月11日(木) 3G：7月22日(月) 52G：7月12日(金)
4		1G：7月3日(水)Ⅳ限 2G：7月4日(木)Ⅳ限 3G：7月8日(月)Ⅱ限 52G：7月9日(火)Ⅲ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 展開　穂村弘「共感と驚異」	1G：7月10日(水)Ⅳ限 2G：7月11日(木)Ⅳ限 3G：7月22日(月)Ⅱ限 52G：7月16日(火)Ⅲ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 ■さまざまな韻文を読む	
5		1G：7月17日(水)Ⅲ限 2G：7月18日(木)Ⅲ限 3G：7月29日(月)Ⅰ限 52G：7月19日(金)Ⅲ限 レポート復習　質問等の受付	単位認定試験 1G：7月17日(水)　2G：7月18日(木) 3G：7月29日(月)　52G：7月23日(火) 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	論理国語a	単位数：2単位	小寺理恵(01G・03G)　安藤真依子(02G・04G)

指導目標

(1)生涯にわたり自ら学び生きる力を身に付けるため、さまざまな文章やデータ・資料に対する理解力を養う。自己の考えを深め表現できるようにする。

(2)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館書店 論理国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全6回	合格数6回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		01G：6/25(火) 3 限 02G：6/19(水) 3 限 03G：6/20(木) 1 限 04G：6/21(金) 3 限 ■共同体のいま～社会において価値あるものとは何か？ 「家族化するペット」評論文の読解	01G：7/2(火) 3 限 02G：6/26(水) 3 限 03G：6/27(木) 1 限 04G：6/28(金) 3 限 データ・図表を活用して展開された主張を理解する	第1・2回 01G：7/2(火) 02G：6/26(水) 03G：6/27(木) 04G：6/28(金)
2		01G：6/25(火) 4 限 02G：6/19(水) 4 限 03G：6/20(木) 2 限 04G：6/21(金) 4 限 ■共同体のいま～社会において価値あるものとは何か？ 「統計資料から分析したことを書く」	01G：7/2(火) 4 限 02G：6/26(水) 4 限 03G：6/27(木) 2 限 04G：6/28(金) 4 限 主張や根拠の妥当性・信頼性などを検討・吟味する	第3・4回 01G：7/9(火) 02G：7/3(水) 03G：7/4(木) 04G：7/5(金)
3		01G：7/9(火) 3 限 02G：7/3(水) 3 限 03G：7/4(木) 1 限 04G：7/5(金) 3 限 ■自己と他者～自己を規定するものは何か？ 「贈り物としてのノブレス・オブリージュ」筆者の主張を理解し、整理する中で自分の世界を広げ考えを深める。	01G：7/16(火) 3 限 02G：7/10(水) 3 限 03G：7/11(木) 1 限 04G：7/12(金) 3 限 評価・賛否・提案など、自分の考えを述べる。	第5・6回 01G：7/16(火) 02G：7/10(水) 03G：7/11(木) 04G：7/12(金)
4		01G：7/9(火) 4 限 02G：7/3(水) 4 限 03G：7/4(木) 2 限 04G：7/5(金) 4 限 ■自己と他者～自己を規定するものは何か？ 「相手を意識して書く」	01G：7/16(火) 4 限 02G：7/10(水) 4 限 03G：7/11(木) 2 限 04G：7/12(金) 4 限 相手を意識してやさしい日本語で書くことの意義を理解する	
5		01G：7/23(火) 3 限 02G：7/17(水) 3 限 03G：7/18(木) 1 限 04G：7/19(金) 3 限 総復習	単位認定試験　01G：7/23(火) 4 限 02G：7/17(水) 4 限 03G：7/18(木) 2 限 04G：7/19(金) 4 限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第５回 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者	
国語	新国語表現ａ	単位数　：２　単位	喜多　志津子	

指導目標
言葉と表現について考え、理解を深める。
「書く」事を中心に、文章表現への興味・関心を持たせる。
言葉と出会う　言葉に関する基本的なルールや留意点を知り、自覚的に言葉を使う。
小論文入門　　自分の意見の理由・根拠をはっきり示しながら論理的に文章を書く。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	教育出版 国語表現改訂版
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　２　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	大修館書店 カラー版新国語便覧2024 第一学習社
レポート	全　６　回	合格枚数　６　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		１Ｇ　6/２４（月）Ⅲ限 整った文を書く 文を整える 係り受けを整える　文末表現の統一	１Ｇ　7/1（月）Ⅲ限 実践トレーニング 原稿用紙の使い方（縦書き）	第１・２回 １Ｇ　7/1（月）
2		１Ｇ　6/２４（月）Ⅳ限 わかりやすい文を書く 文のつなぎ方	１Ｇ　7/1（月）Ⅳ限 実践トレーニング 原稿用紙の使い方（横書き）	第３・４回 １Ｇ　7/8（月）
3		１Ｇ　7/8（月）Ⅲ限 小論文とは何か 基本的な構成	１Ｇ　7/２２（月）Ⅲ限 表現の実践 テーマにそって意見文を書く。 構成メモの作成	第５回 １Ｇ　7/１５（月）
4		１Ｇ　7/8（月）Ⅳ限 反論を想定して書く 対立する意見を想定する 理由を吟味する 構成メモを作る	１Ｇ　7/２２（月）Ⅳ限 ４００字の意見文を書く。 下書き、推敲、清書	第６回 １Ｇ　7/２２（月）
5		１Ｇ　7/２９（月）Ⅲ限 総復習	単位認定試験　　１Ｇ　7/２９　（月）Ⅳ限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第４回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第４回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習a漢字	単位数：　２単位	一ノ瀬晃子(1G・２G)

指導目標

国語を適切に表現し、的確に理解するための基礎力を育成する。
・常用漢字をきちんと読み、正しく書けるようになる。
・漢字の成り立ち、歴史を知ることにより、国際的視野から日本文化を考える契機とする。
・漢字能力検定３級合格を目指し、漢字検定対策問題に取り組む。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	自主教材
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：　2　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	新国語便覧 第一学習社
レポート	全　6　回	合格枚数　6　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		1G 6/21（金）3限 2G 6/24（月）3限 漢字能力検定の説明 漢字の成り立ちについてのDVD鑑賞 部首の役割を理解する	1G　6/28（金）3限 2G　7/1　（月）3限 漢字の音読み・訓読み	第1・2回 1G 6月28日 2G 7月１日
2		1G 6/21（金）４限 2G 6/24（月）４限 漢字の部首を見極める 漢字の成り立ち 六書の理解 漢字の正しい読み	1G　6/28（金）4限 2G　7/1　（月）4限 漢字の正しい筆順 漢字の正しい筆画	第3・4回 1G 7月5日 2G 7月8日
3		1G 7/5（金）3限 2G 7/8（月）3限 熟語の構成 漢字一つ一つの持つ意味を考える 同音異義語・同訓異字語	1G 7/12（金）3限 2G 7/22（月）3限 対義語・類義語	第5・6回 1G　7月12日 2G　7月22日
4		1G 7/5（金）4限 2G 7/8（月）4限 熟語の構成 漢字の持つ意味を考える 同音異義語・同訓異字語	1G 7/12（金）4限 2G 7/22（月）4限 四字熟語・漢字だけではなく、その意味を理解する	
5		1G 7/19（金）3限 2G 7/29（月）3限 漢字検定3級過去問題に挑戦	単位認定試験：1G 7/19（金）4限 2G 7/29（月）4限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習ｅ日本語	単位数：　2　単位	吉浦　隆司

指導目標
(1)我々が日常，読み・書き・聞き・話ししている日本語というものを，母語だからという甘えを捨て，改めて見直し正しく適切に使えるようにする。
(2)文化庁の調査では，日本語の運用に不安を抱く人の約８割が敬語についてのそれを訴えている。この現状をふまえ，特に正しい敬語の修得に時間を割き，社会に出て恥ずかしくない人材を育成する。
(3)日本語検定３級/４級受検者(任意)にも対応できるように，本試験で出題される 敬語・文法・語彙・言葉の意味・表記・漢字 の六つの分野について対策問題集を中心に演習と解説を繰り返しながら修得する。

学習支援授業	あ　り	授業数：全５回	教科書・学習図書	な　し
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	な　し	な　し	副教材	東京書籍 「日本語」中級 東京書籍 ステップアップ日本語講座中級
レポート	全　６　回 (ステップアップ全１冊＋プリント１枚)	合格枚数　全６回分		
単位認定試験	あ り	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		2G:6/19(水)Ⅲ限 1G:6/25(火)Ⅰ限 ・敬 語	2G:6/19(水)Ⅳ限・1G:6/25(火)Ⅱ限 ・敬語とは・敬語の三種類と五分類・状況に合わせた敬語の使い分け・第三者を交えた敬語・電話や手紙における敬語・誤った敬語の使い方・さまざまな敬意表現・敬語学習のまとめ	第１回・第２回 (2G:6/28(金)〆切・ 1G:7/5(金)〆切)
2		2G:6/26(水)Ⅲ限 1G:7/2(火)Ⅰ限 ・文 法 ・語 彙 ・言葉の意味	2G:6/26(水)Ⅳ限・1G:7/2(火)Ⅱ限 ・用言の活用と接続・可能動詞/受身と使役・文のねじれ・接続語・助動詞・助詞 ・言葉と言葉の関係・類義語・対義語 ・多義語・言葉の使い方・慣用句	第３回・第４回 (2G:7/5(金)〆切・ 1G:7/12(金)〆切)
3		2G:7/3(水)Ⅲ限 1G:7/9(火)Ⅰ限 ・表 記 ・漢 字	2G:7/3(水)Ⅳ限・1G:7/9(火)Ⅱ限 ・漢字/送り仮名/仮名遣いの誤り ・熟語の構成・形の似た漢字・同音異義語・同音異字・同訓異字・四字熟語とその適切な使い方	第５回 (2G:7/10(水)〆切・ 1G;7/16(火)〆切)
4		2G:7/10(水)Ⅲ限 1G:7/16(火)Ⅰ限 ・総復習・総合問題	2G:7/10(水)Ⅳ限 1G:7/16(火)Ⅱ限 ・総復習 ・総まとめ ・質疑応答	第６回 (2G:7/17(水)〆切・ 1G:7/23(火))
5		2G:7/17(水)Ⅲ限 1G:7/23(火)Ⅰ限 ・総復習 ・第６回レポート演習	単位認定試験：〔2G:7/17(水)Ⅳ限・1G:7/23(火)Ⅱ限〕 試験範囲は　レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回 学習支援授業第1回～第5回	

2024年度 通信教育指導計画 向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習S入試古典b	単位数：１ 単位	北浦 安典

指導目標
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
(4)古文の基礎的な知識や文法事項を中心に、共通テストおよび一般入試レベルに対応できる読解力の定着を目指し、演習形式で学習する。

学習支援授業	あり	授業数：全5回	教科書・学習図書	
スクーリング	１単位時間×4	合格時間数：１ 時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	いいずな書店①「三訂版プログレス古文総演習標準編」②「三訂版わかる・読める・解けるKey&Point古文単語330」 第一学習社③「カラー版新国語便覧2024」 啓隆社⑤「新修古典文法二訂版」③「新修古典文法二訂版ドリル編」
レポート	全 8 回	合格枚数 3 枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月25日(火)Ⅰ限 俳文 「去来抄」 物語 「大鏡」	6月25日(火)Ⅱ限 ①愛知学院大学の入試問題から江戸時代の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。助動詞「なり・たり・まほし・たし・ごとし」の確認。②日本大学の入試問題から歴史物語の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。格助詞の確認。	第１回、第2回 6月25日(火)
2		7月2日(火)Ⅰ限 紀行文 「折々草」 随筆 「枕草子」	7月2日(火)Ⅱ限 ①立教大学の入試問題から江戸時代の紀行文の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。副助詞・終助詞・間投助詞の確認。②西南学院大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。二種類の用法を持つ敬語の確認。	第3回、第4回 7月9日(火)
3		7月9日(火)Ⅰ限 物語 「大鏡」 随筆 「方丈記」	7月9日(火)Ⅱ限 ①学習院大学の入試問題から歴史物語の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。二方面への敬語・二重敬語の確認。②関西学院大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。識別問題の確認。	第5回、第6回 7月16日(火)
4		7月16日(火)Ⅰ限 物語 「平家物語」 紀行文 「三野日記」	7月16日(火)Ⅱ限 ①立命館大学の入試問題から軍記物語の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。識別問題の確認。②関西学院大学の入試問題から江戸時代の紀行文の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。助動詞の総復習。	第7回、第8回 7月23日(火)
5		7月23日(火)Ⅰ限 俳文・紀行文・随筆・物語 総復習	単位認定試験：7月23日(火)Ⅱ限 試験範囲は 学習支援授業第１回～第5回、 レポート第１回～第8回 スクーリング第１回～第4回	

国語演習S入試現代文a ?

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習Ｓ現代文aアド	単位数：　1　単位	山口登

指導目標

(1)生涯にわたり自ら学び生きる力を身に付けるため、さまざまな文章やデータ・資料に対する理解力を養う。自己の考えを深め表現できるようにする。

(2)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)受験に対応できる国語力を高める。実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　1　時間以上		
メディア視聴			副教材	第一学習社 新国語便覧 いいずな書店 大学入試漢字TOP2000 プログレス現代文総演習
レポート	全　3　回（①～⑨）	合格枚数　3　枚(①～⑨)		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	6/19(水)	④19(水)1限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	4/26(水)1限 大学入試問題演習 6/19(水)2限?	
2		6月26日(水)1限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	7月3日(水)1限 大学入試問題演習	レポート① 第1回 第2回 第3回 問題集１～５
3		6月26日(水)２限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	7月3日(水)２限 大学入試問題演習	レポート② 第4回 第5回 第6回 問題集６～10
4		7月10日(水)1限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	7月17日(水)1限 大学入試問題演習	レポート③ 第7回 第8回 第9回 問題集11～15
5		7月10日(水)2限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	7月17日(水)2限 単位認定試験：7/17（水）２限 試験範囲は　レポート第1回～第3回(全9枚) 問題集11～15 漢字テスト①～⑥	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	小論文講座	単位数：2単位	53G小山俊夫・01G吉浦隆司

指導目標
（1）小論文の基本構造を習得する。
（2）さまざまな小論文に触れさせ、文章の構成が分かるようにする。
（3）多くの社会的情報をインプットさせ、さまざまな視点を獲得する。
（4）小論文として認められる文章を書けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全４回	教科書・学習図書	第一学習社 小論文チャレンジノート １～３
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：２時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	自主教材
レポート	全　６　回	合格枚数　６　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		01G：６/20（木）３限 53G：６/24（月）３限 ■作文と小論文の違いを理解しよう ・表記のルール、原稿用紙の使い方 ・小論文と作文の違い ・小論文とはどのような文章か	01G：６/27（木）３限 53G：７/１（月）３限 ■作文と小論文の違いを理解する。■表現力をアップさせるためには何が必要かを認識する。■時事問題を取り上げ、それについての小論文を書く。	第１回・第２回 01G:７/４（木） 53G:７/５（金）
2		01G：６/20（木）４限 53G：６/24（月）４限 ■どうすれば〈小論文〉になるのか ・意見と理由をはっきり述べる ・小論文の書き方（主題提示型、問題解決型、課題分型）	01G：６/27（木）４限 53G：７/１（月）４限 ■どう書けば小論文になるかを知る。■サンプルを用意し、どのような構成で仕上げられているかを習得する。■文章作成をする。	第３回・第４回 01G：７/４（木） 53G：７/12（金）
3		01G：７/４（木）３限 53G：７/８（月）３限 ■より説得力のある小論文を書こう ・意見の根拠を考える ・読み手を納得させる小論文を書く	01G：7/11（木）３限 53G：7/22（月）３限 ■より説得力のある文章を書くためにはどうしたらよいか考える。■社会的な問題を取り上げそれ、についての自身の考えを論理的に述べる。	第５回・第６回 01G：7/11（木） 53G：７/19（金）
4		01G：７/４（木）４限 53G：７/８（月）４限 ■主張と根拠のある小論文 ・反論の想定	01G：7/11（木）４限 53G：7/22（月）４限 ■具体例を挙げて自分の意見を述べることができるようにする	
5		01G：7/18（木）３・４限 53G：7/29（月）３・４限 単位認定試験：（小論文模試） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回		

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	演劇研究Ⅰミュージカル	単位数：　2　単位	川畑馨子

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の文化としての演劇に対する理解を深めることができるようにする。

(2)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、舞台表現を通したものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、演劇的表現に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

(4)演劇の歴史、ミュージカルの歴史とその価値について実際の観劇体験を通し、理解を深めることができるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全1回	教科書・学習図書	自主教材
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	自主教材
レポート	全　6　回	合格数　6　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20(木)１限 ・学習にあたって ・ミュージカル鑑賞の心構え ・観劇マナー	6/20(木)2限 ・演劇、ミュージカルの基礎知識 ・演劇の歴史 ・日本の演劇とミュージカル ・世界のミュージカルと原作 ・特色ある劇団 ・トニー賞 ・シェイクスピアについて	第１回 6/20(木)
2			7/4(木) ミュージカル鑑賞 「ロミオとジュリエット」	第２～４回 6/27(木)
3				第５～６回 7/2(火)
4				
			単位認定試験：7/11（木）1限 試験範囲は　学習支援授業第1回 スクーリング第1回～第4回 レポート第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	現代の国語Sbt	単位数：　1単位	安藤真依子(01G・02G)

指導目標
学習単元：論理的な文章、実用的な文章
　学習の仕方を学び、基礎を固める。
（1）実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力を育成する。
（2）文章の構成・図表などに含まれている情報を解釈する。
（3）根拠の示し方、説明の仕方を学び、自分の考えを深める。

学習支援授業	あり	授業数：全8回	教科書・学習図書	数研出版 新編現代の国語
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 新編現代の国語準拠ワーク 第一学習社 新版五訂カラー版新国語便覧
レポート	全　3　回	合格数　3　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		01G:6/13(木) 1限 02G:6/13(木) 2限 ■コミュニケーションと言葉 「世間話はなせするか」松井智子 ①他者との関係における世間話や挨拶の意味②日常的な言葉のやりとりの背景や含意	01G:6/20(木) 1限 02G:6/18(火) 1限 ①知識：技能：漢字の書き取り・語句の意味　②思考・判断・表現：筆者の考えを読み取る。　③主体的に学習に取り組む態度：筆者の意見を参考にして、自分の考えを持つ。	01G・02G 第1回レポート 6/24(月)
2		01G:6/18(火) 2限 02G:6/14(金) 1限 ■言葉の働きをとらえる 「コインは円形か」佐藤信夫 ①具体例を読み解きレトリックの意義を理解②筆者の意見を踏まえ、自分の認識のしかたを振り返る。	01G:6/25(火) 2限 02G:6/19(水) 2限 ①知識・技能：漢字の書き取り・接続語・副詞・助動詞　②思考・判断・表現：指示語の指示内容や抽象的な表現を正確に読み取る。③主体的に学習に取り組む態度：自己の経験について簡潔に表現し他者に伝える。	01G・02G 第2回レポート 7/5(金)
3		01G:6/27(木) 1限 02G:6/24(月) 1限 ■根拠を読み取る 「わらしべ長者の経済学」梶井厚志 昔話の一般的な理解と対比させて、経済学の考え方をわかりやすく説明する筆者の意図を読み取る。	01G:7/4(木) 1限 02G:7/1(月) 1限 ①知識・技能：漢字の書き取り・接続語②思考・判断・表現：抽象的な表現を具体的に読み取る。③主体的に学習に取り組む態度：のあらすじ、教訓を簡潔に表現して他者に伝える。	01G・02G 第3回レポート 7/19(金)
4		01G:7/2(火) 2限 02G:6/26(水) 2限 ■社会の中の文章 文章の構成を工夫して提案する 課題を発見し解決策を考える グラフの読み方	01G:7/9(火) 2限 02G:7/3(水) 2限 書き言葉の技術 文章トレーニング①文章構造を理解する。②要約する。③比較する。④意見文を書く。	
5.6.7.8		総復習 01G:7/11(木) 1限・7/16(火) 2限 7/18(木) 1限・7/23(火) 2限 02G:7/8(月) 1限・7/10(水) 2限 7/17(水) 2限・7/22(月) 1限	単位認定試験 01G:7/25(木) 1限 02G:7/25(木) 1限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第8回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	文学国語Sbt	単位数：１単位	小山俊夫

指導目標

（1）韻文（俳句・短歌・詩）に関する基礎知識を身につけさせる。
（2）さまざまな作品について触れ、その面白さを味わわせる。
（3）作品を通じて、さまざまな視点を身につけさせ、多角的な視点から物事を判断できる力を身につけさせる。
（4）その他にも多くの作品を紹介し、自主的に、かつ能動的にそうしたものに触れる力を養わせる。

学習支援授業	あり	授業数：全７回	教科書・学習図書	大修館 文学国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴			副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/18(火)１限 ■短歌についての基礎知識■さまざまな短歌に触れる■短歌の構造を知る■気に入った短歌を取り上げ、それについての鑑賞	6/25(火)１限 短歌 十三首	レポート 第１回 (7/4 ・木)
2		6/20(木)１限 ■俳句についての基礎知識■さまざまな俳句に触れる■俳句の構造を知る■気に入った俳句を取り上げ、それについての鑑賞	6/27(木)１限 俳句 十五句	レポート 第2回 (7/11・木)
3		7/2(火)１限 ■文学史、詩人について知る■詩についての基礎知識■詩の構造について■詩的表現から作者の気持ちを推し量る	7/9(火)１限 永訣の朝	レポート 第3回 (7/18・木)
4		7/4(火)１限 ■さまざまな韻文を読む	7/11(木)１限 レポート復習　知識の整理	
5・6・7		7/16(火)１限・7/18(木)１限 7/23(火)1限 レポート復習　質問等の受けつけ	単位認定試験 7/25(木)２限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第7回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	新国語表現Sbt	単位数　：　1単位	吉浦隆司

指導目標
履歴書の書き方の基本ルールを知る。
漢字の正確な読み書き・慣用句・四字熟語を身につける。
正しい敬語を修得し，使いこなす。

学数支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	大修館書店 国語表現
スクーリング	1単位時間×２	合格時間数：　1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全　3　回	合格数　3　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/21(金) 1限 履歴書の書き方 漢字の基本的な読み書き 慣用句・四字熟語	6/28(金) 1限 同音異義語・同訓異義語 慣用句・ことわざ・四字熟語	第１回 6/21(金)
2		7/5(金) 1限 敬語の基本について	7/12(金) 1限 敬語の三種 間違った敬語・正しい敬語	第２回 7/5(金) 第３回 7/12(金)
3			単位認定試験：7/19(金) 1限 学習支援授業第1回～第2回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第2回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	現代の国語Sb新	単位数：　１単位	一ノ瀬晃子(11G＊14G)・安藤真依子(12G)＊喜多志津子(13G) 小寺聖恵（15G）

指導目標
学習単元：論理的な文章、実用的な文章
　学習の仕方を学び、基礎を固める。
（１）実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力を育成する。
（２）文章の構成・図表などに含まれている情報を解釈する。
（３）根拠の示し方、説明の仕方を学び、自分の考えを深める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新編現代の国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 新編現代の国語準拠ワーク 第一学習社 カラー版新国語便覧2024
レポート	全　３　回	合格数　３　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11G:6/20(木) 2限 12G:6/20(木) 3限 13G:6/21(金) 4限 14G:6/21(金) 1限 15G:6/21(金) 3限 ■コミュニケーションと言葉 「世間話はなぜするか」松井智子 ①他者との関係における世間話や挨拶の意味②日常的な言葉のやりとりの背景や含意	11G:6/27(木) 2限 12G:6/27(木) 3限 13G:6/28(金) 4限 14G:6/28(金) 1限 15G:6/28(金) 3限 ①知識：技能：漢字の書き取り・語句の意味②思考・判断・表現：筆者の考えを読み取る。　③主体的に学習に取り組む態度：筆者の意見を参考にして、自分の考えを持つ。	第1回レポート①② 11G:6/27(木) 12G:6/27(木) 13G:6/28(金) 14G:6/28(金) 15G:6/28(金)
2		11G:6/25(火) 5限 12G:6/24(月) 4限 13G:6/25(火) 1限 14G:6/25(火) 3限 15G:6/25(火) 2限 ■言葉の働きをとらえる 「コインは円形か」佐藤信夫 ①具体例を読み解きレトリックの意義を理解 ②筆者の意見を踏まえ、自分の認識のしかたを振り返る。	11G:7/2(火) 5限 12G:7/1(月) 4限 13G:7/2(火) 1限 14G:7/2(火) 3限 15G:7/2(火) 2限 ①知識・技能：漢字の書き取り・接続語・副詞・助動詞　②思考・判断・表現：指示語の指示内容や抽象的な表現を正確に読み取る。③主体的に学習に取り組む態度：自己の経験について簡潔に表現し他者に伝える。	第２回レポート①② 11G:7/4(木) 12G:7/4(木) 13G:7/5(金) 14G:7/5(金) 15G:7/5(金)
3		11G:7/4(木) 2限 12G:7/4(木) 3限 13G:7/5(金) 4限 14G:7/5(金) 1限 15G:7/5(金) 3限 ■根拠を読み取る 「わらしべ長者の経済学」梶井厚志 昔話の一般的な理解と対比させて、経済学の考え方をわかりやすく説明する筆者の意図を読み取る。	11G:7/11(木) 2限 12G:7/11(木) 3限 13G:7/12(金) 4限 14G:7/12(金) 1限 15G:7/12(金) 3限 ①知識・技能：漢字の書き取り・接続語　②思考・判断・表現：抽象的な表現を具体的に読み取る。③主体的に学習に取り組む態度：のあらすじ、教訓を簡潔に表現して他者に伝える	第３回レポート 11G:7/16(火) 12G:7/18(木) 13G:7/16(火) 14G:7/16(火) 15G:7/16(火)
4		11G:7/9(火) 5限 12G:7/8(月) 4限 13G:7/9(火) 1限 14G:7/9(火) 3限 15G:7/9(火) 2限 ■社会の中の文章 文章の構成を工夫して提案する 課題を発見し解決策を考える グラフの読み方	11G:7/16(火) 5限 12G:7/18(木) 3限 13G:7/16(火) 1限 14G:7/16(火) 3限 15G:7/16(火) 2限 書き言葉の技術　文章トレーニング ①文章構造を理解する。 ②要約する。③比較する。④意見文を書く。	
5		総復習 11G:7/18(木) 2限 12G:7/22(月) 4限 13G:7/19(金) 4限 14G:7/19(金) 1限 15G:7/19(金) 3限	単位認定試験 11G:7/23(火) 5限 12G:7/25(木) 5限 13G:7/23(火) 1限 14G:7/23(火) 3限 15G:7/23(火) 2限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第３回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	文学国語Ｓａアド	単位数：　1　単位	山口　登

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)深く共感したりする豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館 文学国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　1　時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧 いいずな書店 大学入試漢字TOP2000
レポート	全　3　回	合格回数　3　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月20日(木)Ⅱ限 文体の特徴や語りの構造をとらえる。 登場人物の心情や境遇を理解する。	6月27日(木)Ⅱ限 語りの世界 「山月記」	
2		6月25日(火)Ⅱ限 文体の特徴や語りの構造をとらえる。 登場人物の心情や境遇を理解する。	7月2日(火)Ⅱ限 語りの世界 「山月記」	7月3日(水) レポート 第１回 「山月記」
3		7月4日(木)Ⅱ限 言語表現による自然や文化の捉え方に着目する。 日本の伝統的な価値観やその変化について考えを深める。	7月11日(木)Ⅱ限 文化と伝統 「陰翳礼讃」	7月10日(水) レポート 第２回 「陰翳礼讃」
4		7月9日(火)Ⅱ限 詩の形式やリズムを味わう。 韻文の表現や効果について理解を深める。	7月16日(火)Ⅱ限 韻文の世界 「詩」	7月20日(土) レポート 第３回 「詩」
5		7月18日(木)Ⅱ限 「近現代史の歴史」・前期2タームの復習	単位認定試験：（7月23日(火)Ⅱ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第５回、 レポート第1回～第3回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度 通信教育指導計画 向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	古典探究Sbアド	単位数：１ 単位	北浦 安典

指導目標
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
(4)文法事項の整理を通して、受験に対応できる力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全5回	教科書・学習図書	第一学習社 標準 古典探究
スクーリング	１単位時間×4	合格時間数：１ 時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	第一学習社①「カラー版新国語便覧2024」 啓隆社②「新修古典文法二訂版」③「新修古典文法二訂版ドリル編」 いいずな書店④「四訂版わかる・読める・解けるKey&Point古文単語330」
レポート	全 6 回	合格枚数 3 枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月19日(水)Ⅱ限 「徒然草」 公世の二位のせうとに 奥山に、猫またといふものありて よろづのことは頼むべからず	6月21日(金)Ⅱ限 ①各章段の主題と、文章の構成・展開、表現の方法を理解する。②各章段に通底する作者のものの見方、考え方の特色を把握する。	第1回・第2回 6月28日(水) (金)
2		6月26日(水)Ⅱ限 「方丈記」 ゆく川の流れは絶えずして 安元の大火	6月28日(木)Ⅱ限 ①各章段に取り上げられた問題医が、時代を超えて現代においても人々が日常に遭遇する課題であることを理解する。	第3回・第4回 7月5日(水) (金)
3		7月3日(水)Ⅱ限 「古今和歌集」 仮名序 歌七首	7月5日(金)Ⅱ限 ①表現技巧について理解する。 ②和歌と時代背景との関連を考えながら、和歌の理解を深める。	第5回 7月12日(水) (金)
4		7月10日(水)Ⅱ限 「新古今和歌集」 歌六首	7月12日(金)Ⅱ限 ①表現技巧について理解する。 ②和歌と時代背景との関連を考えながら、和歌の理解を深める。 ③三歌集それぞれの独自な歌風を、比較して把握する。	第6回 7月19日(水) (金)
5		7月17日(水)Ⅱ限 随筆・和歌・俳諧 総復習	単位認定試験：7月19日(金)Ⅱ限 試験範囲は 学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地歴公民	地理総合1G(前期2ﾀｰﾑ)	単位数：2単位	上田裕史

指導目標

地理に関わる諸事象に関して、現在世会的な課題となっている地球環境問題と資源・エネルギー問題を取り上げる。概念の説明から現状を多面的・多角的に考察し、地理的な課題の解決に向けての力を養う。また、日本の地形と自然災害の関連を地球の構造を切り口に、双方の特色と因果関係を解説し、防災に向けて主体的な意識と追究の態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	東京書籍 『地理総合』 帝国書院 『新詳高等地図』
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全8回	合格枚数6枚以上		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		６月25日(火)１限目 ■「地理総合」を学ぶにあたって ■地球環境問題① ・地球温暖化 ・プラスチックごみ ・熱帯林の減少	７月２日(火)１限目 ■資源・エネルギー問題① ・エネルギー問題の種類 ・エネルギー利用の変遷	Ｎｏ．１～Ｎｏ．２ 7月2日(火)
2		６月25日(火)２限目 ■地球環境問題② ・砂漠化 ・生物多様性の喪失 ・国際会議	７月２日(火)２限目 ■資源・エネルギー問題② ・再生可能エネルギー ・日本の発電の変遷	Ｎｏ．３～Ｎｏ．４ 7月9日(火)
3		７月９日(火)１限目 ■世界の大地形 ・地球の地形 ・変動帯と安定陸塊	７月１６日(火)１限目 ■自然災害と防災① ・断層と地震 ・地震の種類と津波	Ｎｏ．５～Ｎｏ．６ Ｎｏ．７～Ｎｏ．８ 7月16日(火)
4		７月９日(火)２限目 ■日本の地形 ・日本列島の地形 ・日本の河川と海岸	７月１６日(火)２限目 ■自然災害と防災② ・火山と火山災害 ・防災・減災	
5		７月２３日(火)１限目 総復習	単位認定試験：７月２３日(火)２限目 試験範囲は学習支援授業1回～5回、 レポート第1回～第８回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	地理総合②グループ	単位数：２単位	友次康至（ともつぐ　やすし）

【指導目標】

地理に関わる諸事象に関して、現在世界的な課題となっている地球環境問題と資源・エネルギー問題を取り上げる。概念の説明から現状を多面的・多角的に考察し、地理的な課題の解決に向けての力を養う。また、日本の地形と自然災害の関連を地球の構造を切り口に、双方の特色と因果関係を解説し、防災に向けて主体的な意識と追究の態度を養う。

【重要】①定められた5回（２ｈで1回）のスクーリングと学習支援授業すべてに出席してください。補講はありません。ただし、1回目に休んだ場合の配慮はあります。　②配布されたレポートはすべて期限内に提出してください。　③2回目以降のスクーリング・学習支援授業を休んだ場合のレポートの郵送はありませんので、6号棟1階の事務所側職員室の友次の所まで取りに来てください。ただし、友次は木・土・日・祝は出勤していません。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	東京書籍 地理総合 帝国書院 新詳高等地図
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	なし
レポート	全8回	合格枚数6枚以上		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月19日（水）　3限 地球環境問題Ⅰ ・地球温暖化 ・プラスチックごみ ・熱帯林の減少	6月26日（水）　3限 資源・エネルギー問題Ⅰ ・エネルギー資源の種類 ・エネルギー利用の変遷	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内
2		6月19日（水）　4限 地球環境問題Ⅱ ・砂漠化 ・生物多様性の喪失 ・国際会議	6月26日（水）　4限 資源・エネルギー問題Ⅱ ・再生可能エネルギー ・日本の発電の変遷	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内
3		7月3日（水）　3限 世界の大地形 ・地球の地形 ・変動帯と安定陸塊	7月10日（水）　3限 自然災害と防災Ⅰ ・断層と地震 ・地震の種類と津波	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内（7月10日を除く）
4		7月3日（水）　4限 日本の地形 ・日本列島の地形 ・日本の河川と海岸	7月10日（水）　4限 自然災害と防災Ⅱ ・火山と火山災害 ・防災・減災	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内（7月10日を除く）
5		7月17日（水）　3限　自習	7月17日（水）　4限　単位認定テスト	

教科	科目		担当者
地理歴史	地理総合③	単位数：2単位	岸大資

指導目標

(1) 地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

(3) 地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	東京書籍 政治・経済
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月20日(木)　Ⅰ・Ⅱ限 ■地球の見かた　■様々な国境 ■世界で一番〇〇を見つけよう！		
2			6月27日(木)　Ⅰ・Ⅱ限 ■気候について ■食料問題	第１・２・３回 7月4日(木)
3			7月4日(木)　Ⅰ・Ⅱ限 ■民族について ■宗教について	第4・５・６回 7月11日(木)
4		7月11日(木)　Ⅰ・Ⅱ限 ■資源・エネルギー問題 ■世界の国の結びつき		
5		7月18日(木)　Ⅰ限 ■要点整理とまとめ	単位認定試験：7月18日(木)　Ⅱ限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	地理総合④グループ	単位数：２単位	友次康至（ともつぐ　やすし）

【指導目標】

地理に関わる諸事象に関して、現在世界的な課題となっている地球環境問題と資源・エネルギー問題を取り上げる。概念の説明から現状を多面的・多角的に考察し、地理的な課題の解決に向けての力を養う。また、日本の地形と自然災害の関連を地球の構造を切り口に、双方の特色と因果関係を解説し、防災に向けて主体的な意識と追究の態度を養う。

【重要】①定められた5回（２ｈで1回）のスクーリングと学習支援授業すべてに出席してください。補講はありません。ただし、1回目に休んだ場合の配慮はあります。　②配布されたレポートはすべて期限内に提出してください。　③2回目以降のスクーリング・学習支援授業を休んだ場合のレポートの郵送はありませんので、6号棟1階の事務所側職員室の友次の所まで取りに来てください。ただし、友次は木・土・日・祝は出勤していません。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	東京書籍 地理総合 帝国書院 新詳高等地図
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	なし
レポート	全8回	合格枚数6枚以上		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月24日（月）　3限 地球環境問題Ⅰ ・地球温暖化 ・プラスチックごみ ・熱帯林の減少	7月1日（月）　3限 資源・エネルギー問題Ⅰ ・エネルギー資源の種類 ・エネルギー利用の変遷	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内
2		6月24日（月）　4限 地球環境問題Ⅱ ・砂漠化 ・生物多様性の喪失 ・国際会議	7月1日（月）　4限 資源・エネルギー問題Ⅱ ・再生可能エネルギー ・日本の発電の変遷	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内
3		7月8日（月）　3限 世界の大地形 ・地球の地形 ・変動帯と安定陸塊	7月22日（月）　3限 自然災害と防災Ⅰ ・断層と地震 ・地震の種類と津波	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内（7月22日を除く）
4		7月8日（月）　4限 日本の地形 ・日本列島の地形 ・日本の河川と海岸	7月22日（月）　4限 自然災害と防災Ⅱ ・火山と火山災害 ・防災・減災	各学習支援授業・スクーリングの配布日から1週間以内（7月22日を除く）
5		7月29日（月）　3限　自習	7月29日（月）　4限　単位認定テスト	

2024年度前期2ターム 通信教育指導計画 向陽台高等学校　　確定版　2024年6月12日

教科	科目		担当者
地理歴史	歴史総合(01)	単位数:2単位	髙木 雅文

指導目標
(1)社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
(2)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(3)近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
(4)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

学数支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	第一学習社 新歴史総合
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数:2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6月19日(水)Ⅲ限 ■ガイダンス 「歴史総合」を学習するにあたって ■18世紀のアジアの繁栄	6月26日(水)Ⅲ限 ■結び付く世界と日本の開国	No.1・2 6月26日(水)
2		6月19日(水)Ⅳ限 ■工業化の進展と国民国家の建設	6月26日(水)Ⅳ限 ■帝国主義とアジア諸国の変容	No.3・4 7月3日(水)
3		7月3日(水)Ⅲ限 ■第一次世界大戦と大衆社会	7月10日(水)Ⅲ限 ■経済危機と第二次世界大戦② ■第二次世界大戦後の世界と日本	No.5・6 7月10日(水)
4		7月3日(水)Ⅳ限 ■経済危機と第二次世界大戦①	7月10日(水)Ⅳ限 ■冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭	
5		7月17日(水)Ⅲ限 ■世界秩序の変容と日本 ■総復習	単位認定試験:(7月17日(水)Ⅳ限) 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

教科	科目		担当者
地理歴史	歴史総合(02)	単位数:2単位	髙木 雅文

指導目標
(1)社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
(2)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(3)近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
(4)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

学数支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	第一学習社 新歴史総合
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数:2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6月21日(金)Ⅰ限 ■ガイダンス 「歴史総合」を学習するにあたって ■18世紀のアジアの繁栄	6月28日(金)Ⅰ限 ■結び付く世界と日本の開国	No.1・2 6月28日(金)
2		6月21日(金)Ⅱ限 ■工業化の進展と国民国家の建設	6月28日(金)Ⅱ限 ■帝国主義とアジア諸国の変容	No.3・4 7月5日(金)
3		7月5日(金)Ⅰ限 ■第一次世界大戦と大衆社会	7月12日(金)Ⅰ限 ■経済危機と第二次世界大戦② ■第二次世界大戦後の世界と日本	No.5・6 7月12日(金)
4		7月5日(金)Ⅱ限 ■経済危機と第二次世界大戦①	7月12日(金)Ⅱ限 ■冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭	
5		7月19日(金)Ⅰ限 ■世界秩序の変容と日本 ■総復習	単位認定試験:(7月19日(金)Ⅱ限) 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

教科	科目		担当者
地理歴史	歴史総合(03)	単位数:2単位	髙木 雅文

指導目標
(1)社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
(2)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(3)近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
(4)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

学数支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	第一学習社 新歴史総合
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数:2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6月24日(月)Ⅲ限 ■ガイダンス 「歴史総合」を学習するにあたって ■18世紀のアジアの繁栄	7月1日(月)Ⅲ限 ■結び付く世界と日本の開国	No.1・2 7月1日(月)
2		6月24日(月)Ⅳ限 ■工業化の進展と国民国家の建設	7月1日(月)Ⅳ限 ■帝国主義とアジア諸国の変容	No.3・4 7月8日(月)
3		7月8日(月)Ⅲ限 ■第一次世界大戦と大衆社会	7月22日(月)Ⅲ限 ■経済危機と第二次世界大戦② ■第二次世界大戦後の世界と日本	No.5・6 7月22日(月)
4		7月8日(月)Ⅳ限 ■経済危機と第二次世界大戦①	7月22日(月)Ⅳ限 ■冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭	
5		7月29日(月)Ⅲ限 ■世界秩序の変容と日本 ■総復習	単位認定試験:(7月29日(月)Ⅳ限) 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	世界史探究Sa01	単位数：1単位	澤田晃治

指導目標

(1)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や 現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

(3)「イラン諸国家の興亡とイラン文明」～「キリスト教の成立と発展」等について基本的な知識を学ぶとともに、これらの歴史的意義について考えさせる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説世界史 (世界史探究)
スクーリン	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視			副教材	詳説世界史ノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/19（水）Ⅰ限 ■「世界史探究Sa」を学習するにあたって ■イラン諸国家の興亡とイラン文明 ■アケメネス朝の興亡・パルティアとササン朝・イラン文明	6/26（水）Ⅰ限 ■ペルシア戦争とアテネ民主政・ポリス社会の変容	Ｎｏ．１　6/26（水）
2		6/19（水）Ⅱ限 ■ギリシア人の都市国家ー ■ポリスの成立と発展・市民と奴隷・アテネとスパルタ・民主政への歩み	6/26（水）Ⅱ限 ■ヘレニズム時代	Ｎｏ．２　7/3（水）
3		7/3（水）Ⅰ限 ■ギリシアの生活と文化	7/10（水）Ⅰ限 ■ローマ帝国・帝国の変容・西ローマ帝国の滅亡・ローマの生活と文化	Ｎｏ．３　7/10（水）
4		7/3（水）Ⅱ限 ■ローマと地中海世界 ■ローマ共和政・地中海征服とその影響・内乱の1世紀	7/10（水）Ⅱ限 ■キリスト教の成立と発展 ■キリスト教の成立・迫害から国教へ	
5		7/17（水）Ⅰ限 総復習	単位認定試験：（7/17（水）Ⅱ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	世界史探究Sb01	単位数：1単位	澤田晃治

指導目標

(1)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や 現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

(3)「東アジアの勢力交替」～「清代中国の社会と文化」までの基本的な知識を学ぶとともに、これらを学ぶ意義について考えさせる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説世界史 (世界史探究)
スクーリン	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	詳説世界史ノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6/25（火）Ⅰ限 ■「世界史探究Sb」を学習するにあたって ■東アジアの勢力交替 ■宋と金	7/2（火）Ⅰ限 ■モンゴル帝国の形成 ■元の東アジア支配 ■モンゴル帝国時代の東西交流	Ｎｏ．１　7/2（火）
2		6/25（火）Ⅱ限 ■唐末から宋代の社会と経済 ■宋の文化	7/2（火）Ⅱ限 ■モンゴル帝国の解体 ■ティムールの興亡	Ｎｏ．２　7/9（火）
3		7/9（火）Ⅰ限 ■モンゴル帝国解体後のアジア ■明初の政治 ■明朝の朝貢世界	7/16（火）Ⅰ限 ■多民族国家・清朝	Ｎｏ．３　7/16（火）
4		7/9（火）Ⅱ限 ■交易の活発化 ■明代後期の社会と文化 ■東南アジアの動向 ■東アジアの新興勢力 ■明朝の朝貢世界	7/16（火）Ⅱ限 ■清と東アジア・東南アジア ■清代中国の社会と文化	
5		7/23（火）Ⅰ限 総復習	単位認定試験：（7/23（火）Ⅱ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	世界史探究Sc01	単位数：1単位	澤田晃治

指導目標

(1)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や 現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

(3)「バルカン半島の危機」～「独ソ戦」等について基本的な知識を学ぶとともに、これらの歴史的意義について考えさせる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説世界史 (世界史探究)
スクーリン	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視			副教材	詳説世界史ノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20（木）Ⅲ限 ■「世界史探究Ｓｄ」を学習するにあたって ■バルカン半島の危機 ■第一次世界大戦の勃発 ■戦時外交と総力戦	6/27（木）Ⅲ限 ■西欧諸国の模索 ■国際協調と軍縮の進展 ■イタリアのファシズム ■東欧・バルカン諸国の動揺 ■ソ連の成立 ■アメリカ合衆国の繁栄	Ｎｏ．１　6/27（木）
2		6/20（木）Ⅳ限 ■対戦の結果 ■ロシア革命 ■ヴェルサイユ体制とワシントン体制	6/27（木）Ⅳ限 ■第一次世界大戦と東アジア ■日本の進出と東アジアの民族運動 ■南京国民政府の成立と共産党	Ｎｏ．２　7/4（木）
3		7/4（木）Ⅲ限 ■インドにおける民族運動の展開 ■東南アジアにおける民族運動の展開 ■西アジアの民族運動 ■アフリカの民族運動	7/11（木）Ⅲ限 ■ソ連の計画経済とスターリン体制 ■満州事変と日中戦争 ■ファシズム諸国の攻勢と枢軸の形成	Ｎｏ．３　7/11（木）
4		7/4（木）Ⅳ限 ■世界恐慌とその影響 ■アメリカのニューディール政策 ■ブロック経済 ■ナチス＝ドイツ	7/11（木）Ⅳ限 ■ナチス=ドイツの侵略と開戦 ■ヨーロッパの戦争 ■独ソ戦	
5		7/18（木）Ⅲ限 総復習	単位認定試験：（7/18（木）Ⅳ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	日本史探究Sa1	単位数：1単位	山本直弘

指導目標

(1)我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

(2)「原始・古代」では、旧石器時代から平安時代までを扱い、原始社会の特色及び古代国家と社会や文化の特色について、東アジア世界の動向と関連付けて考察させる。

(3)「中世」では、中世国家と社会や文化の特色について、東アジア世界の動向と関連付けて考察させる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説日本史 (日本史探究)
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6/19（水）Ⅲ限 ■「日本史演習Sa」を学習するにあたって ■文化の始まり ■農耕社会の成立 ■古墳文化の展開 ■飛鳥の朝廷	6/26（水）Ⅲ限 日本文化のあけぼの 古墳とヤマト政権	6/26（水）
2		6/19（水）Ⅳ限 ■律令国家への道 ■平城京の時代 ■律令国家の文化 ■律令国家の変容 ■摂関政治 ■国風文化 ■地方政治の展開と武士	6/26（水）Ⅳ限， 律令国家の形成 貴族政治の展開	7/3（水）
3		7/3（水）Ⅲ限 ■院政の始まり ■院政と平氏政権 ■鎌倉幕府の成立 ■武士の社会 ■モンゴル襲来と幕府の衰退 ■鎌倉文化	7/10（水）Ⅲ限 院政と武士の躍進 武家政権の成立	7/10（水）
4		7/3（水）Ⅳ限 ■室町幕府の成立 ■幕府の衰退と庶民の台頭 ■室町文化 ■戦国大名の登場	7/10（水）Ⅳ限 武家社会の成長	
5		7/17（水）Ⅲ限 総復習	単位認定試験：（7/17（水）Ⅳ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	日本史探究Sa2	単位数：1単位	山本直弘

指導目標

(1)我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

(2)「原始・古代」では、旧石器時代から平安時代までを扱い、原始社会の特色及び古代国家と社会や文化の特色について、東アジア世界の動向と関連付けて考察させる。

(3)「中世」では、中世国家と社会や文化の特色について、東アジア世界の動向と関連付けて考察させる。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説日本史 (日本史探究)
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6/24（月）Ⅰ限 ■「日本史演習Sa」を学習するにあたって ■文化の始まり ■農耕社会の成立 ■古墳文化の展開 ■飛鳥の朝廷	7/1（月）Ⅰ限 日本文化のあけぼの 古墳とヤマト政権	7/1（月）
2		6/24（月）Ⅱ限 ■律令国家への道 ■平城京の時代 ■律令国家の文化 ■律令国家の変容 ■摂関政治 ■国風文化 ■地方政治の展開と武士	7/1（月）Ⅱ限 律令国家の形成 貴族政治の展開	7/8（月）
3		7/8（月）Ⅰ限 ■院政の始まり ■院政と平氏政権 ■鎌倉幕府の成立 ■武士の社会 ■モンゴル襲来と幕府の衰退 ■鎌倉文化	7/22（月）Ⅰ限 院政と武士の躍進 武家政権の成立	7/22（月）
4		7/8（月）Ⅱ限 ■室町幕府の成立 ■幕府の衰退と庶民の台頭 ■室町文化 ■戦国大名の登場	7/22（月）Ⅱ限 武家社会の成長	
5		7/29（月）Ⅰ限 総復習	単位認定試験：（7/29（月）Ⅱ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	日本史探究Sb1	単位数：1単位	山本直弘

指導目標

(1)我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

(2)「近世」では、近世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連づけて考察させる。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説日本史 (日本史探究)
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6/25（火）Ⅲ限 ■「日本史探求Sb」を学習するにあたって ■織豊政権 ■桃山文化 ■幕藩体制の成立 ■幕藩社会の構造	7/2（火）Ⅲ限 近世の幕開け 幕藩体制の成立と展開①	7/2（火）
2		6/25（火）Ⅳ限 ■幕政の安定 ■経済の発展 ■元禄文化	7/2（火）Ⅳ限 幕藩体制の成立と展開②	7/9（火）
3		7/9（火）Ⅲ限 ■藩政の改革 ■宝暦・天明期の文化	7/16（火）Ⅲ限 幕藩体制の動揺①	7/16（火）
4		7/9（火）Ⅳ限 ■幕府の衰退と近代への道 ■化政文化	7/16（火）Ⅳ限 幕藩体制の動揺②	
5		7/23（火）Ⅲ限 総復習	単位認定試験：（7/23（火）Ⅳ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	日本史探究Sb2	単位数：1単位	山本直弘

指導目標
(1)我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。
(2)「近世」では、近世国家と社会や文化の特色について、国際環境と関連づけて考察させる。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説日本史 (日本史探究)
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6/21（金）Ⅰ限 ■「日本史探求Sb」を学習するにあたって ■織豊政権 ■桃山文化 ■幕藩体制の成立 ■幕藩社会の構造	6/28（金）Ⅰ限 近世の幕開け 幕藩体制の成立と展開①	6/28（金）
2		6/21（金）Ⅱ限 ■幕政の安定 ■経済の発展 ■元禄文化	6/28（金）Ⅱ限 幕藩体制の成立と展開②	7/5（金）
3		7/5（金）Ⅰ限 ■藩政の改革 ■宝暦・天明期の文化	7/12（金）Ⅰ限 幕藩体制の動揺①	7/12（金）
4		7/5（金）Ⅱ限 ■幕府の衰退と近代への道 ■化政文化	7/12（金）Ⅱ限 幕藩体制の動揺②	
5		7/19（金）Ⅰ限 総復習	単位認定試験：（7/19（金）Ⅱ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

教科	科目		担当者
地理歴史	日本史探究Sc(01)	単位数:1単位	髙木 雅文

指導目標
(1)我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。
(2)「近代」では、近代国家の形成と社会や文化の特色について、国際環境と関連づけて考察させたり、近代国家の展開と社会や文化の特色について、国際環境と関連づけて考察させる。

学数支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説日本史
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数:1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6月20日(木)Ⅰ限 ■ガイダンス 「日本史探究Sc」を学習するにあたって ■開国と幕末の動乱	6月27日(木)Ⅰ限 ■明治維新と富国強兵	No.1 6月27日(木)
2		6月20日(木)Ⅱ限 ■幕府の滅亡と新政府の発足	6月27日(木)Ⅱ限 ■立憲国家の成立	No.2 7月4日(木)
3		7月4日(木)Ⅰ限 ■日清・日露戦争と国際関係	7月11日(木)Ⅰ限 ■恐慌の時代	No.3 7月11日(木)
4		7月4日(木)Ⅱ限 ■第一次世界大戦と日本 ■ワシントン体制	7月11日(木)Ⅱ限 ■軍部の台頭	
5		7月18日(木)Ⅰ限 ■第二次世界大戦 ■総復習	単位認定試験:(7月18日(木)Ⅱ限) 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
地理歴史	受験用世界史Sb01	単位数：1単位	澤田晃治

指導目標

(1)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や 現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

(3)「イラン諸国家とイラン文明」～「西ヨーロッパの中世文化」等について基本的な知識を学ぶとともに、これらの歴史的意義について考えさせる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	山川出版社 詳説世界史 (世界史探究)
スクーリン	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視			副教材	詳説世界史ノート　詳説世界史図録　世界史用語集　山川一問一答世界史
レポート	全3回 -	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6/24（月）Ⅲ限 ■「受験用世界史Ｓｂ」を学習するにあたって ■自然環境と人類の進化 ■文明の誕生	7/1（月）Ⅲ限 ■南アジアの古代文明	Ｎｏ．１　7/1（月）
2		6/24（月）Ⅳ限 ■社会とその展開	7/1（月）Ⅳ限 中国の古代文明 南北アメリカ文明	Ｎｏ．２　7/8（月）
3		7/8（月）Ⅲ限 ■中央ユーラシア ■草原とオアシスの世界	7/22（月）Ⅲ限 ■中国の動乱と変容	Ｎｏ．３　7/22（月）
4		7/8（水）Ⅳ限 ■秦・漢帝国	7/22（水）Ⅳ限 ■東アジア文化圏の形成	
5		7/29（月）Ⅲ限 ■総復習	単位認定試験：（7/29（月）Ⅳ限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

教科	科目		担当者
地理歴史	歴史総合(13)	単位数:2単位	髙木 雅文

指導目標
(1)社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
(2)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(3)近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
(4)近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

学数支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	第一学習社 新歴史総合
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数:2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6月25日(火)Ⅲ限 ■ガイダンス 「歴史総合」を学習するにあたって ■18世紀のアジアの繁栄	7月2日(火)Ⅲ限 ■結び付く世界と日本の開国	No.1・2 7月2日(火)
2		6月25日(火)Ⅳ限 ■工業化の進展と国民国家の建設	7月2日(火)Ⅳ限 ■帝国主義とアジア諸国の変容	No.3・4 7月9日(火)
3		7月9日(火)Ⅲ限 ■第一次世界大戦と大衆社会	7月16日(火)Ⅲ限 ■経済危機と第二次世界大戦② ■第二次世界大戦後の世界と日本	No.5・6 7月16日
4		7月9日(火)Ⅳ限 ■経済危機と第二次世界大戦①	7月16日(火)Ⅳ限 ■冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭	
5		7月23日(火)Ⅲ限 ■世界秩序の変容と日本 ■総復習	単位認定試験:(7月23日(火)Ⅳ限) 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
公民	公共01G(前期２ターム)	単位数：2単位	上田裕史

指導目標
(1)現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(2)現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
(3)よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に行き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 高等学校公共　これからの社会について考える
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月19日(水)１限目 ■「公共」を学ぶにあたって ■お互いを理解し尊重するために ■生命をめぐる問題	6月26日(水)１限目 ■国会のしくみと役割 ■内閣のしくみと行政機構	Ｎｏ．１～Ｎｏ．２ 6月26日(水)
2		6月19日(水)２限目 ■情報をめぐる問題 ■契約と消費者の権利	6月26日(水)２限目 ■世界の政治制度 ■司法権と日本の裁判制度	Ｎｏ．３～Ｎｏ．４ 7月3日(水)
3		7月3日(水)１限目 ■選挙の役割と意義、政党の役割 ■国際社会と国際法	7月10日(水)１限目 ■金融の役割と金融政策 ■国際経済のしくみ	Ｎｏ．５～Ｎｏ．６ 7月10日(水)
4		7月3日(水)２限目 ■戦後経済のあゆみ ■市場経済のしくみと物価	7月10日(水)２限目 ■少子高齢社会における社会保障	
5		7月17日(水)１限目 総復習	単位認定試験：7月17日(水)２限目 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
公民	公共02G(前期２ターム)	単位数：2単位	上田裕史

指導目標
(1)現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(2)現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
(3)よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に行き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 高等学校公共　これからの社会について考える
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月21日(金)３限目 ■「公共」を学ぶにあたって ■お互いを理解し尊重するために ■生命をめぐる問題	6月28日(金)３限目 ■国会のしくみと役割 ■内閣のしくみと行政機構	Ｎｏ．１～Ｎｏ．２ 6月28日(金)
2		6月21日(金)４限目 ■情報をめぐる問題 ■契約と消費者の権利	6月28日(金)４限目 ■世界の政治制度 ■司法権と日本の裁判制度	Ｎｏ．３～Ｎｏ．４ 7月5日(金)
3		7月5日(金)３限目 ■選挙の役割と意義、政党の役割 ■国際社会と国際法	7月12日(金)３限目 ■金融の役割と金融政策 ■国際経済のしくみ	Ｎｏ．５～Ｎｏ．６ 7月12日(金)
4		7月5日(金)４限目 ■戦後経済のあゆみ ■市場経済のしくみと物価	7月12日(金)４限目 ■少子高齢社会における社会保障	
5		7月19日(金)３限目 総復習	単位認定試験：7月19日(金)４限目 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
公民	公共03G(前期２ターム)	単位数：2単位	上田裕史

指導目標
(1)現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(2)現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
(3)よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に行き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 高等学校公共　これからの社会について考える
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月24日(月)１限目 ■「公共」を学ぶにあたって ■お互いを理解し尊重するために ■生命をめぐる問題	7月1日(月)１限目 ■国会のしくみと役割 ■内閣のしくみと行政機構	Ｎｏ．１～Ｎｏ．２ 7月1日(月)
2		6月24日(月)２限目 ■情報をめぐる問題 ■契約と消費者の権利	7月1日(月)２限目 ■世界の政治制度 ■司法権と日本の裁判制度	Ｎｏ．３～Ｎｏ．４ 7月8日(月)
3		7月8日(月)１限目 ■選挙の役割と意義、政党の役割 ■国際社会と国際法	7月22日(月)１限目 ■金融の役割と金融政策 ■国際経済のしくみ	Ｎｏ．５～Ｎｏ．６ 7月22日(月)
4		7月8日(月)２限目 ■戦後経済のあゆみ ■市場経済のしくみと物価	7月22日(月)２限目 ■少子高齢社会における社会保障	
5		7月29日(月)１限目 総復習	単位認定試験：7月29日(月)２限目 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版2022/12/08

教科	科目		担当者
公民	倫理①	単位数：2単位	岸大資

指導目標

(1)歴史や文化を通じて、人間の様々な考え方や宗教、心のありかたを学習する。

(2)古代から現代の政治体制やイデオロギーの変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の政治や利害関係を理解するとともに，諸資料から政治に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(3)身近に起こる様々な社会現象に対する自己の倫理観を考察・表現できるようになる。
様々なテーマを通じて、自己と他者では観点や倫理観が異なることを理解できるようになる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	東京書籍 政治・経済
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月25日(火)　Ⅰ・Ⅱ限 ■倫理とは ■異なる価値観の発見		
2			7月2日(火)　Ⅰ・Ⅱ限 ■宗教とは	第１・２・３回 7月9日(火)
3			7月9日(火)　Ⅰ・Ⅱ限 ■愛とは ■正義とは	第4・５・６回 7月16日(火)
4		7月16日(火)　Ⅰ・Ⅱ限 ■自分とは		
5		7月23日(火)　Ⅰ限 ■要点整理とまとめ	単位認定試験：7月23日(火)　Ⅱ限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版2022/12/08

教科	科目		担当者
公民	倫理②	単位数：2単位	岸大資

指導目標

(1)歴史や文化を通じて、人間の様々な考え方や宗教、心のありかたを学習する。

(2)古代から現代の政治体制やイデオロギーの変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の政治や利害関係を理解するとともに，諸資料から政治に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(3)身近に起こる様々な社会現象に対する自己の倫理観を考察・表現できるようになる。
様々なテーマを通じて、自己と他者では観点や倫理観が異なることを理解できるようになる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	東京書籍 政治・経済
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月19日(水)　Ⅰ・Ⅱ限 ■倫理とは ■異なる価値観の発見		
2			6月26日(水)　Ⅰ・Ⅱ限 ■宗教とは	第１・２・３回 7月3日(水)
3			7月3日(水)　Ⅰ・Ⅱ限 ■愛とは ■正義とは	第4・５・６回 7月10日(水)
4		7月10日(水)　Ⅰ・Ⅱ限 ■自分とは		
5		7月17日(水)　Ⅰ限 ■要点整理とまとめ	単位認定試験：7月17日(水)　Ⅱ限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度前期２ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
公民	政治・経済（１、２グループ）	単位数：　２単位	小笠原　理雄

指導目標
社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追及、解決に向けて構想する等の活動を通じ、広い視野で社会に主体的かつ平和で民主的な社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	東京書籍「政治・経済」
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　２時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　６　回	合格枚数　６　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 ５０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20　6/24 政治・経済の概要について 第１編　第１章　現代日本の政治 第１節民主政治の基本理念 第２節日本国憲法の基本原理		
2				
3			6/27,7/1 日本の政治機構	第１，２回 6/26,6/28
4			6/27,7/1 現代政治の特質	
5		7/3,7/8 第１編　第２章　現代日本の経済 第１節現代の資本主義経済 第２節現代経済のしくみ		第３、４回 7/2,7/5
6				
7			7/11,7/22 現代の国際政治	第５，６回 7/10,7/19
8			7/11,7/22 国際政治と日本	
9		7/18,7/29 第２編　第３章国際社会の課題 グローバル化にともなう社会変容		最終締切 7/18,7/26
10		単位認定試験　7/18,7/29 試験範囲　学習支援授業第1回～第5回、レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回		

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
公民	公民演習g	単位数：　2　単位	坂本　英樹

指導目標
(1) 歴史や国際情勢の観点から、ロシアによるウクライナ「侵攻」について考える。
(2) この事態に対する日本の立ち位置について考える。
(3) これからの国際秩序についても考察を進める。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：２　　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	プリント教材
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/25（火）１限 ◎ソ連ーロシアの歴史 ・ロシア革命の意義と経過 ・社会主義という実験	7/2（火）1限 ◎ウクライナの歴史 ・中世からロシア革命まで	レポートNo.1，2 7/2（火）
2		6/25（火）2限 ◎ソ連ーロシアの歴史 ・冷戦下のソ連の歩み ・ソ連崩壊の要因と過程	7/2（火）2限 ◎ウクライナの歴史 ・第一次世界大戦から現在まで	レポートNo.3，4 7/9（火）
3		7/9（火）1限 ◎ロシアによるウクライナ「侵攻」 ・冷戦終結までの国際関係史 ・ウクライナ独立から「侵攻」まで	7/16（火）1限 ◎ウクライナ「侵攻」の過程 ・「侵攻」の経過について	レポートNo.5，6 7 /16（火）
4		7/9（火）2限 ◎ロシアによるウクライナ「侵攻」 ・プーチンの論理とレトリック	7/16（火）2限 ◎ウクライナ「侵攻」の過程 ・各国の支援について	
5		7/23（火）1限 ◎まとめ ・私たちが学ぶべきことについて （安全保障について）	単位認定試験：（7/23（火）2限） 試験範囲はレポート第1回～第6回	

2024年度 通信教育指導計画 向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠSa	単位数:1単位	大谷 友貴

指導目標
(1)数と式
①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。
②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。
③二次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深める。
④不等式の解の意味や不等式の性質について理解し，一次不等式の解を求める。
(2)データの分析
①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。
②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。
③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学習支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数:1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	データの分析ノート
レポート	全3回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6/19(水) 1限 ・「数学ⅠSa」を学習するにあたって ・指数法則、式の計算	6/26(水) 1限 ・平方根の計算 ・分母の有理化	1枚目 6/21(金) 2枚目 6/28(金)
2		6/19(水) 2限 ・式の展開と因数分解	6/26(水) 2限 ・一次方程式 ・一次不等式	1枚目 7/5(金) 2枚目 7/5(金)
3		7/3(水) 1限 ・数と集合 ・集合の表し方	7/10(水) 1限 ・度数、ヒストグラム ・平均値、中央値	1枚目 7/11(木) 2枚目 7/11(木)
4		7/3(水) 2限 ・数と集合、共通部分、和集合 ・全体集合、空集合、補集合	7/10(水) 2限 ・四分位数 ・箱ひげ図	
5		7/17(水) 1限 ・総復習	単位認定試験: (7/17(水)2限) 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度前期2ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳａ	単位数：1単位	上賀　朗正

指導目標

（1）数と式

①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。

②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。

③二次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深める。

④不等式の解の意味や不等式の性質について理解し，一次不等式の解を求める。

（2）データの分析

①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。

②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。

③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20（木）　３限 ・「数学ⅠＳａ」を学習するにあたって ・指数法則、式の計算 ・式の展開と因数分解	6/20（木）　４限 ・平方根の計算 ・分母の有理化	6/27（木）
2		6/27（木）　３限 ・一次方程式 ・一次不等式	6/27（木）　４限 ・数と集合 ・集合の表し方	7/4（木）
3		7/4（木）　３限 ・数と集合、共通部分、和集合 ・全体集合、空集合、補集合	7/4（木）　４限 ・集合と命題 ・データの散らばり	7/11（木）
4		7/11（木）　３限 ・度数、ヒストグラム ・平均値、中央値	7/11（木）　４限 ・四分位数 ・箱ひげ図	
5		7/18（木）　３限 ・総復習	単位認定試験：　7/18（木）4限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度 通信教育指導計画 向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠSa	単位数:1単位	大谷 友貴

指導目標
(1)数と式
①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。
②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。
③二次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深める。
④不等式の解の意味や不等式の性質について理解し，一次不等式の解を求める。
(2)データの分析
①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。
②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。
③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学習支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数:1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	データの分析ノート
レポート	全3回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6/21(金) 1限 ・「数学ⅠSa」を学習するにあたって ・指数法則、式の計算	6/28(金) 1限 ・平方根の計算 ・分母の有理化	1枚目 6/24(月) 2枚目 7/1(月)
2		6/21(金) 2限 ・式の展開と因数分解	6/28(金) 2限 ・一次方程式 ・一次不等式	1枚目 7/8(月) 2枚目 7/8(月)
3		7/5(金) 1限 ・数と集合 ・集合の表し方	7/12(金) 1限 ・度数、ヒストグラム ・平均値、中央値	1枚目 7/13(土) 2枚目 7/13(土)
4		7/5(金) 2限 ・数と集合、共通部分、和集合 ・全体集合、空集合、補集合	7/12(金) 2限 ・四分位数 ・箱ひげ図	
5		7/19(金) 1限 ・総復習	単位認定試験: (7/19(金)2限) 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳｂ	単位数：1単位	佐藤　晃希

指導目標

（1）二次関数

①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。

②二次関数の最大値や最小値を求める。

③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単　　定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/２０（木）１限【第１回目】 ・「数学ⅠＳｂ」を学習するにあたって ・関数 ・1次関数のグラフ	6/２７（木）１限【第3回目】 ・二次関数とそのグラフ①	６月２６日（水）
2		6/２０日（木）２限【第2回目】 ・二次関数のグラフ	6/２７（木）２限【第4回目】 ・二次関数とそのグラフ②	７月８日（月）
3		7/４（木）１限【第5回目】 ・二次関数の最大・最小	7/１１（木）１限【第7回目】 ・二次関数 ・二次方程式 ・二次不等式	７月１２日（金）
4		7/４（木）２限【第6回目】 ・二次関数の最大値・最小値	7/１１（木）２限【第8回目】 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	
5		7/１８（木）１限【第9回目】 ・総復習	単位認定試験：（7/１８（木）2限）【第10回目】 試験範囲は教材プリント、レポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　2024.6/24

教科	科目		担当者
数学	数学ＩＳｂ	単位数：1単位	藤井　敏

指導目標
（1）二次関数
①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。
②二次関数の最大値や最小値を求める。
③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ｉ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月/24日（月）１限 ・「数学ＩＳｂ」を学習するにあたって ・関数 ・1次関数のグラフ	7月/1日（月）１限 二次関数とそのグラフ①	7月/1日（月）
2		6月/24日（月）２限 ・二次関数のグラフ	7月/1日（月）２限 二次関数とそのグラフ②	7月/8日(月)
3		7月/8日（月）１限 ・二次関数の最大値・最小値	7月/22日（月）１限 二次関数の最大・最小	7月/22日(月)
4		7月/8日（月）２限 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	7月/22日（月）２限 二次関数と二次方程式、二次不等式	
5		7月/29日（月）１限 ・総復習	単位認定試験：7月/29日（月）２限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳｃ	単位数：1単位	馬渕　孝浩

指導目標

（1）図形と計量

①鋭角の三角比の意味と相互関係について理解する。

②三角比を鈍角まで拡張する意義を理解し，鋭角の三角比の値を用いて鈍角の三角比の値を求める方法を理解する。

③正弦定理や余弦定理について三角形の決定条件や三平方の定理と関連付けて理解し，三角形の辺の長さや角の大きさなどを求める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/21（金）　３限 ・「数学ⅠＳｃ」を学習するにあたって ・三平方の定理 ・３０度４５度の直角三角形 ・正弦、余弦、正接の定義	6/28（金）　3限 ・鋭角の三角比の値 ・三角関数の表の利用	7/1（月）
2		6/21（金）　４限 ・三角比の利用 ・三角比から辺の長さを求める	6/28（金）　4限 ・鈍角の三角比 ・三角比の定義の拡張	7/8（月）
3		7/5（金）　３限 ・三角比の相互関係 ・正弦定理	7/12（金）　３限 ・三角形への応用①	7/15（月）
4		7/5（金）　４限 ・余弦定理 ・三角形の面積	7/12（金）　４限 三角形への応用②	
5		7/19（金）　３限 ・総復習	単位認定試験：　（7/19（金）４限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版

教科	科目		担当者
数学	数学ⅡＳｂ	単位数：1単位	佐藤　晃希

指導目標

第2章　図形と方程式

点と直線、円を学習する。

直線、円という代表的な図形について方程式で表すことおよび領域について学習する。

解析幾何の発想を学習し、図形の状況を文字式で考え、その式を解き調べるという見方を身につけさせる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅱ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/25（火）3限　【第１回目】 ・「数学ⅡＳｂ」を学習するにあたって ・直線上の点の座標 ・2点間の距離、内分点・外分点	7/2（火）3限【第3回目】 ・直線の方程式 ・２点を通る直線	7/2（火）
2		6/25（火）4限【第2回目】 ・平面上の点について ・2点間の距離、内分点・外分点 ・三角形の重心の座標	7/2（火）4限【第4回目】 ・２直線の関係 ・平行な2直線 ・垂直な2直線	7/１０（水）
3		7/9（火）3限【第5回目】 ・円の方程式 ・方程式より中心・半径を求める	7/１６（火）3限【第7回目】 ・軌跡 ・不等式と領域 ・直線と領域	7/１７（水）
4		7/9（火）4限【第6回目】 ・円と直線の共有点 ・共有点の個数	7/１６（火）4限【第8回目】 ・円と領域 ・連立不等式の表す領域	
5		7/２３（火）3限【第9回目】 ・総復習	単位認定試験：（7/２３（火）4限）【第10回目】 試験範囲は教材プリント、レポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

教科	科目		担当者
数学	数学ⅡＳｄ	単位数：1単位	大谷　友貴

指導目標
（５）微分法と積分法
　１．微分法
　微分法という方法により関数の値の変化を調べるということを理解させる。
　２．積分法
　面積が積分法によって求められることを理解させる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅱ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/19(水)３限【第１回授業】 ・「数学ⅡＳｄ」を学習するにあたって ・微分係数 ・導関数 ・接線	6/26(水)３限【第３回授業】 ・微分法の応用	6/28（金）
2		6/19（水）４限【第２回授業】 ・微分法の基本	6/26(水)４限【第４回授業】 ・関数の増減 ・関数の極大値、極小値 ・関数の最大値、最小値	7/5（金）
3		7/3(水)３限【第５回授業】 ・不定積分 ・定積分	7/10(水)３限【第７回授業】 積分法の応用	7/12（金）
4		7/3(水)４限【第６回授業】 積分法の基本	7/10(水)４限【第８回授業】 ・定積分と面積	
5		7/17(水)３限【第９回授業】 ・総復習	単位認定試験：（7/17(水)４限）【第１０回授業】 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、第９回までの授業の内容	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学Ａｓａ	単位数：1単位	佐藤　晃希

指導目標

(1)場合の数と確率（場合の数）

①集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則について理解する。

②具体的な事象の考察などを通して，順列・いろいろな順列・組合せの意味について理解し，その総数を求める。

(2)場合の数と確率（確率）

①確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，事象の確率を求める。

②物事を判断する場合に，起こりうる期待を数値で表すことの有意義性を理解し，その値を確率の考えを利用して表す。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学A
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/21(金)3限　【第１回目】 ・「数学A」を学習するにあたって ・集合 ・集合の要素の個数 ・和の法則と積の法則	6/28(金)3限【第3回目】 ・場合の数②	6/25(火) 第1回
2		6/21(金)4限【第2回目】 ・場合の数①	6/28(金)4限【第4回目】 ・順列 ・組合せ	7/8(月) 第2回
3		7/5(金)3限【第5回目】 ・事象と確率 ・確率の計算	7/12(金) 3限【第7回目】 確率②	7/13(土) 第3回
4		7/5(金)4限【第6回目】 ・確率①	7/12(金)4限【第8回目】 ・独立な試行と確率 ・条件つき確率	
5		7/19(金)3限【第9回目】 ・総復習	単位認定試験：（7/19（金）4限）【第10回目】 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ASb	単位数：　１単位	馬渕　孝浩

指導目標

(1)図形の性質（平面図形）

①平面図形の性質についての理解を深め，活用できるようにする。

②三角形に関する基本的な性質について，それらが成り立つことを証明し，具体的に問題が解ける。

③円に関する基本的な性質について，それらが成り立つことを証明し，具体的に問題が解ける。

(2)数学と人間の生活（整数の性質）

①素因数分解を用いた公約数や公倍数の求め方を理解し，整数に関連した事象を論理的に考察する。

②ユークリッドの互除法の仕組みを理解し，二つの整数の最大公約数を求める。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学A
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全３回	合格回数　３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/19(水)3限 ・「数学A」を学習するにあたって ・図形の基本 ・角の二等分線と線分の比	6/26(水)3限 図形の性質①	6/28(金) 第1回
2		6/19(水)4限 ・三角形の外心，内心，重心 ・円周角の定理	6/26(水)4限 図形の性質②	7/5(金) 第2回
3		7/3(水)3限 ・図形の性質③	7/10(金)3限 ・約数と倍数 ・ユークリッドの互除法	7/12(金) 第3回
4		7/3(水)4限 ・円に内接する四角形 ・円の接線 ・方べきの定理	7/10(水)4限 数学と人間の活動	
5		7/17(水)3限 ・総復習	単位認定試験：（7/17（水）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学BSb	単位数：　1単位	馬渕　孝浩

指導目標指導目標

1. 確率分布・・・(1)確率変数と確率分布
　① 確率変数と確率分布について理解し、確率変数の平均、分散及び標準偏差を用いて確率分布の特徴をとらえること。
　② 二項分布について理解し、それを事象の考察に活用すること。
2. 正規分布・・・ 正規分布について理解し、二項分布が正規分布で近似できることを知ること。また、それらを事象の考察にかつようすること。
3. 統計的な推測・(1)母集団と標本
　① 標本調査の考え方について理解し、標本を用いて母集団の傾向を推測できることを知ること。
　(2)統計的な推測の考え
　① 母平均の統計的な推測について理解し、それを事象の考察にかつようすること。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	新　高校数学Ｂ (数研出版)
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　３　回	合格回数　３　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6/24（月）３限 第1節　確率分布 (1)確率 (2)確率変数と確率分布	7/1（月）３限 第2章　統計的な推測 第1節　確率分布(2)	7/5（金）
2		6/24（月）４限 (1)二項分布 (2)確率密度関数	7/1（月）４限 第1節　確率分布(3)	7/12（金）
3		7/8（月）３限 (1)正規分布 (2)二項分布と正規分布	7/22（月）３限 第1節　確率分布(4)	7/24（水）
4		7/8（月）４限 (1)母集団と標本 (2)母平均の推定 (3)仮説検定	7/22（月）４限 第3節　統計的な推測	
5		7/29（月）３限 総復習	単位認定試験：7/29（月）４限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　前期2ターム通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅢS1	単位数：1単位	上賀朗正

【指導目標】

①関数

具体的な関数として分数関数と無理関数を取り上げ習熟させるとともに、逆関数や合成関数の見方によって今までの関数の理解を深める。

②数列と関数の極限

無限数列、無限級数に関する学習によって、数列の極限概念を理解する。また関数についての極限や連続性について考察する。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	最新　数学Ⅲ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数　3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/24（月）1限 「数学ⅢS1」を学習するにあたって **分数関数と無理関数** （1）分数関数とそのグラフ （2）分数関数の応用 （3）無理関数とそのグラフ （4）逆関数と合成関数の考え	6/24（月）2限 分数関数と無理関数	7/1（月）
2		7/1（月）1限 **数列の極限と級数** （1）数列の極限 （2）無限等比数列 （3）無限級数	7/1（月）2限 数列の極限と級数	7/8（月）
3		7/8（月）1限 **関数の極限** （1）関数の極限 （2）極限が有限でない場合 （3）片側からの極限 （4）分数関数、無理関数の極限	7/8（月）2限 関数の極限	7/21（月）
4		7/22（月）1限 **いろいろな関数の極限と連続性** （1）指数関数、対数関数の極限 （2）三角関数の極限 （3）関数の連続性	7/22（月）2限 いろいろな関数の極限および連続性	
5		7/29（月）2限 ・総復習	単位認定試験：（7/29（月）2限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　前期2ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学入門Ｓｂｔ（０１Ｇ）	単位数：1単位	上賀　朗正

指導目標
中学の復習から，正の数・負の数の加減乗除，文字式の表し方・決まりを学習し，整式の加法・減法・乗法，展開の公式を学習する。
計算の基本と文字式の計算について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/14（金）1限 ・「数学入門Sa新」を学習するにあたって ・正の数、負の数 ・分数計算	6/19（水）2限 計算の基本	6/21（金）
2		6/21（金）1限 ・文字を使った式 ・単項式と多項式	6/26（水）2限 文字式	6/28（金）
3		6/28（金）1限 ・多項式の加法・減法 ・多項式の乗法	7/3（水）2限 多項式の計算	7/5（金）
4		7/5（金）1限 ・展開の公式	7/10（水）2限 整式の展開	
5		7/12（金）1限 ・総復習	単位認定試験：（7/17（水）2限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　前期2ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学入門Ｓｂｔ（０２Ｇ）	単位数：1単位	上賀　朗正

指導目標
中学の復習から，正の数・負の数の加減乗除，文字式の表し方・決まりを学習し，整式の加法・減法・乗法，展開の公式を学習する。
計算の基本と文字式の計算について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/13（木）２限 ・「数学入門Sa新」を学習するにあたって ・正の数、負の数 ・分数計算	6/19（水）１限 計算の基本	6/20（木）
2		6/20（木）２限 ・文字を使った式 ・単項式と多項式	6/26（水）１限 文字式	6/27（木）
3		6/27（木）２限 ・多項式の加法・減法 ・多項式の乗法	7/3（水）１限 多項式の計算	7/4（木）
4		7/4（木）２限 ・展開の公式	7/10（水）１限 整式の展開	
5		7/11（木）２限 ・総復習	単位認定試験：（7/17（水）1限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ASbt	単位数：　１単位	馬渕　孝浩

指導目標

(1)図形の性質（平面図形）

①平面図形の性質についての理解を深め，活用できるようにする。

②三角形に関する基本的な性質について，それらが成り立つことを証明し，具体的に問題が解ける。

③円に関する基本的な性質について，それらが成り立つことを証明し，具体的に問題が解ける。

(2)数学と人間の活動（整数の性質）

①素因数分解を用いた公約数や公倍数の求め方を理解し，整数に関連した事象を論理的に考察する。

②ユークリッドの互除法の仕組みを理解し，二つの整数の最大公約数を求める。

学習支援授業	あり	授業数：全７回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学A
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全３回	合格回数　３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月/13日(木)１限 ・「数学A」を学習するにあたって ・図形の基本 ・角の二等分線と線分の比	6月/19日(水)２限 図形の性質②	6/28(金) 第1回
2		6月/17日(月)1限 図形の性質①	6月/24日(月)1限 図形の性質③	7/5(金) 第2回NO.1
3		6月/26日(水)2限 ・三角形の外心，内心，重心 ・円周角の定理	7/3(水)2限 ・空間図形①	7/12(金) 第2回No.2
4		7月/1日(月)１限 ・円に内接する四角形 ・円の接線 ・方べきの定理	7/8(月)1限 ・空間図形②	7/19(金) 第3回
5		7月/10日(水)２限 数学と人間の活動	単位認定試験：（7/24（水）1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回 レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	
6		7/17(水)2限 ・総復習		
7		7/22(月)1限 ・総復習		

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版2022/12/27

教科	科目		担当者
数学	数学入門Ｓb新11G	単位数：1単位	大谷　友貴

指導目標
因数分解，根号を含む式の計算，方程式と不等式について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20（木）3限　【第１回授業日】 ・「数学入門Sb新」を学習するにあたって ・展開・因数分解	6/27（木）3限【第３回授業日】 因数分解	6/28（金） 第1回A面，第1回B面
2		6/25（火）3限　【第２回授業日】 ・因数分解	7/2（火）3限【第４回授業日】 ・平方根 ・根号を含む式の計算	7/5（金） 第2回
3		7/4（木）3限　【第５回授業日】 ・1次方程式 ・1次方程式の文章題	7/11（木）3限　【第７回授業日】 ・不等号を使って表す ・不等式を解く	7/12（金） 第3回 A面 7/17(水) 第3回 B面
4		7/9（火）3限　【第６回授業日】 ・1次不等式 ・連立不等式	7/16（火）3限【第８回授業日】 ・総合復習１	
5		7/18（木）3限　【第９回授業日】 ・総復習2	単位認定試験：（7/23（火）3限）【第１０回授業日】 試験範囲は教材プリント、レポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版2022/12/27

教科	科目		担当者
数学	数学入門Ｓb新12G	単位数：1単位	佐藤　晃希

指導目標
因数分解，根号を含む式の計算，方程式と不等式について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単　　定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20（木）4限　【第１回授業日】 ・「数学入門Sb新」を学習するにあたって ・展開・因数分解	6/27（木）4限【第３回授業日】 因数分解	6/28（金） 第1回A面，第1回B面
2		6/24（月）3限　【第２回授業日】 ・因数分解	7/1（月）3限【第４回授業日】 ・平方根 ・根号を含む式の計算	7/5（金） 第2回
3		7/4（木）4限　【第５回授業日】 ・1次方程式 ・1次方程式の文章題	7/11（木）4限　【第７回授業日】 ・不等号を使って表す ・不等式を解く	7/12（金） 第3回 A面 7/17(水) 第3回 B面
4		7/8（月）3限　【第６回授業日】 ・1次不等式 ・連立不等式	7/18（木）4限【第８回授業日】 ・総合復習１	
5		7/22（月）3限　【第９回授業日】 ・総復習2	単位認定試験：（7/25　（木）４限）【第１０回授業日】 試験範囲は教材プリント、レポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版2022/12/27

教科	科目		担当者
数学	数学入門Ｓb新13G	単位数：1単位	佐藤　晃希

指導目標
因数分解，根号を含む式の計算，方程式と不等式について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/19（水）4限　【第１回授業日】 ・「数学入門Sb新」を学習するにあたって ・展開・因数分解	6/26（水）4限【第３回授業日】 因数分解	6/28（金） 第1回A面，第1回B面
2		6/25（火）2限　【第２回授業日】 ・因数分解	7/2（火）2限【第４回授業日】 ・平方根 ・根号を含む式の計算	7/5（金） 第2回
3		7/3（水）4限　【第５回授業日】 ・1次方程式 ・1次方程式の文章題	7/10（水）4限　【第７回授業日】 ・不等号を使って表す ・不等式を解く	7/12（金） 第3回 A面 7/17(水) 第3回 B面
4		7/9（火）2限　【第６回授業日】 ・1次不等式 ・連立不等式	7/16（火）2限【第８回授業日】 ・総合復習１	
5		7/17（水）4限　【第９回授業日】 ・総復習2	単位認定試験：（7/23（火）2限）【第１０回授業日】 試験範囲は教材プリント、レポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版2022/12/27

教科	科目		担当者
数学	数学入門Ｓb新14G	単位数：1単位	大谷　友貴

指導目標
因数分解，根号を含む式の計算，方程式と不等式について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20（木）1限　【第１回授業日】 ・「数学入門Sb新」を学習するにあたって ・展開・因数分解	6/27（木）1限【第３回授業日】 因数分解	6/28（金） 第1回A面，第1回B面
2		6/25（火）4限　【第２回授業日】 ・因数分解	7/2（火）4限【第４回授業日】 ・平方根 ・根号を含む式の計算	7/5（金） 第2回
3		7/4（木）1限　【第５回授業日】 ・1次方程式 ・1次方程式の文章題	7/11（木）1限　【第７回授業日】 ・不等号を使って表す ・不等式を解く	7/12（金） 第3回 A面 7/17(水) 第3回 B面
4		7/9（火）4限　【第６回授業日】 ・1次不等式 ・連立不等式	7/16（火）4限【第８回授業日】 ・総合復習１	
5		7/18（木）1限　【第９回授業日】 ・総復習2	単位認定試験：（7/23（火）4限）【第１０回授業日】 試験範囲は教材プリント、レポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　2024/6/19

教科	科目		担当者
数学	数学入門Ｓｂ新	単位数：1単位	藤井　敏

指導目標
因数分解，根号を含む式の計算，方程式と不等式について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/19（水）2限 ・「数学入門Sbt」を学習するにあたって ・因数分解(1)	6/26（水）2限 因数分解	6/28（水） 第1回NO.1 NO.2
2		6/21（金）4限 ・因数分解(2)	6/28（金）4限 因数分解	7/5（水） 第２回
3		7/3（水）2限 ・平方根 ・根号を含む式の計算	7/10（水）2限 ・不等式を解く	7/12（水） 第３回NO.1
4		7/5（金）4限 ・1方程式 ・方程式を解く ・1方程式の文章題 ・不等号を使って表す	7/12（金）4限 ・総合復習１	7/14（金） 第３回NO.2
5		7/17（水）2限 ・総合復習２	単位認定試験：7/19（金）4限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　前期2ターム通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅡＳｂアド	単位数：1単位	上賀朗正

指導目標
第2章　図形と方程式
　点と直線、円を学習する。
　直線、円という代表的な図形について方程式で表すことおよび領域について学習する。
　解析幾何の発想を学習し、図形の状況を文字式で考え、その式を解き調べるという見方を身につけさせる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅱ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/25（火）3限 ・「数学ⅡＳｂ」を学習するにあたって ・直線上の点 ・平面上の点	6/25（火）4限 点について	7/2（火）
2		7/2（火）3限 ・直線の方程式 ・２直線の関係	7/2（火）4限 直線について	7/9（火）
3		7/9（火）3限 ・円の方程式 ・円と直線	7/9（火）4限 円について	7/16（火）
4		7/16（火）3限 ・軌跡 ・不等式と領域	7/16（火）4限 軌跡・領域	
5		7/23（火）3限 ・総復習	単位認定試験：（7/23（火）4限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ASbアド	単位数：　１単位	馬渕　孝浩

指導目標

(1)図形の性質（平面図形）

①平面図形の性質についての理解を深め，活用できるようにする。

②三角形に関する基本的な性質について，それらが成り立つことを証明し，具体的に問題が解ける。

③円に関する基本的な性質について，それらが成り立つことを証明し，具体的に問題が解ける。

(2)数学と人間の生活（整数の性質）

①素因数分解を用いた公約数や公倍数の求め方を理解し，整数に関連した事象を論理的に考察する。

②ユークリッドの互除法の仕組みを理解し，二つの整数の最大公約数を求める。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学A
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全３回	合格回数　３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20(木)３限 ・「数学A」を学習するにあたって ・図形の基本 ・角の二等分線と線分の比	6/27(木)３限 図形の性質①	6/28(金) 第1回
2		6/20(木)４限 ・三角形の外心，内心，重心 ・円周角の定理	6/27(木)４限 図形の性質②	7/5(金) 第2回
3		7/4(木)３限 ・円に内接する四角形 ・円の接線 ・方べきの定理	7/11(木)３限 図形の性質③	7/12(金) 第3回
4		7/4(木)４限 ・約数と倍数 ・ユークリッドの互除法	7/11(木)４限 数学と人間の活動	
5		7/18(木)３限 ・総復習	単位認定試験：（7/18（木）４限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　01G　　前期2ターム

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sa	単位数：1単位	八鍬　大地

指導目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

<物質の科学> 身近な材料に関する観察，実験などを行い，金属やプラスチックの種類，性質及び用途と資源の再利用について，日常生活と関連付けて理解させる。

<生命の科学>微生物に関する観察，実験などを行い，微生物の働きを人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合　50%	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月20日（木）　1限 ガイダンス ・金属と人間生活	6月27日（木）　1限 ・プラスチックとその性質 ・プラスチックの成りたち	7月3日（水） No.1
2		6月20日（木）　2限 ・身のまわりの金属と製錬 ・金属のさびとその防止	6月27日（木）　2限 ・さまざまなプラスチック ・資源の再利用	7月14日（日） No.2
3		7月18日（木）　1限 総復習	7月4日（木）　1限 ・身のまわりの微生物 ・微生物とその発見の歴史	7月14日（日） No.3
4			7月4日（木）　2限 ・発酵食品への微生物の利用 ・乳酸発酵とアルコール発酵	
5			7月11日（木）　1限 ・医薬品への微生物の利用 ・生態系における微生物①	
6			7月11日（木）　2限 ・生態系における微生物② ・環境の浄化と微生物	
			7月18日（木）　2限 単位認定試験：試験範囲 ・教科書、学習支援授業、スクーリング、レポート	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sb(01G)	単位数：　1単位	鶴田　智也

指導目標

自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について，身近な事物・現象に関する観察，実験などを通して理解させ，科学的な見方や考え方を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。

【人間生活の中の科学】身近な自然の事物・現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ，科学と人間生活とのかかわりについて認識を深めさせる。

<光や熱の科学>　　光を中心とした電磁波の性質とその利用について理解させる。

<宇宙や地球の科学>　身近な自然景観の成り立ちと自然災害について，太陽の放射エネルギーによる作用や地球内部のエネルギーによる変動と関連付けて理解させ

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	法定時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/25（火）3限 ・ガイダンス	7/2（火）3限 ・第4編　第2章	第1回レポート 7/2（火）
2		6/25（火）4限 ・第3編　第1章	7/2（火）4限 ・第4編　第2章	第2回レポート 7/2（火）
3		7/23（火）3限 ・まとめと振り返り	7/9（火）3限 ・第3編　第1章　演習	第3回レポート 7/9（火）
4			7/9（火）4限 ・第3編　第1章　演習	
5			7/16（火）3限 ・第4編　第2章　演習	
6			7/16（火）4限 ・第4編　第2章　演習	
			7/23（火）4限　単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　02G　　前期2ターム

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sb	単位数：1単位	八鍬　大地

指導目標

自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について，身近な事物・現象に関する観察・シミュレーションなどを通して理解させ，科学的な見方や考え方を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。

<光や熱の科学 ― 熱の性質とその利用>

熱の性質とその利用熱の性質，エネルギーの変換と保存及び有効利用について理解させる。

<宇宙や地球の科学 ― 自然景観と自然災害>

自然景観と自然災害に関する観察，実験の活動を行い，身近な自然景観の成り立ちと自然災害について，人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合　50%	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月19日（水）　3限 ガイダンス ・温度と熱運動	6月26日（水）　3限 ・仕事や電流と熱の発生 ・エネルギーの移り変わり	7月2日（火） No.1
2		6月19日（水）　4限 ・熱容量・比熱 ・熱の伝わり方	6月26日（水）　4限 ・熱エネルギーの利用 ・エネルギー資源の利用	7月13日（土） No.2
3		7月17日（水）　3限 総復習	7月3日（水）　3限 ・日本列島とプレート ・地震のしくみと地震活動①	7月13日（土） No.3
4			7月3日（水）　4限 ・地震のしくみと地震活動② ・地震による災害	
5			7月10日（水）　3限 ・マグマがつくる火山と景観 ・火山がもたらす恵みと災害	
6			7月10日（水）　4限 ・水のはたらきと自然景観 ・土砂災害と洪水	
			7月17日（水）　4限 単位認定試験：試験範囲 ・教科書、学習支援授業、スクーリング、レポート	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	科学と人間生活Sb	単位数：1単位	住田 靖弘 03

指導目標

自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について，身近な事物・現象に関する観察・シミュレーションなどを通して理解させ，科学的な見方や考え方を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。

<光や熱の科学 ― 熱の性質とその利用>

熱の性質とその利用熱の性質，エネルギーの変換と保存及び有効利用について理解させる。

<宇宙や地球の科学 ― 自然景観と自然災害>

自然景観と自然災害に関する観察，実験の活動を行い，身近な自然景観の成り立ちと自然災害について，人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合　50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月21日（金） 1限 ガイダンス ・温度と熱運動	6月28日（金） 1限 ・仕事や電流と熱の発生 ・エネルギーの移り変わり	7月4日（木） No.1
2		6月21日（金） 2限 ・熱容量・比熱 ・熱の伝わり方	6月28日（金） 2限 ・熱エネルギーの利用 ・エネルギー資源の利用	7月15日（月） No.2
3		7月19日（金） 1限 総復習	7月5日（金） 1限 ・日本列島とプレート ・地震のしくみと地震活動①	7月15日（月） No.3
4			7月5日（金） 2限 ・地震のしくみと地震活動② ・地震による災害	
5			7月12日（金） 1限 ・マグマがつくる火山と景観 ・火山がもたらす恵みと災害	
6			7月12日（金） 2限 ・水のはたらきと自然景観 ・土砂災害と洪水	
			7月19日（金） 2限 単位認定試験：試験範囲 ・学習支援授業、スクーリング、レポート	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	物理基礎Sb	単位数：　1　単位	住田 靖弘

指導目標
日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め，目的意識をもって観察，実験などを行い，物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに，物理学の基本的な概念や原理・法則を理解させ，科学的な見方や考え方を養う。
(2)【様々な物理現象とエネルギーの利用】様々な物理現象を観察等の活動を通して探究し，それらの基本的な概念や法則を理解させ，物理現象とエネルギーについての基礎的な見方や考え方を身に付けさせる。
<ア．熱>　(ア) 熱と温度について，原子や分子の熱運動という視点から理解させる。　(イ) 熱の移動及び熱と仕事の変換について理解させる。
<イ．波>　(ア) 波の性質について，直線状に伝わる場合を中心に理解させる。(イ) 気柱の共鳴，弦の振動及び音波の性質を理解させる。
<ウ．電気>(ア) 物質によって抵抗率が異なることを理解させる。　(イ) 交流の発生，送電及び利用について，基本的な仕組みを理解させる。
<エ．エネルギーとその利用>人類が利用可能な水力，化石燃料，原子力，太陽光などを源とするエネルギーの特性や利用などについて，物理学的な視点から理解させる。
<オ．物理学が拓く世界>「物理基礎」で学んだ事柄が，日常生活やそれを支えている科学技術と結び付いていることを理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　物理基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 新編 物理基礎 準拠 整理ノート
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6/19(水) 1限 ・物理基礎 Sb を受講するに当たっての諸注意 ・Google Classroom および Response Collectorを使った学習の進め方について	6/26(水) 1限目 第2編【熱】 第1章「熱とエネルギー」 1. 熱と物質の状態	知識・技能課題 (6/26[水])
2		6/19(水) 2限 物理基礎Sbで学習する内容の全般的な導入と 小中学校内容の学び直し	6/26(水) 2限目 第2編【熱】 第1章「熱とエネルギー」 2. 熱と仕事	知識・技能課題 (7/3[水])
3		7/17(水) 1限 ・総復習	7/3(水) 1限目 第3編【波】 第1章「波の性質」	思考・判断・表現課題 (7/10[水])
4			7/3(水) 2限目 第3編【波】 第2章「音」	
5			7/10(水) 1限目 第4編【電気】 第1章「物質と電気抵抗」	
6			7/10(水) 2限目 第4編【電気】 第2章「磁場と交流」	
			単位認定試験：（7/17[水] 2限） 試験範囲は　学習支援授業 第1回～第3回、 レポート 第1回～第3回 スクーリング 第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	化学基礎Sa	単位数：　1単位	辻本 雅哉

指導目標

化学基礎では、物質とその変化に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験(動画)を行うことなどを通して，物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・ 能力を次のとおり育成することを目指す。

（1） 日常生活や社会との関連を図りながら，物質とその変化について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験(動画)などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

（2） 観察，実験(動画)などを行い，科学的に探究する力を養う。

（3） 物質とその変化に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

化学基礎S1では、物質の構成について，次の事項を身に付けることができることを目指す。

ア　物質の構成粒子について，次のことを理解すること。また，物質と化学結合についての観察，実験(動画)などを通して，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。

イ　物質の構成について，観察，実験(動画)などを通して探究し，物質の構成における規則性や関係性を見いだして表現すること。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　化学基礎 （第１編 物質の構成と化学結合）
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/24（月）1限　① ・「化学基礎S1」を受講するにあたっての注意事項 ・物質の構成1	7/1（月）1限　③ ・物質の構成粒子1	7/1（月）
2		6/24（月）2限　② ・物質の構成2	7/1（月）2限　④ ・物質の構成粒子2	7/8（月）
3		7/29（月）1限　⑨ ・総復習	7/8（月）1限　⑤ ・粒子の結合1	7/18（木）
4			7/8（月）2限　⑥ ・粒子の結合2	
5			7/22（月）1限　⑦ ・物質の構成と化学結合1	
6			7/22（月）2限　⑧ ・物質の構成と化学結合2	
			単位認定試験：（7/29（月）2限）　⑩ 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	化学基礎Sb	単位数：　1単位	辻本 雅哉

指導目標

化学基礎では、物質とその変化に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験(動画)を行うことなどを通して，物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・ 能力を次のとおり育成することを目指す。

（1） 日常生活や社会との関連を図りながら，物質とその変化について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験(動画)などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

（2） 観察，実験(動画)などを行い，科学的に探究する力を養う。

（3） 物質とその変化に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

化学基礎S2では、物質の変化とその利用についての観察，実験(動画)などを通して，次の事項を身に付けることができることを目指す。

ア　物質量と化学反応式，化学反応，化学がひらく世界について，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。

イ　物質の変化とその利用について，観察，実験(動画)などを通して探究し，物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現すること。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　化学基礎 （第2編　物質の変化）
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20（木）3限　① ・「化学基礎S2」を受講するにあたっての注意事項 ・物質量と化学反応式1	6/27（木）3限　③ ・酸と塩基の反応1	第１回レポート 6/27（木）
2		6/20（木）4限　② ・物質量と化学反応式2	6/27（木）4限　④ ・酸と塩基の反応2	第２回レポート 7/4（木）
3		7/18（木）3限　⑨ ・総復習	7/4（木）3限　⑤ ・酸化還元反応1	第３回レポート 7/11（木）
4			7/4（木）4限　⑥ ・酸化還元反応2	
5			7/11（木）3限　⑦ ・物質の変化1	
6			7/11（木）4限　⑧ ・物質の変化2	
			単位認定試験：（7/18（木）4限）　⑩ 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物基礎Sb	単位数：　1単位	鶴田 智也

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。。

(1) 生物の体内環境

(ｱ) 体内環境が自律神経とホルモン等のはたらきによって保たれていることを理解させる。

(ｲ) 免疫とそれにかかわる細胞の働きについて理解させる。

(2)植生の多様性と生態系

(ｱ) 陸上には様々な植生がみられ，植生は長期的に移り変わっていくことを理解させる。

(ｲ) 気温と降水量の違いによって様々なバイオームが成立していることを理解させる。

(ｳ) 生態系のバランスと保全生態系のバランスについて理解し，生態系の保全の重要性を認識させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　生物基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/21（金）3限 ・ガイダンス ・第3章　第1部	6/28（金）3限 ・第3章　第3部	第1回レポート 7/5（金）
2		6/21（金）4限 ・第3章　第2部	6/28（金）4限. ・第4章　第1部	第2回レポート 7/12（金）
3		7/19（金）3限 ・まとめと振り返り	7/5（金）3限 ・第4章　第2部	第3回レポート 7/12（金）
4			7/5（金）4限 ・第4章　第3,4部	
5			7/12（金）3限 ・レポート復習	
6			7/12（金）4限 ・レポート復習	
			7/19（金）単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2023年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	地学基礎Sb	単位数：　1単位	住田 靖弘

指導目標

地球や地球を取り巻く環境に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，地球や地球を取り巻く環境を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(2)【変動する地球】変動する地球についての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

<ア．地球の変遷>

(ア) 宇宙の誕生，太陽系の誕生と生命を生み出す条件を備えた地球の特徴を理解させる。

(イ) 地層や化石に関する観察などを行い，地質時代が古生物の変遷に基づいて区分されることを理解させるとともに，地球環境の変化に関する資料に基づいて，大気の変化と生命活動の相互の関わりを見いだして理解すさせる。

<イ．地球の環境>

(ア) 地球規模の自然環境に関する資料に基づいて，地球環境の変化を見いだしてその仕組みを理解させるとともに，それらの現象と人間生活との関わりについて認識させる。

(イ) 日本の自然環境を理解させ，それらがもたらす恩恵や災害など自然環境と人間生活との関わりについて認識させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	啓林館 高等学校　地学基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6/25(火) 3限 ・地学基礎 Sb を受講するに当たっての諸注意 ・Google Classroom および Response Collectorを使った学習の進め方について	7/2(火) 3限 第3部【地球の誕生】 第1章 <地球の誕生> ・宇宙の誕生 ・太陽系の誕生	知識・技能課題 (7/2[火])
2		6/25(火) 4限 地学基礎Sbで学習する内容の全般的な導入と小中学校内容の学び直し	7/2(火) 4限 第3部【地球の誕生】 第2章 <地球と生命の進化> ・先カンブリア時代 ・顕生代	知識・技能課題 (7/9[火])
3		7/23(火) 3限 ・総復習	7/9(火) 3限 第3部【地球の誕生】 第3章 <地球史の読み方> ・地層からわかること	思考・判断・表現課題 (7/16[火])
4			7/9(火) 4限 第3部【地球の誕生】 第3章 <地球史の読み方> ・地層の形成 ・地層の読み方	
5			7/16(火) 3限 第4部【自然との共生】 ・地球環境と人類 ・地震災害・火山災害 ・気象災害	
6			7/16(火) 4限 第4部【自然との共生】 ・災害と社会 ・人間生活と地球環境の変化	
			7/23(火) 4 限 単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2023年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	物理Sb	単位数：　1　単位	住田 靖弘

指導目標

物理的な事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，物理的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。

【様々な運動】物体の運動についての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

<ア。運動量>

㋐ 運動量と力積 —— 運動量と力積の関係について理解させる。　㋑ 運動量の保存 —— 物体の衝突や分裂における運動量の保存を理解させる。

㋒ 跳ね返り係数 ——衝突におけるはね返りについて理解させる。

<ウ。円運動>

㋐ 円運動—— 円運動をする物体の様子を表す方法やその物体に働く力などについて理解させる。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 物理
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6/24(月) 3限 ・物理 Sb を受講するに当たっての諸注意 ・Google Classroom および Response Collectorを使った学習の進め方について	7/1(月) 3 限 運動量の保存 ・運動量と力積	知識・技能課題 (7/15[月])
2		6/24(月) 4限 物理Sbで学習する内容の全般的な導入と物理基礎内容の学び直し	7/1(月) 4 限 運動量の保存 ・運動量保存則	知識・技能課題 (7/22[月])
3		7/29(月) 3限 ・総復習	7/8(月) 3 限 運動量の保存 ・反発係数	思考・判断・表現課題 (7/22[月])
4			7/8(月) 4 限 円運動と万有引力 ・等速円運動	
5			7/22(月) 3 限 円運動と万有引力 ・慣性力	
6			7/22(月)4 限 円運動と万有引力 ・遠心力	
			単位認定試験：（7/29[月] 4限） 試験範囲は　学習支援授業 第1回～第3回、 レポート 第1回～第6回 スクーリング 第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	化学Sb	単位数：　1単位	辻本 雅哉

指導目標

化学では、化学的な事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験(動画)を行うことなどを通して，化学的な事物・現象を科学的に探究するために必要な 資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)　化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に探究するために必要な 観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けるようにする。

(2)　観察，実験(動画)などを行い，科学的に探究する力を養う。

(3)　化学的な事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

化学Sbでは、物質の変化と平衡についての観察，実験(動画)などを通して，次の事項を身に付けることができることを目指す。

ア　化学反応とエネルギー，化学反応と化学平衡について，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。

イ　物質の変化と平衡について，観察，実験(動画)などを通して探究し，化学反応とエネルギー，化学反応と化学平衡における規則性や関係性を見いだして表現すること。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　化学 (第2編　物質の変化)
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		6/25（火）1限　① ・「化学Sb」を受講するにあたっての注意事項 ・化学反応とエネルギー1	7/2（火）1限　③ ・電池と電気分解	7/2（火）
2		6/25（火）2限　② ・化学反応とエネルギー2	7/2（火）2限　④ ・化学反応の速さとしくみ	7/9（火）
3		7/23（火）1限　⑨ ・総復習	7/9（火）1限　⑤ ・化学平衡1	7/16（火）
4			7/9（火）2限　⑥ ・化学平衡2	
5			7/16（火）1限　⑦ ・物質の変化1	
6			7/16（火）2限　⑧ ・物質の変化2	
			単位認定試験：（7/23（火）2限）　⑩ 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物Sb	単位数：　1単位	鶴田　智也

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(3)【遺伝情報の発現と発生】遺伝情報の発現と発生についての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

<ア. 遺伝情報とその発現>

(ア) DNA の複製に関する資料に基づいて，DNA の複製の仕組みを理解させる。また，遺伝子発現に関する資料に基づいて，遺伝子の発現の仕組みを理解させる。

(イ) 生命現象とタンパク質に関する観察等の活動を行い，タンパク質の機能を生命現象と関連付けて理解させる。

<イ. 発生と遺伝子発現>

(ア) 遺伝子の発現調節に関する資料に基づいて，遺伝子の発現が調節されていることを見いだして理解させる。また，転写の調節をそれに関わるタンパク質と関連付けて理解させる。

(イ) 発生に関わる遺伝子の発現に関する資料に基づいて，発生の過程における分化を遺伝子発現の調節と関連付けて理解させる。

<ウ. 遺伝子を扱う技術>

(ア) 遺伝子を扱う技術について，その原理と有用性を理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版　生物
スクーリング	1単位時間×6	法定時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/19（水）1限 ・ガイダンス ・第１節 DNAの構造と複製	6/26（水）1限 ・第２節 遺伝情報の発現	第1回レポート 7/3（水）
2		6/19（水）2限 ・第２節 遺伝情報の発現	6/26（水）2限 ・第３節　遺伝子の発現調節	第2回レポート 7/3（水）
3		7/17（水）1限 ・まとめと振り返り	7/3（水）1限 ・第4節　発生と遺伝子発現	第3回レポート 7/10（水）
4			7/3（水）2限 ・第5節　遺伝子を扱う技術	
5			7/10（水）1限 ・レポート復習	
6			7/10（水）2限 ・レポート復習	
			7/17（水）2限　単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	科学と人間生活Sa	単位数：1単位	住田 靖弘 (12)

指導目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

<物質の科学> 身近な材料に関する観察，実験などを行い，金属やプラスチックの種類，性質及び用途と資源の再利用について，日常生活と関連付けて理解させる。

<生命の科学>微生物に関する観察，実験などを行い，微生物の働きを人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合　50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月20日（木） 1限 ガイダンス ・金属と人間生活	6月27日（木） 1限 ・プラスチックとその性質 ・プラスチックの成りたち	7月3日（水） No.1
2		6月20日（木） 2限 ・身のまわりの金属と製錬 ・金属のさびとその防止	6月27日（木） 2限 ・さまざまなプラスチック ・資源の再利用	7月14日（日） No.2
3		7月18日（木） 1限 総復習	7月4日（木） 1限 ・身のまわりの微生物 ・微生物とその発見の歴史	7月14日（日） No.3
4			7月4日（木） 2限 ・発酵食品への微生物の利用 ・乳酸発酵とアルコール発酵	
5			7月11日（木） 1限 ・医薬品への微生物の利用 ・生態系における微生物①	
6			7月11日（木） 2限 ・生態系における微生物② ・環境の浄化と微生物	
			7月18日（木） 2限 単位認定試験：試験範囲 ・学習支援授業、スクーリング、レポート	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sbt（01G）	単位数：　1単位	鶴田　智也

指導目標
自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について，身近な事物・現象に関する観察，実験などを通して理解させ，科学的な見方や考え方を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。
【人間生活の中の科学】身近な自然の事物・現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ，科学と人間生活とのかかわりについて認識を深めさせる。
<光や熱の科学>　　光を中心とした電磁波の性質とその利用について理解させる。
<宇宙や地球の科学>　身近な自然景観の成り立ちと自然災害について，太陽の放射エネルギーによる作用や地球内部のエネルギーによる変動と関連付けて理解させ

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	法定時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/17（月）1限 ・ガイダンス	6/24（月）1限 ・第4編　第2章	第1回レポート 6/24（月）
2		6/20（木）2限 ・第3編　第1章	6/27（木）2限 ・第4編　第2章	第2回レポート 7/1（月）
3		7/18（木）2限 ・まとめと振り返り	7/1（月）1限 ・第3編　第1章　演習	第3回レポート 7/4（木）
4		7/22（月）1限 ・まとめと振り返り	7/4（木）2限 ・第3編　第1章　演習	
5			7/8（月）1限 ・第4編　第2章　演習	
6			7/11（木）2限 ・第4編　第2章　演習	
			7/24（水）単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sbt（02G）	単位数：　1単位	鶴田　智也

指導目標

自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について，身近な事物・現象に関する観察，実験などを通して理解させ，科学的な見方や考え方を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。

【人間生活の中の科学】身近な自然の事物・現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ，科学と人間生活とのかかわりについて認識を深めさせる。

<光や熱の科学>　　光を中心とした電磁波の性質とその利用について理解させる。

<宇宙や地球の科学>　身近な自然景観の成り立ちと自然災害について，太陽の放射エネルギーによる作用や地球内部のエネルギーによる変動と関連付けて理解させ

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	法定時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/17（月）2限 ・ガイダンス	6/24（月）2限 ・第4編　第2章	第1回レポート 6/24（月）
2		6/20（木）1限 ・第3編　第1章	6/27（木）1限 ・第4編　第2章	第2回レポート 7/1（月）
3		7/18（木）1限 ・まとめと振り返り	7/1（月）2限 ・第3編　第1章　演習	第3回レポート 7/4（木）
4		7/22（月）2限 ・まとめと振り返り	7/4（木）1限 ・第3編　第1章　演習	
5			7/8（月）2限 ・第4編　第2章　演習	
6			7/11（木）1限 ・第4編　第2章　演習	
			7/24（水）単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSa	単位数：　1単位	山本　みずほ

指導目標
中学での既習事項を補完しつつ、身近なトピックを用いて高校英語の語彙、構文等を学習する。
学習した知識を用いて、自分の考えを表現したり、相手の意見をできる限り理解できるような能力を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/24(月)1限 Lesson2 When Do You Feel Happy?	7/1(月)1限 Lesson 3 Onigiri Goes Overseas	7/1(月)
2		6/24(月)2限 進行形 ・現在進行形 ・過去進行形	7/1(月)2限 助動詞 ・can ・may ・must	7/8(月)
3		7/29（月）1限 総復習③ 各自練習問題を解く	7/8(月)1限 Lesson4 Pictograms	7/12(金)
4			7/8(月)2限 不定詞 ・名詞的用法 ・形容詞的用法 ・副詞的用法	
5			7/22(月)1限 総復習① 各自練習問題を解く	
6			7/22(月)2限 総復習② 各自練習問題を解く	
			単位認定試験：（7/29（月）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSb	単位数：　1　単位	阪口　善亮

指導目標
中学での既習事項を補完しつつ、身近なトピックを用いて高校英語の語彙、構文等を学習する。
学習した知識を用いて、自分の考えを表現したり、相手の意見をできる限り理解できるような能力を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/19(水)3限 不定詞	6/26(水)3限 Lesson 4-1 Pictograms	6/26(水)
2		6/19(水)4限 動名詞	6/26(水)4限 Lesson 4-2 Pictograms	7/3(水)
3		7/17（水）3限 that節 総復習	7/3(水)3限 Lesson 5-1 Morita Yuko Hospita Facility Dog Handler	7/10(水)
4			7/3(水)4限 Lesson 5-2 Morita Yuko Hospita Facility Dog Handler	
5			7/10(水)3限 Lesson 6-1 Convenience Stores : Keys To Their Success	
6			7/10(水)4限 Lesson 6-2 Convenience Stores : Keys To Their Success	
			単位認定試験：（7/17（水）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSc	単位数：　1単位	河合　良祐

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 70％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20（木）3限 動名詞	6/27(木) 3限 Lesson 8 Smart Farming Part 1	6/27(木)
2		6/20(木) 4限 that節	6/27(木) 4限 Lesson 8 Smart Farming Part 2	7/4（木）
3		7/18（木）3限 総復習	7/4(木) 3限 Lesson 9 Food Waste Part 1	7/11(木)
4			7/4 (木) 4限 Lesson 9 Food Waste Part 2	
5			7/11(木) 3限 Lesson 10 William and His Windmill Part 1	
6			7/11(木) 4限 Lesson 10 William and His Windmill Part 2	
			単位認定試験：（7/18（木）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡSa	単位数：１単位	井上智寛

指導目標
コミュニケーション英語Ⅰ習得後の積み上げ科目として、英文内容を読み取る力を養い、表現方法を理解する。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication II
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 70％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20(木)Ⅰ限 単位認定条件 学習計画についてLesson1 Place Worth Visiting　本文	6/27(木)Ⅰ限 Lesson2 Iwago Mitsuaki 本文	6/27(木)
2		6/20(木)Ⅱ限 Lesson1 Places Worth Visiting 人に要求する(want/ask/tell＋人＋to不定詞)疑問詞＋to不定詞	6/27(木)Ⅱ限 Lesson2Iwago Mituaki 本文・文法	7/4(木)
3		7/18(木)Ⅰ限 L1～L3　スクーリング　２～４ レポート　１～３　　総復習	7/4(木)Ⅰ限 Lesson3 Haka 本文	7/11(木)
4			7/4(木)Ⅱ限 Lesson 3 Haka 文法 本文	
5			7/11(木)Ⅰ限 L1～L3のふりかえり	
6			7/11(木)Ⅱ限 L1～L3のふりかえり	
			単位認定試験：（7/18(木)Ⅱ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回、第５回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回～第４回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡSc	単位数：１単位	井上智寛

指導目標
コミュニケーション英語Ⅰ習得後の積み上げ科目として、英文内容を読み取る力を養い、表現方法を理解する。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication II
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合７０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/25(火)Ⅲ限 単位認定条件　学習計画 Lesson 7 本文	7/2(火)Ⅲ限 Lesson 8　Nudge　本文	7/2(火)
2		6/25(火)Ⅳ限　Lesson 7 You　Can　Make　Difference 本文　文法	7/2(火)Ⅳ限 Lesson 8　Nudge　本文　文法	7/9(火)
3		7/23(火)Ⅲ限 L7～L9　スクーリング　２～４ レポート　１～３　総復習	7/9(火)Ⅲ限 Lesson 9 The Father of Braille Blocks 本文	7/16(火)
4			7/9(火)Ⅳ限 Lesson 9 The Father of Braille Blocks 本文　文法	
5			7/16(火)Ⅲ限 L7~L9 のふりかえり	
6			7/16(火)Ⅳ限 L7~L9 のふりかえり	
			単位認定試験：（7/23(火)Ⅳ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回、第５回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回～第４回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理・表現ⅠSa	単位数：　　1単位	井上智寛

指導目標
英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英作文や英会話の技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、論理表現Ⅱにつなげていく。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 BIG DIPPER
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月21日(金)Ⅲ限 英語論理表現ⅠSaを学習するにあたって Lesson 4　文の種類 Lesson 5　現在時制	6月28日(金)Ⅲ限 Lesson 7　完了形	No.1 6月28日(金)
2		6月21日(金)Ⅳ限 Lesson 5　現在時制・過去時制 Lesson 6　未来表現	6月28日(金)Ⅳ限 Lesson 8　助動詞(1) Lesson 9　助動詞(2)	No.2 7月5日(金)
3		7月19日(金)Ⅲ限 総復習	7月5日(金)Ⅲ限 Lesson 10　文の型	No.3 7月12日(金)
4			7月5日(金)Ⅳ限 Lesson 11　受動態	
5			7月12日(金)Ⅲ限 Lesson 1　主語の確定 Lesson 2　動詞の選択 Lesson 3　名詞の数と冠詞	
6			7月12日(金)Ⅳ限 Lesson 2　動詞の選択 Lesson 3　名詞の数と冠詞	
			単位認定試験：7月19日(金)Ⅳ限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理表現Ⅰ Sb	単位数：　１単位	河合　良祐

指導目標

英文を通じて様々な文化に触れつつ、英作文などの表現能力を高めていく。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅰ（数研出版）
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全３回	合格枚数３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/19(水) 3限 ■英語論理表現 Sbを学習するにあたって ■Lesson 12 to-不定詞 （名詞,形容詞的用法） Lesson 13 to-不定詞 （副詞的用法） Lesson 14 動名詞	6/26(水) 3限 ■Lesson 15 分詞 Lesson 16 比較 Lesson 17 最上級	6/26(水)
2		6/19(水) 4限 ■英語論理表現 Sbを学習するにあたって ■Lesson 12 to-不定詞 （名詞,形容詞的用法） Lesson 13 to-不定詞 （副詞的用法） Lesson 14 動名詞	6 /26(水) 4限 ■Lesson 15 分詞 Lesson 16 比較 Lesson 17 最上級	7/10(水)
3		7/17 (金) 3限 総復習	7/ 3 (水) 3限 ■Lesson 18 who, which 関係代名詞 Lesson 19 what 関係代名詞 関係副詞 Lesson 20 仮定法	7/17(水)
4			7/ 3 (水) 4限 ■Lesson 18 who, which 関係代名詞 Lesson 19 what 関係代名詞 関係副詞 Lesson 20 仮定法	
5			7/10(水) 3限 ■Lesson 12～20のふりかえり	
6			7/10 (水) 4限 ■Lesson 12～20のふりかえり	
			単位認定試験：7/17（水）4限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理表現 II Sb 01	単位数：　1単位	長山　大志

指導目標
英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英作文や英会話の技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、より高度な表現を目指す。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 BIG DIPPER English Logic and Expression II
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/21(金)1限 Lesson9 分詞	6/28(金)1限 Lesson11 比較（比較表現・最上級）	6/28(金)
2		6/21(金)2限 Lesson10 比較（同等表現）	6/28(金)2限 Lesson12 関係代名詞	7/5(金)
3		7/19(金)1限 総復習	7/5(金)1限 Lesson13 関係副詞	7/12(金)
4			7/5(金)2限 Lesson14 仮定法	
5			7/12(金)1限 Lesson15 仮定法（as if / wish）	
6			7/12(金)2限 Lesson16 話法	
			単位認定試験：（7/19（金）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校 Sa

教科	科目		担当者
外国語	英会話(入門) Sc	単位数：　1単位	Jonney Miller/大澤規之

指導目標

Learn basic conversation tools using the textbook ：Time Zone 1（第2版）／English Firsthand Access（第5版）

学数支援授業	あり 8	授業数：全2回	教科書・学習図書	Hello there! English conversation（東京書籍）
スクーリング	1単位時間×10	合格時間数：3時間以上 4		
メディア視聴	なし		副教材	Time Zone 1（第3版）/English Firsthand Access（第5版）
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評定

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		6/20(木)3限 6/25(火) 3限 Talk about people TZ1 Unit 4	6/27(木) 3 限 7/2(火) 3限 Talk about ability TZ1 Unit 7	
2		6/20(木)4限 6/25(火) 4限 Talk about people TZ1 Unit 4	6/27(木)4限 7/2(火) 4限 Talk about ability TZ1 Unit 7	9/21(木) 1st report
3			7/4(木)3限 7/9(火) 3限 Talk about items and prices TZ1 Unit 8	
4			7/4(木)4限 7/9(火) 4限 Talk about items and prices TZ1 Unit 8	9/28(木) 2nd report
5			7/11(木)3限 7/16(火) 3限 Talk about present action TZ1 Unit 9	
6			7/11(木)4限 7/16(火) 4限 Talk about present action TZ1 Unit 9	10/5(木) 3rd report
7			7/18(木)3限 7/23(火) 3限 Review	
8			7/18(木)4限 7/23(火) 4限 Tests	
			レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第10回 8	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	ベーシック英語 Sbt 01	単位数：　1　単位	長山大志

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどをできるだけ理解したり、伝えたりする能力を学習していく。また、英語コミュニケーションⅠの履修へと繋げていくステップとする。
英語コミュニケーションⅠaで扱われる語彙、提携表現、構文などを学習していき、徐々にそれらを用いて、自らの考えを表現したり、相手の意見をできる限り理解できるような能力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全5回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/13(木)2限 ガイダンス 前タームの復習（動詞）	6/26(水)1限 Lesson3②	6/24(月)
2		6/17(月)2限 助動詞①	7/1(月)2限 不定詞①	7/3(水)
3		6/19(水)1限 助動詞②	7/3(水)1限 不定詞②	7/10(水)
4		6/24(月)2限 Lesson3①	7/8(月)2限 Lesson4①	
5		7/22(月)2限 総復習	7/10(水)1限 Lesson4②	
6			7/17(水)1限 本文の復習	
			単位認定試験：（7/24（水）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	ベーシック英語Sbt　02	単位数：　1単位	河合　良祐

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/13(木)２限 助動詞	6/25(火)1限 Lesson3①	6/25(火)
2		6/21(金)1限 不定詞	6/28(金)1限 Lesson3②	7/5(金)
3		7/16(火)1限 総復習	7/2(火)1限 Lesson3③	7/16(火)
4		7/19(金)1限	7/5(金)1限 Lesson4①	
5			7/9(火)1限 Lesson4②	
6			7/12(金)1限 Lesson4③	7/23(火)1限
			単位認定試験：（7/19(金) 1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理・表現Ⅰ Sbt	単位数：１単位	阪口　善亮

指導目標
基本英文法と様々な英語表現を身につける。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 BIG DIPPER Ebglish Logic and Expression Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/13(木)2限 英作文	6/26(水)1限 Lesson18 Neighbors①	7/1(月)
2		6/17(月)2限 長文読解	7/1(月)2限 Lesson18 Neighbors②	7/8(月)
3		6/19(水)1限 関係代名詞 who/which/whom 主格 目的格	7/3(水)1限 Lesson19 Speeches①	7/17(水)
4		6/24(月)2限 関係代名詞/関係副詞 what whatの慣用表現 where/when/why/how	7/8(月)2限 Lesson19 Speeches②	
5		7/22（月）2限 仮定法/接続詞 仮定法過去/仮定法過去完了 I wish 名詞節・副詞節を表す接続詞	7/10(水)1限 Lesson20 My Wish	
6			7/17(水)1限 Lesson21 A Birthday Gift	
			単位認定試験：（7/24（水）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡSat	単位数：　1単位	河合　良祐

指導目標

高校英語中級レベルの英文を学習する。

L3 トピック：ハカ　　文法：分詞
L4 トピック：デジタルデトックス　　文法：if節・疑問詞節

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	COMET English Communication Ⅱ
スクーリング	1単位時間×７	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	COMET English Communication Ⅱ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		6/18（火）２限 Lesson3①	6/25（火）２限 Lesson3③	第１回、2回 7/2(火)
2		6/20（木）２限 Lesson3 ②	6/27（木）２限 Lesson 3 分詞について	第３回 7/18(木)
3		7/18（木）２限 総復習	7/2（火）２限 Lesson4①	
4			7/4（木）２限 Lesson4②	
5			7/9（火）２限 Lesson4③	
6			7/11(木)２限 Lesson4 if節・that節について①	
7			7/16(火)２限 Lesson4 if節・that節について②	
			単位認定試験：（7/23（火）２限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 スクーリング第1回～第7回 レポート第1回～第３回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	ベーシック英語Sb新	単位数：　1単位	11G　長山　大志

指導目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20(木)4限 ガイダンス 前タームの復習（動詞）	6/27(木)4限 Lesson3	7/2(火)
2		6/25(火)4限 助動詞	7/2(火)4限 不定詞①	7/9(火)
3		7/18(木)4限 総復習	7/4(木)4限 不定詞②	7/16(火)
4			7/9(火)4限 Lesson4①	
5			7/11(木)4限 Lesson4②	
6			7/16(火)4限 本文の復習	
			単位認定試験：（7/23(火)4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	ベーシック英語Sb新 (12)	単位数：　1単位	阪口　善亮

指導目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20(木)5限 助動詞	6/27(木)5限 Lesson3①	7/1(月)
2		6/24(月)5限 不定詞	7/1(月)5限 Lesson3②	7/8(月)
3		7/22（月）5限 総復習	7/4(木)5限 Lesson3③	7/18(木)
4			7/8(月)5限 Lesson4①	
5			7/11(木)口限 Lesson4②	
6			7/18(木)5限 Lesson4③	
			単位認定試験：（7/25（木）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	ベーシック英語Sb新	単位数：　1単位	13G　長山　大志

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/19(水)3限 ガイダンス 前タームの復習（動詞）	6/26(水)3限 Lesson3	6/28(金)
2		6/21(金)3限 助動詞	6/28(金)3限 不定詞①	7/5(金)
3		7/17(水)3限 総復習	7/3(水)3限 不定詞②	7/12(金)
4			7/5(金)3限 Lesson4①	
5			7/10(水)3限 Lesson4②	
6			7/12(金)3限 本文の復習	
			単位認定試験：（7/19(金)3限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	ベーシック英語Sb新 (14)	単位数：　1単位	山本　みずほ

指導目標
中学での既習事項を補完しつつ、身近なトピックを用いて高校英語の語句、構文などを学習する。
学習した知識を用いて、自分の考えを表現したり、相手の意見をできる限り理解できるような能力を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20(木)2限 助動詞	6/27(木)2限 不定詞 名詞的用法	6/27(木)
2		6/21(金)2限 Lesson3 Onigiri Goes Overseas	6/28(金)2限 不定詞 形容詞的用法・副詞的用法	7/5(金)
3		7/18（木）2限 今期の総復習	7/4(木)2限 不定詞のまとめ	7/13(土)
4			7/5(金)2限 Lesson4 Pictograms①	
5			7/11(木)2限 Lesson4 Pictograms②	
6			7/12(金) 2 限 所有代名詞の説明 今期の復習　助動詞・不定詞	
			単位認定試験：（7/19（金）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	ベーシック英語Sb新(15)	単位数：　1単位	阪口　善亮

指導目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/24(月)3限 助動詞	7/1(月)3限 Lesson3①	7/8(月)
2		6/25(火)1限 不定詞	7/2(火)1限 Lesson3②	7/16(火)
3		7/23（火）1限 総復習	7/8(月)3限 Lesson3③	7/22(月)
4			7/9(火)1限 Lesson4①	
5			7/16(火)1限 Lesson4②	
6			7/22(月)3限 Lesson4③	
			単位認定試験：（7/24（水）1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校(前期２ターム)

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡSaアト	単位数：　1　単位	大澤　規之

指導目標
英語の短文・中文を通じて、英文の構造・文法・語彙・熟語を中心に英文の読解力を身につけていくことを目標とする。また、リスニングも取り入れ、英語コミュニケーションでの表現も扱っていくいくことにより、英語の４技能をバランス良く育成していく。短文・中文は、大学入試で出題された英文を扱っていく。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	①数研出版 View point (Standard) ②駿台文庫 システム英単語（５訂版）
レポート	全３回	合格枚数３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/19（水）Ⅰ限 完全な文=that節（名詞節） ②関係代名詞thatとの違い	6/26（水）Ⅰ限 Lesson５①	6/21(金)
2		6/21(金)Ⅰ限 ①what節=things which(that)～ ②It seems that as if～の用法	6/28（金）Ⅰ限 Lesson５②	6/26（水）
3		7/17（水）Ⅰ限 １）and/but/orの接続詞の働き ２）総復習＋Lesson8	7/3(水）Ⅰ限 Lesson６①	6/28（金）
4			7/5（金）Ⅰ限 Lesson６②	
5			7/10（水）Ⅰ限 Lesson７①	7/5（金）
6			7/12（金）Ⅰ限 Lesson７②	
			単位認定試験：（7/19(金)Ⅰ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第３回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理・表現Ⅰ Saアド	単位数：　1単位	81G 長山　大志

指導目標
英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英作文の技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、より高度な表現を目指す。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 総合英語be English Grammar26
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	システム英単語 総合英語be Next Stage
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20(木)1限 Lesson8 助動詞（1）	6/27(木)1限 Lesson10 助動詞（3）	4/25(木)
2		6/25(火)1限 Lesson9 助動詞（2）	7/2(火)1限 Lesson11 受動態	5/9(木)
3		7/18(木)1限 総復習	7/4(木)1限 Supplement1 さまざまな受動態	5/16(木)
4			7/9(火)1限 Lesson12 不定詞（1）	
5			7/11(木)1限 Lesson13 不定詞（2）	
6			7/16(火)1限 Lesson14 不定詞（3）	
			単位認定試験：（7/23（火）1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第7回 学習支援授業第1回～第3回 → どちらか削除 スクーリング第1回～第6回	

×七月日
日付が前期1ターム？

3

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校(前期２ターム)

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅢＳｂアド	単位数：　1　単位	大澤　規之

指導目標
英語の中・長文を通じて、英文の構造・文法・語彙・熟語を中心に英文の読解力を身につけて大学入試問題に対応できる読解力を身につけていくことを目標とする。また共通テスト対策として本文のリスニングも取り入れていく。語彙力を高めるために、英検2級程度の単語や熟語表現も身につけていくことも心がけていく。特に、本文和訳を追求するのではなく、英文構造から訳読に結びつけられる力を養っていきたい。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	啓林館　New One World Communication Ⅲ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	①数研出版 Skillbuilder(入試標準編) ②駿台文庫 システム英単語（５訂版）
レポート	全3回	合格枚数３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/19（水）1限 3 ①SV構造の把握 ②（先取り）Lesson４～６の内容把握（パラグラフリーディング） ③設問に取り組む	6/26（水）1限（小テスト②） 3 Lesson4① Ramen, universal dish 英文構造の把握	6/21(金)
2		6/21(金) 1限（小テスト①） 3 ①文法（名詞・代名詞・that節（名詞節）・関係代名詞・同格）の用法 ②パラグラフ毎の内容把握 ③各単元の重要表現	6/28（金）1限（小テスト③） 3 Lesson４② Ramen, universal dish 英文構造の把握 設問の解答	6/26（水）
3		7/17（水）1限 総復習	7/3（水）1限（小テスト④） 3 Lesson5① Eat less beef 英文構造の把握	6/28（金）
4			7/5（金）1限（小テスト⑤） 3 Lesson5① Eat less beef 英文構造の把握 設問の解答	
5			7/10（水）1限（小テスト⑥） 3 Lesson6① What fire has brought to human beings 英文構造の把握	
6			7/12（金）1限 3 Lesson6① What fire has brought to human beings 英文構造の把握 設問の解答	
			単位認定試験：（7/19(金) 1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理・表現Ⅲ Sbアド	単位数：　1単位	阪口　善亮

指導目標
幅広いジャンルのさまざまな入試長文に取り組むことで、語彙力、文法力だけでなく、英文全体の展開や流れ、背景知識などを身につけることを目標とする。継続的に長文を読むことにより、入試長文に慣れさせる。スクーリングでは、英文の構造や内容が十分理解できるように、基礎項目から詳しく解説する。予習よりも復習に重点を置いて取り組ませる。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	New ONE WORLD Expressions Ⅱ（教育出版）
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	SPOTLIGHT BOOK3（数研出版）
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		6月20日(木)3限 Lesson 5-1 長文読解問題（動名詞）	6月27日(木)3限 Lesson 6-1 長文読解問題（分詞）	6月27日(木)
2		6月25日(火)3限 Lesson 5-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	7月2日(火)3限 Lesson 6-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	7月4日(木)
3		7月18日(木)3限 総復習	7月4日(木)3限 Lesson 7-1 長文読解問題（比較①）	7月11日(木)
4			7月9日(火)3限 Lesson 7-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	
5			7月11日(木)3限 Lesson 8-1 長文読解問題（比較②）	
6			7月16日(火)3限 Lesson 8-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	
			単位認定試験：7月23日(火)3限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡSd	単位数：　　1単位	河合　良祐

指導目標

高校英語中級レベルの英文を学習する。

L7 トピック：パリのレジ袋撤廃運動　　文法：過去完了形
L8 トピック：小さな工夫で人を動かす　　文法：関係代名詞what

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	COMET English Communication Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	COMET English Communication Ⅱ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		6/21(金) 4限 Lesson7①	6/28(金) 4限 Lesson7③	第1回、2回 7/2(火)
2		6/25(火) 4限 Lesson7②	7/2(火) 4限 Grammar	第3回 7/16(月)
3		7/19（金）4限 総復習	7/5(金) 4限 Lesson8①	
4			7/9 (火)4限 Lesson8②	
5			7/12(金) 4限 Lesson8③	
6			7/16(火) 4限 Grammar	
			単位認定試験：（7/23（火）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英会話（中級）Sc	単位数：　1単位	Stephan Edmunds/大澤規之

指導目標

Learn basic conversation tools using the textbook ：English Firsthand Access and Success（第5版）

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	Hello there! English conversation （東京書籍）
スクーリング	１単位時間×7	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	English Firsthand Access and Success （第5版）
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評定

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/15(木)1限 Introductions; Talk about your habits EFA Unit 4	6/22 (木)1限 Talk about favorite things to do EFA Unit 7	6/22(木) 1st report
2		6/15(木)2限 Talk about your habits EFA Unit 4	6/22(木)2限 Talk about favorite things to do EFA Unit 7	6/29(木) 2nd report
3		7/13(木)1限 Review	6/29(木)1限 Talk about food EFA Unit 8	7/13(木) 3rd report
4			6/29(木)2限 Talk about food EFA Unit 8	
5			7/6(木)1限 Talk about hobbies EFA Unit 9	
6			7/6(木)2限 Talk about hobbies EFA Unit9	
7			7/13(木)2限 Tests	
			レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第7回	

52G

日付

6/20（木）3，4限

6/27（木）3，4限

7/4（木）3.4限

7/11（木）3.4限

7/18（木）3.4限

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Ｓａ	単位数：１単位	小島由希也（グループ01）

指導目標

・生活習慣病などの予防と回復

健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には，運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見，及び社会的な対策が必要であることなどを理解できるようにする。

・喫煙，飲酒，薬物乱用と健康

喫煙と飲酒は，生活習慣病などの要因になること。また，薬物乱用は，心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には，個人や社会環境への対策が必要であることなどを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　5　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　３　回	合格枚数　３　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		・「保健a」を学習するにあたって ・生活習慣病の種類と要因 ・生活習慣病の予防方法 (6月21日)	・喫煙者やその周囲の人に起こる害 ・喫煙対策 (6月28日)	レポートNO.1 6/28
2		「生活習慣病の予防と回復」 (6月21日)	「喫煙と健康」 (6月28日)	レポートNO.2 7/5
3		・飲酒による健康への影響 ・飲酒対策 (7月5日)	・薬物乱用が及ぼす影響 ・薬物乱用防止のための対策 (7月12日)	レポートNO.3 7/12
4		「飲酒と健康」 (7月5日)	「薬物乱用と健康」 (7月12日)	
5		・総復習 (7月19日)	単位認定試験：7/19 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Sb	単位数：１単位	岡野　拳大（グループ01）

指導目標

・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面，心理面，行動面などの変化に関わり，健康課題が生じることがあることを理解できるようにする。その際，これらの変化に対応して，自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること，及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることを理解できるようにする。

・結婚生活について，心身の発達や健康の保持増進の観点から理解できるようにする。その際，受精，妊娠，出産とそれに伴う健康課題について理解できるようにするとともに，健康課題には年齢や生活習慣などが関わることについて理解できるようにする。また，家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについても理解できるようにする。また，結婚生活を健康に過ごすには，自他の健康に対する責任感，良好な人間関係や家族や周りの人からの支援，及び母子の健康診査の利用や保健相談などの様々な保健・医療サービスの活用が必要であることを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　５　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　３　回	合格枚数　３　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 ３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/19（水） ・「保健b」を学習するにあたって ・男女の思春期における体の変化 ・心の発達にかかわって起こる問題	6/26（水） ・性意識の男女差について ・性情報が性行動の選択に及ぼす影響	レポートNO.1 6/26（水）
2		6/19（水） 「思春期と健康」	6/26（水） 「性意識と性行動の選択」	レポートNO.2 7/3（水）
3		7/3（水） ・妊娠と出産の過程における健康問題 ・母子保健サービス	7/10（水） ・家族計画の意義と適切な避妊法 ・人工妊娠中絶が心身及ぼす影響	レポートNO.3 7/10（水）
4		7/3（水） 「妊娠・出産と健康」	7/10（水） 「避妊法と人工妊娠中絶」	
5		7/17（水） ・総復習	単位認定試験：7/17（水） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Sb	単位数：１単位	下野　友稜（グループ02）

指導目標

・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面，心理面，行動面などの変化に関わり，健康課題が生じることがあることを理解できるようにする。その際，これらの変化に対応して，自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること，及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることを理解できるようにする。

・結婚生活について，心身の発達や健康の保持増進の観点から理解できるようにする。その際，受精，妊娠，出産とそれに伴う健康課題について理解できるようにするとともに，健康課題には年齢や生活習慣などが関わることについて理解できるようにする。また，家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについても理解できるようにする。また，結婚生活を健康に過ごすには，自他の健康に対する責任感，良好な人間関係や家族や周りの人からの支援，及び母子の健康診査の利用や保健相談などの様々な保健・医療サービスの活用が必要であることを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　５　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　３　回	合格枚数　３　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 ３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/24（月） ・「保健b」を学習するにあたって ・男女の思春期における体の変化 ・心の発達にかかわって起こる問題	7/1（月） ・性意識の男女差について ・性情報が性行動の選択に及ぼす影響	レポートNO.1 7/1（月）
2		6/24（月） 「思春期と健康」	7/1（月） 「性意識と性行動の選択」	レポートNO.2 7/8（月）
3		7/8（月） ・妊娠と出産の過程における健康問題 ・母子保健サービス	7/22（月） ・家族計画の意義と適切な避妊法 ・人工妊娠中絶が心身及ぼす影響	レポートNO.3 7/22（月）
4		7/8（月） 「妊娠・出産と健康」	7/22（月） 「避妊法と人工妊娠中絶」	
5		7/29（月） ・総復習	単位認定試験：7/29（月） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育s理論a	単位数：１単位	下野　友稜（グループ01）

指導目標

運動やスポーツの技能と体力は，相互に関連していること。また，期待する成果に応じた技能や体力の高め方があること。さらに，過度な負荷や長期的な酷使は，けがや疾病の原因となる可能性があることを理解する。運動やスポーツの技術は，学習を通して技能として発揮されるようになることや技術の種類に応じた学習の仕方があることを理解する。現代のスポーツの技術や戦術，ルールは，用具の改良やメディアの発達に伴い変わり続けており，運動やスポーツの技能の上達過程にはいくつかの段階があり一定の期間がかかるため，その学習の段階に応じた練習方法や運動観察の方法，課題の設定方法などがあることを理解する。さらに，運動やスポーツを行う際は，気象条件の変化など様々な危険を予見し，回避することが求められることえを理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	アクティブスポーツ
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		・「体育s理論a」を学習するにあたって （6月20日）	「スポーツにおける技能と体力」 ・技能と体力の関係 ・技能と体力を高めるときの注意点 （6月27日）	レポートNo1 （６月27日）
2		・運動やスポーツの効果的な 学習の仕方について （6月20日）	「スポーツにおける技術と戦術」 ・技能の型の違いや練習方法 ・用具の改良やメディア発達 （6月27日）	
3			「技能の上達課程と練習」 ・技能の上達過程について ・練習による技能上達の特徴 （7月4日）	
4			「効果的な動きのメカニズム」 ・動きの開始と持続について ・動きの調整力について （7月4日）	
5			「体力トレーニング」 ・目的に応じたトレーニング方法 ・具体的なトレーニング方法 （7月11日）	
6			「運動やスポーツでの安全の確保」 ・スポーツ外傷と障害の違い ・スポーツ活動中の重大事故 （7月11日）	
7			・総復習 （7月18日）	・確認レポート （7月17日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育s理論b	単位数：１単位	小島由希也（グループ01）

指導目標

スポーツは，人類の歴史とともに始まり，その理念が時代に応じて多様に変容してきていること。また，我が国から世界に普及し，発展しているスポーツがあることを理解する。また，現代のスポーツは，オリンピックやパラリンピック等の国際大会を通して，国際親善や世界平和に大きな役割を果たし，共生社会の実現にも寄与していることやスポーツの文化的価値を失わせることを理解する。その他にも現代のスポーツは，経済的な波及効果があり，スポーツ産業が経済の中で大きな影響を及ぼしていることを理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	アクティブスポーツ
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		・「体育s理論b」を学習するにあたって （6月24日）	「スポーツの始まりと変遷」 ・スポーツの始まりについて ・スポーツの世界的な広がりについて （7月1日）	レポートNo1 （7月1日）
2		・スポーツの文化的特性や 現代のスポーツの発展について （6月24日）	「文化としてのスポーツ」 ・文化としてのスポーツの特徴 ・スポーツ文化の変容 （7月1日）	
3			「オリンピックと パラリンピックの意義」 ・オリンピズムとオリンピックの価値 ・パラリンピックの価値と意義 （7月8日）	
4			「スポーツが経済に及ぼす効果」 ・経済活動におけるスポーツの役割 ・スポーツにかかわる業種 （7月8日）	
5			「スポーツの高潔さとドーピング」 ・スポーツの高潔さを脅かす要因 ・ドーピング行為がもたらすもの （7月22日）	
6			「スポーツと環境」 ・スポーツにおける環境問題 ・スポーツと環境の調和について （7月22日）	
7			・総復習 （7月29日）	・確認レポート （7月29日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバスケットボール女子	単位数：　1　単位	岡野　拳大（グループ44）

指導目標
〇バスケットボールの歴史を理解し、楽しくゲームができるようにする。
〇バスケットボールの基本的な技術を身に着け、ゲームを楽しめるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （6月21日）	【ドリブル】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ドリブル （コーン間をドリブルで走る） （6月28日）	レポート№1 〇バスケの歴史 〇ルールについて 〇コートについて 〇ゲームについて （6月28日）
2		【説明】 〇バスケットボールの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （6月21日）	【パス】 〇出席確認 〇二人一組でのパス練習 （チェストパス練習） （6月28日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ドリブルシュート （レイアップシュート） （7月5日）	
4			【基本技術の習得】 〇出席確認 〇フリースロー 〇ロングシュート シュートを行う上での留意点の説明 （7月5日）	
5			【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （7月12日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （7月12日）	
7			【総復習】 〇出席確認・ランニング・体操 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （7月19日）	【実技テスト】 〇出席確認 ランニング・体操 〇レイアップシュート 〇フリースロー （7月19日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバウンドテニス女子	単位数：　1　単位	岡野　拳大（グループ41）

指導目標
〇スポーツとしてバウンドテニスを楽しみながら、生涯スポーツとして身体に身につかせる。
　体の調子を整えたり、仲間と交流したりする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （6月25日）	【卓球に親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （7月2日）	レポートNo.1 〇テニスの歴史 〇ラケットについて 〇コートについて 〇ゲームについて （7月2日）
2		【ガイダンス】 〇テニスの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （6月25日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （7月2日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ラリー・サーブができているか確認） （7月9日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （7月9日）	
5			【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （7月16日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （7月16日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （7月23日）	【実技テスト】 〇出席確認・ランニング体操 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （7月23日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓソフトバレー女子	単位数：　1　単位	柳光　真輔（グループ42）

指導目標
〇ソフトバレーボールの基礎から簡易ゲームが楽しめるまでを体感する。
〇生涯スポーツの観点で、様々な人とソフトバレーボールを楽しめる技術・ルールを覚える。

学習支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （6月19日）	【パス】 〇出席確認・ランニング・体操 〇オーバーハンドパス 〇アンダーハンドパス （形を気にしながら直上パス） （6月26日）	レポート№1 〇バレーの歴史 〇ルールについて 〇コートについて 〇ゲームについて （6月26日）
2		【学習支援】 〇ソフトバレーの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （6月19日）	【パス】 〇出席確認 〇対人でのパス練習 ・アンダーハンドパス ・オーバーハンドパス （手投げでの練習）（6月26日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇４人・６人での円陣パス （人数を増やしていきパス練習） 〇ネットを挟んでラリー （7月3日）	
4			【基本技術の習得】 〇出席確認 〇サーブ練習 （主にアンダーハンドパス） （7月3日）	
5			【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （7月10日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （7月10日）	
7			【総復習】 〇出席確認・ランニング・体操 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （7月17日）	【実技テスト】 〇出席確認・ランニング体操 〇パステスト 〇サーブテスト （7月17日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバドミントン女子	単位数：　1　単位	柳光　真輔（グループ43）

指導目標
〇バドミントンの基礎から、互いにラリーができ簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇スポーツとしてのバドミントンを理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （6月20日）	【バドミントンに親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （6月27日）	レポート№1 〇バドミントンの歴史 〇ラケットの名称 〇コートについて 〇ゲームについて （6月27日）
2		【説明】 〇バドミントンの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （6月20日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （6月27日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （7月4日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （7月4日）	
5			【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （7月11日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （7月11日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （7月18日）	【実技テスト】 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （7月18日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバウンドテニス男子	単位数：　1　単位	小島由希也（グループ01）

指導目標
〇スポーツとしてバウンドテニスを楽しみながら、生涯スポーツとして身体に身につかせる。
　体の調子を整えたり、仲間と交流したりする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （6月25日）	【テニスに親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （7月2日）	レポートNo.1 〇テニスの歴史 〇ラケットについて 〇コートについて 〇ゲームについて （7月2日）
2		【ガイダンス】 〇テニスの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （6月25日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （7月2日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ラリー・サーブができているか確認） （7月9日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （7月9日）	
5			【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （7月16日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （7月16日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （7月23日）	【実技テスト】 〇出席確認・ランニング体操 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （7月23日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓソフトバレー男子	単位数：　1　単位	下野　友稜（グループ02）

指導目標
〇ソフトバレーボールの基礎から簡易ゲームが楽しめるまでを体感する。
〇生涯スポーツの観点で、様々な人とソフトバレーボールを楽しめる技術・ルールを覚える。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （6月19日）	【パス】 〇出席確認・ランニング・体操 〇オーバーハンドパス 〇アンダーハンドパス （形を気にしながら直上パス） （6月26日）	レポート№1 〇バレーの歴史 〇ルールについて 〇コートについて 〇ゲームについて （6月26日）
2		【学習支援】 〇ソフトバレーの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （6月19日）	【パス】 〇出席確認 〇対人でのパス練習 ・アンダーハンドパス ・オーバーハンドパス （手投げでの練習）（6月26日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇４人・６人での円陣パス （人数を増やしていきパス練習） 〇ネットを挟んでラリー （7月3日）	
4			【基本技術の習得】 〇出席確認 〇サーブ練習 （主にアンダーハンドパス） （7月3日）	
5			【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （7月10日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （7月10日）	
7			【総復習】 〇出席確認・ランニング・体操 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （7月17日）	【実技テスト】 〇出席確認・ランニング体操 〇パステスト 〇サーブテスト （7月17日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバスケットボール男子	単位数：　1　単位	北條　吉穂（グループ04）

指導目標
○バスケットボールの歴史を理解し、楽しくゲームができるようにする。
○バスケットボールの基本的な技術を身に着け、ゲームを楽しめるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （6月21日）	【ドリブル】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ドリブル （コーン間をドリブルで走る） （6月28日）	レポート№１ ○バスケの歴史 ○ルールについて ○コートについて ○ゲームについて （6月27日）
2		【説明】 ○バスケットボールの歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （6月21日）	【パス】 ○出席確認 ○二人一組でのパス練習 （チェストパス練習） （6月28日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ドリブルシュート （レイアップシュート） （7月5日）	
4			【基本技術の習得】 ○出席確認 ○フリースロー ○ロングシュート シュートを行う上での留意点の説明 （7月5日）	
5			【簡易ゲーム】 ○出席確認・ランニング・体操 ○１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （7月12日）	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認・ランニング・体操 ○１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （7月12日）	
7			【総復習】 ○出席確認・ランニング・体操 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う。 （7月19日）	【実技テスト】 ○出席確認 ランニング・体操 ○レイアップシュート ○フリースロー （7月19日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバドミントン男子	単位数：　1　単位	小島由希也（グループ03）

指導目標
〇バドミントンの基礎から、互いにラリーができ簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇スポーツとしてのバドミントンを理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （6月20日）	【バドミントンに親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （6月27日）	レポート№１ 〇バドミントンの歴史 〇ラケットの名称 〇コートについて 〇ゲームについて （6月27日）
2		【説明】 〇バドミントンの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （6月20日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （6月27日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （7月4日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （7月4日）	
5			【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （7月11日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （7月11日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （7月18日）	【実技テスト】 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （7月18日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓ卓球男子	単位数：　1　単位	柳光　真輔（グループ05）

指導目標
〇卓球の基礎から簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇卓球を理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （6月24日）	【卓球に親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （7月1日）	レポート№１ 〇卓球の歴史 〇ラケットの持ち方 〇コートについて 〇ゲームについて （7月1日）
2		【説明】 〇卓球の歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （6月24日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （卓球台１台に４人で乱打） （7月1日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （7月8日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （7月8日）	
5			【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （7月22日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （7月22日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （7月29日）	【実技テスト】 〇出席確認 ランニング・体操 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （7月29日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	卓球Ｓ卓球女子	単位数：　1　単位	岡野　拳大（グループ45）

指導目標
〇卓球の基礎から簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇卓球を理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （6月24日）	【卓球に親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （7月1日）	レポートNo.1 〇卓球の歴史 〇ラケットの持ち方 〇コートについて 〇ゲームについて （7月1日）
2		【説明】 〇卓球の歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （6月24日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （卓球台１台に４人で乱打） （7月1日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （7月8日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （7月8日）	
5			【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （7月22日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （7月22日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （7月29日）	【実技テスト】 〇出席確認 ランニング・体操 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （7月29日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓ観戦（野球）	単位数：　１単位	柳光　真輔（グループ01）

指導目標

実際の野球の試合を観戦し、楽しさなどを理解できるようにする。
する。という事よりも見る・応援するという観点から競技の特性に気づく事ができる。

学習支援授業	あり	授業数：全　1　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】（7月1日） ○授業を受ける際の注意事項（服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について ○集合場所・時間について	【野球観戦】 ○ルールの理解 ○試合展開など理解 （7月7日）	レポート№.1 ○野球の試合観戦した感想 ○今後の健康について （7月15日）
2			【野球観戦】 ○集団行動を心がける。 ○迷惑行為をしない。 （7月7日）	
3			【野球観戦】 ○集団行動を心がける。 ○迷惑行為をしない。 （7月7日）	
4			【野球観戦】 ○集団行動を心がける。 ○迷惑行為をしない。 （7月7日）	
5			【振り返り】 ○当日の試合観戦の振り返り （7月7日）	
6			【振り返り】 ○当日の試合の展開を振り返り観戦する前とした後の考え方の違いなどで理解を深める。 （7月7日）	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Ｓａ	単位数：１単位	柳光　真輔（グループ11）

指導目標

・生活習慣病などの予防と回復

健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には，運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見，及び社会的な対策が必要であることなどを理解できるようにする。

・喫煙，飲酒，薬物乱用と健康

喫煙と飲酒は，生活習慣病などの要因になること。また，薬物乱用は，心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には，個人や社会環境への対策が必要であることなどを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　5　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/25（火） ・「保健a」を学習するにあたって ・生活習慣病の種類と要因 ・生活習慣病の予防方法	7/2（火） ・喫煙者やその周囲の人に起こる害 ・喫煙対策	レポートNO.1 7/2（火）
2		6/25（火） 「生活習慣病の予防と回復」	7/2（火） 「喫煙と健康」	レポートNO.2 7/9（火）
3		7/9（火） ・飲酒による健康への影響 ・飲酒対策	7/16（火） ・薬物乱用が及ぼす影響 ・薬物乱用防止のための対策	レポートNO.3 7/16（火）
4		7/9（火） 「飲酒と健康」	7/16（火） 「薬物乱用と健康」	
5		7/23（火） ・総復習	単位認定試験：7/23（火） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育S新（バウンドテニス）	単位数：　1　単位	下野　友稜（グループ１４）

指導目標
〇スポーツとしてバウンドテニスを楽しみながら、生涯スポーツとして身体に身につかせる。
　体の調子を整えたり、仲間と交流したりする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育 （大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ （大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （6月25日）	【卓球に親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （７月２日）	レポート№１ 〇テニスの歴史 〇ラケットについて 〇コートについて 〇ゲームについて （７月２日）
2		【ガイダンス】 〇テニスの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて 説明を進めていく。 （6月25日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴み つつラリーを繋げる。 （７月２日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ラリー・サーブができているか 確認） （7月9日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （7月９日）	
5			【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟み ラリー練習。 （7月16日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （7月16日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （7月23日）	【実技テスト】 〇出席確認・ランニング 体操 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （7月23日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版　2024/6/12

教科	科目		担当者
芸術	音楽Ⅰ Sa（01G）	単位数：1単位	黒木　理沙

指導目標（１）演奏活動に必要な音楽の基礎的な知識を身に付ける。
（２） 幅広い音楽活動を通して、個性を生かしながら思いや意図をもって味わい、表現をし、音楽を愛好する心情を育てる。
（３）音や音楽が醸し出すよさや美しさを感じ取り、そこから価値を見いだそうとする感性を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	教育出版　トゥッティプラス
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	SUZUKI トレモロ カリンバキット
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	知識・技能　　2割 思考・判断・表現　1割	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業	スクーリング	レポート
1		6/19　1時間目　授業① 楽典基礎１ 音楽の授業を受講するにあたっての注意事項の確認。 次の題材である演奏活動の前段階として、音楽を形づくっている要素について様々な角度から学習する。	6/26　１時間目　授業③ 楽器制作とチューニングの仕方 カリンバの構造、歴史的背景、文化を知る。カリンバの音色や奏法の特徴と表現上の効果との関わり方を理解する。	音程レポート （次の授業の前日まで）
2		6/19　２時間目　授業② 楽典基礎２ 次の題材である演奏活動の前段階として、音楽を形づくっている要素について様々な角度から学習する。	6/26　２時間目　授業④ 楽器制作とチューニングの仕方 制作を行い、チューニング方法を学び、正しい音程感覚を身に付ける。	
3		7/17　1時間目　授業⑨ 単位認定試験	7/3　1時間目　授業⑤ 楽典基礎３ 楽典基礎1,2で学んだ「音楽を形づくっている要素」を活用し、理解を深める。	リズムレポート （次の授業の前日まで）
4		7/17　２時間目　授業⑩ 実技演奏	7/3　２時間目　授業⑥ 楽器活動 カリンバで演奏できる音階の特徴を生かした曲を選び、音楽を形づくっている要素の働き方や構成を工夫して、自己のイメージに合った音楽をする。	
5			7/10　1時間目　授業⑦ 授業のまとめ 単位認定試験について	リズム、拍子、強弱、奏法レポート （次の授業の前日まで）
6			7/10　２時間目　授業⑧ 楽器演奏 楽器の奏法を身に付けるとともに、技能の習熟度に応じた楽曲の音楽表現を創意工夫し、演奏活動の楽しさを味わう。	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版　2024/6/13

教科	科目		担当者
芸術	音楽Ⅰ Sb	単位数：1単位	黒木　理沙

指導目標
（1）オーケストラの裏側やオーケストラで扱う楽器について理解する。
（2）ヨーロッパで誕生したオーケストラと日本の伝統楽器によるオーケストラの楽器の編成、音色、速度、旋律、強弱を意識し、それらの働きを感じ取りながら、意識したことと感じ取ったことを結びつける。
（3）ヨーロッパで誕生したオーケストラと日本の伝統楽器によるオーケストラの楽器の共通性や固有性、音意識、美意識、音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりから育まれてきたことを理解し、そのよさや美しさを自ら味わう。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	教育出版 Tutti（トゥッティ）トゥッティプラス
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	知識・技能　2割	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		6/20 授業①②オーケストラ 音楽の授業を受講するにあたっての注意事項の確認。次回学習する前段階として、オーケストラの裏側や楽器について学び、表現の可能性を知る。	6/27 授業③④ヨーロッパで誕生したオーケストラ ラヴェル作曲「ボレロ」 オーケストラの様々な楽器の音色や響きと、リズムの繰り返しに乗った二つの旋律が、様々な楽器やその組み合わせによって展開されるという表現上の効果を理解する。そのよさや美しさを自ら味わって聴く。	オーケストラレポート（次回の授業の前日まで）
2				
3		7/18 授業⑨単位認定試験 授業⑩鑑賞 （映画音楽：ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」）	7/4 授業⑤⑥日本の伝統楽器によるオーケストラ 雅楽「平調　越天楽」 雅楽の楽器の音色や奏法、楽器の構造、管弦の響きに関心をもつ。雅楽固有の特徴が日本人の音感覚や美意識、他文化・歴史と関わりながら育まれたことを理解し、そのよさや美しさを自ら味わう。	ラヴェル作曲「ボレロ」（次回の授業の前日まで）
4				
5			7/11 授業⑦⑧ 授業のまとめ 演習問題 単位認定試験について	レポート雅楽「越天楽」 表現レポート（次回の授業の前日まで）
6				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　前期2ターム

教科	科目		担当者	
芸術	美術ⅠSa	単位数：　単位1	谷川　竜次	

指導目標
芸術に親しみ、理解を深めるため、世界の美術を鑑賞し、作家のエピソードや美術作品の鑑賞を行う。遠近法を知る。奥行きのある絵を描き着色する。
美術の幅広い創造活動を通じて、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現活動と
鑑賞の能力を伸ばす

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	光村図書 美術Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	日本文教出版 表現と技法
レポート	全　3　回	合格枚数　　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習内容		レポート （締切期日）
1～2 学習支援 6/25		第1回スクーリング オリエンテーション 鑑賞	受講内容の説明と美術作品の鑑賞及び作家の歴史、使用技法を説明する。	第1回レポート配布 授業最終日まで
3～4 スクーリング 7/2		第2回スクーリング 遠近法基礎1	遠近法の技術を知る。 1点透視図法の基礎を学ぶ	第2回レポート配布 授業最終日まで
5～6 スクーリング 7/9		第3回スクーリング 遠近法基礎2	遠近法の技術を知る。 1点透視図法の基礎を学ぶ 2点透視図法の基礎を学ぶ 3点透視図法の基礎を学ぶ	第3回レポート配布 授業最終日まで
7～8 スクーリング 7/16		第4回スクーリング 遠近法応用	学んだ技術を使って身の回りにある 環境を遠近法を使って描く	レポートについての質疑応答
9～10 学習支援 7/23		総復習	遠近法の応用 消失点の考え方と数について	第1回～第3回 レポートの回収

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

前期2ターム

教科	科目		担当者
芸術	美術ⅠSb	単位数：　単位1	谷川　竜次

指導目標
芸術に親しみ、理解を深めるため、世界の美術を鑑賞し、作家のエピソードや美術作品の鑑賞を行う。鉛筆デッサンをする。明暗を考えた絵を描き着色する。
美術の幅広い創造活動を通じて、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現活動と
鑑賞の能力を伸ばす。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	光村図書 美術Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	日本文教出版 表現と技法
レポート	全　3　回	合格枚数　　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習内容		レポート （締切期日）
1～2 学習支援 6/24		第1回スクーリング オリエンテーション 明暗のスケール	美術Ⅰ受講上の心得と第1～5回までの内容を説明する。美術実習制作の楽しさを理解させる。 グラデーション演習 明度による色彩基礎 遠近法について	第1回レポート配布 授業最終日まで
3～4 スクーリング 7/1		第2回スクーリング デッサン　植木鉢 前半	目の前にある植木鉢を写実的に形をとらえる。 進学入試での心構えと対策 合格作品の鑑賞 デッサン　鉛筆画　制作	第2回レポート配布 授業最終日まで
5～6 スクーリング 7/8		第3回スクーリング デッサン　植木鉢 後半 色彩基礎演習 基本的な色彩理論	モノトーンの効果を理解しデッサンの技法を修得し平面の紙であるが立体的に表現する。 デッサン　鉛筆画　制作 色彩・配色の基礎知識を身につける。 （色の三要素・三原色・補色・トーンなど） 色彩・配色によるグラデーション	第3回レポート配布 授業最終日まで
7～8 スクーリング 7/22		第4回スクーリング トランスペアレンシー構成 色彩＋線の構成	形体が重なることによって新しい形を生み出し色彩によって美しく表現する。 トランスペアレンシー構成 色彩＋線の構成からの可能性	レポートについての質疑応答
9～10 学習支援 7/29		総復習	着色の応用 制作案の組み立て方 表現方法と素材の選択	第1回～第3回 レポートの回収

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

前期2ターム

教科	科目		担当者
芸術	美術ⅡSb	単位数：　単位1	谷川　竜次

指導目標

デザイン・絵画の重要な要素でもある色彩の基礎力・構成力を身に付け、色彩感覚を育てる。また、受験の対応・準備に備えるとともに身近な生活に活用できるデザイン力を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	光村図書 美術Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	日本文教出版 表現と技法
レポート	全　3　回	合格枚数　3 枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習内容		レポート （締切期日）
1～2 学習支援 6/20		第1回スクーリング オリエンテーション 制作活動とは 〇〇のフィギュア	美術Ⅱ受講上の心得と第1～５回までの内容を説明する。美術Ⅰの発展と応用について理解し立体造形制作に臨む。 進学するまで、進学後についての心得 オリジナルフィギュアのデザインを考える コンセプト作成　制作方法の思案	第1～3回レポート配布 授業最終日まで
3～4 スクーリング 6/27		第2回スクーリング 〇〇のフィギュア制作	制作物のデザインから凹凸を意識し造形していく。	レポートについての質疑応答
5～6 スクーリング 7/4		第3回スクーリング 〇〇のフィギュア制作	ヤスリ掛け、造形物のパーツ接着	レポートについての質疑応答
7～8 スクーリング 7/11		第4回スクーリング 〇〇のフィギュア制作	各部修正、着色。	レポートについての質疑応答
9～10 学習支援 7/18		総復習	合評会	第1回～第3回 レポートの回収

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期　２ターム

教科	科目		担当者
芸術	書道Ⅰｓａ　１Ｇ	単位数：　1単位	木村　光彦

指導目標　書道の多様な書体を学ぶ中に、篆書体を理解し、篆刻の文化を学習し、篆書体を石に刻むことを目標とする。
①篆書体を学ぶ。
②篆刻の歴史と文化を学ぶ。
③印材(石)に篆書を写し印刀で刻む。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	書1
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　３　回	合格枚数　３　枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月20日　　１限目 オリエンテーション 篆刻について学ぶ。 篆刻に必要な用具の説明。 篆刻に使われる篆書体を学ぶ。	6月27日　１限目 白文か朱文で彫るかを決め、篆書体を書く。	第一回レポート 『篆刻を学ぼう』 締切日7/25
2		6月20日　　２限目 篆書体を学ぶ。篆書体を書き印材に写し印刀で彫る。	6月27日　　２限目 篆書体を書き印材に写す。	第二回レポート 「篆書体を書く」 締切日7/25
3		7月18日　　１限目 印泥と印箋の説明。	7月4日　１限目 印刀の使い方と彫り方を学ぶ。	第三回レポート 「印箋に完成印を押す」 締切日7/25
4		7月18日　　２限目 印箋に篆刻を押す。	7月4日　　２限目 印刀で篆刻を彫る。	
5			7月１1日　　１限目 篆刻を試し押しする。	
6			7月11日　２限目 補刀をする。	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期　２ターム

教科	科目		担当者
芸術	書道Ⅰsb　１G	単位数：　１　単位	木村　光彦

指導目標　　書道の幅広き活動をとおして、書に関する見方、考え方をはたらかせ、質、能力を育成することを目標とする。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	書Ⅰ
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全　３　回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月25日　１限目 オリエンテーション。 書写から書道へ。 書の古典の学び方。書体の変遷について学ぶ。	7月２日　　１限目 古典における唐の四大家の楷書を学ぶ。	第一回レポート 「書写から書道へ」 「唐の四大家」 締切日7/30
2		6月25日　２限目 書写と書道の共通性と相違点、用具用材の使い方をりかいする。書の古典について学ぶ。	7月２日　　２限目 唐の四大家の楷書の特徴、書風を学ぶ。欧陽詢の楷書を臨書する。	第二回レポート 「九成宮醴泉銘」の臨書 「顔氏家廟碑」の臨書 締切日7/30
3		7月23日　　１限目 創作作品を学ぶ。	7月9日　1限目 顔真卿と楮遂良の楷書の理論を学ぶ。	第三回レポート 「蘭亭序」の臨書 「風信帖」の臨書 締切日7/30
4		7月23日　　2限目 創作作品を書く。	7月9日　2限目 顔真卿の楷書を臨書する。楮遂良の楷書を臨書する。	
5			7月16日　　１限目 王羲之の「蘭亭序」を臨書する。	
6			7月１6日　　２限目 空海の「風信帖」を臨書する。	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期　2ターム

教科	科目		担当者
芸術	書道Ⅰsb　2G	単位数：　1　単位	木村　光彦

指導目標　　書道の幅広き活動をとおして、書に関する見方、考え方をはたらかせ、質、能力を育成することを目標とする。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	書Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：　4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全　3　回	合格枚数　3枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月24日　1限目 オリエンテーション。 書写から書道へ。 書の古典の学び方。書体の変遷について学ぶ。	7月1日　　1限目 古典における唐の四大家の楷書を学ぶ。	第一回レポート 「書写から書道へ」 「唐の四大家」 7/30締め切り
2		6月24日　2限目 書写と書道の共通性と相違点、用具用材の使い方をりかいする。書の古典について学ぶ。	7月1日　　2限目 唐の四大家の楷書の特徴、書風を学ぶ。欧陽詢の楷書を臨書する。	第二回レポート 「九成宮醴泉銘」の臨書 「顔氏家廟碑」の臨書 7/30締め切り
3		7月29日　　1限目 創作作品を学ぶ。	7月8日　1限目 顔真卿と楮遂良の楷書の理論を学ぶ。	第三回レポート 「蘭亭序」の臨書 「風信帖」の臨書 7/30締め切り
4		7月29日　　2限目 創作作品を書く。	7月8日　2限目 顔真卿の楷書を臨書する。楮遂良の楷書を臨書する。	
5			7月22日　　1限目 王羲之の「蘭亭序」を臨書する。	
6			7月22日　　2限目 空海の「風信帖」を臨書する。	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

前期2ターム

教科	科目		担当者
芸術	芸術鑑賞Sa	単位数：　単位1	谷川　竜次

指導目標

芸術に親しみ、理解を深めるため、美術館に行き、文化財や美術作品の鑑賞の仕方を学ぶ

学数支援授業	あり	授業数：全1回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×5	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	スクーリング（学習内容）		レポート（締切期日）
1 学習支援 6/19		第1回スクーリング オリエンテーション 鑑賞方法と注意事項	受講上の心得と美術館での鑑賞上の注意、今回の展示内容までを説明する。	なし
2～6 スクーリング 6/26		第２回スクーリング 現地集合 美術館を楽しみながら学習 現地解散	美術館会場の空間の特性を理解し、会場における鑑賞者の気持ちや行動を考えた展示位置、作品の特性にあった照明の当て方も鑑賞を行う。また、会場における鑑賞者の気持ちや行動も観察する。	感想・気になった作品 作家についてピックアップ 3枚（翌日提出）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　前期２ターム

教科	科目		担当者
書道	ペン字演習　1G	単位数：　２単位	木村　光彦

指導目標　自ら書く喜びを知り、硬筆書写技能検定３級合格を目指して取り組む意欲を育成する。日常生活の様々な場面で、目的に応じたペン字表現があることを学ぶ。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：　4　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	硬筆書写技能検定合格のポイント　日本習字普及協会
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月19日　3限目 ・漢字の部首の名称 ・漢字(楷書)の筆順	6月26日　3限目 速書きで文書を書く。	第一回レポート 「技能検定第７問・第８問」 締切日7/25
2		6月19日　4限目 ・漢字を構成している部首の名称を学ぶ。 ・教育漢字と常用漢字の筆順を学ぶ。	6月26日　4限目 漢字を楷書、行書で書く。	第二回レポート 「技能検定第３問・第４問」 締切日7/25
3		7月17日　3限目 ・はがきの宛名書きを学ぶ。	7月3日　　3限目 正しい漢字を学ぶ	第三回レポート 「技能検定第5問・第６問」 締切日7/25
4		7月17日　4限目 ・掲示物を書く	7月3日　4限目 ・横書きの漢字仮名交じり文を、字の大きさや行間、全体の構成に注意して書く。	
5			7月10日　3限目 縦書きの漢字仮名交じり文を、字の大きさや行間、全体の構成に注意して書く。	
6			7月10日　4限目 草書を学ぶ	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　2024.6/21

教科	科目		担当者
工業	フォークリフト	単位数：　2　単位	藤井　敏

指導目標　フォークリフト技能講習修了証取得。
フォークリフトについての構造、安全、法律などの総合的な知識を習得するとともに、実習により運転技能を取得する。
キャタピラー教習所(株)近畿教習センター(茨木教習所)と共同で実施。

学数支援授業	あり	授業数：全４回	教科書・学習図書	フォークリフト 運転者教本テキスト
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　4時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/21(金) ガイダンス（学校）① (1) 修了証取得までの流れ (2) 受講申込書作成について	6/21(金) ガイダンス（学校）② (1)教習所で受講するにあたって (2)フォークリフトの安全性について のビデオ鑑賞	6/28(金)
2			6/28(金) (3) レポート作成について	6/28(金)
3			7/5(金)　学科講習（教習所） (1)フォークリフトの基礎知識 (2)走行装置の構造・機能 (3)走行装置の取り扱い (4)荷役装置の構造・機能 (5)荷役装置の取り扱い ※学科試験	
4			7/6(土)　学科講習（教習所） (1)フォークリフトの点検・整備 (2)安全運転の心得 (3)災害事例 (4)関係法令	
5			7/7(日)　実技講習（教習所） (1)各部の名称の確認 (2)乗降時の安全確認 (3)各レバーの説明 (4)リフトの上げ下げ・前身・後進の練習	
6			7/14(日)　実技講習（教習所） (1) コースを回る (2)フォークに1トン荷物をのせて上げ下げの練習 (3フォークに1トン荷物をのせて試験コースをまわる	
7			7/15(月)　実技講習（教習所） (1) フォークに1トンの荷物をのせて試験コースを練習 (2)本試験に備えて規定時間内での練習 ※実技試験 ※資格取得のため原則、全出席	

2024年度前期2ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
家庭	家庭基礎01	単位数：２単位	長嶋　香里

指導目標
(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	東京書籍 家庭基礎　自立・共生・創造
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験３０％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/25（火）1限 ■「家庭基礎」を学習するにあたって ■第１章　生涯を見通す ■第２章　人生をつくる	7/2（火）1限 ■第３章　子どもと共に育つ	第１回レポート　6/28
2		6/25（火）2限 ■第９章　経済生活を営む ■第１０章　持続可能な生活を営む	7/2（火）2限 ■第４章　超高齢社会を共に生きる ■第５章　共に生き、共に支える	第２回レポート　7/5
3		7/23（火）1限 総復習	7/9（火）1限 ■第８章　住生活をつくる	第３回レポート　7/12
4			7/9（火）2限 ■第７章　衣生活をつくる	第４回レポート　7/12
5			7/16（火）1限 ■第６章　食生活を通る	
6			7/16（火）2限 ■第６章　食生活を通る ■レポート支援	
			単位認定試験：（7/23（火）　2限） 試験範囲は学習支援授業1回～3回、レポート第1回～第4回、スクーリング第1回～第6回、その際のノート全て	

2024年度前期２ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	家庭基礎02	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標

(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	東京書籍 「家庭基礎 自立・共生・創造」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/21（金）3限 ■「家庭基礎」を学習するにあたって ■第１章　生涯を見通す	6/28（金）3限 ■第３章　子どもと共に育つ	第１回目レポート 6/25（火）
2		6/21（金）4限 ■第２章　人生をつくる	6/28（金）4限 ■第４章　超高齢社会を共に生きる ■第５章　共に生き、共に支える	第２回目レポート 7/2（火）
3		7/19（金）3限 ■総復習	7/5（金）3限 ■第６章　食生活を通る ■第７章　衣生活をつくる	第３回目レポート 7/9（火）
4			7/5（金）4限 ■第８章　住生活をつくる	第４回目レポート 7/16(火)
5			7/12（金）3限 ■第９章　経済生活を営む	
6			7/12（金）4限 ■第10章　持続可能な生活を営む ■第11章　これからの生活を創造する ■レポート支援	
			単位認定試験：7/19（金）4限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　　1～4回 スクーリング 1～6回	

2024年度前期２ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	フードデザイン01	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
(2)食生活の現状から食生活全般に関する課題を発見し、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)食生活の充実向上を目指して自ら学び、食生活の総合的なデザインと食育の推進に主体的かつ共同的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	教育図書「フードデザイン」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		6/25（火）3限 ■「フードデザイン」を学習するにあたって ■第１章　健康と食生活①	7/2（火）3限 ■第２章　栄養素と食品①	第１回目レポート 6/29（土）
2		6/25（火）4限 ■第１章　健康と食生活②	7/2（火）4限 ■第２章　栄養素と食品②	第２回目レポート 7/6（土）
3		7/23（火）3限 ■総復習	7/9（火）3限 ■第３章　食品の選択と取扱い	第３回目レポート 7/13（土）
4			7/9（火）4限 ■第４章　調理してみよう	第４回目レポート 7/20(土)
5			7/16（火）3限 ■第５章　各国料理とコーディネート	
6			7/16（火）4限 ■第６章　食育と食育推進活動 ■レポート支援	
			単位認定試験：7/23（火）4限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　　1～4回 スクーリング 1～6回	

2024年度前期２ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	フードデザイン02	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
(2)食生活の現状から食生活全般に関する課題を発見し、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)食生活の充実向上を目指して自ら学び、食生活の総合的なデザインと食育の推進に主体的かつ共同的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	教育図書「フードデザイン」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		6/19（水）1限 ■「フードデザイン」を学習するにあたって ■第１章　健康と食生活①	6/26（水）１限 ■第２章　栄養素と食品①	第１回目レポート 6/22（土）
2		6/19（水）2限 ■第１章　健康と食生活②	6/26（水）２限 ■第２章　栄養素と食品②	第２回目レポート 6/29（土）
3		7/17（水）1限 ■総復習	7/3（水）1限 ■第３章　食品の選択と取扱い	第３回目レポート 7/6（土）
4			7/3（水）２限 ■第４章　調理してみよう	第４回目レポート 7/13(土)
5			7/10（水）１限 ■第５章　各国料理とコーディネート	
6			7/10（水）２限 ■第６章　食育と食育推進活動 ■レポート支援	
			単位認定試験：7/17（水）2限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　　1～4回 スクーリング 1～6回	

2024年度前期２ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	フードデザイン03	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
(2)食生活の現状から食生活全般に関する課題を発見し、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)食生活の充実向上を目指して自ら学び、食生活の総合的なデザインと食育の推進に主体的かつ共同的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	教育図書「フードデザイン」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		6/24（月）3限 ■「フードデザイン」を学習するにあたって ■第１章　健康と食生活①	7/1（月）3限 ■第２章　栄養素と食品①	第１回目レポート 6/28（金）
2		6/24（月）4限 ■第１章　健康と食生活②	7/1（月）4限 ■第２章　栄養素と食品②	第２回目レポート 7/5（金）
3		7/29（月）3限 ■総復習	7/8（月）3限 ■第３章　食品の選択と取扱い	第３回目レポート 7/12（金）
4			7/8（月）4限 ■第４章　調理してみよう	第４回目レポート 7/26(金)
5			7/22（月）3限 ■第５章　各国料理とコーディネート	
6			7/22（月）4限 ■第６章　食育と食育推進活動 ■レポート支援	
			単位認定試験：7/29（月）4限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　1～4回 スクーリング 1～6回	

2024年度前期2ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
家庭	保育基礎０１	単位数：２単位	長嶋　香里

指導目標
(1)保育の意義や方法、子どもの発達や生活の特徴及び子どもの福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
(2)子どもを取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)子どもの健やかな発達を目指して自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	教育図書 保育基礎　ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全４回	合格枚数４枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 30％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/24(月）1限 ■「保育基礎」を学習するにあたって ■１章　保育の環境 ■２章　乳幼児の発育と環境 １，乳幼児の発育 ２，乳幼児の生理的特徴	7/1（月）1限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	第1回レポート6/28
2		6/24（月）2限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	7/1（月）2限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	第2回レポート7/5
3		7/29（月）1限 総復習	7/8（月）1限 ■１章　子どもの保育 ■４章　子どもの福祉 ■５章　子どもの文化	第3回レポート7/17
4			7/8（月）2限 ■１章　子どもの保育 ■４章　子どもの福祉 ■５章　子どもの文化	第4回レポート7/17
5			7/22（月）1限 ■３章　子どもの生活 １、子どもの食事 ２，子どもの衣服と寝具 ３，子どもの健康と安全	
6			7/22（月）2限 ■３章　子どもの生活 １、子どもの食事 ２，子どもの衣服と寝具 ３，子どもの健康と安全	
			単位認定試験：（7/29（月）2限） 試験範囲は学習支援授業1回～3回、 レポート第1回～第4回、 スクーリング第1回～第6回のノート	

2024年度前期２ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　目		担当者
家庭	家庭基礎14	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標

(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	東京書籍 「家庭基礎 自立・共生・創造」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/20（木）3限 ■「家庭基礎」を学習するにあたって ■第１章　生涯を見通す	6/27（木）3限 ■第３章　子どもと共に育つ	第１回目レポート 6/24（月）
2		6/20（木）4限 ■第２章　人生をつくる	6/27（木）4限 ■第４章　超高齢社会を共に生きる ■第５章　共に生き、共に支える	第２回目レポート 7/1（月）
3		7/18（木）3限 ■総復習	7/4（木）3限 ■第６章　食生活を通る ■第７章　衣生活をつくる	第３回目レポート 7/8（月）
4			7/4（木）4限 ■第８章　住生活をつくる	第４回目レポート 7/16(火)
5			7/11（木）3限 ■第９章　経済生活を営む	
6			7/11（木）4限 ■第10章　持続可能な生活を営む ■第11章　これからの生活を創造する ■レポート支援	
			単位認定試験：7/18（木）4限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　1～4回 スクーリング 1～6回	

2024年度前期2ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
家庭	家庭基礎15	単位数：２単位	長嶋　香里

指導目標

(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	東京書籍 家庭基礎　自立・共生・創造
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験３０％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/19（水）３限 ■「家庭基礎」を学習するにあたって ■第１章　生涯を見通す ■第２章　人生をつくる	6/26（水）3限 ■第３章　子どもと共に育つ	第１回レポート　6/28
2		6/19（水）４限 ■第９章　経済生活を営む ■第１０章　持続可能な生活を営む	6/26（水）４限 ■第４章　超高齢社会を共に生きる ■第５章　共に生き、共に支える	第２回レポート　7/5
3		7/17（水）３限 総復習	7/3（水）３限 ■第８章　住生活をつくる	第３回レポート　7/12
4			7/3（水）４限 ■第７章　衣生活をつくる	第４回レポート　7/12
5			7/10（水）3限 ■第６章　食生活を通る	
6			7/10（水）4限 ■第６章　食生活を通る ■レポート支援	
			単位認定試験：（7/17（水）　4限） 試験範囲は学習支援授業1回～3回、レポート第1回～第4回、スクーリング第1回～第6回、その際のノート全て	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
福祉	社会福祉基礎	単位数：　2　単位	立川　久美子

（1）多様化する時代のライフスタイルを理解するとともに社会福祉及び関連の制度が自らの生活と深く関わっていることを理解する。
（2）社会福祉に関する基礎的な知識を習得し現代社会における社会福祉の意義や役割を理解するとともに、人間としての尊厳の認識を深める。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	実教出版社会福祉基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合40 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		・「社会福祉基礎を学習するにあたって ・社会福祉基礎（概論） 6/21（金）1限	社会福祉基礎の基礎的理解① 6/28（金）1限	6/28(金)
2		・生活と福祉（概論） ・高齢者、障がい者福祉（概論）6/21（金）2限	社会福祉基礎の基礎的理解② 6/28（金）2限	6/28(金)
3		総復習7/19（金）1限	社会福祉の理念と意義 7/5（金）1限	7/5(金)
4			高齢者福祉と介護保険制度 7/5（金）2限	7/5（金）
5			障がい者福祉 7/12（金）1限	7/12（金）
6			人間関係とコミュニケーション 7/12（金）2限	7/12（金）
			単位認定試験：（7/19（金）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　前期2ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報Ⅰ　01G	単位数：　2　単位	川口　尚

指導目標

(1)情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や，情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響，情報に関する法律やマナーについて情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し，情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付ける。

(2)様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

(3)情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与しようとする態度を深める。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 情報Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①6/25（火）1限 情報とメディア	③7/2（火）1限 ・情報のデジタル表現	第1回レポート課題 7/1(月)23:59〆切
2		②6/25（火）2限 ・情報社会における法とセキュリティ ・情報技術が社会に及ぼす影響	④7/2（火）2限 ・コミュニケーション手段の発展と特徴 ・情報デザイン ・プレゼンテーション	第2回レポート課題 7/8(月)23:59〆切
3		⑨7/23（火）1限 ・総復習 ・テスト対策	⑤7/9（火）1限 ・コンピュータのしくみ	第３回レポート課題 7/15(月)23:59〆切
4			⑥7/9（火）2限 ・プログラミング ・モデル化とシミュレーション	第4回レポート課題 7/22(月)16：00〆切
5			⑦7/16（火）1限 ・ネットワークのしくみ	
6			⑧7/16（火）2限 ・データベース ・データの分析	レポート課題最終締切日 7/22(月)16：00〆切
			単位認定試験：（⑩7/23（火）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　前期2ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報Ⅰ　02G	単位数：　2　単位	片山　蓮

指導目標

(1)情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や，情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響，情報に関する法律やマナーについて情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し，情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付ける。

(2)様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

(3)情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与しようとする態度を深める。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 情報Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①6/19（水）3限 情報とメディア	③6/26（水）3限 ・情報のデジタル表現	第1回レポート課題 6/25(火)23:59〆切
2		②6/19（水）4限 ・情報社会における法とセキュリティ ・情報技術が社会に及ぼす影響	④6/26（水）4限 ・コミュニケーション手段の発展と特徴 ・情報デザイン ・プレゼンテーション	第2回レポート課題 7/2(火)23:59〆切
3		⑨7/17（水）3限 ・総復習 ・テスト対策	⑤7/3（水）3限 ・コンピュータのしくみ	第３回レポート課題 第４回レポート課題 7/9(火)23:59〆切
4			⑥7/3（水）4限 ・プログラミング ・モデル化とシミュレーション	
5			⑦7/10（水）3限 ・ネットワークのしくみ	
6			⑧7/10（水）4限 ・データベース ・データの分析	レポート課題最終締切日 7/16（火）16:00〆切
			単位認定試験：（⑩7/17（水）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　前期2ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報Ⅰ　03G	単位数：　2　単位	片山　蓮

指導目標

(1)情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や，情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響，情報に関する法律やマナーについて情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し，情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付ける。

(2)様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

(3)情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与しようとする態度を深める。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 情報Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①6/21（金）1限 情報とメディア	③6/28（金）1限 ・情報のデジタル表現	第1回レポート課題 6/27(木)23:59〆切
2		②6/21（金）2限 ・情報社会における法とセキュリティ ・情報技術が社会に及ぼす影響	④6/28（金）2限 ・コミュニケーション手段の発展と特徴 ・情報デザイン ・プレゼンテーション	第2回レポート課題 7/4(木)23:59〆切
3		⑨7/19（火）1限 ・総復習 ・テスト対策	⑤7/ 5（金）1限 ・コンピュータのしくみ	第３回レポート課題 第4回レポート課題 7/11(木)23:59〆切
4			⑥7/5（金）2限 ・プログラミング ・モデル化とシミュレーション	
5			⑦7/12（金）1限 ・ネットワークのしくみ	
6			⑧7/12（金）2限 ・データベース ・データの分析	レポート課題最終締切日 7/18（木）16:00〆切
			単位認定試験：（⑩7/19（金）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　前期２ターム向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報演習bエクセル01G	単位数：　2　単位	片山　蓮

指導目標
（1）情報の集計と分析について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
（2）情報産業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
（3）職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指して自ら学び，情報産業の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①6/25（火）3限 ・ガイダンス ・Excelとは Excelに初めて触れる人向け 基本操作,表計算ソフト （パソコンガイダンス）	③7/2（火）3限 ・Excelの基本操作 Excelに初めて触れる人向け オートフィル ワークシートの編集	第１回レポート課題 7/1（月）23:59〆切
2		②6/25（火）4限 ・Excelとは Excelに初めて触れる人向け 基本操作,表計算ソフト	④7/2（火）4限 ・Excelの基本操作 Excelに初めて触れる人向け オートフィル ワークシートの編集	第2回レポート課題 7/8（月）23:59〆切
3		⑨7/23（火）3限 ・総復習 ・試験対策	⑤7/9（火）3限 ・数式作成 四則演算 関数 表示形式の変更	第3回レポート課題 第4回レポート課題 7/15（月）23:59〆切
4			⑥7/9（火）4限 ・数式作成 四則演算 関数 表示形式の変更	最終締め切り **7/22（月）16:00〆切**
5			⑦7/16（火）3限 ・グラフ ・データベース	
6			⑧7/16（火）4限 ・グラフ ・データベース	
			単位認定試験：（7/23（火）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　前期２ターム向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報演習bエクセル02G	単位数：　2　単位	片山　蓮

指導目標
（1）情報の集計と分析について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
（2）情報産業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
（3）職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指して自ら学び，情報産業の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①6/20（木）1限 ・ガイダンス ・Excelとは Excelに初めて触れる人向け 基本操作,表計算ソフト （パソコンガイダンス）	③6/27（木）1限 ・Excelの基本操作 Excelに初めて触れる人向け オートフィル ワークシートの編集	第１回レポート課題 6/26（水）23:59〆切
2		②6/20（木）2限 ・Excelとは Excelに初めて触れる人向け 基本操作,表計算ソフト	④6/27（木）2限 ・Excelの基本操作 Excelに初めて触れる人向け オートフィル ワークシートの編集	第2回レポート課題 7/3（水）23:59〆切
3		⑨7/18（木）1限 ・総復習 ・試験対策	⑤7/4（木）1限 ・数式作成 四則演算 関数	第3回レポート課題 第4回レポート課題 7/10（水）23:59〆切
4			⑥7/4（木）2限 ・数式作成 四則演算 関数 表示形式の変更	最終締め切り **7/17（水）16:00〆切**
5			⑦7/11（木）1限 ・グラフ ・データベース	
6			⑧7/11（木）2限 ・グラフ ・データベース	
			単位認定試験：（7/18（木）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　前期２ターム向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報演習bエクセル03G	単位数：　2　単位	片山　蓮

指導目標
（1）情報の集計と分析について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
（2）情報産業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
（3）職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指して自ら学び，情報産業の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①6/24（月）1限 ・ガイダンス ・Excelとは Excelに初めて触れる人向け 基本操作,表計算ソフト （パソコンガイダンス）	③7/1（月）1限 ・Excelの基本操作 Excelに初めて触れる人向け オートフィル ワークシートの編集	第１回レポート課題 6/28（金）23:59〆切
2		②6/24（月）2限 ・Excelとは Excelに初めて触れる人向け 基本操作,表計算ソフト	④7/1（月）2限 ・Excelの基本操作 Excelに初めて触れる人向け オートフィル ワークシートの編集	第2回レポート課題 7/5（金）23:59〆切
3		⑨7/29（月）1限 ・総復習 ・試験対策	⑤7/8（月）1限 ・数式作成 四則演算 関数 表示形式の変更	第3回レポート課題 第4回レポート課題 7/12（金）23:59〆切
4			⑥7/8（月）2限 ・数式作成 四則演算 関数 表示形式の変更	最終締め切り **7/26（金）16:00〆切**
5			⑦7/22（月）1限 ・グラフ ・データベース	
6			⑧7/22（月）2限 ・グラフ ・データベース	
			単位認定試験：（7/29（月）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
商業	簿記	単位数：　2単位	堀川　健児

指導目標
(1) 簿記について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
(2) 取引の記録と財務諸表の作成の方法の妥当性と課題を見いだし，ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。
(3) 企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力の向上を目指して自ら学び，適正な取引の記録と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	実教出版 高校簿記
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 60%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		・簿記の意味・目的・役立ちなどを理解させ，学習の心構えを養う。 第１日　①限目(6/20) 3	・貸借対照表の概要を説明し，貸借対照表の作成法を習得させる。 ・取引によって資産・負債・資本の増減から，期首と期末の財政状態に変化が生じ，その差額が純損益であることを理解させる。 第２日　①限目(6/27) 3	レポート１ (6/27)
2		・簿記の歴史にふれ，これから学ぶ簿記の前提条件について理解させる。 ・資産・負債・資本のそれぞれの意味と種類を理解させる。 第１日　②限目(6/20) 4	・収益・費用のそれぞれの意味と種類を理解させる。 ・損益取引によって生じる収益総額と費用総額の差額が純損益であることを理解させる。 第２日　②限目(6/27) 4	レポート２ (6/27)
3		・第１編で学んだ簿記一巡の流れを復習させる。 第５日　①限目(7/18) 3	・損益計算書の概要を説明し，その作成法を習得させる。 ・簿記上の取引の意味を理解させる。　第３日　①限目(7/4) 3	レポート３ (７/4)
4			・仕訳の意味を知らせ，仕訳のしかたを十分理解させる。 ・各勘定口座への転記のしかたを十分理解させる。 第３日　②限目(7/4) 4	レポート４ (７/4)
5			・試算表の意味と種類を理解させる。 ・試算表と貸借平均の原理の関係について，教科書の図などを使って理解させる。 ・試算表の作成法を習得させる。 ・決算の必要性・重要性を記帳手続きの全体の中で理解させる。 第４日　①限目(7/11) 3	レポート５ (7/11)
6			・精算表の意味を理解させ，その作成法を習得させる。 ・帳簿決算の意味とその手続きを理解させ，決算を正確に行う方法を習得させる。 ・繰越試算表の意味を理解させ，その作成法を習得させる。 ・残高試算表から複式簿記のしくみを理解させる。 第４日　②限目(7/11) 4	レポート６ (7/11)
7			・単位認定試験を行う。　第５日　②限目(7/18) 4	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期２ターム　（国語）

教科	科目		担当者
教養	進学国語　現代文ｂ	単位数：　２　単位	平田匠・佐野安俊

指導目標

大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する。評論文の読解の仕方をマスターする。小説の3要素（場面・人物・出来事）を意識し、心情を正確に読み解きを行う事を目標とする。

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月20日(木)1時間目 ①ガイダンス・評論文①（現代文）	6月27日(木)1時間目 ③評論文２（現代文）	第１回 6月27日(木)
2		6月20日(木)2時間目 ②評論文１（現代文）	6月27日(木)2時間目 ④評論文２（現代文）	第２回 7月4日(木)
3			7月4日(木)1時間目 ⑤物語文（現代文）	第３回 7月11日(木)
4			7月4日(木)2時間目 ⑥物語文（現代文）	
5			7月11日(木)1時間目 ⑦評論文３（現代文）	
6			7月11日(木)2時間目 ⑧評論文３（現代文）	
7		7月18日(木)1時間目 ⑨まとめ（現代文）	7月18日(木)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期２ターム　（国語）

教科	科目		担当者
教養	進学国語　古文ｂ	単位数：　２　単位	青野ハル・佐野安俊

指導目標

大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する。文法知識の用言をマスターする。文章を読解できる方法を講義する。

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月21日(金)1時間目 ①ガイダンス・文法知識	6月28日(金)1時間目 ③文法知識・形容詞	第１回 6月28日(金)
2		6月21日(金)2時間目 ②文章読解「堤中納言物語」１	6月28日(金)2時間目 ④文章読解「堤中納言物語」２	第２回 7月5日(金)
3			7月5日(金)1時間目 ⑤文法知識・形容動詞	第３回 7月12日(金)
4			7月5日(金)2時間目 ⑥文章読解「源氏物語」１	
5			7月12日(金)1時間目 ⑦文法知識・形容動詞	
6			7月12日(金)2時間目 ⑧文章読解「源氏物語」２	
7		7月19日(金)1時間目 ⑨文法・形容詞、形容動詞のまとめ	7月19日(金)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期２ターム

教科	科目		担当者
教養	進学数学ｂ	単位数：　２　単位	高嶋伸介・佐野安俊

指導目標
大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する
前期２タームのスクーリングは、場合の数、確率、図形の性質、数学と人間の活動を学習して、共通テストや私立大学の問題の読み方、解き方を少しでもマスターできる事を目標とする。

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月19日(水)1時間目 ①ガイダンス	6月26日(水)1時間目 ③確率	第１回 6月26日(水)
2		6月19日(水)2時間目 ②場合の数	6月26日(水)2時間目 ④確率	第２回 7月3日(水)
3			7月3日(水)1時間目 ⑤図形の性質	第３回 7月10日(水)
4			7月3日(水)2時間目 ⑥図形と性質	
5			7月10日(水)1時間目 ⑦数学と人間の活動	
6			7月10日(水)2時間目 ⑧数学と人間の活動	
7		7月17日(水)1時間目 ⑨まとめ	7月17日(水)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期２ターム

教科	科目		担当者
教養	進学英語ｂ	単位数：　2　単位	山崎繁・佐野安俊

指導目標
大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する。
前期２タームでは、不定詞、動名詞をしっかり定着できる事を目標とする。

学習支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月25日(火)1時間目 ①ガイダンス	7月2日(火)１時間目 ③不定詞（発展）	第１回 7月2日(火)
2		6月25日(火)2時間目 ②不定詞（基本）	7月2日(火)２時間目 ④不定詞（発展）	第2回 7月9日(火)
3			7月9日(火)1時間目 ⑤動名詞（基本）	第3回 7月16日(火)
4			7月9日(火)2時間目 ⑥動名詞（基本）	
5			7月16日(火)1時間目 ⑦不定詞と動名詞のまとめ	
6			7月16日(火)2時間目 ⑧不定詞と動名詞のまとめ	
7		7月23日(火)1時間目 ⑨まとめ	7月23日(火)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
キャリア	ロボット演習初級b	単位数：　2単位	新川哲也、小笠原　理雄

指導目標
・センサーやモーター、プログラミングなどを学びながら、未来の社会（スマートシティー）について必要な考え方を学ぶ。
・プログラミング的思考能力を身に付ける。
・人間とロボットが共生する社会について、考察を深める。
【実習費用（ワークシート料）：500円】

1×8

学数支援授業	なし		教科書・学習図書	
スクーリング	2単位時間×4	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 30%以上	評定	認定

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			7/2（火）1限 【スマートシティーとは何だろう】 ・スマートシティーについて内容を理解する。 ・プログラミングの基礎を学ぶ。	
2			7/2（火）2限 【ロボットを動かそう①】 ・時間やカラーセンサーについて、プログラミングの基礎を学ぶ。	1回 7/8(月)
3			7/9(火)　1限 【ロボットを動かそう②】 ・ループ、ジャイロセンサーについて学ぶ。 ・条件ループプログラミングを学ぶ。	
4			7/9(火)　2限 【平行リンク】 ・「平行リンク構造」について学び、ブロックを移動させるミニ競技を行う。	2回 7/12(金)
5			7/16(火)1限 【協議練習①】 ・ブロック運び競技の練習を行い、ロボット改良の留意点を理解する。	
6			7/16(火)2限 【協議練習②】 ・ブロック運搬競技に向けて、ロボットの構造やプログラミングについて理解を深める。 ・ブロック運びの練習を通して、プログラミングの流れを整理する。	3回 7/22(月)
7			7/23(火)1限 【ブロック運搬競技】 ・ブロック運搬ロボットを組み立て、動作確認を行い、プログラミングの最終確認を行う。	
8			7/23(火)2限 【ブロック運搬競技（最終）】 ・最終のブロック運搬競技を行い、プログラミング全体の理解度を確認する。	4回 7/29(月)
			レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第8回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
キャリア	ドローン演習	単位数：2単位	浅田・柳山

指導目標

・ドローンを飛行させる上での航空法等法的ルールを学ぶと共に、ドローンの遠隔操作技術の修得を目指す。
・ドローンの将来の可能性を考察することで、社会的・職業的自立の道を模倣する。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	自作教材
レポート	全４回	合格枚数~~8~~4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/25（火）1限 ■ドローンの基礎的知識	7/9（火）1限 ■ドローンの実際と機能・目的の理解	第1回、第2回 7/12（金）
2		6/25（火）2限 ■ドローン操縦の基礎的知識①	7/9（火）2限 ■ドローン操縦の基礎的理解②	第3回、第4回 7/19（金）
3		7/16（火）1限 ■ドローン操縦の応用	7/23（火）1限 ■総復習	
4		7/16（火）2限 ■ドローン実習	7/23（火）2限 ■単位認定試験	
5			単位認定試験（7/23（火）2限）： 試験範囲は学習支援授業1回～4回、レポート第1回～第4回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
~~[illegible]~~ キャリア	調理・製菓実習	単位数：　２単位	堀川　健児

指導目標

（1）調理師を養成する施設で、基本的な製菓・西洋料理について学習し、家庭でも応用可能な技術を学ぶ。

（2）実習をとおして、栄養と食生活について考えるとともに製菓・西洋料理についての調理法を学ぶ。

学数支援授業	なし		教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×~~[illegible]~~ 10	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	~~あり~~ なし		副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			基本的な食材の栄養的特徴やについて学ぶ。 また、歴史をとおして料理について考察する。 6/22（土）1,2限目	第１，2回目 （7/13〆切）
2			製菓（実習） フィナンシェ・ランドグシャー 7/6（土）1～４限目	第３，４回目 （7/13〆切）
3			西洋料理（実習） 手作りバター・ミートグラタン・シュガーラスク 7/13（土）1～4限目	第５，６回目 （7/13〆切）
4				
5				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
キャリア	就職支援Sa	単位数：　1単位	田中　彰一

指導目標

〇職業の1つである「物流に関する授業」の講座を行う。トラック協会や物流の現場で働いている方々から、生の声や生の仕事について、講話やDVD視聴、職場体験などで物流業界の理解度を深堀する講座である。トラック業界の働き方は以前とは変化しているので、生徒たちの思い込みを払拭させる講座でもあり、そして他の職業も表面だけの認識である生徒には、本当の仕事内容をしっかり深堀りし、理解させる講座である。

学数支援授業	あり	授業数：全2 回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：　2時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	なし
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし	なし	評定	なし

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		【ガイダンス】【説明】 （6月26日） 〇大阪府トラック協会より、エッセンシャルワーカーとして社会に貢献しているトラックの仕事について	【説明】（7月3日） 京都産業株式会社職場体験 〇KYT動画鑑賞 〇トラック車両体験	7月3日〆切
2		【説明】（6月26日） 〇堀内運送株式会社より、トラックドライバーの日常ややりがいについて	【説明】（7月3日） 京都産業貨物株式会社職場見学 〇職場見学 〇カフェテリア見学	7月10日〆切
3				
4				
5				
6				
7				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
キャリア	動画編集講座	単位数：　２単位	堀川健児

指導目標
・動画の撮影及び編集について学び、自己表現の方法やSNS等の活用に結び付ける。
・動画の撮影技法、編集技法について理解を深める。
・動画作品に関わる法律について学ぶ。

学数支援授業	なし		教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×8	合格時間数：４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	認定

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			6/25（火）３限 ＊動画編集概要	第1回 7/8(月)
2			6/25（火）４限 ＊動画編集の作業工程	
3			7/9（火）３限 ＊撮影技法について ＊編集技法について	第２回 7/15(月)
4			7/9（火）４限 ＊制作の途中経過講評	
5			7/16(火）３限 ＊著作物に関わる法律	第３回 7/22(月)
6			7/16(火）４限 ＊制作の途中経過講評	
7			7/23（火）３限 ・学習内容確認試験	第４回 7/29(月)
8			7/23（火）４限 ・制作動画の発表と講評	
			レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第8回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
キャリア	e-スポーツ基礎講座	単位数：　2単位	東　二郎　　小笠原　理雄

指導目標
・ｅスポーツの歴史や成り立ち、現在の競技シーンを学んでいく過程で、プロゲーマーの活動内容やマネタイズ方法を学ぶ。
・どのような職業であるかを理解する。実際に自身が体験しプロゲーマーという新しい職業について理解する。
・チームでの競技が多いことからチーム内のコミュニケーションについても実践的に学ぶ。

【実施場所：向陽台高等学校・ｅスポーツ施設エキチカ（またはEVOLVE）　実費費用：2,000円】

学数支援授業	なし		教科書・学習図書	
スクーリング	1単位時間×8	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 30%以上	評定	認定

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			6/19（水）　1限 ｅスポーツの市場の拡大と実際の競技シーンについて学ぶ。 プロゲーマーという職業について定義から学ぶと同時に実際の活動を見ていく。 プレイヤーとしての活動や配信などを学ぶ。	1回・2回 6/25（火）
2			6/19（水）　2限 ｅスポーツの市場の拡大と実際の競技シーンについて学ぶ。 プロゲーマーという職業について定義から学ぶと同時に実際の活動を見ていく。 プレイヤーとしての活動や配信などを学ぶ。	
3			6/26(水) 1限 グループに分かれ、コミュニケーションについて学ぶ。 実際にｅスポーツについて体験する。	3回 7/2(火)
4			6/26(水) 2限 グループに分かれ、コミュニケーションについて学ぶ。 実際にｅスポーツについて体験する。	
5			7/3（水）1限 ｅスポーツ施設を使い模擬的なチーム対抗の大会を行う。 大会前にチーム内で戦略会議をし大会に望む。 大会終了後に大会について振り返る。	4回 7/9(水)
6			7/3（水）2限 ｅスポーツ施設を使い模擬的なチーム対抗の大会を行う。 大会前にチーム内で戦略会議をし大会に望む。 大会終了後に大会について振り返る。	
7			7/3（水）3限 ｅスポーツ施設を使い模擬的なチーム対抗の大会を行う。 大会前にチーム内で戦略会議をし大会に望む。 大会終了後に大会について振り返る。	
8			7/3（水）4限 ｅスポーツ施設を使い模擬的なチーム対抗の大会を行う。 大会前にチーム内で戦略会議をし大会に望む。 大会終了後に大会について振り返る。	
			レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第8回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
美容	エステ・メイク実習	単位数：　２単位	丸山梨紗子・堀川健児・川畑馨子

指導目標
キレイのコツを知って、自分のキレイを発見しよう。
メディカルエステ専門学校へ実習に行き、メイクやエステの基礎を学ぶ。

学習支援授業	あり	授業数：全2時間	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：6時間		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　6　枚	合格回数　6　枚		
単位認定試験	なし		評定	なし

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月22日（土）１限 【肌の基礎知識】 実習を行うための予備知識	7月13日（土）1限 【エステ講義】 ・アロマテラピーって何だろう	6月22日（土）
2		6月22日（土）２限 【肌の基礎知識】 ターンオーバーとは何かを知る	7月13日（土）2限 【エステ実習】 アロマトリートメントとマッサージ①	7月13日（土）
3			7月13日（土）3限 【エステ実習】 アロマトリートメントとマッサージ②	
4			7月20日（土）1限 【メイク講義】 初めてのメイク講座～ベースメイク～	7月20日（土）
5			7月20日（土）2限 【メイク実習】 メイクアップ実習～セルフメイク～１	
6			7月20日（土）3限 【メイク実習】 メイクアップ実習～セルフメイク～２	7月23日（火）
			評価は出席（全回）、受講態度、レポート内容による	

2024 年度　前期2ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
美容	アロマテラピー	単位数：1 単位	藤原　陽子

指導目標

アロマテラピーは、植物の香りを使い、心身と整えていく自然療法で、本スクーリングでは安全性を高め、より快適な香りの役割について学ぶ。また、アロマテラピーの心理的な効果を利用した香りづかいを実践していくための心理的な効果やイメージについても学ぶ。
生活の「衣食住」に大変深く関わっている香りを理解し、活かしていくことで「心」を豊かにし、生活の質を高めていくこと。さらには、社会福祉にも役立てる。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	プリント
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数：1 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 4 回	合格回数 1 回		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合50%	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			7月9日（火） 3限 ＜インテリアデザインと色彩 インテリアスタイルと色彩＞ ・利用者や利用目的に応じて一般住宅のインテリアの色彩について学ぶ。 ・主な室内様式について形や素材、色について学ぶ。	No.1
2			7月9日（火） 4限 ＜インテリアと照明　　色彩心理＞ ・実用性と演出性を兼ね備えた照明について、それぞれの住空間における効果について学ぶ。 ・色の感情効果やイメージ、潜在力について学ぶ。	No.2
3			7月9日（火） 5限 ＜部屋を大きく見せる工夫 インテリアカラープランニング＞ ・部屋の使用目的や利用者を設定してインテリアイメージの決め色彩や素材を計画する。	No.3
4			7月9日（火） 6限 ＜総まとめ＞ インテリアカラープランニング	No.4

2024 年度　前期2ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
美容	ネイル技能	単位数：2 単位	森尾　朋代・呉　なおみ・住田　靖弘

指導目標

ネイル道具の正しい使い方を身に付け、オリジナルチップやアート制作の基本技術を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全 2 回	教科書・学習図書	教育図書 フードデザイン cooking&arrangement
スクーリング	1 単位時間 × 8	合格時間数： 4 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 4 回	合格回数 4 回		
単位認定試験	なし	単位認定試験	評定	認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月29日（土） 1限 ネイルの基礎知識① ネイル理論、爪の構造について学習する。	7月6日（土） 1限 ネイルの基礎知識② ネイルケア、ネイル理論の学習をする。	No.1
2		6月29日（土） 2限 ネイルの基礎知識① ネイル理論、爪の構造について学習する。	7月6日（土） 2限 ネイルの基礎知識② ネイルケア、ネイル理論の学習をする。	No.2
3			7月6日（土） 3限 ネイルの基礎知識② ネイルケア、ネイル理論の学習をする。	No.3
4			7月13日（土） 1限 ネイルの基礎知識③ ペイント、スポンジ、ストーン、カラーアートを用いてケアカラー、アートを実際に作成してみる。	No.4
5			7月13日（土） 2限 ネイルの基礎知識③ ペイント、スポンジ、ストーン、カラーアートを用いてケアカラー、アートを実際に作成してみる。	
6			7月13日（土） 3限 ネイルの基礎知識③ ペイント、スポンジ、ストーン、カラーアートを用いてケアカラー、アートを実際に作成してみる。	

2024 年度　前期2タームターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
美容	理美容技能	単位数：2 単位	小川　忠和・八鍬　大地

指導目標

カラーの原理、種類、色の違いによる見え方、印象を知る。理美容の楽しさを理解しよう。

学習支援授業	あり	授業数：全 2 回	教科書・学習図書	
スクーリング	1 単位時間 × 12	合格時間数： 8 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 4 回	合格回数 4 回		
単位認定試験	なし	単位認定試験	評定	認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月21日（金） 3限 ヘアーカラー概論 テキスト、パワーポイントを使い、ヘアカラーの知識や歴史　カラーによる印象の違いについて	6月28日（金） 1限 ウィッグを使用し、カラー剤を塗布	No.1
2		6月21日（金） 4限 ヘアーカラー概論 テキスト、パワーポイントを使い、ヘアカラーの知識や歴史　カラーによる印象の違いについて	6月28日（金） 2限 ウィッグを使用し、カラー剤を塗布	No.2
3			6月28日（金） 3限 ウィッグを使用し、カラー剤を塗布	No.3
4			6月28日（金） 4限 ウィッグを使用し、カラー剤を塗布	No.4
5			6月28日（金） 5限 ウィッグを使用し、カラー剤を塗布	
6			6月28日（金） 6限 ウィッグを使用し、カラー剤を塗布	
7			7月5日（金） 1限 編み込みの種類を実際に体験 カット・ワンレングススタイルをウィッグを使用し、体験	
8			7月5日（金） 2限 編み込みの種類を実際に体験 カット・ワンレングススタイルをウィッグを使用し、体験	
9			7月5日（金） 3限 編み込みの種類を実際に体験 カット・ワンレングススタイルをウィッグを使用し、体験	
10			7月5日（金） 4限 編み込みの種類を実際に体験 カット・ワンレングススタイルをウィッグを使用し、体験	
11			7月5日（金） 5限 編み込みの種類を実際に体験 カット・ワンレングススタイルをウィッグを使用し、体験	

2024 年度　前期2タ－ム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
美容	トリマー技能	単位数：2 単位	木村　浩一郎 / 浅田　清

指導目標

家庭で出来るグルーミング（家庭内で人も犬も衛生的に又、快適に過ごす為のケア）を学ぶ。

学習支援授業	あり	授業数：全 1 回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1 単位時間 × 6	合格時間数： 6 時間以上		
ディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 4 回	合格回数 4 回		
単位認定試験	なし	単位認定試験	評定	認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月26日（水） 4限 ■トリマーとは 動物に関わる仕事の内容、資格、就職状況について	7月3日（水） 2限 ■実習 ①犬の取扱い方、体調チェックの方法（トリミング可能かどうかの判断） ②爪切り、耳掃除、ブラッシング方法、シャンプー、ドライングの方法など	No.1
2			7月3日（水） 3限 ■実習 ①犬の取扱い方、体調チェックの方法（トリミング可能かどうかの判断） ②爪切り、耳掃除、ブラッシング方法、シャンプー、ドライングの方法など	No.2
3			7月3日（水） 4限 ■実習 ①犬の取扱い方、体調チェックの方法（トリミング可能かどうかの判断） ②爪切り、耳掃除、ブラッシング方法、シャンプー、ドライングの方法など	No.3
4			7月10日（水） 2限 ■実習 ①前回の復習 ②リボンつけ、訓練実習の見学	No.4
5			7月10日（水） 3限 ■実習 ①前回の復習 ②リボンつけ、訓練実習の見学	
6			7月10日（水） 4限 ■実習 ①前回の復習 ②リボンつけ、訓練実習の見学	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前期２ターム

教科	科目		担当者
生命科学	スポーツ医学	単位数：　2　単位	京本永寿・佐野安俊

指導目標
身体の痛みのメカニズムを理解し、健康を維持する為に必要なスポーツ医学の基礎知識を学習する。
また、「スポーツ活法」を中心とした技術と最低限自分でできるセルフケアの知識を学び、自分の健康を守れるようになる。

学数支援授業	あり	授業数：全１回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×５	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月26日(水)３時間目 ①ガイダンス	6月26日(水)４時間目 〔身体の仕組み〕 ②身体の痛みのメカニズムについて	第１回 7月3日(水)
2			7月3日(水)２時間目〔スポーツと施術の関わり〕 ③スポーツパフォーマンス向上に関する座学	第２回 7月10日(水)
3			7月3日(水)３時間目〔スポーツと施術の関わり〕 ④スポーツ選手へのケアの方法のデモンストレーション	
4			7月10日(水)２時間目 〔活法技術の実践〕 ⑤簡単にできるセルフケアの方法	第３回 7月10日(水)
5			7月10日(水)３時間目 〔活法技術の実践〕 ⑥まとめ	

システムには
レポート4回
提出に
なっている。
No.1～No.4
が
レポート3回
でOK。
7/9
佐野先生に
確認済

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
生命科学	からだの仕組みを知ろう	単位数：　２単位	山口　登・真田 浩二

指導目標

からだの仕組みに興味・関心を持ち、将来医療従事者を目指すための知識を養うことを目標とする。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　４　回	合格枚数　４　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	単位認定のみ

1	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/26 細胞が分裂しヒトが完成するまでの説明／身体の成長の仕組み	7/3 エネルギーの獲得と消費(利用）／細胞の構造と役割	7/3 第１回
2		6/26 血液の組成と役割／心臓と肺の構造、機能を解説	7/3 消化器の構造と機能	第２回
3		7/17 血液の濾過の仕組み	7/24 ホルモンの役割	7/17 第３回
4		7/17 神経の構造と脳 交感神経、副交感神経の役割	7/24 復習・まとめ（筆記テスト）	7/24 第４回
5		8/5 骨と筋肉の役割　歯の役割　口の方向用語 （外部施設での実習）		

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
アート	ネットワーク実習	単位数：　２単位	後藤将治･山口登

指導目標

ホームページを作成するためのマークアップ言語であるHTMLの記述方法およびスタイルシートの役割を理解し、オリジナルホームページを作成する。

学修支援授業	あり	授業数：全２回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	『はじめての無料でできるホームページ作成』秀和システム
レポート	全　６　回	合格枚数　４　枚		
単位認定試験	なし		評定	単位認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/22 1限 情報通信ネットワークの用語とその内容の理解	6/29　1限 HTML言語の基本的なタグに関する理解	6/29 第１回 データ通信に係る 基礎的な用語と内容①
2		6/22 2限 情報通信ネットワークの用語とその内容の理解	6/29 2限 適切な情報収集及び情報発信についての理解	6/29 第２回 データ通信に係る 基礎的な用語と内容②
3			6/29　3限 ・ホームページは、HTMLと呼ばれるルールに則って記述していくことで具体的なページが形作られることを理解し、htmlファイルの作成、編集、保存の手順を学ぶ。	6/29 第３回 実習課題①
4			7/20　1限 ・実習形式での操作を通して、HTMLの基本的なタグについての理解を深めるとともに、文字、画像の表示方法やリンクの仕組みについて学習する。さらに、ホームページをよりよくデザインするためのスタイルシートの役割についても学んでいく。	7/20 第4回 実習課題②
5			7/20　2限 ・自分の興味関心に沿ったテーマでオリジナルのホームページを作成する。その際インターネットの閲覧を可とし、膨大な情報の中から、必要なものを精選・収集する能力を身につける。	7/20 第5回 実習課題③
6			7/20　3限 ・提供するコンテンツの内容、ページのレイアウトやデザイン、リンクの構成の仕方などを工夫する中で、情報受信者にとって分かり易い「情報発信の方法」について考える。	7/20 第6回 実習課題④

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S1進路学習基本	単位数：　1単位	（1G)=大澤　規之

指導目標

進路について、進学編と就職編の基本的な動き、流れの話を聞き各自の進路について考えることを目標とする。また、寸劇鑑賞では、「フリーターと正社員の違い」「進路を考えるきっかけについて」をテーマに進路情報を提供していく。
70Gは、前期２タームのみの開講となる。

学数支援授業	なし	授業数：なし	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	ー

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			①進路について ②進学の種類～大学・短大・専門学校～ ③入試日程 ④入試の内容 ⑤入試の注意点 ⑥就職とは ⑦求人票の見方 ⑧職種について 前期1ターム：4月18日(木)1,2限 前期2ターム：6月24日(月)3.4限	
2				レポート第1回 前期1ターム：4月25日(木)1,2限 前期2ターム：7月1日(月)3.4限
3			観劇 「フリーターと正社員の違い」 「進路を考えるきっかけ」 前期1ターム：4月25日(木)1.2限 前期2ターム：7月1日(月)3.4限	
4				レポート第2回 前期1ターム：5月9日(木)1.2限 前期2ターム：7月8日(月)3.4限
5				
6				
			評価はレポートと学習成果 レポート第1回・第2回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　前12

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間s（2）いじめ考	単位数：　1　単位	坂本　英樹

指導目標
（1）「いじめ」の具体的な事例を通して、いじめを許さない豊かな人間関係を考える。
（2）被害者心理、加害者心理とそのメカニズムを学ぶことを通して、いじめを加害の問題として考察する。

学数支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：　2時間以上		
メディア視聴			副教材	プリント教材
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	認定のみ

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/24（月）3限 ・定義と言葉の意味からの考察 ・いじめ防止対策推進法	7/1（月）3限 ・中井久夫「いじめの政治学」 ①　孤立化　②　無力化	レポートNo.1.2 （7/1）
2		6/24（月）4限 ・いじめを支える土壌 ノリという「同調圧力」について	7/1（月）3限 4 ・中井久夫「いじめの政治学」 ③　透明化 ・いじめを考えることの意味について	レポートNo.3.4 （7/8）
3				
4				
5				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S6大学見学アド	単位数：　1単位	大澤　規之

指導目標

進学を考えている生徒に、さらに実際の大学を見学することによって大学の雰囲気や講義の一部を受けることにより、大学をより知ること、また学部や学科を研究することを目標として探究学習に結びつける。

学数支援授業	なし	なし	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×５	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　２　回	合格枚数　２　枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	ー

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			関西学院大学上ヶ原キャンパスにて実施 ①関西学院大学について ②関西学院大学の学部・学科紹介 ③キャンパス見学 6/17(月)Ⅰ～Ⅳ4限	
2				
3				
4				
5			見学会の振り返り（探究活動） 大学研究など ６/25(火)Ⅴ限	レポート第１／2回 7/2(火)
6				
			評価はレポートと学習成果 レポート第1回・第2回 スクーリング第1回～第5回	

2024年度 通信教育指導計画 向陽台高等学校

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S7進路学習進学	単位数： 1単位	髙木雅文

指導目標

進学について具体的にその流れや心構えを学び、進学スケジュールを意識し、自分で行動できるようになったり、自己分析をすることで志望理由や自己PRをできるように考えさせていく。

学数支援授業	なし		教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 2 回	合格枚数 2 枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	ー

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			①受講に関するガイダンス ②進学の種類～大学・短大・専門学校 ③入試日程 ④入試の内容 ⑤入試の注意点 ⑥偏差値とは ⑦大学のレベル ⑧学校選択方法 前期2ターム：6/27（木）3.4限	
2				レポート第1回 前期2ターム：7/4（木）
3			①自分の個性・適性について ②職業と専門学校の関係は ③興味・関心と学問分野の関係は ④私に合った学問分野を見つける 前期2ターム：7/4（木）3.4限	
4				レポート第2回 前期2ターム：7/11（木）
5				
6				
			評価はレポートと学習成果 レポート第1回・第2回 スクーリング第1回～第4回	

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S9 ～はじめての選挙～	単位数：1単位	岸　大資

指導目標

(1)選挙年齢の引き下げに伴う有権者としての自覚を持たせ，日本の政治や選挙に関する課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

(2)近現代の政党や政治体制の変化に関わる諸事象について，他国と比較しつつ、選挙制度を理解するとともに，諸資料から選挙に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	総務省 わたしたちが拓く日本の未来
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全３回	合格枚数2枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	単位認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6/21（金）３限 ■政党とは ■選挙の種類	6/28（金）３限 模擬選挙	第１・２回 6/28（金）
2		6/21（金）4限 ■海外の選挙制度 ■選挙権年齢引き下げの意義	6/28（金）４限 日本の選挙制度の課題	第３回 7/5（金）

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S9 ～はじめての選挙～	単位数：1単位	岸　大資

指導目標

(1)選挙年齢の引き下げに伴う有権者としての自覚を持たせ，日本の政治や選挙に関する課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

(2)近現代の政党や政治体制の変化に関わる諸事象について，他国と比較しつつ、選挙制度を理解するとともに，諸資料から選挙に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	総務省 わたしたちが拓く日本の未来
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全３回	合格枚数2枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	単位認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		7/5（金）３限 ■政党とは ■選挙の種類	7/12（金）３限 模擬選挙	第１・２回 7/12（金）
2		7/5（金）4限 ■海外の選挙制度 ■選挙権年齢引き下げの意義	7/12（金）４限 日本の選挙制度の課題	第３回 7/19（金）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S1ｔ	単位数：　1単位	河合　良祐

指導目標

進路について、進学編と就職編の基本的な動き、流れの話を聞き各自の進路について考えることを目標とする。また、寸劇鑑賞では、「フリーターと正社員の違い」「進路を考えるきっかけについて」をテーマに進路情報を提供していく。
70Gは、前期２タームのみの開講となる。

学数支援授業	なし	授業数：なし	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　２　回	合格枚数　２　枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	―

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			①進路について ②進学の種類～大学・短大・専門学校～ ③入試日程 ④入試の内容 ⑤入試の注意点 ⑥就職とは ⑦求人票の見方 ⑧職種について	
2				レポート第1回 7月1日(月)3.4限
3			観劇 「フリーターと正社員の違い」 「進路を考えるきっかけ」	
4				7月8日(月)3.4限
5				
6				
			評価はレポートと学習成果 レポート第1回・第2回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S(3)t	単位数：　1単位	友次　康至

指導目標

嵐山の地理歴史について理解をふかめるために、班で訪問場所を決定する。また、実際の行動を通じてあらかじめ計画することの重要性を知る。

学数支援授業	なし	なし	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	ー

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			6月13日(金) 1限 ①班を編成する。 ②班長、副班長を決める。 ③嵐山の地図を活用し各班で訪問する場所を決める。 ④各班で決定した訪問場所について各自で調べまとめる。	レポート第１回 6月20日（金）
2				レポート第2回 6月27日（金）
3			6月14日(金) 1～6限 各自で予定に従って行動する。	
4				
5				
6				
			評価はレポートと学習成果 レポート第1回・第2回 スクーリング第1回～第7回	

2024 年度　前期2ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S（11）＜インテリアカラー＞	単位数：1 単位	藤原　陽子

指導目標

生活の「衣・食・住」に大変深く関わっている色を理解し、活かしていくことで「心」を豊かにし、生活の質を高めていくこと。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	なし
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数：4 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 4 回	合格回数 4 回		
単位認定試験	なし	単位認定試験	評定	認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			7月2日（火）3限 ＜インテリアデザインと色彩 インテリアスタイルと色彩＞ ・利用者や利用目的に応じて一般住宅のインテリアの色彩について学ぶ。 ・主な室内様式について形や素材、色について学ぶ。	No.1
2			7月2日（火）4限 ＜インテリアと照明　　色彩心理＞ ・実用性と演出性を兼ね備えた照明について、それぞれの住空間における効果について学ぶ。 ・色の感情効果やイメージ、潜在力について学ぶ。	No.2
3			7月2日（火）5限 ＜部屋を大きく見せる工夫 インテリアカラープランニング＞ ・部屋の使用目的や利用者を設定してインテリアイメージの決め色彩や素材を計画する。	No.3
4			7月2日（火）6限 ＜総まとめ＞ インテリアカラープランニング	No.4

2024 年度　前期2ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S（24）（カラーユニバーサルデザイン）	単位数：1 単位	乾　宏子

指導目標

色の見え方は、同じように見えていても人それぞれ違う。色弱と呼ばれる人たちもその延長線上にあって、決して正常・異常で分けられるものではない。また、色の見え方が弱くても、物の輪郭や表面テクスチャーなどが一般の人より優れているという研究報告もみられる。つまり、色覚とは多様であり、互いの色覚は尊重されるべきである。カラーユニーバーサルデザインは、すべての人が分かりやすい色を、製品や施設・建築物、環境、サービス、情報に使うことによって、より多くの人が安全で快適に過ごせることを目的としている。この考えはSDGsの目標とも一致しており、時代のニーズに応えるものである。

学習支援授業	あり	授業数：全 2 回	教科書・学習図書	
スクーリング	1 単位時間 × 2	合格時間数： 2 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 4 回	合格回数 4 回		
単位認定試験	なし	単位認定試験	評定	認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		6月25日（火） 3限 色の三属性・トーンについて 色が見えるメカニズム	7月2日（火） 3限 色の感じ方を疑似体験して理解する	7月2日 No.1
2		6月25日（火） 4限 色覚の仕組みについて 色覚型とその呼称	7月2日（火） 4限 全ての人に分かりやすい色使いを考える ワークシートによる実習	7月2日 No.2
3				7月2日 No.3
4				7月2日 No.4

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	言語文化a	単位数：　２単位	喜多志津子（1G）小寺理恵（2G・3G）一ノ瀬晃子（4G）

指導目標
学習単元：古典・古典を解説した文章・近代以降の文学的な文章
（１）上代から近現代に受け継がれてきた我が国の言語文化への理解を深める。
（２）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。
（３）深く共感したり、静かに想像したりする力を伸ばす。　　（４）言葉が持つ価値への認識を深める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新編　言語文化
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：２時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 新編　言語文化　準拠ワーク 第一学習社 カラー版新国語便覧2024
レポート	全　６　回	合格枚数　６　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 ％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		1G:9/10(火)3限 2G:9/11(水)1限 3G:9/12(木)1限 4G:9/9(月)1限 近現代編　地域の「ことば」小説「とんかつ」三浦哲郎　①小説の読み方を学ぶ。②文章から登場人物の感情を読み取る。Ⅲ短編の名手三浦哲郎について　④日本語を彩る地域のことば	1G:9/17(火)3限 2G:9/18(木)1限 3G:9/19(木)1限 4G:9/30(月)1限 ①知識：技能：漢字の書き取り・語句の意味　②思考・判断・表現：「とんかつ」が持つ意味を考える。　③主体的に学習に取り組む態度：自分にとっての思い出の食べ物について文章を書く。	
2		1G:9/10(火)4限 2G:9/11(水)2限 3G:9/12(木)2限 4G:9/9(月)2限 古文編　古文に親しむ。有名な作品に触れる。いろは歌・竹取物語・伊勢物語・古今和歌集仮名序・土佐日記・枕草子・源氏物語・方丈記・平家物語・徒然草・おくのほそ道	1G:9/17(火)4限 2G:9/18(水)2限 3G:9/19(木)2限 4G:9/30(月)2限 ①知識・技能：漢字の書き取り・歴史的仮名遣いの読み方、古語の意味、時代のナゲレ　②思考・判断・表現：冒頭部分を読む③主体的に学習に取り組む態度：冒頭部分を覚える	第１回・２回 1G:9/17(火) 2G:9/18(水) 3G:9/19(木) 4G:9/30(月)
3		1G:9/24(火)3限 2G:9/25(水)1限 3G:9/26(木)1限 4G:10/7(月)1限 漢文編　日本語の中に生きる漢文　くん語句の基本を学び、四字熟語や格言、熟語のの成りタリなど、漢字由来のことばについて再認識させる。	1G:10/1(火)3限 2G:10/2(水)1限 3G:10/3(木)1限 4G:10/21(月)1限 ①知識・技能：漢字の書き取り・訓読の基本を学び、書き下し文にする　②思考・判断・表現：格言の意味を学ぶ③主体的に学習に取り組む態度：漢字検定に挑戦する	第３回・４回 1G:9/24(火) 2G:9/25(水) 3G:9/26(木) 4G:10/7(月)
4		1G:9/24(火)4限 2G:9/25(水)2限 3G:9/26(木)2限 4G:10/7（月)2限 近現代編　受け継がれる古典　小説「羅生門」芥川龍之介　平安京と羅城門　今昔物語集と「羅生門」の違い　繊細な芸術至上主義者、芥川龍之介について	1G:10/1(火)4限 2G:10/2(水)2限 3G:10/3(木)2限 4G:10/21(月)2限 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句・接続詞・副詞②思考・判断・表現：下人の気持ちの変化を読み取る。③主体的に学習に取り組む態度：作者が書きたかったことを考えさせる。	第５回・６回 1G:10/1(火) 2G:10/2(水) 3G:10/3(木) 4G:10/21(月)
5		1G:10/8(火)3限 2G:10/9(水)1限 3G:10/10(木)1限 4G:10/28(月)１限 総復習	1G:10/8(火)4限 2G:10/9(水)2限 3G:10/10(木)2限 4G:10/28(月)2限 単位認定試験：試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	古典探究b	単位数：　2　単位	川畑馨子

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	第一学習社 標準 古典探究
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　２時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	第一学習社 新国語便覧
レポート	全　6　回	合格数　6　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		１Ｇ：9月10日（火）3限 ２Ｇ：9月13日（金）1限 ・古典探究を学習するにあたって	１Ｇ：9月17日（火）3限 ２Ｇ：9月20日（金）1限 ・古文編2 物語(三) 平家物語	第１・２回 １Ｇ：9月17日（火） ２Ｇ：9月20日（金）
2		１Ｇ：9月10日（火）4限 ２Ｇ：9月13日（金）2限 ・古文編Ⅰ　説話(一) ・小倉百人一首	１Ｇ：9月17日（火）4限 ２Ｇ：9月20日（金）2限 ・古文編2 物語(三) 平家物語	第３・４回 １Ｇ：9月24日（火） ２Ｇ：9月27日（金）
3		１Ｇ：9月24日（火）3限 ２Ｇ：9月27日（金）1限 ・古文編Ⅰ　随筆(一) 方丈記	１Ｇ：10月1日（火）3限 ２Ｇ：10日4日（金）1限 ・漢文編Ⅰ　漢詩の鑑賞	第５・６回 １Ｇ：10月1日（火） ２Ｇ：10日4日（金）
4		１Ｇ：9月24日（火）4限 ２Ｇ：9月27日（金）2限 ・古文編Ⅰ　随筆(一) 方丈記	１Ｇ：10月1日（火）4限 ２Ｇ：10日4日（金）2限 ・漢文編Ⅰ　漢詩の鑑賞	
5		１Ｇ：10月8日（火）3限 ２Ｇ：10日11日（金）1限 ・総復習 ・試験ポイント学習	単位認定試験 １Ｇ：10月8日（火）4限 ２Ｇ：10日11日（金）2限 試験範囲は　レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回 学習支援授業第1回～第5回	

2024年度 通信教育実施計画 向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	文学国語α	単位数： 2単位	小山俊夫(1G･4G)･北浦安典(2G･3G)

指導目標
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全5回	教科書･学習図書	大修館 文学国語
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数： 2時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全6回	合格枚数6回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元･学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		1G:9月10日(火)Ⅰ限 2G:9月11日(水)Ⅲ限 3G:9月12日(木)Ⅲ限 4G:9月9日(月)Ⅰ限 小説「山月記」①	1G:9月17日(火)Ⅰ限 2G:9月18日(水)Ⅲ限 3G:9月19日(木)Ⅲ限 4G:9月30日(月)Ⅰ限 ■「文学国語α」を学習するあたって ■小説の内容や構成、展開を理解する。 ■小説の情景や心情の描写を味わう。	1G:9月17日(火) 2G:9月18日(水) 3G:9月19日(木) 4G:9月30日(月)
2		1G:9月10日(火)Ⅱ限 2G:9月11日(水)Ⅳ限 3G:9月12日(木)Ⅳ限 4G:9月9日(月)Ⅱ限 小説「山月記」②	1G:9月17日(火)Ⅱ限 2G:9月18日(水)Ⅳ限 3G:9月19日(木)Ⅳ限 4G:9月30日(月)Ⅱ限 ■文体の特徴や表現技巧について理解する。	1G:9月24日(火) 2G:9月25日(水) 3G:9月26日(木) 4G:10月7日(月)
3		1G:9月24日(火)Ⅰ限 2G:9月25日(水)Ⅲ限 3G:9月26日(木)Ⅲ限 4G:10月7日(月)Ⅰ限 小説「山月記」③ 随想「陰翳礼讃」①	1G:10月1日(火)Ⅰ限 2G:10月2日(水)Ⅲ限 3G:10月3日(木)Ⅲ限 4G:10月21日(月)Ⅰ限 ■作品の主題や成立した背景を踏まえ、解釈を深める。 ■随想について理解を深める。	1G:10月1日(火) 2G:10月2日(水) 3G:10月3日(木) 4G:10月21日(月)
4		1G:9月24日(火)Ⅱ限 2G:9月25日(水)Ⅳ限 3G:9月26日(木)Ⅳ限 4G:10月7日(月)Ⅱ限 随想「陰翳礼讃」②	1G:10月1日(火)Ⅱ限 2G:10月2日(水)Ⅳ限 3G:10月3日(木)Ⅳ限 4G:10月21日(月)Ⅱ限 ■作品の内容を踏まえ、人間･社会･自然などに対するものの見方を深める。	
5		1G:10月8日(水)Ⅰ限 2G:10月9日(金)Ⅲ限 3G:10月10日(月)Ⅲ限 4G:10月28日(月)Ⅰ限 レポート復習 質問等の受付	単位認定試験 1G:10月8日(火) 2G:10月9日(水) 3G:10月10日(木) 4G:10月28日(月) 試験範囲は 学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	論理国語b	単位数：　2　単位	小寺理恵(01G・04G)・安藤真依子(02G・03G)

指導目標
(1)生涯にわたり自ら学び生きる力を身に付けるため、さまざまな文章やデータ・資料に対する理解力を養う。自己の考えを深め表現できるようにする。
(2)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館 論理国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　2　時間以上		
メディア視聴			副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全　6　回　✓	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		01G：9/10(火)３限　02G：9/11(水)３限 03G：9/13(金)３限　04G：9/9(月)３限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	01G：9/17(火)３限　02G：9/18(水)３限 03G：9/20(金)３限　04G：9/30(月)３限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	第1・2回レポート 01G：9/17(火)　02G：9/18(水) 03G：9/20(金)　04G：9/30(月)
2		01G：9/10(火)４限　02G：9/11(水)４限 03G：9/13(金)４限　04G：9/9(月)４限 政治と社会 「であることとすること」①	01G：9/17(火)４限　02G：9/18(水)４限 03G：9/20(金)４限　04G：9/30(月)４限 政治と社会 「であることとすること」②	第3・4回レポート 01G：9/24(火)　02G：9/25(水) 03G：9/27(金)　04G：10/7(月)
3		01G：9/24(火)３限　02G：9/25(水)３限 03G：9/27(金)３限　04G：10/7(月)３限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	01G：10/1(火)３限　02G：10/2(水)３限 03G：10/4(金)３限　04G：10/21(月)３限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	第5・6回レポート 01G：10/1(火)　02G：10/2(水) 03G：10/4(金)　04G：10/21(月)
4		01G：9/24(火)４限　02G：9/25(水)４限 03G：9/27(金)４限　04G：10/7(月)４限 グローバル化の先へ 「心に「海」を持って」	01G：10/1(火)４限　02G：10/2(水)４限 03G：10/4(金)４限　04G：10/21(月)４限 グローバル化の先へ 「心に「海」を持って」	
5		01G：10/8(火)３限　02G：10/9(水)３限 03G：10/11(金)３限　04G：10/28(月)３限 総復習	単位認定試験：01G：10/8(火)４限　02G：10/9(水)４限 03G：10/11(金)４限　04G：10/28(月)４限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	新国語表現ａ	単位数　：２　単位	喜多　志津子

指導目標
言葉と表現について考え、理解を深める。
「書く」事を中心に、文章表現への興味・関心を持たせる。
言葉と出会う　言葉に関する基本的なルールや留意点を知り、自覚的に言葉を使う。
小論文入門　　自分の意見の理由・根拠をはっきり示しながら論理的に文章を書く。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	教育出版 国語表現改訂版
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　２　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	大修館書店 カラー版新国語便覧2024 第一学習社
レポート	全　６　回	合格枚数　６　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 ％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		１Ｇ　9/9（月）Ⅲ限 整った文を書く 文を整える 　係り受けを整える　文末表現の統一	１Ｇ　9/30（月）Ⅲ限 実践トレーニング 原稿用紙の使い方（縦書き）	第１・２回 １Ｇ　9/16（月）
2		１Ｇ　9/9（月）Ⅳ限 わかりやすい文を書く 文のつなぎ方	１Ｇ　9/30（月）Ⅳ限 実践トレーニング 原稿用紙の使い方（横書き）	第３・４回 １Ｇ　10/7（月）
3		１Ｇ　10/7（月）Ⅲ限 小論文とは何か 基本的な構成	１Ｇ　10/21（月）Ⅲ限 表現の実践 テーマにそって意見文を書く。 構成メモの作成	第５回 １Ｇ　10/21（月）
4		１Ｇ　10/7（月）Ⅳ限 反論を想定して書く 　対立する意見を想定する 　理由を吟味する 構成メモを作る	１Ｇ　10/21（月）Ⅳ限 ４００字の意見文を書く。 下書き、推敲、清書	第６回 １Ｇ　10/21（月）
5		１Ｇ　10/28（月）Ⅲ限 総復習	単位認定試験　　１Ｇ　10/28　（月）Ⅳ限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第４回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第４回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習a漢字	単位数：　2単位	一ノ瀬晃子

指導目標

国語を適切に表現し、的確に理解するための基礎力を育成する。
・常用漢字をきちんと読み、正しく書けるようになる。
・漢字の成り立ち、歴史を知ることにより、国際的視野から日本文化を考える契機とする。
・漢字能力検定３級合格を目指し、漢字検定対策問題に取り組む。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	自主教材
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：　2　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	カラー版新国語便覧2024 第一学習社
レポート	全　6　回	合格枚数　6　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月13日（金）Ⅲ限 漢字能力検定の説明 漢字の成り立ちについてのDVD鑑賞 部首の役割を理解する	9月20日（金）Ⅲ限 漢字の音読み・訓読み	第1・2回　9月20日
2		9月13日（金）Ⅳ限 漢字の部首を見極める 漢字の成り立ち 六書の理解 漢字の正しい読み	9月20日（金）Ⅳ限 漢字の正しい筆順 漢字の正しい筆画	第3・4回　9月27日
3		9月27日（金）Ⅲ限 熟語の構成 漢字一つ一つの持つ意味を考える 同音異義語・同訓異字語	10月4日（金）Ⅲ限 対義語・類義語	第5・6回　10月4日
4		9月27日（金）Ⅳ限 熟語の構成 漢字一つ一つの持つ意味を考える 同音異義語・同訓異字語	10月4日（金）Ⅳ限 四字熟語・漢字だけではなく、その意味を理解する	
5		10月11日（金）Ⅲ限 漢字検定3級過去問題に挑戦	単位認定試験：10月11日（金）Ⅳ限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習ｂ国語の常識	単位数：　2　単位	吉浦　隆司

指導目標
(1)常用漢字を把握した上で，われわれが日常会話でよく用いる熟語・慣用句・ことわざなどを中心に，改めて見直し正しく適切に使えるようにする。
(2)さらに同音異義/同訓異字や同義語/類義語，故事成語等にも配慮し，入試対策と同時に社会に出ても恥ずかしくない教養をも身につける。

学習支援授業	あ　り	授業数：全５回	教科書・学習図書	明治書院 ［三訂版］国語の常識plus
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　2時間以上		
メディア視聴	な　し	な　し	副教材	第一学習社 カラー版　新国語便覧
レポート	全　6　回 (国語の常識plus該当ページ＋プリント１枚)	合格枚数　全６回分		
単位認定試験	あ り	単位認定試験 評価割合 30％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/9(月)Ⅲ限 基本的な漢字の読み書き ～常用漢字を中心に～	9/9(月)Ⅳ限 基本的な漢字の読み書き ～常用漢字を中心に～	第１回・第２回(9/30〆切)
2		9/30(月)Ⅲ限 同音異義/同訓異字，二字/三字/四字熟語他	9/30(月)Ⅳ限 同音異義/同訓異字，二字/三字/四字熟語他	第３回・第４回(10/7〆切)
3		10/7(月)Ⅲ限 対立語/反対語，同義語/類義語，ことわざ・慣用句・故事成語	10/7(月)Ⅳ限 対立語/反対語，同義語/類義語，ことわざ・慣用句・故事成語	第５回(10/15〆切)
4		10/21(月)Ⅲ限 総復習・質疑応答①	10/21(月)Ⅳ限 総復習・質疑応答②	第６回(10/28〆切)
5		10/28(月)Ⅲ限 総復習・質疑応答③ 振り返り総括作文	単位認定試験：（10/28(月)Ⅳ限） 試験範囲は　レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回 学習支援授業第1回～第5回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習ｅ日本語	単位数：　2　単位	吉浦　隆司

指導目標
(1)我々が日常，読み・書き・聞き・話ししている日本語というものを，母語だからという甘えを捨て，改めて見直し正しく適切に使えるようにする。
(2)文化庁の調査では，日本語の運用に不安を抱く人の約８割が敬語についてのそれを訴えている。この現状をふまえ，特に正しい敬語の修得に時間を割き，社会に出ても恥ずかしくない人材を育成する。
(3)日本語検定３級/４級受検者(任意)にも対応できるように，本試験で出題される 敬語・文法・語彙・言葉の意味・表記・漢字 の六つの分野について対策問題集を中心に演習と解説を繰り返しながら修得する。

学習支援授業	あ　り	授業数：全５回	教科書・学習図書	な　し
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　2時間以上		
メディア視聴	な　し	な　し	副教材	東京書籍 「日本語」中級 東京書籍 ステップアップ日本語講座中級
レポート	全　６　回 (ステップアップ全１冊トプリント１枚)	合格枚数　全６回分		
単位認定試験	あ り	単位認定試験 評価割合 30%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		9/11(水)Ⅲ限 ・敬 語	9/11(水)Ⅳ限 ・敬語とは･敬語の三種類と五分類･状況に合わせた敬語の使い分け･第三者を交えた敬語･電話や手紙における敬語･誤った敬語の使い方･さまざまな敬意表現･敬語学習のまとめ	第１回・第２回(9/18〆切)
2		9/18(水)Ⅲ限 ・文 法 ・語 彙 ・言葉の意味	9/18(水)Ⅳ限 ・用言の活用と接続･可能動詞/受身と使役･文のねじれ･接続語･助動詞･助詞 ・言葉と言葉の関係･類義語･対義語 ・多義語･言葉の使い方･慣用句	第３回・第４回(9/25〆切)
3		9/25(水)Ⅲ限 ・表 記 ・漢 字	9/25(水)Ⅳ限 ・漢字/送り仮名/仮名遣いの誤り ・熟語の構成･形の似た漢字･同音異義語･同音異字･同訓異字･四字熟語とその適切な使い方	第５回(10/2〆切)
4		10/2(水)Ⅲ限 ・総復習・総合問題	10/2(水)Ⅳ限 ・総復習 ・総まとめ ・質疑応答	第６回(10/9〆切)
5		10/9(水)Ⅲ限 ・総復習	単位認定試験：（10/9(水)Ⅳ限） 試験範囲は　レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回 学習支援授業第1回～第5回	

2024年度 通信教育指導計画 向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習S入試古典c	単位数: 1 単位	北浦安典

指導目標
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
(4)古文の基礎的な知識や文法事項を中心に、共通テストおよび一般入試レベルに対応できる読解力の定着を目指し、演習形式で学習する。

学習支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数: 1 時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	いいずな書店①「三訂版プログレス古文総演習完成編」②「三訂版わかる・読める・解けるKey&Point古文単語330」 第一学習社③「カラー版新国語便覧2024」 啓隆社⑤「新修古典文法二訂版」③「新修古典文法二訂版ドリル編」
レポート	全 8 回	合格枚数 3 枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		9月10日(火)Ⅰ限 説話 「十訓抄」 「古本説話集」	9月10日(火)Ⅱ限 ①関西学院大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。用言の確認。②立命館大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「る・らる・す・さす」の確認。	第1回、第2回 9月17日(火)
2		9月17日(火)Ⅰ限 随筆 「徒然草」 日記 「讃岐典侍日記」	9月17日(火)Ⅱ限 ①京都産業大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「き・けり・つ・ぬ・たり・り」の確認。②同志社大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「む・むず・らむ・けむ」の確認。	第3回、第4回 9月24日(火)
3		9月24日(火)Ⅰ限 歴史物語 「大鏡」 評論 「俊頼髄脳」	9月24日(火)Ⅱ限 ①神戸女学院大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「べし・まし・らし・めり・なり」の確認。②駒澤大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。格助詞・接続助詞・係助詞の確認。	第5回、第6回 10月1日(火)
4		10月1日(火)Ⅰ限 物語 「浜松中納言門語」 説話 「古今著聞集」	10月1日(火)Ⅱ限 ①神戸学院大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。呼応の副詞、品詞分解の確認。②佛教大学の入試問題から随筆の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。敬意の対象の確認。	第7回、第8回 10月8日(火)
5		10月8日(火)Ⅰ限 説話・随筆・日記・物語・評論 総復習	単位認定試験:10月8日(火)Ⅱ限 試験範囲は 学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第8回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習Ｓ入試現代文b	単位数：　1　単位	山口登

指導目標

(1)生涯にわたり自ら学び生きる力を身に付けるため、さまざまな文章やデータ・資料に対する理解力を養う。自己の考えを深め表現できるようにする。

(2)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)受験に対応できる国語力を高める。実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：　1　時間以上		
メディア視聴			副教材	第一学習社 新国語便覧 いいずな書店 大学入試漢字TOP2000 プログレス現代文総演習
レポート	全　3　回（①～⑨）	合格枚数　3　枚(①～⑨)		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/11(水)1限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	9/18(水)1限 大学入試問題演習	
2		9/11(水)2限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	9/18(水)2限 大学入試問題演習	9/17 レポート① 第1回 第2回 第3回 問題集16～20
3		9/25(水)1限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	10/2(水)1限 大学入試問題演習	10/1 レポート② 第4回 第5回 第6回 問題集21～25
4		9/25(水)2限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	10/2(水)2限 大学入試問題演習	10/8 レポート③ 第7回 第8回 第9回 問題集26～30
5		10/9(水)1限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	10月9日(水)2限 単位認定試験：10/9（水）２限 試験範囲は　レポート第1回～第3回(全9枚) 問題集16～30 漢字テスト①～⑥	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	演劇研究Ⅰミュージカル	単位数：　2　単位	川畑馨子

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の文化としての演劇に対する理解を深めることができるようにする。

(2)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、舞台表現を通したものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、演劇的表現に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

(4)演劇の歴史、ミュージカルの歴史とその価値について実際の観劇体験を通し、理解を深めることができるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全1時間	教科書・学習図書	自主教材
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	自主教材
レポート	全　6　回	合格数　6　回 ✓		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/24(火) 1限 ・学習にあたって ・ミュージカル鑑賞の心構え ・観劇マナー	9/24(火)2限 ・演劇、ミュージカルの基礎知識 ・演劇の歴史 ・日本の演劇とミュージカル ・世界のミュージカルと原作 ・特色ある劇団 ・トニー賞 ・モーツァルトについて	第１回 9/24(火)
2			10/15(木) ミュージカル鑑賞 「モーツァルト！」	第２～４回 10/1(火)
3				第５～６回 10/8(火)
4				
			単位認定試験：10/22（火）1限 試験範囲は　学習支援授業第1回 スクーリング第1回～第4回 レポート第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	言語文化Sat	単位数：　1　単位	安藤真依子（01G・02G）

指導目標
学習単元：古典・古典を解説した文章・近代以降の文学的な文章
　中学からの学び直しから、基礎をゆっくり学習する。
（1）上代から近現代に受け継がれてきた我が国の言語文化への理解を深める。
（2）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。
（3）深く共感したり、豊かに想像したりする力を伸ばす。
（4）言葉がもつ価値への認識を深める。

学習支援授業	あり	授業数：全７回	教科書・学習図書	数研出版 新編言語文化
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 新編言語文化準拠ワーク 第一学習社 カラー版新国語便覧2024
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚　✓		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		01G:9/5(木) 2限 02G:9/5(木) 1限 古文：古文に親しもう ①知識・技能：歴史的仮名遣いの読み方・古語の意味。歴史的背景　②思考・判断・表現：有名作品に触れる。③主体的に学習に取り組む態度：冒頭部分を暗唱する。	01G:9/12(木) 2限 02G:9/12(木) 1限 言語文化と古文 古文の世界を楽しむ いろは歌・竹折物語・伊勢物語・古今和歌集仮名序・土佐日記・枕草子・源氏物語・方丈記・平家物語・徒然草・おくのほそ道	第１回①②③ 9/20(金)
2		01G:9/10(火) 1限 02G:9/10(火) 2限 漢文：日本語の中に生きる漢文 ①知識・技能：訓読の決まりを覚え、書き下し文にする。②思考・判断・表現：格言の意味を覚えて使えるようにする。③熟語の成り立ちを覚え、漢字検定に挑戦する。	01G:9/17(火) 1限 02G:9/17(火) 2限 言語文化と漢文 訓読のきまり・格言	第２回①②③ 9/30(月)
3		01G:9/19(木) 2限 02G:9/19(木) 1限 小説：小説の読み方を学ぶ、登場人物の感情を読み取る。 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句の意味　②思考・判断・表現：題名が持つ意味を考える。③主体的に学習に取り組む態度：自分にとっての思い出の食べ物について文章を書く。	01G:9/26(木) 2限 02G:9/26(木) 1限 言語文化と近現代 日本語を彩る地域のことば 「とんかつ」三浦哲郎	第３回①②③ 10/10(木)
4		01G:9/24(火) 1限 02G:9/24(火) 2限 古典文学史年表 中国文学史年表 近現代文学史年表	01G:10/1(火) 1限 02G:10/1(火) 2限 漢字伝来から平仮名の誕生、国風文化へ、歴史の流れと文学の流れをつかむ。	
5 ～7.		総復習 01G:10/3(木)2限・10/8(火)1限 10/10(木) 2限 02G:10/3(木)1限・10/8(火)2限 10/10(木)1限	単位認定試験 01G:10/16(水) 1限 02G:10/16(水) 1限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第7回、 レポート第1回～第３回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	文学国語Ｓａｔ	単位数：　1単位	小山俊夫

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館 文学国語
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/５(木)１限 ■「文学国語Ｓａｔ」を学習するあたって	9/12(木)２限 小説「山月記」①	第１回 9/19(木)
2		9/９(月)3限 ■小説の内容や構成、展開を理解する。	9/19(木)２限 小説「山月記」②	第２回 9/30(月)
3		9/26(木)2限 ■小説の情景や心情の描写を味わう。	10/3 (木)2限 小説「山月記」③	第３回 10/7(月)
4		9/30(月)3限 ■文体の特徴について理解する。	10/7(月)3限 小説「山月記」④	
5		10/10(木)2限 ■表現技巧について理解する。	単位認定試験：10/15(火)1限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	論理国語Sbt	単位数：　1　単位	吉浦　隆司

指導目標
(1)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(2)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館 論理国語
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：　1　時間以上		
メディア視聴			副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 30％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/4(水)２限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	9/10(火)１限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	第1回レポート (9/11(水))
2		9/9(月)２限 グローバル化の先へ 「心に『海』を持って」① ～「文化」と「文明」の違いを明らかに～	9/17(火)１限 グローバル化の先へ 「心に『海』を持って」① ～「文化」と「文明」の違いを明らかに～	第2回レポート (9/25(水))
3		9/24(火)１限 グローバル化の先へ 「心に『海』を持って」② ～普遍主義者vs民族主義者～	10/1(火)１限 グローバル化の先へ 「心に『海』を持って」② ～普遍主義者vs民族主義者～	第３回レポート (10/2(水))
4		9/30(月)２限 グローバル化の先へ 「心に『海』を持って」③ ～今，我々に必要なこと～	10/7(月)２限 グローバル化の先へ 「心に『海』を持って」③ ～今，我々に必要なこと～	
5		10/8(火)１限 総復習・質疑応答	単位認定試験：10/16(水)２限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	新国語表現Sct	単位数　：　１単位	吉浦隆司

指導目標
伝わる小論文を書くために～正しい表記・わかりやすい表現で
敬語を体系的に見直し，使いこなす。

学習支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	大修館書店 国語表現
スクーリング	1単位時間×２	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全　３　回	合格数　３　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/3(火)３限 言葉と表記～正しい漢字・送り仮名・表現 整った文を書く 話し言葉は避ける わかりやすい文を書く	9/13(金)１限 原稿用紙の使い方 小論文とは	第１回 9/13(金)
2		9/20(金)１限 敬語再び～体系的に理解する	9/27(金)１限 敬語の五分類 間違った敬語・正しい敬語	第２回 9/20(金) 第３回 10/4(金)
3		10/4(金)１限 総復習・質疑応答	単位認定試験：10/11(金)１限 学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第2回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	言語文化Ｓａ新	単位数：　1　単位	一ノ瀬晃子(11G・14G)・安藤真依子(12G)喜多志津子(13G)・小寺理恵(15G)

指導目標

学習単元：古典・古典を解説した文章・近代以降の文学的な文章

　中学からの学び直しから、基礎をゆっくり学習する。

（１）上代から近現代に受け継がれてきた我が国の言語文化への理解を深める。

（２）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。

（３）深く共感したり、豊かに想像したりする力を伸ばす。

（４）言葉がもつ価値への認識を深める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新編言語文化
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 新編言語文化準拠ワーク 第一学習社 カラー版新国語便覧2024
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11G：9/10(火)5限　12G：9/9(月)4限 13G：9/10(火)１限　14G：9/10(火)３限 15G：9/10(火)２限 古文：古文に親しもう ①知識・技能：歴史的仮名遣いの読み方・古語の意味。歴史的背景　②思考・判断・表現：有名作品に触れる。③主体的に学習に取り組む態度：冒頭部分を暗唱する。	11G：9/17(火)5限　12G：9/19(木)３限 13G：9/17(火)1限　14G：9/17(火)３限 15G：9/17(火)２限 言語文化と古文 古文の世界を楽しむ いろは歌・竹折物語・伊勢物語・古今和歌集仮名序・土佐日記・枕草子・源氏物語・方丈記・平家物語・徒然草・おくのほそ道	第１回①②③ 9/20(金)
2		11G：9/12(木)2限　12G：9/12(木)３限 13G：9/13(金)4限　14G：9/13(金)１限 15G：9/13(金)３限 漢文：日本語の中に生きる漢文 ①知識・技能：訓読の決まりを覚え、書き下し文にする。②思考・判断・表現：格言の意味を覚えて使えるようにする。③熟語の成り立ちを覚え、漢字検定に挑戦する。	11G：9/19(木)2限　12G：9/26(木)3限 13G：9/20(金)4限　14G：9/20(金)１限 15G：9/20(金)３限 言語文化と漢文 訓読のきまり・格言	第２回①②③ 9/27(金)
3		11G：9/24(火)5限　12G：9/30(月)4限 13G：9/24(火)1限　14G：9/24(火)３限 15G：9/24(火)２限 小説：小説の読み方を学ぶ、登場人物の感情を読み取る。 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句の意味　②思考・判断・表現：題名が持つ意味を考える。③主体的に学習に取り組む態度：自分にとっての思い出の食べ物について文章を書く。	11G：10/1(火)5限　12G：10/7(月)4限 13G：10/1(火)1限　14G：10/1(火)３限 15G：10/1(火)２限 言語文化と近現代 日本語を彩る地域のことば 「とんかつ」三浦哲郎	第３回①②③ 10/4(金)
4		11G：9/26(木)2限　12G：10/3(木)3限 13G：9/27(金)4限　14G：9/27(金)１限 15G：9/27(金)３限 古典文学史年表 中国文学史年表 近現代文学史年表	11G：10/3(木)2限　12G：10/10(木)３限 13G：10/4(金)4限　14G：10/4(金)１限 15G：10/4(金)３限 漢字伝来から平仮名の誕生、国風文化へ、歴史の流れと文学の流れをつかむ。	
5		11G：10/8(火)5限　12G：10/17(木)3限 13G：10/8(火)1限　14G：10/8(火)３限 15G：10/8(火)2限 復習	単位認定試験 11G：10/10(木)2限　12G：10/21(月)4限 13G：10/11(金)4限　14G：10/11(金)1限 15G：10/11(金)３限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第３回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	論理国語Scアド	単位数：　1　単位	山口登

指導目標

(1)生涯にわたり自ら学び生きる力を身に付けるため、さまざまな文章やデータ・資料に対する理解力を養う。自己の考えを深め表現できるようにする。

(2)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)受験に対応できる国語力を高める。実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館 論理国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　1　時間以上		
メディア視聴			副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月10日(火)２限 ほかの教材文や参考文、資料と比較し考えを深める	9月17日(火)２限 日本語の多様性 「方言コスプレ」現象	
2		9月12日(木)２限 わからないことや知りたいことなどを調べる	9月19日(木)２限 コミュニケーションの手段 「記号メディアと物理的メディア」	9月23日(月) レポート 第１回
3		9月24日(火)２限 主張や根拠の妥当性・信頼性などを検討・吟味する	10月1日(火)２限 メディアの変容 「消費されるスポーツ」	9月30日(月) レポート 第２回
4		9月26日(木)２限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	10月3日(木)２限 存在への問い 「日常に走る亀裂」	10月7日(月) レポート 第３回
5		10月8日(火)２限 復習 評論文の読解　筆者の主張を理解し、主張の背景を調べる中で自分の世界を広げ考えを深める。	単位認定試験：（10月10日(木)２限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	古典探究Ｓｃアド	単位数：　1　単位	北浦　安典

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

(4)文法事項の整理を通して、受験に対応できる力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全5回	教科書・学習図書	第一学習社 標準 古典探究
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1 時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	第一学習社①「カラー版新国語便覧2024」 啓隆社②「新修古典文法二訂版」③「新修古典文法二訂版ドリル編」 いいずな書店④「四訂版わかる・読める・解ける Key&Point古文単語330」
レポート	全 6 回	合格枚数 3 枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月11日(水)Ⅱ限 「枕草子」 春はあけぼの 雪のいと高う降りたるを	9月13日(金)Ⅱ限 ①各章段の主題と、文章の構成・展開、表現の方法を理解する。②各章段に通底する作者のものの見方、考え方の特色を把握する。	第1回・第2回 9月18日(水)
2		9月18日(水)Ⅱ限 「枕草子」 木の花は すさまじきもの	9月20日(金)Ⅱ限 ①各章段に取り上げられた問題医が、時代を超えて現代においても人々が日常に遭遇する課題であることを理解する。	第3回・第4回 9月25日(水)
3		9月25日(水)Ⅱ限 「更級日記」 門出	9月27日(金)Ⅱ限 ①書き出しの表現意図について理解する。 ②印刷・出版のない時代の物語の享受のあり方について考える。	第5回 10月2日(水)
4		10月2日(水)Ⅱ限 「更級日記」 源氏の五十余巻	10月4日(金) ①自伝的日記の特徴を理解する。 ②平安時代の規範的語彙・語法・文法に則って、体系的な知識を構築する。	第6回 10月9日(水)
5		10月9日(水)随筆・日記 総復習	単位認定試験：10月11日(金)Ⅱ限 試験範囲は 学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	現代の国語o	単位数：　2　単位	川畑馨子

指導目標
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習支援授業	なし	なし	教科書・学習図書	東京書籍 新編現代の国語
スクーリング	1単位時間×1	合格時間数：　1時間		
メディア視聴	あり	合格枚数　1　回	副教材	東京書籍 新編現代の国語学習課題ノート 第一学習社 新国語便覧
レポート	全　6　回	合格枚数　6　回	メディア視聴教材	東京書籍 教科書授業インターネット講座
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業	スクーリング	レポート
1	・自己を見つめる ・他者に出会う ・視野を広げる ・社会と関わる ・言葉と生活 ・世界とつながる ・未来に目を向ける		1/17（金）３限 ・言葉と生活 ・社会と関わる	第１～4回 12月16日（月） ・自己を見つめる ・他者に出会う 第5～6回 12月16日（月） ・社会と関わる ・言葉と生活
			単位認定試験：１/２８（火）5限 試験範囲は　レポート第1回～第6回 メディア視聴報告書	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	古典探究ｂｏ	単位数：　2　単位	川畑馨子

指導目標
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習支援授業	なし	なし	教科書・学習図書	東京書籍 新編古典探究
スクーリング	1単位時間×1	合格時間数：　1時間		
メディア視聴	あり	合格枚数　1　回	副教材	東京書籍 新編古典探究学習課題ノート 第一学習社 新国語便覧
レポート	全　6　回	合格枚数　6　回	メディア視聴教材	東京書籍 教科書授業インターネット講座
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	古文編 ・随筆を読む ・随筆を味わう ・伝承の世界・日記を読む ・作り物語を味わう ・近世文学の世界 漢文編 ・故事と小話 ・中国の知恵		1/16（木）2限 ・中古の文学	第1回・第２回 12月16日（月） ・中古の文学 ・随筆を味わう 第3回・第4回 12月16日（月） ・随筆を味わう ・日記を読む 第５回・第６回 12月16日（月） ・作り物語を味わう
			単位認定試験：（2/4（火）5限） 試験範囲は　レポート第1回～第6回 メディア視聴報告書	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	論理国語bo	単位数：　2　単位	川畑馨子

指導目標

(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。

(2)論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習支援授業	なし	なし	教科書・学習図書	東京書籍 新編論理国語
スクーリング	1単位時間×1	合格時間数：　1時間		
メディア視聴	あり	合格枚数　1　枚	副教材	東京書籍 新編論理国語学習課題ノート 第一学習社 新国語便覧
レポート	全　6　回	合格枚数　6　回	メディア視聴教材	東京書籍 教科書授業インターネット講座
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業	スクーリング	レポート （締切期日）
1	II部 ・時代をひらく ・新しい視点から ・科学と人間 ・豊かな認識 ・知のゆくえ ・明日をみつめて ・やさしい日本語		1月17日（金）4限 論理的な文章に触れ自分に引き寄せて思考する	第1回～第3回 12月16日（月） 新しい視点から ・カフェの開店準備 第4回～第6回 12月16日（月） 豊かな認識 ・言葉は「ものの名前」ではない 知のゆくえ ・もう一つの知性
			単位認定試験：（1/29（水）5限） 試験範囲は　レポート第1回～第6回 メディア視聴報告書	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ＩＳａ	単位数：1単位	上賀　朗正

指導目標

（1）数と式

①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。

②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。

③二次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深める。

④不等式の解の意味や不等式の性質について理解し，一次不等式の解を求める。

（2）データの分析

①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。

②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。

③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ｉ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		９/１２（木）　１限 ・「数学ＩＳａ」を学習するにあたって ・指数法則、式の計算 ・式の展開と因数分解	９/１２（木）　２限 ・平方根の計算 ・分母の有理化	９/１９（木）
2		９/１９（木）　１限 ・一次方程式 ・一次不等式	９/１９（木）　２限 ・数と集合 ・集合の表し方	９/２６（木）
3		９/２６（木）　１限 ・数と集合、共通部分、和集合 ・全体集合、空集合、補集合	９/２６（木）　２限 ・集合と命題 ・データの散らばり	１０/３（木）
4		１０/３（木）　１限 ・度数、ヒストグラム ・平均値、中央値	１０/３（木）　２限 ・四分位数 ・箱ひげ図	
5		１０/１０（木）　１限 ・総復習	単位認定試験：　１０/１０（木）２限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ＩＳｂ	単位数：1単位	馬渕孝浩

指導目標
（1）二次関数
①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。
②二次関数の最大値や最小値を求める。
③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ｉ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月10日（火）３限 ・「数学ＩＳｂ」を学習するにあたって ・関数 ・1次関数のグラフ	9月17日（火）３限 二次関数とそのグラフ①	9月20日（金）
2		9月10日（火）４限 ・二次関数のグラフ	9月17日（火）４限 二次関数とそのグラフ②	9月27日(金)
3		9月24日（火）３限 ・二次関数の最大値・最小値	10月1日（火）３限 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	10月4日(金)
4		9月24日（火）４限 二次関数の最大・最小	10月1日（火）４限 二次関数と二次方程式、二次不等式	
5		10月8日（火）３限 ・総復習	単位認定試験：10月8日（火）４限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回。 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳｂ	単位数：1単位	佐藤　晃希

指導目標
（1）二次関数
①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。
②二次関数の最大値や最小値を求める。
③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/11（水）１限【第１回目】 ・「数学ⅠＳｂ」を学習するにあたって ・関数 ・1次関数のグラフ	９/１８（水）１限【第3回目】 ・二次関数とそのグラフ①	９月１９日（木）
2		9/11（水）２限【第2回目】 ・二次関数のグラフ	９/１８（水）２限【第4回目】 ・二次関数とそのグラフ②	９月２６日（木）
3		９/２５（水）１限【第5回目】 ・二次関数の最大・最小	１０/２（水）１限【第7回目】 ・二次関数 ・二次方程式 ・二次不等式	１０月３日（木）
4		９/２５（水）２限【第6回目】 ・二次関数の最大値・最小値	１０/２（水）２限【第8回目】 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	
5		１０/９（水）１限【第9回目】 ・総復習	単位認定試験：（１０/９（水）2限）【第10回目】 試験範囲は教材プリント、レポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳｂ	単位数：1単位	大谷　友貫

指導目標

（1）二次関数

①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。

②二次関数の最大値や最小値を求める。

③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月9日（月）３限 ・「数学ⅠＳｂ」を学習するにあたって ・関数 ・1次関数のグラフ	9月30日（月）３限 二次関数とそのグラフ①	10月1日（火）
2		9月9日（月）４限 ・二次関数のグラフ	9月30日（月）４限 二次関数とそのグラフ②	10月8日（火）
3		10月7日（月）３限 ・二次関数の最大値・最小値	10月21日（月）３限 二次関数の最大・最小	10月22日（火）
4		10月7日（火）４限 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	10月21日（月）４限 二次関数と二次方程式、二次不等式	
5		10月28日（月）３限 ・総復習	単位認定試験：10月28日（月）４限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳｃ	単位数：1単位	馬渕　孝浩

指導目標

（1）図形と計量

①鋭角の三角比の意味と相互関係について理解する。

②三角比を鈍角まで拡張する意義を理解し，鋭角の三角比の値を用いて鈍角の三角比の値を求める方法を理解する。

③正弦定理や余弦定理について三角形の決定条件や三平方の定理と関連付けて理解し，三角形の辺の長さや角の大きさなどを求める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/13（金）　３限 ・「数学ⅠＳｃ」を学習するにあたって ・三平方の定理 ・３０度４５度の直角三角形 ・正弦、余弦、正接の定義	9/20（金）　3限 ・鋭角の三角比の値 ・三角関数の表の利用	9/24（火）
2		9/13（金）　４限 ・三角比の利用 ・三角比から辺の長さを求める	9/20（金）　4限 ・鈍角の三角比 ・三角比の定義の拡張	9/30（月）
3		9/27（金）　３限 ・三角比の相互関係 ・正弦定理	10/4（金）　３限 ・三角形への応用①	10/7（月）
4		9/27（金）　４限 ・余弦定理 ・三角形の面積	10/4（金）　４限 三角形への応用②	
5		10/11（金）　３限 ・総復習	単位認定試験：　（10/11（金）４限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳｃ	単位数：1単位	藤井　敏

指導目標

（1）図形と計量

①鋭角の三角比の意味と相互関係について理解する。

②三角比を鈍角まで拡張する意義を理解し，鋭角の三角比の値を用いて鈍角の三角比の値を求める方法を理解する。

③正弦定理や余弦定理について三角形の決定条件や三平方の定理と関連付けて理解し，三角形の辺の長さや角の大きさなどを求める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/9（月）1限 ・「数学ⅠＳｃ」を学習するにあたって ・直角三角形 ・三角比	9/30（月）1限 三角比①	9/30（月）
2		9/9（月）２限 ・三角比の利用 ・三角比の相互関係	9/30（月）２限 三角比②	10/7（月）
3		10/7（月）1限 ・鈍角の三角比 ・正弦定理	10/21（月）1限 三角形への応用①	10/21（月）
4		10/7（月）2限 ・余弦定理 ・三角形の面積	10/21（月）2限 三角形への応用①	
5		10/28（月）1限 ・総復習	単位認定試験：10/28（月）2限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学Ａｓａ	単位数：1単位	馬渕　孝浩

指導目標

(1)場合の数と確率（場合の数）

①集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則について理解する。

②具体的な事象の考察などを通して，順列・いろいろな順列・組合せの意味について理解し，その総数を求める。

(2)場合の数と確率（確率）

①確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，事象の確率を求める。

②物事を判断する場合に，起こりうる期待を数値で表すことの有意義性を理解し，その値を確率の考えを利用して表す。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学A
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/11(水)　3限 ・「数学A」を学習するにあたって ・集合 ・集合の要素の個数 ・和の法則と積の法則	9/18(水)　3限 ・場合の数②	10/17(木) 第1回
2		9/11(水)　4限 ・場合の数①	9/18(水)　4限 ・順列 ・組合せ	10/26(木) 第2回
3		9/25(水)　3限 ・事象と確率 ・確率の計算	10/2(水)　3限 確率②	10/3(木) 第3回
4		9/25(水)　4限 ・確率①	10/2(水)　4限 ・独立な試行と確率 ・条件つき確率	
5		10/9(水)　3限 ・総復習	単位認定試験：（10/9（水）4限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学Ａｓａ	単位数：1単位	佐藤　晃希

指導目標

(1)場合の数と確率（場合の数）

①集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則について理解する。

②具体的な事象の考察などを通して，順列・いろいろな順列・組合せの意味について理解し，その総数を求める。

(2)場合の数と確率（確率）

①確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，事象の確率を求める。

②物事を判断する場合に，起こりうる期待を数値で表すことの有意義性を理解し，その値を確率の考えを利用して表す。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学A
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/13(金)1限　【第１回目】 ・「数学A」を学習するにあたって ・集合 ・集合の要素の個数 ・和の法則と積の法則	9/20(金)1限【第3回目】 ・場合の数②	9/21(土) 第1回 NO1,NO2
2		9/13(金)2限【第2回目】 ・場合の数①	9/20(金)2限【第4回目】 ・順列 ・組合せ	9/28(土) 第2回 NO1,NO2
3		9/27(金)1限【第5回目】 ・事象と確率 ・確率の計算	10/4(金) 1限【第7回目】 確率②	１０/５(土) 第3回 NO1,NO2
4		9/27(金)2限【第6回目】 ・確率①	10/4(金)2限【第8回目】 ・独立な試行と確率 ・条件つき確率	
5		10/11(金)1限【第9回目】 ・総復習	単位認定試験：（10/11（金）2限）【第10回目】 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ASb	単位数：　１単位	馬渕孝浩

指導目標

(1)図形の性質（平面図形）

①平面図形の性質についての理解を深め，活用できるようにする。

②三角形に関する基本的な性質について，それらが成り立つことを証明し，具体的に問題が解ける。

③円に関する基本的な性質について，それらが成り立つことを証明し，具体的に問題が解ける。

(2)数学と人間の生活（整数の性質）

①素因数分解を用いた公約数や公倍数の求め方を理解し，整数に関連した事象を論理的に考察する。

②ユークリッドの互除法の仕組みを理解し，二つの整数の最大公約数を求める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学A
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全３回	合格回数　３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月/9日(月)１限 ・「数学A」を学習するにあたって ・図形の基本 ・角の二等分線と線分の比	9月/30日(月)１限 図形の性質①	10月/9日(水) 第1回
2		9月/9日(月)２限 ・三角形の外心，内心，重心 ・円周角の定理	9月/30日(月)２限 図形の性質②	10月/16日(水) 第2回
3		10月/７日(月)１限 ・円に内接する四角形 ・円の接線 ・方べきの定理	10月/21日(月)１限 図形の性質③	10月/23日(水) 第3回
4		10月/7日(月)１限 ・約数と倍数 ・ユークリッドの互除法	10月/21日(月)2限 数学と人間の活動	
5		10月/28日(月)１限 ・総復習	単位認定試験：（10月/28日（月）２限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　確定版

教科	科目		担当者
数学	数学ⅡＳａ	単位数：1単位	佐藤　晃希

指導目標

（1）複素数と方程式

式の計算、複素数と方程式、式と証明を学習する。

２次方程式の理解を深め、高次方程式が理解でき、解けるようになること。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅱ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/10（火）3限　【第１回目】 ・「数学ⅡSaｱﾄﾞ」を学習にあたって ・式の展開と因数分解 ・二項定理 ・分数式の計算	9/17（火）3限【第3回目】 式の計算	第１回レポート NO1,No2 9/18(水)
2		9/10（火）4限【第2回目】 ・複素数 ・２次方程式の解と判別式 ・解と係数の関係	9/17（火）4限【第4回目】 複素数と方程式	第2回レポート NO1,No2 9/25(水)
3		9/24（火）3限【第5回目】 ・多項式のわり算 ・因数定理	10/1（火）3限【第7回目】 剰余の定理・因数定理	第3回レポート NO1,No2 10/2(水)
4		9/24（火）4限【第6回目】 ・高次方程式 ・等式の証明 ・不等式の証明	10/1（火）4限【第8回目】 高次方程式・式と証明	
5		10/8（火）3限【第9回目】 ・総復習	単位認定試験：（10/8（火）4限）【第10回目】 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　確定版2024/10/28

教科	科目		担当者
数学	数学ⅡＳｃ	単位数：1単位	大谷　友貴

指導目標
（３）三角関数
　三角関数の基本をもとに、その特長を考え、活用することができるようにする。
（４）指数関数・対数関数
　指数関数・対数関数の基本をもとに、その特長を考え、活用することができるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅱ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/13（金）3限 ・「数学ⅡＳｃ」を学習するにあたって ・一般角と三角関数 ・三角関数の相互関係	9/20（金）3限 ・加法定理 ・いろいろな公式	A面 9/14（土） B面 9/21（土）
2		9/13（金）4限 ・三角関数の性質 ・三角関数のグラフ	9/20（金）4限 ・いろいろな公式 ・弧度法	9/28（土）
3		9/27（金）3限 ・指数の拡張 ・累乗根	10/4（金）3限 ・対数 ・対数の性質	10/5（土）
4		9/27（金）4限 ・累乗根 ・指数関数のグラフ	10/4（金）4限 ・対数関数のグラフ ・常用対数	
5		10/11（金）3限 ・総復習	単位認定試験：（10/11（金）4限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅢS2	単位数：1単位	上賀　朗正

【指導目標】

＊4次以上の整関数やこれまで学習してきた関数の微分法を学習する。そのため、関数の積や商の微分法、合成関数や逆関数の微分法に習熟する。また分数関数、無理関数、三角関数、指数関数、対数関数の微分が計算できるようになる。＊導関数を用いて接線の方程式、関数の値の変化等を調べ、様々な問題への応用を行う。また関数の増減と導関数の符号との関係の理論的な基礎として、平均値の定理も理解する。＊運動等の物理的量との関係についても理解を深める。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	最新　数学Ⅲ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/9（月）3限 「数学ⅢS2」を学習するにあたって （１）微分係数と導関数　（２）積と商の導関数　（３）合成関数と逆関数の導関数	9/9（月）4限 微分と導関数 積と商の導関数 合成関数と逆関数の導関数	9/３０（月）
2		9/３０（月）3限 いろいろな関数の導関数 （１）三角関数の導関数（２）指数関数の導関数（３）対数関数の導関数　（４）第ｎ次導関数　（５）2変数の導関数	9/３０（月）4限 三角関数・指数関数・対数関数の導関数、第ｎ次導関数、2変数の導関数、 媒介変数で表示された関数の導関数	１０/７（月）
3		１０/７（月）3限 接線の方程式と平均値の定理 （１）接線・法線の方程式 （２）平均値の定理	１０/７（月）4限 接線の方程式と平均値の定理	10/21（月）
4		10/21（月）3限 微分法の応用 （１）関数の増減とそのグラフ （２）曲線の凹凸　（３）方程式・不等式への応用　（４）点の運動と微分	10/21（月）4限 関数の増減と関数のグラフ及びその応用	
5		10/28（月）3限 ・総復習	単位認定試験：（10/28（月）4限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学C Sb	単位数：　１単位	大谷　友貴

指導目標

平面上の曲線と複素数平面

①放物線，楕円，双曲線が二次式で表されること及びそれらの二次曲線の基本的な性質について理解すること。

②曲線の媒介変数表示について理解すること。　③極座標の意味及び曲線が極方程式で表されることについて理解すること。

④複素数平面と複素数の極形式，複素数の実数倍，和，差，積及び商の図形的な意味を理解すること。

⑤ド・モアブルの定理について理解すること。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 最新数学C
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	なし
レポート	全　３　回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 ％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/11（水）1限 ・「数学C Sb」を学習するにあたって ・複素数 ・複素数平面	9/18（水）1限 ・ド・モアブルの定理 ・複素数と平面図形	1枚目　9/19（木） 2枚目　9/19（木）
2		9/11（水）2限 ・複素数の和と差 ・複素数の極形式	9/18（水）2限 ・複素数と平面図形	9/26（木）
3		9/25（水）1限 ・放物線 ・楕円 ・双曲線	10/2（水）1限 ・媒介変数表示 ・極座標と極方程式 ・コンピュータといろいろな図形	10/3（木）
4		9/25（水）2限 ・2次曲線と平行移動	10/2（水）2限 ・媒介変数表示 ・極座標と極方程式 ・コンピュータといろいろな図形	
5		10/9（水）1限 ・総復習	単位認定試験：（10/9（水）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳａｔ（０１Ｇ）	単位数：1単位	上賀　朗正

指導目標

（1）数と式

①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。

②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。

③二次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深める。

④不等式の解の意味や不等式の性質について理解し，一次不等式の解を求める。

（2）データの分析

①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。

②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。

③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		９/４（水）　２限 ・「数学ⅠＳａ」を学習するにあたって ・簡単な無理数の計算 ・集合と命題	９/９（月）　１限 数と集合①	９/１８（水）
2		９/１１（水）　２限 ・式の展開と因数分解 ・一次不等式	９/１８（水）　２限 数と集合②	９/３０（月）
3		９/２５（水）　２限 ・データの代表値 ・分散、標準偏差	９/３０（月）　１限 データの散らばり	１０/７（月）
4		１０/２（水）　２限 ・散布図、相関係数 ・仮説検定の考え方	１０/７（月）　１限 データの相関	
5		１０/９（水）　２限 ・総復習	単位認定試験：　１０/１５（火）　2限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳａｔ（０２Ｇ）	単位数：1単位	上賀　朗正

指導目標

(1) 数と式

①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。

②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。

③二次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深める。

④不等式の解の意味や不等式の性質について理解し，一次不等式の解を求める。

(2) データの分析

①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。

②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。

③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		９/４（水）　１限 ・「数学ⅠＳａ」を学習するにあたって ・簡単な無理数の計算 ・集合と命題	９/１１（水）　１限 数と集合①	９/１８（水）
2		９/１３（金）　１限 ・式の展開と因数分解 ・一次不等式	９/１８（水）　１限 数と集合②	９/２５（水）
3		９/２０（金）　１限 ・データの代表値 ・分散、標準偏差	９/２５（水）　１限 データの散らばり	１０/２（水）
4		９/２７（金）　１限 ・散布図、相関係数 ・仮説検定の考え方	１０/２（水）　１限 データの相関	
5		１０/４（金）　１限 ・総復習	単位認定試験：　１０/９（水）1限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　確定版2024/10/28

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳa新11G	単位数：1単位	大谷　友貴

指導目標
（1）数と式
①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。
②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。
（2）データの分析
①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。
②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。
③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/10（火）3限　【第１回授業日】 ・集合 共通部分と和集合、全体集合と補集合 ・命題と集合 命題とその真偽 反例・否定	9/17（火）3限【第３回授業日】 集合と命題①	9/18（水） 第1回A面，B面
2		9/12（木）3限　【第２回授業日】 ・必要条件と十分条件 十分条件、必要条件、必要十分条件 ・逆、裏、対偶 ・背理法	9/19（木）3限【第４回授業日】 集合と命題②	9/25（水） 第2回A面，B面
3		9/24（火）3限　【第５回授業日】 ・データの代表値 ・分散、標準偏差	10/1（火）3限　【第７回授業日】 データの散らばり	10/5（土） 第3回
4		9/26（木）3限　【第６回授業日】 ・散布図、相関係数 ・仮説検定の考え方	10/3（木）3限【第８回授業日】 データの相関	
5		10/8（火）3限　【第９回授業日】 ・総復習	単位認定試験：（10/10(木) 3限）【第１０回授業日】 試験範囲は教材プリント、レポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　確定版2022/12/27

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳa新12G	単位数：1単位	佐藤　晃希

(1) 数と式
①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。
②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。
(2) データの分析
①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。
②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。
③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/9（月）3限　【第１回授業日】 ・集合 共通部分と和集合、全体集合と補集合 ・命題と集合 命題とその真偽 反例・否定	9/19（木）4限【第３回授業日】 集合と命題①	9/20（金） 第1回A面，B面
2		9/12 (木) 4限　【第２回授業日】 ・必要条件と十分条件 十分条件、必要条件、必要十分条件 ・逆、裏、対偶 ・背理法	9/26 (木) 4限【第４回授業日】 集合と命題②	10/1（火） 第2回A面，B面
3		9/30（月）3限　【第５回授業日】 ・データの代表値 ・分散、標準偏差	10/7（月）3限　【第７回授業日】 データの散らばり	10/12（土） 第3回
4		10/3 (木) 4限　【第６回授業日】 ・散布図、相関係数 ・仮説検定の考え方	10/10（木）4限【第８回授業日】 データの相関	
5		10/17 (木) 2限　【第９回授業日】 ・総復習	単位認定試験：（10/21　(月) 3限）【第１０回授業日】 試験範囲は教材プリント、レポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　確定版2022/12/27

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳa新13G	単位数：1単位	佐藤　晃希

(1) 数と式
①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。
②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。
(2) データの分析
①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。
②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。
③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/10（火）2限　【第１回授業日】 ・集合 共通部分と和集合、全体集合と補集合 ・命題と集合 命題とその真偽 反例・否定	9/17（火）2限【第３回授業日】 集合と命題①	9/20（金） 第1回A面，B面
2		9/11（水）4限　【第２回授業日】 ・必要条件と十分条件 十分条件、必要条件、必要十分条件 ・逆、裏、対偶 ・背理法	9/18（水）4限【第４回授業日】 集合と命題②	10/1（火） 第2回A面，B面
3		9/24（火）2限　【第５回授業日】 ・データの代表値 ・分散、標準偏差	10/1（火）2限　【第７回授業日】 データの散らばり	10/5（土） 第3回
4		9/25（水）4限　【第６回授業日】 ・散布図、相関係数 ・仮説検定の考え方	10/2（水）4限【第８回授業日】 データの相関	
5		10/8（火）2限　【第９回授業日】 ・総復習	単位認定試験：（10/9　（水）4限）【第１０回授業日】 試験範囲は教材プリント、レポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　確定版2024/10/28

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳa新14G	単位数：1単位	大谷　友貴

指導目標
（1）数と式
①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。
②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。
（2）データの分析
①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。
②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。
③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/10（火）4限　【第１回授業日】 ・集合 共通部分と和集合、全体集合と補集合 ・命題と集合 命題とその真偽 反例・否定	9/17（火）4限【第３回授業日】 集合と命題①	9/18（水） 第1回A面，B面
2		9/12 (木) 1限　【第２回授業日】 ・必要条件と十分条件 十分条件、必要条件、必要十分条件 ・逆、裏、対偶 ・背理法	9/19 (木) 1限【第４回授業日】 集合と命題②	9/25（水） 第2回A面，B面
3		9/24（火）4限　【第５回授業日】 ・データの代表値 ・分散、標準偏差	10/1（火）4限　【第７回授業日】 データの散らばり	10/5（土） 第3回
4		9/26 (木) 1限　【第６回授業日】 ・散布図、相関係数 ・仮説検定の考え方	10/3（木）1限【第８回授業日】 データの相関	
5		10/8 (火) 4限　【第９回授業日】 ・総復習	単位認定試験：（10/10(木) 1限）【第１０回授業日】 試験範囲は教材プリント、レポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　新卒コース15G

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳａ新	単位数：1単位	藤井　敏

指導目標

(1) 数と式

①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。

②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。

③二次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深める。

④不等式の解の意味や不等式の性質について理解し，一次不等式の解を求める。

(2) データの分析

①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。

②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。

③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/11（水）2限 ・集合 共通部分と和集合、全体集合と補集合 ・命題と集合 命題とその真偽 反例・否定	9/18（水）2限 集合と命題①	9/18（水） 第1回NO.1 NO.2
2		9/13（金）4限 ・必要条件と十分条件 十分条件、必要条件、必要十分条件 ・逆、裏、対偶 ・背理法	9/20（金）4限 集合と命題②	9/25（水） 第2回NO.1
3		9/25（水）2限 ・データの代表値 ・分散、標準偏差	10/2（水）2限 データの散らばり	10/4（金） 第2回NO.1 第2回NO.2
4		9/27（金）4限 ・散布図、相関係数 ・仮説検定の考え方	10/4（金）4限 データの相関	
5		10/9（水）2限 ・総復習	単位認定試験：10/11（金）4限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　確定版2024/９/２５

教科	科目		担当者
数学	数学ⅡＳｃアド	単位数：1単位	上賀　朗正

指導目標
（３）三角関数
　三角関数の基本をもとに、その特長を考え、活用することができるようにする。
（４）指数関数・対数関数
　指数関数・対数関数の基本をもとに、その特長を考え、活用することができるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅱ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		９/１０（火）３限 ・「数学ⅡScｱﾄﾞ」を学習するにあたって ・一般角と三角関数 ・三角関数の相互関係 ・三角関数の性質 ・三角関数のグラフ	９/１０（火）４限 三角関数	９/１７（火
2		９/１７（火）３限 ・加法定理 ・いろいろな公式 ・弧度法	９/１７（火）４限 三角関数の応用	９/２４（火）
3		９/２４（火）３限 ・指数の拡張 ・累乗根 ・指数関数のグラフ	９/２４（火）４限 指数関数	１０/１（火）４限
4		１０/１（火）３限 ・対数 ・対数の性質 ・対数関数のグラフ ・常用対数	１０/１（火）４限 対数関数	
5		１０/８（火）３限 ・総復習	単位認定試験：（１０/８（火）４限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学Bsaアド	単位数：　1単位	馬渕孝浩

指導目標

1. 数列とその和・・・・・・・・・(1)等差数列と等比数列
　① 等差数列と等比数列について理解し、それらの一般項及び和を求めること。
　② いろいろな数列の一般項や和について、その求め方を理解し事象の考察に活用すること。

2. 漸化式と数学的帰納法・・・　(1) 漸化式と数列
　漸化式について理解し、簡単な漸化式で表される数列について、一般項を求めること、また、漸化式の考察に活用すること。
　(2) 数学的帰納法
　数学的帰納法について理解し、それを用いて簡単な命題を証明するとともに、事象の考察に活用すること、

学習支援授業	あり	授業数：全5回	教科書・学習図書	新　高校数学B (数研出版)
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：　1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格回数　3　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		9/12（木）3限 (1)数列 (2)等差数列	9/19（木）3限 数列とその和(1)	9/20（金）
2		9/12（木）4限 (1)等比数列 (2)複利法と等比数列	9/19（木）4限 数列とその和(2)	9/27（金）
3		9/26（木）3限 (1)階差数列 (2)和の記号Σ	10/3（木）3限 数列とその和(3)	10/4（金）
4		9/26（木）4限 (1)漸化式 (2)数学的帰納法	10/3（木）4限 漸化式と数学的帰納法	
5		10/10（木）3限 総復習	単位認定試験：10/10（木）4限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳｂｏ	単位数：1単位	大谷　友貴

指導目標

（1）二次関数

①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。

②二次関数の最大値や最小値を求める。

③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

（2）図形と計量

①鋭角の三角比の意味と相互関係について理解する。

②三角比を鈍角まで拡張する意義を理解し，鋭角の三角比の値を用いて鈍角の三角比の値を求める方法を理解する。

③正弦定理や余弦定理について三角形の決定条件や三平方の定理と関連付けて理解し，三角形の辺の長さや角の大きさなどを求める。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×1	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数 3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			1/8（水）6限 2次関数 図形と計量	12月16日（月）
2				12月16日（月）
3				12月16日（月）
4				
5				
6				
7		単位認定試験：1月31日（金） 試験範囲はレポート第1回～第3回		

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　01G　　後期1ターム

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活	単位数：2 単位	八鍬　大地

指導目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
<物質の科学> 身近な材料に関する観察，実験などを行い，金属やプラスチックの種類，性質及び用途と資源の再利用について，日常生活と関連付けて理解させる。
<生命の科学>微生物に関する観察，実験などを行い，微生物の働きを人間生活と関連付けて理解させる。
<光や熱の科学 ― 熱の性質とその利用>
熱の性質とその利用熱の性質，エネルギーの変換と保存及び有効利用について理解させる。
<宇宙や地球の科学 ― 自然景観と自然災害>
自然景観と自然災害に関する観察，実験の活動を行い，身近な自然景観の成り立ちと自然災害について，人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全 3 回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1 単位時間 × 6	合格時間数： 4 時間以上		
メディア視聴	あり	合格回数 6 回	副教材	なし
レポート	全 6 回	合格回数 6 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50 %	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	9月11日（水） ・金属と人間生活 ・身のまわりの金属と製錬	9月11日（水） 1限 ガイダンス ・化学分野①（金属）	9月18日（水） 1限 ・生物分野①（微生物の定義～歴史）	9月18日（水） No.1
2	9月11日（水） ・金属のさびとその防止 ・プラスチックとその性質	9月11日（水） 2限 ・化学分野②（プラスチック）	9月18日（水） 2限 ・生物分野②（微生物の利用～役割）	9月18日（水） No.2
3	9月11日（水） ・プラスチックの成りたち ・資源の再利用	10月9日（水） 1限 総復習	9月25日（水） 1限 ・物理分野①（熱の定義～伝わり方）	9月25日（水） No.3
4	9月18日（水） ・身のまわりの微生物 ・微生物とその発見の歴史		9月25日（水） 2限 ・物理分野②（熱と仕事とエネルギー）	9月25日（水） No.4
5	9月18日（水） ・発酵食品への微生物の利用 ・乳酸発酵とアルコール発酵		10月2日（水） 1限 ・地学分野①（プレート、地震、災害）	10月2日（水） No.5
6	9月18日（水） ・医薬品への微生物の利用 ・生態系における微生物		10月2日（水） 2限 ・地学分野②（火山、自然景観、災害）	10月2日（水） No.6
7	9月25日（水） ・温度と熱運動 ・熱容量・比熱			
8	9月25日（水） ・熱の伝わり方 ・仕事や電流と熱の発生			
9	9月25日（水） ・エネルギーの移り変わり ・熱エネルギーの利用			
10	10月2日（水） ・日本列島とプレート ・地震のしくみと地震活動			
11	10月2日（水） ・地震による災害 ・マグマがつくる火山と景観			
12	10月2日（水） ・火山がもたらす恵みと災害 ・水のはたらきと自然景観			
	視聴報告書　提出期限 10月2日（水）		10月9日（水） 2限 単位認定試験：試験範囲 ・教科書、学習支援授業、スクーリング、レポート	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sa　01G	単位数：　1単位	辻本 雅哉

指導目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【人間生活の中の科学】身近な自然の事物・現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ，それらについての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるように指導する。

＜物質の科学>

身近な材料に関する観察，実験（動画）などを行い，金属やプラスチックの種類，性質及び用途と資源の再利用について，日常生活と関連付けて理解させる。

＜生命の科学>

微生物に関する観察，実験（動画）などを行い，微生物の働きを人間生活と関連付けて理解させる。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/10（火）1限　① ・「科学と人間生活Sa」を受講するにあたって ・材料とその再利用①-1	9/17（火）1限　③ ・微生物とその利用①-1	・第１回レポート 9/17（火）
2		9/10（火）2限　② ・材料とその再利用①-2	9/17（火）2限　④ ・微生物とその利用①-2	・第２回レポート 9/17（火）
3		10/8（火）1限　⑨ ・総復習	9/24（火）1限　⑤ ・材料とその再利用②-1	・第３回レポート 9/24（火）
4			9/24（火）2限　⑥ ・材料とその再利用②-2	
5			10/1（火）1限　⑦ ・微生物とその利用②-1	
6			10/1（火）2限　⑧ ・微生物とその利用②-2	
			単位認定試験：（10/8（火）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　01G　　後期1ターム

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sb	単位数：1単位	八鍬　大地

指導目標

自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について，身近な事物・現象に関する観察・シミュレーションなどを通して理解させ，科学的な見方や考え方を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。

<光や熱の科学 ― 熱の性質とその利用>

熱の性質とその利用熱の性質，エネルギーの変換と保存及び有効利用について理解させる。

<宇宙や地球の科学 ― 自然景観と自然災害>

自然景観と自然災害に関する観察，実験の活動を行い，身近な自然景観の成り立ちと自然災害について，人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合　50%	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月13日（金）　3限 ガイダンス ・温度と熱運動	9月20日（金）　3限 ・仕事や電流と熱の発生 ・エネルギーの移り変わり	9月23日（月） No.1
2		9月13日（金）　4限 ・熱容量・比熱 ・熱の伝わり方	9月20日（金）　4限 ・熱エネルギーの利用 ・エネルギー資源の利用	10月7日（月） No.2
3		10月11日（金）　3限 総復習	9月27日（金）　3限 ・日本列島とプレート ・地震のしくみと地震活動①	10月7日（月） No.3
4			9月27日（金）　4限 ・地震のしくみと地震活動② ・地震による災害	
5			10月4日（金）　3限 ・マグマがつくる火山と景観 ・火山がもたらす恵みと災害	
6			10月4日（金）　4限 ・水のはたらきと自然景観 ・土砂災害と洪水	
			10月11日（金）　4限 単位認定試験：試験範囲 ・教科書、学習支援授業、スクーリング、レポート	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	物理基礎Sa	単位数：　1　単位	

指導目標

日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め，目的意識をもって観察，実験などを行い，物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに，物理学の基本的な概念や原理・法則を理解させ，科学的な見方や考え方を養う。

(1)【物体の運動とエネルギー】日常に起こる物体の運動を観察等を通して探究し，それらの基本的な概念や法則を理解させ，運動とエネルギーについての基礎的な見方や考え方を身に付けさせる。

<ア。運動の表し方>

(ア) 身近な物理現象について，物理量の測定と表し方，分析の手法を理解させる。　(イ) 物体の運動の基本的な表し方について，直線運動を中心に理解させる。

(ウ) 物体が直線上を運動する場合の加速度を理解させる

<イ。様々な力とその働き>

(ア) 物体に様々な力が働くことを理解させる。(イ) 物体に働く力のつり合いを理解させる。　(ウ) 運動の三法則を理解させる。

(エ) 物体が落下する際の運動の特徴及び物体に働く力と運動の関係について理解させる。

<ウ。力学的エネルギー>

(ア) 運動エネルギーと位置エネルギーについて，仕事と関連付けて理解させる。　(イ) 力学的エネルギー保存の法則を仕事と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　物理基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/9(月) 3限目 物理基礎を学ぶにあたって ・諸注意 ・Google Classroom 関連 ・レポート提出方法	9/30(月) 3限目 運動の表し方 ・物理量の測定と扱い方 ・運動の表し方	知識・技能課題 (10/7[月])
2		9/9(月) 4限目 学習内容全体の俯瞰	9/30(月) 4限目 運動の表し方 ・直線運動の加速度	知識・技能課題 (10/14[月])
3		10/28(月)　3限目 総復習	10/7(月) 3限目 様々な力とその働き ・様々な力 ・力のつり合い	思考・判断・表現課題 (10/21[月])
4			10/7(月) 4限目 様々な力とその働き ・運動の法則	
5			10/21(月) 3限目 様々な力とその働き ・物体の落体運動	
6			10/21(月) 4限目 力学的エネルギー ・運動エネルギーと位置エネルギー ・力学的エネルギー	
			単位認定試験：（10/28(月)　4限目） 試験範囲は　学習支援授業 第1回～第3回、 レポート 第1回～第6回 スクーリング 第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	化学基礎	単位数：　2単位	辻本 雅哉

指導目標
化学基礎では，物質とその変化に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験(動画)を行うことなどを通して，物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 日常生活や社会との関連を図りながら，物質とその変化について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験(動画)などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
(2) 観察，実験(動画)などを行い，科学的に探究する力を養う。
(3) 物質とその変化に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。
「物質の構成と化学結合」について，次の事項を身に付けることができることを目指す。
ア 物質の構成粒子について，次のことを理解すること。また，物質と化学結合につ いての観察，実験(動画)などを通して，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。
イ 物質の構成について，観察，実験(動画)などを通して探究し，物質の構成における規則性や関係性を見いだして表現すること。
「物質の変化」とその利用についての観察，実験(動画)などを通して，次の事項を身に付けることができることを目指す。
ア 物質量と化学反応式，化学反応，化学がひらく世界について，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。
イ 物質の変化とその利用について，観察，実験(動画)などを通して探究し，物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現すること。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編 化学基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：　4時間以上		
メディア視聴	全４枚	合格枚数：　4枚	副教材	なし
レポート	全６枚	合格枚数　６枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1	・単体と化合物 ・電子殻と電子配置 ・元素の周期表	9/11（水）3限　① ・「化学基礎」を受講するにあたっての注意事項 ・物質の構成1	9/18(水)3限 ③ ・物質の構成粒子2 ・粒子の結合1	第1、2回レポート 第1、2回メディア視聴報告書 9/18(水)
2	・イオン結合とイオン結晶 ・分子と共有結合 ・金属と金属結合	9/11（水）4限　② ・物質の構成2 ・物質の構成粒子1	9/18(水)4限 ④ ・粒子の結合2	第3、4回レポート 第3回メディア視聴報告書 9/25(水)
3	・原子量・分子量・式量 ・物質量 ・物質量と気体の体積	10/9（水）3限　⑨ ・総復習	9/25(水)3限 ⑤ ・物質量と化学反応式1	第5、6回レポート 第4回メディア視聴報告書 10/2(水)
4	・化学反応式と量的関係 ・酸と塩基 ・酸化・還元と酸化数		9/25(水)4限 ⑥ ・物質量と化学反応式2 ・酸と塩基の反応1	
5			10/2(水)3限 ⑦ ・酸と塩基の反応2 ・酸化還元反応1	
6			10/2(水)4限 ⑧ ・酸化還元反応2	
			単位認定試験:(10/9 (水) 4 限) 試験範囲は 学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 メディア視聴報告書第1回～第4回、 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物基礎	単位数：　2単位	鶴田 智也

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。。

（１）生物の特徴

(ｱ) 生物の共通性と多様性生物は多様でありながら共通性をもっていることを理解させる。

(ｲ) 細胞とエネルギー生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解させる。

（２）遺伝子とその働き

(ｱ) 遺伝情報とＤＮＡ遺伝情報を担う物質としてのＤＮＡの特徴について理解させる。

(ｲ) 遺伝情報の分配ＤＮＡが複製され分配されることにより，遺伝情報が伝えられることを理解させる。

(ｳ) 遺伝情報とタンパク質の合成ＤＮＡの情報に基づいてタンパク質が合成されることを理解させる。

（３）生物の体内環境

(ｱ) 体内環境が自律神経とホルモン等のはたらきによって保たれていることを理解させる。

(ｲ) 免疫とそれにかかわる細胞の働きについて理解させる。

（４）植生の多様性と生態系

(ｱ) 陸上には様々な植生がみられ，植生は長期的に移り変わっていくことを理解させる。

(ｲ) 気温と降水量の違いによって様々なバイオームが成立していることを理解させる。

(ｳ) 生態系のバランスと保全生態系のバランスについて理解し，生態系の保全の重要性を認識させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　生物基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全　8　回	合格枚数　4　枚	副教材	なし
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	・生物の特徴①	9/10（火）3限 ・ガイダンス ・生物の多様性と共通性	9/17（火）3限 ・遺伝情報とDNA	第1回レポート 9/18（水）
2	・生物の特徴②	9/10（火）4限 ・生命活動とエネルギー	9/17（火）4限 ・遺伝情報の複製と分配	第2回レポート 9/24（火）
3	・遺伝子とそのはたらき①	10/8（火）3限 ・総復習	9/24（火）3限 ・体内での情報伝達と調節	第3回レポート 9/24（火）
4	・遺伝子とそのはたらき②		9/24（火）4限 ・免疫のはたらき	第4回レポート 10/1（火）
5	・生物の体内環境①		10/1（火）3限 ・植生と遷移	第5回レポート 10/4（金）
6	・生物の体内環境②		10/1（火）4限 ・生態系と生物の多様性	第6回レポート 10/4（金）
7	・植生の多様性と生態系①			
8	・植生の多様性と生態系②			
			10/8（火）単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	地学基礎	単位数：　2 単位	住田 靖弘

【指導目標】
地球や地球を取り巻く環境に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，地球や地球を取り巻く環境を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 【地球のすがた】地球のすがたについての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
　<ア. 惑星としての地球> / <イ. 活動する地球> / <ウ. 大気と海洋>
(2) 【変動する地球】変動する地球についての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
　<ア. 地球の変遷> / <イ. 地球の環境>

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	啓林館 高等学校　地学基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	あり NHK 高校講座「地学基礎」	枚数　4枚	副教材	なし
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第20回放送分 「地球内部の動き」 ・第22回放送分 「地震のメカニズム」 ・第22回放送分 「火山活動の多様性」	9/12(木) 3限 ・地学基礎 を受講するに当たっての諸注意 ・Google Classroom および Response Collectorを使った学習の進め方について	9/19(木) 3限 第1部 【固体地球とその活動】 第1章 <地球> 第1節 地球の概観 第2節 地球の内部構造	「固体地球とその活動」 (教科書 p. 6 ～ p. 67 相当) 知識・技能 課題 9/19(木)
2	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第28回放送分 「地球の熱収支」 ・第29回放送分 「大気の大循環」 ・第31回放送分 「雲と降水のメカニズム」	9/12(木) 4限 地学基礎で学習する内容の全般的な導入と 小中学校内容の学び直し	9/19(木) 4限 第1部 【固体地球とその活動】 第2章 <活動する地球> 第1節 ﾌﾟﾚｰﾄﾃｸﾄﾆｸｽと地球の活動 第2節 地震 第3節 火山活動と火成岩の形成	「大気と海洋」 (教科書 p. 68 ～ p. 117 相当) 知識・技能 課題 9/19(木)
3	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第1回放送分 「ビッグバンと宇宙の誕生」 ・第5回放送分 「太陽系の誕生」 ・第6回放送分 「太陽系天体の特徴」	10/10(木) 4限 ・総復習	9/26(木)　3限 第2部 【大気と海洋】 第1章 <大気の構造> 第1節 大気圏 第2節 水と気象	「移り変わる地球」 【地球の誕生】 【地球と生命の進化】 (教科書 p. 118 ～ p. 165 相当) 知識・技能 課題 9/26(木)
4	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第13回放送分 「地球史の最初期」 ・第14回放送分 「先カンブリア時代」 ・第15回放送分 「古生代」		9/26(木) 4限 第2部 【大気と海洋】 第2章 <太陽放射と大気・海水の運動> 第1節 地球のエネルギー収支 第2節 大気の大循環 第3節 海水の循環 第3章 <日本の天気>	「移り変わる地球」 【地球史の読み方】 (教科書 p. 166 ～ p. 187 相当) 知識・技能 課題 9/26(木)
5			10/3(木)　3限 第3部 【移り変わる地球】 第1章 <地球の誕生> 第1節 宇宙の誕生 / 第2節 太陽系の誕生 第2章 <地球と生命の進化> 第1節 先カンブリア時代 / 第2節 顕生代	「固体地球とその活動」 「大気と海洋」 思考・判断・表現 課題 9/30(月)
6			10/3(木) 4限 第3部 【移り変わる地球】 第3章 <地球史の読み方> 第1節 地層からわかること 第2節 地層の形成 第3節 地層の読み方	「移り変わる地球」 「自然との共生」 思考・判断・表現 課題 9/30(月)
			10/10(木) 3 限 単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	物理Sc	単位数：　1　単位	住田 靖弘

指導目標

物理的な事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，物理的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。

【様々な運動】物体の運動についての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

<オ．気体分子の運動>

㋐ 気体分子の運動と圧力 ― 気体分子の運動と圧力の関係について理解させる。　㋑ 気体の内部エネルギー ―― 気体の内部エネルギーについて，気体の分子運動と関連付けて理解すること。

㋒ 気体の状態変化 ―― 気体の状態変化における熱，仕事及び内部エネルギーの関係を理解させる。

【波】水面波や音のような波動現象を観察等の活動を通して探究し，共通する基本的な概念や法則を系統的に理解させるとともに，それらを日常生活や社会と関連付けて考察できるようにする。

<ア．波の伝わり方>

㋐ 波の伝わり方とその表し方 ―― 波の伝わり方とその表し方について理解させる。　㋑ 波の干渉と回折 ―― 波の干渉と回折について理解させる。

<イ．音>

㋐ 音の干渉と回折 ―― 音の干渉と回折について理解させる。　㋑ 音のドップラー効果 ―― 音のドップラー効果について理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 物理
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/13(金) 1限 ・物理 Sc を受講するに当たっての諸注意 ・Google Classroom および Response Collectorを使った学習の進め方について	9/20(金) 1 限 第2編 第1章 気体のエネルギーと状態変化 1. 気体の法則	気体のエネルギーと状態変化に関する知識・技能課題 (9/27[金])
2		9/13(金) 2限 物理Scで学習する内容の全般的な導入と物理基礎内容の学び直し	9/20(金) 2 限 第2編 第1章 気体のエネルギーと状態変化 3. 気体の状態変化	波の干渉とドップラー効果に関する知識・技能課題 (10/4[金])
3		10/11(金) 1限 ・総復習	9/27(金) 1 限 第3編 第1章 波の伝わり方 1. 波と媒質の運動 3. 波の伝わり方	思考・判断・表現課題 (10/4[金])
4			9/27(金) 2 限 第3編 第2章 音の伝わり方 2. 音のドップラー効果	
5			10/4(金)1 限 気体のエネルギーと状態変化に関する問題演習	
6			10/4(金)2 限 波の干渉 / ドップラー効果に関する問題演習	
			単位認定試験：（10/11(金) 2限） 試験範囲は　学習支援授業 第1回～第3回、 レポート 第1回～第3回 スクーリング 第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	化学Sc	単位数：　1単位	辻本 雅哉

指導目標

化学では、化学的な事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験(動画)を行うことなどを通して，化学的な事物・現象を科学的に探究するために必要な 資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に探究するために必要な 観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けるようにする。

(2) 観察，実験(動画)などを行い，科学的に探究する力を養う。

(3) 化学的な事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

化学Scでは、無機物質，高分子化合物の性質についての観察，実験(動画)などを通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　無機物質，高分子化合物について，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。

イ　無機物質，高分子化合物について，観察，実験(動画)などを通して探究し，典型元素，遷移元素，高分子化合物の性質における規則性や関係性を見いだして表現すること。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　化学 (第3編　無機物質 第５編　高分子化合物)
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		9/9（月）1限　① ・「化学Sc」を受講するにあたっての注意事項 ・非金属元素	9/30（月）1限　③ ・金属元素(Ⅰ)ー典型元素ー	第１回レポート 9/30（月）
2		9/9（月）2限　② ・非金属元素	9/30（月）2限　④ ・金属元素(Ⅱ)ー遷移元素ー	第２回レポート 10/7（月）
3		10/28（月）1限　⑨ ・総復習	10/7（月）1限　⑤ ・高分子化合物の性質 ・天然高分子化合物	第３回レポート 10/15（火）
4			10/7（月）2限　⑥ ・合成高分子化合物	
5			10/21（月）1限　⑦ ・無機物質	
6			10/21（月）2限　⑧ ・高分子化合物	
			単位認定試験：（10/28（月）2限）　⑩ 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物Sc	単位数：　1単位	鶴田　智也

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(4)【生物の環境応答】生物の環境応答についての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

<ア．動物の反応と行動>

(ア) 刺激の受容と反応に関する資料に基づいて，外界の刺激を受容し神経系を介して反応する仕組みを，関与する細胞の特性と関連付けて理解させる。

(イ) 動物の行動に関する資料に基づいて，行動を神経系の働きと関連付けて理解させる。

<イ．植物の環境応答>

(ア) 植物の環境応答に関する観察等の活動を行い，植物の成長や反応に植物ホルモンが関わることを見いだして理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版　生物
スクーリング	1単位時間×6	法定時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/13（金）3限 ・ガイダンス ・第１節「刺激の受容」	9 /20（金）3限 ・第4、5節「刺激への反応」	第1回レポート 9/27（金）
2		9/13（金）4限 ・第2、3節「ニューロンの興奮」	9/20（金）4限 ・第1、2節「植物ホルモン」	第2回レポート 10/4（金）
3		10/11（金）3限 ・まとめと振り返り	9/27（金）3限 ・第3節「成長の調節」	第3回レポート 10/4（金）
4			9/27（金）4限 ・第4、5節「器官の分化」	
5			10/4（金）3限 ・第6節「配偶子形成」	
6			10/4（金）4限 ・まとめと振り返り	
			10/11（金）4限　単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	科学と人間生活Sa 13G	単位数：1単位	住田 靖弘

指導目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

<物質の科学> 身近な材料に関する観察，実験などを行い，金属やプラスチックの種類，性質及び用途と資源の再利用について，日常生活と関連付けて理解させる。

<生命の科学>微生物に関する観察，実験などを行い，微生物の働きを人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合　50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月10日（火）　3限 ガイダンス ・金属と人間生活	9月17日（火）　3限 ・プラスチックとその性質 ・プラスチックの成りたち	9月24日（火） No.1 知識・技能問題
2		9月10日（火）　4限 ・身のまわりの金属と製錬 ・金属のさびとその防止	9月17日（火）　4限 ・さまざまなプラスチック ・資源の再利用	9月24日（火） No.2 知識・技能問題
3		10月8日（火）　3限 総復習	9月24日（火）　3限 ・身のまわりの微生物 ・微生物とその発見の歴史	10月1日（火） No.3 思考・判断・表現問題
4			9月24日（火）　4限 ・発酵食品への微生物の利用 ・乳酸発酵とアルコール発酵	
5			10月1日（火）　3限 ・医薬品への微生物の利用 ・生態系における微生物①	
6			10月1日（火）　4限 ・生態系における微生物② ・環境の浄化と微生物	
			10月8日（火）　4限 単位認定試験：試験範囲 ・学習支援授業、スクーリング、レポート	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sa　14G	単位数：　1単位	辻本 雅哉

指導目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【人間生活の中の科学】身近な自然の事物・現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ，それらについての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるように指導する。

＜物質の科学>

身近な材料に関する観察，実験（動画）などを行い，金属やプラスチックの種類，性質及び用途と資源の再利用について，日常生活と関連付けて理解させる。

＜生命の科学>

微生物に関する観察，実験（動画）などを行い，微生物の働きを人間生活と関連付けて理解させる。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/12（木）3限　① ・「科学と人間生活Sa」を受講するにあたって ・材料とその再利用①-1	9/19（木）3限　③ ・微生物とその利用①-1	・第１回レポート 9/19（木）
2		9/12（木）4限　② ・材料とその再利用①-2	9/19（木）4限　④ ・微生物とその利用①-2	・第２回レポート 9/19（木）
3		10/10（木）3限　⑨ ・総復習	9/26（木）3限　⑤ ・材料とその再利用②-1	・第３回レポート 9/26（木）
4			9/26（木）4限　⑥ ・材料とその再利用②-2	
5			10/3（木）3限　⑦ ・微生物とその利用②-1	
6			10/3（木）4限　⑧ ・微生物とその利用②-2	
			単位認定試験：（10/10（木）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物基礎Sat(01G)	単位数：　1単位	鶴田 智也

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。。

(1)【生物と遺伝子】生物と遺伝子について観察，実験などを通して探究し，細胞の働き及びＤＮＡの構造と機能の概要を理解させ，生物についての共通性と多様性の視点を身に付けさせる。

<ア.生物の特徴>

(ｱ) 生物の共通性と多様性生物は多様でありながら共通性をもっていることを理解させる。

(ｲ) 細胞とエネルギー生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解させる。

<イ.遺伝子とその働き>

(ｱ) 遺伝情報とＤＮＡ遺伝情報を担う物質としてのＤＮＡの特徴について理解させる。

(ｲ) 遺伝情報の分配ＤＮＡが複製され分配されることにより，遺伝情報が伝えられることを理解させる。

(ｳ) 遺伝情報とタンパク質の合成ＤＮＡの情報に基づいてタンパク質が合成されることを理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	数研出版 新編　生物基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/11（水） ・ガイダンス ・生物の多様性と共通性	9/18（水） ・呼吸と光合成	第1回レポート 9/19（木）
2		9/12（木） ・生命活動とエネルギー	9/19（木） ・遺伝情報とDNA	第2回レポート 10/2（水）
3		10/9（水） ・総復習	9/25（水） ・遺伝情報とDNA	第3回レポート 10/7（月）
4		10/10（木） ・総復習	9/26（木） ・遺伝情報の複製と分配	
5			10/2（水） ・レポート復習	
6			10/3（木） ・レポート復習	
			10/16（水）単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物基礎Sat(02G)	単位数：　1単位	鶴田 智也

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。。

(1)【生物と遺伝子】生物と遺伝子について観察，実験などを通して探究し，細胞の働き及びＤＮＡの構造と機能の概要を理解させ，生物についての共通性と多様性の視点を身に付けさせる。

<ア. 生物の特徴>

(ｱ) 生物の共通性と多様性生物は多様でありながら共通性をもっていることを理解させる。

(ｲ) 細胞とエネルギー生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解させる。

<イ. 遺伝子とその働き>

(ｱ) 遺伝情報とＤＮＡ遺伝情報を担う物質としてのＤＮＡの特徴について理解させる。

(ｲ) 遺伝情報の分配ＤＮＡが複製され分配されることにより，遺伝情報が伝えられることを理解させる。

(ｳ) 遺伝情報とタンパク質の合成ＤＮＡの情報に基づいてタンパク質が合成されることを理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　生物基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/5（木） ・ガイダンス ・生物の多様性と共通性	9/11（水） ・呼吸と光合成	第1回レポート 9/19（木）
2		9/9（月） ・生命活動とエネルギー	9/18（水） ・遺伝情報とDNA	第2回レポート 10/2（水）
3		10/9（水） ・総復習	9/25（水） ・遺伝情報とDNA	第3回レポート 10/7（月）
4			9/30（月） ・遺伝情報の複製と分配	
5			10/2（水） ・レポート復習	
6			10/7（月） ・レポート復習	
			10/16（水）単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　91G　　後期

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活 o	単位数：2 単位	八鍬　大地

指導目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

<物質の科学> 身近な材料に関する観察，実験などを行い，金属やプラスチックの種類，性質及び用途と資源の再利用について，日常生活と関連付けて理解させる。

<生命の科学>微生物に関する観察，実験などを行い，微生物の働きを人間生活と関連付けて理解させる。

<光や熱の科学 ― 熱の性質とその利用>

熱の性質とその利用熱の性質，エネルギーの変換と保存及び有効利用について理解させる。

<宇宙や地球の科学 ― 自然景観と自然災害>

自然景観と自然災害に関する観察，実験の活動を行い，身近な自然景観の成り立ちと自然災害について，人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数： 4 時間以上		
メディア視聴	全 12 回	合格回数 6 回	副教材	なし
レポート	全 6 回	合格回数 6 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50 %	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	11月2日（土） ・金属と人間生活 ・身のまわりの金属と製錬		1月14日（火） 5限 ・生物分野	11月9日（土） No.1
2	11月2日（土） ・金属のさびとその防止 ・プラスチックとその性質		1月14日（火） 6限 ・化学分野	11月9日（土） No.2
3	11月2日（土） ・プラスチックの成りたち ・資源の再利用		1月16日（木） 5限 ・物理分野	11月9日（土） No.3
4	11月2日（土） ・身のまわりの微生物 ・微生物とその発見の歴史		1月16日（木） 6限 ・地学分野	11月30日（土） No.4
5	11月2日（土） ・発酵食品への微生物の利用 ・乳酸発酵とアルコール発酵			11月30日（土） No.5
6	11月2日（土） ・医薬品への微生物の利用 ・生態系における微生物			11月30日（土） No.6
7	11月23日（土） ・温度と熱運動 ・熱容量・比熱			（全6回すべての合格が必要）
8	11月23日（土） ・熱の伝わり方 ・仕事や電流と熱の発生			
9	11月23日（土） ・エネルギーの移り変わり ・熱エネルギーの利用			
10	11月23日（土） ・日本列島とプレート ・地震のしくみと地震活動			
11	11月23日（土） ・地震による災害 ・マグマがつくる火山と景観			
12	11月23日（土） ・火山がもたらす恵みと災害 ・水のはたらきと自然景観			
	（全12回中6回の合格が必要）		2月3日（月） 4限 単位認定試験：試験範囲 ・教科書、スクーリング、レポート	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物基礎α	単位数：　2単位	鶴田 智也

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。。

（1）生物の特徴

(ｱ) 生物の共通性と多様性生物は多様でありながら共通性をもっていることを理解させる。

(ｲ) 細胞とエネルギー生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解させる。

（2）遺伝子とその働き

(ｱ) 遺伝情報とＤＮＡ遺伝情報を担う物質としてのＤＮＡの特徴について理解させる。

(ｲ) 遺伝情報の分配ＤＮＡが複製され分配されることにより，遺伝情報が伝えられることを理解させる。

(ｳ) 遺伝情報とタンパク質の合成ＤＮＡの情報に基づいてタンパク質が合成されることを理解させる。

（3）生物の体内環境

(ｱ) 体内環境が自律神経とホルモン等のはたらきによって保たれていることを理解させる。

(ｲ) 免疫とそれにかかわる細胞の働きについて理解させる。

（4）植生の多様性と生態系

(ｱ) 陸上には様々な植生がみられ，植生は長期的に移り変わっていくことを理解させる。

(ｲ) 気温と降水量の違いによって様々なバイオームが成立していることを理解させる。

(ｳ) 生態系のバランスと保全生態系のバランスについて理解し，生態系の保全の重要性を認識させる。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	数研出版 新編　生物基礎
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全　4　回	合格枚数　4　枚	副教材	なし
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	・生物の特徴①		1/9（木）5限 ・生物の特徴	第1回レポート 11/8（金）
2	・遺伝子とそのはたらき①		1/9（木）6限 ・遺伝子とそのはたらき	第2回レポート 11/15（金）
3	・生物の体内環境①		1/10（金）5限 ・ヒトの体内環境の維持	第3回レポート 11/22（金）
4	・植生の多様性と生態系①		1/10（金）6限 ・生物の多様性と生態系	第4回レポート 11/29（金）
5				第5回レポート 12/6（金）
6				第6回レポート 12/13（金）
			1/29（水）単位認定試験 試験範囲はレポート第1回～第6回、 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSa	単位数：　1単位	山本　みずほ

指導目標
中学での既習事項を補完しつつ、身近なトピックを用いて高校英語の語彙、構文等を学習する。
学習した知識を用いて、自分の考えを表現したり、相手の意見をできる限り理解できるような能力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/9(月)1限 Lesson2 When Do You Feel Happy?	9/30(月)1限 Lesson 3 Onigiri Goes Overseas	9/30(月)
2		9/9(月)2限 進行形 ・現在進行形 ・過去進行形	9/30(月)2限 助動詞 ・can ・may ・must	10/7(月)
3		10/28（月）1限 総復習③ 各自練習問題を解く	10/7(月)1限 Lesson4 Pictograms	10/11(金)
4			10/7(月)2限 不定詞 ・名詞的用法 ・形容詞的用法 ・副詞的用法	
5			10/21(月)1限 総復習① 各自練習問題を解く	
6			10/21(月)2限 総復習② 各自練習問題を解く	
			単位認定試験：（10/28（月）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年後期１ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSb	単位数：　１単位	井上　智寛　１G

指導目標
英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英語の能力、技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、英語コミュニケーショⅠＳｃにつなげていく。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 数研出版 COMET English Commnication I
スクーリング	1単位時間x６	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Commnicatio ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/10（火)1限 Lesson 5 Morita Yuko Hospital Facility Dog handoler 本文内容解説	9/17(火)1限 Lesson 6 Coveience Stores: Keys to Their Success　　本文内容解説	レポート1締切 9/17 (火)
2		9/10(火)2限 Lesson 5 Morita Yuko Hospital Facility Dog handoler 文法；動名詞の解説	9/17(火)2限 Lesson 6 Coveience Stores: Keys to Their Successy 文法；that 節の解説	レポート2 締切　9/24(火)
3		10/8(火)1限 Lesson5～Lesonn7 今期の総まとめ	9/24(火)1限 Lesson7 High School Aqariu　本文内容解説	レポート３ 締切 10/1(火)
4			9/24（火)2限 Lesson7 High School Aqariu　解説 文法；現在完了　〈完了〉〈経験〉〈継続〉の解説	
5			10/1(火)1限 Lesson5～Lesonn7 総復習	
6			10/1(火)2限 Lesson5～Lesonn7 総復習	
7			単位認定試験：10/8(火)2限 試験範囲； 学習支援授業第1回～第3回、 スクーリング第1回～第6回 レポート第1回～第3回	

2024年後期１ターム　通信計画実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSb	単位数：　１単位	阪口　善亮　２G

指導目標
英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英語の能力、技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、英語コミュニケーショｌＳｃにつなげていく。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 数研出版 COMET English Commnication I
スクーリング	1単位時間x６	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Commnicatio ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/13（金）３限 Lesson 5 Morita Yuko Hospital Facility Dog handoler 本文内容解説	9/20(金)3限 Lesson 6 Coveience Stores: Keys to Their Success　本文内容解説	レポート1締切 9/20 (金)
2		9/13(金)4限 Lesson 5 Morita Yuko Hospital Facility Dog handoler 文法；動名詞の解説	9/20(金)4限 Lesson 6 Coveience Stores: Keys to Their Successy 文法；that 節の解説	レポート2 締切　9/27(金)
3		10/11(金)3限 Lesson5～Lesonn7 今期の総まとめ	9/27(金)3限 Lesson7 High School Aqariu　本文内容解説	レポート３ 締切 10/4(金)
4			9/27（金)4限 Lesson7 High School Aqariu　解説 文法；現在完了　〈完了〉〈経験〉〈継続〉の解説	
5			10/4(金)3限 Lesson5～Lesonn7 総復習	
6			10/4(金)４限 Lesson5～Lesonn7 総復習	
7			単位認定試験：10/11(金)4限 試験範囲； 学習支援授業第1回～第3回、 スクーリング第1回～第6回 レポート第1回～第3回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションI Sc	単位数：　1単位	河合　良祐

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 70％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/11（水）1限 動名詞	9/18（水）1限 Lesson 8 Smart Farming Part 1	6/27(木)
2		9/11（水）2限 that節	9/18（水）2限 Lesson 8 Smart Farming Part 2	7/4（木）
3		10/9（水）1限 総復習	9/25（水）1限 Lesson 9 Food Waste Part 1	7/11(木)
4			9/25（水）2限 Lesson 9 Food Waste Part 2	
5			10/2（水）1限 Lesson 10 William and His Windmill Part 1	
6			10/2（水）2限 Lesson 10 William and His Windmill Part 2	
			単位認定試験：（10/9（水）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡa	単位数：２単位	井上智寛

指導目標
英語コミュニケーションⅠ習得後の積み上げ科目として、英文内容を読み取る力を養い、表現方法を理解する。
文法項目の理解と重要単語・イディオム等の習得。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全4回	視聴レポート4枚	副教材	なし
レポート	全3回（2枚ずつ）	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	Lesson1 Places Worth Visiting Part 1 Part 2	9/13(金)Ⅰ限 オリエンテーション Lesson 3 The Haka 本文 Part1	9/20(金)Ⅰ限 Lesson4 Digital Detox 本文 Part 1 Part 2	9/20(金)
2	Lesson 2 Iwago Mitsuaki Part 1 Part 2	9/13(金)Ⅱ限 Lesson 3 The Haka 本文 Part2 文法	9/20(金)Ⅱ限 Lesson4 Digital Detox 本文 Part 3　文法	9/27(金)
3	Lesson 5 Goal Setting Part 1 Part 2	10/11(金)Ⅰ限 L3,4,6総復習	9/27(金)Ⅰ限 Lesson6　The High　School　Hair salon 本文 Part 1 Part 2	10/4(金)
4	Lesson 5　Goal Setting Part 3		9/27(金)　Ⅱ限 Lesson6　The High　School　Hair Salon　本文 Part 3　文法	
5			10/4(金)Ⅰ限 Lesson3,4, 6 のふりかえり	
6			10/4(金)Ⅱ限 Lesson3,4, 6 のふりかえり	
			単位認定試験：（10/11（金）Ⅱ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡb	単位数：２単位	井上智寛

指導目標
コミュニケーション英語Ⅰ習得後の積み上げ科目として、英文内容を読み取る力を養い、表現方法を理解する。
文法項目の理解と重要単語・イディオム等の習得。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication II
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全4回	視聴レポート4枚	副教材	なし
レポート	全3回（2枚ずつ）	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	Lesson7 You Can Make a Difference Part 1 Part 2	9/12(木)Ⅲ限 オリエンテーション Lesson 8 Nudge 本文 Part 1 Part 2	9/19(木)Ⅲ限 Lesson10 Do We Need That? 本文 Part 1 Part 2	9/19(木)
2	Lesson7 You Can Make a Difference Part 3 Lesson9 The Father of Braille Blocks Part 1	9/12(木)Ⅳ限 Lesson 8 Nudge 本文 Part 3　文法	9/19(木)Ⅳ限 Lesson10 Do We Need That? 本文 Part 3　文法	9/26(木)
3	Lesson9 The Father of Braille Blocks Part 2 Part3	10/10(木)Ⅲ限 L8,10,12総復習	9/26(木)Ⅲ限 Lesson12 From Small Companies to the World 本文 Part 1 Part 2	10/3(木)
4	Lesson11 The Vancouver Asahi Part 1～Part3		9/26(木)Ⅳ限 Lesson12 From Small Companies to the World 本文 Part 3　文法	
5			10/3(木)Ⅲ限 Lesson8,10,12のふりかえり	
6			10/3(木)Ⅲ限 Lesson8,10,12のふりかえり	
			単位認定試験：（10/10（木）Ⅳ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理表現Ⅰ	単位数：　2単位	河合　良祐

指導目標

英文を通じて様々な文化に触れつつ、英作文などの表現能力を高めていく。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅰ（数研出版）
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全4回		副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数６枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	「数研　基礎英文法動画」 以下の項目視聴＆視聴レポート １（ｂｅ動詞）， ２（一般動詞（現在形））， ３（一般動詞（過去形）） ３０(名詞)，３２(代名詞Ⅰ)， ３３(代名詞Ⅱ)	9/9(月)３限 ■英語論理表現 Sbを学習するにあたって ■Lesson 12 to-不定詞 （名詞,形容詞的用法） Lesson 13 to-不定詞 （副詞的用法） Lesson 14 動名詞	9/30(月)３限 ■Lesson 15 分詞 Lesson 16 比較 Lesson 17 最上級	①②9/30(月)
2	「数研　基礎英文法動画」 以下の項目視聴＆視聴レポート ４(付加疑問・否定疑問)、 ５(疑問詞を使う疑問文) ９(未来を表す表現)、 １０(進行形)	9/9(月)4限 ■英語論理表現 Sbを学習するにあたって ■Lesson 12 to-不定詞 （名詞,形容詞的用法） Lesson 13 to-不定詞 （副詞的用法） Lesson 14 動名詞	9/30(月)４限 ■Lesson 15 分詞 Lesson 16 比較 Lesson 17 最上級	③④10/7(月)
3	「数研　基礎英文法動画」 以下の項目視聴＆視聴レポート １１(現在完了形)， １２(助動詞Ⅰ)， １３(助動詞Ⅱ)， 37(辞書を使おう)	10/28(月)３限 総復習	10/7(月)３限 ■Lesson 18 who, which 関係代名詞 Lesson 19 what 関係代名詞 関係副詞 Lesson 20 仮定法	⑤⑥10/21(月)
4	「数研　基礎英文法動画」 以下の項目視聴＆視聴レポート ７(第１～３文型)、 ８(第4・５文型)、 １４(受け身)		10/7(月)４限 ■Lesson 18 who, which 関係代名詞 Lesson 19 what 関係代名詞 関係副詞 Lesson 20 仮定法	
5			10/21(月)３限 ■Lesson 12～20のふりかえり	
6			10/21(月)４限 ■Lesson 12～20のふりかえり	
			単位認定試験：10/28(月)４限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理表現Ⅱ	単位数：　2単位	01G　　長山　大志

指導目標

英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英作文や英会話の技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、より高度な表現を目指す。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全4回		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	LESSON2　未来を表す表現 LESSON3　現在完了形	9/11(水)1限 Lesson1 進行形 / 時制 / 動詞	9/18(水)1限 Lesson6 不定詞	9/18(水)
2	LESSON5　受け身 LESSON8　動名詞	9/11(水)2限 Lesson4 助動詞 / 助動詞＋完了形	9/18(水)2限 Lesson7 完了形不定詞	9/25(水)
3	LESSON10　比較Ⅰ(原級) LESSON11　比較Ⅱ(最上級)	10/9(水)1限 総復習	9/25(水)1限 Lesson9 分詞	10/2(水)
4	LESSON13　関係代名詞		9/25(水)2限 Lesson12 関係代名詞	
5			10/2(水)1限 Lesson14 仮定法	
6			10/2(水)2限 Lesson15 仮定法（as if / wish）	
			単位認定試験：（10/9（水）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英会話(入門)Sa	単位数：　1単位	Jonney Miller/井上智寛

指導目標

Learn basic conversation tools using the textbook Timezones 1 WORKBOOK ONLY

学数支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	Hello there! English conversation （東京書籍）
スクーリング	1単位時間×8	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Time Zone 1 Workbook （第3版）
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評定

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/10(火) 3限 Introduce/ talk about yourself and your family① TZ1 Unit 1, Unit2	9/17(火) 3限 Introduce/ talk about yourself and your family③ TZ1 Unit 1, Unit2	9/24(火) 1st report 2nd report
2		9/10(火) 4限 Introduce/ talk about yourself and your family② TZ1 Unit 1, Unit2	9/17(火) 4限 Introduce/ talk about yourself and your family④ TZ1 Unit 1, Unit2	10/1(火) 3rd report 4th report
3			9/24(火) 3限 Talk about your room and habits TZ1 Unit 3, Unit4	10/4(火) 5th report 6th report
4			9/24(火) 4限 Talk about your people and things TZ1 Unit 5, Unit6	
5			10/1(火) 3限 Talk about favorite things to do and foof TZ1 Unit 7, Unit8	
6			10/1(火) 4限 Talk about hobbies and locations TZ1 Unit 9, Unit10	
7			10/8(火) 3限 Review	
8			10/8(火) 4限 Tests	
			レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第8回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSat	単位数：　1　単位	01G 長山大志

指導目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/4(水)1限 ガイダンス 動名詞	9/13(金)1限 Lesson5②	9/9(月)
2		9/5(木)3限 動名詞	9/20(金)1限 that節	9/20(金)
3		9/9(月)2限 Lesson5①	9/27(金)1限 Lesson6①	10/4(金)
4		10/11(金)1限 総復習	9/30(月)2限 Lesson6②	
5			10/4(金)1限 Lesson5・6の復習	
6			10/7(月)2限 本文のまとめ	
			単位認定試験：（10/15(火)1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSat	単位数：　1　単位	河合　良祐(2G)

指導目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×5	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/4(水)2限 ガイダンス 動名詞	9/9(月)1限 Lesson5②	9/9(月)
2		9/11(水)3限 動名詞	9/18(水)3限 that節	9/20(金)
3		9/25(水)3限 Lesson5①	9/30(月)1限 Lesson6①	10/4(金)
4		10/2(水)3限 総復習	10 /7(月)1限 Lesson6②	
5			10/9(水)3限 Lesson5・6の復習 本文のまとめ	
			単位認定試験：（10/15(火)1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第5回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理・表現Ⅱ Sat	単位数：１単位	阪口　善亮

指導目標
基本英文法と様々な英語表現を身につける。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 BIG DIPPER Ebglish Logic and Expression Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/5(木)2限 時制/完了形 現在形/現在進行形 過去形/過去進行形 現在完了形/現在完了進行形	9/12(木)1限 Lesson1 School Festival	9/26(木)
2		9/9(月)1限 受け身/不定詞 不定詞の動詞の語法 使役動詞/知覚動詞 不定詞の意味上の主語	9/19(木)1限 Lesson3 My Dear Friend	10/3(木)
3		10/10（木）1限 不定詞/動名詞 不定詞の完了形 不定詞の慣用表現 動名詞の慣用表現	9/26(木)1限 Lesson5 Japanese Food	10/10(木)
4			9/30(月)1限 Lesson6 Volunteer Activities	
5			10/3(木)1限 Lesson7 A Stage Actor	
6			10/7(月)1限 Lesson8 I Like Singing	
			単位認定試験：（10/16（水）1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡSbt	単位数：　1単位	河合　良祐

指導目標

高校英語中級レベルの英文を学習する。

L5 トピック：Goal Setting(目標設定)　　文法：分詞
L6 トピック：The High School hair Salon(高校生美容室)　　文法：助動詞＋have+過去分詞

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	COMET English Communication Ⅱ
スクーリング	1単位時間×8	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	COMET English Communication Ⅱ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		9/4(水) 1限 Lesson 5 ①	9/10(火)2限 Lesson 5 ③＆Grammar	第1回、2回 9/17(火)
2		9/13(金) 1限 Lesson 5 ②	9/17(火)2限 Lesson 6 ①	第3回 10/11(金)
3		10/11(金)1限 総復習	9/20(金)1限 Lesson 6 ①	
4			9/24(火)2限 Lesson 6 ②	
5			9/27(金)1限 Lesson 6 ②	
6			10/1(火)2限 Lesson 6 ③	
7			10/4(金)1限 Lesson 6 ③	
8			10/8(火)2限 Lesson 6 ＆Grammar	
			単位認定試験：（10/15（火）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第8回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSa新	単位数：　1単位	11G　長山　大志

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/10(火)4限 ガイダンス 動名詞	9/17(火)4限 Lesson5①	9/17(火)
2		9/12(木)4限 動名詞	9/19(木)4限 Lesson5②	9/24(火)
3		10/8(火)4限 総復習	9/24(火)4限 that節	10/3(木)
4			9/26(木)4限 Lesson6①	
5			10/1(火)4限 Lesson6②	
6			10/3(木)4限 本文の復習	
			単位認定試験：（10/10(木)4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSa新	単位数：　1単位	阪口　善亮 12G

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 70％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/9(月)5限 動名詞	9/19(木)5限 Lesson5①	9/19(木)
2		9/12(木)5限 that節	9/26(木)5限 Lesson5②	9/30(月)
3		10/17（木）5限 総復習	9/30(月)5限 Lesson5③	10/10(木)
4			10/3(木)5限 Lesson6①	
5			10/7(月)5限 Lesson6②	
6			10/10(木)5限 Lesson6③	
			単位認定試験：（10/21（月）5限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSa新	単位数：　1単位	13G　長山　大志

指導目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/11(水)3限 ガイダンス 動名詞	9/18(水)3限 Lesson5①	9/18(水)
2		9/13(金)3限 動名詞	9/20(金)3限 Lesson5②	9/25(水)
3		10/9(水)3限 総復習	9/25(水)3限 that節	10/4(金)
4			9/27(金)3限 Lesson6①	
5			10/2(水)3限 Lesson6②	
6			10/4(金)3限 本文の復習	
			単位認定試験：（10/11(金)3限） 試験範囲は学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSa新	単位数：　1単位	山本　みずほ

指導目標
中学での既習事項を補完しつつ、身近なトピックを用いて高校英語の語句、構文などを学習する。
学習した知識を用いて、自分の考えを表現したり、相手の意見をできる限り理解できるような能力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/12(木)2限 動名詞	9/19(木)2限 Lesson 5 ② Morita Yuko Hospital Facility Dog Handler	9/13(金)
2		9/13(金)2限 Lesson5① Morita Yuko Hospital Facility Dog Handler	9/20(金)2限 that節	9/20(金)
3		10/10（木）2限 今期の総復習	9/26(木)2限 Lesson6 ① Convenience Stores	10/4(金)
4			9/27(金)2限 Lesson6 ② Convenience Stores	
5			10/3(木)2限 今期の復習	
6			10/4(金) 2 限 前期の復習	
			単位認定試験：（10/11（金）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSa新	単位数：　1単位	阪口　善亮 15G

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 70％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/9(月)3限 動名詞	9/17(火)1限 Lesson5①	9/17(火)
2		9/10(火)1限 that節	9/24(火)1限 Lesson5②	9/30(月)
3		10/15（火）1限 総復習	9/30(月)3限 Lesson5③	10/15(火)
4			10/1(火)1限 Lesson6①	
5			10/7(月)3限 Lesson6②	
6			10/8(火)1限 Lesson6③	
			単位認定試験：（10/18（金）3限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡSbアド	単位数：　1　単位	大澤　規之

指導目標

英語の短文・中文を通じて、英文の構造・文法・語彙・熟語を中心に英文の読解力を身につけていくことを目標とする。また、リスニングも取り入れ、英語コミュニケーションでの表現も扱っていくいくことにより、英語の４技能をバランス良く育成していく。短文・中文は、大学入試で出題された英文を扱っていく。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	①数研出版 Skillbuilder(入試基本編) ②駿台文庫 システム英単語（５訂版）
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/11(水) Ⅰ限 ①SV構造の把握 ②Lesson1～３の内容把握 ③設問 +C15:D17D21CC15:C21	9/13(金) Ⅰ限 Lesson１①	9/20（金） Report1
2		9/18（水）Ⅰ限 ①倒置文(前置詞句＋VS) ②法（名詞・代名詞・that節（名詞節）・関係代名詞・同格）の用法	9/20（金）Ⅰ限 Lesson１②	9/27（金） Report2
3		10/9（水）Ⅰ限 １）What 節（関係詞、間接疑問節） ２）総復習＋Lesson4	9/25（水）Ⅰ限 Lesson２①	10/4（金） Report3
4			9/27（金）Ⅰ限 Lesson２②	
5			10/2(水) Ⅰ限 Lesson３①	
6			10/4（金）Ⅰ限 Lesson３②	
			単位認定試験：（10/11（金）Ⅰ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理・表現Ⅰ Sbアド	単位数：　1単位	81G　長山　大志

指導目標
英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英作文の技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、より高度な表現を目指す。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 総合英語be English Grammar26
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	システム英単語 総合英語be Next Stage
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/10(火)1限 Lesson15 動名詞（1）	9/17(火)1限 Lesson17 分詞（1）	9/17(火)
2		9/12(木)1限 Lesson16 動名詞（2）	9/19(木)1限 Lesson18 分詞（2）	9/24(火)
3		10/8(火)1限 総復習	9/24(火)1限 Supplement5 不定詞や分詞を使った表現	10/1(火)
4			9/26(木)1限 Lesson19 関係詞（1）	
5			10/1(火)1限 Lesson20 関係詞（2）	
6			10/3(木)1限 Lesson21 関係詞（3）	
			単位認定試験：（10/10（木）1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 学習支援授業第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅢScアド	単位数：　1　単位	大澤規之

指導目標
英語の中・長文を通じて、英文の構造・文法・語彙・熟語を中心に英文の読解力を身につけていくことを目標とする。また、リスニングも取り入れ、英語コミュニケーションでの表現も扱っていくいくことにより、英語の４技能をバランス良く育成していく。短文・中文は、大学入試で出題された英文を扱っていく。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	啓林館　New One World Communication Ⅲ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	①数研出版 Skillbuilder(入試標準編) ②駿台文庫 システム英単語（５訂版）
レポート	全３回	合格枚数３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/11（水）Ⅲ限 ①SV構造の把握 ②Lesson７～９の内容把握 ③設問	9/13（金）Ⅲ限 Lesson７①	9/20（金） Report1
2		9/18（水）Ⅲ限 ①文法（名詞・代名詞・that節（名詞節）・関係代名詞・同格）の用法 ②パラグラフ毎の内容把握	9/20（金）Ⅲ限 Lesson７②	9/27（金） Report2
3		10/9（水）Ⅲ限 総復習	9/25(水）Ⅲ限 Lesson８①	10/4（金） Report 3
4			9/27（金）Ⅲ限 Lesson８②	
5			10/２（水）Ⅲ限 Lesson９①	
6			10/４（金）Ⅲ限 Lesson９②	
			単位認定試験：（10/11（金）Ⅲ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語演習(読解文法)ⅡSaアド	単位数：　1単位	阪口　善亮

指導目標
幅広いジャンルのさまざまな入試長文に取り組むことで、語彙力、文法力だけでなく、英文全体の展開や流れ、背景知識などを身につけることを目標とする。継続的に長文を読むことにより、入試長文に慣れさせる。スクーリングでは、英文の構造や内容が十分理解できるように、基礎項目から詳しく解説する。予習よりも復習に重点を置いて取り組ませる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	New ONE WORLD Expressions Ⅱ（教育出版）
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	SPOTLIGHT BOOK3（数研出版）
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月10日(火)3限 Lesson 9-1 長文読解問題（関係詞①）	9月17日(火)3限 Lesson 10-1 長文読解問題（関係詞②）	9月19日(木)
2		9月12日(木)3限 Lesson 9-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	9月19日(木)3限 Lesson 10-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	9月26日(木)
3		10月8日(火)3限 総復習	9月24日(火)3限 Lesson 11-1 長文読解問題（仮定法①）	10月3日(木)
4			9月26日(木)3限 Lesson 11-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	
5			10月1日(火)3限 Lesson 12-1 長文読解問題（仮定法②）	
6			10月3日(木) 1 限 Lesson 12-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	
			単位認定試験：10月10日(木)3限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションI Sbo	単位数：　1単位	阪口　善亮

指導目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	なし	授業数：全4回	教科書・学習図書	東京書籍 All Aboard!
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全4回		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	Lesson5 Learning from the Sea		1/15(水)5限 Lesson5 Learning from the Sea	12/16(月)
2	Reading 1 Short Stories in English		1/15(水)6限 Lesson5 Learning from the Sea 不定詞	
3	Lesson6 A Funny Picture from the Edo Period			
4	Lesson7 A Diary of Hope			
5				
6				
	単位認定試験：(1/31) 試験範囲は　メディア視聴第1回～第4回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第2回			

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡ bo	単位数：　1単位	阪口　善亮

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	なし	授業数：全4回	教科書・学習図書	東京書籍 All Aboard!
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全4回		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	Lesson5 Special Makeup in Kabuki		1/9(火)3限 Lesson5 Special Makeup in Kabuki	12/16(月)
2	Reading 1 Mujina		1/ 9 (火)4限 Lesson5 Special Makeup in Kabuki 不定詞	
3	Lesson6 Seeds foe Future Generation		1/17(金)5限 Lesson6 Seeds for Future Generation	
4	Lesson7 Over the Wall		1/17(金)6限 Lesson6 Seeds for Future Generation	12/16(月)
5				
6				
	単位認定試験：(1/30) 試験範囲は　メディア視聴第1回～第4回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回			

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者	
外国語	英語論理・表現ⅠSa	単位数：　1単位	河合　良祐	

指導目標
英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英作文や英会話の技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、論理表現Ⅱにつなげていく。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 BIG DIPPER
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月10日(火)Ⅳ限 英語論理表現ⅠSaを学習するにあたって Lesson 4　文の種類 Lesson 5　現在時制	9月17日(火)Ⅳ限 Lesson 7　完了形	No.1 9月17日(火)
2		9月13日(金)Ⅳ限 Lesson 5　現在時制・過去時制 Lesson 6　未来表現	9月20日(金)Ⅳ限 Lesson 8　助動詞(1) Lesson 9　助動詞(2)	No.2 9月24日(火)
3		10月8日(火)Ⅳ限9月24日(火)Ⅳ限 総復習	9月24日(火)Ⅳ限 Lesson 10　文の型	No.3 10月1日(火)
4			9月27日(金)Ⅳ限 Lesson 11　受動態	
5			10月1日(火)Ⅳ限 Lesson 1　主語の確定 Lesson 2　動詞の選択 Lesson 3　名詞の数と冠詞	
6			10月4日(金)Ⅳ限 Lesson 2　動詞の選択 Lesson 3　名詞の数と冠詞	
			単位認定試験：10月11日(金)Ⅳ限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Ｓａ	単位数：１単位	柳光　真輔（グループ01）

指導目標

・生活習慣病などの予防と回復

健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には，運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見，及び社会的な対策が必要であることなどを理解できるようにする。

・喫煙，飲酒，薬物乱用と健康

喫煙と飲酒は，生活習慣病などの要因になること。また，薬物乱用は心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には，個人や社会環境への対策が必要であることなどを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　５　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　３　回	合格枚数　３　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/11（水） ・「保健a」を学習するにあたって ・生活習慣病の種類と要因 ・生活習慣病の予防方法	9/18（水） ・喫煙者やその周囲の人に起こる害 ・喫煙対策	レポートNO.1 9/18（水）
2		9/11（水） 「生活習慣病の予防と回復」	9/18（水） 「喫煙と健康」	レポートNO.2 9/25（水）
3		9/25（水） ・飲酒による健康への影響 ・飲酒対策	10/2（水） ・薬物乱用が及ぼす影響 ・薬物乱用防止のための対策	レポートNO.3 10/2（水）
4		9/25（水） 「飲酒と健康」	10/2（水） 「薬物乱用と健康」	
5		10/9（水） ・総復習	単位認定試験：10/9（水） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Ｓａ	単位数：１単位	岡野　拳大（グループ02）

指導目標

・生活習慣病などの予防と回復

健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には，運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見，及び社会的な対策が必要であることなどを理解できるようにする。

・喫煙，飲酒，薬物乱用と健康

喫煙と飲酒は，生活習慣病などの要因になること。また，薬物乱用は心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には，個人や社会環境への対策が必要であることなどを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　５　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　３　回	合格枚数　３　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/9（月） ・「保健a」を学習するにあたって ・生活習慣病の種類と要因 ・生活習慣病の予防方法	9/30（月） ・喫煙者やその周囲の人に起こる害 ・喫煙対策	レポートNO.1 9/30（月）
2		9/9（月） 「生活習慣病の予防と回復」	9/30（月） 「喫煙と健康」	レポートNO.2 10/7（月）
3		10/7（月） ・飲酒による健康への影響 ・飲酒対策	10/21（月） ・薬物乱用が及ぼす影響 ・薬物乱用防止のための対策	レポートNO.3 10/21（月）
4		10/7（月） 「飲酒と健康」	10/21（月） 「薬物乱用と健康」	
5		10/28（月） ・総復習	単位認定試験：10/28（月） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Sb	単位数：１単位	小島　由希也（グループ01）

指導目標

・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面，心理面，行動面などの変化に関わり，健康課題が生じることがあることを理解できるようにする。その際，これらの変化に対応して，自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること，及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることを理解できるようにする。

・結婚生活について，心身の発達や健康の保持増進の観点から理解できるようにする。その際，受精，妊娠，出産とそれに伴う健康課題について理解できるようにするとともに，健康課題には年齢や生活習慣などが関わることについて理解できるようにする。また，家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについても理解できるようにする。また，結婚生活を健康に過ごすには，自他の健康に対する責任感，良好な人間関係や家族や周りの人からの支援，及び母子の健康診査の利用や保健相談などの様々な保健・医療サービスの活用が必要であることを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　5　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 ３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/13（金） ・「保健b」を学習するにあたって ・男女の思春期における体の変化 ・心の発達にかかわって起こる問題	9/20（金） ・性意識の男女差について ・性情報が性行動の選択に及ぼす影響	レポートNO.1 9/20（金）
2		9/13（金） 「思春期と健康」	9/20（金） 「性意識と性行動の選択」	レポートNO.2 9/27（金）
3		9/27（金） ・妊娠と出産の過程における健康問題 ・母子保健サービス	10/4（金） ・家族計画の意義と適切な避妊法 ・人工妊娠中絶が心身及ぼす影響	レポートNO.3 10/4（金）
4		9/27（金） 「妊娠・出産と健康」	10/4（金） 「避妊法と人工妊娠中絶」	
5		10/11（金） ・総復習	単位認定試験：10/11（金） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育s理論a	単位数：１単位	下野　友稜（グループ01）

指導目標

運動やスポーツの技能と体力は，相互に関連していること。また，期待する成果に応じた技能や体力の高め方があること。さらに，過度な負荷や長期的な酷使は，けがや疾病の原因となる可能性があることを理解する。運動やスポーツの技術は，学習を通して技能として発揮されるようになることや技術の種類に応じた学習の仕方があることを理解する。現代のスポーツの技術や戦術，ルールは，用具の改良やメディアの発達に伴い変わり続けており，運動やスポーツの技能の上達過程にはいくつかの段階があり一定の期間がかかるため，その学習の段階に応じた練習方法や運動観察の方法，課題の設定方法などがあることを理解する。さらに，運動やスポーツを行う際は，気象条件の変化など様々な危険を予見し，回避することが求められることえを理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	アクティブスポーツ
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		・「体育s理論a」を学習するにあたって （9月9日）	「スポーツにおける技能と体力」 ・技能と体力の関係 ・技能と体力を高めるときの注意点 （9月30日）	レポートNo1 （9月16日）
2		・運動やスポーツの効果的な 学習の仕方について （9月9日）	「スポーツにおける技術と戦術」 ・技能の型の違いや練習方法 ・用具の改良やメディア発達 （9月30日）	
3			「技能の上達課程と練習」 ・技能の上達過程について ・練習による技能上達の特徴 （10月7日）	
4			「効果的な動きのメカニズム」 ・動きの開始と持続について ・動きの調整力について （10月7日）	
5			「体力トレーニング」 ・目的に応じたトレーニング方法 ・具体的なトレーニング方法 （10月21日）	
6			「運動やスポーツでの安全の確保」 ・スポーツ外傷と障害の違い ・スポーツ活動中の重大事故 （10月21日）	
7			・総復習 （10月28日）	・確認レポート （10月28日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育s理論b	単位数：１単位	岡野　拳大（グループ01）

指導目標

スポーツは，人類の歴史とともに始まり，その理念が時代に応じて多様に変容してきていること。また，我が国から世界に普及し，発展しているスポーツがあることを理解する。また，現代のスポーツは，オリンピックやパラリンピック等の国際大会を通して，国際親善や世界平和に大きな役割を果たし，共生社会の実現にも寄与していることやスポーツの文化的価値を失わせることを理解する。その他にも現代のスポーツは，経済的な波及効果があり，スポーツ産業が経済の中で大きな影響を及ぼしていることを理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	アクティブスポーツ
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		・「体育s理論b」を学習するにあたって （9月13日）	「スポーツの始まりと変遷」 ・スポーツの始まりについて ・スポーツの世界的な広がりについて （9月20日）	レポートNo1 （9月20日）
2		・スポーツの文化的特性や 現代のスポーツの発展について （9月13日）	「文化としてのスポーツ」 ・文化としてのスポーツの特徴 ・スポーツ文化の変容 （9月20日）	
3			「オリンピックと パラリンピックの意義」 ・オリンピズムとオリンピックの価値 ・パラリンピックの価値と意義 （9月27日）	
4			「スポーツが経済に及ぼす効果」 ・経済活動におけるスポーツの役割 ・スポーツにかかわる業種 （9月27日）	
5			「スポーツの高潔さとドーピング」 ・スポーツの高潔さを脅かす要因 ・ドーピング行為がもたらすもの （10月4日）	
6			「スポーツと環境」 ・スポーツにおける環境問題 ・スポーツと環境の調和について （10月4日）	
7			・総復習 （10月11日）	・確認レポート （10月11日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育バスケットボール女子	単位数：　2　単位	岡野　拳大（グループ51）

指導目標
〇バスケットボールの歴史を理解し、楽しくゲームができるようにする。
〇バスケットボールの基本的な技術を身に着け、ゲームを楽しめるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　4　時間以上		
メディア視聴	あり	6枚	副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№1 「バスケットボール」 締め切り10月3日	【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （9月12日）	【ドリブル】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ドリブル （コーン間をドリブルで走る） （9月19日）	レポート№１・№2 〇バスケの歴史 〇ルールについて 〇コートについて 〇ゲームについて （9月19日）
2	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№2 「豊かなスポーツライフの創造」 締め切り10月3日	【説明】 〇バスケットボールの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （9月12日）	【パス】 〇出席確認 〇二人一組でのパス練習 （チェストパス練習） （9月19日）	メディア視聴報告書 №1～6 提出締め切り10月3日
3	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№3 「スポーツの変遷と文化」 締め切り10月3日		【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ドリブルシュート （レイアップシュート） （9月26日）	
4	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№4 「オリンピックとパラリンピックの意義」 締め切り10月3日		【基本技術の習得】 〇出席確認 〇フリースロー 〇ロングシュート シュートを行う上での留意点の説明 （9月26日）	
5	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№5 「スポーツの経済効果とスポーツの高潔さ」 締め切り10月3日		【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （10月3日）	
6	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№6 「スポーツにおける技術と戦術」 締め切り10月3日		【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （10月3日）	
7			【総復習】 〇出席確認・ランニング・体操 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （10月10日）	【実技テスト】 〇出席確認 ランニング・体操 〇レイアップシュート 〇フリースロー （10月10日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバウンドテニス女子	単位数：　1　単位	柳光　真輔（グループ41）

指導目標
○スポーツとしてバウンドテニスを楽しみながら、生涯スポーツとして身体に身につかせる。
　体の調子を整えたり、仲間と交流したりする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （9月10日）	【基本練習】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （9月17日）	レポートNo.1 ○テニスの歴史 ○ラケットについて ○コートについて ○ゲームについて （9月17日）
2		【ガイダンス】 ○テニスの歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （9月10日）	【ネットを挟んでラリー】 ○出席確認 ○ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （9月17日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○サーブ・レシーブ・ラリー （ラリー・サーブができているか確認） （9月24日）	
4			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （9月24日）	
5			【乱打】 ○出席確認・ランニング・体操 ○感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （10月1日）	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （10月1日）	
7			【総復習】 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う。 （10月8日）	【実技テスト】 ○出席確認・ランニング体操 ○サーブテスト ○ラリーテスト （10月8日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Sソフトバレー女子	単位数：　1　単位	北條　吉穂（グループ43）

指導目標
○ソフトバレーボールの基礎から簡易ゲームが楽しめるまでを体感する。
○生涯スポーツの観点で、様々な人とソフトバレーボールを楽しめる技術・ルールを覚える。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （9月9日）	【パス】 ○出席確認・ランニング・体操 ○オーバーハンドパス ○アンダーハンドパス （形を気にしながら直上パス） （9月30日）	レポート№1 ○バレーの歴史 ○ルールについて ○コートについて ○ゲームについて （9月16日）
2		【学習支援】 ○ソフトバレーの歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （9月9日）	【パス】 ○出席確認 ○対人でのパス練習 ・アンダーハンドパス ・オーバーハンドパス （手投げでの練習）（9月30日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○４人・６人での円陣パス （人数を増やしていきパス練習） ○ネットを挟んでラリー （10月7日）	
4			【基本技術の習得】 ○出席確認 ○サーブ練習 （主にアンダーハンドパス） （10月7日）	
5			【簡易ゲーム】 ○出席確認・ランニング・体操 ○チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （10月21日）	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （10月21日）	
7			【学習支援・総復習】 ○出席確認・ランニング・体操 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う。 （10月28日）	【実技テスト】 ○出席確認 ランニング・体操 ○直上パステスト ○サーブテスト （10月28日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバドミントン女子	単位数：　1　単位	下野　友稜（グループ42）

指導目標
〇バドミントンの基礎から、互いにラリーができ簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇スポーツとしてのバドミントンを理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項（服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （9月11日）	【バドミントンに親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （9月18日）	レポートNo.1 〇バドミントンの歴史 〇ラケットの名称 〇コートについて 〇ゲームについて （9月18日）
2		【説明】 〇バドミントンの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （9月11日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （9月18日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー（ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （９月25日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （9月25日）	
5			【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （10月2日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （10月2日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （10月9日）	【実技テスト】 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （10月9日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバウンドテニス男子	単位数：　1　単位	下野　友稜（グループ01）

指導目標
〇スポーツとしてバウンドテニスを楽しみながら、生涯スポーツとして身体に身につかせる。
　体の調子を整えたり、仲間と交流したりする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育 （大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ （大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （9月10日）	【基本練習】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （9月17日）	レポート№１ 〇テニスの歴史 〇ラケットについて 〇コートについて 〇ゲームについて （9月17日）
2		【ガイダンス】 〇テニスの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて 説明を進めていく。 （9月10日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴み つつラリーを繋げる。 （9月17日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ラリー・サーブができているか 確認） （9月24日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （9月24日）	
5			【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟み ラリー練習。 （10月1日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （10月1日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （10月8日）	【実技テスト】 〇出席確認・ランニング 体操 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （10月8日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Sソフトバレー男子	単位数：　1　単位	小島　由希也（グループ03）

指導目標
〇ソフトバレーボールの基礎から簡易ゲームが楽しめるまでを体感する。
〇生涯スポーツの観点で、様々な人とソフトバレーボールを楽しめる技術・ルールを覚える。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （9月9日）	【パス】 〇出席確認・ランニング・体操 〇オーバーハンドパス 〇アンダーハンドパス （形を気にしながら直上パス） （9月30日）	レポートNo.1 〇バレーの歴史 〇ルールについて 〇コートについて 〇ゲームについて （9月16日）
2		【学習支援】 〇ソフトバレーの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （9月9日）	【パス】 〇出席確認 〇対人でのパス練習 ・アンダーハンドパス ・オーバーハンドパス （手投げでの練習）（9月30日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇４人・６人での円陣パス （人数を増やしていきパス練習） 〇ネットを挟んでラリー （10月7日）	
4			【基本技術の習得】 〇出席確認 〇サーブ練習 （主にアンダーハンドパス） （10月7日）	
5			【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （10月21日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （10月21日）	
7			【学習支援・総復習】 〇出席確認・ランニング・体操 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （10月28日）	【実技テスト】 〇出席確認 ランニング・体操 〇直上パステスト 〇サーブテスト （10月28日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育バスケットボール男子	単位数：　2　単位	小島　由希也（グループ21）

指導目標

〇バスケットボールの歴史を理解し、楽しくゲームができるようにする。
〇バスケットボールの基本的な技術を身に着け、ゲームを楽しめるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　4　時間以上		
メディア視聴	あり	6枚	副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚 ✓		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№1 「バスケットボール」 締め切り10月3日	【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項（服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （9月12日）	【ドリブル】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ドリブル （コーン間をドリブルで走る） （9月19日）	レポート№１・№2 ✓ 〇バスケの歴史 〇ルールについて 〇コートについて 〇ゲームについて （9月19日）
2	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№2 「豊かなスポーツライフの創造」 締め切り10月3日	【説明】 〇バスケットボールの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （9月12日）	【パス】 〇出席確認 〇二人一組でのパス練習 （チェストパス練習） （9月19日）	メディア視聴報告書 №1～6 提出締め切り10月3日
3	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№3 「スポーツの変遷と文化」 締め切り10月3日		【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ドリブルシュート （レイアップシュート） （9月26日）	
4	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№4 「オリンピックとパラリンピックの意義」 締め切り10月3日		【基本技術の習得】 〇出席確認 〇フリースロー 〇ロングシュート シュートを行う上での留意点の説明 （9月26日）	
5	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№5 「スポーツの経済効果とスポーツの高潔さ」 締め切り10月3日		【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （10月3日）	
6	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№6 「スポーツにおける技術と戦術」 締め切り10月3日		【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （10月3日）	
7			【総復習】 〇出席確認・ランニング・体操 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （10月10日）	【実技テスト】 〇出席確認 ランニング・体操 〇レイアップシュート 〇フリースロー （10月10日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバドミントン男子	単位数：　1　単位	岡野　拳大（グループ02）

指導目標
○バドミントンの基礎から、互いにラリーができ簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
○スポーツとしてのバドミントンを理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項（服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （9月11日）	【バドミントンに親しむ】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （9月18日）	レポート№1 ○バドミントンの歴史 ○ラケットの名称 ○コートについて ○ゲームについて （9月18日）
2		【説明】 ○バドミントンの歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （9月11日）	【ネットを挟んでラリー】 ○出席確認 ○ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （9月18日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○サーブ・レシーブ・ラリー（ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （9月25日）	
4			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （9月25日）	
5			【乱打】 ○出席確認・ランニング・体操 ○感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （10月3日）2	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （10月3日）2	
7			【総復習】 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う。 （10月10日）9	【実技テスト】 ○サーブテスト ○ラリーテスト （10月10日）9

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者	
保健体育	体育　卓球男子	単位数：　2　単位	下野　友稜（グループ22）	

指導目標
〇卓球の基礎から簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇卓球を理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　4　時間以上		
メディア視聴	あり	6枚	副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚 ✓		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№1 「卓球」 締め切り10月4日	【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （9月13日）	【卓球に親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （9月20日）	レポート№1・№2 〇卓球の歴史 〇ラケットの持ち方 〇コートについて 〇ゲームについて （9月20日）
2	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№2 「豊かなスポーツライフの創造」 締め切り10月4日	【説明】 〇卓球の歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （9月13日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （卓球台１台に４人で乱打） （9月20日）	メディア視聴報告書 №1～6 提出締め切り10月4日
3	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№3 「スポーツの変遷と文化」 締め切り10月4日		【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （9月27日）	
4	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№4 「オリンピックとパラリンピックの意義」 締め切り10月4日		【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （9月27日）	
5	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№5 「スポーツの経済効果とスポーツの高潔さ」 締め切り10月4日		【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （10月4日）	
6	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№6 「スポーツにおける技術と戦術」 締め切り10月4日		【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （10月4日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （10月11日）	【実技テスト】 〇出席確認 ランニング・体操 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （10月11日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	卓球　卓球女子	単位数：　2　単位	柳光　真輔（グループ52）

指導目標
〇卓球の基礎から簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇卓球を理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　4　時間以上		
メディア視聴	あり	6枚	副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚　✓		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№1 「卓球」 締め切り10月4日	【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項（服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （9月13日）	【卓球に親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （9月20日）	レポート№1・№2 〇卓球の歴史 〇ラケットの持ち方 〇コートについて 〇ゲームについて （9月20日）
2	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№2 「豊かなスポーツライフの創造」 締め切り10月4日	【説明】 〇卓球の歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （9月13日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （卓球台１台に４人で乱打） （9月20日）	メディア視聴報告書 №1～6 提出締め切り10月4日
3	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№3 「スポーツの変遷と文化」 締め切り10月4日		【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （9月27日）	
4	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№4 「オリンピックとパラリンピックの意義」 締め切り10月4日		【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （9月27日）	
5	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№5 「スポーツの経済効果とスポーツの高潔さ」 締め切り10月4日		【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （10月4日）	
6	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№6 「スポーツにおける技術と戦術」 締め切り10月4日		【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （10月4日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （10月11日）	【実技テスト】 〇出席確認 ランニング・体操 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （10月11日）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育乗馬	単位数：　2　単位	北條 吉穂（グループ73）

指導目標

○体育の単位修得が７単位未満の生徒を対象に実施。乗馬指導料など引途1万円ほど必要。
　実施場所には、現地集合・現地解散となる

○基本の馬術（乗馬・下馬・常歩・軽速歩）を体感する。

学習支援授業	あり	授業数：全　1　回	教科書・学習図書	LETS ENJOY RIDING
スクーリング	1単位時間×１０	合格時間数：１０時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ （大修館）
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		【乗馬に関する説明】 ○出欠確認 ○馬について ○乗馬に必要な道具の説明 ○馬の手入れ方法 （9月10日）	○初めて馬を前にして乗馬・下馬の方法を修得 ○手綱の正しい持ち方 ○基本となる事をマスターする （9月17日）	○レポートNo.1について 馬の品種・毛色・特徴 馬体の名称など （9月24日）
2			○初めて馬を前にして乗馬・下馬の方法を修得 ○手綱の正しい持ち方 ○基本となる事をマスターする （9月17日）	○レポートNo.2について 乗馬を経験した感想と 今後の自分の健康について （10月15日）
3			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○正しい騎乗姿勢を学ぶ ○常歩歩法 （9月24日）	
4			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○正しい騎乗姿勢を学ぶ ○常歩歩法 （9月24日）	
5			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法 （10月1日）	
6			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法 （10月1日）	
7			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を 復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法から軽速歩歩法 （10月8日）	
8			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法から軽速歩歩法 （10月8日）	
9			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法から軽速歩歩法 （10月15日）	
10			○総復習 ○実技テスト （常歩歩法から軽速歩歩法） （10月15日）	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育乗馬	単位数：　2　単位	小島　由希也（グループ74）

指導目標

○体育の単位修得が７単位未満の生徒を対象に実施。乗馬指導料など別途1万円ほど必要。
　実施場所には、現地集合・現地解散となる

○基本の馬術（乗馬・下馬・常歩・軽速歩）を体感する。

学習支援授業	あり	授業数：全　1　回	教科書・学習図書	LETS ENJOY RIDING
スクーリング	1単位時間×１０	合格時間数：１０時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ （大修館）
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		【乗馬に関する説明】 ○出欠確認 ○馬について ○乗馬に必要な道具の説明 ○馬の手入れ方法 （9月10日）	○初めて馬を前にして乗馬・下馬の方法を修得 ○手綱の正しい持ち方 ○基本となる事をマスターする （9月17日）	○レポートNo.１について馬の品種・毛色・特徴馬体の名称など （9月24日）
2			○初めて馬を前にして乗馬・下馬の方法を修得 ○手綱の正しい持ち方 ○基本となる事をマスターする （9月17日）	○レポートNo.２について乗馬を経験した感想と今後の自分の健康について （10月15日）
3			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○正しい騎乗姿勢を学ぶ ○常歩歩法 （9月24日）	
4			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○正しい騎乗姿勢を学ぶ ○常歩歩法 （9月24日）	
5			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法 （10月1日）	
6			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法 （10月1日）	
7			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法から軽速歩歩法 （10月8日）	
8			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法から軽速歩歩法 （10月8日）	
9			○乗馬・下馬・手綱の持ち方を復習 ○馬上での体操 ○常歩歩法から軽速歩歩法 （10月15日）	
10			○総復習 ○実技テスト （常歩歩法から軽速歩歩法） （10月15日）	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育S観戦　野球	単位数：　　1単位	柳光　真輔（グループ01）

指導目標

実際の野球の試合を観戦し、楽しさなどを理解できるようにする。
する。という事よりも見る・応援するという観点から競技の特性に気づく事ができる。

学習支援授業	あり	授業数：全1回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×5	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】（9月9日） ○授業を受ける際の注意事項（服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について ○集合場所・時間について	【観戦】 ○ルールの理解 ○試合展開など理解 （9月16日）	レポート№1 ○野球の試合観戦した感想 ○今後の健康について （9月24日）
2			【観戦】 ○集団行動を心がける。 ○迷惑行為をしない。 （9月16日）	
3			【観戦】 ○集団行動を心がける。 ○迷惑行為をしない。 （9月16日）	
4			【観戦】 ○集団行動を心がける。 ○迷惑行為をしない。 （9月16日）	
5			【振り返り】 ○当日の試合の展開を振り返り観戦する前とした後の考え方の違いなどで理解を深める。 （9月16日）	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育S観戦バスケットボール	単位数：　1単位	岡野　拳大（グループ01）

指導目標

実際のバスケットボールの試合を観戦し、楽しさなどを理解できるようにする。
する。という事よりも見る・応援するという観点から競技の特性に気づく事ができる。

学習支援授業	あり	授業数：全１回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×5	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】（10月7日） ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について ○集合場所・時間について	【観戦】 ○ルールの理解 ○試合展開など理解 （10月13日）	レポートNo.1 ○試合観戦した感想 ○今後の健康について （10月20日）
2			【観戦】 ○集団行動を心がける。 ○迷惑行為をしない。 （10月13日）	
3			【観戦】 ○集団行動を心がける。 ○迷惑行為をしない。 （10月13日）	
4			【観戦】 ○集団行動を心がける。 ○迷惑行為をしない。 （10月13日）	
5			【振り返り】 ○当日の試合の展開を振り返り観戦する前とした後の考え方の違いなどで理解を深める。 （10月13日）	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Ｓａ	単位数：１単位	下野　友稜（グループ12）

指導目標

・生活習慣病などの予防と回復

健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には，運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見，及び社会的な対策が必要であることなどを理解できるようにする。

・喫煙，飲酒，薬物乱用と健康

喫煙と飲酒は，生活習慣病などの要因になること。また，薬物乱用は心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には，個人や社会環境への対策が必要であることなどを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　5　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/12（木） ・「保健a」を学習するにあたって ・生活習慣病の種類と要因 ・生活習慣病の予防方法	9/19（木） ・喫煙者やその周囲の人に起こる害 ・喫煙対策	レポートNO.1 9/19（木）
2		9/12（木） 「生活習慣病の予防と回復」	9/19（木） 「喫煙と健康」	レポートNO.2 9/26（木）
3		9/26（木） ・飲酒による健康への影響 ・飲酒対策	10/3（木） ・薬物乱用が及ぼす影響 ・薬物乱用防止のための対策	レポートNO.3 10/3（木）
4		9/26（木） 「飲酒と健康」	10/3（木） 「薬物乱用と健康」	
5		10/10（木） ・総復習	単位認定試験：10/10（木） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓ新	単位数：　1　単位	柳光　真輔（グループ11）

指導目標
○バスケットボールの歴史を理解し、楽しくゲームができるようにする。
○バスケットボールの基本的な技術を身に着け、ゲームを楽しめるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （9月12日）	【ドリブル】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ドリブル （コーン間をドリブルで走る） （9月19日）	レポート№１ ○バスケの歴史 ○ルールについて ○コートについて ○ゲームについて （9月19日）
2		【説明】 ○バスケットボールの歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （9月12日）	【パス】 ○出席確認 ○二人一組でのパス練習 （チェストパス練習） （9月19日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ドリブルシュート （レイアップシュート） （9月26日）	
4			【基本技術の習得】 ○出席確認 ○フリースロー ○ロングシュート シュートを行う上での留意点の説明 （9月26日）	
5			【簡易ゲーム】 ○出席確認・ランニング・体操 ○１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （10月3日）	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認・ランニング・体操 ○１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （10月3日）	
7			【総復習】 ○出席確認・ランニング・体操 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う。 （10月10日）	【実技テスト】 ○出席確認 ランニング・体操 ○レイアップシュート ○フリースロー （10月10日）

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　確定版　2024/9/11

教科	科目		担当者
芸術	音楽Ⅰ Sa（01G）	単位数：1単位	黒木　理沙

指導目標（1）演奏活動に必要な音楽の基礎的な知識を身に付ける。
（2） 幅広い音楽活動を通して、個性を生かしながら思いや意図をもって味わい、表現をし、音楽を愛好する心情を育てる。
（3）音や音楽が醸し出すよさや美しさを感じ取り、そこから価値を見いだそうとする感性を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	教育出版　トゥッティプラス
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	SUZUKI トレモロ カリンバキット
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	知識・技能　2割 思考・判断・表現　1割	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業	スクーリング	レポート
1		9/11　1時間目　授業① 楽典基礎１ 音楽の授業を受講するにあたっての注意事項の確認。 次の題材である演奏活動の前段階として、音楽を形づくっている要素について様々な角度から学習する。	9/18　1時間目　授業③ 楽器制作とチューニングの仕方 カリンバの構造、歴史的背景、文化を知る。カリンバの音色や奏法の特徴と表現上の効果との関わり方を理解する。	音程レポート （次の授業の前日まで）
2		9/11　2時間目　授業② 楽典基礎２ 次の題材である演奏活動の前段階として、音楽を形づくっている要素について様々な角度から学習する。	9/18　2時間目　授業④ 楽器制作とチューニングの仕方 制作を行い、チューニング方法を学び、正しい音程感覚を身に付ける。	
3		10/9　1時間目　授業⑨ 単位認定試験	9/25　1時間目　授業⑤ 楽典基礎３ 楽典基礎1,2で学んだ「音楽を形づくっている要素」を活用し、理解を深める。	リズムレポート （次の授業の前日まで）
4		10/9　2時間目　授業⑩ 実技演奏 向陽台高等学校校歌について	9/25　2時間目　授業⑥ 楽器活動 カリンバで演奏できる音階の特徴を生かした曲を選び、音楽を形づくっている要素の働き方や構成を工夫して、自己のイメージに合った音楽をする。	
5			10/2　1時間目　授業⑦ 授業のまとめ 単位認定試験について	リズム、拍子、強弱、奏法レポート （次の授業の前日まで）
6			10/2　2時間目　授業⑧ 楽器演奏 楽器の奏法を身に付けるとともに、技能の習熟度に応じた楽曲の音楽表現を創意工夫し、演奏活動の楽しさを味わう。	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

確定版　2024/9/12

教科	科目		担当者
芸術	音楽ⅠSb	単位数：1単位	黒木　理沙

指導目標
（1）オーケストラの裏側やオーケストラで扱う楽器について理解する。
（2）ヨーロッパで誕生したオーケストラと日本の伝統楽器によるオーケストラの楽器の編成、音色、速度、旋律、強弱を意識し、それらの働きを感じ取りながら、意識したことと感じ取ったことを結びつける。
（3）ヨーロッパで誕生したオーケストラと日本の伝統楽器によるオーケストラの楽器の共通性や固有性、音意識、美意識、音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりから育まれてきたことを理解し、そのよさや美しさを自ら味わう。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	教育出版 Tutti（トゥッティ） トゥッティプラス
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	知識・技能　2割	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/12 授業①②オーケストラ 音楽の授業を受講するにあたっての注意事項の確認。次回学習する前段階として、オーケストラの裏側や楽器について学び、表現の可能性を知る。	9/19 授業③④ヨーロッパで誕生したオーケストラ ラヴェル作曲「ボレロ」 オーケストラの様々な楽器の音色や響きと、リズムの繰り返しに乗った二つの旋律が、様々な楽器やその組み合わせによって展開されるという表現上の効果を理解する。そのよさや美しさを自ら味わって聴く。	オーケストラ レポート （次回の授業の前日まで）
2				
3		10/10 授業⑨単位認定試験 授業⑩鑑賞・向陽台高等学校校歌について （映画音楽：ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」）	9/26 授業⑤⑥日本の伝統楽器によるオーケストラ 雅楽「平調　越天楽」 雅楽の楽器の音色や奏法、楽器の構造、管弦の響きに関心をもつ。雅楽固有の特徴が日本人の音感覚や美意識、他文化・歴史と関わりながら育まれたことを理解し、そのよさや美しさを自ら味わう。	ラヴェル作曲「ボレロ」 （次回の授業の前日まで）
4				
5			10/3 授業⑦⑧ 授業のまとめ 演習問題 単位認定試験について	レポート雅楽「越天楽」 音楽表現レポート （次回の授業の前日まで）
6				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

後期1ターム

教科	科目		担当者
芸術	美術ⅠSa	単位数：　単位1	谷川　竜次

指導目標
芸術に親しみ、理解を深めるため、世界の美術を鑑賞し、作家のエピソードや美術作品の鑑賞を行う。遠近法を知る。奥行きのある絵を描き着色する。
美術の幅広い創造活動を通じて、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現活動と
鑑賞の能力を伸ばす

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	光村図書 美術Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	日本文教出版 表現と技法
レポート	全　3　回	合格枚数　　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習内容		レポート （締切期日）
1～2 学習支援 9/12		第1回スクーリング オリエンテーション 鑑賞	受講内容の説明と美術作品の鑑賞及び作家の歴史、使用技法を説明する。	第1回レポート配布 授業最終日まで
3～4 スクーリング 9/19		第2回スクーリング 遠近法基礎1	遠近法の技術を知る。 1点透視図法の基礎を学ぶ	第2回レポート配布 授業最終日まで
5～6 スクーリング 9/26		第3回スクーリング 遠近法基礎2	遠近法の技術を知る。 1点透視図法の基礎を学ぶ 2点透視図法の基礎を学ぶ 3点透視図法の基礎を学ぶ	第3回レポート配布 授業最終日まで
7～8 スクーリング 10/3		第4回スクーリング 遠近法応用	学んだ技術を使って身の回りにある 環境を遠近法を使って描く	レポートについての質疑応答
9～10 学習支援 10/10		総復習	遠近法の応用 消失点の考え方と数について	第1回～第3回 レポートの回収

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　後期1ターム

教科	科目		担当者
芸術	美術Ⅰ Sb	単位数：　単位1	谷川　竜次

指導目標
芸術に親しみ、理解を深めるため、世界の美術を鑑賞し、作家のエピソードや美術作品の鑑賞を行う。鉛筆デッサンをする。明暗を考えた絵を描き着色する。
美術の幅広い創造活動を通じて、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現活動と
鑑賞の能力を伸ばす。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	光村図書 美術Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	日本文教出版 表現と技法
レポート	全　3　回	合格枚数　　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習内容		レポート （締切期日）
1～2 学習支援 9/9		第1回スクーリング オリエンテーション 明暗のスケール	美術Ⅰ受講上の心得と第1～５回までの内容を説明する。美術実習制作の楽しさを理解させる。 グラデーション演習 明度による色彩基礎 遠近法について	第1回レポート配布 授業最終日まで
3～4 スクーリング 9/30		第2回スクーリング デッサン　植木鉢 前半	目の前にある植木鉢を写実的に形をとらえる。 進学入試での心構えと対策 合格作品の鑑賞 デッサン　鉛筆画　制作	第2回レポート配布 授業最終日まで
5～6 スクーリング 10/7		第3回スクーリング デッサン　植木鉢 後半 色彩基礎演習 基本的な色彩理論	モノトーンの効果を理解しデッサンの技法を修得し平面の紙であるが立体的に表現する。 デッサン　鉛筆画　制作 色彩・配色の基礎知識を身につける。 （色の三要素・三原色・補色・トーンなど） 色彩・配色によるグラデーション	第3回レポート配布 授業最終日まで
7～8 スクーリング 10/21		第4回スクーリング トランスペアレンシー構成 色彩＋線の構成	形体が重なることによって新しい形を生み出し色彩によって美しく表現する。 トランスペアレンシー構成 色彩＋線の構成からの可能性	レポートについての質疑応答
9～10 学習支援 10/28		総復習	着色の応用 制作案の組み立て方 表現方法と素材の選択	第1回～第3回 レポートの回収

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　後期　1ターム

教科	科目		担当者
芸術	書道Ⅰsa　1G	単位数：　1単位	木村　光彦

指導目標　書道の多様な書体を学ぶ中に、篆書体を理解し、篆刻の文化を学習し、篆書体を石に刻むことを目標とする。
①篆書体を学ぶ。
②篆刻の歴史と文化を学ぶ。
③印材(石)に篆書を写し印刀で刻む。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	書1
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		9月11日　3限目 オリエンテーション 篆刻について学ぶ。 篆刻に必要な用具の説明。 篆刻に使われる篆書体を学ぶ。	9月18日　3限目 白文か朱文で彫るかを決め、篆書体を書く。	第一回レポート 『篆刻を学ぼう』 締切日12月18日
2		9月11日　4限目 篆書体を学ぶ。篆書体を書き印材に写し印刀で彫る。	9月18日　4限目 篆書体を書き印材に写す。	第二回レポート 「篆書体を書く」 締切日12月18日
3		10月9日　3限目 印泥と印箋の説明。	9月25日　3限目 印刀の使い方と彫り方を学ぶ。	第三回レポート 「印箋に完成印を押す」 締切日12月18日
4		10月9日　4限目 印箋に篆刻を押す。	9月25日　4限目 印刀で篆刻を彫る。	
5			10月2日　3限目 篆刻を試し押しする。	
6			10月2日　4限目 補刀をする。	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　後期　1ターム

教科	科目		担当者
芸術	書道Ⅰsb　1G	単位数：　1　単位	木村　光彦

指導目標　　書道の幅広き活動をとおして、書に関する見方、考え方をはたらかせ、質、能力を育成することを目標とする。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	書Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：　4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全　3　回	合格枚数　3枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月10日　1限目 オリエンテーション。 書写から書道へ。 書の古典の学び方。書体の変遷について学ぶ。	9月17日　　1限目 古典における唐の四大家の楷書を学ぶ。	第一回レポート 「書写から書道へ」 「唐の四大家」 12月18日締め切り
2		9月10日　2限目 書写と書道の共通性と相違点、用具用材の使い方をりかいする。書の古典について学ぶ。	9月17日　　2限目 唐の四大家の楷書の特徴、書風を学ぶ。欧陽詢の楷書を臨書する。	第二回レポート 「九成宮醴泉銘」の臨書 「顔氏家廟碑」の臨書 12月18日締め切り
3		10月8日　　1限目 創作作品を学ぶ。	9月24日　1限目 顔真卿と楮遂良の楷書の理論を学ぶ。	第三回レポート 「蘭亭序」の臨書 「風信帖」の臨書 12月18日締め切り
4		10月8日　　2限目 創作作品を書く。	9月24日　2限目 顔真卿の楷書を臨書する。楮遂良の楷書を臨書する。	
5			10月1日　　1限目 王義之の「蘭亭序」を臨書する。	
6			10月1日　　2限目 空海の「風信帖」を臨書する。	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　後期１ターム・2ターム

教科	科目		担当者
芸術	書道Ⅰｔ　１Ｇ	単位数：　2単位	木村　光彦

指導目標　書道の幅広き活動をとおして、書に関する見方、考え方をはたらかせ、生活や社旗の中の文字や書、書の伝統文化と幅広く関わる資質、能力を育成することを目標とする。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	書Ⅰ
スクーリング	1単位時間×８	合格時間数：8時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月5日　　1限目 オリエンテーション 書写から書道へ。 書の古典の学び方。 書体の変遷について。	9月12日　　1限目 書写と書道の共通性と相違点、用具用材の使い方を理解する。書体の変遷と書の古典について学ぶ。	第一回レポート 『書写から書道へ』 提出締め切り　12月16日
2		10月3日　　1限目 王義之、空海の行書を学ぶ。	9月19日　　1限目 唐の四大家の楷書の特徴、書風を学ぶ。欧陽詢の楷書を臨書する。	第二回レポート 「九成宮醴泉銘」の臨書 「孔子廟堂碑」の臨書 提出締め切り　12月16日
3		12月12日　　1限目 古典における楷書と行書を学んだことを生かし創作する。	9月26日　　1限目 顔真卿の「顔氏家廟碑」の書風、特徴を学び臨書する。	第三回レポート 「顔氏家廟碑」の臨書 「雁塔聖教序」の臨書提出締め切り　12月16日
4			10.月10日　　1限目 虞世南の書「孔子廟堂碑」の特徴と書風を捉え臨書する	第四回レポート 空海の書王義之の書について。 提出締め切り　12月16日
5			11月14日　　1限目 楮遂良の書「雁塔聖教序」の特徴と書風を捉え臨書する。	第五回レポート 『蘭亭序』の臨書 『風信帖』の臨書 提出締め切り　12月16日
6			11月21日　　1限目 王義之の書「蘭亭序」の特徴と書風を捉え臨書する	第六回レポート 『創作作品』制作 提出締め切り　12月16日
7			11月28日　　1限目 空海の書「風信帖」の特徴と書風を捉え臨書する。	
8			12月5日　　1限目 古典の臨書から創作作品制作。	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　後期１ターム・2ターム

教科	科目		担当者
芸術	書道Ⅰｔ 2G	単位数：　2単位	木村　光彦

指導目標　書道の幅広き活動をとおして、書に関する見方、考え方をはたらかせ、生活や社旗の中の文字や書、書の伝統文化と幅広く関わる資質、能力を育成することを目標とする。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	書Ⅰ
スクーリング	1単位時間×8	合格時間数：8時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月５日　2限目 オリエンテーション 書写から書道へ。 書の古典の学び方。 書体の変遷について。	9月12日　2限目 書写と書道の共通性と相違点、用具用材の使い方を理解する。書体の変遷と書の古典について学ぶ。	第一回レポート 『書写から書道へ』 提出締め切り12月16日
2		11月14日　2限目 王義之、空海の行書を学ぶ。	9月19日　2限目 唐の四大家の楷書の特徴、書風を学ぶ。欧陽詢の楷書を臨書する。	第二回レポート 「九成宮醴泉銘」の臨書 「孔子廟堂碑」の臨書 提出締め切り12月16日
3		12月12日　2限目 古典における楷書と行書を学んだことを生かし創作する。	9月26日　2限目 顔真卿の「顔氏家廟碑」の書風、特徴を学び臨書する。	第三回レポート 「顔氏家廟碑」の臨書 「雁塔聖教序」の臨書 提出締め切り12月16日
4			10月3日　2限目 虞世南の書「孔子廟堂碑」の特徴と書風を捉え臨書する	第四回レポート 空海の書王義之の書について。 提出締め切り12月16日
5			10月10日　2限目 楮遂良の書「雁塔聖教序」の特徴と書風を捉え臨書する。	第五回レポート 『蘭亭序』の臨書 『風信帖』の臨書 提出締め切り12月16日
6			11月21日　2限目 王義之の書「蘭亭序」の特徴と書風を捉え臨書する	第六回レポート 『創作作品』制作 提出締め切り12月16日
7			11月28日　2限目 空海の書「風信帖」の特徴と書風を捉え臨書する。	
8			12月5日　2限目 古典の臨書から創作作品制作。	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

後期1ターム

教科	科目		担当者
美術	総合造形a	単位数：　単位2	谷川　竜次

指導目標

素材の性質を活かし造形することにより、素材の価値や造形美に触れる。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習内容		レポート（締切期日）
1～2 学習支援 9/10		第1回スクーリング オリエンテーション 制作の流れ	総合造形a受講上の心得と第1～５回までの内容を説明する。実習制作の楽しさを理解させる。 土の性質 菊練りについて 道具の説明・手び練り実演	第1～4回レポート配布 授業最終日まで
3～4 スクーリング 9/17		第2回スクーリング 手び練り練習 鑑賞 デザイン案作成/制作	実演を見て技法を理解し、実際に簡単な円柱をつくる。 焼き物で何を作ることが可能か陶芸家の作品を鑑賞する。 デザインを考え制作に入る。	レポートについての質疑応答
5～6 スクーリング 9/24		第3回スクーリング デザイン案作成/制作	８割程度まで作業を進め、次週削りとヤスリの工程だけにする。制作途中、強度や空気が混入しそう等、判断したら案を見直し、無理のないデザインに変更する。	レポートについての質疑応答
7～8 スクーリング 10/1		第4回スクーリング 制作		レポートについての質疑応答
9～10 学習支援 10/8		総復習	着色の応用 制作案の組み立て方 表現方法と素材の選択	第1回～第4回 レポートの回収

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　後期1ターム

教科	科目		担当者
書道	ペン字演習　1G	単位数：　2単位	木村　光彦

指導目標　自ら書く喜びを知り、硬筆書写技能検定３級合格を目指して取り組む意欲を育成する。日常生活の様々な場面で、目的に応じたペン字表現があることを学ぶ。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：　4　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	硬筆書写技能検定合格のポイント　日本習字普及協会
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月9日　1限目 ・漢字の部首の名称 ・漢字(楷書)の筆順	9月30日　1限目 速書きで文書を書く。	第一回レポート 「技能検定第７問・第８問」 締切日10/28
2		9月9日　2限目 ・漢字を構成している部首の名称を学ぶ。 ・教育漢字と常用漢字の筆順を学ぶ。	9月30日　2限目 漢字を楷書、行書で書く。	第二回レポート 「技能検定第３問・第４問」 締切日10/28
3		10月28日　1限目 ・はがきの宛名書きを学ぶ.	10月7日　　1限目 正しい漢字を学ぶ	第三回レポート 「技能検定第5問・第６問」 締切日10/28
4		10月28日　2限目 ・掲示物を書く	10月７日　2限目 ・横書きの漢字仮名交じり文を、字の大きさや行間、全体の構成に注意して書く。	
5			１０月21日　１限目 縦書きの漢字仮名交じり文を、字の大きさや行間、全体の構成に注意して書く。	
6			１０月21日　2限目 草書を学ぶ	

2024年度後期１ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
家庭	家庭基礎01	単位数：２単位	長嶋　香里

指導目標
(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	東京書籍 家庭基礎　自立・共生・創造
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験３０％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/11（水）３限 ■「家庭基礎」を学習するにあたって ■第１章　生涯を見通す ■第２章　人生をつくる	9/18（水）3限 ■第３章　子どもと共に育つ	第１回レポート　9/16
2		9/11（水）４限 ■第９章　経済生活を営む ■第１０章　持続可能な生活を営む	9/18（水）４限 ■第４章　超高齢社会を共に生きる ■第５章　共に生き、共に支える	第２回レポート　9/23
3		10/9（水）３限 総復習	9/25（水）３限 ■第８章　住生活をつくる	第３回レポート　9/30
4			9/25（水）４限 ■第７章　衣生活をつくる	第４回レポート　9/30
5			10/2（水）3限 ■第６章　食生活を通る	
6			10/2（水）4限 ■第６章　食生活を通る ■レポート支援	
			単位認定試験：（10/9（水）　4限） 試験範囲は学習支援授業1回～3回、レポート第1回～第4回、スクーリング第1回～第6回、その際のノート全て	

2024年度後期１ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	家庭基礎02	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標

(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	東京書籍 「家庭基礎 自立・共生・創造」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/13（金）3限 ■「家庭基礎」を学習するにあたって ■第１章　生涯を見通す	9/20（金）3限 ■第３章　子どもと共に育つ	第１回目レポート 9/17（火）
2		9/13（金）4限 ■第２章　人生をつくる	9/20（金）4限 ■第４章　超高齢社会を共に生きる ■第５章　共に生き、共に支える	第２回目レポート 9/24（火）
3		10/11（金）3限 ■総復習	9/27（金）3限 ■第６章　食生活を通る ■第７章　衣生活をつくる	第３回目レポート 9/30（月）
4			9/27（金）4限 ■第８章　住生活をつくる	第４回目レポート 10/7(月)
5			10/4（金）3限 ■第９章　経済生活を営む	
6			10/4（金）4限 ■第10章　持続可能な生活を営む ■第11章　これからの生活を創造する ■レポート支援	
			単位認定試験：10/11（金）4限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　1～4回 スクーリング 1～6回	

2024年度後期１ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	フードデザイン01	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
(2)食生活の現状から食生活全般に関する課題を発見し、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)食生活の充実向上を目指して自ら学び、食生活の総合的なデザインと食育の推進に主体的かつ共同的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	教育図書「フードデザイン」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		9/10（火）3限 ■「フードデザイン」を学習するにあたって ■第１章　健康と食生活①	9/17（火）3限 ■第２章　栄養素と食品①	第１回目レポート 9/14（土）
2		9/10（火）4限 ■第１章　健康と食生活②	9/17（火）4限 ■第２章　栄養素と食品②	第２回目レポート 9/21（土）
3		10/8（火）3限 ■総復習	9/24（火）3限 ■第３章　食品の選択と取扱い	第３回目レポート 9/28（土）
4			9/24（火）4限 ■第４章　調理してみよう	第４回目レポート 10/5(土)
5			10/1（火）3限 ■第５章　各国料理とコーディネート	
6			10/1（火）4限 ■第６章　食育と食育推進活動 ■レポート支援	
			単位認定試験：10/8（火）4限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　1～4回 スクーリング 1～6回	

2024年度後期１ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	調理01	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)調理の基礎、献立作成及び様式別調理などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
(2)食生活の現状から調理に関する課題を発見し、調理を通して食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)調理の面から食生活の充実向上を目指して自ら学び、創造的な調理に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	実教出版 『調理BOOK』
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30%以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/12（木）1限 ■「調理」を学習するにあたって ■調理の基礎	9/19（木）1限 ■様式別の献立と調理 ■中華料理	第１回目レポート 9/17（火）
2		9/12（木）2限 ■献立作成	9/19（木）2限 ■様式別の献立と調理 ■中華料理	第２回目レポート 9/24（火）
3		10/10（木）1限 ■総復習	9/26（木）1限 ■様式別の献立と調理 ■日本料理　～プロから学ぶ～	第３回目レポート 9/30（月）
4			9/26（木）2限 ■様式別の献立と調理 ■日本料理　～プロから学ぶ～	第４回目レポート 10/7(月)
5			10/3（木）1限 ■様式別の献立と調理 ■西洋料理	
6			10/3（木）2限 ■様式別の献立と調理 ■西洋料理 ■レポート支援	
			単位認定試験：10/10（木）2限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　　1～4回 スクーリング 1～6回	

2024年度後期１ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	服飾手芸01	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)手芸の種類と特徴及び変遷、各種手芸の技法などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
(2)手芸の美的価値及び製作工程に関する課題を発見し、手芸品の製作と服飾への活用を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)手芸品の製作を目指して自ら学び、創造的な製作と服飾への活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	実教出版 『ファッション造形』
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/9（月）3限 ■「服飾手芸」を学習するにあたって ■タペストリー製作を通して色々な手芸方法を学ぶ	9/30（月）3限 ■タペストリー製作 ②パッチワーク	第１回目レポート 9/13（金）
2		9/9（月）4限 ■タペストリー製作 ①刺繍(フランス刺繍)	9/30（月）4限 ■タペストリー製作 ③パッチワーク	第２回目レポート 10/4（金）
3		10/28（月）3限 ■タペストリー製作 ⑧キルティング ■総復習	10/7（月）3限 ■タペストリー製作 ④刺繍(ビーズ・スパンコール)	第３回目レポート 10/11（金）
4			10/7（月）4限 ■タペストリー製作 ⑤キルティング	第４回目レポート 10/25(金)
5			10/21（月）3限 ■タペストリー製作 ⑥キルティング	
6			10/21（月）4限 ■タペストリー製作 ⑦キルティング ■レポート支援	
			単位認定試験：10/28（月）4限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　1～4回 スクーリング 1～6回	

2024年度後期１ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
家庭	保育基礎０１	単位数：２単位	長嶋　香里

指導目標
(1)保育の意義や方法、子どもの発達や生活の特徴及び子どもの福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
(2)子どもを取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)子どもの健やかな発達を目指して自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	教育図書 保育基礎　ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全４回	合格枚数４枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 30%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月９日（月）1限 ■「保育基礎」を学習するにあたって ■１章　保育の環境 ■２章　乳幼児の発育と環境 １，乳幼児の発育 ２，乳幼児の生理的特徴	9/30（月）1限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	第1回レポート9/13
2		9/9（月）2限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	9/30（月）2限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	第2回レポート10/4
3		10/28（月）1限 総復習	10/7（月）1限 ■１章　子どもの保育 ■４章　子どもの福祉 ■５章　子どもの文化	第3回レポート10/11
4			10/7（月）2限 ■１章　子どもの保育 ■４章　子どもの福祉 ■５章　子どもの文化	第4回レポート10/18
5			10/21（月）1限 ■３章　子どもの生活 １、子どもの食事 ２，子どもの衣服と寝具 ３，子どもの健康と安全	
6			10/21（月）2限 ■３章　子どもの生活 １、子どもの食事 ２，子どもの衣服と寝具 ３，子どもの健康と安全	
			単位認定試験：（10/28（月）2限） 試験範囲は学習支援授業1回～3回、 レポート第1回～第4回、 スクーリング第1回～第6回のノート	

2024年度後期１ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　目		担当者
家庭	家庭基礎ｔ01	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標

(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	東京書籍 「家庭基礎 自立・共生・創造」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/11（水）1限 ■「家庭基礎」を学習するにあたって ■第１章　生涯を見通す	9/18（水）1限 ■第３章　子どもと共に育つ	第１回目レポート 9/14（土）
2		9/11（水）2限 ■第２章　人生をつくる	9/18（水）2限 ■第４章　超高齢社会を共に生きる ■第５章　共に生き、共に支える	第２回目レポート 9/21（土）
3		10/9（水）1限 ■第11章これからの生活を創造する ■レポート支援	9/25（水）1限 ■第６章　食生活をつくる ■第７章　衣生活をつくる	第３回目レポート 9/28（土）
4		10/9（水）2限 ■総復習	9/25（水）2限 ■第８章　住生活をつくる	第４回目レポート 10/5(土)
5			10/2（水）1限 ■第９章　経済生活を営む	
6			10/2（水）2限 ■第10章　持続可能な生活を営む	
			単位認定試験：10/15（水）3限 試験範囲：学習支援授業 1～4回 レポート　1～4回 スクーリング 1～6回	

2024年度後期１ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
家庭	家庭基礎11	単位数：２単位	長嶋　香里

指導目標
(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	東京書籍 家庭基礎　自立・共生・創造
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験３０％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/10（火）1限 ■「家庭基礎」を学習するにあたって ■第１章　生涯を見通す ■第２章　人生をつくる	9/17（火）1限 ■第３章　子どもと共に育つ	第１回レポート　9/16
2		9/10（火）2限 ■第９章　経済生活を営む ■第１０章　持続可能な生活を営む	9/17（火）2限 ■第４章　超高齢社会を共に生きる ■第５章　共に生き、共に支える	第２回レポート　9/23
3		10/8（火）1限 総復習	9/24（火）1限 ■第８章　住生活をつくる	第３回レポート　9/30
4			9/24（火）2限 ■第７章　衣生活をつくる	第４回レポート　9/30
5			10/1（火）1限 ■第６章　食生活を通る	
6			10/1（火）2限 ■第６章　食生活を通る ■レポート支援	
			単位認定試験：（10/8（火）　2限） 試験範囲は学習支援授業1回～3回、レポート第1回～第4回、スクーリング第1回～第6回、その際のノート全て	

2024年度後期　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科　目		担当者
家庭	家庭基礎o	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標

(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	東京書籍 「家庭基礎 自立・共生・創造」
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	全2回	合格枚数2枚	副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	NHK高校講座 第２回 人生設計…今できることは？ 第10回 赤ちゃんってどんな生き物？ 第16回 社会福祉は誰のため？ 第26回 めざせ！理想の献立つくり		1/10（金）3限 ■第１章　生涯を見通す ■第２章　人生をつくる	12/16（月）
2	NHK高校講座 第33回 洗濯名人になろう！ 第35回 どんな家に住みたい！？ 第19回 大切なお金　どう活かす？		1/10（金）4限 ■第６章　食生活をつくる ■第７章　衣生活をつくる	12/16（月）
3				12/16（月）
4				12/16（月）
5				
6				
			単位認定試験：2/3（月）6限 試験範囲：レポート1～4回 メディア視聴内容 スクーリング授業	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
福祉	こころとからだの理解	単位数：2単位	立川　久美子

指導目標
(1) 自立生活の支援に必要なこころとからだについて体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
(2) 自立生活の支援に必要なこころとからだに関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
(3) 健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び，こころとからだに基づいた自立生活の支援に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	実教出版 こころとからだの理解
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合40 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/13（金）1限 ・「こころとからだの理解」を学習するにあたって ・こころとからだの理解 （概論）	9/20（金）1限 こころとからだの基礎的理解①	9/20（金）
2		9/13（金）2限 ・高齢者の理解（概論） ・障がい者の理解（概論）	9/20（金）2限 こころとからだの基礎的理解②	9 /20（金）
3		10/11（金）1限 総復習	9/27（金）1限 生活支援に必要なこころとからだのしくみの理解	9/27（金）
4			9/27（金）2限 発達と老化の理解	9 /27（金）
5			10/4（金）1限 認知症の理解	10/ 4 （金）
6			10/4（金）2限 障害の理解	10/ 4 （金）
			単位認定試験：（10/11（金）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
福祉	介護実習	2単位	立川久美子

指導目標
（1）介護及び支援の実践について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
（2）介護及び支援の実践に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	ガイドヘルパー研修 テキスト 全身性障がい編
レポート	全６回	合格枚数　6		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合40 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		実習オリエンテーション 11月21日（木）５限	介護技術の基本① 移動介助の基礎知識11月14日（木） １,2限	12／12（木）
2		実習報告会および 修了証書授与 12月12日（木）１限	介護技術の実践① 移動介助の基本技術11月21日（木） 1,2限	12／12（木）
3			介護技術の実践② 移動介助の基本技術②11月21日 （木）3,4限	12／12（木）
4			個人的な介護技術の実践① 交通機関利用の介助演習11月28日 （木）2,3限	12／12（木）
5			個人的な介護技術の実践② 交通機関利用の介助演習11月28日 （木）4,5限	12／12（木）
6			個人的な介護技術の実践③ 交通機関利用の介助演習12月5日 （木）２～５限	12／12（木）
			単位認定試験12/12(木）２限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第２回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回 資格取得のため原則全出席	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
福祉	生活支援技術	2単位	立川　久美子

指導目標
（1）自立生活の支援について体系的・系統的に理解するとともに関連する技術を身に付けるようにする。
（2）自立生活の支援の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	実教出版 生活支援技術
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	ガイドヘルパー研修 テキスト 全身性障がい編
レポート	全６回	合格枚数　6		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合40 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴		スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9／12（木）１限 生活支援の考え方	9／19（木）１限 生活支援の理解① 障がい者（児）福祉制度と移動支援事業	10／3（木）
2		9／12（木）2限 他の職種の役割と協働	9／19（木）2限 生活支援の理解② 障がい者（児）の心理	10／3（木）
3		10／10（木）１限 総復習	9／26（木）１限 生活の理解① 障がい者の人権	10／3（木）
4			9／26（木）2限 生活の理解① 障がい者の人権	10／3（木）
5			10／3（木）１限 自立に向けた生活支援 障がいの理解	10／3（木）
6			10／3（木）2限 自立に向けた生活支援 障がいの理解	10／3（木）
			単位認定試験：（10/10（木）２限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回 資格取得のため原則全出席	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
福祉	介護福祉基礎	2単位	立川　久美子

指導目標
（1）介護について体系的・系統的に理解するとともに関連する技術を身に付けるようにする。
（2）介護に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	実教出版 介護福祉基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	事例で学ぶ知的障害者 ガイドヘルパー入門
レポート	全6回	合格枚数　6		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合40 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/9（月）1,2限 介護福祉の担い手	9／30（月）1限 介護の意義と役割 障がい者（児）福祉制度と移動支援事業	10／7（月）
2		9／9（月）3、4限 介護従業者の倫理	9／30（月）2限 介護を必要とする人の理解と介護① 障がい者（児）の心理	10／7（月）
3		10／21（月）1限 実習オリエンテーション	9／30（月）3,4限 介護を必要とする人の理解と介護② 障がい者の人権	10／7（月）
4			10／7（月）1限 介護を必要とする人の理解と介護③ 障がいの理解（知的障がい）	10／7（月）
5			10／7（月）2限 介護における安全確保と危機管理① 移動介助の基礎知識	10／7（月）
6			10／7（月）3,4限 介護における安全確保と危機管理② 移動介助の基礎知識	10／7（月）
			単位認定試験：（10/21（月）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回 資格取得のため原則全出席	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
福祉	介護総合演習	2単位	立川　久美子

指導目標
（1）地域福祉や福祉社会について体系的・系統的に理解するとともに関連する技術を身に付けるようにする。
（2）地域福祉や福祉社会に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全２回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	事例で学ぶ知的障害者ガイドヘルパー入門
レポート	全６回	合格枚数　6		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合40 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		12/16（月）１限 実習報告会	11/16～12/14 介護演習① コミュニケーション実習	12/16（月）
2		12/16（月）2限 修了証書授与	11/16～12/14 介護演習② コミュニケーション実習	12/16（月）
3			11/16～12/14 介護演習③ 外出介助実習	12/16（月）
4			11/16～12/14 介護演習④ 外出介助実習	12/16（月）
5			11/16～12/14 介護演習⑤ 外出介助実習	12/16（月）
6			11/16～12/14 介護演習⑥ 外出介助実習	12/16（月）

2024年度　後期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報Ⅰ　01G	単位数：　2　単位	片山　蓮

指導目標

(1)情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や，情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響，情報に関する法律やマナーについて情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し，情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付ける。

(2)様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

(3)情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与しようとする態度を深める。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 情報Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①9/11（水）3限 情報とメディア	③9/18（水）3限 ・情報のデジタル表現	第1回レポート課題 9/17(火)23:59〆切
2		②9/11（水）4限 ・情報社会における法とセキュリティ ・情報技術が社会に及ぼす影響	④9/18（水）4限 ・コミュニケーション手段の発展と特徴 ・情報デザイン ・プレゼンテーション	第2回レポート課題 9/24(火)23:59〆切
3		⑨10/9（水）3限 ・総復習 ・テスト対策	⑤9/25（水）3限 ・コンピュータのしくみ	第３回レポート課題 9/1(火)23:59〆切
4			⑥9/25（水）4限 ・プログラミング ・モデル化とシミュレーション	第4回レポート課題 9/8(火)16:00〆切
5			⑦10/2（水）3限 ・ネットワークのしくみ	
6			⑧10/2（水）4限 ・データベース ・データの分析	**レポート課題最終締切日 10/8（火）16:00〆切**
			単位認定試験：（⑩10/9（水）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　後期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報Ⅰ　02G	単位数：　2　単位	片山　蓮

指導目標

(1)情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や，情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響，情報に関する法律やマナーについて情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し，情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付ける。

(2)様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

(3)情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与しようとする態度を深める。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 情報Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①9/12（木）１限 情報とメディア	③9/19（木）1限 ・情報のデジタル表現	第1回レポート課題 9/18(水)23:59〆切
2		②9/12（木）2限 ・情報社会における法とセキュリティ ・情報技術が社会に及ぼす影響	④9/19（木）2限 ・コミュニケーション手段の発展と特徴 ・情報デザイン ・プレゼンテーション	第2回レポート課題 9/25(水)23:59〆切
3		⑨10/10（木）1限 ・総復習 ・テスト対策	⑤9/26（木）1限 ・コンピュータのしくみ	第３回レポート課題 10/2(水)23:59〆切
4			⑥9/26（木）2限 ・プログラミング ・モデル化とシミュレーション	第4回レポート課題 10/9(水)16：00〆切
5			⑦10/3（木）１限 ・ネットワークのしくみ	
6			⑧10/3（木）２限 ・データベース ・データの分析	**レポート課題最終締切日 10/9(月)16：00〆切**
			単位認定試験：（⑩10/10（木）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　後期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報Ⅰ　03G	単位数：　2　単位	片山　蓮

指導目標

(1)情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や，情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響，情報に関する法律やマナーについて情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し，情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付ける。

(2)様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

(3)情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与しようとする態度を深める。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 情報Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①9/13（金）1限 情報とメディア	③9/20（金）1限 ・情報のデジタル表現	第1回レポート課題 9/19(木)23:59〆切
2		②9/13（金）2限 ・情報社会における法とセキュリティ ・情報技術が社会に及ぼす影響	④9/20（金）2限 ・コミュニケーション手段の発展と特徴 ・情報デザイン ・プレゼンテーション	第2回レポート課題 9/26(木)23:59〆切
3		⑨10/11（金）1限 ・総復習 ・テスト対策	⑤9/27（金）1限 ・コンピュータのしくみ	第３回レポート課題 10/3(木)23:59〆切
4			⑥9/27（金）2限 ・プログラミング ・モデル化とシミュレーション	第4回レポート課題 10/10(木)16:00〆切
5			⑦10/4（金）1限 ・ネットワークのしくみ	
6			⑧10/4（金）2限 ・データベース ・データの分析	**レポート課題最終締切日 10/10（木）16:00〆切**
			単位認定試験：（⑩10/11（金）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　後期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報演習aワード　01G	単位数：　2　単位	片山　蓮

指導目標
（1）情報の文書処理について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
（2）情報産業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
（3）職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指して自ら学び，情報産業の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①9/10（火）3限 コンピュータの基本的な操作と文書処理	③9/17（火）3限 ホームポジションを意識しながら長文の速度入力 文字の装飾	第1回レポート課題 9/16（月）23:59〆切
2		②9/10（火）4限 タイピング練習	④9/17（火）4限 社外文書	第２回レポート課題 9/23（月）23:59〆切
3		⑨10/8（火）3限 総まとめ・試験対策	⑤9/24（火）3限 表を含んだ文書の作成	第３回レポート課題 9/30（月）23:59〆切
4			⑥9/24（火）4限 ワープロ検定で行われた過去の問題の文章入力	第４回レポート課題 10/7（月）16:00〆切
5			⑦10/1（火）3限 文書処理ソフトウェアでポスターを制作する。	
6			⑧10/1（火）4限 文書処理ソフトウェアでポスターを制作する。	**レポート課題最終締切日 10/7（月）16:00〆切**
			単位認定試験：（⑩10/8（火）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　後期1ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報演習aワード　02G	単位数：　2　単位	片山　運

指導目標
（1）情報の文書処理について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
（2）情報産業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
（3）職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指して自ら学び，情報産業の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①9/9（月）１限 コンピュータの基本的な操作と文書処理	③9/30（月）１限 ホームポジションを意識しながら長文の速度入力 文字の装飾	第1回レポート課題 9/27（金）23:59〆切
2		②9/9（月）２限 タイピング練習	④9/30（月）２限 社外文書	第２回レポート課題 10/4（金）23:59〆切
3		⑨10/28（火）1限 総まとめ ・試験対策	⑤10/7（月）１限 表を含んだ文書の作成	第３回レポート課題 10/18（金）23:59〆切
4			⑥10/7（月）2限 ワープロ検定で行われた過去の問題の文章入力	第４回レポート課題 10/25（金）16:00〆切
5			⑦10/21（月）１限 文書処理ソフトウェアでポスターを制作する。	
6			⑧10/21（月）２限 文書処理ソフトウェアでポスターを制作する。	**レポート課題最終締切日 10/25（金）16:00〆切**
			単位認定試験：（⑩10/28（月）２限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　後期1・２ターム　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報Ⅰｔ　01G	単位数：　2　単位	川口　尚

指導目標

(1)情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や，情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響，情報に関する法律やマナーについて情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し，情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付ける。

(2)様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

(3)情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与しようとする態度を深める。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 情報Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①9/10（火）2限 情報とメディア	③9/24（火）2限 ・情報のデジタル表現	第1回レポート課題 9/23(月)23:59〆切
2		②9/17（水）2限 ・情報社会における法とセキュリティ ・情報技術が社会に及ぼす影響	④10/1（火）2限 ・コミュニケーション手段の発展と特徴 ・情報デザイン ・プレゼンテーション	第2回レポート課題 10/7(月)23:59〆切
3		⑨12/3（火）2限 ・総復習 ・テスト対策	⑤10/8（火）2限 ・コンピュータのしくみ	第３回レポート課題 11/18(月)23:59〆切
4			⑥11/12（火）2限 ・プログラミング ・モデル化とシミュレーション	第4回レポート課題 12/2(月)23：59〆切
5			⑦11/19（火）2限 ・ネットワークのしくみ	
6			⑧11/26（水）2限 ・データベース ・データの分析	**レポート課題最終締切日 12/9(月)16：00〆切**
			単位認定試験：（⑩12/10（火）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　後期1ターム　（国語）

教科	科目		担当者
教養	進学国語　現代文ｃ	単位数：　2　単位	平田匠・佐野安俊

指導目標

大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する。評論文の読解の仕方をマスターする。小説の3要素（場面・人物・出来事）を意識し、心情を正確に読み解きを行う事を目標とする。

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月12日(木)1時間目 ①ガイダンス・評論文①（現代文）	9月19日(木)1時間目 ③評論文２（現代文）	第１回 9月19日(木)
2		9月12日(木)2時間目 ②評論文１（現代文）	9月19日(木)2時間目 ④評論文２（現代文）	第２回 9月26日(木)
3			9月26日(木)1時間目 ⑤物語文（現代文）	第３回 10月3日(木)
4			9月26日(木)2時間目 ⑥物語文（現代文）	
5			10月3日(木)1時間目 ⑦評論文３（現代文）	
6			10月3日(木)2時間目 ⑧評論文３（現代文）	
7		10月10日(木)1時間目 ⑨まとめ（現代文）	10月10日(木)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　後期1ターム　（国語）

教科	科目		担当者
教養	進学国語　古文c	単位数：　2　単位	青野ハル・佐野安俊

指導目標
大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する。文法知識と敬語をマスターする。文章を読解できる方法を講義する。

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月13日(金)1時間目 ①ガイダンス・敬語１	9月20日(金)1時間目 ③敬語２	第１回 9月20日(金)
2		9月13日(金)2時間目 ②文章読解「大鏡」１	9月20日(金)2時間目 ④文章読解「大鏡」２	第２回 9月27日(金)
3			9月27日(金)1時間目 ⑤敬語３	第３回 10月4日(金)
4			9月27日(金)2時間目 ⑥文章読解「枕草子」１	
5			10月4日(金)1時間目 ⑦敬語4	
6			10月4日(金)2時間目 ⑧文章読解「枕草子」２	
7		10月11日(金)1時間目 ⑨文法知識、敬語と文章のまとめ	10月11日(金)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　後期1ターム

教科	科目		担当者
教養	進学数学ｃ	単位数：　２　単位	高嶋伸介・佐野安俊

指導目標
大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する
後期１タームのスクーリングは、式と証明、複素数と方程式、図形と方程式、三角関数を学習して、共通テストや私立大学の問題の読み方、解き方を少しでもマスターできる事を目標とする。

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月11日(水)1時間目 ①ガイダンス	9月18日(水)1時間目 ③複素数と方程式	第１回 9月18日(水)
2		9月11日(水)2時間目 ②式と証明	9月18日(水)2時間目 ④複素数と方程式	第２回 9月25日(水)
3			9月25日(水)1時間目 ⑤図形と方程式	第３回 10月2日(水)
4			9月25日(水)2時間目 ⑥図形と方程式	
5			10月2日(水)1時間目 ⑦三角関数	
6			10月2日(水)2時間目 ⑧三角関数	
7		10月9日(水)1時間目 ⑨まとめ	10月9日(水)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　後期１ターム

教科	科目		担当者
教養	進学英語ｃ	単位数：　2　単位	山崎繁・佐野安俊

指導目標
大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する。
後期１タームでは、分詞構文をしっかり定着できる事を目標とする。

学習支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月10日(火)1時間目 ①ガイダンス	9月17日(火)１時間目 ③分詞（発展）	第１回 9月17日(火)
2		9月10日(火)2時間目 ②分詞（基礎）	9月17日(火)２時間目 ④分詞（発展）	第2回 9月24日(火)
3			9月24日(火)1時間目 ⑤分詞構文	第3回 10月1日(火)
4			9月24日(火)2時間目 ⑥分詞構文	
5			10月1日(火)1時間目 ⑦分詞まとめ	
6			10月1日(火)2時間目 ⑧分詞まとめ	
7		10月8日(火)1時間目 ⑨まとめ	10月8日(火)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024 年度　後期1ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
アート	ゲーム制作	単位数：2 単位	住田　靖弘

指導目標

ゲーム制作についての基本的流れを理解し、実習を通じてゲームプログラミングの楽しさを体感する。

学習支援授業	あり	授業数：全 2 回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1 単位時間 × 6	合格時間数： 6 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 4 回	合格回数 4 回		
単位認定試験	なし	単位認定試験	評定	認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月28日（土） 1限 ■企画・デザイン・プログラミングの主に3つの専門分野から成り立つゲーム制作の流れを説明します。また、ゲーム業界で使われている最新技術と流行を紹介します。	10月5日（土） 1限 ■ゲーム画面の座標系とプレイヤーの操作方法、ショット発射、敵移動、当たり判定の仕組みを実習を通して学びます。	No.1
2		9月28日（土） 2限 ■企画・デザイン・プログラミングの主に３つの専門分野から成り立つゲーム制作の流れを説明します。また、ゲーム業界で使われている最新技術と流行を紹介します。	10月5日（土） 2限 ■ゲーム画面の座標系とプレイヤーの操作方法、ショット発射、敵移動、当たり判定の仕組みを実習を通して学びます。	No.2
3			10月5日（土） 3限 ■ゲーム画面の座標系とプレイヤーの操作方法、ショット発射、敵移動、当たり判定の仕組みを実習を通して学びます。	No.3
4			10月12日（土） 1限 ■３Dアクションゲームの基礎を実習を通して体験し、PS3やXBox360の最新技術を体験する。	No.4
5			10月12日（土） 2限 ■３Dアクションゲームの基礎を実習を通して体験し、PS3やXBox360の最新技術を体験する。	
6			10月12日（土） 3限 ■第6章　食育と食育推進活動	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
ウェルネス	音楽療法（こども音楽療育）	単位数：2　単位	佃誉子・山口登

音楽療法を通して音楽の持つ作用について学び、子どもの領域での音楽療育を演習を通して知る。講義と演習により保育、教育、施設での子どもの発達支援のための音楽の役割や利用法を学ぶ。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×3	合格時間数：3時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	プリント
レポート	全　3　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	なし		評定	単位認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/17（火） ①音楽療法とは ②音楽の力について	9/17（火） ＜講義と演習＞ ①音楽療法とは ②音楽の力について	第１回（9月24日） レポート① レポート②
2		9/24（火） ③こども音楽療育の役割 ④子どもの発達段階に合わせた音楽あそび	9/24（水） ＜講義と演習＞ ③こども音楽療育の目的と役割 ④子どもの発達段階に合わせた音楽あそび	第２回（10月1日） レポート③ レポート④
3		10/1（火） ⑤音の使い方 ⑥まとめ	10/1（水） ＜講義と演習＞ ⑤こども音楽療育での音の使い方 ⑥総まとめ	第３回（10月1日） レポート⑤ レポート⑥
4				
5				
6				

2024 年度　後期１ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
美容	アロマテラピー	単位数：1 単位	藤原　陽子

指導目標

アロマテラピーは、植物の香りを使い、心身と整えていく自然療法で、本スクーリングでは安全性を高め、より快適な香りの役割について学ぶ。また、アロマテラピーの心理的な効果を利用した香りづかいを実践していくための心理的な効果やイメージについても学ぶ。
生活の「衣食住」に大変深く関わっている香りを理解し、活かしていくことで「心」を豊かにし、生活の質を高めていくこと。さらには、社会福祉にも役立てる。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	プリント
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数：1 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 4 回	合格回数 1 回		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合50％	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			9月11日（水） 3限 ＜インテリアデザインと色彩 インテリアスタイルと色彩＞ ・利用者や利用目的に応じて一般住宅のインテリアの色彩について学ぶ。 ・主な室内様式について形や素材、色について学ぶ。	No.1
2			9月11日（水） 4限 ＜インテリアと照明　　色彩心理＞ ・実用性と演出性を兼ね備えた照明について、それぞれの住空間における効果について学ぶ。 ・色の感情効果やイメージ、潜在力について学ぶ。	No.2
3			9月11日（水） 5限 ＜部屋を大きく見せる工夫 インテリアカラープランニング＞ ・部屋の使用目的や利用者を設定してインテリアイメージの決め色彩や素材を計画する。	No.3
4			9月11日（水） 6限 ＜総まとめ＞ インテリアカラープランニング	No.4

2024 年度　後期1ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
商業	ビジネス基礎	単位数：2 単位	堀川　健児

指導目標

(1)ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
(2)ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
(3)ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全 3 回	教科書・学習図書	実務出版 ビジネス基礎
スクーリング	1 単位時間 × 6	合格時間数： 4 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 6 回	合格回数 6 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 50%-60%	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		商業を学ぶ重要性と学び方、ビジネスの概要について学ぶ。 商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について考える。 ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。 第1日目　3限目	経済の仕組みと流通の必要性について学ぶ。 経済と流通に関する課題を発見し、その解決方法を考える。 経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える組織の一員として主体的かつ協働的に取り組む。 第2日目　3限目	9月18日（水） No.1,2
2		商業を学ぶ重要性と学び方、ビジネスの概要について学ぶ。 商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について考える。 ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。 第1日目　4限目	経済の仕組みと流通の必要性について学ぶ。 経済と流通に関する課題を発見し、その解決方法を考える。 経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える組織の一員として主体的かつ協働的に取り組む。 第2日目　4限目	9月25日（水） No.3,4
3		身近な地域のビジネスについて学ぶ。 身近な地域の抱える課題や振興策について考える。 ビジネスの振興による地域の発展に主体的かつ協働的に取り組む。 第5日目　3限目	企業の形態と組織、マーケティングの重要性と流れなど企業活動に関する知識を学ぶ。 企業活動に関する課題を発見し、その対応策を考える。 企業活動について主体的かつ協働的に取り組む。 第3日目　3限目	10月2日（水） No.5,6
4			企業の形態と組織、マーケティングの重要性と流れなど企業活動に関する知識を学ぶ。 企業活動に関する課題を発見し、その対応策を考える。 企業活動について主体的かつ協働的に取り組む。 第3日目　4限目	
5			ビジネス計算に関する技術を身に付ける。 ビジネス計算について、主体的かつ協働的に取り組む。 第4日目　3限目	
6			ビジネス計算に関する技術を身に付ける。 ビジネス計算について、主体的かつ協働的に取り組む。 第4日目　4限目	
			単位認定試験：第5日目　4限目	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　後期1ターム

教科	科目		担当者	
美術	総合造形a	単位数：　単位2	谷川　竜次	

指導目標
素材の性質を活かし造形することにより、素材の価値や造形美に触れる。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習内容		レポート（締切期日）
1～2 学習支援 9/10		第1回スクーリング オリエンテーション 制作の流れ	総合造形a受講上の心得と第1～５回までの内容を説明する。実習制作の楽しさを理解させる。 土の性質 菊練りについて 道具の説明・手び練り実演	第1～4回レポート配布 授業最終日まで
3～4 スクーリング 9/17		第2回スクーリング 手び練り練習 鑑賞 デザイン案作成/制作	実演を見て技法を理解し、実際に簡単な円柱をつくる。 焼き物で何を作ることが可能か陶芸家の作品を鑑賞する。 デザインを考え制作に入る。	レポートについての質疑応答
5～6 スクーリング 9/24		第3回スクーリング デザイン案作成/制作	８割程度まで作業を進め、次週削りとヤスリの工程だけにする。制作途中、強度や空気が混入しそう等、判断したら案を見直し、無理のないデザインに変更する。	レポートについての質疑応答
7～8 スクーリング 10/1		第4回スクーリング 制作		レポートについての質疑応答
9～10 学習支援 10/8		総復習	着色の応用 制作案の組み立て方 表現方法と素材の選択	第1回～第4回 レポートの回収

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　後期1ターム

教科	科目		担当者
書道	ペン字演習　1G	単位数：　２単位	木村　光彦

指導目標　自ら書く喜びを知り、硬筆書写技能検定３級合格を目指して取り組む意欲を育成する。日常生活の様々な場面で、目的に応じたペン字表現があることを学ぶ。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：　4　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	硬筆書写技能検定合格のポイント　日本習字普及協会
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月9日　1限目 ・漢字の部首の名称 ・漢字(楷書)の筆順	9月30日　1限目 速書きで文書を書く。	第一回レポート 「技能検定第７問・第８問」 締切日10/28
2		9月9日　2限目 ・漢字を構成している部首の名称を学ぶ。 ・教育漢字と常用漢字の筆順を学ぶ。	9月30日　2限目 漢字を楷書、行書で書く。	第ニ回レポート 「技能検定第３問・第４問」 締切日10/28
3		10月28日　1限目 ・はがきの宛名書きを学ぶ。	10月7日　　1限目 正しい漢字を学ぶ	第三回レポート 「技能検定第5問・第６問」 締切日10/28
4		10月28日　2限目 ・掲示物を書く	10月７日　2限目 ・横書きの漢字仮名交じり文を、字の大きさや行間、全体の構成に注意して書く。	
5			１０月21日　１限目 縦書きの漢字仮名交じり文を、字の大きさや行間、全体の構成に注意して書く。	
6			１０月21日　2限目 草書を学ぶ	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S1進路学習基本	単位数：　1単位	（1G)=大澤　規之

指導目標

進路について、進学編と就職編の基本的な動き、流れの話を聞き各自の進路について考えることを目標とする。また、寸劇鑑賞では、「フリーターと正社員の違い」「進路を考えるきっかけについて」をテーマに進路情報を提供していく。
70Gは、前期２ターームのみの開講となる。

学習支援授業	なし	授業数：なし	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	ー

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			①進路について ②進学の種類～大学・短大・専門学校～ ③入試日程 ④入試の内容 ⑤入試の注意点 ⑥就職とは ⑦求人票の見方 ⑧職種について 後期1ターム：9月26日(木)Ⅲ・Ⅳ限 後期2ターム：11月18日(月)Ⅲ・Ⅳ4限	
2				レポート第1回 後期1ターム： 10月3日(木) 後期2ターム： 11月25日(月)
3			観劇 「フリーターと正社員の違い」 「進路を考えるきっかけ」 前期1ターム：10月3日(木)Ⅲ・Ⅳ限 後期2ターム：11月25日(月)Ⅲ・Ⅳ限	
4				レポート第2回 前期1ターム： 10月10日(木) 前期2ターム： 12月2日(月)
5				
6				
			評価はレポートと学習成果 レポート第1回・第2回 スクーリング第1回～第4回	

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S9 ①～はじめての選挙～	単位数：1単位	岸　大資

指導目標

(1)選挙年齢の引き下げに伴う有権者としての自覚を持たせ，日本の政治や選挙に関する課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

(2)近現代の政党や政治体制の変化に関わる諸事象について，他国と比較しつつ、選挙制度を理解するとともに，諸資料から選挙に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	総務省 わたしたちが拓く日本の未来
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全３回	合格枚数2枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	単位認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/13（金）1限 ■政党とは ■選挙の種類	9/13（金）2限 模擬選挙	第１・２回 9/20（金）
2		9/20（金）1限 ■海外の選挙制度 ■選挙権年齢引き下げの意義	9/20（金）2限 日本の選挙制度の課題	第３回 9/27（金）

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S9 ②～はじめての選挙～	単位数：1単位	岸　大資

指導目標

(1)選挙年齢の引き下げに伴う有権者としての自覚を持たせ，日本の政治や選挙に関する課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

(2)近現代の政党や政治体制の変化に関わる諸事象について，他国と比較しつつ、選挙制度を理解するとともに，諸資料から選挙に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

学数支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	総務省 わたしたちが拓く日本の未来
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全３回	合格枚数2枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	単位認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9/27（金）1限 ■政党とは ■選挙の種類	9/27（金）2限 模擬選挙	第１・２回 10/4（金）
2		10/4（金）1限 ■海外の選挙制度 ■選挙権年齢引き下げの意義	10/4（金）2限 日本の選挙制度の課題	第３回 10/10（金）

木？

2024 年度　後期１ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
総合	総合的な探究の時間S（10）＜フードカラー＞	単位数：1 単位	乾　宏子

指導目標

（1）食材の色から食の安全や栄養素、美味しく食べる器やテーブルコーディネート、照明の色などについて学ぶ。また、食材の色からバランスの良い食事、油のポイントについても学ぶ。

（2）生活の「衣・食・住」に大変深く関わっている色を理解し、活かしていくことで「心」を豊かにし、生活の質を高めていくこと。さらには社会福祉にも役立てる。

学習支援授業	あり	授業数：2回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1 単位時間 × 2	合格時間数： 2 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 4 回	合格回数 4 回		
単位認定試験	なし	単位認定試験	評定	認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		9月12日（木） 3限 フードカラーについて ①食欲を喚起する色 ②色から栄養バランスを考える	9月19日（木） 3限 食育について ①食育とは ②現代の色の現状	No.1
2		9月12日（木） 4限 フードカラーについて ③盛り付け ④テーブルコーディネート ⑤照明	9月19日（木） 4限 食育について ③大切な代謝 ④今後の課題	No.2
3				No.3
4				No.4

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　01G　　後期1ターム

教科	科目		担当者
総合的な探究の時間	総合的な探究の時間Ｓ(27)〈農業体験〉	単位数：1 単位	八鍬　大地、鶴田　智也

指導目標

丹波篠山の黒枝豆収穫体験を通して、里山の魅力、歴史に触れる。また、丹波篠山について、主体的にその魅力を調査し、アピールにつなげるアイディアを考える。

学習支援授業	あり	授業数：全 1 回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1 単位時間 × 6	合格時間数： 4 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 2 回	合格回数 2 回		
単位認定試験	なし	単位認定試験	評定	認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		10月10日（木） 3限 ガイダンス	10月17日（木） 1限 ・移動 現地までの地域の様子を観察する	9月18日（水） No.1
2			10月17日（木） 2限 ・収穫体験 畑で黒枝豆の収穫を体験する	9月18日（水） No.2
3			10月17日（木） 3限 ・調理、試食 収穫した黒枝豆をゆでて試食する	
4			10月17日（木） 4限 ・講義受講 黒枝豆の栽培に関する講義を受講する	
5			10月17日（木） 5限 ・ワークショップ 講義をもとにワークショップを実施する	
6			10月17日（木） 6限 ・移動 実習を受けたうえで帰り道を観察する	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	言語文化a	単位数：　２単位	小寺理恵（1・2G）・喜多志津子（3・4G）・一ノ瀬晃子（5G）

指導目標

学習単元：古典・古典を解説した文章・近代以降の文学的な文章

（1）上代から近現代に受け継がれてきた我が国の言語文化への理解を深める。

（2）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。

（3）深く共感したり、静かに想像したりする力を伸ばす。　（4）言葉が持つ価値への認識を深める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新編　言語文化
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：２時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 新編　言語文化　準拠ワーク 第一学習社 新版五訂カラー版新国語便覧 カラー版新国語便覧2024
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		1G:11/19(火)3限　4G:11/15(金)1限 2G:11/20(水)3限　5G:11/18(月)3限 3G:11/14(木)3限 近現代編　地域の「ことば」小説「とんかつ」三浦哲郎　①小説の読み方を学ぶ。②文章から登場人物の感情を読み取る。Ⅲ短編の名手三浦哲郎について　④日本語を彩る地域のことば	1G:11/26(火)3限　4G:11/22(金)1限 2G:11/27(水)3限　5G:11/25(月)3限 3G:11/21(木)3限 ①知識：技能：漢字の書き取り・語句の意味②思考・判断・表現：「とんかつ」が持つ意味を考える。　③主体的に学習に取り組む態度：自分にとっての思い出の食べ物について文章を書く。	第1回・第２回 1G:11/26(火) 2G:11/27(水) 3G:11/21(木) 4G:11/22(金) 5G:11/25(月)
2		1G:11/19(火)4限　4G:11/15(金)2限 2G:11/20(水)4限　5G:11/18(月)4限 3G:11/14(木)4限 古文編　古文に親しむ。有名な作品に触れる。いろは歌・竹取物語・伊勢物語・古今和歌集仮名序・土佐日記・枕草子・源氏物語・方丈記・平家物語・徒然草・おくのほそ道	1G:11/26(火)4限　4G:11/22(金)2限 2G:11/27(水)4限　5G:11/25(月)4限 3G:11/21(木)4限 ①知識・技能：漢字の書き取り・歴史的仮名遣いの読み方、古語の意味、時代のナゲレ②思考・判断・表現：冒頭部分を読む③主体的に学習に取り組む態度：冒頭部分を覚える	第３回・第４回 1G:12/3(火) 2G:12/4(水) 3G:11/28(木) 4G:11/29(金) 5G:12/2(月)
3		1G:12/3(火)3限　4G:11/29(金)1限 2G:12/4(水)3限　5G:12/2(月)3限 3G:11/28(木)3限 漢文編　日本語の中に生きる漢文　くん語句の基本を学び、四字熟語や格言、熟語のの成りタリなど、漢字由来のことばについて再認識させる。	1G:12/10(火)3限　4G:12/6(金)1限 2G:12/11(水)3限　5G:12/9(月)3限 3G:12/5(木)3限 ①知識・技能：漢字の書き取り・訓読の基本を学び、書き下し文にする　②思考・判断・表現：格言の意味を学ぶ③主体的に学習に取り組む態度：漢字検定に挑戦する	第５回・第6回 1G:12/10(火) 2G:12/11(水) 3G:12/5(木) 4G:12/6(金) 5G:12/9(月)
4		1G:12/3(火)4限　4G:11/29(金)2限 2G:12/4(水)4限　5G:12/2(月)4限 3G:11/28(木)4限 近現代編　受け継がれる古典　小説「羅生門」芥川龍之介　平安京と羅城門　今昔物語集と「羅生門」の違い　繊細な芸術至上主義者、芥川龍之介について	1G:12/10(火)4限　4G:12/6(金)2限 2G:12/11(水)4限　5G:12/9(月)4限 3G:12/5(木)4限 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句・接続詞・副詞②思考・判断・表現：下人の気持ちの変化を読み取る。③主体的に学習に取り組む態度：作者が書きたかったことを考えさせる。	
5		1G:12/17(火)3限　4G:12/13(金)1限 2G:12/18(水)3限　5G:12/16(月)3限 3G:12/12木)3限 総復習	1G:12/17(火)4限　4G:12/13(金)2限 2G:12/18(水)4限　5G:12/16(月)4限 3G:12/12(木)4限 単位認定試験：試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、レポート第1回～第6回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	古典探究b	単位数：　2　単位	川畑馨子

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	第一学習社 標準 古典探究
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　２時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	第一学習社 新国語便覧
レポート	全　6　回	合格数　6　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		１Ｇ：11月14日（木）1限 ２Ｇ：11月18日（月）3限 ・古典探究を学習するにあたって	１Ｇ：11月21日（木）1限 ２Ｇ：11月25日（月）3限 ・古文編2 物語(三) 平家物語	第１・２回 １Ｇ：11月21日（木） ２Ｇ：11月25日（月） 16：00
2		１Ｇ：11月14日（木）2限 ２Ｇ：11月18日（月）4限 ・古文編Ⅰ　説話(一) ・小倉百人一首	１Ｇ：11月21日（木）2限 ２Ｇ：11月25日（月）4限 ・古文編2 物語(三) 平家物語	第３・４回 １Ｇ：11月28日（木） ２Ｇ：12月 2日（月） 16：00
3		１Ｇ：11月28日（木）1限 ２Ｇ：12月 2日（月）3限 ・古文編Ⅰ　随筆(一) 方丈記	１Ｇ：12月5日（木）1限 ２Ｇ：12月9日（月）3限 ・漢文編Ⅰ　漢詩の鑑賞	第５・６回 １Ｇ：12月5日（木） ２Ｇ：12月9日（月） 16：00
4		１Ｇ：11月28日（木）2限 ２Ｇ：12月 2日（月）4限 ・古文編Ⅰ　随筆(一) 方丈記	１Ｇ：12月5日（木）2限 ２Ｇ：12月9日（月）4限 ・漢文編Ⅰ　漢詩の鑑賞	
5		１Ｇ：12月12日（木）1限 ２Ｇ：12月16日（月）3限 ・総復習 ・試験ポイント学習	単位認定試験 １Ｇ：12月12日（木）2限 ２Ｇ：12月16日（月）4限 試験範囲は　レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回 学習支援授業第1回～第5回	

2024年度 通信教育実施計画 向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	文学国語α	単位数: 2単位	小山俊夫 総合1G・2G・3Gとガンバ・コース

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	大修館 文学国語
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数: 2時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全6回	合格枚数6回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		1G:11月19日(火)Ⅰ限 2G:11月14日(木)Ⅲ限 3G:11月15日(金)Ⅲ限 ガンバ:11月18日(月)Ⅲ限 小説「山月記」①	1G:11月26日(火)Ⅰ限 2G:11月21日(木)Ⅲ限 3G:11月22日(金)Ⅲ限 ガンバ:11月25日(月)Ⅲ限 ■「文学国語α」を学習するあたって ■小説の内容や構成、展開を理解する。 ■小説の情景や心情の描写を味わう。	1G:11月26日(火) 2G:11月21日(木) 3G:11月22日(金) ガンバ:11月26日(火)
2		1G:11月19日(火)Ⅱ限 2G:11月14日(木)Ⅳ限 3G:11月15日(金)Ⅳ限 ガンバ:11月19日(火)Ⅲ限 小説「山月記」②	1G:11月26日(火)Ⅱ限 2G:11月21日(木)Ⅳ限 3G:11月22日(金)Ⅳ限 ガンバ:11月26日(火)Ⅲ限 ■文体の特徴や表現技巧について理解する。	1G:12月03日(火) 2G:11月28日(木) 3G:11月29日(金) ガンバ:12月03日(火)
3		1G:12月03日(火)Ⅰ限 2G:11月28日(木)Ⅲ限 3G:11月29日(金)Ⅲ限 ガンバ:12月02日(月)Ⅲ限 小説「山月記」③ 随想「陰翳礼讃」①	1G:12月10日(火)Ⅰ限 2G:12月05日(木)Ⅲ限 3G:12月06日(金)Ⅲ限 ガンバ:12月09日(月)Ⅰ限 ■作品の主題や成立した背景を踏まえ、解釈を深める。 ■随想について理解を深める。	1G:12月10日(火) 2G:12月05日(木) 3G:12月06日(金) ガンバ:12月10日(火)
4		1G:12月03日(火)Ⅱ限 2G:11月28日(木)Ⅳ限 3G:11月29日(金)Ⅳ限 ガンバ:12月03日(火)Ⅲ限 随想「陰翳礼讃」②	1G:12月10日(火)Ⅱ限 2G:12月05日(木)Ⅳ限 3G:12月06日(金)Ⅳ限 ガンバ:12月10日(火)Ⅲ限 ■作品の内容を踏まえ、人間・社会・自然などに対するものの見方を深める。	
5		1G:12月17日(火)Ⅰ限 2G:12月12日(木)Ⅲ限 3G:12月13日(金)Ⅲ限 ガンバ:12月16日(月)Ⅲ限 レポート復習 質問等の受付	単位認定試験 1G:12月17日(火)Ⅱ限 2G:12月12日(木)Ⅳ限 3G:12月13日(金)Ⅳ限 ガンバ:12月17日(火)Ⅲ限 試験範囲は 学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	文学国語ｂ	単位数：２単位	北浦安典(1･2G)

指導目標

（1）韻文（俳句・短歌・詩）に関する基礎知識を身につけさせる。
（2）さまざまな作品について触れ、その面白さを味わわせる。
（3）作品を通じて、さまざまな視点を身につけさせ、多角的な視点から物事を判断できる力を身につけさせる。
（4）その他にも多くの作品を紹介し、自主的に、かつ能動的にそうしたものに触れる力を養わせる。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館 文学国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　２時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全6回	合格枚数6回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		1G：11月20日(水)Ⅲ限 2G：11月14日(木)Ⅰ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 「短歌十三首」俵万智他	1G：11月27日(水)Ⅲ限 2G：11月21日(木)Ⅰ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 ■短歌についての基礎知識■さまざまな短歌に触れる■短歌の構造を知る■気に入った短歌を取り上げ、それについての鑑賞	1G：11月27日(水) 2G：11月21日(木)
2		1G：11月20日(水)Ⅳ限 2G：11月14日(木)Ⅱ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 「俳句十五句」尾崎放哉他	1G：11月27日(水)Ⅳ限 2G：11月21日(木)Ⅱ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 ■俳句についての基礎知識■さまざまな俳句に触れる■俳句の構造を知る■気に入った俳句を取り上げ、それについての鑑賞	1G：12月4日(水) 2G：11月28日(木)
3		1G：12月4日(水)Ⅲ限 2G：11月28日(木)Ⅰ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 「永訣の朝」宮沢賢治	1G：12月11日(水)Ⅲ限 2G：12月5日(木)Ⅰ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 ■文学史、詩人について知る■詩についての基礎知識■詩の構造について■詩的表現から作者の気持ちを推し量る	1G：12月11日(水) 2G：12月5日(木)
4		1G：12月4日(水)Ⅳ限 2G：11月28日(木)Ⅱ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 展開　穂村弘「共感と驚異」	1G：12月11日(水)Ⅳ限 2G：12月5日(木)Ⅱ限 詩･短歌･俳句　韻文の世界 ■さまざまな韻文を読む	
5		1G：12月18日(水)Ⅲ限 2G：12月12日(木)Ⅰ限 レポート復習　質問等の受付	単位認定試験 1G：12月18日(水)　2G：12月12日(木) 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	論理国語b	単位数：　2　単位	小寺理恵(01G・04G)・安藤真依子(02G・03G)

指導目標

(1)生涯にわたり自ら学び生きる力を身に付けるため、さまざまな文章やデータ・資料に対する理解力を養う。自己の考えを深め表現できるようにする。

(2)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館 論理国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　2　時間以上		
メディア視聴			副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		01G：11/14(木)３限　02G：11/15(金)１限 03G：11/18(月)１限　04G：11/18(月)３限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	01G：11/21(木)３限　02G：11/22(金)１限 03G：11/25(月)１限　04G：11/25(月)３限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	第1・2回レポート 01G：11/21(木)　02G：11/22(金) 03G：11/25(月)　04G：11/25(月)
2		01G：11/14(木)４限　02G：11/15(金)２限 03G：11/18(月)２限　04G：11/18(月)４限 政治と社会 「であることとすること」①	01G：11/21(木)４限　02G：11/22(金)２限 03G：11/25(月)２限　04G：11/25(月)４限 政治と社会 「であることとすること」②	第3・4回レポート 01G：11/28(木)　02G：11/29(金) 03G：12/2(月)　04G：12/2(月)
3		01G：11/28(木)３限　02G：11/29(金)１限 03G：12/2(月)１限　04G：12/2(月)３限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	01G：12/5(木)３限　02G：12/6(金)１限 03G：12/9(月)１限　04G：12/9(月)３限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	第5・6回レポート 01G：12/5(木)　02G：12/6(金) 03G：12/9(月)　04G：12/9(月)
4		01G：11/28(木)４限　02G：11/29(金)２限 03G：12/2(月)２限　04G：12/2(月)４限 グローバル化の先へ 「心に「海」を持って」	01G：12/5(木)４限　02G：12/6(金)２限 03G：12/9(月)２限　04G：12/9(月)４限 グローバル化の先へ 「心に「海」を持って」	
5		01G：12/12(木)３限　02G：12/13(金)１限 03G：12/16(月)１限　04G：12/16(月)３限 総復習	単位認定試験：01G：12/12(木)４限　02G：12/13(金)２限 03G：12/16(月)２限　04G：12/16(月)４限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	新国語表現b	単位数　：2　単位	喜多　志津子

指導目標

将来に向かって着実に歩みを進めていくために、「自分」を的確に他者にアピールする力を身につける。

「書く」事を中心に、自分を見つめ、自分の魅力や特長、意欲を印象的に伝える。

自己ＰＲ　アピールしたい自分の特長、裏付けとなる経験（エピソード）、印象的な表現を身につける。

将来の自分を考える　将来の夢を現実的なものにするために、調べ、何が必要か考える。

履歴書。志望理由書を書く。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館書店 国語表現
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　２　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	大修館書店 カラー版新国語便覧2024 第一学習社
レポート	全　６　回	合格枚数　６　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		１Ｇ　11/18（月）Ⅲ限 履歴書の書き方 下書き 清書	１Ｇ　11/25（月）Ⅲ限 自己紹介 コミュニケーションの出発点	第１回 １Ｇ　11/25（月）
2		１Ｇ　11/18（月）Ⅳ限 「志望の動機」を読み、必要事項、書き言葉の基本を学ぶ。	１Ｇ　11/25（月）Ⅳ限 ライフチャートの作成 自分の長所短所を見つめる。	第2・3回 １Ｇ　12/2（月）
3		１Ｇ　12/2（月）Ⅲ限 効果的な自己ＰＲ 印象に残るＰＲ、表現の工夫	１Ｇ　12/9（月）Ⅲ限 志望理由の書き方 志望先についての情報 志望先でやりたいこと 自己ＰＲ・志望動機	第4・5回 １Ｇ　12/9（月）
4		１Ｇ　12/2（月）Ⅳ限 将来の自分を考える 業界と職業について調べる。 横書きの原稿用紙の書き方	１Ｇ　12/9（月）Ⅳ限 項目ごとに書くことをまとめる。 ８００字書けるようにする。	第６回 １Ｇ　12/9（月）
5		１Ｇ　12/16（月）Ⅲ限 総復習	単位認定試験　１Ｇ　12/16　（月）Ⅳ限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第４回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第４回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習a漢字	単位数：　2単位	一ノ瀬晃子

指導目標

国語を適切に表現し、的確に理解するための基礎力を育成する。
・常用漢字をきちんと読み、正しく書けるようになる。
・漢字の成り立ち、歴史を知ることにより、国際的視野から日本文化を考える契機とする。
・漢字能力検定３級合格を目指し、漢字検定対策問題に取り組む。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	自主教材
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：　2　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	新国語便覧2024 第一学習社
レポート	全　6　回	合格枚数　6　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月15日（金）3限 漢字能力検定の説明 漢字の成り立ちについてのDVD鑑賞 部首の役割を理解する	11月22日（金）3限 漢字の音読み・訓読み	第1・2回　11月22日(金)
2		11月15日（金）4限 漢字の部首を見極める 漢字の成り立ち 六書の理解 漢字の正しい読み	11月22日（金）4限 漢字の正しい筆順 漢字の正しい筆画	第3・4回　11月29日(金)
3		11月29日（金）3限 熟語の構成 漢字一つ一つの持つ意味を考える 同音異義語・同訓異字語	12月6日（金）3限 対義語・類義語	第5・6回　12月6日(金)
4		11月29日（金）4限 熟語の構成 漢字一つ一つの持つ意味を考える 同音異義語・同訓異字語	12月6日（金）4限 四字熟語・漢字だけではなく、その意味を理解する	
5		12月13日（金）3限 漢字検定3級過去問題に挑戦	単位認定試験：12月13日（金）4限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習ｅ日本語	単位数：　2　単位	吉浦　隆司

指導目標

(1)我々が日常，読み・書き・聞き・話ししている日本語というものを，母語だからという甘えを捨て，改めて見直し正しく適切に使えるようにする。

(2)文化庁の調査では，日本語の運用に不安を抱く人の約８割が敬語についてのそれを訴えている。この現状をふまえ，特に正しい敬語の修得に時間を割き，社会に出ても恥ずかしくない人材を育成する。

(3)日本語検定３級/４級受検者(任意)にも対応できるように，本試験で出題される 敬語・文法・語彙・言葉の意味・表記・漢字 の六つの分野について対策問題集を中心に演習と解説を繰り返しながら修得する。

学習支援授業	あ　り	授業数：全５回	教科書・学習図書	な　し
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　2時間以上		
メディア視聴	な　し	な　し	副教材	東京書籍 「日本語」中級 東京書籍 ステップアップ日本語講座中級
レポート	全　６　回 (ステップアップ全１冊＋プリント１枚)	合格枚数　全６回分		
単位認定試験	あ り	単位認定試験 評価割合 30%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		01G 11/20(水)Ⅲ限 02G 11/18(月)Ⅰ限 ・敬 語	01G 11/20(水)Ⅳ限 02G 11/18(月)Ⅱ限 ・敬語とは・敬語の三種類と五分類・状況に合わせた敬語の使い分け・第三者を交えた敬語・電話や手紙における敬語・誤った敬語の使い方・さまざまな敬意表現・敬語学習のまとめ	第１回・第２回(11/29〆切)
2		01G 11/27(水)Ⅲ限 02G 11/25(月)Ⅰ限 ・文 法 ・語 彙 ・言葉の意味	01G 11/27(水)Ⅳ限 02G 11/25(月)Ⅱ限 ・用言の活用と接続・可能動詞/受身と使役・文のねじれ・接続語・助動詞・助詞 ・言葉と言葉の関係・類義語・対義語 ・多義語・言葉の使い方・慣用句	第３回・第４回(12/6〆切)
3		01G 12/4(水)Ⅲ限 02G 12/2(月)Ⅰ限 ・表 記 ・漢 字	01G 12/4(水)Ⅳ限 02G 12/2(月)Ⅱ限 ・漢字/送り仮名/仮名遣いの誤り ・熟語の構成・形の似た漢字・同音異義語・同音異字・同訓異字・四字熟語とその適切な使い方	第５回 (01G:12/11〆切) (02G:12/9〆切)
4		01G 12/11(水)Ⅲ限 02G 12/9(月)Ⅰ限 ・総復習・総合問題	01G 12/11(水)Ⅳ限 02G 12/9(月)Ⅱ限 ・総復習 ・総まとめ ・質疑応答	第６回 (01G:12/18〆切) (02G:12/16〆切)
5		01G 12/18(水)Ⅲ限 02G 12/16(月)Ⅰ限 ・総復習	**単位認定試験：**(01G:12/18(水)Ⅳ限／02G:12/16(月)Ⅱ限) **試験範囲は**　レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回 学習支援授業第1回～第5回	

2024年度 通信教育実施計画 向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習S入試古典d	単位数: 1 単位	北浦安典

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
(4)古文の基礎的な知識や文法事項を中心に、共通テストおよび一般入試レベルに対応できる読解力の定着を目指し、演習形式で学習する。

学習支援授業	あり	授業数:全5回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数: 1 時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	いいずな書店①「三訂版プログレス古文総演習 完成編」②「三訂版わかる・読める・解けるKey&Point古文単語330」 第一学習社③「カラー版新国語便覧2024」 啓隆社⑤「新修古典文法二訂版」③「新修古典文法二訂版ドリル編」
レポート	全 8 回	合格枚数 3 枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		11月19日(火)Ⅰ限 評論 「源氏物語玉の小櫛」 軍記物語 「平家物語」	11月19日(火)Ⅱ限 ①京都産業大学の入試問題から評論の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「に」の識別。②関西外国語大学の入試問題から軍記物語の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「なむ」の識別。	11月26日(火)
2		11月26日(火)Ⅰ限 日記 「蜻蛉日記」 説話 「宇治拾遺物語」	11月26日(火)Ⅱ限 ①立命館大学の入試問題から日記の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「けれ・し」の識別。②神戸学院大学の入試問題から説話の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「なり・なる」の識別。	12月3日(火)
3		12月3日(火)Ⅰ限 俳文 「新花摘」 物語 「源氏物語」	12月3日(火)Ⅱ限 ①同志社大学の入試問題から俳文の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「る・れ」の識別。②関西学院大学の入試問題から物語の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「らむ」の識別。	12月10日(火)
4		12月10日(火)Ⅰ限 私家集 「建礼門院右京大夫集」 歴史物語 「大鏡」	12月10日(火)Ⅱ限 ①神戸女子大学の入試問題から私家集の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。「ぬ」の識別。②龍谷大学の入試問題から歴史物語の読み方および大学の傾向と対策を学ぶ。助動詞・助詞の総復習。	12月17日(火)
5		12月17日(火)Ⅰ限 評論・物語・俳文・私家集 総復習	単位認定試験:12月17日(火)Ⅱ限 試験範囲は 学習支援授業第1回〜第5回、 レポート第1回〜第8回・ スクーリング第1回〜第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	国語演習Ｓ入試現代文c	単位数：　1　単位	山口登

指導目標

(1)生涯にわたり自ら学び生きる力を身に付けるため、さまざまな文章やデータ・資料に対する理解力を養う。自己の考えを深め表現できるようにする。

(2)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)受験に対応できる国語力を高める。実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　1　時間以上		
メディア視聴			副教材	いいずな書店 大学入試漢字TOP2000 プログレス現代文総演習
レポート	全　3　回（①～⑨）	合格枚数　3　枚(①～⑨)		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/20(水)1限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	11/27(水)1限 大学入試問題演習	
2		11/20(水)2限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	11/27(水)2限 大学入試問題演習	11/26 レポート① 第1回 第2回 第3回 問題集1～10
3		12/4(水)1限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	12/11(水)1限 大学入試問題演習	12/10 レポート② 第4回 第5回 第6回 問題集10～20
4		12/4(水)2限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	12/11(水)1限 大学入試問題演習	12/15 レポート③ 第7回 第8回 第9回 問題集20～30
5		12/18(水)1限 大学入試問題現代文の読解 入試に出題されやすいテーマとその理解 文章の構造・発問に対する答え方の理解 入試頻出の漢字と読解に必要な語彙力の増強	12/18(水)2限 単位認定試験：12/18（水）2限 試験範囲は　レポート第1回～第3回(全9枚) 問題集1～30 漢字テスト①～⑥	

2024年度　通信教教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	演劇研究Ⅰミュージカル	単位数：　2　単位	川畑馨子

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の文化としての演劇に対する理解を深めることができるようにする。

(2)深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、舞台表現を通したものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、演劇的表現に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

(4)演劇の歴史、ミュージカルの歴史とその価値について実際の観劇体験を通し、理解を深めることができるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全1時間	教科書・学習図書	自主教材
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：2時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	自主教材
レポート	全　6　回	合格数　6　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/19(火) 1限 ・学習にあたって ・ミュージカル鑑賞の心構え ・観劇マナー	11/19(火)2限 ・演劇、ミュージカルの基礎知識 ・演劇の歴史 ・日本の演劇とミュージカル ・世界のミュージカルと原作 ・特色ある劇団 ・トニー賞 ・モーツァルトについて	第１回 11/19(火)
2			12/3(火) ミュージカル鑑賞 宝塚歌劇団月組公演 （校外）	第２～４回 11/26(火)
3				第５～６回 12/2(月)
4				
			単位認定試験：12/10（火）1限 試験範囲は　学習支援授業第1回 スクーリング第1回～第4回 レポート第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	言語文化Sbt	単位数：　1　単位	安藤真依子（01G・02G）

指導目標

学習単元：古典・古典を解説した文章・近代以降の文学的な文章

基礎をゆっくり学習し、固めていく。

（1）上代から近現代に受け継がれてきた我が国の言語文化への理解を深める。

（2）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。

（3）深く共感したり、豊かに想像したりする力を伸ばす。

（4）言葉がもつ価値への認識を深める。

学習支援授業	あり	授業数：全６回	教科書・学習図書	数研出版 新編言語文化
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 新編言語文化準拠ワーク 第一学習社 カラー版新国語便覧2024
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		01G:11/12(火) 1限 02G:11/13(水) 2限 小説：小説の読み方を学ぶ、登場人物の感情を読み取る。 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句の意味　②思考・判断・表現：下人の心の変化をとらえる。③主体的に学習に取り組む態度：老婆の考え方と、下人の今後について考える。	01G:11/19(火) 1限 02G:11/20(水) 2限 受け継がれる古典 小説「羅生門」芥川龍之介 平安京と羅城門 平安時代について 作者について	第１回①② 11/22(金)
2		01G:11/14(木) 2限 02G:11/14(木) 1限 古文：兼好法師の乱世を生き抜く知恵を読む。①知識・技能：古語の意味、時代拝啓　②思考・判断・表現：エピソードから導き出された兼好法師の意見を理解する。③主体的に学習に取り組む態度：自分の知っている生活の知恵を紹介する。	01G:11/21(木) 2限 02G:11/21(木) 1限 現代にも生きる教え 古文「徒然草」兼好法師 高名の木登り 鎌倉時代について 作者について	第２回①② 12/2(月)
3		01G:11/26(火) 1限 02G:11/27(水) 2限 漢文：故事を漢文で読み、成語の意味を覚える。①知識・技能：書き下し文にし、現代語訳をする。②思考・判断・表現：故事成語の意味を覚える。③主体的に学習に取り組む態度：多くの故事成語を覚え、短文を作る。	01G:12/3(火) 1限 02G:12/4(水) 2限 故事と成語 助長・漁夫の利・虎に井を借る狐・管鮑の交わり、等	第３回①② 12/12(木)
4		01G:11/28(木) 2限 02G:11/28(木) 1限 「羅生門」と「羅城門の二階に登って死人を見る盗人の話」との違いを考える。 「徒然草」や「故事成語」を今後の人生に役立てる。	01G:12/5(木) 2限 02G:12/5(木) 1限 比べ読み「今昔物語集」 古典への招待 「ジョブズと徒然草」嵐山光三郎 「故事成語を学ぶ」加藤徹	
5・6		01G:12/10(火)1限・12/12(木)2限 02G:12/11(水)2限・12/12(木)1限 総復習	単位認定試験 01G:12/17(火) 1限 02G:12/17(火) 1限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第6回 レポート第1回～第３回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	論理国語Sct	単位数：　1　単位	吉浦　隆司

指導目標

(1)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(2)抽象・一般←→具体・特殊 の部分に着目して論理の流れを把握する。

(3)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	大修館 論理国語
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：　1　時間以上		
メディア視聴			副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 30％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/12(火) 2 限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	11/19(火) 2 限 「である」ことと「する」こと① ・「権利」とは何か	第1回レポート (11/22(金))
2		11/26(火) 2 限 「である」ことと「する」こと② ・「民主主義」とは何か	12/3(火) 2 限 「である」ことと「する」こと③ ・「非近代的」「過近代的」とは？	第2回レポート (11/29(金))
3		12/10(火) 2 限 「である」ことと「する」こと④ ・「価値倒錯の再転倒」とは？ ・政治に果たす文化の役割とは？		第3回レポート (12/6(金))
4			単位認定試験：12/17(火)2限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第2回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	論理国語Sdt	単位数：　1　単位	吉浦　隆司

指導目標

(1)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(2)抽象・一般←→具体・特殊 の部分に着目して論理の流れを把握する。

(3)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	大修館 論理国語
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：　1　時間以上		
メディア視聴			副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 30％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/13(水) 1 限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	11/20(水) 1 限 評価・賛否・提案など自分の考えを述べる	第1回レポート (11/22(金))
2		11/27(水) 1 限 思考の枠組み/スキーマ 「絵を見る技術」①	12/4(水) 1 限 思考の枠組み/スキーマ 「絵を見る技術」②	第2回レポート (11/29(金))
3		12/11(水) 1 限 思考の枠組み/スキーマ 「絵を見る技術」③		第3回レポート (12/6(金))
4			単位認定試験：12/18(水)1限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第2回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	新国語表現Ｓdt	単位数：　1　単位	吉浦　隆司

指導目標

われわれが普段使用している日本語を改めて見直し，正しい日本語を身につけることで語彙を豊富にし，そこから豊かな人間性をも育む。
また，卒業を目前に控える中で，
①「声を出す」ことを大いに意識した演習の機会を設ける。
②いくつかの「言葉遊び」にふれる/自分でも作ってみる。
③手紙の書き方を身につける。

学数支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	国語表現 大修館書店
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	新国語便覧2024 第一学習社
レポート	全　3　回	合格枚数　3　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 30％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月15日（金）1限 挨拶について――その言葉が発せられる場面・相手をふまえつつ，人間関係の大事な根幹を担っていることを理解する。	11月22日（金）1限 「声を出す」ということを改めて考えてみる。ともすれば疎かになりがちな「話す」行為を意識して実践してみる。 ・早口言葉の紹介/実践	第１回レポート 11/22
2		11月29日（金）1限 手紙の書き方――一般社会の典型を知る。	12月6日（金）1限 言葉遊びの実践，特にアクロスティックとアナグラムについて自分でも取り組んでみる。	第２回レポート 11/29
		12月13日（金）1限：単位認定試験 試験範囲は レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第2回 学習支援授業第1回～第2回		第３回レポート 12/6

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	言語文化Sb新	単位数：　1　単位	一ノ瀬晃子(11G・14G)・安藤真依子(12G)・喜多志津子(13G)・小寺理恵(15G)

指導目標

学習単元：古典・古典を解説した文章・近代以降の文学的な文章

基礎をゆっくり学習し、固めていく。

（1）上代から近現代に受け継がれてきた我が国の言語文化への理解を深める。

（2）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につける。

（3）深く共感したり、豊かに想像したりする力を伸ばす。

（4）言葉がもつ価値への認識を深める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新編言語文化
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 新編言語文化準拠ワーク 第一学習社 カラー版新国語便覧2024
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11G：11/14(木)2限　14G：11/15(金)1限 12G：11/14(木)3限　15G：11/15(金)3限 13G：11/15(金)4限 小説：小説の読み方を学ぶ、登場人物の感情を読み取る。 ①知識・技能：漢字の書き取り・語句の意味　②思考・判断・表現：下人の心の変化をとらえる。③主体的に学習に取り組む態度：老婆の考え方と、下人の今後について考える。	11G：11/21(木)2限　14G：11/22(金)1限 12G：11/21(木)3限　15G：11/22(金)3限 13G：11/22(金)4限 受け継がれる古典 小説「羅生門」芥川龍之介 平安京と羅城門 平安時代について 作者について	第１回①② 11/22(金)
2		11G：11/19(火)5限　14G：11/19(火)3限 12G：11/18(月)4限　15G：11/19(火)2限 13G：11/19(火)1限 古文：兼好法師の乱世を生き抜く知恵を読む。①知識・技能：古語の意味、時代拝啓　②思考・判断・表現：エピソードから導き出された兼好法師の意見を理解する。③主体的に学習に取り組む態度：自分の知っている生活の知恵を紹介する。	11G：11/26(火)5限　14G：11/26(火)3限 12G：11/25(月)4限　15G：11/26(火)2限 13G：11/26(火)1限 現代にも生きる教え 古文「徒然草」兼好法師 高名の木登り 鎌倉時代について 作者について	第２回①② 11/29(金)
3		11G：11/28(木)2限　14G：11/29(金)1限 12G：11/28(木)3限　15G：11/29(金)3限 13G：11/29(金)4限 漢文：故事を漢文で読み、成語の意味を覚える。①知識・技能：書き下し文にし、現代語訳をする。②思考・判断・表現：故事成語の意味を覚える。③主体的に学習に取り組む態度：多くの故事成語を覚え、短文を作る。	11G：12/5(木)2限　14G：12/6(金)1限 12G：12/5(木)3限　15G：12/6(金)3限 13G：12/6(金)4限 故事と成語 助長・漁夫の利・虎に井を借る狐・管鮑の交わり、等	第３回①② 12/6(金)
4		11G：12/3(火)5限　14G：12/3(火)3限 12G：12/2(月)4限　15G：12/3(火)2限 13G：12/3(火)1限 「羅生門」と「羅城門の二階に登って死人を見る盗人の話」との違いを考える。 「徒然草」や「故事成語」を今後の人生に役立てる。	11G：12/10(火)5限　14G：12/10(火)3限 12G：12/9(月)4限　15G：12/10(火)2限 13G：12/10(火)1限 比べ読み「今昔物語集」 古典への招待 「ジョブズと徒然草」嵐山光三郎 「故事成語を学ぶ」加藤徹	
5		11G：12/12(木)2限　14G：12/13(金)1限 12G：12/12(木)3限　15G：12/13(金)3限 13G：12/13(金)4限 総復習	単位認定試験：11G：12/17(火)5限　14G：12/17(火)3限 12G：12/16(月)4限　15G：12/17(火)2限 13G：12/17(火)1限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回 レポート第1回～第３回 スクーリング第1回～第4回	

2023年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	文学国語Ｓcアド	単位数：　1　単位	山口登

指導目標

(1)生涯にわたり自ら学び生きる力を身に付けるため、さまざまな文章やデータ・資料に対する理解力を養う。自己の考えを深め表現できるようにする。

(2)語彙力・漢字力を養成することを通じて、思考力・判断力・表現力を高める。言語感覚を豊かにし、人間、社会、自然などに対し論理的・批判的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)受験に対応できる国語力を高める。実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	大修館 文学国語
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　1　時間以上		
メディア視聴			副教材	第一学習社 カラー版新国語便覧 いいずな書店 大学入試漢字TOP2000
レポート	全　3　回	合格回数　3　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/14（木）２限 内容、構成、展開、描写などをとらえ、解釈する。	11/21（木）２限 小説 「こころ」	
2		11/19（火）２限 自分のものの見方、感じ方、考え方を深める。	11/26（火）2限 小説 「こころ」	11/20（水） レポート 第１回 「こころ」
3		11/28（木）2限 解釈を共有し、その多様性について考える。	12/5（木）2限 小説 「檸檬」	11/27（水） レポート 第２回 「こころ」
4		12/3（火）2限 自分のものの見方、感じ方、考え方を深める。解釈を共有し、その多様性について考える。	12/10（火）2限 小説 「檸檬」	12/14（土） レポート 第３回 「檸檬」
5		12/12（木）２限 復習・まとめ 他作品と比較し、文体の特徴や効果を考えたり、解釈を深めたりする。	単位認定試験：（12/17（火）２限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第５回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
国語	古典探究Ｓｄアド	単位数：　1　単位	北浦　安典

指導目標

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

(4)文法事項の整理を通して、受験に対応できる力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	第一学習社 標準 古典探究
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　1　時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	第一学習社①「カラー版新国語便覧2024」 啓隆社②「新修古典文法二訂版」③「新修古典文法二訂版ドリル編」 いいずな書店④「四訂版わかる・読める・解けるKey＆Point古文単語330」
レポート	全　6　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月15日(金)Ⅱ限 「大鏡」 雲林院の菩提講 弓争い	11月20日(水)Ⅱ限 歴史物語という実際の歴史に取材した物語を読み、宮中を中心とする権力者たちの姿の一端に触れる。	第1回 11月22日(金)
2		11月22日(金)Ⅱ限 「大鏡」 三舟の才 「平家物語」 祇園精舎	11月27日(水)Ⅱ限 軍記物語を読んで、登場人物の行動と、それを支える思想や歴史的背景を理解し、考えを深める。	第2回・第3回 11月29日(金)
3		11月29日(金)Ⅱ限 「平家物語」 忠度の都落ち 「無名草子」 清少納言・紫式部	12月4日(水)Ⅱ限 著名な作品の女性作者二人を二百年後に批評した文章を読んで、歴史の伝承の仕方の一端に触れる。	第4回・第5回 12月6日(金)
4		12月6日(金)Ⅱ限 「無名抄」 深草の里 「玉勝間」 兼好法師が詞のあげつらひ	12月11日(水)Ⅱ限 ①和歌に関する多様な考え方の一端に触れ、俊恵が考える和歌の評価基準を理解する。 ②『徒然草』の一節を批判する作者の論理を理解し、古文を評価する態度や手法について考えを深める。	第6回・第7回 12月13日(金)
5		12月13日(金) 総復習	単位認定試験：12月18日(水)Ⅱ限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第4回	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳａ　01G	単位数：1 単位	大谷　友貴

指導目標

（1）数と式

①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。

③二次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深める。　④不等式の解の意味や不等式の性質について理解し，一次不等式の解を求める。

（2）データの分析

①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。

②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。

学習支援授業	あり	授業数：全 5 回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数： 1 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	データの分析ノート
レポート	全 3 回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月20日（水）　3限 【第１回目】 ・「数学ⅠＳａ」を学習するにあたって ・指数法則、式の計算	11月27日（水）　3限 【第3回目】 ・式の展開と因数分解 ・平方根の計算 ・分母の有理化	11月28日（木） 第1回 A・B面
2		11月20日（水）　4限 【第2回目】 ・式の展開と因数分解	11月27日（水）　4限 【第4回目】 ・分母の有理化 ・一次方程式	12月5日（木） 第2回　A・B面
3		12月4日（水）　3限 【第5回目】 ・数と集合、共通部分、和集合 ・全体集合、空集合、補集合	12月11日（水）　3限 【第7回目】 ・度数、ヒストグラム ・平均値、中央値	12月12日（木） 第3回　A・B面
4		12月4日（水）　4限 【第6回目】 ・集合と命題	12月11日（水）　4限 【第8回目】 ・四分位数 ・箱ひげ図	
5		12月18日（水）　3限 【第9回目】 ・総復習	12月18日（水）　4限 【第10回目】単位認定試験 試験範囲はレポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳａ (02)	単位数：1単位	上賀　朗正

指導目標

（1）数と式

①数を実数まで拡張する意義を理解し，簡単な無理数の四則計算をする。

②集合と命題に関する基本的な概念を理解する。

③二次の乗法公式及び因数分解の公式の理解を深める。

④不等式の解の意味や不等式の性質について理解し，一次不等式の解を求める。

（2）データの分析

①分散，標準偏差，散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解する。

②コンピュータなどの情報機器を用いるなどして，データを表やグラフに整理したり，分散や標準偏差などの基本的な統計量を求めたりする。

③具体的な事象において仮説検定の考え方を理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/14（木）　3限 ・「数学ⅠＳａ」を学習するにあたって ・指数法則、式の計算 ・式の展開と因数分解	11/14（木）　4限 ・平方根の計算 ・分母の有理化	11/21（木）
2		11/21（木）　3限 ・一次方程式 ・一次不等式	11/21（木）　4限 ・数と集合 ・集合の表し方	11/28（木）
3		11/28（木）　3限 ・数と集合、共通部分、和集合 ・全体集合、空集合、補集合	11/28（木）　4限 ・集合と命題 ・データの散らばり	12/5（木）
4		12/5（木）　3限 ・度数、ヒストグラム ・平均値、中央値	12/5（木）　4限 ・四分位数 ・箱ひげ図	
5		12/12（木）　3限 ・総復習	単位認定試験：　12/12（木）4限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学Ⅰ Sb (01)	単位数：1 単位	佐藤　晃希

指導目標

指導目標

（1）二次関数

①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。

②二次関数の最大値や最小値を求める。

③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全 5 回	教科書・学習図書	数研出版
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数：1 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 3 回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月14日（木）1限 【第１回目】 ・関数 ・1次関数のグラフ	11月21日（木）1限 【第3回目】 ・二次関数とそのグラフ①	11月21日（木） 第1回 A面,B面
2		11月14日（木）2限 【第2回目】 ・二次関数のグラフ	11月21日（木）2限 【第4回目】 ・二次関数とそのグラフ②	11月29日（金） 第2回 A面,B面
3		11月28日（木）1限 【第5回目】 ・二次関数の最大・最小	12月5日（木）1限 【第7回目】・二次関数 ・二次方程式 ・二次不等式	12月6日（金） 第3回 A面,B面
4		11月28日（木）2限 【第6回目】 ・二次関数の最大値・最小値	12月5日（木）2限 【第8回目】 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	
5		12月12日（木）1限 【第9回目】 ・総復習	12月12日（木）2限 【第10回目】***単位認定試験*** 試験範囲はレポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠSb　02G	単位数：1 単位	大谷　友貴

指導目標

指導目標

（1）二次関数

①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。

②二次関数の最大値や最小値を求める。

③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全 5 回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数：1 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 3 回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月15日（金）1限 【第１回目】 ・関数 ・1次関数のグラフ	11月22日（金）1限 【第3回目】 ・二次関数とそのグラフ①	11月23日（土） 第1回 A面,B面
2		11月15日（金）2限 【第2回目】 ・二次関数のグラフ	11月22日（金）2限 【第4回目】 ・二次関数とそのグラフ②	11月30日（土） 第2回 A面,B面
3		11月29日（金）1限 【第5回目】 ・二次関数の最大・最小	12月6日（金）1限 【第7回目】・二次関数 ・二次方程式 ・二次不等式	12月7日（土） 第3回 A面,B面
4		11月29日（金）2限 【第6回目】 ・二次関数の最大値・最小値	12月6日（金）2限 【第8回目】 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	
5		12月13日（金）1限 【第9回目】 ・総復習	12月13日（金）2限 【第10回目】***単位認定試験*** 試験範囲はレポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳｃ　01G	単位数：1単位	馬渕　孝浩

指導目標

（1）図形と計量

①鋭角の三角比の意味と相互関係について理解する。

②三角比を鈍角まで拡張する意義を理解し，鋭角の三角比の値を用いて鈍角の三角比の値を求める方法を理解する。

③正弦定理や余弦定理について三角形の決定条件や三平方の定理と関連付けて理解し，三角形の辺の長さや角の大きさなどを求める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/20（水）　１限 ・「数学ⅠＳｃ」を学習するにあたって ・三平方の定理 ・３０度４５度の直角三角形 ・正弦、余弦、正接の定義	11/27（水）　１限 ・鋭角の三角比の値 ・三角関数の表の利用	11/29（金）
2		11/20（水）　２限 ・三角比の利用 ・三角比から辺の長さを求める	11/27（水）　２限 ・鈍角の三角比 ・三角比の定義の拡張	12/6（金）
3		12/4（水）　１限 ・三角比の相互関係 ・正弦定理	12/11（水）　１限 ・三角形への応用①	12/13（金）
4		12/4（水）　２限 ・余弦定理 ・三角形の面積	12/11（水）　２限 三角形への応用②	
5		12/18（水）　１限 ・総復習	単位認定試験：　（12/18（水）２限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳｃ　02G	単位数：1単位	馬渕　孝浩

指導目標

（1）図形と計量

①鋭角の三角比の意味と相互関係について理解する。

②三角比を鈍角まで拡張する意義を理解し，鋭角の三角比の値を用いて鈍角の三角比の値を求める方法を理解する。

③正弦定理や余弦定理について三角形の決定条件や三平方の定理と関連付けて理解し，三角形の辺の長さや角の大きさなどを求める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/15（金）　３限 ・「数学ⅠＳｃ」を学習するにあたって ・三平方の定理 ・３０度４５度の直角三角形 ・正弦、余弦、正接の定義	11/22（金）　３限 ・鋭角の三角比の値 ・三角関数の表の利用	11/25（月）
2		11/15（金）　４限 ・三角比の利用 ・三角比から辺の長さを求める	11/22（金）　４限 ・鈍角の三角比 ・三角比の定義の拡張	12/2（月）
3		11/29（金）　３限 ・三角比の相互関係 ・正弦定理	12/6（金）　３限 ・三角形への応用①	12/9（月）
4		11/29（金）　４限 ・余弦定理 ・三角形の面積	12/6（金）　４限 三角形への応用②	
5		12/13（金）　３限 ・総復習	単位認定試験：　（12/13（金）４限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　後期2ターム

教科	科目		担当者
数学	数学ＩＳｃ (D3)	単位数：1単位	藤井　敏

指導目標

（1）図形と計量

①鋭角の三角比の意味と相互関係について理解する。

②三角比を鈍角まで拡張する意義を理解し，鋭角の三角比の値を用いて鈍角の三角比の値を求める方法を理解する。

③正弦定理や余弦定理について三角形の決定条件や三平方の定理と関連付けて理解し，三角形の辺の長さや角の大きさなどを求める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ｉ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/18（月）1限 ・「数学ＩＳｃ」を学習するにあたって ・直角三角形 ・三角比	11/25（月）1限 三角比①	11/25（月）
2		11/18（月）２限 ・三角比の利用 ・三角比の相互関係	11/25（月）２限 三角比②	12/2（月）
3		12/2（月）1限 ・鈍角の三角比 ・正弦定理	12/9（月）1限 三角形への応用①	12/9（月）
4		12/2（月）2限 ・余弦定理 ・三角形の面積	12/9（月）2限 三角形への応用①	
5		12/16（月）1限 ・総復習	単位認定試験：12/16（月）2限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、 スクーリング第1回～第4回	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学Ａｓａ	単位数：1 単位	佐藤　晃希

指導目標

指導目標

(1)場合の数と確率（場合の数）

①集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則について理解する。

②具体的な事象の考察などを通して，順列・いろいろな順列・組合せの意味について理解し，その総数を求める。

(2)場合の数と確率（確率）

①確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，事象の確率を求める。

②物事を判断する場合に，起こりうる期待を数値で表すことの有意義性を理解し，その値を確率の考えを利用して表す。

学習支援授業	あり	授業数：全 5 回	教科書・学習図書	数研出版
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数： 1 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 3 回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月18日（月） 1限 【第１回目】 ・集合,要素の個数 ・和の法則と積の法則	11月25日（月） 1限 【第3回目】 ・場合の数②	11月25日（月） 第1回 A面,B面
2		11月18日（月） 2限 【第2回目】 ・場合の数①	11月25日（月） 2限 【第4回目】 ・順列 ・組合せ	12月3日（火） 第2回 A面,B面
3		12月2日（月） 1限 【第5回目】 ・事象と確率 ・確率の計算	12月9日（月） 1限 【第7回目】 確率②	12月10日（火） 第3回 A面,B面
4		12月2日（月） 2限 【第6回目】 ・確率①	12月9日（月） 2限 【第8回目】 ・独立な試行と確率 ・条件つき確率	
5		12月16日（月） 1限 【第9回目】 ・総復習	12月16日（月） 2限 【第10回目】***単位認定試験*** 試験範囲はレポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ASb	単位数：　１単位	馬渕孝浩

指導目標

(1)図形の性質（平面図形）

①平面図形の性質についての理解を深め，活用できるようにする。

②三角形に関する基本的な性質について，それらが成り立つことを証明し，具体的に問題が解ける。

③円に関する基本的な性質について，それらが成り立つことを証明し，具体的に問題が解ける。

(2)数学と人間の生活（整数の性質）

①素因数分解を用いた公約数や公倍数の求め方を理解し，整数に関連した事象を論理的に考察する。

②ユークリッドの互除法の仕組みを理解し，二つの整数の最大公約数を求める。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学A
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全３回	合格回数　３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月/18日(月)3限 ・「数学A」を学習するにあたって ・図形の基本 ・角の二等分線と線分の比	11月/25日(月)3限 図形の性質①	11月/27日(水) 第1回
2		11月/18日(月)4限 ・三角形の外心，内心，重心 ・円周角の定理	11月/25日(月)4限 図形の性質②	12月/4日(水) 第2回
3		12月/2日(月)3限 ・円に内接する四角形 ・円の接線 ・方べきの定理	12月/9日(月)3限 図形の性質③	12月/11日(水) 第3回
4		12月/2日(月)4限 ・約数と倍数 ・ユークリッドの互除法	12月/9日(月)4限 数学と人間の活動	
5		12月/16日(月)3限 ・総復習	単位認定試験：（12月/16日（月）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅡSb	単位数：1 単位	佐藤　晃希

指導目標

指導目標

第2章　図形と方程式

点と直線、円を学習する。

直線、円という代表的な図形について方程式で表すことおよび領域について学習する。

解析幾何の発想を学習し、図形の状況を文字式で考え、その式を解き調べるという見方を身につけさせる。

学習支援授業	あり	授業数：全 5 回	教科書・学習図書	数研出版
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数：1 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 3 回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月15日（金）3限 【第１回目】 ・直線上の点の座標 ・2点間の距離、内分点・外分点	11月22日（金）3限 【第3回目】 ・直線の方程式 ・２点を通る直線	11月23日（土） 第1回 A面,B面
2		11月15日（金）4限 【第2回目】・平面上の点について ・2点間の距離、内分点・外分点 ・三角形の重心の座標	11月22日（金）4限 【第4回目】・２直線の関係 ・平行な2直線 ・垂直な2直線	11月30日（土） 第2回 A面,B面
3		11月29日（金）3限 【第5回目】 ・円の方程式 ・方程式より中心・半径を求める	12月6日（金）3限 【第7回目】・軌跡 ・不等式と領域 ・直線と領域	12月7日（土） 第3回 A面,B面
4		11月29日（金）4限 【第6回目】 ・円と直線の共有点 ・共有点の個数	12月6日（金）4限 【第8回目】・円と領域 ・連立不等式の表す領域	
5		12月13日（金）3限 【第9回目】 ・総復習	12月13日（金）4限 【第10回目】***単位認定試験*** 試験範囲はレポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅡＳｄ	単位数：１単位	大谷　友貴

指導目標

指導目標

（５）微分法と積分法

１．微分法

微分法という方法により関数の値の変化を調べるということを理解させる。

２．積分法

面積が積分法によって求められることを理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅱ
スクーリング	１単位時間 × 4	合格時間数：１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全３回	合格回数３回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート ✓ （締切期日）
1		11月18日（月） 1限 【第１回目】 ・「数学ⅡＳｄ」を学習するにあたって ・微分係数 ・導関数 ・接線	11月25日（月） 1限 【第3回目】 ・微分法の応用	11月27日（水） 第1回 A面B面
2		11月18日（月） 2限 【第2回目】 ・微分法の基本	11月25日（月） 2限 【第4回目】 ・関数の増減 ・関数の極大値、極小値 ・関数の最大値、最小値	12月4日（水） 第2回 A面B面
3		12月2日（月） 1限 【第5回目】 ・不定積分 ・定積分	12月9日（月） 1限 【第7回目】 ・積分法の応用	12月11日（水） 第3回
4		12月2日（月） 2限 【第6回目】 ・積分法の基本	12月9日（月） 2限 【第8回目】 ・定積分と面積	
5		12月16日（月） 1限 【第9回目】 ・総復習	12月16日（月） 2限 【第10回目】***単位認定試験*** 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、第９回までの授業	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学BSa	単位数：　1単位	馬渕　孝浩

指導目標

1. 数列とその和・・・・・・・・・(1)等差数列と等比数列
　① 等差数列と等比数列について理解し、それらの一般項及び和を求めること。
　② いろいろな数列の一般項や和について、その求め方を理解し事象の考察に活用すること。
2. 漸化式と数学的帰納法・・・　(1) 漸化式と数列
　漸化式について理解し、簡単な漸化式で表される数列について、一般項を求めること、また、漸化式の考察に活用すること。
　(2) 数学的帰納法
　数学的帰納法について理解し、それを用いて簡単な命題を証明するとともに、事象の考察に活用すること、

学数支援授業	あり	授業数：全5回	教科書・学習図書	新　高校数学B（数研出版）
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：　1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全　3　回	合格回数　3　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		11/19（火）3限 (1)数列 (2)等差数列	11/26（火）3限 数列とその和(1)	11/28（木）
2		11/19（火）4限 (1)等比数列 (2)複利法と等比数列	11/26（水）4限 数列とその和(2)	12/5（木）
3		12/3（火）3限 (1)階差数列 (2)和の記号Σ	12/10（火）3限 数列とその和(3)	12/12（木）
4		12/3（火）4限 (1)漸化式 (2)数学的帰納法	12/10（火）4限 漸化式と数学的帰納法	
5		12/17（火）3限 総復習	単位認定試験：12/17（火）4限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅢS3	単位数：1単位	上賀朗正

【指導目標】積分法

・積分法を微分法の逆演算とみて、数学ⅢS1,S2で学習した関数まで積分法の関数の範囲を広げる。
・置換積分法、部分積分法などの方法を理解させ、これらを用いて計算する。
・区分求積法の考えから、定積分の意味の理解を深める。
・一般的な関数について面積や体積が積分によって計算できることを理解する。
・曲線の長さや物理的量も積分で求められることも考察する。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	最新　数学Ⅲ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数　3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/18（月）3限 ・「数学Ⅲ２」を学習するにあたって **不定積分の定義と基本計算** （１）不定積分とその基本性質 （２）三角関数・指数関数の不定積分 （３）置換積分法 （４）部分積分法	11/18（月）4限 不定積分の定義と基本性質およびその置換積分、部分積分	11/25（月）
2		11/25（月）3限 **いろいろな関数の不定積分** （１）分数関数の不定積分 （２）三角関数に関する不定積分	11/25（月）4限 いろいろな関数の不定積分	12/2（月）
3		12/2（月）3限 **定積分の基本計算** （１）定積分とその基本性質 （２）絶対値のついた関数の定積分 （３）定積分の置換積分法 （４）定積分の部分積分法 （５）定積分と数列の和	12/2（月）4限 定積分についての置換積分、部分積分の適応およびその応用	12/9（月）
4		12/9（月）3限 **定積分の応用** （１）面積 ①曲線ｙ＝f(ｘ）と面積　②いろいろな式であらわされる曲線の面積 （２）体積 ①定積分と体積　②回転体の体積	12/9（月）4限 面積・体積を積分より求める	
5		12/16（月）3限 ・総復習	単位認定試験：（12/16（月）4限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学Ⅰ Ｓｂｔ（01G）	単位数：1単位	上賀朗正

指導目標
（1）二次関数
①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。
②二次関数の最大値や最小値を求める。
③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/11（月）　1限 ・「数学ⅠＳｂ」を学習するにあたって ・関数 ・1次関数のグラフ	11/13（水）　2限 二次関数とそのグラフ①	11/20（水）
2		11/18（月）　1限 ・二次関数のグラフ	11/20（水）　2限 二次関数とそのグラフ②	11/27（水）
3		11/25（月）　1限 ・二次関数の最大値・最小値	11/27（水）　2限 二次関数の最大・最小	12/4（水）
4		12/2（月）　1限 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	12/4（水）　2限 二次関数と二次方程式、二次不等式	
5		12/9（月）　1限 ・総復習	単位認定試験：　（12/11（水）2限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳｂｔ（02G）	単位数：1単位	上賀朗正

指導目標

（1）二次関数

①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。

②二次関数の最大値や最小値を求める。

③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/13（水）　1限 ・「数学ⅠＳｂ」を学習するにあたって ・関数 ・1次関数のグラフ	11/15（金）　1限 二次関数とそのグラフ①	11/22（金）
2		11/20（水）　1限 ・二次関数のグラフ	11/22（金）　1限 二次関数とそのグラフ②	11/29（金）
3		11/27（水）　1限 ・二次関数の最大値・最小値	11/29（金）　1限 二次関数の最大・最小	12/6（金）
4		12/4（水）　1限 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	12/6（金）　1限 二次関数と二次方程式、二次不等式	
5		12/11（水）　1限 ・総復習	単位認定試験：　（12/13（金）1限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠSb新 11G	単位数：1 単位	大谷　友貴

指導目標

指導目標

（1）二次関数

①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。

②二次関数の最大値や最小値を求める。

③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全 5 回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数： 1 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 3 回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月14日（木） 3限 【第１回目】 ・関数 ・1次関数のグラフ	11月21日（木） 3限 【第3回目】 ・二次関数とそのグラフ①	11月22日（金） 第1回 A面B面
2		11月19日（火） 3限 【第2回目】 ・二次関数のグラフ	11月26日（火） 3限 【第4回目】 ・二次関数とそのグラフ②	11月29日（金） 第2回 A面B面
3		11月28日（木） 3限 【第5回目】 ・二次関数の最大・最小	12月5日（木） 3限 【第7回目】 ・二次関数の最大値・最小値	12月11日（水） 第3回
4		12月3日（火） 3限 【第6回目】 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	12月10日（火） 3限 【第8回目】 二次関数と二次方程式、二次不等式	
5		12月12日（木） 3限 【第9回目】 ・総復習	12月17日（火） 3限 【第10回目】***単位認定試験*** 試験範囲はレポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学Ⅰ Sb新 12G	単位数：1 単位	佐藤　晃希

指導目標

指導目標

（1）二次関数

①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。

②二次関数の最大値や最小値を求める。

③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全 5 回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数： 1 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 3 回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月14日（木） 4限 【第１回目】 ・関数 ・1次関数のグラフ	11月21日（木） 4限 【第3回目】 ・二次関数とそのグラフ①	11月21日（木） 第1回 A面,B面
2		11月18日（月） 3限 【第2回目】 ・二次関数のグラフ	11月25日（月） 3限 【第4回目】 ・二次関数とそのグラフ②	11月29日（金） 第2回 A面,B面
3		11月28日（木） 4限 【第5回目】 ・二次関数の最大・最小	12月5日（木） 4限 【第7回目】 ・二次関数の最大値・最小値	12月10日（火） 第3回 NO1
4		12月2日（月） 3限 【第6回目】 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	12月9日（月） 3限 【第8回目】 二次関数と二次方程式、二次不等式	
5		12月12日（木） 4限 【第9回目】 ・総復習	12月16日（月） 3限 【第10回目】***単位認定試験*** 試験範囲はレポート第1回～第3回、 授業９回目までの内容	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学Ⅰ Sb新 13G	単位数：1 単位	佐藤　晃希

指導目標

指導目標

（1）二次関数

①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。

②二次関数の最大値や最小値を求める。

③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全 5 回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数： 1 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 3 回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月19日（火） 2限 【第 1 回目】 ・関数 ・1次関数のグラフ	11月26日（火） 2限 【第3回目】 ・二次関数とそのグラフ①	11月26日（火） 第1回 A面・B面
2		11月20日（水） 4限 【第2回目】 ・二次関数のグラフ	11月27日（水） 4限 【第4回目】 ・二次関数とそのグラフ②	12月10日（火） 第2回 A面・B面
3		12月3日（火） 2限 【第5回目】 ・二次関数の最大・最小	12月10日（火） 2限 【第7回目】 ・二次関数の最大値・最小値	12月15日（日） 第3回
4		12月4日（水） 4限 【第6回目】 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	12月11日（水） 4限 【第8回目】 二次関数と二次方程式、二次不等式	
5		12月17日（火） 2限 【第9回目】 ・総復習	12月18日（水） 4限 【第10回目】***単位認定試験*** 試験範囲はレポート第1回～第3回、 授業 9 回目までの内容	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠSb新 14G	単位数：1 単位	大谷　友貴

指導目標

指導目標

（1）二次関数

①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。

②二次関数の最大値や最小値を求める。

③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全 5 回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数： 1 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 3 回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月14日（木） 1限 【第 1 回目】 ・関数 ・1次関数のグラフ	11月21日（木） 1限 【第3回目】 ・二次関数とそのグラフ①	11月22日（金） 第1回 A面B面
2		11月19日（火） 4限 【第2回目】 ・二次関数のグラフ	11月26日（火） 4限 【第4回目】 ・二次関数とそのグラフ②	11月29日（金） 第2回 A面B面
3		11月28日（木） 1限 【第5回目】 ・二次関数の最大・最小	12月5日（木） 1限 【第7回目】 ・二次関数の最大値・最小値	12月11日（水） 第3回
4		12月3日（火） 4限 【第6回目】 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	12月10日（火） 4限 【第8回目】 二次関数と二次方程式、二次不等式	
5		12月12日（木） 1限 【第9回目】 ・総復習	12月17日（火） 4限 【第10回目】***単位認定試験*** 試験範囲はレポート第1回～第3回、 授業 9 回目までの内容	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　後期2ターム　　15G

教科	科目		担当者
数学	数学ⅠＳｂ新	単位数：1単位	藤井　敏

指導目標
（1）二次関数
①二次関数の値の変化やグラフの特徴について理解する。
②二次関数の最大値や最小値を求める。
③二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解する。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅰ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/15（金）4限 「数学ⅠＳｂ」を学習するにあたり 関数 1次関数のグラフ	11/22（金）4限 二次関数とそのグラフ①	11/22（金） 第1回NO.1 NO.2提出
2		11/20（水）2限 二次関数のグラフ	11/27（水）2限 二次関数とそのグラフ②	・11/27（水） 第2回NO.1提出 ・12/4（水） 第2回NO.2提出
3		11/29（金）4限 二次関数の最大値・最小値	12/6（金）4限 二次関数の最大・最小	・12/11（水） 第3回
4		12/4（水）2限 ・グラフと二次方程式 ・グラフと二次不等式	12/11（水）2限 二次関数と二次方程式 と二次不等式	
5		12/13（金）4限 総復習	単位認定試験：12/18（水）2限 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2023年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学ⅡＳｄアド	単位数：1単位	上賀朗正

指導目標
（5）微分法と積分法
　1．微分法
　微分法という方法により関数の値の変化を調べるということを理解させる。
　2．積分法
　面積が積分法によって求められることを理解させる。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	数研出版 新高校の数学Ⅱ
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	なし
レポート	全3回	合格回数3回		
単位認定試験	あり		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/19（火）3限 ・「数学ⅡSdｱﾄﾞ」を学習するにあたって ・微分係数 ・導関数 ・接線	11/19（火）4限 微分法の基本	11/26（火）
2		11/26（火）3限 ・関数の増減 ・関数の極大値、極小値 ・関数の最大値、最小値	11/26（火）4限 微分法の応用	12/3（火）
3		12/3（火）3限 ・不定積分 ・定積分	12/3（火）4限 積分法の基本	12/10（火）
4		12/10（火）3限 ・定積分と面積	12/10（火）4限 積分法の応用	
5		12/17（火）3限 ・総復習	単位認定試験：（12/17（火）4限） 試験範囲は学習支援授業1回～5回、レポート第1回～第3回、スクーリング第1回～第4回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	数学BSbアド	単位数：　1 単位	馬渕　孝浩

指導目標指導目標

1. 確率分布・・・(1)確率変数と確率分布

① 確率変数と確率分布について理解し、確率変数の平均、分散及び標準偏差を用いて確率分布の特徴をとらえること。

② 二項分布について理解し、それを事象の考察に活用すること。

2. 正規分布・・・ 正規分布について理解し、二項分布が正規分布で近似できることを知ること。また、それらを事象の考察にかつようすること。

3. 統計的な推測・(1)母集団と標本

① 標本調査の考え方について理解し、標本を用いて母集団の傾向を推測できることを知ること。

(2)統計的な推測の考え

① 母平均の統計的な推測について理解し、それを事象の考察にかつようすること。

学数支援授業	あり	授業数：全５回	教科書・学習図書	新　高校数学Ｂ（数研出版）
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：1時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全　3　回	合格回数　3回		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		11/14（木）３限 第1節　確率分布 (1)確率 (2)確率変数と確率分布	11/21（木）３限 第2章　統計的な推測 第1節　確率分布(2)	11/22（金）
2		11/14（木）４限 (1)二項分布 (2)確率密度関数	11/21（木）４限 第1節　確率分布(3)	11/29（金）
3		11/28（木）３限 (1)正規分布 (2)二項分布と正規分布	12/5（木）３限 第1節　確率分布(4)	12/6（金）
4		11/28（木）４限 (1)母集団と標本 (2)母平均の推定 (3)仮説検定	12/5（木）４限 第3節　統計的な推測	
5		12/12（木）３限 総復習	単位認定試験：12/12（木）４限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第5回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第4回	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　01G　　後期2ターム

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活	単位数：2 単位	八鍬　大地

指導目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

<物質の科学> 身近な材料に関する観察，実験などを行い，金属やプラスチックの種類，性質及び用途と資源の再利用について，日常生活と関連付けて理解させる。

<生命の科学>微生物に関する観察，実験などを行い，微生物の働きを人間生活と関連付けて理解させる。

<光や熱の科学 ― 熱の性質とその利用>

熱の性質とその利用熱の性質，エネルギーの変換と保存及び有効利用について理解させる。

<宇宙や地球の科学 ― 自然景観と自然災害>

自然景観と自然災害に関する観察，実験の活動を行い，身近な自然景観の成り立ちと自然災害について，人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全 3 回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1 単位時間 × 6	合格時間数： 4 時間以上		
メディア視聴	全 8 回	合格回数 8 回	副教材	なし
レポート	全 6 回	合格回数 6 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50 %	評定	5段階評価

回	メディア視聴 （視聴目安日）	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	11月19日（火） ・化学分野① （金属）	11月19日（火） 1限 ガイダンス ・化学分野①（金属）	11月26日（火） 1限 ・生物分野①（微生物の定義～歴史）	11月26日（火） No.1
2	11月19日（火） ・化学分野② （プラスチック）	11月19日（火） 2限 ・化学分野②（プラスチック）	11月26日（火） 2限 ・生物分野②（微生物の利用～役割）	11月26日（火） No.2
3	11月26日（火） ・生物分野① （微生物の定義～歴史）	12月17日（火） 1限 総復習	12月3日（火） 1限 ・物理分野①（熱の定義～伝わり方）	12月3日（火） 12月3日
4	11月26日（火） ・生物分野② （微生物の利用～役割）		12月3日（火） 2限 ・物理分野②（熱と仕事とエネルギー）	12月3日（火） No.4
5	12月3日（火） ・物理分野① （熱の定義～伝わり方）		12月10日（火） 1限 ・地学分野①（プレート、地震、災害）	12月10日（火） No.5
6	12月3日（火） ・物理分野② （熱と仕事とエネルギー）		12月10日（火） 2限 ・地学分野②（火山、自然景観、災害）	12月10日（火） No.6
7	12月10日（火） ・地学分野① （プレート、地震、災害）			
8	12月10日（火） ・地学分野② （火山、自然景観、災害）			
	12月10日（火） 視聴報告書　提出期限		12月17日（火） 2限 単位認定試験：試験範囲 ・教科書、学習支援授業、スクーリング、レポート	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　01G　　後期2ターム

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sa	単位数：1単位	八鍬　大地

指導目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

<物質の科学> 身近な材料に関する観察，実験などを行い，金属やプラスチックの種類，性質及び用途と資源の再利用について，日常生活と関連付けて理解させる。

<生命の科学>微生物に関する観察，実験などを行い，微生物の働きを人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数３回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合　50%	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月15日（金）　3限 ガイダンス ・金属と人間生活	11月22日（金）　3限 ・プラスチックとその性質 ・プラスチックの成りたち	11月25日（月） No.1
2		11月15日（金）　4限 ・身のまわりの金属と製錬 ・金属のさびとその防止	11月22日（金）　4限 ・さまざまなプラスチック ・資源の再利用	12月9日（月） No.2
3		12月13日（金）　3限 総復習	11月29日（金）　3限 ・身のまわりの微生物 ・微生物とその発見の歴史	12月9日（月） No.3
4			11月29日（金）　4限 ・発酵食品への微生物の利用 ・乳酸発酵とアルコール発酵	
5			12月6日（金）　3限 ・医薬品への微生物の利用 ・生態系における微生物①	
6			12月6日（金）　4限 ・生態系における微生物② ・環境の浄化と微生物	
			12月13日（金）　4限 単位認定試験：試験範囲 ・教科書、学習支援授業、スクーリング、レポート	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sb	単位数：　1単位	山口 眞理子

指導目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【人間生活の中の科学】身近な自然の事物・現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ，それらについての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるように指導する。

＜光や熱の科学＞

熱の性質とその利用熱の性質，エネルギーの変換と保存及び，有効利用について，日常生活と関連付けて理解させる。

＜宇宙や地球の科学＞

自然景観と自然災害に関する観察，実験の活動を行い，身近な自然景観の成り立ちと自然災害について，人間生活と関連付けて理解させる。

	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/14（木）1限 ・ガイダンス ・熱の性質とその利用①	11/21（木）1限 ・熱の性質とその利用③	第１回レポート 11/28（木）
2		11/14（木）2限 ・熱の性質とその利用②	11/21（木）2限 ・自然景観と自然災害①	第２回レポート 12/5（木）
3		12/12（木）1限 ・総復習	11/28（木）1限 ・自然景観と自然災害②	第３回レポート 12/5（木）
4			11/28（木）2限 ・自然景観と自然災害③	
5			12/5（木）1限 ・熱の性質とその利用　復習	
6			12/5（木）2限 ・自然景観と自然災害　復習	
			単位認定試験：（12/12（木）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第６回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
数学	科学と人間生活Sb	単位数：1単位	住田 靖弘

指導目標

自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について，身近な事物・現象に関する観察・シミュレーションなどを通して理解させ，科学的な見方や考え方を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。

<光や熱の科学 ― 熱の性質とその利用>

熱の性質とその利用熱の性質，エネルギーの変換と保存及び有効利用について理解させる。

<宇宙や地球の科学 ― 自然景観と自然災害>

自然景観と自然災害に関する観察，実験の活動を行い，身近な自然景観の成り立ちと自然災害について，人間生活と関連付けて理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格回数 3 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合　50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月18日（月） 1限 ガイダンス ・温度と熱運動	11月25日（月） 1限 ・仕事や電流と熱の発生 ・エネルギーの移り変わり	12月2日（月） No.1
2		11月18日（月） 2限 ・熱容量・比熱 ・熱の伝わり方	11月25日（月） 2限 ・熱エネルギーの利用 ・エネルギー資源の利用	12月9日（月） No.2
3		12月16日（月） 1限 総復習	12月2日（月） 1限 ・日本列島とプレート ・地震のしくみと地震活動①	12月9日（月） No.3
4			12月2日（月） 2限 ・地震のしくみと地震活動② ・地震による災害	
5			12月9日（月） 1限 ・マグマがつくる火山と景観 ・火山がもたらす恵みと災害	
6			12月9日（月） 2限 ・水のはたらきと自然景観 ・土砂災害と洪水	
			12月16日（月） 2限 単位認定試験：試験範囲 ・学習支援授業、スクーリング、レポート	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	物理基礎	単位数：　2 単位	住田 靖弘

教育目標

日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め，目的意識をもって観察等の活動を行い，物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに，物理学の基本的な概念や原理・法則を理解させ，科学的な見方や考え方を養う。

(1)【物体の運動とエネルギー】日常に起こる物体の運動を観察，実験などを通して探究し，それらの基本的な概念や法則を理解させ，運動とエネルギーについての基礎的な見方や考え方を身に付けさせる。

<ア．運動の表し方>　(ア) 身近な物理現象について，物理量の測定と表し方，分析の手法を理解させる。(イ) 物体の運動の基本的な表し方について，直線運動を中心に理解させる。(ウ) 物体が直線上を運動する場合の加速度を理解させる。

<イ．様々な力とその働き>　(ア) 物体に様々な力が働くことを理解させる。(イ) 物体に働く力のつり合いを理解させる。(ウ) 運動の三法則を理解させる。(エ) 物体が落下する際の運動の特徴及び物体に働く力と運動の関係について理解させる。

<ウ．力学的エネルギー>　(ア) 運動エネルギーと位置エネルギーについて，仕事と関連付けて理解させる。(イ) 力学的エネルギー保存の法則を仕事と関連付けて理解させる。

(2)【様々な物理現象とエネルギーの利用】様々な物理現象を観察，実験などを通して探究し，それらの基本的な概念や法則を理解させ，物理現象とエネルギーについての基礎的な見方や考え方を身に付けさせる。

<ア．熱>　(ア) 熱と温度について，原子や分子の熱運動という視点から理解させる。(イ) 熱の移動及び熱と仕事の変換について理解させる。

<イ．波>　(ア) 波の性質について，媒質に伝わる場合を中心に理解させる。(イ) 気柱の共鳴，弦の振動及び音波の性質を理解させる。

<ウ．電気>　(ア) 物質によって抵抗率が異なることを理解させる。(イ) 交流の発生，送電及び利用について，基本的な仕組みを理解させる。

<エ．エネルギーとその利用>　(ア) 人類が利用可能な水力，化石燃料，原子力，太陽光などを源とするエネルギーの特性や利用などについて，物理学的な視点から理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 「新編 物理基礎」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	あり NHK 高校講座「物理基礎」(旧版)	枚数　4枚	副教材	数研出版 「新編 物理基礎 準拠 整理ノート」
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第2回放送分 「速い」「遅い」を比べる ～ 速さと速度 ＊第3回放送分 速度が変わらない運動を表す ～ 等速直線運動 ・第5回放送分 速度が変わる運動を表す ～ 等加速度直線運動	11/20(水) 1限 ・物理基礎 を受講するに当たっての諸注意 ・Google Classroom および Response Collectorを使った学習の進め方について	11/27(水) 1 限 第1編「運動とエネルギー」 第1章「運動の表し方」	力学の知識・技能に 関するレポート ① 初回提出期限: 11/27(水)
2	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第9回放送分 力について考える ～力とは ・第12回放送分 力と質量と加速度の関係 ～運動方程式 ＊第16回放送分 仕事を測る ～仕事の原理と仕事率	11/20(水) 2限 物理基礎で学習する内容の 全般的な導入と 小中学校内容の学び直し	11/27(水) 2 限 第1編「運動とエネルギー」 第2章「運動の法則」	力学の知識・技能に 関するレポート ② 初回提出期限: 11/27(水)
3	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第17回放送分 動いている物体のもつｴﾈﾙｷﾞｰ ～ 運動ｴﾈﾙｷﾞｰ ＊第18回放送分 位置によって決まるｴﾈﾙｷﾞｰ ～ 位置ｴﾈﾙｷﾞｰ ＊第19回放送分 なくならないｴﾈﾙｷﾞｰ ～ 力学的ｴﾈﾙｷﾞｰの保存	12/18(水) 1限 ・総復習	12/4(水) 1 限 第1編「運動とエネルギー」 第3章「仕事と運動エネルギー」	力学の思考・判断・表現に 関するレポート 初回提出期限: 12/4(水)
4	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第22回放送分 熱と仕事の関係を調べる ～ 熱と仕事 ・第25回放送分 波の形や速さを表す ～ 波長と速さと振動数 ・第33回放送分 電気エネルギーの消費量 ～電力と電力量		12/4(水) 2 限 第2編「熱」	熱・波の知識・技能に 関するレポート 初回提出期限: 12/4(水)
5			12/11(水) 1 限 第3編「波」	波・電気の知識・技能に 関するレポート 初回提出期限: 12/9(月)
6			12/11(水) 2 限 第4編「電気」	熱・波・電気の 思考・判断・表現に 関するレポート 初回提出期限: 12/9(月)
			12/18(水)2限　単位認定試験 試験範囲は、レポート 第1回～第6回 メディア視聴報告書 第1回～第4回 スクーリング 第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	化学基礎	単位数：　2単位	辻本 雅哉

指導目標
化学基礎では，物質とその変化に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験(動画)を行うことなどを通して，物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 日常生活や社会との関連を図りながら，物質とその変化について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験(動画)などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
(2) 観察，実験(動画)などを行い，科学的に探究する力を養う。
(3) 物質とその変化に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。
「物質の構成と化学結合」について，次の事項を身に付けることができることを目指す。
ア 物質の構成粒子について，次のことを理解すること。また，物質と化学結合についての観察，実験(動画)などを通して，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。
イ 物質の構成について，観察，実験(動画)などを通して探究し，物質の構成における規則性や関係性を見いだして表現すること。
「物質の変化」とその利用についての観察，実験(動画)などを通して，次の事項を身に付けることができることを目指す。
ア 物質量と化学反応式，化学反応，化学がひらく世界について，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。
イ 物質の変化とその利用について，観察，実験(動画)などを通して探究し，物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現すること。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編 化学基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：　4時間以上		
メディア視聴	全４枚	合格枚数：　4枚	副教材	なし
レポート	全６枚	合格枚数　６枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	・単体と化合物 ・電子殻と電子配置 ・元素の周期表	11/14（木）1限　① ・「化学基礎」を受講するにあたっての注意事項 ・物質の構成1	11/21（木）1限 ③ ・物質の構成粒子2 ・粒子の結合1	第1、2回レポート 第1、2回メディア視聴報告書 11/21（ 木 ）
2	・イオン結合とイオン結晶 ・分子と共有結合 ・金属と金属結合	11/14（木）2限　② ・物質の構成2 ・物質の構成粒子1	11/21（木）2限 ④ ・粒子の結合2	第3、4回レポート 第3回メディア視聴報告書 11/28（ 木 ）
3	・原子量・分子量・式量 ・物質量 ・物質量と気体の体積	12/12（木）1限　⑨ ・総復習	11/28（木）1限 ⑤ ・物質量と化学反応式1	第5、6回レポート 第4回メディア視聴報告書 12/5（ 木 ）
4	・化学反応式と量的関係 ・酸と塩基 ・酸化・還元と酸化数		11/28（木）2限 ⑥ ・物質量と化学反応式2 ・酸と塩基の反応1	
5			12/5（木）1限 ⑦ ・酸と塩基の反応2 ・酸化還元反応1	
6			12/5（木）2限 ⑧ ・酸化還元反応2	
			単位認定試験：（ 12/12 （ 木 ） 2 限） 試験範囲は レポート第1回～第6回 メディア視聴報告書第1回～第4回、 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	化学基礎Sa	単位数：　1単位	辻本 雅哉

指導目標

化学基礎では、物質とその変化に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験(動画)を行うことなどを通して，物質とその変化を科学的に探究**するために必要な資質・ 能力を次のとおり**育成することを目指す。

(1) 日常生活や社会との関連を図りながら，物質とその変化について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験(動画)などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

(2) 観察，実験(動画)などを行い，科学的に探究する力を養う。

(3) 物質とその変化に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

化学基礎Saでは、物質の構成について，次の事項を身に付けることができることを目指す。

ア　物質の構成粒子について，次のことを理解すること。また，物質と化学結合についての観察，実験(動画)などを通して，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。

イ　物質の構成について，観察，実験(動画)などを通して探究し，物質の構成における規則性や関係性を見いだして表現すること。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　化学基礎 (第１編 物質の構成と化学結合)
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		11/20（水）3限　① ・「化学基礎S1」を受講するにあたっての注意事項 ・物質の構成1	11/27（水）3限　③ ・物質の構成粒子1	11/27（水）
2		11/20（水）4限　② ・物質の構成2	11/27（水）4限　④ ・物質の構成粒子2	12/4（水）
3		12/18（水）3限　⑨ ・総復習	12/4（水）3限　⑤ ・粒子の結合1	12/11（水）
4			12/4（水）4限　⑥ ・粒子の結合2	
5			12/11（水）3限　⑦ ・物質の構成と化学結合1	
6			12/11（水）4限　⑧ ・物質の構成と化学結合2	
			単位認定試験：（12/18（水）4限）　⑩ 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	化学基礎Sb	単位数：　1単位	辻本 雅哉

指導目標

化学基礎では、物質とその変化に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験(動画)を行うことなどを通して，物質とその変化を科学的に探究**するために必要な資質・ 能力を次のとおり育成することを目指す。**

(1) 日常生活や社会との関連を図りながら，物質とその変化について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験(動画)などに関する基本的な技**能を身に付けるようにする。**

(2) 観察，実験(動画)などを行い，科学的に探究する力を養う。

(3) 物質とその変化に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

化学基礎Sbでは、物質の変化とその利用についての観察，実験(動画)などを通して，次の事項を身に付ける ことができることを目指す。

ア　物質量と化学反応式，化学反応，化学がひらく世界について，次のことを理解する とともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。

イ　物質の変化とその利用について，観察，実験(動画)などを通して探究し，物質の変化に おける規則性や関係性を見いだして表現すること。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　化学基礎 (第2編　物質の変化)
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		11/18（月）1限　① ・「化学基礎S2」を受講するにあたっての注意事項 ・物質量と化学反応式1	11/25（月）1限　③ ・酸と塩基の反応1	第１回レポート 11/25（月）
2		11/18（月）2限　② ・物質量と化学反応式2	11/25（月）2限　④ ・酸と塩基の反応2	第２回レポート 12/2（月）
3		12/16（月）1限　⑨ ・総復習	12/2（月）1限　⑤ ・酸化還元反応1	第３回レポート 12/9（月）
4			12/2（月）2限　⑥ ・酸化還元反応2	
5			12/9（月）1限　⑦ ・物質の変化1	
6			12/9（月）2限　⑧ ・物質の変化2	
			単位認定試験：（12/16（月）2限）　⑩ 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物基礎	単位数：　2単位	鶴田 智也

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・**能力を次の**とおり育成することを目指す。。

（１）生物の特徴

(ｱ) 生物の共通性と多様性生物は多様でありながら共通性をもっていることを理解させる。

(ｲ) 細胞とエネルギー生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解させる。

（２）遺伝子とその働き

(ｱ) 遺伝情報とＤＮＡ遺伝情報を担う物質としてのＤＮＡの特徴について理解させる。

(ｲ) 遺伝情報の分配ＤＮＡが複製され分配されることにより，遺伝情報が伝えられることを理解させる。

(ｳ) 遺伝情報とタンパク質の合成ＤＮＡの情報に基づいてタンパク質が合成されることを理解させる。

（３）生物の体内環境

(ｱ) 体内環境が自律神経とホルモン等のはたらきによって保たれていることを理解させる。

(ｲ) 免疫とそれにかかわる細胞の働きについて理解させる。

（４）植生の多様性と生態系

(ｱ) 陸上には様々な植生がみられ，植生は長期的に移り変わっていくことを理解させる。

(ｲ) 気温と降水量の違いによって様々なバイオームが成立していることを理解させる。

(ｳ) 生態系のバランスと保全生態系のバランスについて理解し，生態系の保全の重要性を認識させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　生物基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全　8　回	合格枚数　4　枚	副教材	なし
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	・生物の特徴①	11/20 ・ガイダンス ・生物の多様性と共通性	11/27 ・遺伝情報とDNA	第1回レポート 11/27
2	・生物の特徴②	11/20 ・生命活動とエネルギー	11/27 ・遺伝情報の複製と分配	第2回レポート 12/4
3	・遺伝子とそのはたらき①	12/18 ・総復習	12/4 ・体内での情報伝達と調節	第3回レポート 12/4
4	・遺伝子とそのはたらき②		12/4 ・免疫のはたらき	第4回レポート 12/11
5	・生物の体内環境①		12/11 ・植生と遷移	第5回レポート 12/13
6	・生物の体内環境②		12/11 ・生態系と生物の多様性	第6回レポート 12/13
7	・植生の多様性と生態系①			
8	・植生の多様性と生態系②			
			12/18　単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物基礎Sa	単位数：　1単位	山口 眞理子

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次の通り育成することを目指す。特に生物についての共通性と多様性の視点を身につけさせる。

（１）生物の特徴

(ｱ)生物の共通性と多様性について，生物は多様でありながら共通性を持っていることを理解させる。

(ｲ)細胞とエネルギーについて，生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解させる。

（２）遺伝子とそのはたらき

(ｱ)遺伝情報とDNAについて，遺伝情報を担う物質としてのDNAの特徴について理解させる。

(ｲ)遺伝情報の分配について，DNAが複製され分配されることにより，遺伝情報が伝えられることを理解させる。

(ｳ)遺伝情報とタンパク質の合成について，DNAの情報に基づいてタンパク質が合成されることを理解させる。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　生物基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/19（火）3限 ・ガイダンス ・第１章　第１節	11/26（火）3限 ・第１章　第３節	・第１回レポート 12/３（火）
2		11/19（火）4限 ・第１章　第２節	11/26（火）4限 ・第２章　第１節	・第２回レポート 12/10（火）
3		12/17（火）3限 ・総復習	12/３（火）3限 ・第２章　第２節	・第３回レポート 12/10（火）
4			12/３（火）4限 ・第２章　第３節	
5			12/10（火）3限 ・第１章　復習	
6			12/10（火）4限 ・第２章　復習	
			単位認定試験：（12/17（火）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第６回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物基礎Sb	単位数：　1単位	山口　眞理子

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）生物の体内環境

(ｱ)体内環境が自律神経とホルモン等のはたらきによって保たれていることを理解させる。

(ｲ)免疫とそれに関わる細胞のはたらきについて理解させる。

（２）植生の多様性と生態系

(ｱ)陸上には様々な植生がみられ，植生は長期的に移り変わっていくことを理解させる。

(ｲ)気温と降水量の違いによって様々なバイオームが成立していることを理解させる。

(ｳ)生態系の成り立ちと生態系のバランスのしくみについて理解し，生態系の保全の重要性を認識させる。

	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　生物基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/15（金）1限 ・ガイダンス ・第3章　第1節	11/22（金）1限 ・第3章　第3節	第１回レポート 11/29（金）
2		11/15（金）2限 ・第3章　第2節	11/22（金）2限 ・第4章　第1節	第２回レポート 12/6（金）
3		12/13（金）1限 ・総復習	11/29（金）1限 ・第4章　第2節，第3節	第３回レポート 12/6（金）
4			11/29（金）2限 ・第4章　第4節	
5			12/６（金）1限 ・第3章　復習	
6			12/6（金）2限 ・第4章　復習	
			単位認定試験：（12/13（金）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第６回	

2024 年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	地学基礎	単位数：　2 単位	住田 靖弘

【指導目標】
地球や地球を取り巻く環境に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，地球や地球を取り巻く環境を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 【地球のすがた】地球のすがたについての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
<ア. 惑星としての地球> / <イ. 活動する地球> / <ウ. 大気と海洋>
(2) 【変動する地球】変動する地球についての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
<ア. 地球の変遷> / <イ. 地球の環境>

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	啓林館 高等学校　地学基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	あり NHK 高校講座「地学基礎」	枚数　4枚	副教材	なし
レポート	全　6　回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第20回放送分 「地球内部の動き」 ・第22回放送分 「地震のメカニズム」 ・第22回放送分 「火山活動の多様性」	11/14(木) 3限 ・地学基礎 を受講するに当たっての諸注意 ・Google Classroom および Response Collectorを使った学習の進め方について	11/21(木) 3限 第1部 【固体地球とその活動】 第1章 <地球> 第1節 地球の概観 第2節 地球の内部構造	「固体地球とその活動」 (教科書 p. 6 ～ p. 67 相当) 知識・技能 課題 11/21(木)
2	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第28回放送分 「地球の熱収支」 ・第29回放送分 「大気の大循環」 ・第31回放送分 「雲と降水のメカニズム」	11/14(木) 4限 地学基礎で学習する内容の全般的な導入と小中学校内容の学び直し	11/21(木) 4限 第1部 【固体地球とその活動】 第2章 <活動する地球> 第1節 ﾌﾟﾚｰﾄﾃｸﾄﾆｸｽと地球の活動 第2節 地震 第3節 火山活動と火成岩の形成	「大気と海洋」 (教科書 p. 68 ～ p. 117 相当) 知識・技能 課題 11/21(木)
3	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第1回放送分 「ビッグバンと宇宙の誕生」 ・第5回放送分 「太陽系の誕生」 ・第6回放送分 「太陽系天体の特徴」	12/12(木) 4限 ・総復習	11/28(木)　3限 第2部 【大気と海洋】 第1章 <大気の構造> 第1節 大気圏 第2節 水と気象	「移り変わる地球」 【地球の誕生】 【地球と生命の進化】 (教科書 p. 118 ～ p. 165 相当) 知識・技能 課題 11/28(木)
4	NHK 高校講座より以下の放送回次に相当する内容の視聴報告書を提出する。 ・第13回放送分 「地球史の最初期」 ・第14回放送分 「先カンブリア時代」 ・第15回放送分 「古生代 」		11/28(木) 4限 第2部 【大気と海洋】 第2章 <太陽放射と大気・海水の運動> 第1節 地球のエネルギー収支 第2節 大気の大循環 第3節 海水の循環 第3章 <日本の天気>	「移り変わる地球」 【地球史の読み方】 (教科書 p. 166 ～ p. 187 相当) 知識・技能 課題 11/28(木)
5			12/5(木)　3限 第3部 【移り変わる地球】 第1章 <地球の誕生> 第1節 宇宙の誕生 / 第2節 太陽系の誕生 第2章 <地球と生命の進化> 第1節 先カンブリア時代 / 第2節 顕生代	「固体地球とその活動」 「大気と海洋」 思考・判断・表現 課題 12/2(月)
6			12/5(木) 4限 第3部 【移り変わる地球】 第3章 <地球史の読み方> 第1節 地層からわかること 第2節 地層の形成 第3節 地層の読み方	「移り変わる地球」 「自然との共生」 思考・判断・表現 課題 12/2(月)
			12/12(木) 3 限 単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	物理Sd	単位数：　1　単位	住田 靖弘

指導目標

物理的な事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，物理的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。

【電気と磁気】電気や磁気に関する現象を観察などの活動を通して探究し，電気と磁気に関する基本的な概念や原理・法則を系統的に理解させるとともに，それらを日常生活や社会と関連付けて考察できるようにする。

<ア．電気と電流>

(ア) 電荷と電界 ― 電荷が相互に及ぼし合う力や電界の表し方を理解させる。　(イ) 電界と電位 ― 電界と電位の関係を理解させる　(ウ) 電気回路 ― 電気回路について理解させる。

<イ．電流と磁界>

(ア) 電流による磁界 ― 電流がつくる磁界の様子を理解させる。(イ) 電流が磁界から受ける力 ― 電流が磁界から受ける力について理解させる (ウ) 電磁誘導 ― 電磁誘導の現象や法則を理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 物理
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		11/15(金) 1限 ・物理 Sd を受講するに当たっての諸注意 ・Google Classroom および Response Collectorを使った学習の進め方について	11/22(金) 1 限 第4編 第1章 静電気力・電場・電位	クーロン力による 電場と電位に関する 知識・技能課題 (11/29[金])
2		11/15(金) 2限 物理Scで学習する内容の 全般的な導入と 物理基礎内容の学び直し	11/22(金) 2 限 第4編 第2章 オームの法則・直流回路	直流回路～電磁誘導 に関する 知識・技能課題 (12/6[金])
3		12/13(金) 1限 ・総復習	11/29(金) 1 限 第4編 第3章 磁場・電流による磁場 電流が磁場から受ける力	思考・判断・表現課題 (12/6[金])
4			11/29(金) 2 限 第4編 第4章 電磁誘導	
5			12.6(金) 1 限 静電気学～直流回路 についての問題演習	
6			12.6(金) 2 限 磁気 ～ 電磁誘導 についての問題演習	
			単位認定試験：（12/13(金) 2限） 試験範囲は　学習支援授業 第1回～第3回、 レポート 第1回～第3回 スクーリング 第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	化学Sd	単位数：　1単位	辻本 雅哉

指導目標

化学では、化学的な事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験(動画)を行うことなどを通して，化学的な事物・現象を科学的に探究するために必要な 資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（1） 化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に探究するために必要な 観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けるようにする。

（2） 観察，実験(動画)などを行い，科学的に探究する力を養う。

（3） 化学的な事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

化学Sdでは、有機化合物の性質についての観察，実験(動画)などを通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　有機化合物について，次のことを理解するとともに，それらの観察，実験(動画)などに関する技能を身に付けること。

イ　有機化合物について，観察，実験(動画)などを通して探究し，有機化合物の性質における規則性や関係性を見いだして表現すること。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 新編　化学 （第4編　有機化合物）
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/19（火）3限　① ・「化学Sd」を受講するにあたっての注意事項 ・有機化合物の分類と分析	11/26（火）3限　③ ・アルコールと関連化合物1	11/26（火）
2		11/19（火）4限　② ・脂肪族炭化水素	11/26（火）4限　④ ・アルコールと関連化合物2	12/3（火）
3		12/17（火）3限　⑨ ・総復習	12/3（火）3限　⑤ ・芳香族化合物1	12/10（火）
4			12/3（火）4限　⑥ ・芳香族化合物2	
5			12/10（火）3限　⑦ ・有機化合物1	
6			12/10（火）4限　⑧ ・有機化合物2	
			単位認定試験：（12/17（火）4限）　⑩ 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物Sd	単位数：　1単位	鶴田　智也

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)【生物の進化】生物の進化についての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

<ア.生命の起源と細胞の進化>

(ア) 生命の起源と細胞の進化に関する資料に基づいて，生命の起源に関する考えを理解させるとともに，細胞の進化を地球環境の変化と関連付けて理解させる。

<イ.遺伝子の変化と進化の仕組み>

(ア) 遺伝子の変化に関する資料に基づいて，突然変異と生物の形質の変化との関係を見いだして理解させる。

(イ) 交配実験の結果などの資料に基づいて，遺伝子の組合せが変化することを見いだして理解させる。

(2)【生態と環境】生態と環境についてのの観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

<ア.個体群と生物群集>

(ア) 個体群内の相互作用に関する観察，実験などを行い，個体群が維持される仕組みや個体間の関係性を見いだして理解させる。

(イ) 個体群間の相互作用に関する資料に基づいて，生物群集が維持される仕組みや個体群間の関係性を見いだして理解させる。

<イ.生態系>

(ア) 生態系の物質生産と物質循環に関する資料に基づいて，生態系における物質生産及びエネルギーの移動と生態系での物質循環とを関連付けて理解させる。

(イ) 生態系と人間生活に関する資料に基づいて，人間生活が生態系に及ぼす影響を見いだして理解させる。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版　生物
スクーリング	1単位時間×6	法定時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		11/15　1限 ・ガイダンス ・第1章　第１節	11/22　1限 ・第1章　第4節	第1回レポート 11/29
2		11/15　2限 ・第1章　第2,3節	11/22　2限 ・第1章　第5,6節	第2回レポート 12/6
3		12/13　1限 ・まとめと振り返り	11/29　1限 ・第7章　第1節	第3回レポート 12/6
4			11/29　2限 ・第7章　第2,3節	
5			12/6　1限 ・第7章　第4,5節	
6			12/6　2限 ・まとめと振り返り	
			12/13　2限　単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物基礎Sbt（01）	単位数：　1単位	鶴田 智也

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。。

(１) 生物の体内環境

(ｱ) 体内環境が自律神経とホルモン等のはたらきによって保たれていることを理解させる。

(ｲ) 免疫とそれにかかわる細胞の働きについて理解させる。

(２)植生の多様性と生態系

(ｱ) 陸上には様々な植生がみられ，植生は長期的に移り変わっていくことを理解させる。

(ｲ) 気温と降水量の違いによって様々なバイオームが成立していることを理解させる。

(ｳ) 生態系のバランスと保全生態系のバランスについて理解し，生態系の保全の重要性を認識させる。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	数研出版 新編　生物基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		11/13 ・ガイダンス ・第3章　第1部	11/20 ・第3章　第3部	第1回レポート 11/27
2		11/14 ・第3章　第2部	11/21 ・第4章　第1部	第2回レポート 12/4
3		12/11 ・まとめと振り返り	11/27 ・第4章　第2部	第3回レポート 12/11
4		12/12 ・まとめと振り返り	11/28 ・第4章　第3,4部	
5			12/4 ・レポート復習	
6			12/5 ・レポート復習	
			12/17　単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	生物基礎Sbt（02）	単位数：　1単位	鶴田 智也

指導目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。。

(1) 生物の体内環境

(ｱ) 体内環境が自律神経とホルモン等のはたらきによって保たれていることを理解させる。

(ｲ) 免疫とそれにかかわる細胞の働きについて理解させる。

(2)植生の多様性と生態系

(ｱ) 陸上には様々な植生がみられ，植生は長期的に移り変わっていくことを理解させる。

(ｲ) 気温と降水量の違いによって様々なバイオームが成立していることを理解させる。

(ｳ) 生態系のバランスと保全生態系のバランスについて理解し，生態系の保全の重要性を認識させる。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	数研出版 新編　生物基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/11 ・ガイダンス ・第3章　第1部	11/18 ・第3章　第3部	第1回レポート 11/27
2		11/12 ・第3章　第2部	11/19 ・第4章　第1部	第2回レポート 12/4
3		12/9 ・まとめと振り返り	11/25 ・第4章　第2部	第3回レポート 12/11
4		12/10 ・まとめと振り返り	11/26 ・第4章　第3,4部	
5			12/2 ・レポート復習	
6			12/3 ・レポート復習	
			12/17　単位認定試験 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
理科	科学と人間生活Sa	単位数：　1単位	山口 眞理子

指導目標

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察等の活動を行うことを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【人間生活の中の科学】身近な自然の事物・現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ，それらについての観察等の活動を通して，次の事項を身に付けることができるように指導する。

＜物質の科学>

身近な材料に関する観察，実験（動画）などを行い，金属やプラスチックの種類，性質及び用途と資源の再利用について，日常生活と関連付けて理解させる。

＜生命の科学>

微生物に関する観察，実験（動画）などを行い，微生物の働きを人間生活と関連付けて理解させる。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 科学と人間生活
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　回		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 50％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/20（水）3限 ・ガイダンス ・材料とその再利用①	11/27（水）3限 ・材料とその再利用③	・第１回レポート 12/4（水）
2		11/20（水）4限 ・材料とその再利用②	11/27（水）4限 ・微生物とその利用①	・第２回レポート 12/11（水）
3		12/18（水）3限 ・総復習	12/4（水）3限 ・微生物とその利用②	・第３回レポート 12/11（水）
4			12/4（水）4限 ・微生物とその利用③	
5			12/11（水）3限 ・材料とその利用　復習	
6			12/11（水）4限 ・微生物とその利用　復習	
			単位認定試験：（12/18（水）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第６回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSa	単位数：　1単位	伊藤　風　・　山本　みずほ

指導目標

中学での既習事項を補完しつつ、身近なトピックを用いて高校英語の語彙、構文等を学習する。

学習した知識を用いて、自分の考えを表現したり、相手の意見をできる限り理解できるような能力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/18(月)3限 Lesson2 When Do You Feel Happy?	11/25(月)3限 Lesson 3 Onigiri Goes Overseas	6/29(木)
2		11/18(月)4限 進行形 ・現在進行形 ・過去進行形	11/25(月)4限 助動詞 ・can ・may ・must	7/6(木)
3		12/16（月）3限 総復習③ 各自練習問題を解く	12/2(月)4限 3限 Lesson4 Pictograms	7/13(木)
			12/2(木)4限 不定詞 ・名詞的用法 ・形容詞的用法 ・副詞的用法	
			12/9(月)3限 総復習① 各自練習問題を解く	
			12/9(月)4限 総復習② 各自練習問題を解く	
			単位認定試験：（12/16（月）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

後2タームの日付を記入下さい

OIG　伊藤先生

11/14（木）3・4限

11/21（木）〃

11/28（木）〃

12/5（木）〃

12/12（木）〃

2024年度後期２ターム　学習指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSb	単位数：　１単位	井上　智寛　1G

指導目標
英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英語の能力、技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、英語コミュニケーションⅠＳｃにつなげていく。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 数研出版 COMET English Commnication I
スクーリング	1単位時間x６	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Commnicatio ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 ％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/14（木)1限 Lesson 5 Morita Yuko Hospital Facility Dog handoler 本文内容解説	11/21(木)1限 Lesson 6 Coveience Stores: Keys to Their Success　本文内容解説	レポート1締切 11/21(木)
2		11/14（木)2限 Lesson 5 Morita Yuko Hospital Facility Dog handoler 文法；動名詞の解説	11/21(木)2限 Lesson 6 Coveience Stores: Keys to Their Successy 文法；that 節の解説	レポート2 締切　11/28(木)
3		12/12(木)1限 Lesson5～Lesonn7 今期の総まとめ	11/28(木)1限 Lesson7 High School Aqariu　本文内容解説	レポート３ 締切 12/5(木)
4			11/28(木)2限 Lesson7 High School Aqariu　解説 文法；現在完了　〈完了〉〈経験〉〈継続〉の解説	
5			12/5(木)1限 Lesson5～Lesonn7 総復習	
6			12/5(木)2限 Lesson5～Lesonn7 総復習	
7			単位認定試験：12/12(木)2限 試験範囲； 学習支援授業第1回～第3回、 スクーリング第1回～第6回 レポート第1回～第3回	

2024年後期2ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSb	単位数：　１単位	阪口　善亮　２G

指導目標
英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英語の能力、技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、英語コミュニケーションⅠScにつなげていく。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 数研出版 COMET English Commnication I
スクーリング	1単位時間x６	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Commnicatio ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		11/15（金）３限 Lesson 5 Morita Yuko Hospital Facility Dog handoler 本文内容解説	11/22(金)3限 Lesson 6 Coveience Stores: Keys to Their Success　本文内容解説	レポート1締切 11/22（金）
2		11/15(金)4限 Lesson 5 Morita Yuko Hospital Facility Dog handoler 文法；動名詞の解説	11/22(金)4限 Lesson 6 Coveience Stores: Keys to Their Successy 文法；that 節の解説	レポート2 締切　11/29(金)
3		12/13(金)3限 Lesson5～Lesonn7 今期の総まとめ	11/29(金)3限 Lesson7 High School Aqariu　本文内容解説	レポート３ 締切 12/6(金)
4			11/29（金)4限 Lesson7 High School Aqariu　解説 文法；現在完了　〈完了〉〈経験〉〈継続〉の解説	
5			12/6(金)3限 Lesson5～Lesonn7 総復習	
6			12/6(金)４限 Lesson5～Lesonn7 総復習	
7			単位認定試験：12/13(金)4限 試験範囲； 学習支援授業第1回～第3回、 スクーリング第1回～第6回 レポート第1回～第3回	

2024年度後期２ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡa(01)　単位数：2単位		井上智寛

指導目標
英語コミュニケーションⅠ習得後の積み上げ科目として、英文内容を読み取る力を養い、表現方法を理解する。
文法項目の理解と重要単語・イディオム等の習得。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全4回	視聴レポート4枚	副教材	なし
レポート	全3回（2枚ずつ）	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	Lesson1 Places Worth Visiting Part 1 Part 2	11/15(金)Ⅲ限 オリエンテーション Lesson 3 The Haka 本文 Part1	11/22(金)Ⅲ限 Lesson4 Digital Detox 本文 Part 1 Part 2	11/22(金)
2	Lesson 2 Iwago Mitsuaki Part 1 Part 2	11/15(金)Ⅳ限 Lesson 3 The Haka 本文 Part2 文法	11/22(金)Ⅳ限 Lesson4 Digital Detox 本文 Part 3　文法	11/29(金)
3	Lesson 5 Goal Setting Part 1 Part 2	12/13(金)Ⅲ限 L3,4,6総復習	11/29(金)Ⅲ限 Lesson6　The High　School　Hair salon 本文 Part 1 Part 2	12/6(金)
4	Lesson 5　Goal Setting Part 3		11/29(金)　Ⅳ限 Lesson6　The High　School　Hair Salon　本文 Part 3　文法	視聴レポートも12/6(金)
5			12/6(金)Ⅲ限 Lesson3,4, 6 のふりかえり	
6			12/6(金)Ⅳ限 Lesson3,4, 6 のふりかえり	
			単位認定試験：（12/13（金）Ⅳ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回	

英コミュⅡa (02)

☆学習計画☆

スクーリング・学習支援授業 日時・場所		学習内容	レポート	レポート提出期限
第1回	【学習支援授業】 11月18(月) Ⅲ・Ⅳ限 634教室	■英語コミュニケーションⅡaを学習するにあたって ■Lesson 3 The Haka ※教科書P28～P37	No.1・2	11月25日(月)
第2回	【スクーリング】 11月25日(月) Ⅲ・Ⅳ限 634教室	■Lesson 4 Digital Detox ※教科書P38～P51	No.3・4	12月2日(月) -
第3回	【スクーリング】 12月2日(月) Ⅲ・Ⅳ限 634教室	■Lesson 6 The High School Hair Salon ※教科書P64～P75	No.5・6	12月9(月)
第4回	【スクーリング】 12月9日(月) Ⅲ・Ⅳ限 634教室	■Lesson 3, 4, 6のふりかえり ※教科書P28～P51, P64～P75	-	※12月9日(月)以降の提出は直接手渡しのみとなります。(郵送やレポートボックス投函・Googleclassroom上での提出はできません)
第5回	【学習支援授業】 【単位認定試験】 12月16日(月) Ⅲ・Ⅳ限 634教室	総復習 単位認定試験	-	12月13日(金)15:00までにレポートがすべて合格していないと単位認定試験は受験できません

◆3つの認定条件（出席・レポート・単位認定試験）をクリアしないと単位は認定できません。

この単位を落とすと卒業時期が延びるなど、卒業に関係する人は必ず認定条件をクリアし、単位を修得してください。

★classroom 上で連絡・課題配布・提出等を行うので、必ず登録しておくこと！

2024年度後期２ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡb	単位数：２単位	井上智寛

指導目標
コミュニケーション英語Ⅰ習得後の積み上げ科目として、英文内容を読み取る力を養い、表現方法を理解する。
文法項目の理解と重要単語・イディオム等の習得。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全4回	視聴レポート4枚	副教材	なし
レポート	全3回（2枚ずつ）	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	Lesson7 You Can Make a Difference Part 1 Part 2	11/20(水)Ⅰ限 オリエンテーション Lesson 8 Nudge 本文 Part 1 Part 2	11/27(水)Ⅰ限 Lesson10 Do We Need That? 本文 Part 1 Part 2	11/27(水)
2	Lesson7 You Can Make a Difference Part 3 Lesson9 The Father of Braille Blocks Part 1	11/20(水)Ⅱ限 Lesson 8 Nudge 本文 Part 3　文法	11/27(水)Ⅱ限 Lesson10 Do We Need That? 本文 Part 3　文法	12/4(水)
3	Lesson9 The Father of Braille Blocks Part 2 Part3	12/18(水)Ⅰ限 L8,10,12総復習	12/4(水)Ⅰ限 Lesson12 From Small Companies to the World 本文 Part 1 Part 2	12/11(水)
4	Lesson11 The Vancouver Asahi Part1 Part 2 Part3		12/4(水)Ⅱ限 Lesson12 From Small Companies to the World 本文 Part 3　文法	視聴レポートも12/11(水)
5			12/11(水)Ⅰ限 Lesson8,10,12のふりかえり	
6			12/11(水)Ⅱ限 Lesson8,10,12のふりかえり	
			単位認定試験：（12/18(水)Ⅱ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度後期２ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英会話(入門)Sa	単位数：　１単位	Kaitlyn Butcher/井上智寛

指導目標

Learn basic conversation tools using the textbook Timezones 1 WORKBOOK ONLY

学数支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	Hello there! English conversation （東京書籍）
スクーリング	1単位時間×8	合格時間数：４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Time Zone 1 Workbook （第3版）
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評定

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/19(火) 3 限 Introduce/ talk about yourself and your family① TZ1 Unit 1, Unit2	11/26(火) 3 限 Introduce/ talk about yourself and your family③ TZ1 Unit 1, Unit2	11/26(火) 1st report 2nd report
2		11/19(火) 4 限 Introduce/ talk about yourself and your family② TZ1 Unit 1, Unit2	11/26(火) 4 限 Introduce/ talk about yourself and your family④ TZ1 Unit 1, Unit2	12/3(火) 3rd report 4th report
3			12/3(火) 3 限 Talk about your room and habits TZ1 Unit 3, Unit4	12/10(火) 5th report 6th report
4			12/3(火) 4 限 Talk about your people and things TZ1 Unit 5, Unit6	
5			12/10(火) 3 限 Talk about favorite things to do and foof TZ1 Unit 7, Unit8	
6			12/10(火) 4 限 Talk about hobbies and locations TZ1 Unit 9, Unit10	
7			12/17(火) 3 限 Review	
8			12/17(火) 4 限 Tests	
			レポート第1回～第６回 スクーリング第1回～第8回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理表現Ⅱ	単位数：　2単位	01G　　長山　大志

指導目標

英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英作文や英会話の技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、より高度な表現を目指す。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	全4回		副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数6枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1	LESSON2　未来を表す表現 LESSON3　現在完了形	11/18(月)3限 Lesson1 進行形 / 時制 / 動詞	11/25(月)3限 Lesson6 不定詞	11/25(月)
2	LESSON5　受け身 LESSON8　動名詞	11/18(月)4限 Lesson4 助動詞 / 助動詞＋完了形	11/25(月)4限 Lesson7 完了形不定詞	12/2(月)
3	LESSON10　比較Ⅰ(原級) LESSON11　比較Ⅱ(最上級)	12/16(月)3限 総復習	12/2(月)3限 Lesson9 分詞	12/9(月)
4	LESSON13　関係代名詞		12/2(月)4限 Lesson12 関係代名詞	
5			12/9(月)3限 Lesson14 仮定法	
6			12/9(月)4限 Lesson15 仮定法（as if / wish）	
			単位認定試験：（12/16（月）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSbt	単位数：　1　単位	01G 長山大志

指導目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/11(月)2限 ガイダンス 現在完了形①	11/22(金)1限 Lesson7①	11/22(金)
2		11/15(金)1限 現在完了形②	11/25(月)2限 Lesson7②	11/29(金)
3		11/18(月)2限 現在完了形③	11/29(金)1限 受け身①	12/13(金)
4		12/13(金)1限 総復習	12/2(月)2限 受け身②	
5			12/6(金)1限 Lesson8①	
6			12/9(月)2限 Lesson8②	
			単位認定試験：（12/16(月)1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠsbt	単位数：　1単位	河合　良祐

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/11(月)1限 現在完了①	11/18(月)1限 Lesson7①	11/18(月)
2		11/13(水)3限 現在完了②	11/20(水)3限 Lesson7②	12/2(月)
3		12/11(水)3限 総復習②	11/25(月)1限 受動態①	12/9(月)
4			11/27(水)3限 受動態②	
5			12/2(月)1限 Lesson8①	
6			12/4(水)3限 Lesson8②	
7			12/9（月）1限 総復習①	
			単位認定試験：（12/16（月）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第7回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理・表現 II Sbt	単位数：１単位	阪口　善亮

指導目標
基本英文法と様々な英語表現を身につける。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	数研出版 BIG DIPPER Ebglish Logic and Expression II
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/13(水)2限 前タームの復習	11/22(金)1限 Lesson9 Cycling	11/27(水)
2		11/15(金)1限 分詞/比較 現在分詞/過去分詞 分詞構文 原級の慣用表現	11/27(水)2限 Lesson10 My New Hiking Boots	12/4(水)
3		11/20(水)2限 関係代名詞/関係副詞 who/which what/where/when/why/how 非限定用法	11/29(金)2限 Lesson12 My Sister's Job	12/11(水)
4		12/13（金）1限 仮定法 仮定法過去/仮定法過去完了 仮定法の表現	12/4(水)2限 Lesson13 In Kansas City	
5			12/6(金)1限 Lesson14 Dreaming of Space	
6			12/11(水)2限 Lesson15 An Android Like You	
			単位認定試験：（12/18（水）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第4回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡSct	単位数：　1単位	河合　良祐

指導目標

高校英語中級レベルの英文を学習する。

L7 トピック：パリのレジ袋撤廃運動　　文法：過去完了形
L8 トピック：小さな工夫で人を動かす　　文法：関係代名詞what

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	COMET English Communication Ⅱ
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	COMET English Communication Ⅱ ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		11/12(火)1限 Lesson7①	11/19(火)1限 Lesson7③	第１回、2回 １１/２６(火)
2		11/14(木)３限 Lesson7 ②	11/21(木)3限 Grammar	第３回 １２/１０(火)
3		12/12（木）3限 総復習	11/26(火)２限 Lesson8①	
4			11/28(木)3限 Lesson8②	
5			12/3(火)1限 Lesson8③	
6			12/5(木)3限 Grammar	
7			12/10（火）１限 Grammar	
			単位認定試験：（12/17(火)１限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第7回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSb新	単位数：　1単位	長山　大志　11G

指導目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/14(木)4限 現在完了形①	11/21(木)4限 Lesson7①	11/21(木)
2		11/19(火)4限 現在完了形②	11/26(火)4限 Lesson7②	11/28(木)
3		12/12(木)4限 総復習	11/28(木)4限 受け身①	12/12(木)
4			12/3(火)4限 受け身②	
5			12/5(木)4限 Lesson8①	
6			12/10(火)4限 Lesson8②	
			単位認定試験：（12/17(火)4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSb新	単位数：　1単位	阪口　善亮　12G

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/14(木)5限 現在完了①	11/21(木)5限 Lesson7①	11/25(月)
2		11/18(月)5限 現在完了②	11/25(月)5限 Lesson7②	12/2(月)
3		12/12（木）5限 総復習	11/28(木)5限 受動態①	12/9(月)
4			12/2(月)5限 受動態②	
5			12/5(木)5限 Lesson8①	
6			12/9(月)5限 Lesson8②	
			単位認定試験：（12/16（月）5限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSb新	単位数：　1単位	長山　大志　13G

指導目標
英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/15(金)3限 現在完了形①	11/22(金)3限 Lesson7①	11/22(金)
2		11/20(水)3限 現在完了形②	11/27(水)3限 Lesson7②	11/29(金)
3		12/13(金)3限 総復習	11/29(金)3限 受け身①	12/13(金)
4			12/4(水)3限 受け身②	
5			12/6(金)3限 Lesson8①	
6			12/11(水)3限 Lesson8②	
			単位認定試験：（12/18(水)3限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションISb新	単位数：　1単位	山本　みずほ

指導目標
中学での既習事項を補完しつつ、身近なトピックを用いて高校英語の語句、構文などを学習する。
学習した知識を用いて、自分の考えを表現したり、相手の意見をできる限り理解できるような能力を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication I
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication I ベーシックノート
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		11/14(木)2限 現在完了（経験）	11/21(木)2限 Lesson7① High School Aquarium	11/21(木)
2		11/15(金)2限 現在完了（経験・完了）	11/22(金)2限 Lesson7② High School Aquarium	11/28(木)
3		12/12（木）2限 今期の総復習	11/28(木)2限 受け身の肯定文	12/7(土)
4			11/29(金)2限 受け身の否定文・疑問文	
5			12/5(木)2限 Lesson 8 ① Smart Farming	
6			12/6（金）2限 Lesson8② Smart Farming	
			単位認定試験：（12/13（金）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠSb新	単位数：　1単位	阪口　善亮　15G

指導目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な英語能力を養うことをめざしていく。中学～高校基礎レベルの、英文法・英単語・成句・会話表現を習得する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	数研出版 COMET English Communication Ⅰ
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/18(月)3限 現在完了①	11/25(月)3限 Lesson7①	11/25(月)
2		11/19(火)1限 現在完了②	11/26(火)1限 Lesson7②	12/2(月)
3		12/16（月）3限 総復習	12/2(月)3限 受動態①	12/9(月)
4			12/3(火)1限 受動態②	
5			12/9(月)3限 Lesson8①	
6			12/10(火)1限 Lesson8②	
			単位認定試験：（12/17（火）1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅡＳｃアド	単位数：　1　単位	大澤　規之

指導目標
英語の短文・中文を通じて、英文の構造・文法・語彙・熟語を中心に英文の読解力を身につけていくことを目標とする。また、リスニングも取り入れ、英語コミュニケーションでの表現も扱っていくいくことにより、英語の４技能をバランス良く育成していく。短文・中文は、大学入試で出題された英文を扱っていく。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 COMET English Communication Ⅱ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	①数研出版 Skillbuilder(入試基本編) ②駿台文庫 システム英単語（５訂版）
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/15(金) Ⅰ限 ①SV構造の把握 ②Lesson５～8の内容把握 ③設問	11/22(金) Ⅰ限 Lesson5①	11/22（金） Report1
2		11/20（水）Ⅰ限 ①比較の表現 ②文法（that節（名詞節・同格）・関係代名詞）の用法 ③分詞・動名詞 ④前置詞句の働き	11/27（水）Ⅰ限 Lesson6②	11/27（金） Report2
3		12/13（金）Ⅰ限 １）What 節（関係詞、間接疑問節） ２）総復習＋Lesson4	11/29（金）Ⅰ限 Lesson7①	11/29（金） Report3
4			12/4（水）Ⅰ限 Lesson7②	
5			12/6(金) Ⅰ限 Lesson8①	
6			12/11（水）Ⅰ限 Lesson8②	
			単位認定試験：（12/18（水）Ⅰ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理・表現ⅡSaアド	単位数：　1単位	81G 長山　大志

指導目標
英語で論理的に正しく表現するための基礎知識を習得し、英作文の技術向上につなげる。英文法の項目に沿ってさまざまな表現を習得し、より高度な表現を目指す。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 総合英語be English Grammar26
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	システム英単語 総合英語be Next Stage
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/14(木)1限 後期1ターム試験復習	11/21(木)1限 Lesson23 分詞（2）	11/21(木)
2		11/19(火)1限 Lesson22 比較（1）	11/26(火)1限 Supplement 比較表現	11/28(木)
3		12/12(木)1限 復習	11/28(木)1限 Lesson24 仮定法（1）	12/5(木)
4			12/3(火)1限 Lesson25 仮定法（2）	
5			12/5(木)1限 Supplement8 構文（1）	
6			12/10(火)1限 Supplement9 構文（2）	
			単位認定試験：（12/17（火）1限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語コミュニケーションⅢSｄアド	単位数：　1　単位	大澤規之

指導目標
英語の中・長文を通じて、英文の構造・文法・語彙・熟語を中心に英文の読解力を身につけていくことを目標とする。また、リスニングも取り入れ、英語コミュニケーションでの表現も扱っていくいくことにより、英語の４技能をバランス良く育成していく。短文・中文は、大学入試で出題された英文を扱っていく。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	啓林館　New One World Communication Ⅲ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	①数研出版 Skillbuilder(入試標準編) ②駿台文庫 システム英単語（５訂版）
レポート	全３回	合格枚数３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合70 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/15（金）Ⅲ限 ①SV構造の把握 ②Lesson10～12の内容把握 ③設問	11/22（金）Ⅲ限 Lesson10①	11/22（金） Report1
2		11/20（水）Ⅲ限 ①文法（名詞・代名詞・that節（名詞節）・関係代名詞・同格）の用法 ②パラグラフ毎の内容把握	11/27（水）Ⅲ限 Lesson10②	11/27（金） Report2
3		12/13（金）Ⅲ限 総復習	11/29(金）Ⅲ限 Lesson11①	11/29（金） Report 3
4			12/4（水）Ⅲ限 Lesson11②	
5			12/6（金）Ⅲ限 Lesson12①	
6			12/11（水）Ⅲ限 Lesson12②	
			単位認定試験：（12/18（水）Ⅲ限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語演習(文法･読解) II Sbアド	単位数：　1　単位	阪口　善亮

指導目標

幅広いジャンルのさまざまな入試長文に取り組むことで、語彙力、文法力だけでなく、英文全体の展開や流れ、背景知識などを身につけることを目標とする。継続的に長文を読むことにより、入試長文に慣れさせる。スクーリングは演習形式を取り、復習よりも予習に重点を置いて取り組ませる。

学数支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	New ONE WORLD Expressions II（教育出版）
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	SPOTLIGHT BOOK3（数研出版）
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/14(木)3限 佛教大学入試問題（適語補充問題・語句整序 問題・読解問題）	11/21(木)3限 Lesson 13-1 長文読解問題（否定）	11/26(火)
2		11/19(火)3限 龍谷大学入試問題（適語補充問題・語句整序 問題・読解問題）	11/26(火)3限 Lesson 13-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	12/3(火)
3		12/12（木）3限 総復習	11/28(木)3限 Lesson 14-1 長文読解問題（注意すべき構文）	12/10(火)
4			12/3(火)3限 Lesson 14-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	
5			12/5(木)3限 Lesson 15-1 長文読解問題（名詞・代名詞）	
6			12/10(火)3限 Lesson 15-2 選択問題・適語補充・語句整序・英作文	
			単位認定試験：（12/17（火）3限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英語論理表現Ⅰ　(52)	単位数：　1単位	河合　良祐

指導目標

英文を通じて様々な文化に触れつつ、英作文などの表現能力を高めていく。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	BIG DIPPER English Logic and Expression Ⅰ (数研出版)
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 (単元・学習内容)	スクーリング (学習内容)	レポート (締切期日)
1		11/18(月)4限 ■英語論理表現 Sbを学習するにあたって ■Lesson 12 to-不定詞 (名詞,形容詞的用法) Lesson 13 to-不定詞 (副詞的用法) Lesson 14 動名詞	11/22(金) 3 限 ■Lesson 15 分詞 Lesson 16 比較 Lesson 17 最上級	①11/22(金)
2		11/19(火)4限 ■英語論理表現 Sbを学習するにあたって ■Lesson 12 to-不定詞 (名詞,形容詞的用法) Lesson 13 to-不定詞 (副詞的用法) Lesson 14 動名詞	12/2(月) 4 限 ■Lesson 15 分詞 Lesson 16 比較 Lesson 17 最上級	②12/6(金)
3		12/16(月)4限 総復習	12/3(火) 3 限 ■Lesson 18 who, which 関係代名詞 Lesson 19 what 関係代名詞 関係副詞 Lesson 20 仮定法	③12/16(月)
4			12/6(金) 3 限 ■Lesson 18 who, which 関係代名詞 Lesson 19 what 関係代名詞 関係副詞 Lesson 20 仮定法	
5			12/9(月)4限 ■Lesson 12～16のふりかえり	
6			12/10(火) 4 限 ■Lesson 16～20のふりかえり	
			単位認定試験：12/17(火) 4 限 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
外国語	英会話（上級）Sa	単位数：　1単位	Jonney Miller/大澤規之

指導目標

Learn basic conversation tools using the textbook ：English Firsthand Access and Success（第5版）

学数支援授業	あり	授業数：全２回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×8	合格時間数：４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	English Firsthand Access and Success（第5版）
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評定

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/14(木) 3 限 Talk about locatios EFA Unit 10	11/21(木) 3 限 Talk about yourself EFS Unit 1	
2		11/14(木) 4 限 Talk about locatios EFA Unit 10	11/21(木) 4 限 Talk about yourself EFS Unit 1	11/21(木) 1st report
3			11/28(木) 3 限 Talk about fashions and trends EFS Unit 2	
4			11/28(木) 4 限 Talk about fashions and trends EFS Unit 2	11/28(木) 2nd report
5			12/5(木) 3 限 Talk about health EFS Unit 3	
6			12/5(木)4限 Talk about health EFS Unit 3	12/5(木) 3rd report
7			12/12(木) 3 限 Review	
8			12/12(木)4限 Tests	
			レポート第1回～第3回 スクーリング第1回～第8回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Ｓａ	単位数：１単位	柳光　真輔（グループ01）

指導目標

・生活習慣病などの予防と回復

健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には，運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見，及び社会的な対策が必要であることなどを理解できるようにする。

・喫煙，飲酒，薬物乱用と健康

喫煙と飲酒は，生活習慣病などの要因になること。また，薬物乱用は，心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。　それらの対策には，個人や社会環境への対策が必要であることなどを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　5　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/15（金） ・「保健a」を学習するにあたって ・生活習慣病の種類と要因 ・生活習慣病の予防方法	11/22（金） ・喫煙者やその周囲の人に起こる害 ・喫煙対策	レポートNO.1 11/22（金）
2		11/15（金） 「生活習慣病の予防と回復」	11/22（金） 「喫煙と健康」	レポートNO.2 11/29（金）
3		11/29（金） ・飲酒による健康への影響 ・飲酒対策	12/6（金） ・薬物乱用が及ぼす影響 ・薬物乱用防止のための対策	レポートNO.3 12/6（金）
4		11/29（金） 「飲酒と健康」	12/6（金） 「薬物乱用と健康」	
5		12/13（金） ・総復習	単位認定試験：12/13（金） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Sb	単位数：１単位	小島由希也(グループ01)

指導目標

・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面，心理面，行動面などの変化に関わり，健康課題が生じることがあることを理解できるようにする。その際，これらの変化に対応して，自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること，及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることを理解できるようにする。

・結婚生活について，心身の発達や健康の保持増進の観点から理解できるようにする。その際，受精，妊娠，出産とそれに伴う健康課題について理解できるようにするとともに，健康課題には年齢や生活習慣などが関わることについて理解できるようにする。また，家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについても理解できるようにする。また，結婚生活を健康に過ごすには，自他の健康に対する責任感，良好な人間関係や家族や周りの人からの支援，及び母子の健康診査の利用や保健相談などの様々な保健・医療サービスの活用が必要であることを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　5　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 ３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/14（木） ・「保健b」を学習するにあたって ・男女の思春期における体の変化 ・心の発達にかかわって起こる問題	11/21（木） ・性意識の男女差について ・性情報が性行動の選択に及ぼす影響	レポートNO.1 11/21（木）
2		11/14（木） 「思春期と健康」	11/21（木） 「性意識と性行動の選択」	レポートNO.2 11/28（木）
3		28 11/29（木） ・妊娠と出産の過程における健康問題 ・母子保健サービス	12/5（木） ・家族計画の意義と適切な避妊法 ・人工妊娠中絶が心身及ぼす影響	レポートNO.3 12/5（木）
4		28 11/29（木） 「妊娠・出産と健康」	12/5（木） 「避妊法と人工妊娠中絶」	
5		12/12（木） ・総復習	単位認定試験：12/12（木） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Sb	単位数：１単位	下野友稜(グループ02)

指導目標

・思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面，心理面，行動面などの変化に関わり，健康課題が生じることがあることを理解できるようにする。その際，これらの変化に対応して，自分の行動への責任感や異性を理解したり尊重したりする態度が必要であること，及び性に関する情報等への適切な対処が必要であることを理解できるようにする。

・結婚生活について，心身の発達や健康の保持増進の観点から理解できるようにする。その際，受精，妊娠，出産とそれに伴う健康課題について理解できるようにするとともに，健康課題には年齢や生活習慣などが関わることについて理解できるようにする。また，家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについても理解できるようにする。また，結婚生活を健康に過ごすには，自他の健康に対する責任感，良好な人間関係や家族や周りの人からの支援，及び母子の健康診査の利用や保健相談などの様々な保健・医療サービスの活用が必要であることを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　5　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 ３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/18（月） ・「保健b」を学習するにあたって ・男女の思春期における体の変化 ・心の発達にかかわって起こる問題	11/25（月） ・性意識の男女差について ・性情報が性行動の選択に及ぼす影響	レポートNO.1 11/25（月）
2		11/18（月） 「思春期と健康」	11/25（月） 「性意識と性行動の選択」	レポートNO.2 12/2（月）
3		12/2（月） ・妊娠と出産の過程における健康問題 ・母子保健サービス	12/9（月） ・家族計画の意義と適切な避妊法 ・人工妊娠中絶が心身及ぼす影響	レポートNO.3 12/9（月）
4		12/2（月） 「妊娠・出産と健康」	12/9（月） 「避妊法と人工妊娠中絶」	
5		12/16（月） ・総復習	単位認定試験：12/16（月） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育s理論a	単位数：１単位	小島由希也（グループ01）

指導目標

運動やスポーツの技能と体力は，相互に関連していること。また，期待する成果に応じた技能や体力の高め方があること。さらに，過度な負荷や長期的な酷使は，けがや疾病の原因となる可能性があることを理解する。運動やスポーツの技術は，学習を通して技能として発揮されるようになることや技術の種類に応じた学習の仕方があることを理解する。現代のスポーツの技術や戦術，ルールは，用具の改良やメディアの発達に伴い変わり続けており，運動やスポーツの技能の上達過程にはいくつかの段階があり一定の期間がかかるため，その学習の段階に応じた練習方法や運動観察の方法，課題の設定方法などがあることを理解する。さらに，運動やスポーツを行う際は，気象条件の変化など様々な危険を予見し，回避することが求められることえを理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5時間以上		
メディア視聴			副教材	アクティブスポーツ
レポート	全　1　回	合格枚数　1枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		・「体育s理論a」を学習するにあたって （11月18日）	「スポーツにおける技能と体力」 ・技能と体力の関係 ・技能と体力を高めるときの注意点 （11月25日）	レポート第一回 No.１・No.２・No.３ （11月25日）
2		・運動やスポーツの効果的な 学習の仕方について （11月18日）	「スポーツにおける技術と戦術」 ・技能の型の違いや練習方法 ・用具の改良やメディア発達 （11月25日）	
3		・総復習 （12月16日）	「技能の上達課程と練習」 ・技能の上達過程について ・練習による技能上達の特徴 （12月2日）	
4			「効果的な動きのメカニズム」 ・動きの開始と持続について ・動きの調整力について （12月2日）	
5			「体力トレーニング」 ・目的に応じたトレーニング方法 ・具体的なトレーニング方法 （12月9日）	
6			「運動やスポーツでの安全の確保」 ・スポーツ外傷と障害の違い ・スポーツ活動中の重大事故 （12月9日）	
7			確認テスト：（12月16日） 確認テスト範囲は　学習支援授業第1回～第3回 レポート第1回NO.1～NO.3 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育s理論b	単位数：１単位	岡野　拳大（グループ01）

指導目標

スポーツは，人類の歴史とともに始まり，その理念が時代に応じて多様に変容してきていること。また，我が国から世界に普及し，発展しているスポーツがあることを理解する。また，現代のスポーツは，オリンピックやパラリンピック等の国際大会を通して，国際親善や世界平和に大きな役割を果たし，共生社会の実現にも寄与していることやスポーツの文化的価値を失わせることを理解する。その他にも現代のスポーツは，経済的な波及効果があり，スポーツ産業が経済の中で大きな影響を及ぼしていることを理解する。

学習支援授業	あり	授業数：全　3　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	アクティブスポーツ
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		・「体育s理論b」を学習するにあたって （11月20日）	「スポーツの始まりと変遷」 ・スポーツの始まりについて ・スポーツの世界的な広がりについて （11月27日）	レポート第一回 No.１・No.２・No.３ （11月27日）
2		・スポーツの文化的特性や 現代のスポーツの発展について （11月20日）	「文化としてのスポーツ」 ・文化としてのスポーツの特徴 ・スポーツ文化の変容 （11月27日）	
3		・総復習 （12月18日）	「オリンピックと パラリンピックの意義」 ・オリンピズムとオリンピックの価値 ・パラリンピックの価値と意義 （12月4日）	
4			「スポーツが経済に及ぼす効果」 ・経済活動におけるスポーツの役割 ・スポーツにかかわる業種 （12月4日）	
5			「スポーツの高潔さとドーピング」 ・スポーツの高潔さを脅かす要因 ・ドーピング行為がもたらすもの （12月11日）	
6			「スポーツと環境」 ・スポーツにおける環境問題 ・スポーツと環境の調和について （12月11日）	
7			確認テスト：（12月18日） 確認テスト範囲は　学習支援授業第1回～第3回 レポート第1回NO.1～NO.３ スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバドミントン男子	単位数：　1　単位	北條　吉穂（グループ01）

指導目標
○バドミントンの基礎から、互いにラリーができ簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
○スポーツとしてのバドミントンを理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項（服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （11月19日）	【バドミントンに親しむ】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （11月26日）	レポートNo.1 ○バドミントンの歴史 ○ラケットの名称 ○コートについて ○ゲームについて （11月26日）
2		【説明】 ○バドミントンの歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （11月19日）	【ネットを挟んでラリー】 ○出席確認 ○ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （11月26日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○サーブ・レシーブ・ラリー（ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （12月3日）	
4			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （12月3日）	
5			【乱打】 ○出席確認・ランニング・体操 ○感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （12月10日）	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （12月10日）	
7			【総復習】 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う。 （12月17日）	【実技テスト】 ○サーブテスト ○ラリーテスト （12月17日）

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Sソフトバレー男子	単位数：　1　単位	下野　友稜（グループ02）

指導目標
○ソフトバレーボールの基礎から簡易ゲームが楽しめるまでを体感する。
○生涯スポーツの観点で、様々な人とソフトバレーボールを楽しめる技術・ルールを覚える。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （11月20日）	【パス】 ○出席確認・ランニング・体操 ○オーバーハンドパス ○アンダーハンドパス （形を気にしながら直上パス） （11月27日）	レポート№１ ○バレーの歴史 ○ルールについて ○コートについて ○ゲームについて （11月27日）
2		【学習支援】 ○ソフトバレーの歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （11月20日）	【パス】 ○出席確認 ○対人でのパス練習 ・アンダーハンドパス ・オーバーハンドパス （手投げでの練習）（11月27日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○４人・６人での円陣パス （人数を増やしていきパス練習） ○ネットを挟んでラリー （12月4日）	
4			【基本技術の習得】 ○出席確認 ○サーブ練習 （主にアンダーハンドパス） （12月4日）	
5			【簡易ゲーム】 ○出席確認・ランニング・体操 ○チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （12月11日）	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （12月11日）	
7			【学習支援・総復習】 ○出席確認・ランニング・体操 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う。 （12月18日）	【実技テスト】 ○出席確認 ランニング・体操 ○直上パステスト ○サーブテスト （12月18日）

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバウンドテニス男子	単位数：　1　単位	岡野　拳大（グループ03）

指導目標
○スポーツとしてバウンドテニスを楽しみながら、生涯スポーツとして身体に身につかせる。
　体の調子を整えたり、仲間と交流したりする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （11月18日）	【基本練習】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （11月25日）	レポート№1 ○テニスの歴史 ○ラケットについて ○コートについて ○ゲームについて （11月25日）
2		【ガイダンス】 ○テニスの歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （11月18日）	【ネットを挟んでラリー】 ○出席確認 ○ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （11月25日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○サーブ・レシーブ・ラリー （ラリー・サーブができているか確認） （12月2日）	
4			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （12月2日）	
5			【乱打】 ○出席確認・ランニング・体操 ○感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （12月9日）	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （12月9日）	
7			【総復習】 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う。 （12月16日）	【実技テスト】 ○出席確認・ランニング体操 ○サーブテスト ○ラリーテスト （12月16日）

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育　卓球男子	単位数：　2　単位	下野　友稜（グループ21）

指導目標
〇卓球の基礎から簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇卓球を理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　4　時間以上		
メディア視聴	あり	6枚	副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.1 「卓球」 締め切り12月5日	【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （11月14日）	【卓球に親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （11月21日）	レポート№1.・№2 〇卓球の歴史 〇ラケットの持ち方 〇コートについて 〇ゲームについて （11月21日）
2	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.2 「スポーツにおける技能と体力」 締め切り12月5日	【説明】 〇卓球の歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （11月14日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （卓球台１台に４人で乱打） （11月21日）	メディア視聴報告書 №.1～6 提出締め切り12月5日
3	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.3 「技能の上達課程と効果的な動きのメカニズム」 締め切り12月5日		【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （11月28日）	
4	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.4 「体力都トレーニングと運動やスポーツにおける安全確保」 締め切り12月5日		【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （11月28日）	
5	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.5 「スポーツを推進する取り組み」 締め切り12月5日		【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （12月5日）	
6	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.6 「スポーツと環境」 締め切り12月5日		【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （12月5日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （12月12日）	【実技テスト】 〇出席確認 ランニング・体操 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （12月12日）

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育バスケットボール男子	単位数：　2　単位	小島　由希也（グループ22）

指導目標
○バスケットボールの歴史を理解し、楽しくゲームができるようにする。
○バスケットボールの基本的な技術を身に着け、ゲームを楽しめるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　4　時間以上		
メディア視聴	あり	6枚	副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1	メディア視聴報告書 ○NHK高校講座№1 「バスケットボール」 締め切り12月6日	【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項（服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （11月15日）	【ドリブル】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ドリブル （コーン間をドリブルで走る） （11月22日）	レポート№１・№2 ○バスケの歴史 ○ルールについて ○コートについて ○ゲームについて （11月22日）
2	メディア視聴報告書 ○NHK高校講座№2 「スポーツにおける技能と体力」 締め切り12月6日	【説明】 ○バスケットボールの歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （11月15日）	【パス】 ○出席確認 ○二人一組でのパス練習 （チェストパス練習） （11月22日）	メディア視聴報告書 №1～6 提出締め切り12月6日
3	メディア視聴報告書 ○NHK高校講座№3 「体力トレーニングと運動やスポーツにおける安全確保」 締め切り12月6日		【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ドリブルシュート （レイアップシュート） （11月29日）	
4	メディア視聴報告書 ○NHK高校講座№4 「スポーツを推進する取り組み」 締め切り12月6日		【基本技術の習得】 ○出席確認 ○フリースロー ○ロングシュート シュートを行う上での留意点の説明 （11月29日）	
5	メディア視聴報告書 ○NHK高校講座№5 「スポーツを推進する取り組み」 締め切り12月6日		【簡易ゲーム】 ○出席確認・ランニング・体操 ○１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （12月6日）	
6	メディア視聴報告書 ○NHK高校講座№6 「スポーツと環境」 締め切り12月6日		【簡易ゲーム】 ○出席確認・ランニング・体操 ○１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （12月6日）	
7			【総復習】 ○出席確認・ランニング・体操 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う。 （12月13日）	【実技テスト】 ○出席確認 ランニング・体操 ○レイアップシュート ○フリースロー （12月13日）

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバドミントン女子	単位数：　1　単位	小島　由希也（グループ41）

指導目標
○バドミントンの基礎から、互いにラリーができ簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
○スポーツとしてのバドミントンを理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （11月19日）	【バドミントンに親しむ】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （11月26日）	レポート№1 ○バドミントンの歴史 ○ラケットの名称 ○コートについて ○ゲームについて （11月26日）
2		【説明】 ○バドミントンの歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （11月19日）	【ネットを挟んでラリー】 ○出席確認 ○ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （11月26日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （12月3日）	
4			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （12月3日）	
5			【乱打】 ○出席確認・ランニング・体操 ○感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （12月10日）	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （12月10日）	
7			【総復習】 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う。 （12月17日）	【実技テスト】 ○サーブテスト ○ラリーテスト （12月17日）

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Sソフトバレー女子	単位数：　1　単位	柳光　真輔（グループ42）

指導目標
〇ソフトバレーボールの基礎から簡易ゲームが楽しめるまでを体感する。
〇生涯スポーツの観点で、様々な人とソフトバレーボールを楽しめる技術・ルールを覚える。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （11月20日）	【パス】 〇出席確認・ランニング・体操 〇オーバーハンドパス 〇アンダーハンドパス （形を気にしながら直上パス） （11月27日）	レポート№1 〇バレーの歴史 〇ルールについて 〇コートについて 〇ゲームについて （11月27日）
2		【学習支援】 〇ソフトバレーの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （11月20日）	【パス】 〇出席確認 〇対人でのパス練習 ・アンダーハンドパス ・オーバーハンドパス （手投げでの練習）（11月27日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇４人・６人での円陣パス （人数を増やしていきパス練習） 〇ネットを挟んでラリー （12月4日）	
4			【基本技術の習得】 〇出席確認 〇サーブ練習 （主にアンダーハンドパス） （12月4日）	
5			【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （12月11日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇チーム分けを行い簡易ゲーム （パス・サーブができるように意識する） （12月11日）	
7			【学習支援・総復習】 〇出席確認・ランニング・体操 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （12月18日）	【実技テスト】 〇出席確認 ランニング・体操 〇直上パステスト 〇サーブテスト （12月18日）

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバウンドテニス女子	単位数：　1　単位	北條　吉穂（グループ43）

指導目標
○スポーツとしてバウンドテニスを楽しみながら、生涯スポーツとして身体に身につかせる。
　体の調子を整えたり、仲間と交流したりする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 ○授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） ○レポート提出方法 ○単位認定について （11月18日）	【基本練習】 ○出席確認・ランニング・体操 ○ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （11月25日）	レポートNo.1 ○テニスの歴史 ○ラケットについて ○コートについて ○ゲームについて （11月25日）
2		【ガイダンス】 ○テニスの歴史について説明 ○教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （11月18日）	【ネットを挟んでラリー】 ○出席確認 ○ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （11月25日）	
3			【基本技術の習得】 ○出席確認・ランニング・体操 ○サーブ・レシーブ・ラリー （ラリー・サーブができているか確認） （12月2日）	
4			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （12月2日）	
5			【乱打】 ○出席確認・ランニング・体操 ○感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （12月9日）	
6			【簡易ゲーム】 ○出席確認 ○シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （12月9日）	
7			【総復習】 ○コートの開放 ○各自必要な練習を行う。 （12月16日）	【実技テスト】 ○出席確認・ランニング体操 ○サーブテスト ○ラリーテスト （12月16日）

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	卓球　卓球女子	単位数：　2　単位	柳光　真輔（グループ51）

指導目標
〇卓球の基礎から簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇卓球を理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　4　時間以上		
メディア視聴	あり	6枚	副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.1 「卓球」 締め切り12月5日	【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （11月14日）	【卓球に親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （11月21日）	レポート№.1・№.2 〇卓球の歴史 〇ラケットの持ち方 〇コートについて 〇ゲームについて （11月21日）
2	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.2 「スポーツにおける技能と体力」 締め切り12月5日	【説明】 〇卓球の歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （11月14日）	【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （卓球台１台に４人で乱打） （11月21日）	メディア視聴報告書 №.1～6 提出締め切り12月5日
3	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.3 「技能の上達課程と効果的な動きのメカニズム」 締め切り12月5日		【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー （ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （11月28日）	
4	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.4 「体力都トレーニングと運動やスポーツにおける安全確保」 締め切り12月5日		【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （11月28日）	
5	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.5 「スポーツを推進する取り組み」 締め切り12月5日		【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （12月5日）	
6	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.6 「スポーツと環境」 締め切り12月5日		【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇シングルスでのゲーム ルール説明・戦術・役割分担 （12月5日）	
7			【総復習】 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （12月12日）	【実技テスト】 〇出席確認 ランニング・体操 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （12月12日）

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育バスケットボール女子	単位数：　2　単位	岡野　拳大（グループ52）

指導目標
〇バスケットボールの歴史を理解し、楽しくゲームができるようにする。
〇バスケットボールの基本的な技術を身に着け、ゲームを楽しめるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　4　時間以上		
メディア視聴	あり	6枚	副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　2　回	合格枚数　2　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№1 「バスケットボール」 締め切り12月6日	【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （11月15日）	【ドリブル】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ドリブル （コーン間をドリブルで走る） （11月22日）	レポート№１・№2 〇バスケの歴史 〇ルールについて 〇コートについて 〇ゲームについて （11月22日）
2	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№2 「スポーツにおける技能と体力」 締め切り12月6日	【説明】 〇バスケットボールの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （11月15日）	【パス】 〇出席確認 〇二人一組でのパス練習 （チェストパス練習） （11月22日）	メディア視聴報告書 №1～6 提出締め切り12月6日
3	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№3 「技能の上達過程と効果的な動きのメカニズム」 締め切り12月6日		【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ドリブルシュート （レイアップシュート） （11月29日）	
4	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№4 「体力トレーニングと運動やスポーツにおける安全の確保」 締め切り12月6日		【基本技術の習得】 〇出席確認 〇フリースロー 〇ロングシュート シュートを行う上での留意点の説明 （11月29日）	
5	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№5 「スポーツを推進する取り組み」 締め切り12月6日		【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （12月6日）	
6	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№6 「スポーツと環境」 締め切り12月6日		【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （12月6日）	
7			【総復習】 〇出席確認・ランニング・体操 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （12月13日）	【実技テスト】 〇出席確認 ランニング・体操 〇レイアップシュート 〇フリースロー （12月13日）

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育S観戦バスケットボール	単位数：　　１単位	柳光　真輔（グループ01）

指導目標

実際のバスケットボールの試合を観戦し、楽しさなどを理解できるようにする。
する。という事よりも見る・応援するという観点から競技の特性に気づく事ができる。

学習支援授業	あり	授業数：全１回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×5	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】（12月2日） 〇授業を受ける際の注意事項（服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について 〇集合場所・時間について	【観戦】 〇ルールの理解 〇試合展開など理解 （12月8日）	レポート№１ 〇試合観戦した感想 〇今後の健康について （12月16日）
2			【観戦】 〇集団行動を心がける。 〇迷惑行為をしない。 （12月8日）	
3			【観戦】 〇集団行動を心がける。 〇迷惑行為をしない。 （12月8日）	
4			【観戦】 〇集団行動を心がける。 〇迷惑行為をしない。 （12月8日）	
5			【振り返り】 〇当日の試合の展開を振り返り観戦する前とした後の考え方の違いなどで理解を深める。 （12月8日）	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Ｓａ	単位数：１単位	下野　友稜（グループ13）

指導目標

・生活習慣病などの予防と回復

健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には，運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見，及び社会的な対策が必要であることなどを理解できるようにする。

・喫煙，飲酒，薬物乱用と健康

喫煙と飲酒は，生活習慣病などの要因になること。また，薬物乱用は，心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には，個人や社会環境への対策が必要であることなどを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　5　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/19（火） ・「保健a」を学習するにあたって ・生活習慣病の種類と要因 ・生活習慣病の予防方法	11/26（火） ・喫煙者やその周囲の人に起こる害 ・喫煙対策	レポートNO.1 11/26（火）
2		11/19（火） 「生活習慣病の予防と回復」	11/26（火） 「喫煙と健康」	レポートNO.2 12/3（火）
3		12/3（火） ・飲酒による健康への影響 ・飲酒対策	12/10（火） ・薬物乱用が及ぼす影響 ・薬物乱用防止のための対策	レポートNO.3 12/10（火）
4		12/3（火） 「飲酒と健康」	12/10（火） 「薬物乱用と健康」	
5		12/17（火） ・総復習	単位認定試験：12/17（火） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	保健Ｓａ	単位数：１単位	岡野　拳大（グループ14）

指導目標

・生活習慣病などの予防と回復

健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には，運動，食事，休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見，及び社会的な対策が必要であることなどを理解できるようにする。

・喫煙，飲酒，薬物乱用と健康

喫煙と飲酒は，生活習慣病などの要因になること。また，薬物乱用は，心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には，個人や社会環境への対策が必要であることなどを理解できるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　5　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　１時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合３０％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/14（木） ・「保健a」を学習するにあたって ・生活習慣病の種類と要因 ・生活習慣病の予防方法	11/21（木） ・喫煙者やその周囲の人に起こる害 ・喫煙対策	レポートNO.1 11/21（木）
2		11/14（木） 「生活習慣病の予防と回復」	11/21（木） 「喫煙と健康」	レポートNO.2 11/28（木）
3		11/28（木） ・飲酒による健康への影響 ・飲酒対策	12/5（木） ・薬物乱用が及ぼす影響 ・薬物乱用防止のための対策	レポートNO.3 12/5（木）
4		11/28（木） 「飲酒と健康」	12/5（木） 「薬物乱用と健康」	
5		12/12（木） ・総復習	単位認定試験：12/12（木） 試験範囲は、 学習支援授業第1回・第３回 レポート第1回～第3回 スクーリング第２回・第4回	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者	
保健体育	体育Ｓ新	単位数：　1　単位	下野　友稜（グループ12）	

指導目標
〇バスケットボールの歴史を理解し、楽しくゲームができるようにする。
〇バスケットボールの基本的な技術を身に着け、ゲームを楽しめるようにする。

学習支援授業	あり	授業数：全　2　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×7	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【ガイダンス】 〇授業を受ける際の注意事項 （服装・装飾品類などの着用） 〇レポート提出方法 〇単位認定について （11月15日）	【ドリブル】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ドリブル （コーン間をドリブルで走る） （11月22日）	レポートNo.1 〇バスケの歴史 〇ルールについて 〇コートについて 〇ゲームについて （11月22日）
2		【説明】 〇バスケットボールの歴史について説明 〇教科書・プリントを用いて説明を進めていく。 （11月15日）	【パス】 〇出席確認 〇二人一組でのパス練習 （チェストパス練習） （11月22日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ドリブルシュート （レイアップシュート） （11月29日）	
4			【基本技術の習得】 〇出席確認 〇フリースロー 〇ロングシュート シュートを行う上での留意点の説明 （11月29日）	
5			【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （12月6日）	
6			【簡易ゲーム】 〇出席確認・ランニング・体操 〇１０分５分ハーフでのゲーム。 （１チーム１０人） ハーフタイムで交代 （12月6日）	
7			【総復習】 〇出席確認・ランニング・体操 〇コートの開放 〇各自必要な練習を行う。 （12月13日）	【実技テスト】 〇出席確認 ランニング・体操 〇レイアップシュート 〇フリースロー （12月13日）

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓｏ	単位数：　2　単位	柳光　真輔（グループ91）

指導目標
〇卓球の基礎から簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇卓球を理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：　2　時間以上		
メディア視聴	あり	3枚	副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座No.1 「卓球」 締め切り12月12日		【卓球に親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （12月19日）	レポートNo.1 〇卓球の歴史 〇ラケットの持ち方 〇コートについて 〇ゲームについて （12月12日）
2	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座No.2 「豊かなスポーツライフの創造」 締め切り12月12日		【ネットを挟んでラリー】 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （卓球台１台に４人で乱打） 〇ゲーム形式 （12月19日）	メディア視聴報告書 No.1～3 提出締め切り12月12日
3	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座No.3 「スポーツの変遷と文化」 締め切り12月12日			
4				
5				
6				
7				

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓｏ	単位数：　1　単位	柳光　真輔（グループ92）

指導目標
〇バドミントンの基礎から、互いにラリーができ簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇スポーツとしてのバドミントンを理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×2	合格時間数：　2　時間以上		
メディア視聴	あり	3枚	副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴		スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.1 「オリンピックとパラリンピックの意義」 締め切り12月12日		【バドミントンに親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （1月14日）	レポート№.1 〇バドミントンの歴史 〇ラケットの名称 〇コートについて 〇ゲームについて （12月12日）
2	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.2 「スポーツの経済効果とスポーツの高潔さ」 締め切り12月12日		【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 〇ゲーム形式 （1月14日）	メディア視聴報告書 №.1～3 提出締め切り12月12日
3	メディア視聴報告書 〇NHK高校講座№.3 「スポーツにおける技術と戦術」 締め切り12月12日			
4				
5				
6				
7				

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
保健体育	体育Ｓバドミントン男子	単位数：　1　単位	岡野　拳大（グループ52）

指導目標
〇バドミントンの基礎から、互いにラリーができ簡易ゲームで楽しめるまで体感する。
〇スポーツとしてのバドミントンを理解し、体感することを目的とする。

学習支援授業	あり	授業数：全　1　回	教科書・学習図書	現代高等保健体育（大修館）
スクーリング	1単位時間×5	合格時間数：　5　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	Active　sports アクティブスポーツ（大修館）
レポート	全　1　回	合格枚数　1　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業（単元・学習内容）	スクーリング（学習内容）	レポート（締切期日）
1		【実技テスト】 〇サーブテスト 〇ラリーテスト （12月8日） 11月18日	【バドミントンに親しむ】 〇出席確認・ランニング・体操 〇ストローク練習 （フォアハンド・バックハンド） （11月6日）	レポートNo.1 〇バドミントンの歴史 〇ラケットの名称 〇コートについて 〇ゲームについて （11月7日）
2			【ネットを挟んでラリー】 〇出席確認 〇ネットを挟み、距離感を掴みつつラリーを繋げる。 （11月6日）	
3			【基本技術の習得】 〇出席確認・ランニング・体操 〇サーブ・レシーブ・ラリー（ハイクリアー・スマッシュ・ロブ） （11月7日）	
4			【簡易ゲーム】 〇出席確認 〇ダブルスでのゲーム。 ルール説明・戦術・役割分担 （11月7日）	
5			【乱打】 〇出席確認・ランニング・体操 〇感覚を掴む為、ネットを挟みラリー練習。 （11月8日）	
6				
7				

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　後期2ターム　　2024.11/22

教科	科目		担当者
工業	フォークリフト	単位数：　2　単位	藤井　敏

指導目標　フォークリフト技能講習修了証取得。
フォークリフトについての構造、安全、法律などの総合的な知識を習得するとともに、実習により運転技能を取得する。
キャタピラー教習所(株)近畿教習センター(茨木教習所)と共同で実施。

学習支援授業	あり	授業数：全４回	教科書・学習図書	フォークリフト 運転者教本テキスト
スクーリング	1単位時間×4	合格時間数：　4時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/22(金) ガイダンス（学校）① (1) 修了証取得までの流れ (2) 受講申込書作成について	11/22(金) ガイダンス（学校）② (1)教習所で受講するにあたって (2)フォークリフトの安全性について のビデオ鑑賞	11/29(金)
2			11/29(金) (3) レポート作成について	11/29(金)
3			12/6(金)　学科講習（教習所） (1)フォークリフトの基礎知識 (2)走行装置の構造・機能 (3)走行装置の取り扱い (4)荷役装置の構造・機能 (5)荷役装置の取り扱い ※学科試験	
4			12/7(土)　学科講習（教習所） (1)フォークリフトの点検・整備 (2)安全運転の心得 (3)災害事例 (4)関係法令	
5			12/8(日)　実技講習（教習所） (1)各部の名称の確認 (2)乗降時の安全確認 (3)各レバーの説明 (4)リフトの上げ下げ・前身・後進の練習	
6			12/14(日)　実技講習（教習所） (1) コースを回る (2)フォークに1トン荷物をのせて上げ下げの練習 (3フォークに1トン荷物をのせて試験コースをまわる	
7			12/15(月)　実技講習（教習所） (1) フォークに1トンの荷物をのせて試験コースを練習 (2)本試験に備えて規定時間内での練習 ※実技試験 ※資格取得のため原則、全出席	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　後期2ターム　　2024.11/22

教科	科目		担当者
工業	フォークリフト	単位数：　2　単位	藤井　敏

指導目標　フォークリフト技能講習修了証取得。
フォークリフトについての構造、安全、法律などの総合的な知識を習得するとともに、実習により運転技能を取得する。
キャタピラー教習所(株)近畿教習センター(茨木教習所)と共同で実施。

学習支援授業	あり	授業数：全４回	教科書・学習図書	フォークリフト 運転者教本テキスト
スクーリング	1単位時間×４	合格時間数：　4時間以上		
メディア視聴	なし	なし	副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/22(金) ガイダンス（学校）① (1) 修了証取得までの流れ (2) 受講申込書作成について	11/22(金) ガイダンス（学校）② (1)教習所で受講するにあたって (2)フォークリフトの安全性について のビデオ鑑賞	11/２9(金)
2			11/29(金) (3) レポート作成について	11/２9(金)
3			12/6(金)　学科講習（教習所） (1)フォークリフトの基礎知識 (2)走行装置の構造・機能 (3)走行装置の取り扱い (4)荷役装置の構造・機能 (5)荷役装置の取り扱い ※学科試験	
4			12/7(土)　学科講習（教習所） (1)フォークリフトの点検・整備 (2)安全運転の心得 (3)災害事例 (4)関係法令	
5			12/8(日)　実技講習（教習所） (1)各部の名称の確認 (2)乗降時の安全確認 (3)各レバーの説明 (4)リフトの上げ下げ・前身・後進の練習	
6			12/14(日)　実技講習（教習所） (1) コースを回る (2)フォークに1トン荷物をのせて上げ下げの練習 (3フォークに1トン荷物をのせて試験コースをまわる	
7			12/15(月)　実技講習（教習所） (1) フォークに1トンの荷物をのせて試験コースを練習 (2)本試験に備えて規定時間内での練習 ※実技試験 ※資格取得のため原則、全出席	

1/後2

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　確定版　2024/11/14

教科	科目		担当者
芸術	音楽ⅠSa（01G）	単位数：1単位	黒木　理沙

指導目標（1）演奏活動に必要な音楽の基礎的な知識を身に付ける。
（2）幅広い音楽活動を通して、個性を生かしながら思いや意図をもって味わい、表現をし、音楽を愛好する心情を育てる。
（3）音や音楽が醸し出すよさや美しさを感じ取り、そこから価値を見いだそうとする感性を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	教育出版　トゥッティプラス
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	SUZUKI トレモロ カリンバキット
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	知識・技能　2割 思考・判断・表現　1割	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業	スクーリング	レポート
1		11/14　3時間目　授業① **楽典基礎1** 音楽の授業を受講するにあたっての注意事項の確認。 次の題材である演奏活動の前段階として、音楽を形づくっている要素について様々な角度から学習する。	11/21　3時間目　授業③ 楽器制作とチューニングの仕方 カリンバの構造、歴史的背景、文化を知る。カリンバの音色や奏法の特徴と表現上の効果との関わり方を理解する。	音程レポート （次の授業の前日まで）
2		11/14　4時間目　授業② 楽典基礎2 次の題材である演奏活動の前段階として、音楽を形づくっている要素について様々な角度から学習する。	11/21　4時間目　授業④ 楽器制作とチューニングの仕方 制作を行い、チューニング方法を学び、正しい音程感覚を身に付ける。	
3		12/12　3時間目　授業⑨ 単位認定試験	11/28　3時間目　授業⑤ **楽典基礎**3 **楽典基礎**1,2で学んだ「音楽を形づくっている要素」を活用し、理解を深める。	リズムレポート （次の授業の前日まで）
4		12/12　4時間目　授業⑩ **実技演奏** 向陽台高等学校校歌について	11/28　4時間目　授業⑥ 楽器活動 カリンバで演奏できる音階の特徴を生かした曲を選び、音楽を形づくっている要素の働き方や構成を工夫して、自己のイメージに合った音楽をする。	
5			12/5　3時間目　授業⑦ **授業の**まとめ **単位認定試験**について	リズム、拍子、強弱、奏法レポート （次の授業の前日まで）
6			12/5　4時間目　授業⑧ 楽器演奏 楽器の奏法を身に付けるとともに、技能の習熟度に応じた楽曲の音楽表現を創意工夫し、演奏活動の楽しさを味わう。	

後2タ-ム

2024年度　通信教育実施計画　**向陽台高等学校**　　確定版　2024/11/20

教科	科目		担当者
芸術	音楽ⅠSb	単位数：1単位	黒木　理沙

指導目標
（1）オーケストラの裏側やオーケストラで扱う楽器について理解する。
（2）ヨーロッパで誕生したオーケストラと日本の伝統楽器によるオーケストラの楽器の編成、音色、速度、旋律、強弱を意識し、それらの働きを感じ取りながら、意識したことと感じ取ったことを結びつける。
（3）ヨーロッパで誕生したオーケストラと日本の伝統楽器によるオーケストラの楽器の共通性や固有性、音意識、美意識、音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりから育まれてきたことを理解し、そのよさや美しさを自ら味わう。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	教育出版 Tutti（トゥッティ） トゥッティプラス
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全3回	合格枚数3枚		
単位認定試験	あり	知識・技能　2割	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/20 授業①②オーケストラ 音楽の授業を受講するにあたっての注意事項の確認。次回学習する前段階として、オーケストラの裏側や楽器について学び、表現の可能性を知る。	11/27 授業③④ヨーロッパで誕生したオーケストラ ラヴェル作曲「ボレロ」 オーケストラの様々な楽器の音色や響きと、リズムの繰り返しに乗った二つの旋律が、様々な楽器やその組み合わせによって展開されるという表現上の効果を理解する。そのよさや美しさを自ら味わって聴く。	オーケストラ レポート （次回の授業の前日まで）
2				
3		12/18 授業⑨単位認定試験 授業⑩鑑賞・向陽台高等学校校歌について （映画音楽：ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」）	12/4 授業⑤⑥日本の伝統楽器によるオーケストラ 雅楽「平調　越天楽」 雅楽の楽器の音色や奏法、楽器の構造、管弦の響きに関心をもつ。雅楽固有の特徴が日本人の音感覚や美意識、他文化・歴史と関わりながら育まれたことを理解し、そのよさや美しさを自ら味わう。	ラヴェル作曲「ボレロ」 （次回の授業の前日まで）
4				
5			12/11 授業⑦⑧ 授業のまとめ 演習問題 単位認定試験について	レポート雅楽「越天楽」 音楽表現レポート （次回の授業の前日まで）
6				

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　後期2ターム

教科	科目		担当者
芸術	美術ⅠSa	単位数：　単位1	谷川　竜次

指導目標
芸術に親しみ、理解を深めるため、世界の美術を鑑賞し、作家のエピソードや美術作品の鑑賞を行う。遠近法を知る。奥行きのある絵を描き着色する。
美術の幅広い創造活動を通じて、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現活動と
鑑賞の能力を伸ばす

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	光村図書 美術Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	日本文教出版 表現と技法
レポート	全　3　回	合格枚数　　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習内容		レポート （締切期日）
1～2 学習支援 11/18		第1回スクーリング オリエンテーション 鑑賞	受講内容の説明と美術作品の鑑賞及び作家の歴史、使用技法を説明する。	第1回レポート配布 授業最終日まで
3～4 スクーリング 11/25		第2回スクーリング 遠近法基礎1	遠近法の技術を知る。 1点透視図法の基礎を学ぶ	第2回レポート配布 授業最終日まで
5～6 スクーリング 12/2		第3回スクーリング 遠近法基礎2	遠近法の技術を知る。 1点透視図法の基礎を学ぶ 2点透視図法の基礎を学ぶ 3点透視図法の基礎を学ぶ	第3回レポート配布 授業最終日まで
7～8 スクーリング 12/9		第4回スクーリング 遠近法応用	学んだ技術を使って身の回りにある 環境を遠近法を使って描く	レポートについての質疑応答
9～10 学習支援 12/16		総復習	遠近法の応用 消失点の考え方と数について	第1回～第3回 レポートの回収

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　後期2ターム

教科	科目		担当者	
芸術	美術ⅠSb	単位数：　単位1	谷川　竜次	

指導目標
芸術に親しみ、理解を深めるため、世界の美術を鑑賞し、作家のエピソードや美術作品の鑑賞を行う。鉛筆デッサンをする。明暗を考えた絵を描き着色する。
美術の幅広い創造活動を通じて、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現活動と
鑑賞の能力を伸ばす。

学数支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	光村図書 美術Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	日本文教出版 表現と技法
レポート	全　3　回	合格枚数　　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習内容		レポート （締切期日）
1～2 学習支援 11/19		第1回スクーリング オリエンテーション 明暗のスケール	美術Ⅰ受講上の心得と第1～５回までの内容を説明する。美術実習制作の楽しさを理解させる。 グラデーション演習 明度による色彩基礎 遠近法について	第1回レポート配布 授業最終日まで
3～4 スクーリング 11/26		第2回スクーリング デッサン　植木鉢 前半	目の前にある植木鉢を写実的に形をとらえる。 進学入試での心構えと対策 合格作品の鑑賞 デッサン　鉛筆画　制作	第2回レポート配布 授業最終日まで
5～6 スクーリング 12/3		第3回スクーリング デッサン　植木鉢 後半 色彩基礎演習 基本的な色彩理論	モノトーンの効果を理解しデッサンの技法を修得し平面の紙であるが立体的に表現する。 デッサン　鉛筆画　制作 色彩・配色の基礎知識を身につける。 （色の三要素・三原色・補色・トーンなど） 色彩・配色によるグラデーション	第3回レポート配布 授業最終日まで
7～8 スクーリング 12/10		第4回スクーリング トランスペアレンシー構成 色彩＋線の構成	形体が重なることによって新しい形を生み出し色彩によって美しく表現する。 トランスペアレンシー構成 色彩＋線の構成からの可能性	レポートについての質疑応答
9～10 学習支援 12/17		総復習	着色の応用 制作案の組み立て方 表現方法と素材の選択	第1回～第3回 レポートの回収

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　後期　２ターム

教科	科目		担当者
芸術	書道Ⅰｓａ　１Ｇ	単位数：　1単位	木村　光彦

指導目標　書道の多様な書体を学ぶ中に、篆書体を理解し、篆刻の文化を学習し、篆書体を石に刻むことを目標とする。
①篆書体を学ぶ。
②篆刻の歴史と文化を学ぶ。
③印材(石)に篆書を写し印刀で刻む。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	書1
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　３　回	合格枚数　３　枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月19日　　１限目 オリエンテーション 篆刻について学ぶ。 篆刻に必要な用具の説明。 篆刻に使われる篆書体を学ぶ。	11月26日　１限目 白文か朱文で彫るかを決め、篆書体を書く。	第一回レポート 『篆刻を学ぼう』 締切日12月18日
2		11月19日　　２限目 篆書体を学ぶ。篆書体を書き印材に写し印刀で彫る。	11月26日　　２限目 篆書体を書き印材に写す。	第二回レポート 「篆書体を書く」 締切日12月18日
3		12月17日　　１限目 印泥と印箋の説明。	12月3日　１限目 印刀の使い方と彫り方を学ぶ。	第三回レポート 「印箋に完成印を押す」 締切日12月18日
4		12月17日　　２限目 印箋に篆刻を押す。	12月3日　　２限目 印刀で篆刻を彫る。	
5			12月10日　　１限目 篆刻を試し押しする。	
6			12月10日　２限目 補刀をする。	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　後期　２ターム

教科	科目		担当者
芸術	書道Ⅰsb　1G	単位数：　1　単位	木村　光彦

指導目標　書道の幅広き活動をとおして、書に関する見方、考え方をはたらかせ、質、能力を育成することを目標とする。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	書Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：　4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全　3　回	合格枚数　3枚		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月18日　1限目 オリエンテーション。 書写から書道へ。 書の古典の学び方。書体の変遷について学ぶ。	11月25日　1限目 古典における唐の四大家の楷書を学ぶ。	第一回レポート 「書写から書道へ」 「唐の四大家」 12月18日締め切り
2		11月18日　2限目 書写と書道の共通性と相違点、用具用材の使い方をりかいする。書の古典について学ぶ。	11月25日　2限目 唐の四大家の楷書の特徴、書風を学ぶ。欧陽詢の楷書を臨書する。	第二回レポート 「九成宮醴泉銘」の臨書 「顔氏家廟碑」の臨書 12月18日締め切り
3		12月16日　1限目 創作作品を学ぶ。	12月2日　1限目 顔真卿と楮遂良の楷書の理論を学ぶ。	第三回レポート 「蘭亭序」の臨書 「風信帖」の臨書 12月18日締め切り
4		12月16日　2限目 創作作品を書く。	12月2日　2限目 顔真卿の楷書を臨書する。楮遂良の楷書を臨書する。	
5			12月9日　1限目 王羲之の「蘭亭序」を臨書する。	
6			12月9日　2限目 空海の「風信帖」を臨書する。	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　1グループ後期2ターム

教科	科目		担当者
芸術	芸術鑑賞Sa	単位数：　単位1	谷川　竜次

指導目標
芸術に親しみ、理解を深めるため、美術館に行き、文化財や美術作品の鑑賞の仕方を学ぶ

学数支援授業	あり	授業数：全1回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×5	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	スクーリング（学習内容）		レポート（締切期日）
1 学習支援 11/14		第1回スクーリング オリエンテーション 鑑賞方法と注意事項	受講上の心得と美術館での鑑賞上の注意、今回の展示内容までを説明する。	なし
2～6 スクーリング 11/21		第２回スクーリング 現地集合 美術館を楽しみながら学習 現地解散	美術館会場の空間の特性を理解し、会場における鑑賞者の気持ちや行動を考えた展示位置、作品の特性にあった照明の当て方も鑑賞を行う。また、会場における鑑賞者の気持ちや行動も観察する。	感想・気になった作品 作家についてピックアップ 3枚（翌日提出）

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　　2グループ後期2ターム

教科	科目		担当者
芸術	芸術鑑賞Sa	単位数：　単位1	谷川　竜次

指導目標
芸術に親しみ、理解を深めるため、美術館に行き、文化財や美術作品の鑑賞の仕方を学ぶ

学数支援授業	あり	授業数：全1回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×5	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	スクーリング（学習内容）		レポート（締切期日）
1 学習支援 11/14		第1回スクーリング オリエンテーション 鑑賞方法と注意事項	受講上の心得と美術館での鑑賞上の注意、今回の展示内容までを説明する。	なし
2～6 スクーリング 11/28		第２回スクーリング 現地集合 美術館を楽しみながら学習 現地解散	美術館会場の空間の特性を理解し、会場における鑑賞者の気持ちや行動を考えた展示位置、作品の特性にあった照明の当て方も鑑賞を行う。また、会場における鑑賞者の気持ちや行動も観察する。	感想・気になった作品 作家についてピックアップ 3枚（翌日提出）

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校　　後期２ターム

教科	科目		担当者
書道	ペン字演習　1G	単位数：　２単位	木村　光彦

指導目標　自ら書く喜びを知り、硬筆書写技能検定３級合格を目指して取り組む意欲を育成する。日常生活の様々な場面で、目的に応じたペン字表現があることを学ぶ。

学習支援授業	あり	授業数：全4回	教科書・学習図書	
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：　4　時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	硬筆書写技能検定合格のポイント　日本習字普及協会
レポート	全　3　回	合格枚数　3　枚		
単位認定試験	なし		評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月20日　1限目 ・漢字の部首の名称 ・漢字(楷書)の筆順	11月27日　1限目 速書きで文書を書く。	第一回レポート 「技能検定第７問・第８問」 12月19日締め切り
2		11月20日　2限目 ・漢字を構成している部首の名称を学ぶ。 ・教育漢字と常用漢字の筆順を学ぶ。	11月27日　2限目 漢字を楷書、行書で書く。	第二回レポート 「技能検定第３問・第４問」 12月19日締め切り
3		12月18日　1限目 ・はがきの宛名書きを学ぶ.	12月4日　1限目 正しい漢字を学ぶ	第三回レポート 「技能検定第5問・第６問」 12月19日締め切り
4		12月18日　2限目 ・掲示物を書く	12月4日　2限目 ・横書きの漢字仮名交じり文を、字の大きさや行間、全体の構成に注意して書く。	
5			12月11日　1限目 縦書きの漢字仮名交じり文を、字の大きさや行間、全体の構成に注意して書く。	
6			12月11日　2限目 草書を学ぶ	

2024年度後期２ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	家庭基礎01	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	東京書籍 「家庭基礎 自立・共生・創造」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/19（火）3限 ■「家庭基礎」を学習するにあたって ■第１章　生涯を見通す	11/26（火）3限 ■第３章　子どもと共に育つ	第１回目レポート 11/22（金）
2		11/19（火）4限 ■第２章　人生をつくる	11/26（火）4限 ■第４章　超高齢社会を共に生きる ■第５章　共に生き、共に支える	第２回目レポート 11/29（金）
3		12/17（火）3限 ■総復習	12/3（火）3限 ■第６章　食生活をつくる ■第７章　衣生活をつくる	第３回目レポート 12/6（金）
4			12/3（火）4限 ■第８章　住生活をつくる	第４回目レポート 12/13（金）
5			12/10（火）3限 ■第９章　経済生活を営む	
6			12/10（火）4限 ■第10章　持続可能な生活を営む ■第11章　これからの生活を創造する ■レポート支援	
			単位認定試験：12/17（火）4限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　1～4回 スクーリング 1～6回	

2024年度後期２ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	家庭基礎02	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	東京書籍 「家庭基礎 自立・共生・創造」
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/20（水）1限 ■「家庭基礎」を学習するにあたって ■第１章　生涯を見通す	11/27（水）1限 ■第３章　子どもと共に育つ	第１回目レポート 11/23（土）
2		11/20（水）2限 ■第２章　人生をつくる	11/27（水）2限 ■第４章　超高齢社会を共に生きる ■第５章　共に生き、共に支える	第２回目レポート 11/30（土）
3		12/18（水）1限 ■総復習	12/4（水）1限 ■第６章　食生活をつくる ■第７章　衣生活をつくる	第３回目レポート 12/7（土）
4			12/4（火）2限 ■第８章　住生活をつくる	第４回目レポート 12/14（土）
5			12/11（水）1限 ■第９章　経済生活を営む	
6			12/11（水）2限 ■第10章　持続可能な生活を営む ■第11章　これからの生活を創造する ■レポート支援	
			単位認定試験：12/18（水）2限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　　1～4回 スクーリング 1～6回	

2024年度後期２ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	調理01	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)調理の基礎、献立作成及び様式別調理などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
(2)食生活の現状から調理に関する課題を発見し、調理を通して食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)調理の面から食生活の充実向上を目指して自ら学び、創造的な調理に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	実教出版 『調理BOOK』
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/14（木）1限 ■「調理」を学習するにあたって ■調理の基礎	11/21（木）1限 ■様式別の献立と調理 ■中華料理	第１回目レポート 11/18（月）
2		11/14（木）2限 ■献立作成	11/21（木）2限 ■様式別の献立と調理 ■中華料理	第２回目レポート 11/25（月）
3		12/12（木）1限 ■総復習	11/28（木）1限 ■様式別の献立と調理 ■日本料理　～プロから学ぶ～	第３回目レポート 12/2（月）
4			11/28（木）2限 ■様式別の献立と調理 ■日本料理　～プロから学ぶ～	第４回目レポート 12/9（月）
5			12/5（木）1限 ■様式別の献立と調理 ■西洋料理	
6			12/5（木）2限 ■様式別の献立と調理 ■西洋料理 ■レポート支援	
			単位認定試験：12/12（木）2限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　1～4回 スクーリング 1～6回	

2024年度後期２ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科　　目		担当者
家庭	服飾手芸01	単位数：２単位	糸賀　桂子

指導目標
(1)手芸の種類と特徴及び変遷、各種手芸の技法などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
(2)手芸の美的価値及び製作工程に関する課題を発見し、手芸品の製作と服飾への活用を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)手芸品の製作を目指して自ら学び、創造的な製作と服飾への活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	実教出版 『ファッション造形』
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験30％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/15（金）4限 ■「服飾手芸」を学習するにあたって ■タペストリー製作t等を通して色々な手芸方法を学ぶ	11/22（金）4限 ■タペストリー製作 ②平織Ⅱ	第１回目レポート 11/18（月）
2		11/15（金）5限 ■タペストリー製作 ①平織Ⅰ	11/22（金）5限 ■タペストリー製作 ③平織Ⅲ ④飾りⅠ	第２回目レポート 11/25（月）
3		12/13（金）4限 ■タペストリー製作 ⑦まとめ ■総復習	11/29（金）4限 ■タペストリー製作 ⑤飾りⅡ	第３回目レポート 12/2（月）
4			11/29（金）5限 ■タペストリー製作 ⑥飾りⅢ	第４回目レポート 12/9（月）
5			12/6（月）4限 ■染色Ⅰ	
6			12/6（金）5限 ■染色Ⅱ ■レポート支援	
			単位認定試験：12/13（金）5限 試験範囲：学習支援授業 1～3回 レポート　　1～4回 スクーリング 1～6回	

2024年度後期2ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
家庭	保育基礎01	単位数：２単位	長嶋　香里

指導目標
(1)保育の意義や方法、子どもの発達や生活の特徴及び子どもの福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
(2)子どもを取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)子どもの健やかな発達を目指して自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	教育図書 保育基礎　ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全４回	合格枚数４枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 30%以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月19日（火）1限 ■「保育基礎」を学習するにあたって ■１章　保育の環境 ■２章　乳幼児の発育と環境 １，乳幼児の発育 ２，乳幼児の生理的特徴	11/26（火）1限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	第1回レポート11/29
2		11/19（火）2限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	11/26（火）2限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	第2回レポート11/29
3		12/17（火）1限 総復習	12/3（火）1限 ■１章　子どもの保育 ■４章　子どもの福祉 ■５章　子どもの文化	第3回レポート12/9
4			12/3（火）2限 ■１章　子どもの保育 ■４章　子どもの福祉 ■５章　子どもの文化	第4回レポート12/9
5			12/10（火）1限 ■３章　子どもの生活 １、子どもの食事 ２，子どもの衣服と寝具 ３，子どもの健康と安全	
6			12/10（火）2限 ■３章　子どもの生活 １、子どもの食事 ２，子どもの衣服と寝具 ３，子どもの健康と安全	
			単位認定試験：（12/17（火）2限） 試験範囲は レポート第1回～第4回、 授業課題シート①～④	

2024年度後期2ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
家庭	保育基礎02	単位数：２単位	長嶋　香里

指導目標
(1)保育の意義や方法、子どもの発達や生活の特徴及び子どもの福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
(2)子どもを取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3)子どもの健やかな発達を目指して自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	教育図書 保育基礎　ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全４回	合格枚数４枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 30％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月20日（水）3限 ■「保育基礎」を学習するにあたって ■１章　保育の環境 ■２章　乳幼児の発育と環境 １，乳幼児の発育 ２，乳幼児の生理的特徴	11/27（水）3限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	第1回レポート11/29
2		11/20（水）4限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	11/27（水）4限 ■２章　乳幼児の発育と環境 ３，乳幼児の発達の特性 ■３章　子どもの生活 １、子どもの健康と生活	第2回レポート11/29
3		12/18（水）3限 総復習	12/4（水）3限 ■１章　子どもの保育 ■４章　子どもの福祉 ■５章　子どもの文化	第3回レポート12/9
4			12/4（水）4限 ■１章　子どもの保育 ■４章　子どもの福祉 ■５章　子どもの文化	第4回レポート12/9
5			12/11（水）3限 ■３章　子どもの生活 １、子どもの食事 ２，子どもの衣服と寝具 ３，子どもの健康と安全	
6			12/11（水）4限 ■３章　子どもの生活 １、子どもの食事 ２，子どもの衣服と寝具 ３，子どもの健康と安全	
			単位認定試験：（12/18（水）4限） 試験範囲は レポート第1回～第4回、 授業課題シート①～④	

2024年度後期2ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
家庭	家庭基礎12	単位数：２単位	長嶋　香里

指導目標
(1)人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	東京書籍 家庭基礎　自立・共生・創造
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴			副教材	なし
レポート	全4回	合格枚数4枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験３０％以上	評定	5段階評価

	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11/18（月）1限 ■「家庭基礎」を学習するにあたって ■第１章　生涯を見通す ■第２章　人生をつくる	11/25（月）1限 ■第３章　子どもと共に育つ	第１回レポート　11/29
2		11/18（月）2限 ■第９章　経済生活を営む ■第１０章　持続可能な生活を営む	11/25（月）2限 ■第４章　超高齢社会を共に生きる ■第５章　共に生き、共に支える	第２回レポート　11/29
3		12/16（月）1限 総復習	12/2（月）1限 ■第８章　住生活をつくる	第３回レポート　12/13
4			12/2（月）2限 ■第７章　衣生活をつくる	第４回レポート　12/13
5			12/9（月）1限 ■第６章　食生活を通る	
6			12/9（月）2限 ■第６章　食生活を通る ■レポート支援	
			単位認定試験：（12/16（月）2限） 試験範囲は学習支援授業1回～3回、レポート第1回～第4回、スクーリング第1回～第6回、その際のノート全て	

2024年度　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
福祉	社会福祉基礎	単位数：　2　単位	立川　久美子

（1）多様化する時代のライフスタイルを理解するとともに社会福祉及び関連の制度が自らの生活と深く関わっていることを理解する。
（2）社会福祉に関する基礎的な知識を習得し現代社会における社会福祉の意義や役割を理解するとともに、人間としての尊厳の認識を深める。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	実教出版社会福祉基礎
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全6回	合格枚数　6　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合40 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		・「社会福祉基礎を学習するにあたって ・社会福祉基礎（概論） 11/15（金）1限	社会福祉基礎の基礎的理解① 11/22（金）1限	11/22(金)
2		・生活と福祉（概論） ・高齢者、障がい者福祉（概論）11/15（金）2限	社会福祉基礎の基礎的理解② 11/22（金）2限	11/22(金)
3		総復習12/13（金）1限	社会福祉の理念と意義 11/29（金）1限	11/29(金)
4			高齢者福祉と介護保険制度 11/29（金）2限	11/29（金）
5			障がい者福祉 12/6（金）1限	12/6（金）
6			人間関係とコミュニケーション 12/6（金）2限	12/6（金）
			単位認定試験：（12/13（金）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第6回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　後期2ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報Ⅰ　1G	単位数：　2　単位	片山　蓮

指導目標

(1)情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や，情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響，情報に関する法律やマナーについて情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し，情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付ける。

(2)様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

(3)情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与しようとする態度を深める。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 情報Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①11/19（火）３限 ・初回ガイダンス ・情報とメディア	③11/26（火）３限 ・情報のデジタル表現	第1回レポート課題 11/24(日)23:59〆切
2		②11/19（火）４限 ・情報社会における法とセキュリティ ・情報技術が社会に及ぼす影響	④11/26（火）4限 ・コミュニケーション手段の発展と特徴 ・情報デザイン ・プレゼンテーション	第2回レポート課題 12/1(日)23:59〆切
3		⑨12/17（火）3限 ・総復習 ・テスト対策	⑤12/3（火）3限 ・コンピュータのしくみ	第３回レポート課題 12/8(日)23:59〆切
4			⑥12/3（火）4限 ・プログラミング ・モデル化とシミュレーション	第4回レポート課題 12/15(日)23：59〆切
5			⑦12/10（火）3限 ・ネットワークのしくみ	
6			⑧12/10（火）4限 ・データベース ・データの分析	**レポート課題最終締切日 12/16（月）16:00〆切**
			単位認定試験：（⑩12/17（火）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　後期2ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報Ⅰ　2G	単位数：　2　単位	片山　蓮

指導目標

(1)情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や，情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響，情報に関する法律やマナーについて情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し，情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付ける。

(2)様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

(3)情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与しようとする態度を深める。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 情報Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①11/14（木）3限 ・初回ガイダンス ・情報とメディア	③11/21（木）3限 ・情報のデジタル表現	第1回レポート課題 11/19(火)23:59〆切
2		②11/14（木）4限 ・情報社会における法とセキュリティ ・情報技術が社会に及ぼす影響	④11/21（木）4限 ・コミュニケーション手段の発展と特徴 ・情報デザイン ・プレゼンテーション	第2回レポート課題 11/26(火)23:59〆切
3		⑨12/12（木）3限 ・総復習 ・テスト対策	⑤11/28（木）3限 ・コンピュータのしくみ	第３回レポート課題 12/3(火)23:59〆切
4			⑥11/28（木）4限 ・プログラミング ・モデル化とシミュレーション	第4回レポート課題 12/10（火)23：59〆切
5			⑦12/5（木）3限 ・ネットワークのしくみ	
6			⑧12/5（木）4限 ・データベース ・データの分析	**レポート課題最終締切日 12/11(水)16：00〆切**
			単位認定試験：（⑩12/12（木）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　後期2ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報Ⅰ　3G	単位数：　2　単位	片山　蓮

指導目標
(1)情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や，情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響，情報に関する法律やマナーについて情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解し，情報と情報技術を適切に活用するために必要な技能を身に付ける。
(2)様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え，複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や，問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
(3)情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し，その発展に寄与しようとする態度を深める。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	数研出版 情報Ⅰ
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60％以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①11/15（金）3限 ・初回ガイダンス ・情報とメディア	③11/22（金）3限 ・情報のデジタル表現	第1回レポート課題 11/20(水)23:59〆切
2		②11/15（金）4限 ・情報社会における法とセキュリティ ・情報技術が社会に及ぼす影響	④11/22（金）4限 ・コミュニケーション手段の発展と特徴 ・情報デザイン ・プレゼンテーション	第2回レポート課題 11/27(水)23:59〆切
3		⑨12/13（金）3限 ・総復習 ・テスト対策	⑤11/29（金）3限 ・コンピュータのしくみ	第３回レポート課題 12/4(水)23:59〆切
4			⑥11/29（金）4限 ・プログラミング ・モデル化とシミュレーション	第4回レポート課題 12/11(水)23:59〆切
5			⑦12/6（金）3限 ・ネットワークのしくみ	
6			⑧12/6（金）4限 ・データベース ・データの分析	**レポート課題最終締切日 12/12（木）16:00〆切**
			単位認定試験：（⑩12/13（金）4限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回，	

2024年度　通信教育実施計画　後期２ターム向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報演習bエクセル1G	単位数：　2　単位	片山　蓮

指導目標

（1）情報の集計と分析について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。

（2）情報産業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

（3）職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指して自ら学び，情報産業の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①11/20（水）1限 ・ガイダンス ・Excelとは 基本操作,表計算ソフト （パソコンガイダンス）	③11/27（水）1限 ・Excelの基本操作 オートフィル ワークシートの編集	第１回レポート課題 11/25（月）23:59〆切
2		②11/20（水）2限 ・Excelとは 基本操作,表計算ソフト	④11/27（水）2限 ・Excelの基本操作 オートフィル ワークシートの編集	第2回レポート課題 12/2（月）23:59〆切
3		⑨12/18（水）1限 ・総復習 ・試験対策	⑤12/4（水）1限 ・数式作成 四則演算 関数	第3回レポート課題 12/9（月）23:59〆切
4			⑥12/4（水）2限 ・数式作成 四則演算 関数 表示形式の変更	第4回レポート課題 12/16（月）23:59〆切
5			⑦12/11（水）1限 ・グラフ ・データベース ・行、列の検索	
6			⑧12/11（水）2限 ・グラフ ・データベース ・行、列の検索	**レポート課題最終締切日 12/17（火）16:00〆切**
			単位認定試験：（12/18（水）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024年度　通信教育実施計画　後期２ターム向陽台高等学校

教科	科目		担当者
情報	情報演習bエクセル2G	単位数：　2　単位	片山　蓮

指導目標

（1）情報の集計と分析について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。

（2）情報産業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

（3）職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指して自ら学び，情報産業の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全3回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×6	合格時間数：4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全　4　回	合格枚数　4　枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合60 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		①11/18（月）1限 ・ガイダンス ・Excelとは 基本操作,表計算ソフト （パソコンガイダンス）	③11/25（月）1限 ・Excelの基本操作 オートフィル ワークシートの編集	第１回レポート課題 11/21（木）23:59〆切
2		②11/18（月）2限 ・Excelとは 基本操作,表計算ソフト	④11/25（月）2限 ・Excelの基本操作 オートフィル ワークシートの編集	第2回レポート課題 11/28（木）23:59〆切
3		⑨12/16（月）1限 ・総復習 ・試験対策	⑤12/2（月）1限 ・数式作成 四則演算 関数 表示形式の変更	第3回レポート課題 12/5（木）23:59〆切
4			⑥12/2（月）2限 ・数式作成 四則演算 関数 表示形式の変更	第4回レポート課題 12/12（木）23:59〆切
5			⑦12/9（月）1限 ・グラフ ・データベース ・行、列の検索	
6			⑧12/9（月）2限 ・グラフ ・データベース ・行、列の検索	**レポート課題最終締切日 12/13（金）16:00〆切**
			単位認定試験：（12/16（月）2限） 試験範囲は　学習支援授業第1回～第3回、 レポート第1回～第4回 スクーリング第1回～第6回	

2024 年度　後期2ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
商業	ビジネス・コミュニケーション	単位数：2 単位	堀川　健児

指導目標

(1)ビジネスにおけるコミュニケーションについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
(2)ビジネスにおけるコミュニケーションに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
(3)ビジネスを円滑に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスにおいてコミュニケーションを図ることに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

学習支援授業	あり	授業数：全 3 回	教科書・学習図書	実務出版 ビジネス・コミュニケーション
スクーリング	1 単位時間 × 6	合格時間数： 4 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 6 回	合格回数 6 回		
単位認定試験	あり	単位認定試験	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		・組織の構造と意思決定の関係を理解する。 ・業務の適切な進行方法やそれを実践する重要性を理解する。 ・業務の効率化に必要なスケジュール管理方法を理解する。 第1日目　3限目	・場面に応じた挨拶やお辞儀を理解し、実践する。 ・身だしなみ・表情・身のこなしなどを理解し、実践する。 ・敬語やコミュニケーションの言葉など、適切な言葉使いを理解し、実践する。 ・名刺交換の方法と紹介のルールを理解し、実践する。 第2日目　3限目	11月27日（水） No.1,2
2		・社会人としての心構えと良好な人間関係を築く必要性を理解する。 ・人的ネットワークや顧客との信頼関係を構築することの重要性を理解する。 第1日目　4限目	・訪問・来客の対応などを理解し、実践する。 ・電話対応における適切なコミュニケーションを理解し、実践する。 ・席次のマナーについて、場所や立場に応じた適切な行動を理解し、実践する。 第2日目　4限目	12月4日（水） No.3,4 (9/29)
3		・市場の国際化、ビジネスシーンの国際化について理解する。 ・ノンバーバルコミュニケーションの重要性について理解する。 第5日目　3限目	・冠婚葬祭の基礎知識、贈答、慶事、弔辞などのマナーについて、場所や立場に応じた適切な行動を理解する。 ・食事のマナーの基本、西洋料理・日本料理・中国料理・立食スタイルでのマナーについて、場所や立場に応じた適切な行動を理解する。 ・効果的な接客に必要な知識や態度について理解する。 ・ホスピタリティについて理解し外国人に対する接客の注意点について考慮する。 第3日目　3限目	12月11日（水） No.5,6
4			ビジネスコミュニケーションの役割と種類を学習し、その重要性を理解する。 ・ﾋﾞｼﾞﾈｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの場面と心得を理解する。 ・論理的な考え方とビジネスにおけるフレームワークを理解する。 第3日目　4限目	
5			・ディベートの方法を理解し、主体的に活動に参加する。 ・ディスカッションの方法や意義を理解し、討論することが出来る。 ・プレゼンテーションを使い、分かりやすい発表を行うことが出来る。 ・交渉、言情対応など場面に応じた適切な行動を理解し、実践する。 ・店頭やネットショップ、ワークショップにおける効果的な商品説明について理解する。 ・ソーシャルメディアによる情報発信の有用性と注意点について理解する。 第4日目　3限目	
6			・会議の目的と種類、基本的な流れや会場運営、議事の進め方や議事録の作成方法などについて理解する。 ・文書の種類と内容、社外文書・社内文書の作成方法、電子メールの利用、はがきや封筒の書き方や郵便物の特殊なサービスについて理解する。 第4日目　4限目	
			単位認定試験：第5日目　4限目	

2024 年度　後期2ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
美容	アロマテラピー	単位数：1 単位	藤原　陽子

指導目標

アロマテラピーは、植物の香りを使い、心身と整えていく自然療法で、本スクーリングでは安全性を高め、より快適な香りの役割について学ぶ。また、アロマテラピーの心理的な効果を利用した香りづかいを実践していくための心理的な効果やイメージについても学ぶ。
生活の「衣食住」に大変深く関わっている香りを理解し、活かしていくことで「心」を豊かにし、生活の質を高めていくこと。さらには、社会福祉にも役立てる。

学習支援授業	なし		教科書・学習図書	プリント
スクーリング	1 単位時間 × 4	合格時間数：1 時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全 4 回	合格回数 1 回		
単位認定試験	なし	単位認定試験 評価割合50%	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1			11月20日（水）3限 ＜インテリアデザインと色彩 インテリアスタイルと色彩＞ ・利用者や利用目的に応じて一般住宅のインテリアの色彩について学ぶ。 ・主な室内様式について形や素材、色について学ぶ。	No.1
2			11月20日（水）4限 ＜インテリアと照明　　色彩心理＞ ・実用性と演出性を兼ね備えた照明について、それぞれの住空間における効果について学ぶ。 ・色の感情効果やイメージ、潜在力について学ぶ。	No.2
3			11月20日（水）5限 ＜部屋を大きく見せる工夫 インテリアカラープランニング＞ ・部屋の使用目的や利用者を設定してインテリアイメージの決め色彩や素材を計画する。	No.3
4			11月20日（水）6限 ＜総まとめ＞ インテリアカラープランニング	No.4

2024年度　後期2ターム　通信教育実施計画　向陽台高等学校

教科	科目		担当者
美容	理美容技能	単位数：2単位	小川　忠和・八鍬　大地

指導目標

カラーの原理、種類、色の違いによる見え方、印象を知る。理美容の楽しさを理解しよう。

学習支援授業	あり	授業数：全2回	教科書・学習図書	
スクーリング	1単位時間 × 12	合格時間数：8時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	なし
レポート	全4回	合格回数4回		
単位認定試験	なし	単位認定試験	評定	認定のみ

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月15日（金） 3限 ヘアーカラー概論 テキスト、パワーポイントを使い、ヘアカラーの知識や歴史　カラーによる印象の違いについて	11月22日（金） 1限 ウィッグを使用し、カラー剤を塗布	No.1
2		11月15日（金） 4限 ヘアーカラー概論 テキスト、パワーポイントを使い、ヘアカラーの知識や歴史　カラーによる印象の違いについて	11月22日（金） 2限 ウィッグを使用し、カラー剤を塗布	No.2
3			11月22日（金） 3限 ウィッグを使用し、カラー剤を塗布	No.3
4			11月22日（金） 4限 ウィッグを使用し、カラー剤を塗布	No.4
5			11月22日（金） 5限 ウィッグを使用し、カラー剤を塗布	
6			11月22日（金） 6限 ウィッグを使用し、カラー剤を塗布	
7			11月29日（金） 1限 編み込みの種類を実際に体験 カット・ワンレングススタイルをウィッグを使用し、体験	
8			11月29日（金） 2限 編み込みの種類を実際に体験 カット・ワンレングススタイルをウィッグを使用し、体験	
9			11月29日（金） 3限 編み込みの種類を実際に体験 カット・ワンレングススタイルをウィッグを使用し、体験	
10			11月29日（金） 4限 編み込みの種類を実際に体験 カット・ワンレングススタイルをウィッグを使用し、体験	
11			11月29日（金） 5限 編み込みの種類を実際に体験 カット・ワンレングススタイルをウィッグを使用し、体験	
12			11月29日（金） 6限 編み込みの種類を実際に体験 カット・ワンレングススタイルをウィッグを使用し、体験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　後期２ターム　（国語）

教科	科目		担当者
教養	進学国語　現代文ｄ	単位数：　２　単位	平田匠・佐野安俊

指導目標

大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する。評論文の読解の仕方をマスターする。小説の3要素（場面・人物・出来事）を意識し、心情を正確に読み解きを行う事を目標とする。

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月14日(木)1時間目 ①ガイダンス・評論文①（現代文）	11月21日(木)1時間目 ③評論文２（現代文）	第１回 11月21日(木)
2		11月14日(木)2時間目 ②評論文１（現代文）	11月21日(木)2時間目 ④評論文２（現代文）	第２回 11月28日(木)
3			11月28日(木)1時間目 ⑤物語文（現代文）	第３回 12月5日(木)
4			11月28日(木)2時間目 ⑥物語文（現代文）	
5			12月5日(木)1時間目 ⑦評論文３（現代文）	
6			12月5日(木)2時間目 ⑧評論文３（現代文）	
7		12月12日(木)1時間目 ⑨まとめ（現代文）	12月12日(木)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　後期２ターム　（国語）

教科	科目		担当者
教養	進学国語　古文ｄ	単位数：　２　単位	青野ハル・佐野安俊

指導目標

大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する。文法の知識の助動詞をマスターする。文章を読解できる方法を講義する。

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月15日(金)1時間目 ①ガイダンス・助動詞「き・けり」	11月22日(金)1時間目 ③助動詞「つ・ぬ」	第１回 11月22日(金)
2		11月15日(金)2時間目 ②文章読解「十訓抄」１	11月22日(金)2時間目 ④文章読解「十訓抄」２	第２回 11月29日(金)
3			11月29日(金)1時間目 ⑤助動詞「ず」	第３回 12月6日(金)
4			11月29日(金)2時間目 ⑥文章読解「十訓抄」３	
5			12月6日(金)1時間目 ⑦助動詞「り・たり」	
6			12月6日(金)2時間目 ⑧文章読解「十訓抄」４	
7		12月13日(金)1時間目 ⑨文法知識の助動詞「る・らる」	12月13日(金)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　後期２ターム

教科	科目		担当者
教養	進学数学ｄ	単位数：　２　単位	高嶋伸介・佐野安俊

指導目標

大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する

後期Ⅱタームのスクーリングは、指数対数関数、微分積分、数列、統計的な推測を学習して、共通テストや私立大学の問題の読み方、解き方を少しでもマスターできる事を目標とする。

学数支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　４時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

日	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月20日(水)1時間目 ①ガイダンス	11月27日(水)1時間目 ③微分積分	第１回 11月27日(水)
2		11月20日(水)2時間目 ②指数対数関数	11月27日(水)2時間目 ④微分積分	第２回 12月4日(水)
3			12月4日(水)1時間目 ⑤数列	第３回 12月11日(水)
4			12月4日(水)2時間目 ⑥数列	
5			12月11日(水)1時間目 ⑦統計的な推測	
6			12月11日(水)2時間目 ⑧統計的な推測	
7		12月18日(水)1時間目 ⑨まとめ	12月18日(水)2時間目 ⑩単位認定試験	

2024年度　通信教育指導計画　向陽台高等学校　後期２ターム

教科	科目		担当者
教養	進学英語ｄ	単位数：　2　単位	山崎繁・佐野安俊

指導目標

大学受験を考えている生徒に対して、有名予備校講師が懇切丁寧に、受験に向かってのポイントを教授する。
後期２タームでは、仮定法をしっかり定着できる事を目標とする。

学習支援授業	あり	授業数：全３回	教科書・学習図書	なし
スクーリング	1単位時間×６	合格時間数：　4時間以上		
メディア視聴	なし		副教材	
レポート	全３回	合格枚数　３枚		
単位認定試験	あり	単位認定試験 評価割合 %以上	評定	5段階評価

回	メディア視聴	学習支援授業 （単元・学習内容）	スクーリング （学習内容）	レポート （締切期日）
1		11月19日(火)1時間目 ①ガイダンス	11月26日(火)１時間目 ③仮定法（発展）	第１回 11月26日(火)
2		11月19日(火)2時間目 ②仮定法（基礎）	11月26日(火)２時間目 ④仮定法（発展）	第2回 12月３日(火)
3			12月3日(火)1時間目 ⑤仮定法の構文	第3回 12月10日(火)
4			12月3日(火)2時間目 ⑥仮定法の構文	
5			12月10日(火)1時間目 ⑦仮定法まとめ	
6			12月10日(火)2時間目 ⑧仮定法まとめ	
7		12月17日(火)1時間目 ⑨まとめ	12月17日(火)2時間目 ⑩単位認定試験	